

令和2年度 厚生労働科学研究費補助金
(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業研究事業)
「地域特性に応じた地域・職域連携推進事業の効果的な展開のための研究」
分担研究報告書

NDB データを用いた二次医療圏単位での
特定健診問診項目の指標作成：標準化該当比を用いて

分担研究者 加藤 源太（京都大学医学部附属病院 准教授）
研究協力者 植嶋 大晃（京都大学医学部附属病院 特定助教）

研究要旨

【研究目的】

2019年に改訂された地域・職域連携推進ガイドラインでは、地域全体の健康課題を把握し、地域・職域の関係者が同じ目標に向かって取り組んでいくために、匿名医療情報等（NDB）をはじめとした医療データを活用することの重要性が指摘されている。本研究は、こうした問題意識に基づき、NDBに収載されたデータから、地域・職域連携における健康課題の把握や保健事業の展開等に活用できる客観的な指標の同定を試みることを目的とするものである。

【研究方法】

分担研究者らがこれまでに実施してきた先行研究の知見に基づき、2014年度、2015年度実施分のNDB特定健診データから、二次医療圏協議会での活用に耐えうるよう、問診項目のなかの5項目の質問事項に対し、二次医療圏単位での集計を行った。集計結果の指標化に際しては、横山らによるこれまでの厚労科研の成果を踏まえ、今回は標準化該当比による評価を試みた。

【研究結果】

NDB特定健診データの5項目の質問に対し、対都道府県、及び対全国での二次医療圏単位の標準化該当比を求めることができた。同一都道府県内においても、二次医療圏ごとに標準化該当比に大きな幅がみられる結果となった。一方、両年度において各質問項目への回答状況を比較した限りでは、都道府県内での各二次医療圏の標準化該当比の序列に大きな変動を来たす事例はほとんど確認できなかった。標準化該当比を活用し、NDB特定健診データを用いて二次医療圏別の健康状況に関する指標を導出することが可能であることが示された。

A. 研究目的

従来、都道府県及び二次医療圏においては地域・職域連携推進協議会が設置され、地域保健と職域保健の連携推進を検討する場として機能してきたところではあるが、2019年に改訂された地域・職域連携推進ガイドラインでは、地域全体の健康課題を把握し、地域・職域の関係者が同じ目標に向かって取り組んでいくために、匿名医療情報等（NDB）をはじめとした医療データを活用することの重要性が指摘されている¹。

本研究は、こうした問題意識に基づき、NDBに収録されたデータから、地域・職域連携における健康課題の把握や保健事業の展開等に活用できる客観的な指標の同定を試みることを目的とするものである。

B. 研究方法

（NDBデータの活用）

NDBはレセプト情報および特定健診・特定保健指導情報を含む大規模医療データであり、厚生労働省が2009年より収集を開始しているデータベースである。その悉皆性の高さからNDBは大きな期待を集めるデータであるが、NDBデータ自体は大量のCSVデータの蓄積であり、そのデータをどう扱うかという課題がつきまとう。加えて、地域保健・職域保健の連携を活性化させるための情報を引き出すには、NDBの集計で得られる結果をどう指標として成り立たせ

るか、という課題も存在している。分担研究者においては、令和元年度厚生労働科学特別研究事業「健康寿命の延伸に向けた地域保健と職域保健の連携に資するデータ項目及び分析方法の明確化のための研究」（以後「令和元年度研究」とする）において、2014年度分のNDB特定健診データの特定の質問票項目を二次医療圏単位で指標化する試みを行った。今回、上記研究を発展的に充実させるべく、その他の質問票項目についても2014年度および2015年度のデータを用いて指標化することを行うものである。

（「Z値」から「標準化該当比」へ）

令和元年度研究においては、分担研究者であった横山によるこれまでの厚労科研の成果を踏まえ、Z値による評価を試みた。Z値とは平均が0、標準偏差が1となるように変換した数値のことである。算出に当たっては各都道府県において年齢調整を行って該当割合を算出し、指標としての使いやすさを考慮し、地域間の際を明確に示すことを目的としてZ値を指標として活用した。

ただし、都道府県内の議論においては二次医療圏ごとの地域差が明確に示されることは好ましいが、一方で各都道府県全体として、全国平均からみてどの程度、健康指標において優れている／劣っているのかについても、各都道府県においては関心の高いところである。こうした背景を考慮し、今回の研究においては、指標として「標準化該当比」を用いることとした。なお、標準化該当比を特

定健診のデータ分析に活用する手法についても、同様に横山による解説が公開されている²。

(今回の対象とする調査項目)

本研究では、以下5つの特定健診質問票項目について、対都道府県、及び対全国で、二次医療圏単位で標準化該当比の算出を行った³。

・質問8

現在、たばこを習慣的に吸っている。(※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者) ①はい ②いいえ

・質問9

20歳の時の体重から10kg以上増加している。 ①はい ②いいえ

・質問10

1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施 ①はい ②いいえ

・質問11

日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施 ①はい ②いいえ

・質問12

ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。 ①はい ②いいえ

(倫理面への配慮)

NDBデータの提供を受けるにあつ

ては、「レセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン」を遵守した運用を明記した提供依頼申出を行い、厚生労働省による承諾を得た。またデータ提供を受けるに際しては所属機関における倫理審査での承認が必要であるため、京都大学医の倫理委員会にて申請を行い、承認を得た(R1119-2)。

C. 研究結果

(NDBデータに基づく標準化該当比)

対都道府県、及び対全国で、調査対象とした質問票項目について、2014年度及び2015年度のNDBデータから、二次医療圏別の標準化該当比をグラフ化した。グラフ化においては、縦軸のゼロを「標準化該当比-100」とし、基準集団において期待される該当者数よりも多いのか、少ないのかのパーセントを値として定めた。これにより、対都道府県のグラフでは、都道府県内の期待値よりもどの程度該当者が多いのか/少ないのかを、ゼロ値を上回るか/下回るか、で簡便に確認することが可能となっている。また、対全国のグラフでは、同様に全国水準で見た期待値よりもどの程度該当者が多いのか/少ないのかを、ゼロ値を上回るか/下回るか、で簡便に確認することが可能となっている。結果は本報告末尾の添付資料の如くである。

令和元年度研究と同様に、各質問票項目に対し、都道府県内でも二次医療圏単位で得られた標準化該当比には大きな幅がみられる結果となった。詳細は末尾の

添付資料を参照されたい。

D. 考察

今回の研究では、調査対象とする質問票項目を増やすとともに、対象年度を2014年度と2015年度の複数年とし、両年度で標準化該当比の動向がどう変化したかを比較できるようにした。各質問票項目において両年度の結果を比較した限りでは、一部の例外（例：質問8（喫煙）における滋賀県湖西の女性や兵庫県中播磨の女性、熊本県球磨の女性の上昇、質問11（1日1時間以上の歩行等の運動の実施）における神奈川県横須賀・三浦の男性女性両方の上昇、質問12（歩く速度が速い）における熊本県菊池の男性女性両方の上昇など）を除き、二次医療圏単位の標準化該当比の序列が大きく変わった事例は殆どみられなかった。この結果から、今回取り上げた特定健診の質問票項目の改善に直接影響が及ぶような行動変容は、少なくとも2014年度から2015年度にかけての二次医療圏単位では目立った動きは生じていなかった、と結論付けることもできよう。

令和元年度研究ではZ値を指標として採用したが、その計算にあたっては「各二次医療圏における年齢階級別の質問該当者数」を必要とした。このため、非常に人口規模の小さい地域で、該当者が少なくなるような事例（例：非常に人口の少ない二次医療圏における高齢女性の喫煙者、など）では、受診者の特定可能性を避ける目的で定められた「10未満の数

値はマスクしなければならない」というNDBの公表基準に照らして、生の数値が使用できない個所があった。その結果として、令和元年度研究では、Z値を導き出せない二次医療圏がいくつか発生した。この点、「標準化該当比」の算出では「各二次医療圏における年齢階級別の質問該当者数」が必要なく、結果的にすべての二次医療圏に対して指標を提示することが可能となった。この点も、今回指標として提示した「標準化該当比」をNDBデータ分析時に採用するにあたっての、ひとつのメリットになり得ると考えられる。

今回採用した標準化該当比のグラフは視認性の高い指標であり、多くの人にとって自分たちの地域の健康指標の動向を把握することに役立つことが期待される。一方、単年度で対都道府県、対全国のこれらの指標が大きく変化するとは考えにくい。そのためにも、人々の行動変容に繋がられるような保健医療事業の展開をただ進めていくだけでなく、その成果を今回導いた標準化該当比などの指標を継続的に用いて評価することが、人々の生活習慣改善意欲の向上にとって必要なステップとなってこよう。今回は厚労科研の一環として指標の作成を行ったが、今後NDBを用いたこうした健康指標が継続的に集計され関係者間に迅速かつわかりやすく共有される体制を確保することが、地域・職域連携の更なる推進において益々重要な課題になってくるものと思われる。

E. 結論

NDB 特定健診データを用いて、複数の質問項目に対し、2014 年度及び 2015 年度分データから対都道府県、及び対全国の二次医療圏単位の標準化該当比を導出することができた。同一都道府県内においても、二次医療圏ごとに標準化該当比に大きな幅がみられる結果となった。また、標準化該当比を対全国で算定すると、都道府県内での比較のみならず全国的に見た相対的な健康指標の実現水準を知ることができるなど、NDB 特定健診データから標準化該当比を活用して二次医療圏別の健康状況に関する指標を導出することが可能であることが示された。

参考文献

1. 厚生労働省、地域・職域連携推進ガイドライン
(<https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/000549871.pdf>、2021 年 3 月 1 日確認)。
2. 横山徹爾、地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集
(<https://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/datakatsuyou/>、2021 年 3

月 1 日確認)。

3. 厚生労働省、標準的な健診・保健指導プログラム【平成 30 年度版】
(https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/00_3.pdf、2020 年 8 月 31 日確認)。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

- 1) 加藤源太、植嶋大晃、シンポジウム S.[B7-1]:健康経営と地域・職域連携 NDB 特定健診項目の二次医療圏単位の集計－地域・職域連携推進の基礎資料として－、第 79 回日本公衆衛生学会総会、2020 年 10 月 21 日

H. 知的財産権の出願・取得状況

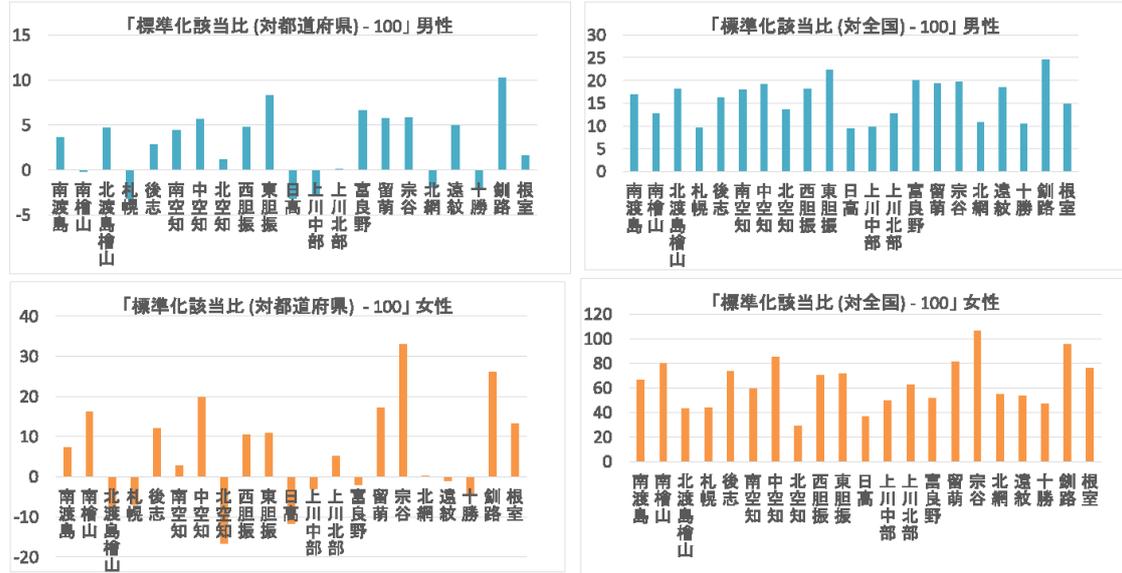
なし

2014年度（平成26年度） 質問8「現在、たばこを習慣に吸っている」

H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

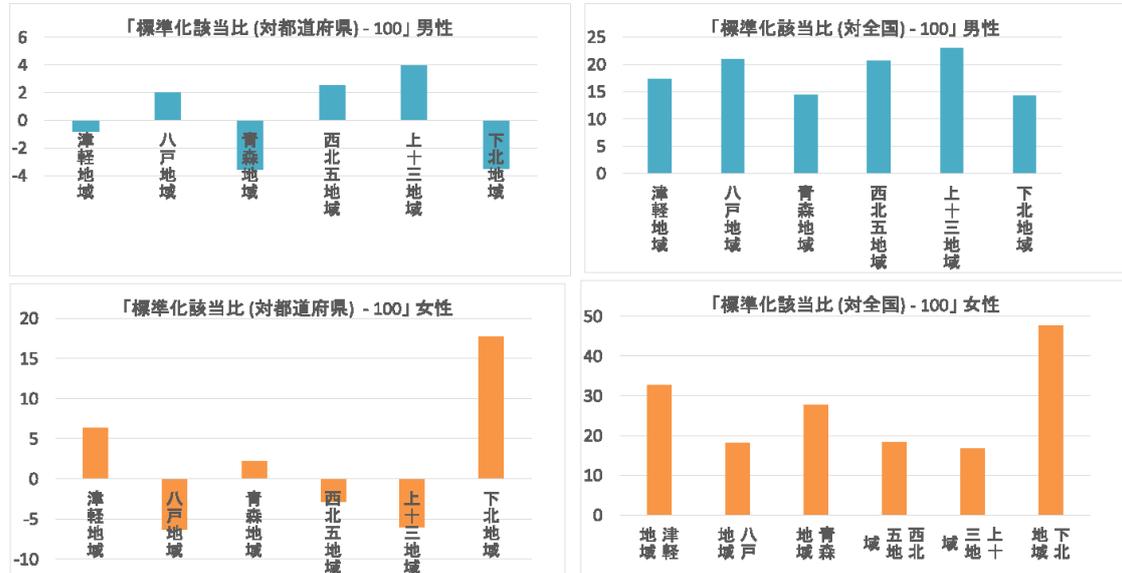
北海道



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

青森県

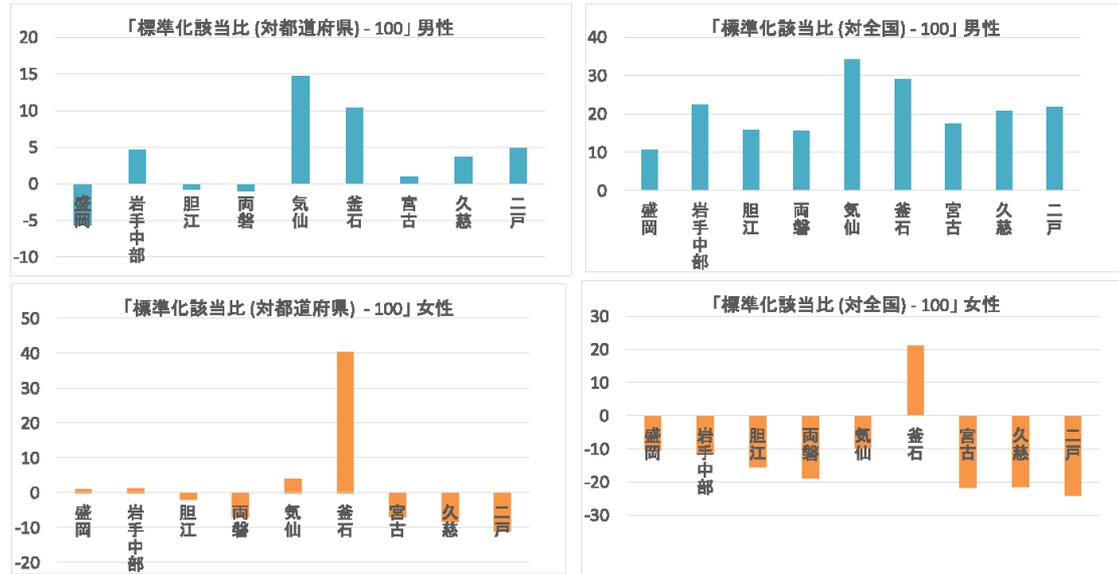


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岩手県

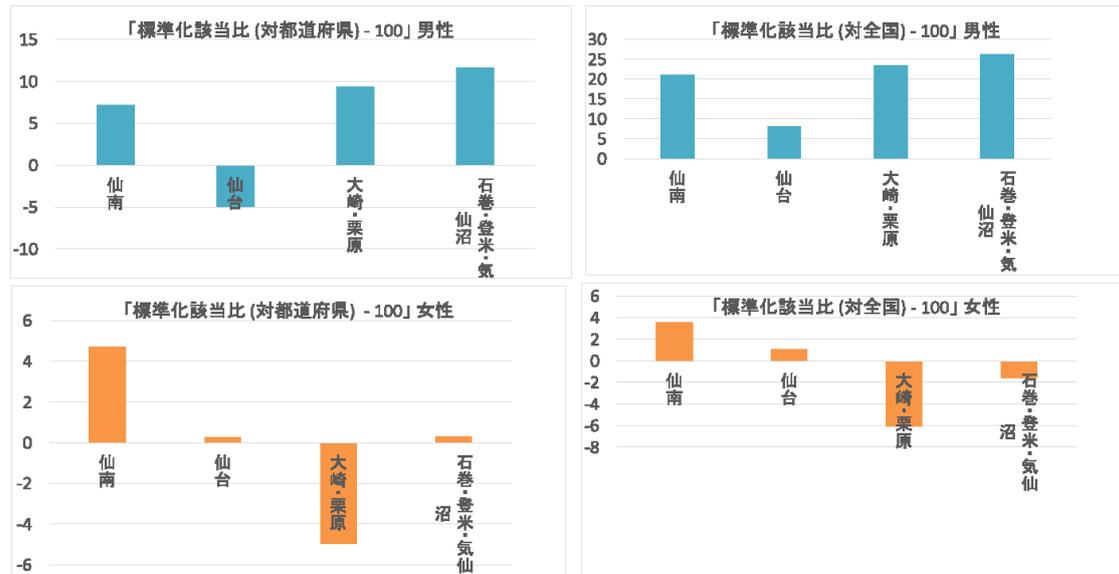


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮城県

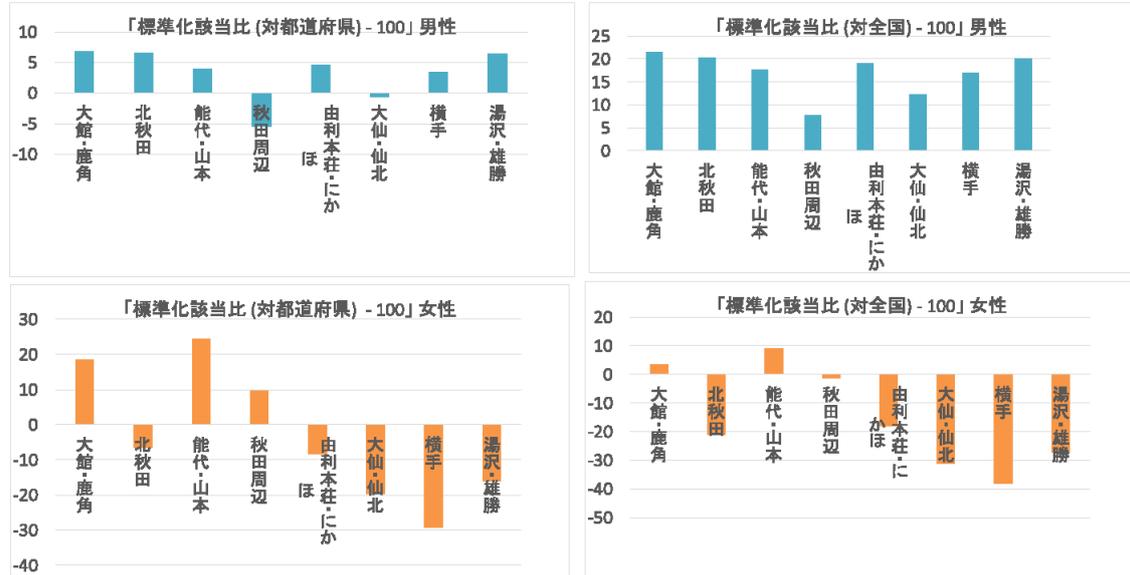


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

秋田県

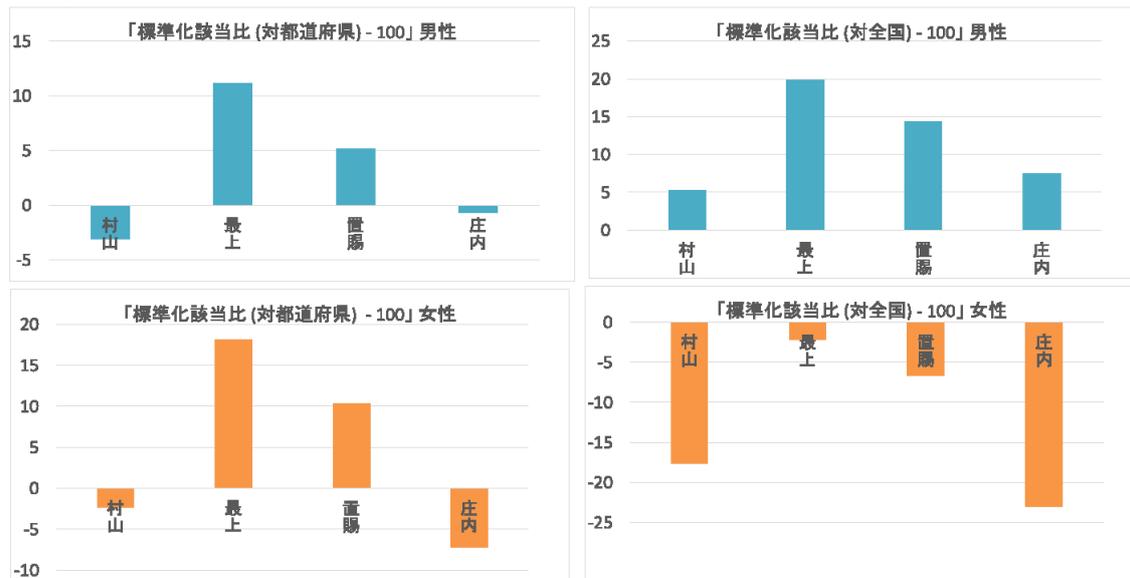


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

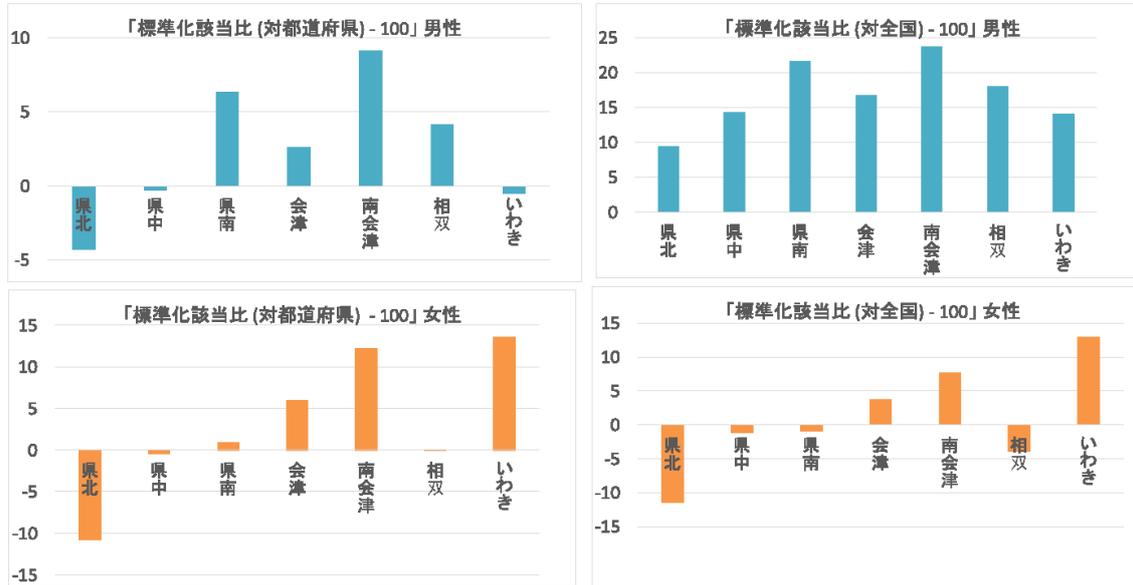
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山形県



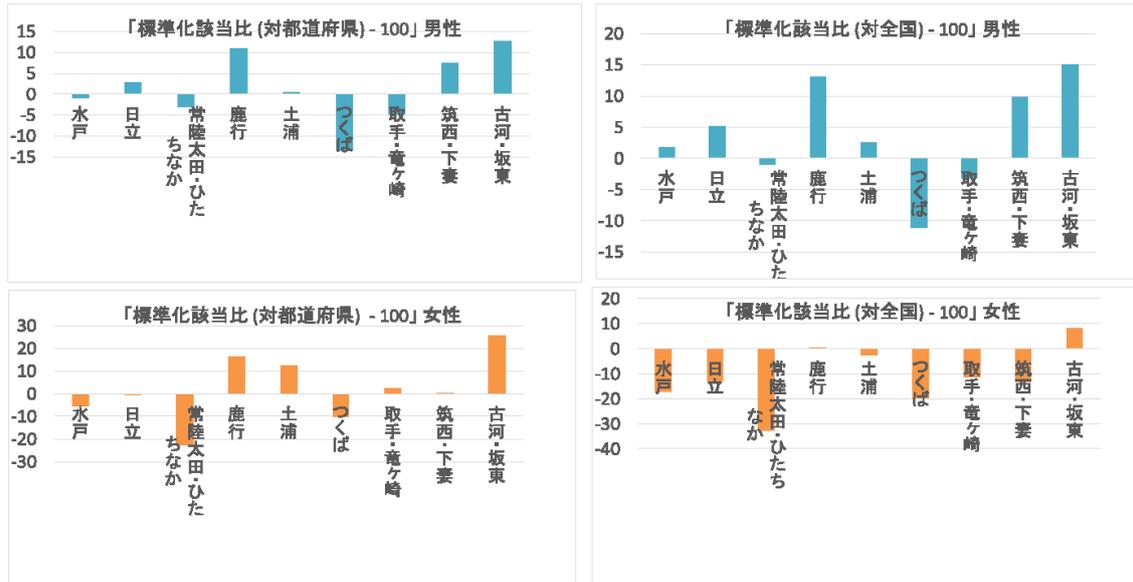
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



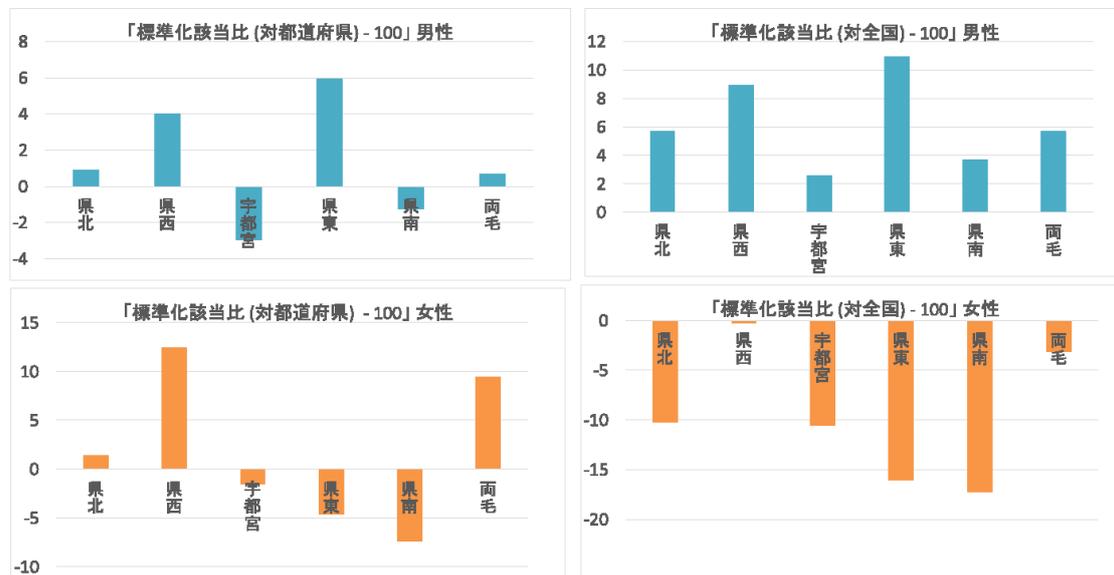
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

茨城県



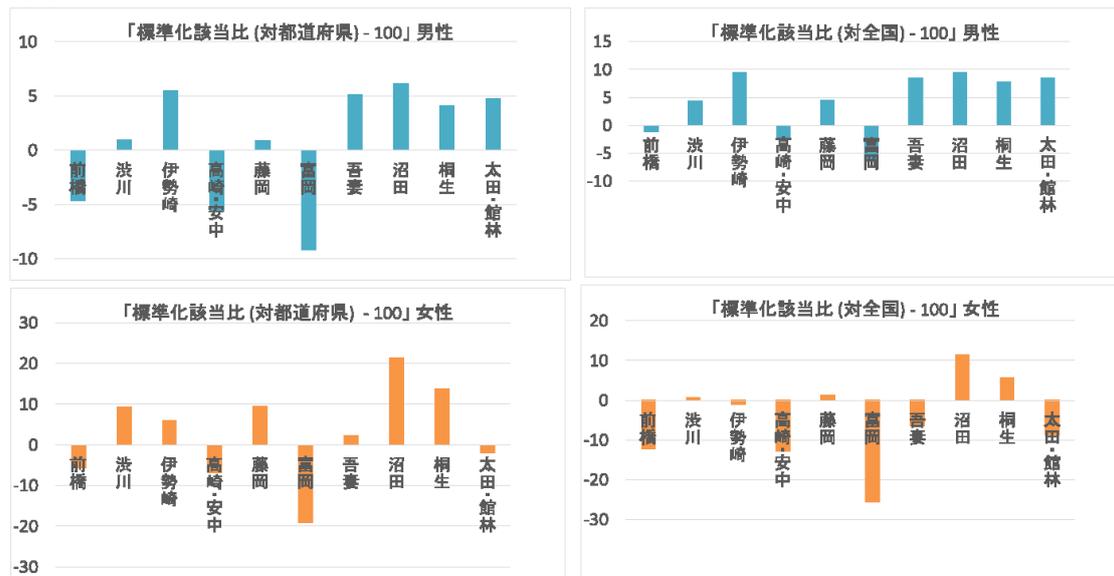
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県



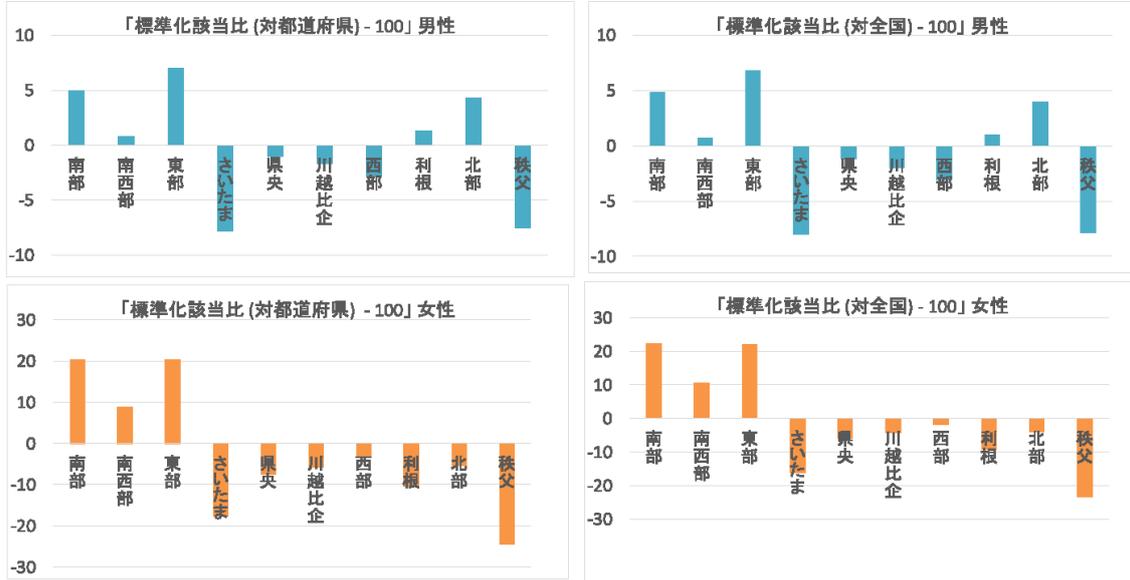
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

群馬県



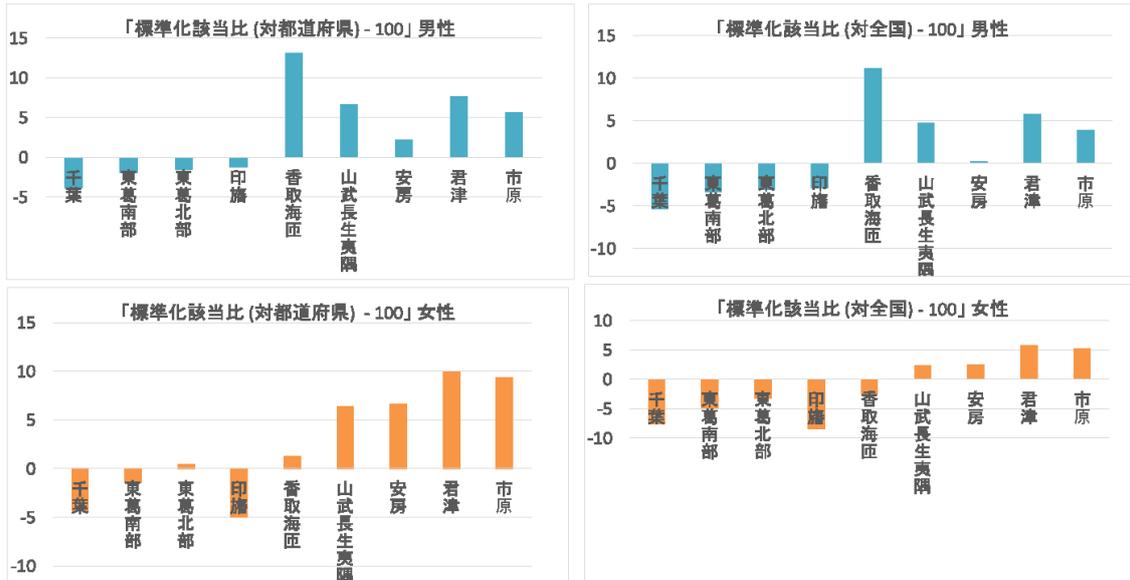
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

埼玉県



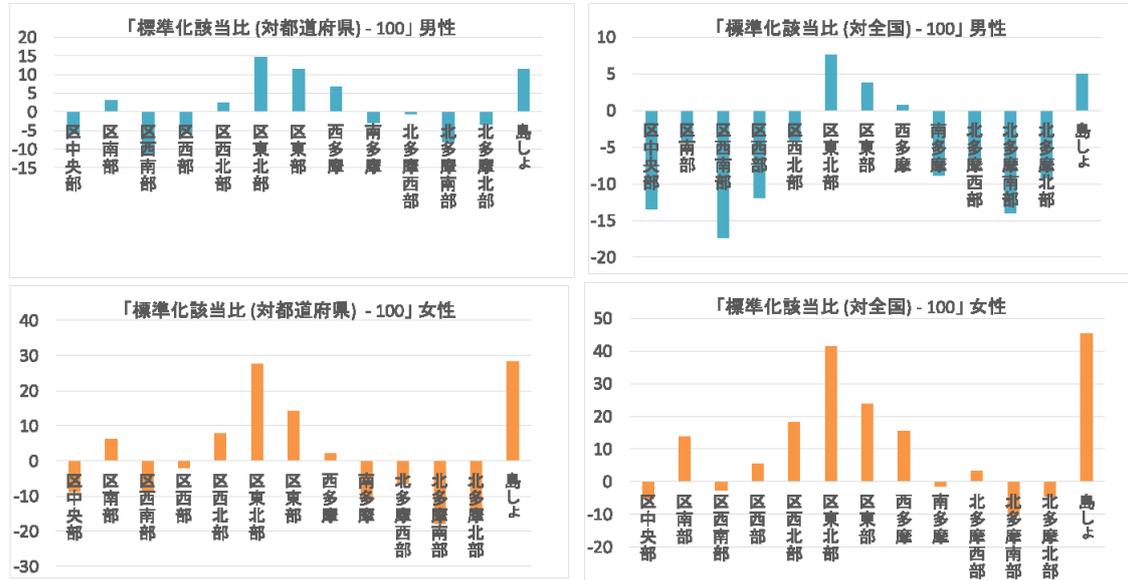
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

千葉県



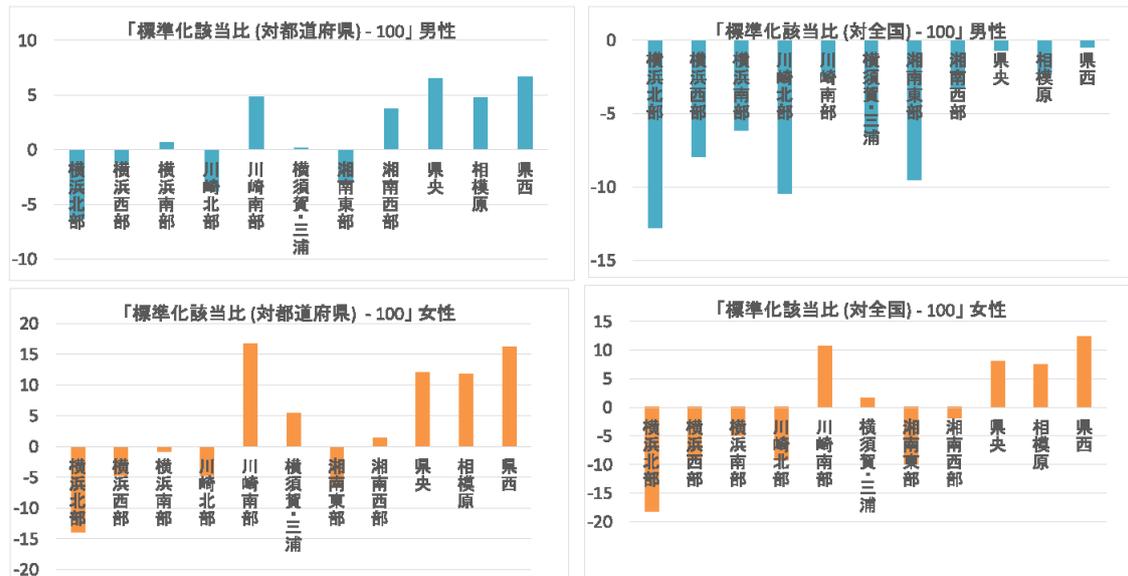
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

東京都



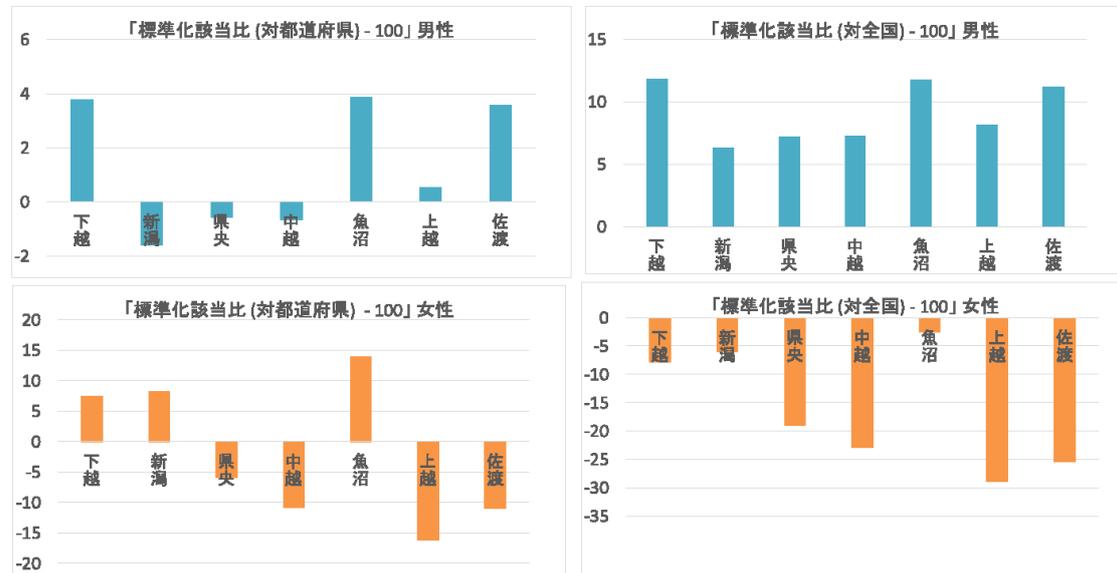
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

神奈川県



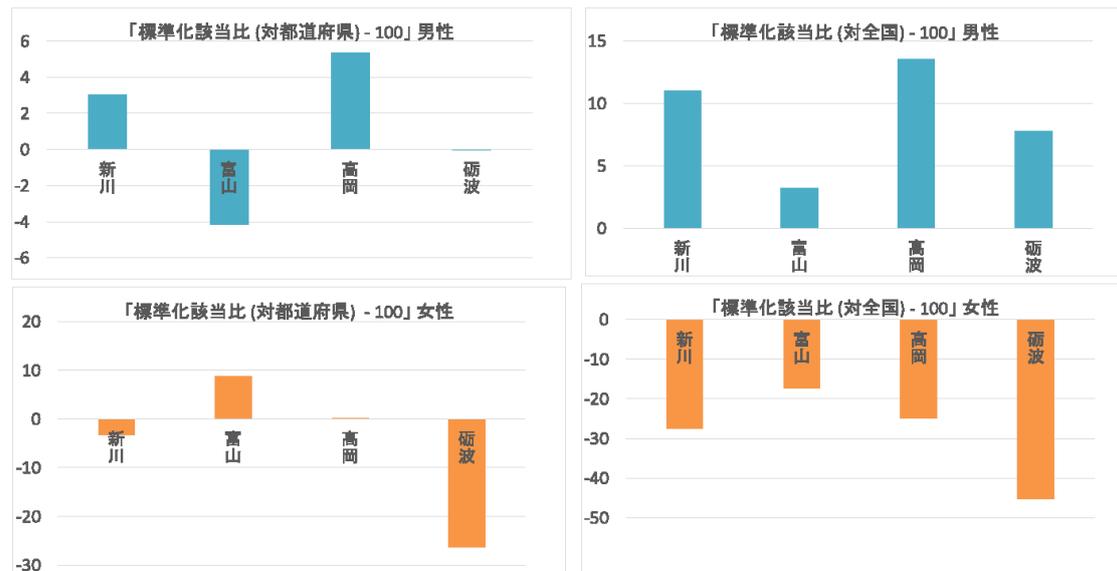
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

富山県

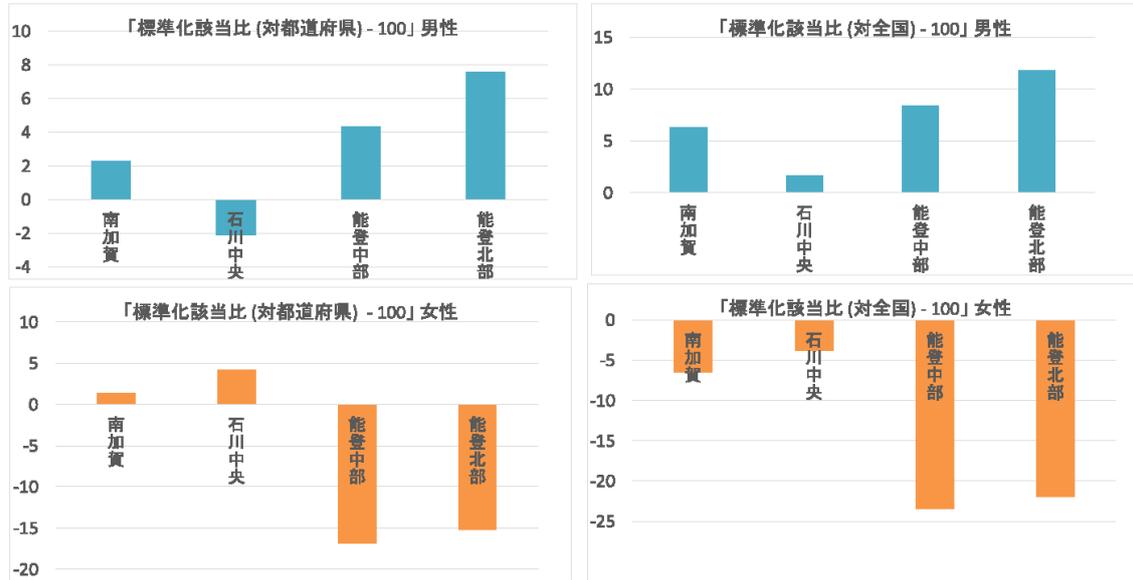


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県

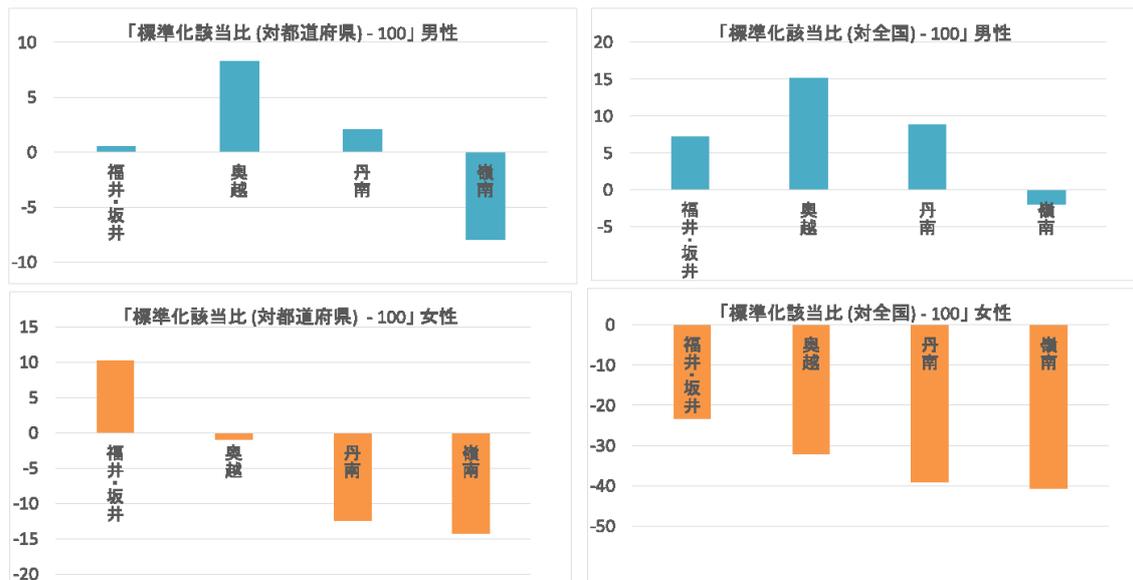


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

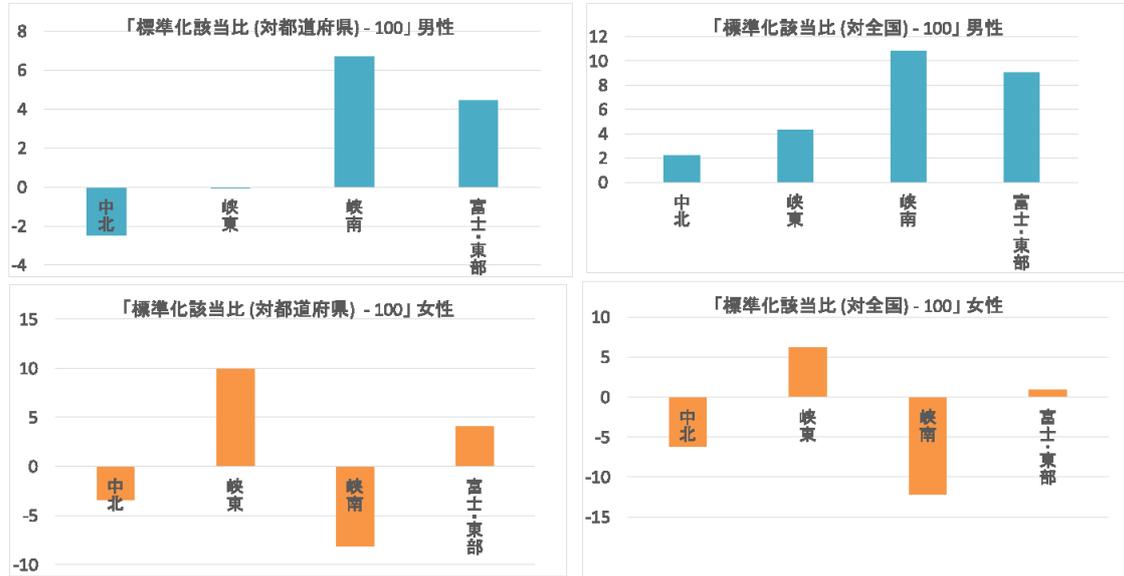
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福井県



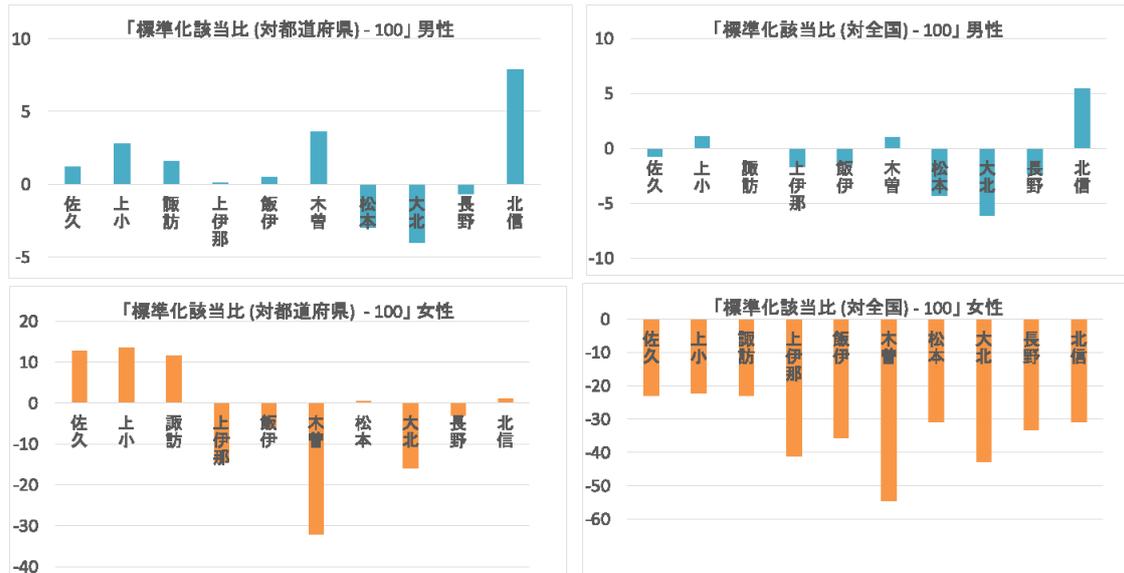
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山梨県



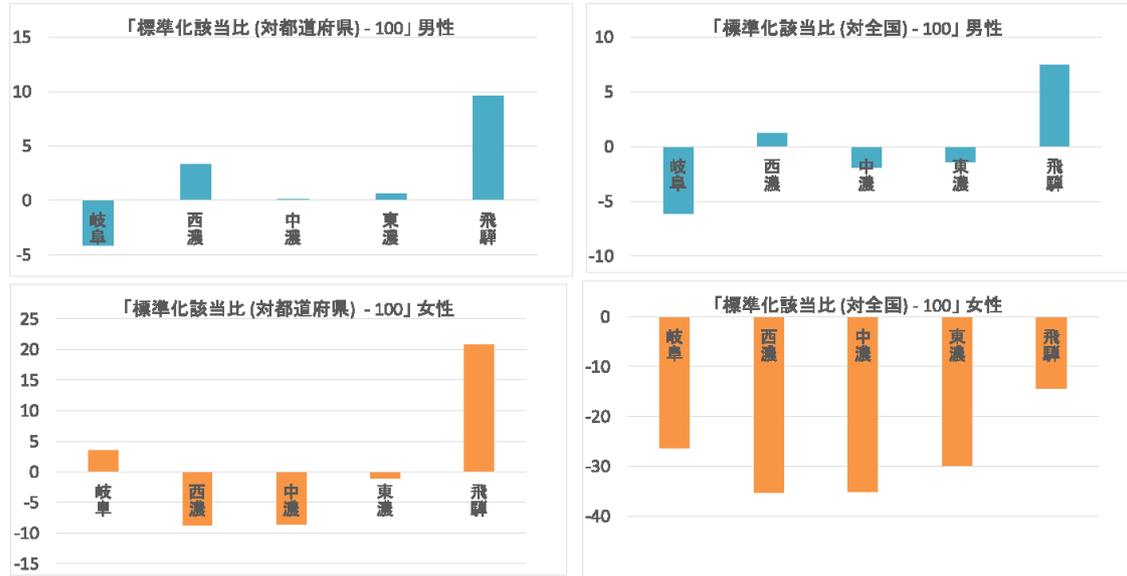
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長野県



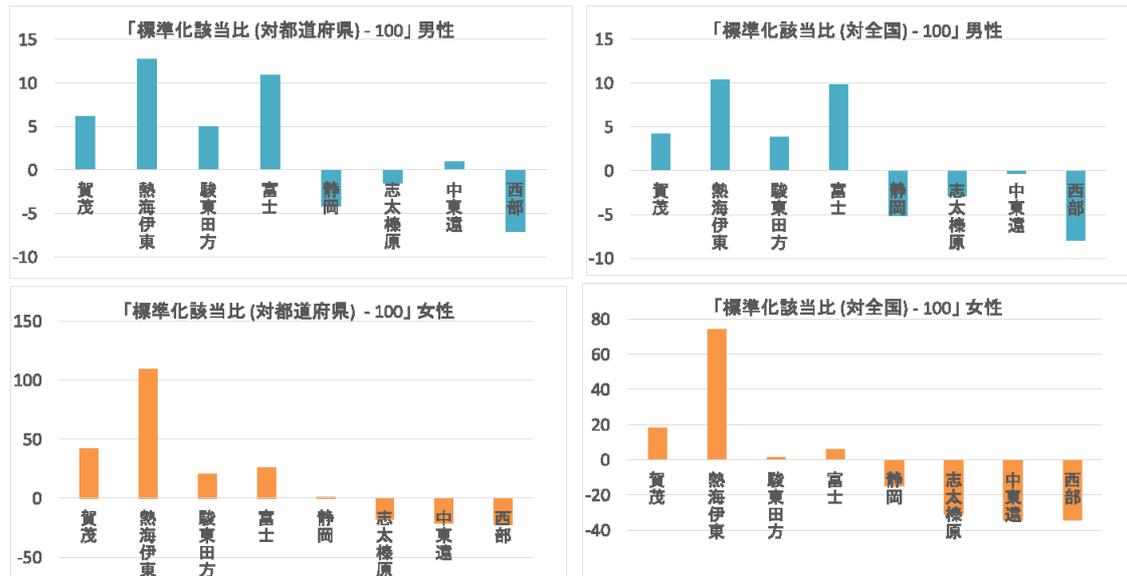
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



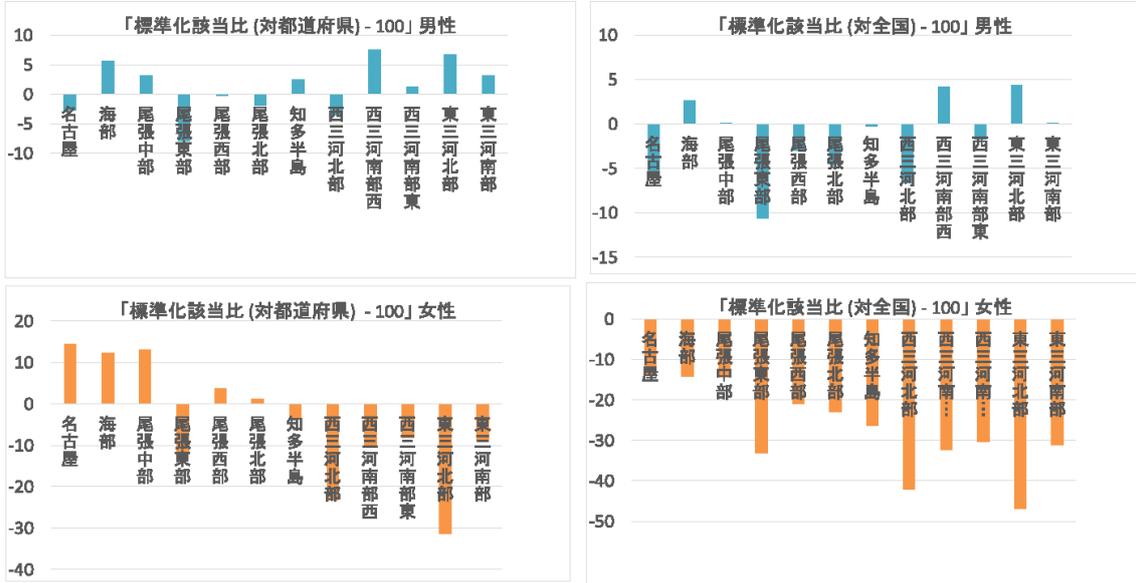
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

静岡県



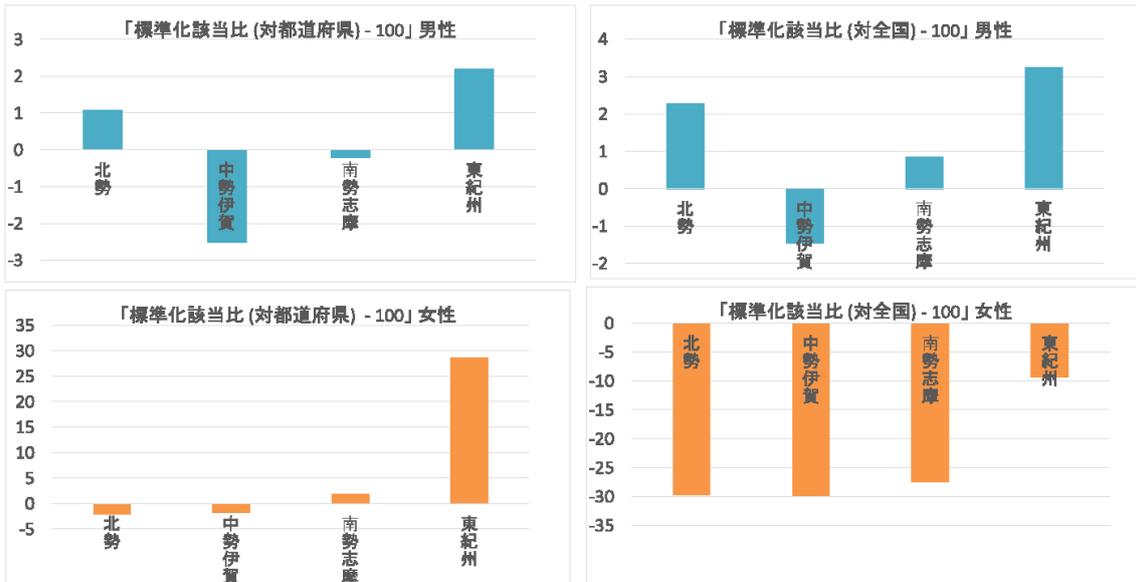
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県



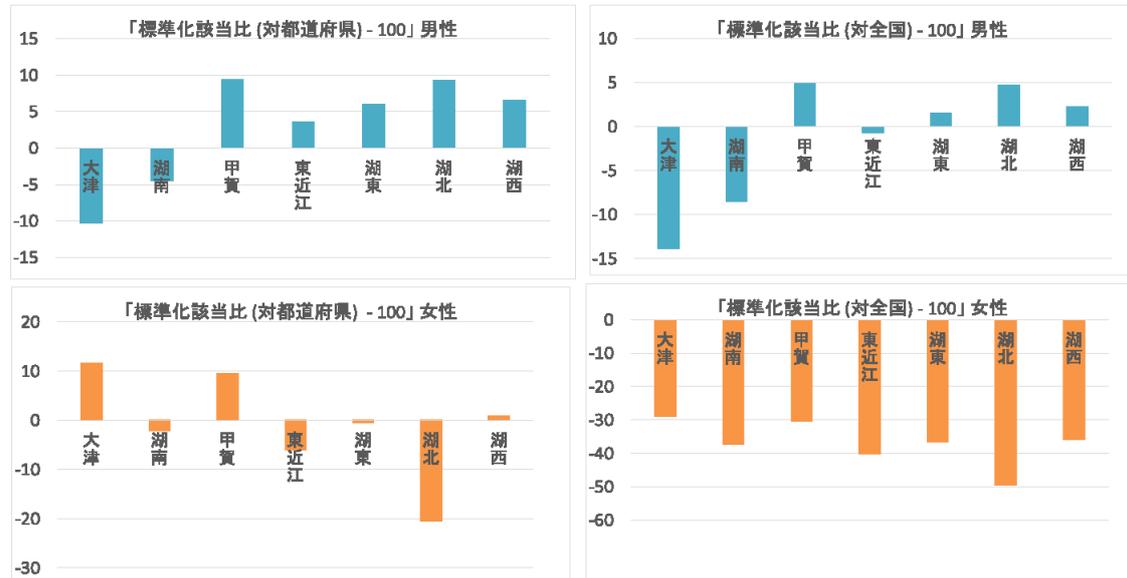
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

三重県



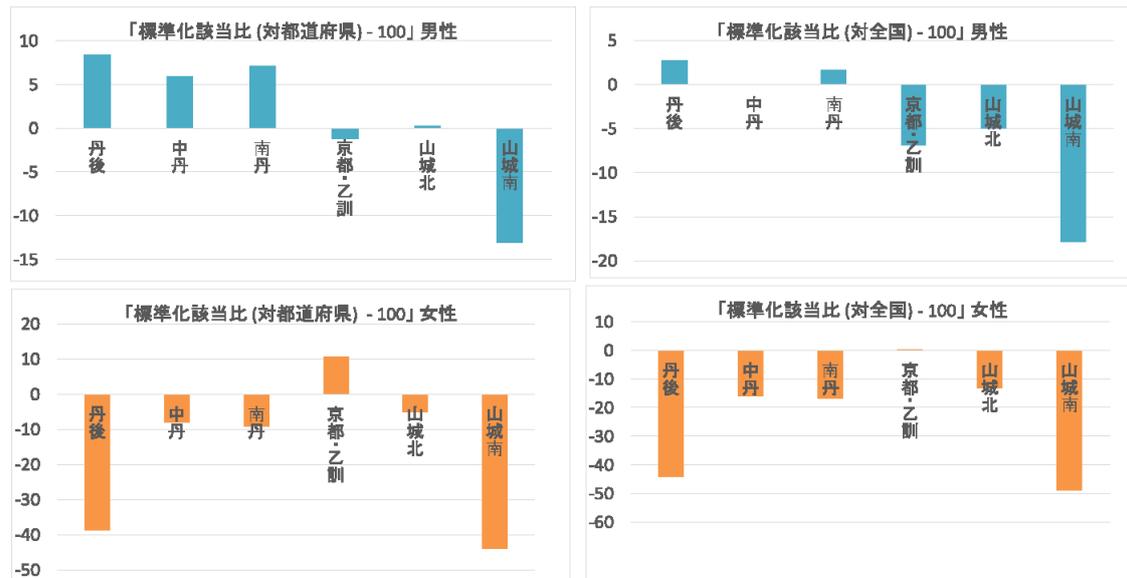
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県



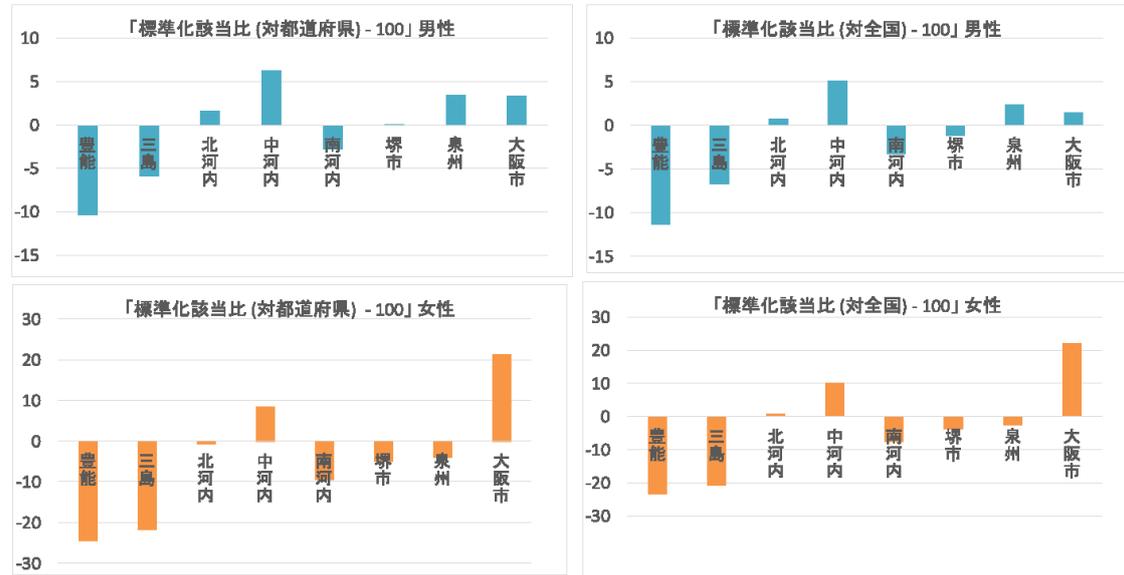
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

京都府



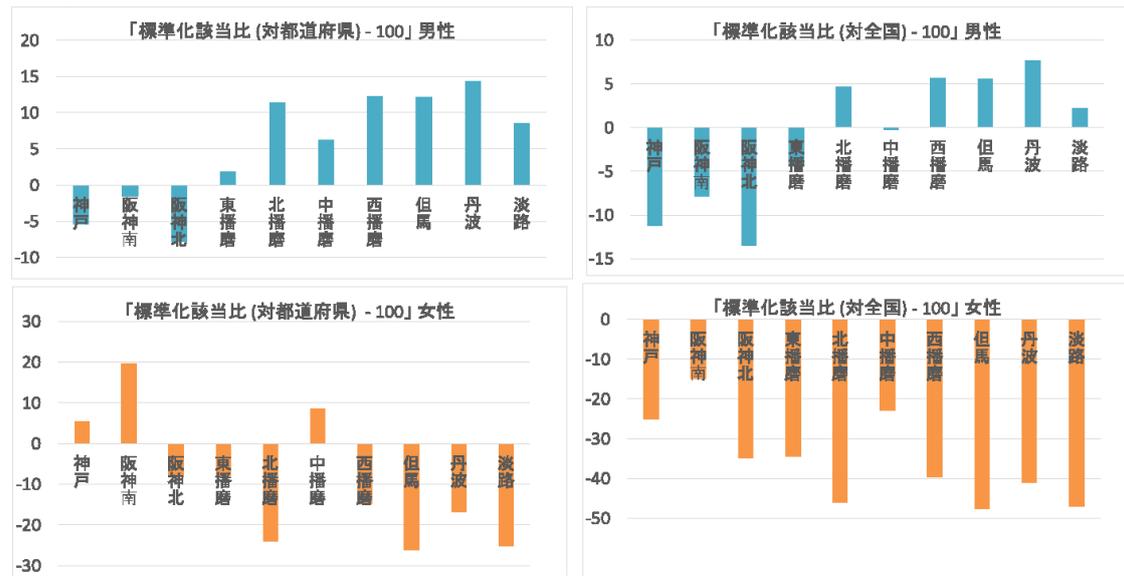
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



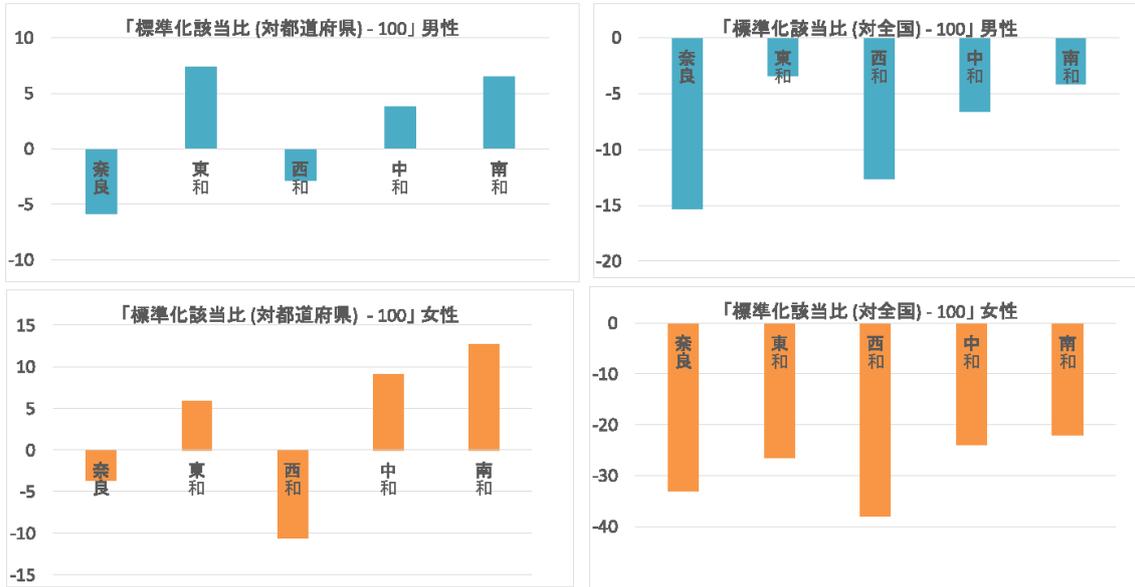
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



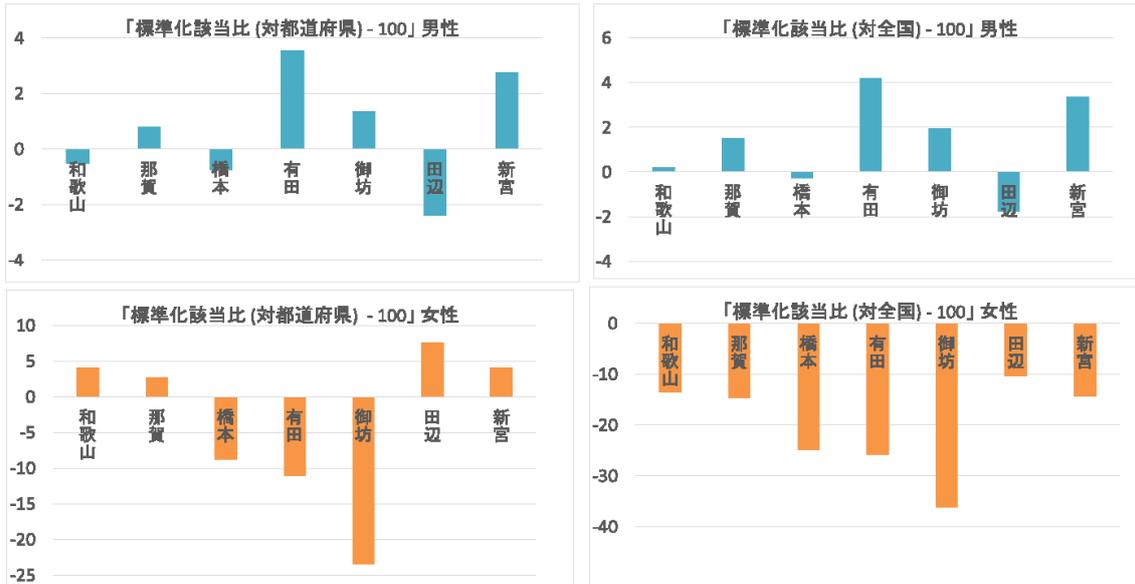
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県



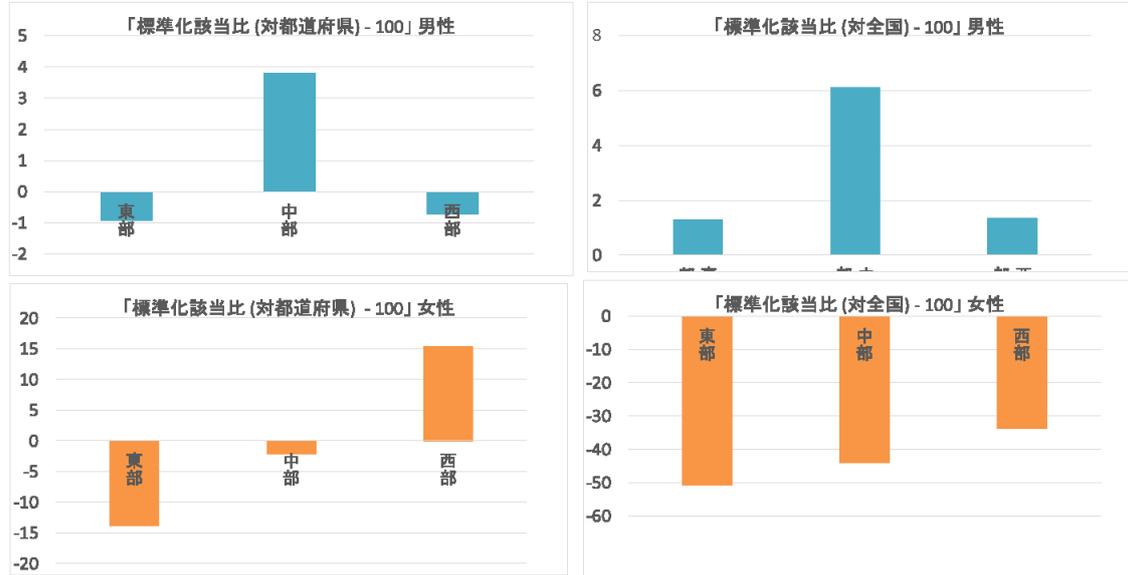
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

和歌山県



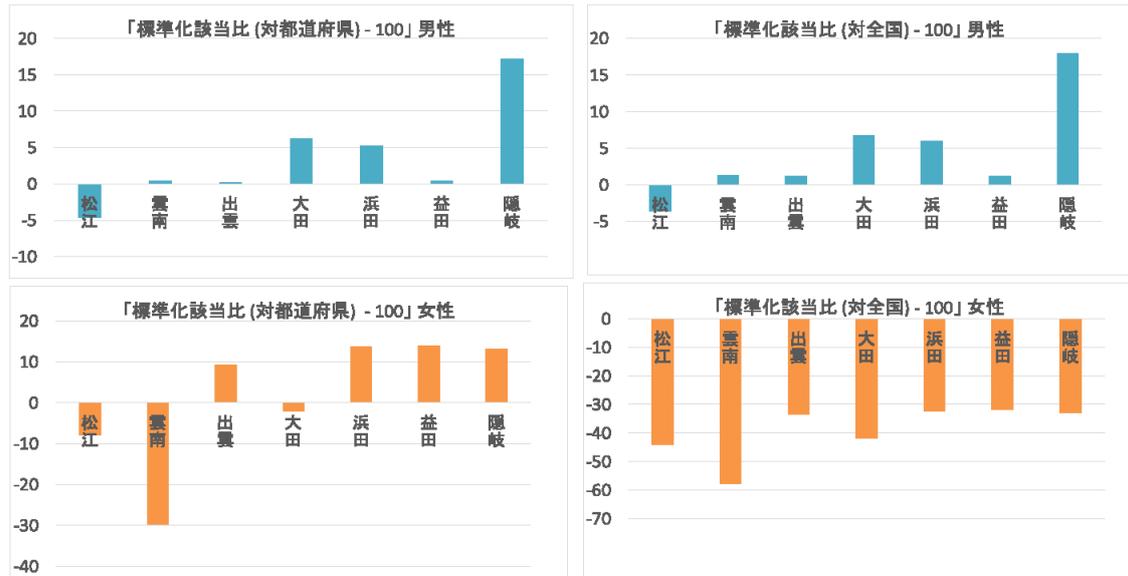
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鳥取県



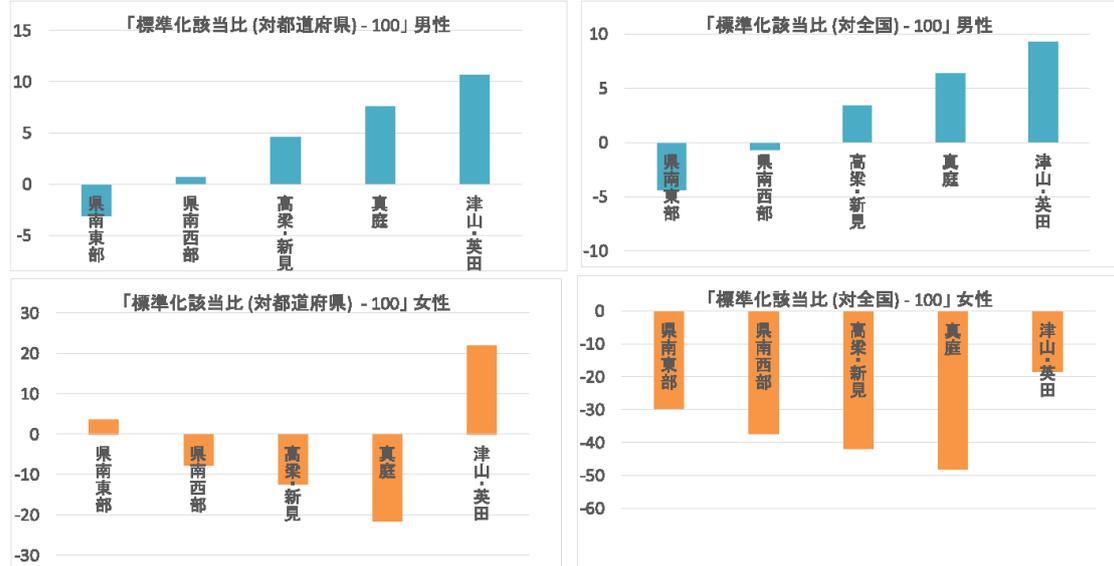
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

島根県



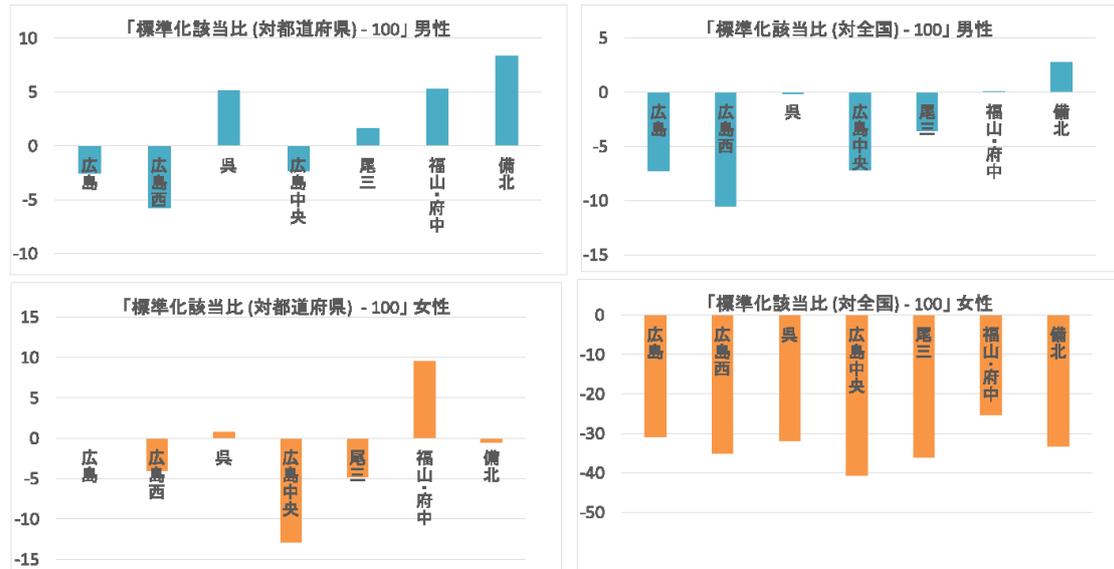
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県



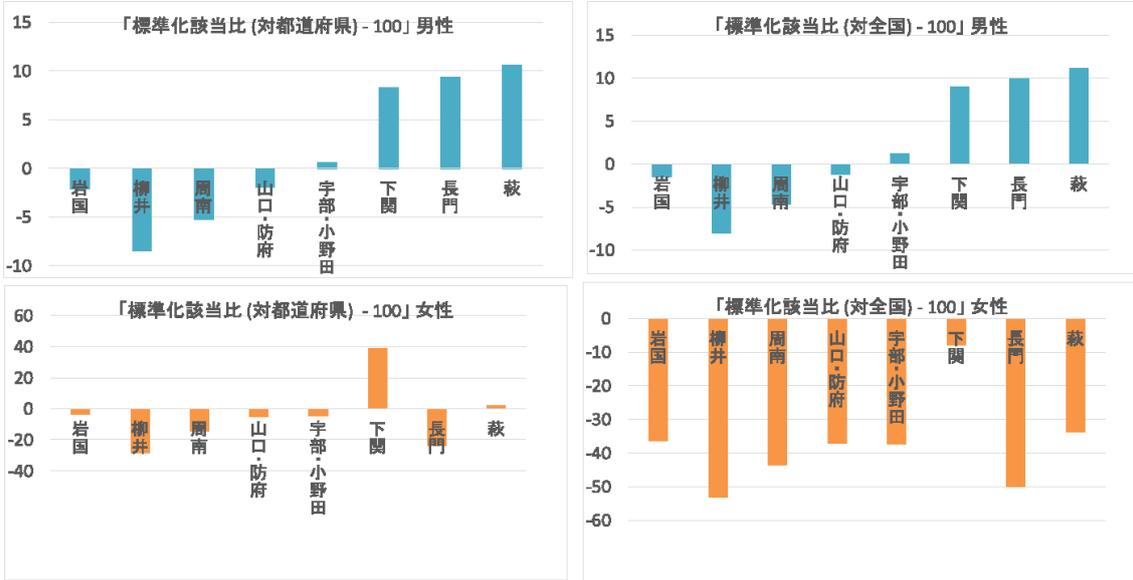
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

広島県



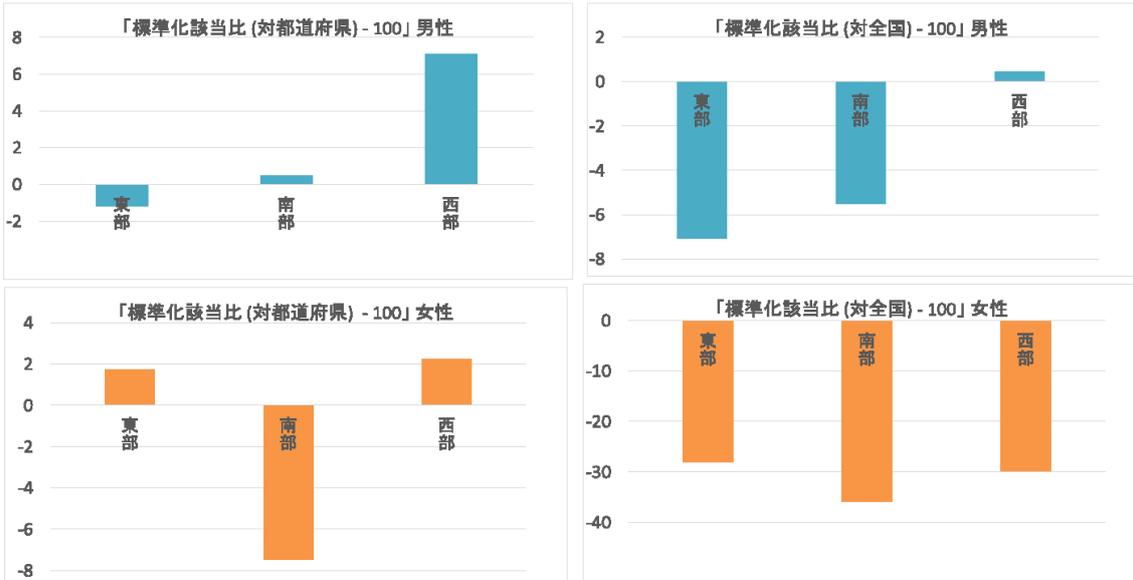
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山口県



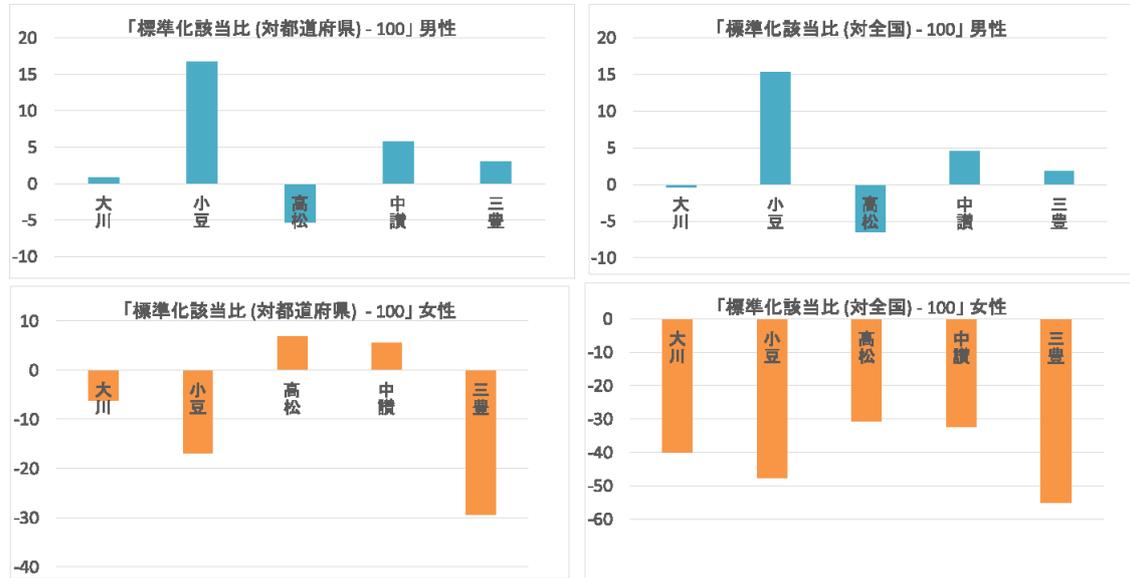
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

徳島県



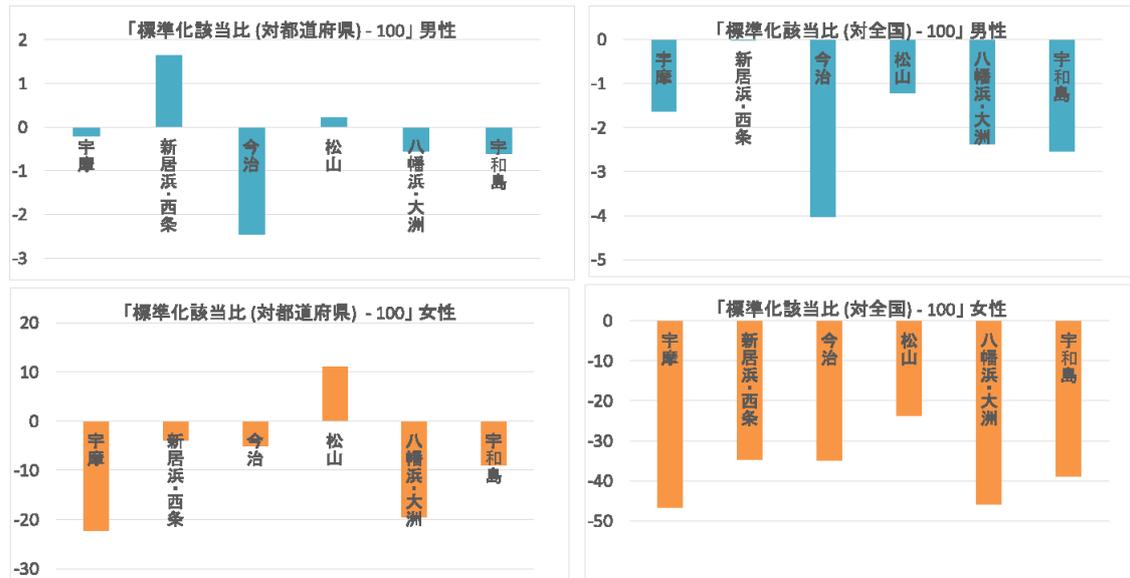
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

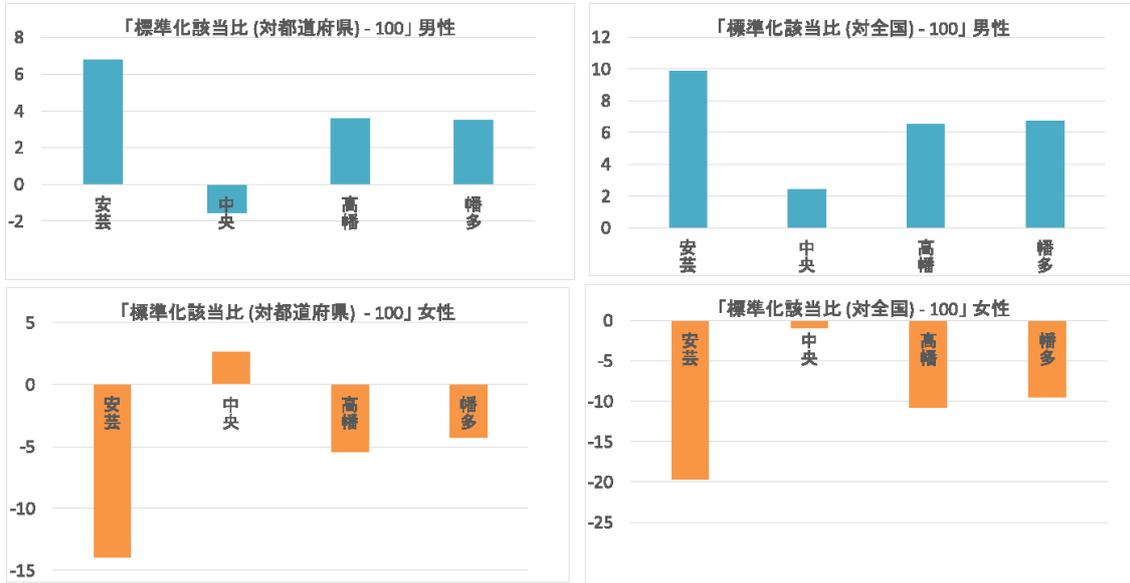
愛媛県



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

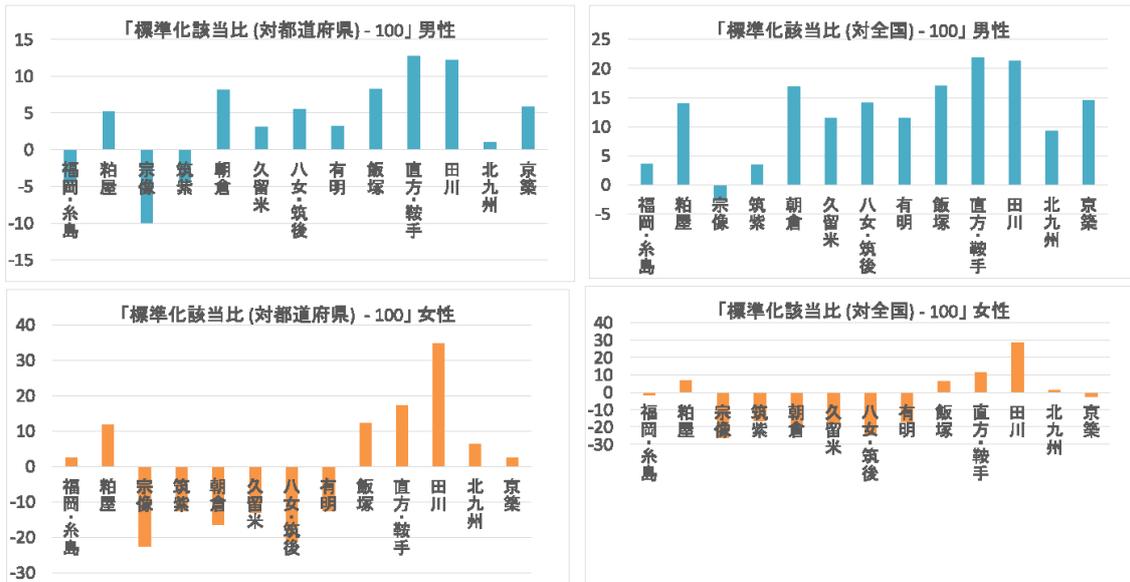
高知県



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

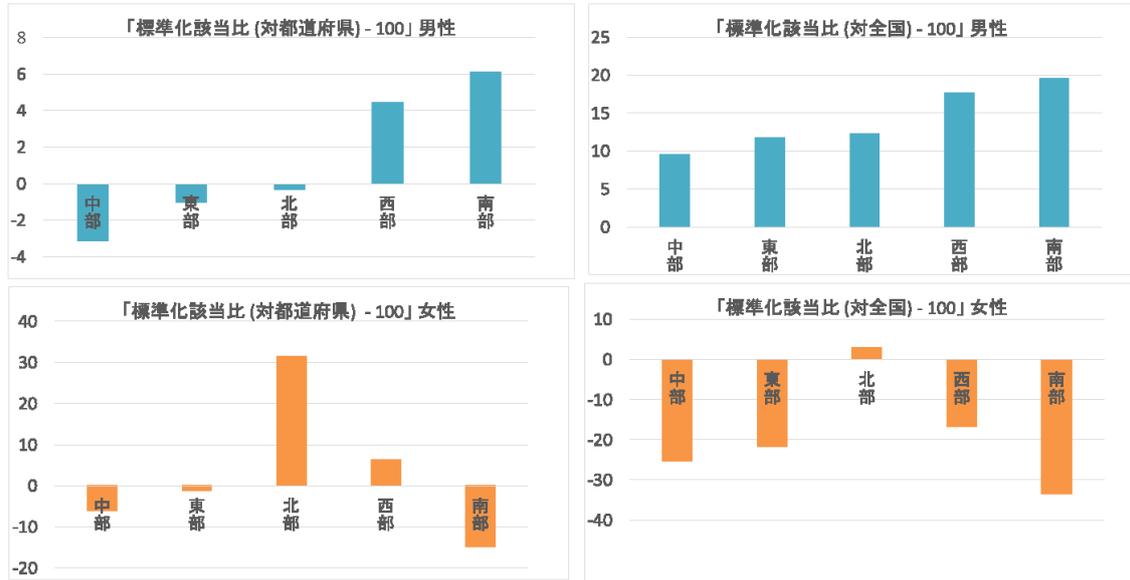
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福岡県



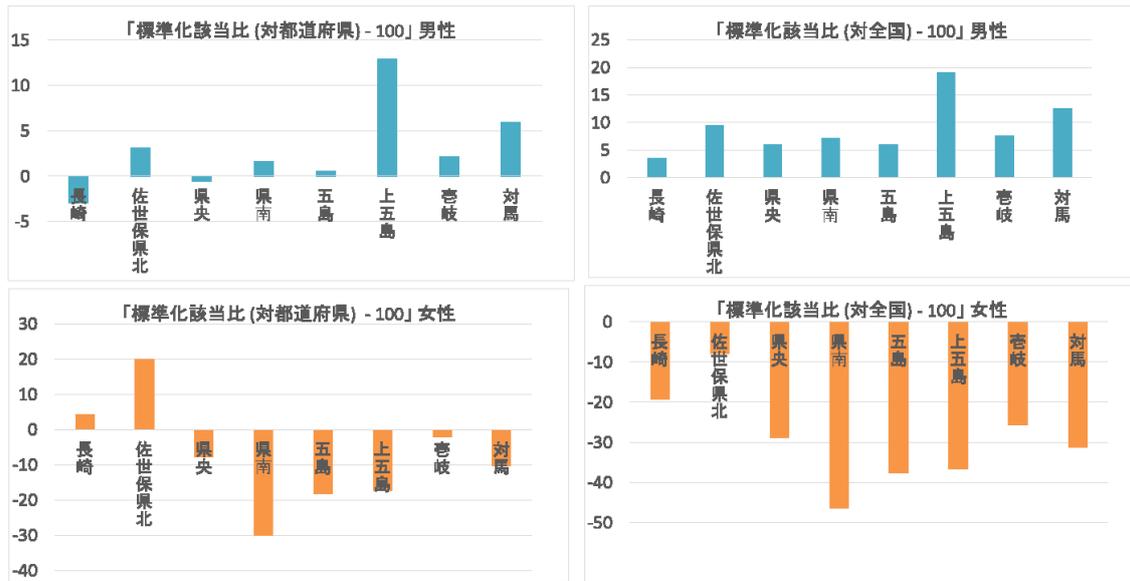
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県



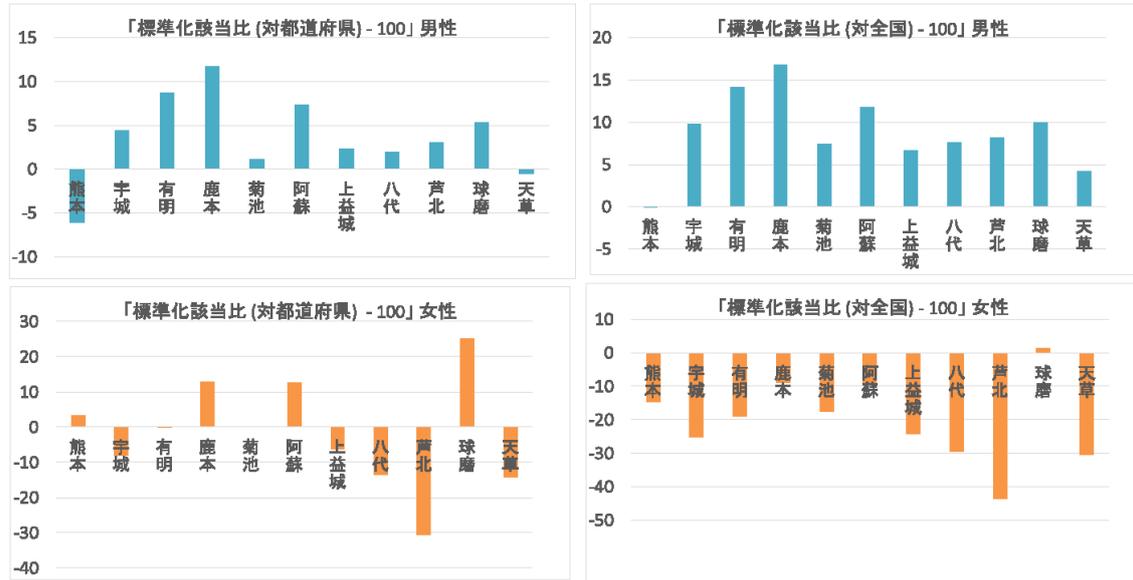
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長崎県



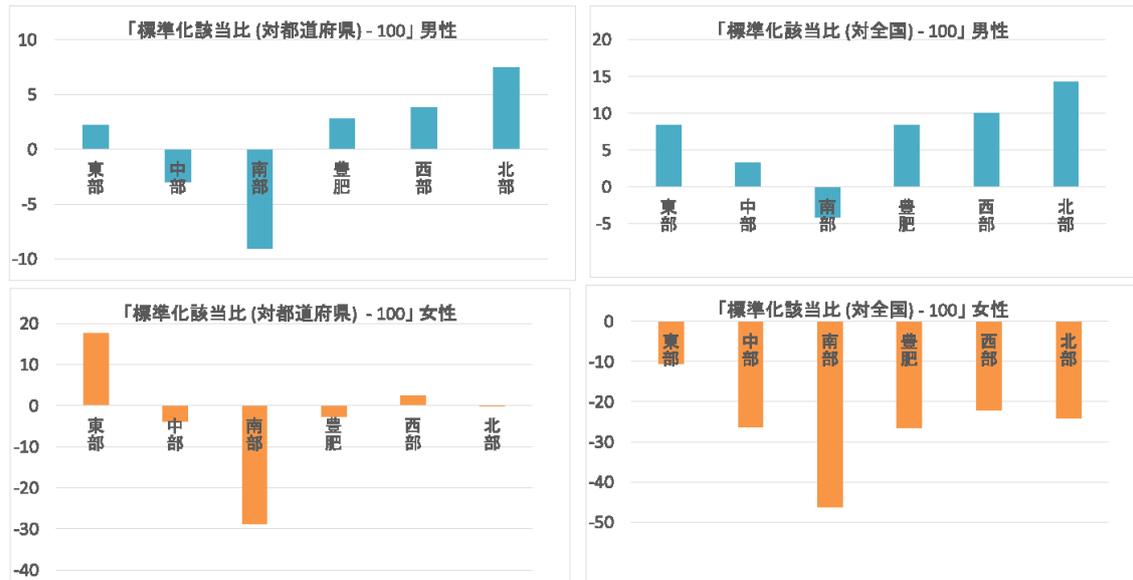
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

熊本県



H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大分県

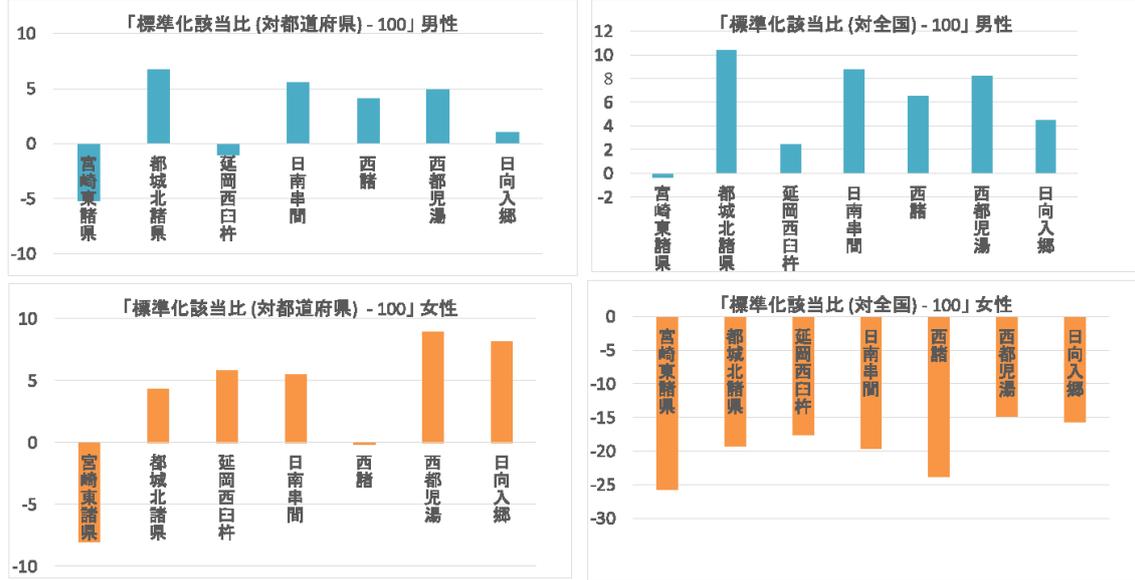


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮崎県

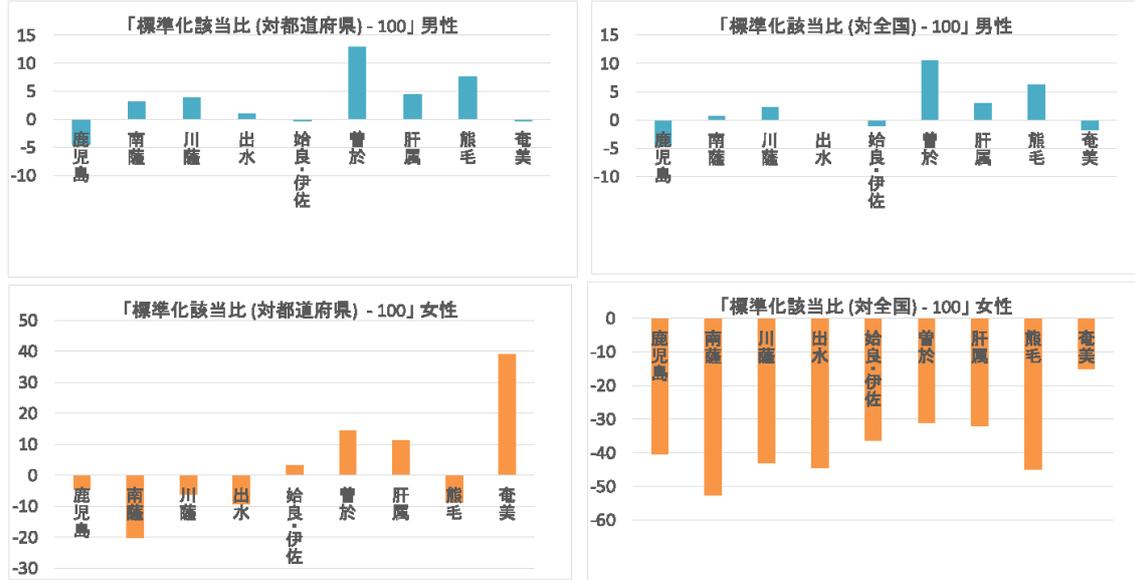


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。「(合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者)であり、最近1ヶ月間も吸っている者」
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鹿児島県

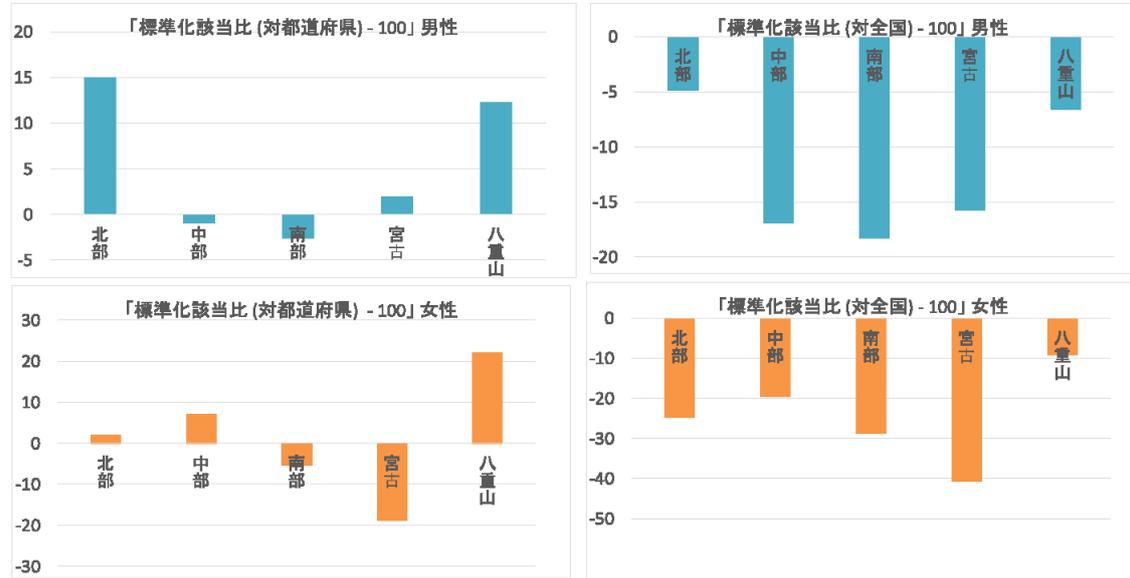


H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

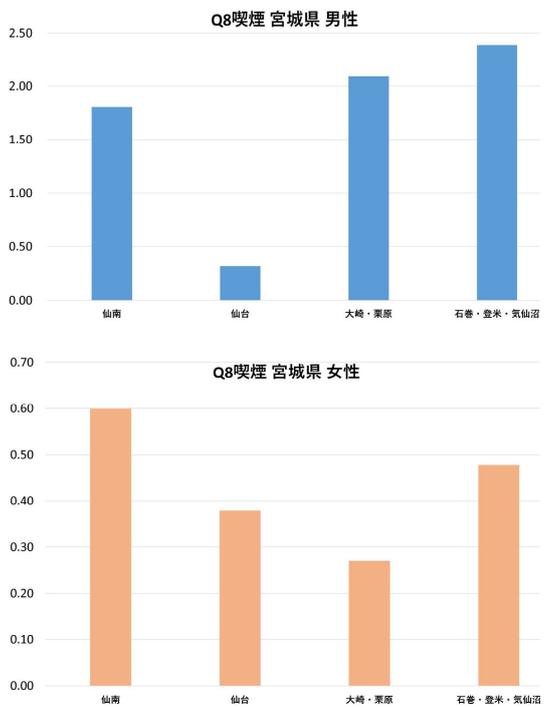
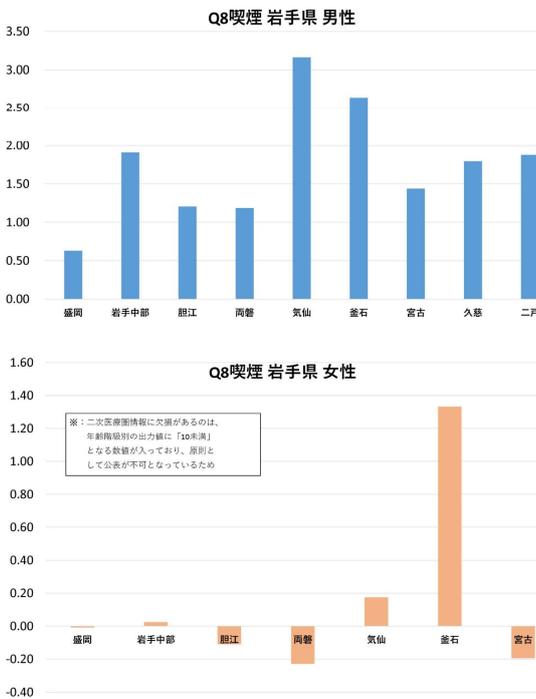
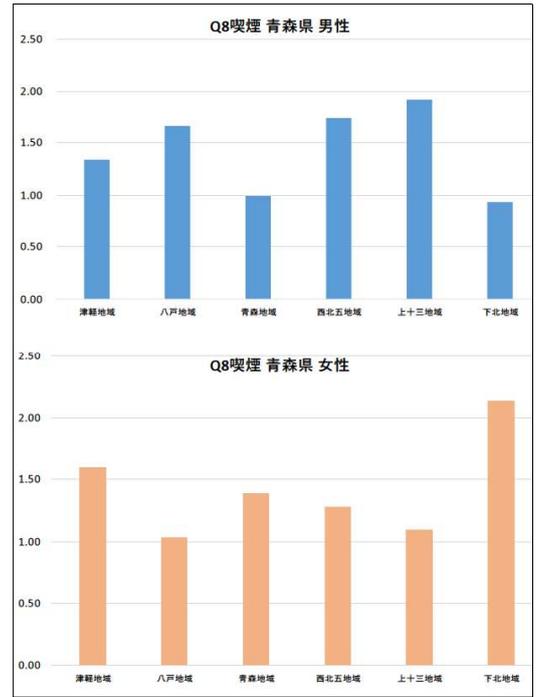
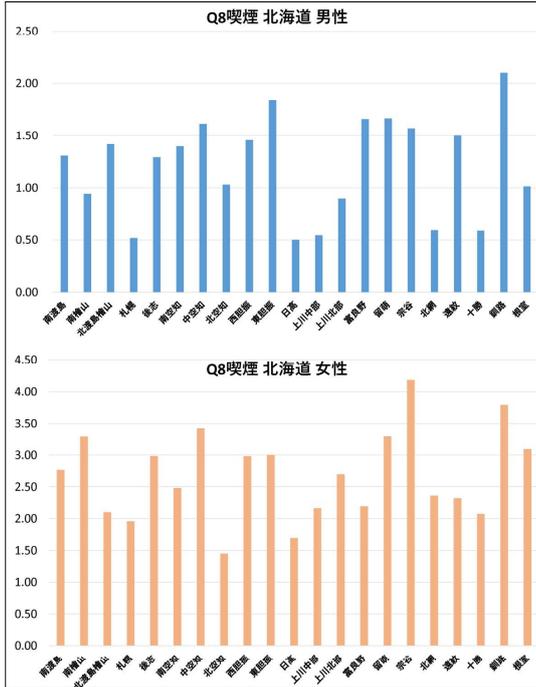
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

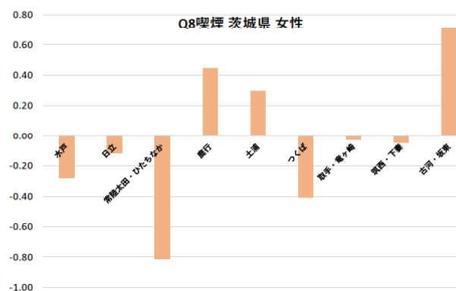
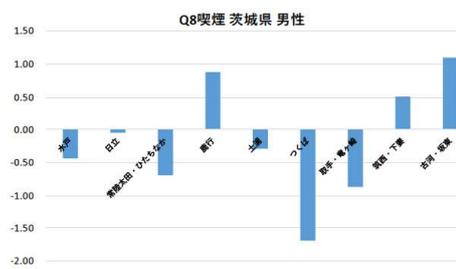
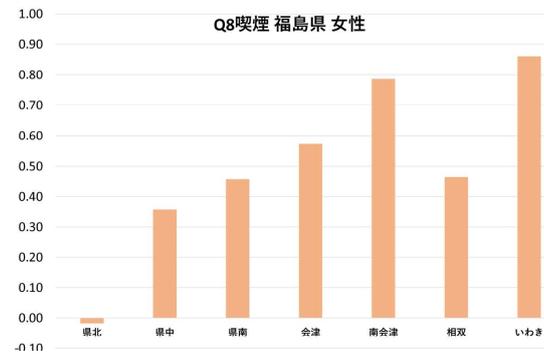
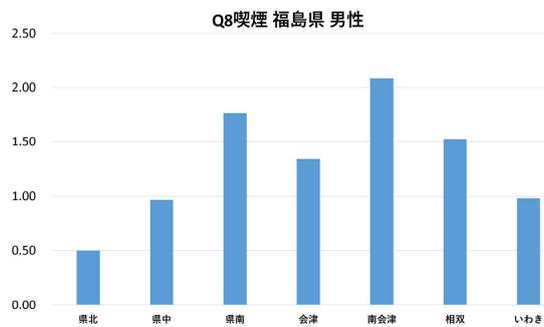
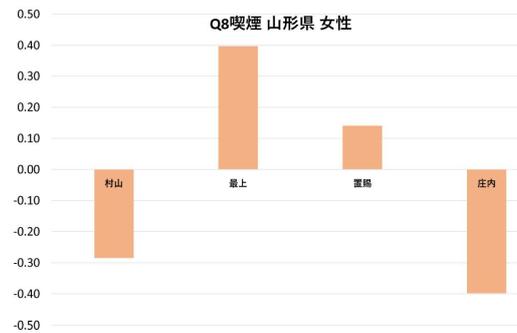
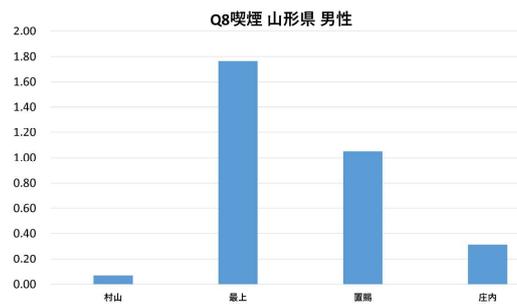
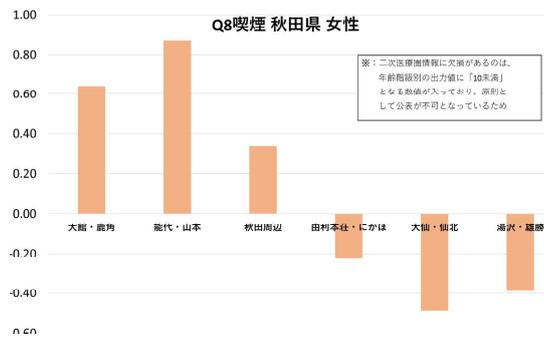
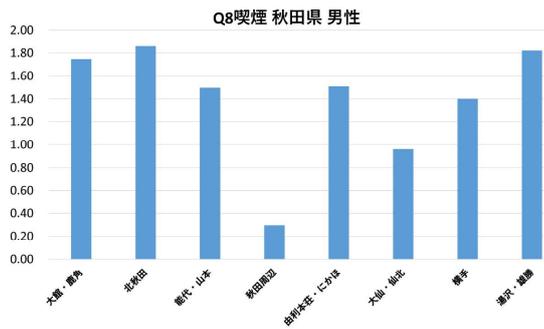
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

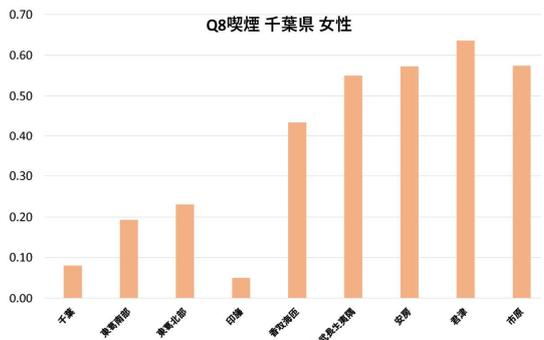
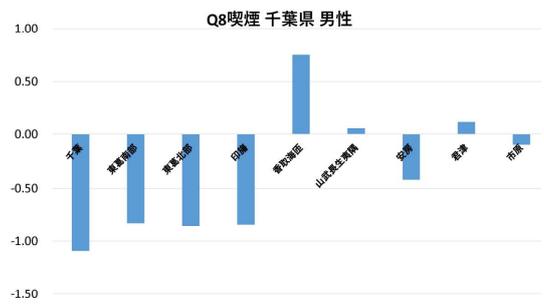
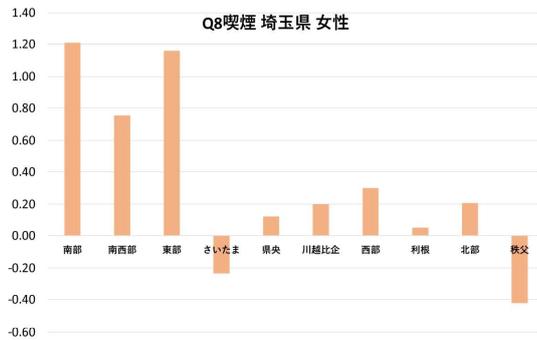
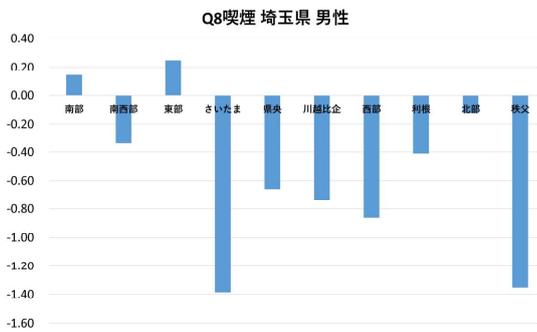
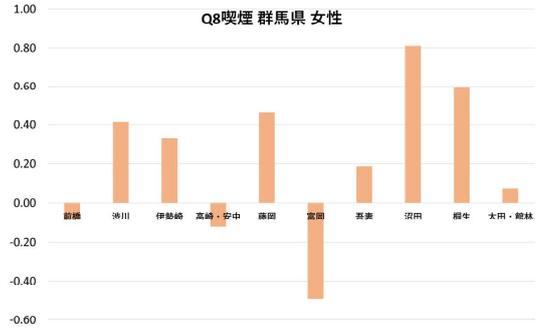
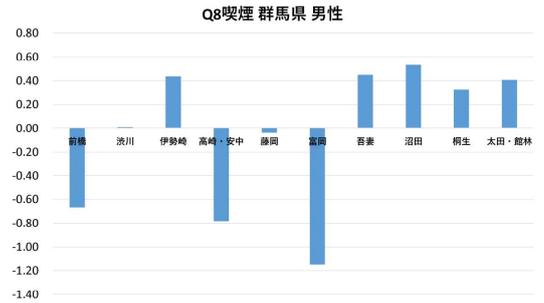
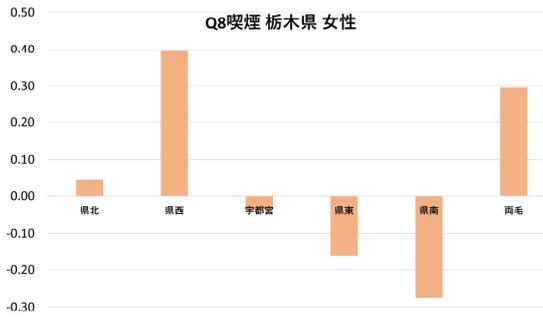
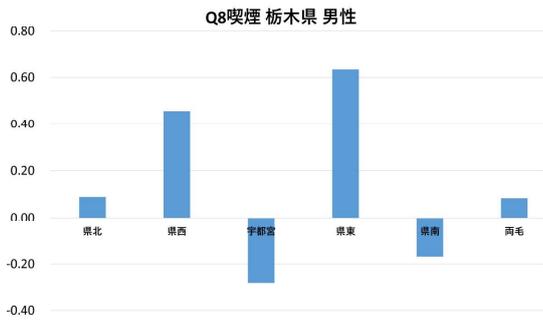
沖縄県



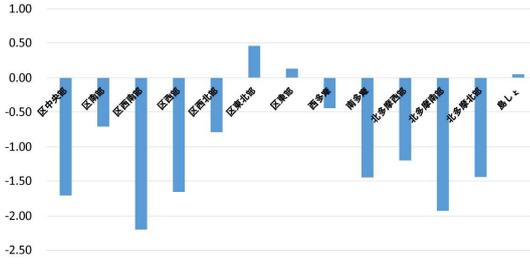
参考：2014年度（平成26年度）質問8 Z値による二次医療圏分布



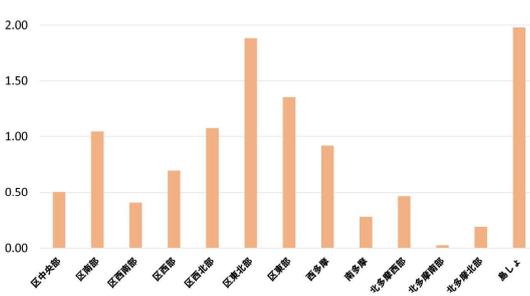




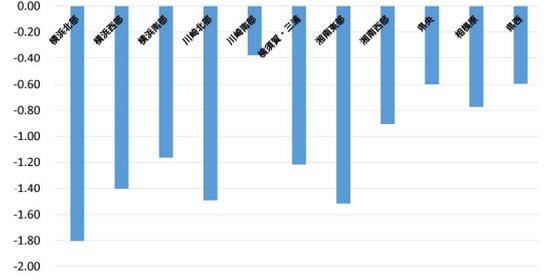
Q8喫煙 東京都 男性



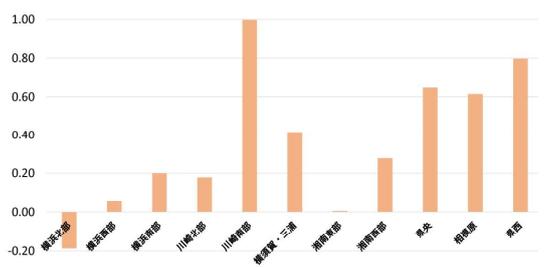
Q8喫煙 東京都 女性



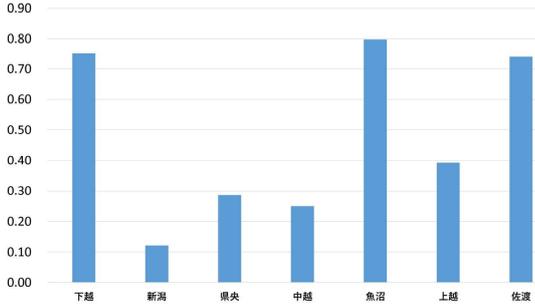
Q8喫煙 神奈川県 男性



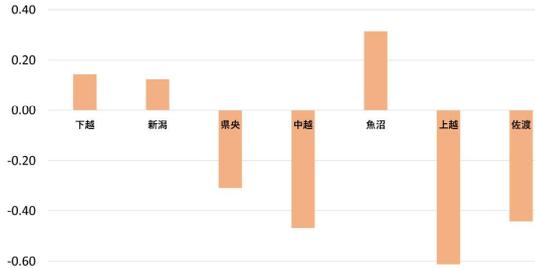
Q8喫煙 神奈川県 女性



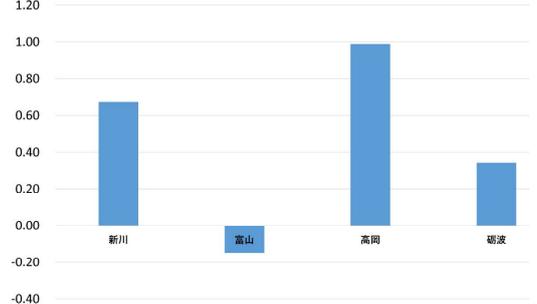
Q8喫煙 新潟県 男性



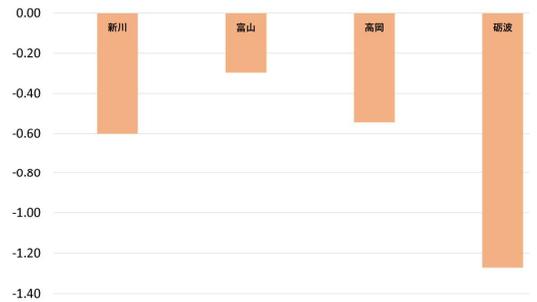
Q8喫煙 新潟県 女性



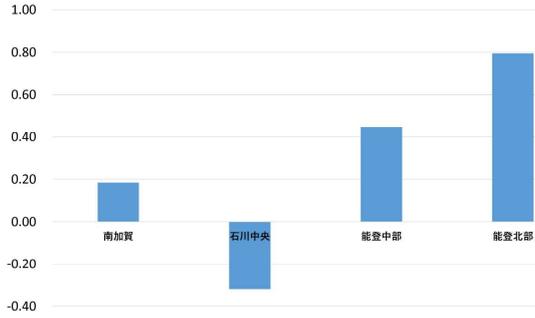
Q8喫煙 富山県 男性



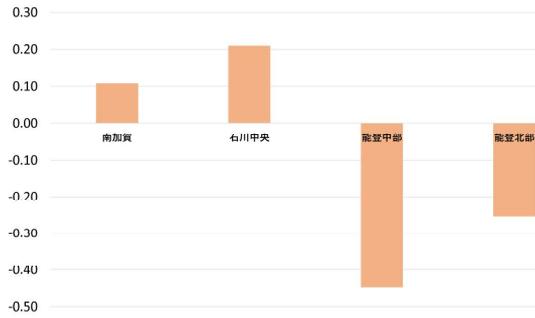
Q8喫煙 富山県 女性



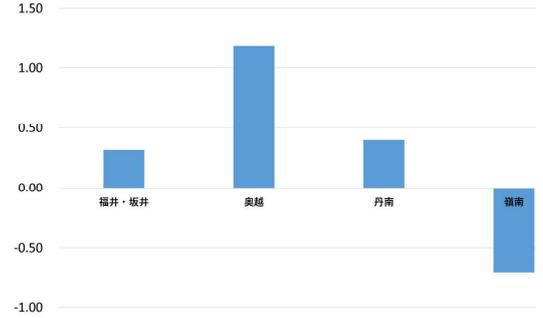
Q8喫煙 石川県 男性



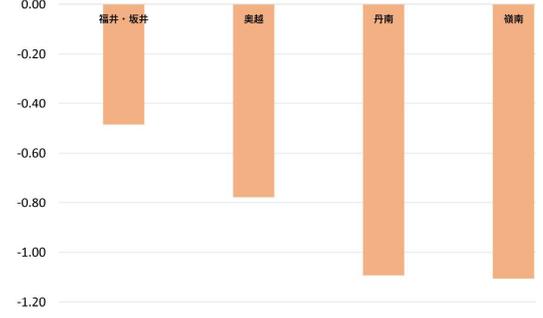
Q8喫煙 石川県 女性



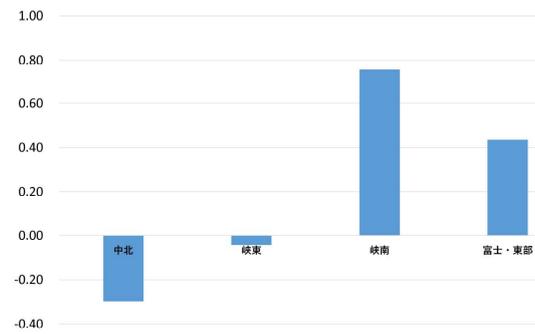
Q8喫煙 福井県 男性



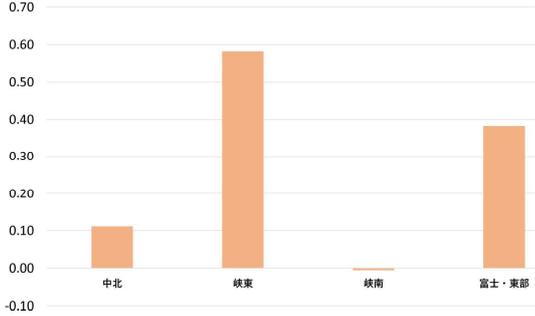
Q8喫煙 福井県 女性



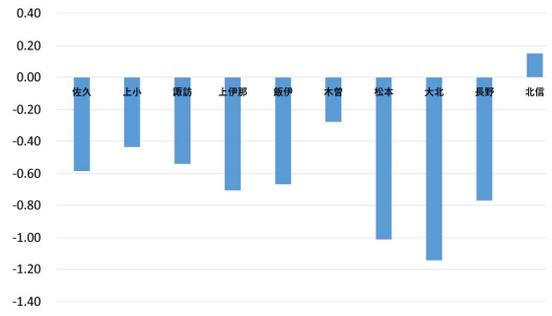
Q8喫煙 山梨県 男性



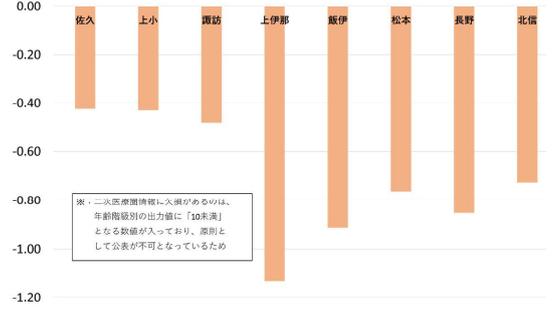
Q8喫煙 山梨県 女性



Q8喫煙 長野県 男性

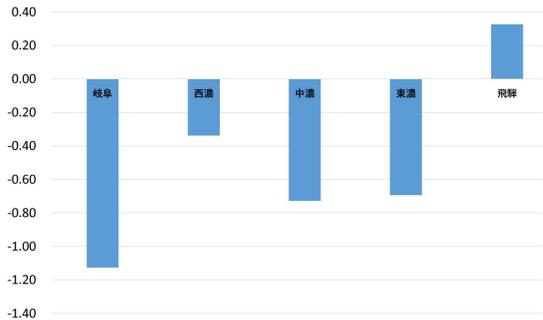


Q8喫煙 長野県 女性

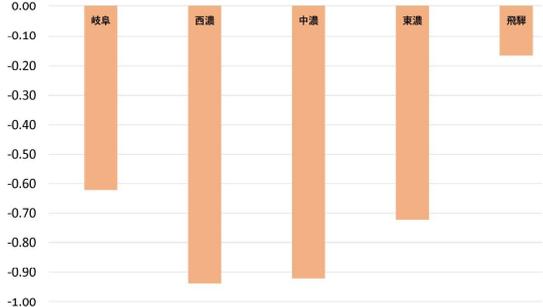


※：二次産業調査に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「10未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

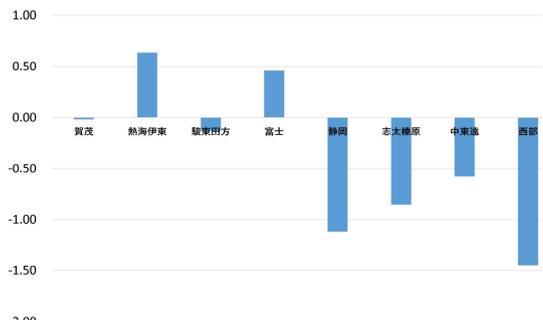
Q8喫煙 岐阜県 男性



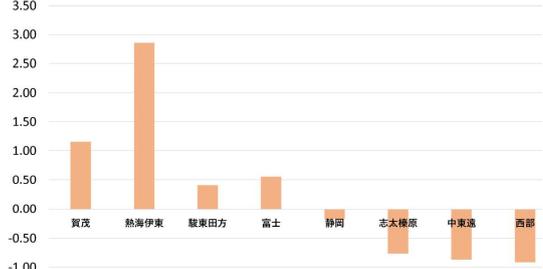
Q8喫煙 岐阜県 女性



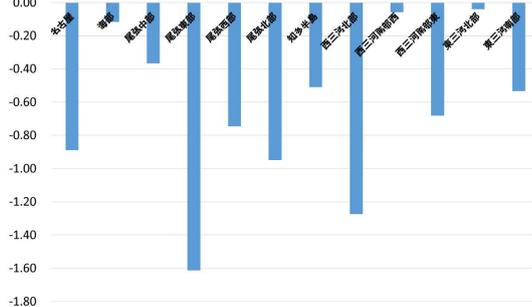
Q8喫煙 静岡県 男性



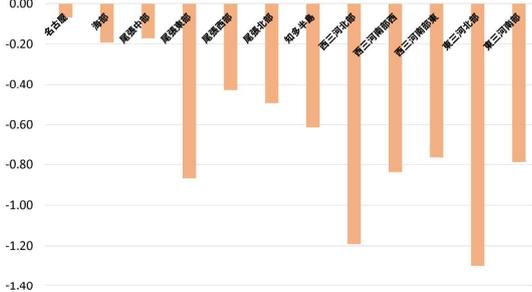
Q8喫煙 静岡県 女性



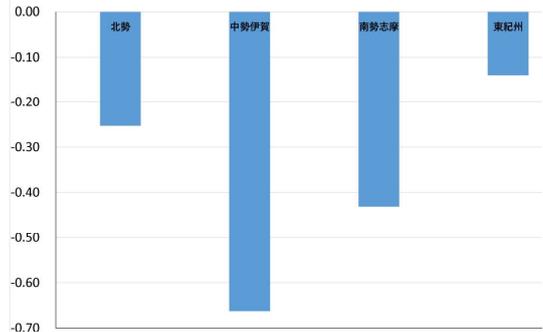
Q8喫煙 愛知県 男性



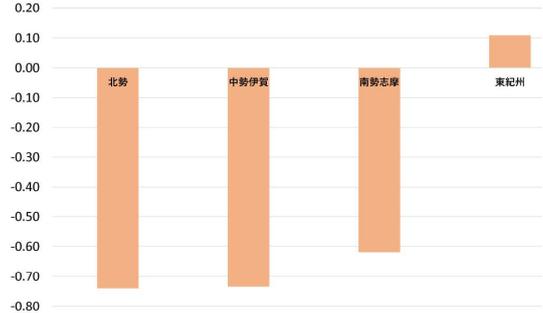
Q8喫煙 愛知県 女性



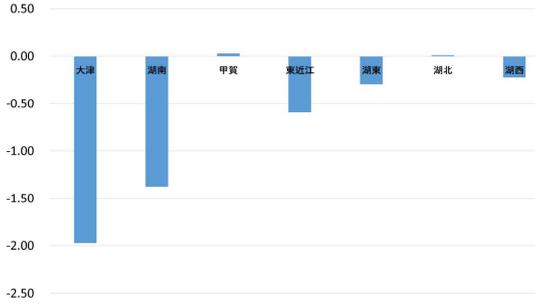
Q8喫煙 三重県 男性



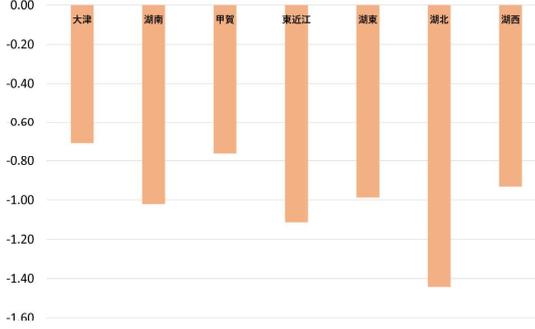
Q8喫煙 三重県 女性



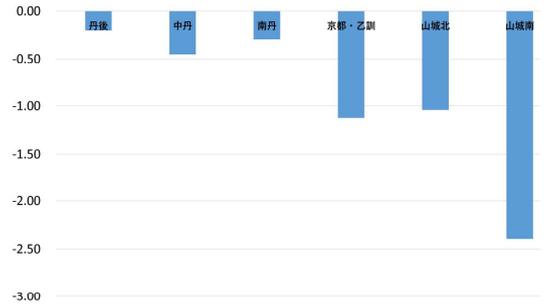
Q8喫煙 滋賀県 男性



Q8喫煙 滋賀県 女性



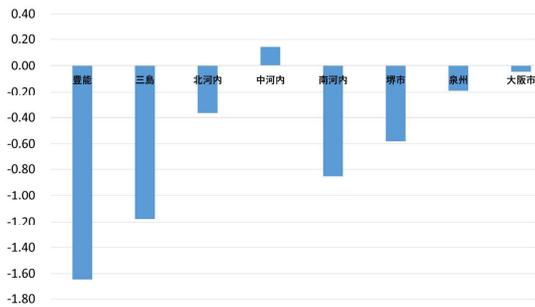
Q8喫煙 京都府 男性



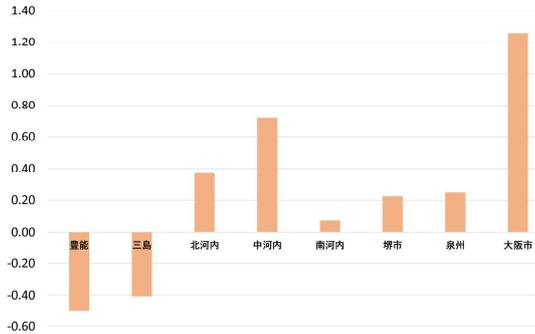
Q8喫煙 京都府 女性



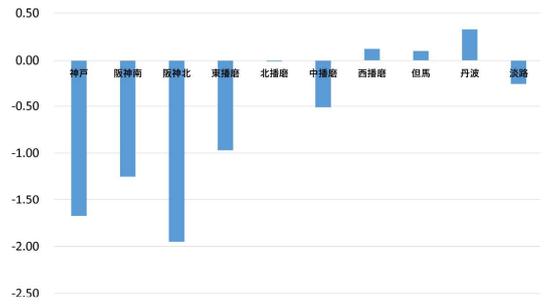
Q8喫煙 大阪府 男性



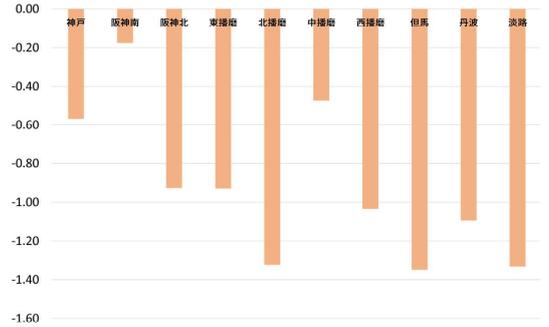
Q8喫煙 大阪府 女性

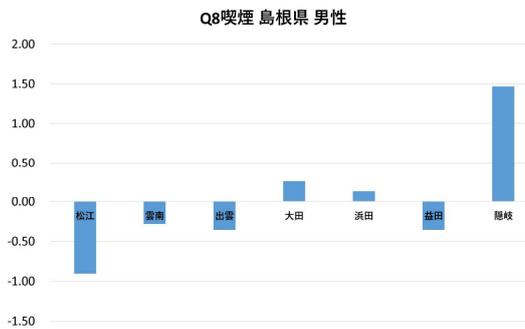
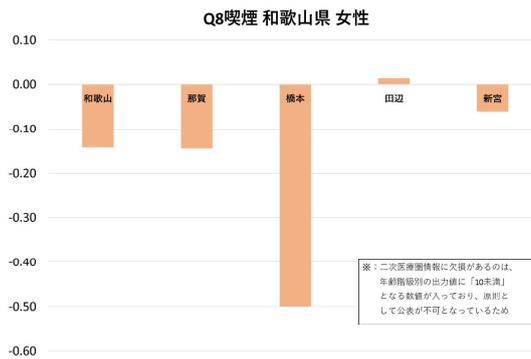
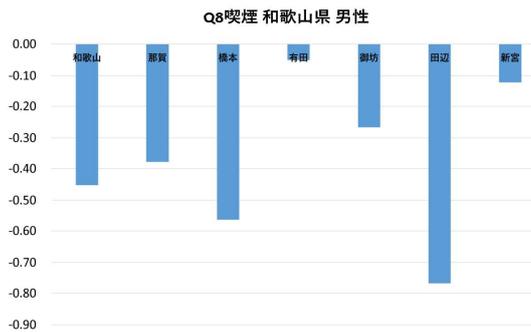


Q8喫煙 兵庫県 男性

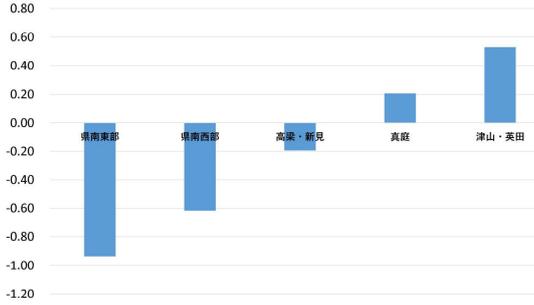


Q8喫煙 兵庫県 女性

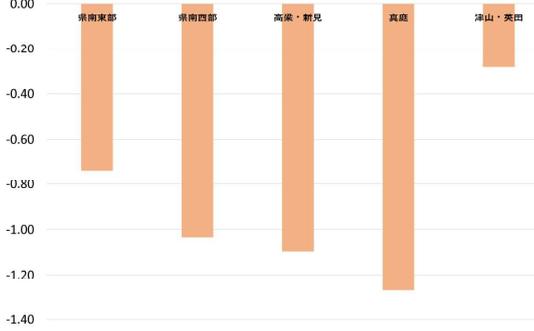




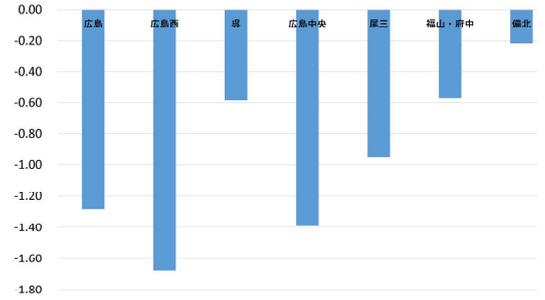
Q8喫煙 岡山県 男性



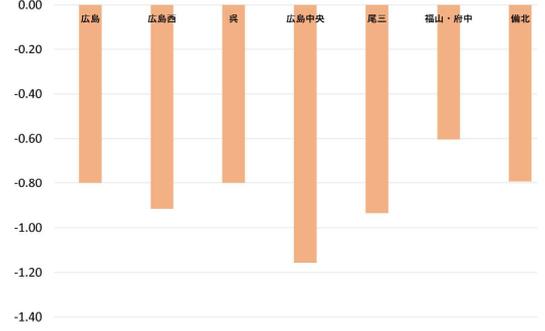
Q8喫煙 岡山県 女性



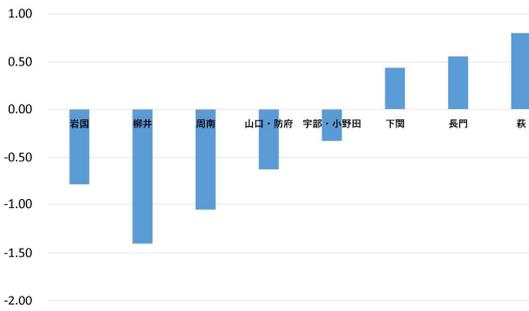
Q8喫煙 広島県 男性



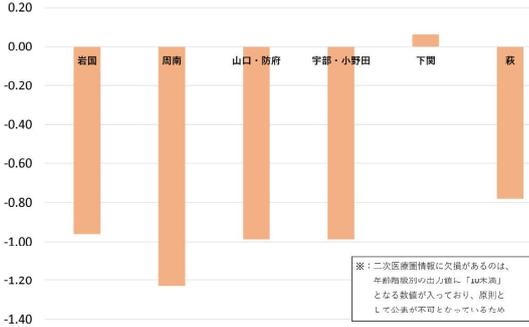
Q8喫煙 広島県 女性



Q8喫煙 山口県 男性

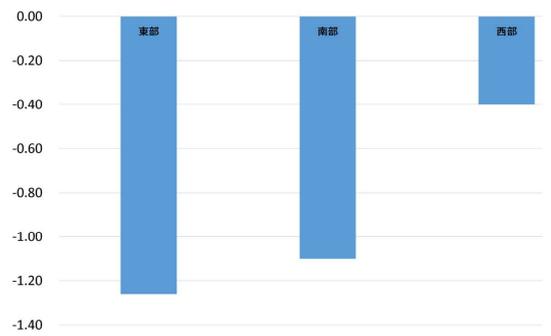


Q8喫煙 山口県 女性

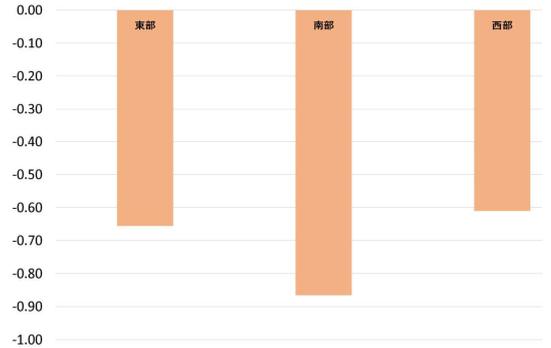


※：二次産業調査情報に欠損があるのは、
 ※前掲掲別の出力形式「山口県」
 となる数値が入っており、原則と
 して公表が不可となっているため

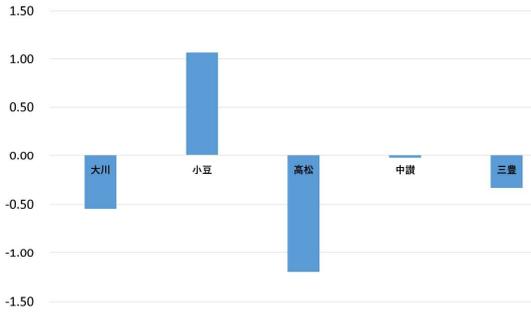
Q8喫煙 徳島県 男性



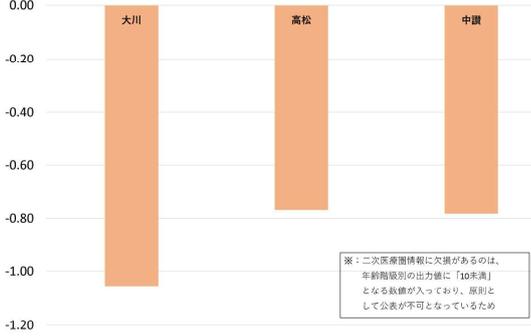
Q8喫煙 徳島県 女性



Q8喫煙 香川県 男性

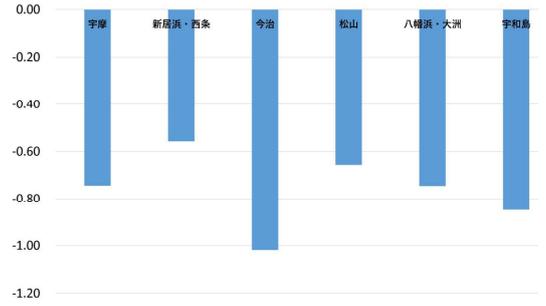


Q8喫煙 香川県 女性

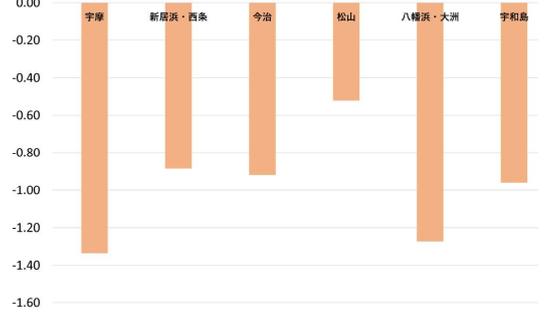


※：二次産業調査情報に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「10未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

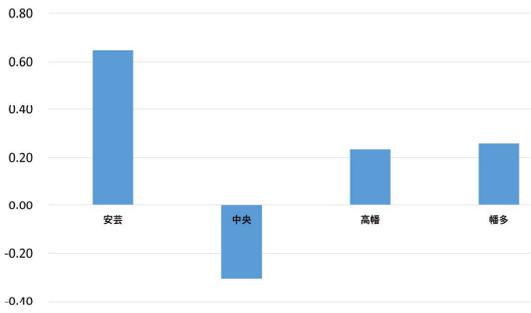
Q8喫煙 愛媛県 男性



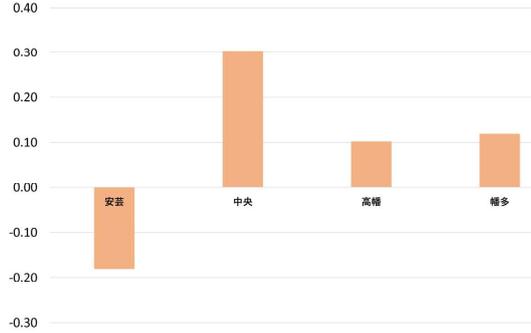
Q8喫煙 愛媛県 女性



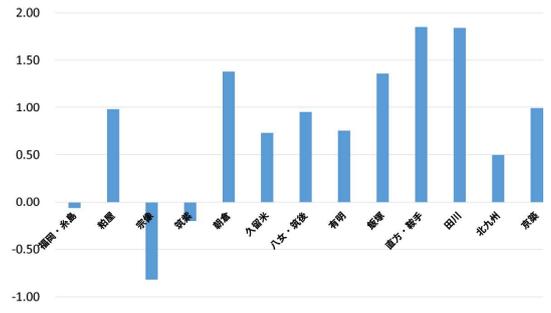
Q8喫煙 高知県 男性



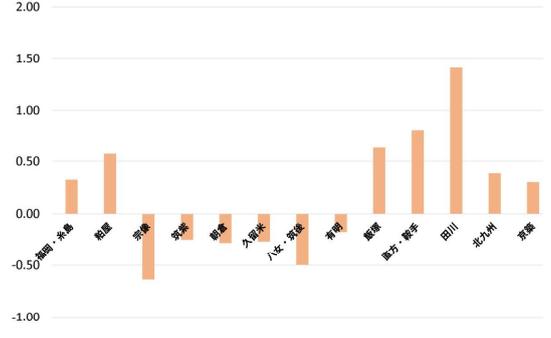
Q8喫煙 高知県 女性



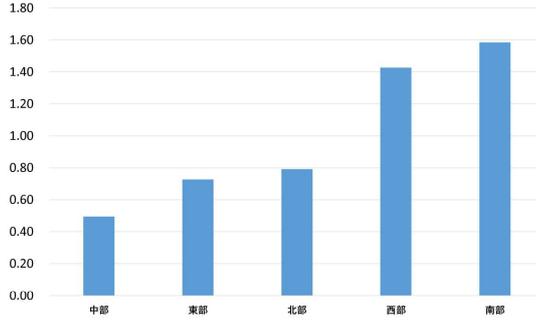
Q8喫煙 福岡県 男性



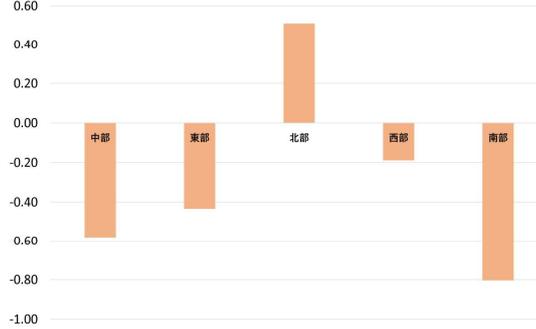
Q8喫煙 福岡県 女性



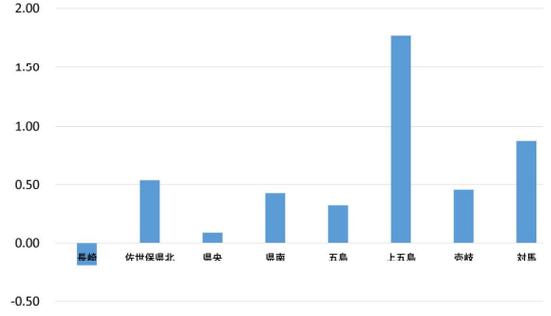
Q8喫煙 佐賀県 男性



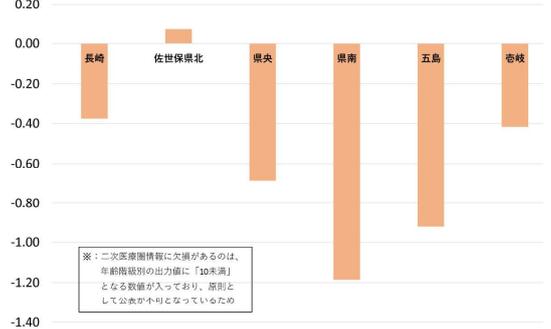
Q8喫煙 佐賀県 女性



Q8喫煙 長崎県 男性

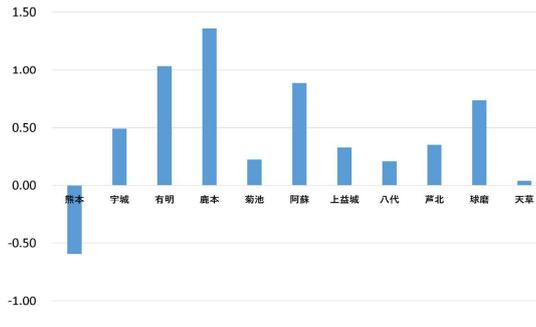


Q8喫煙 長崎県 女性

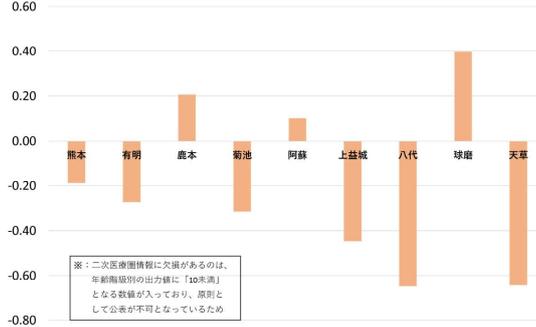


※：二次産業関係等に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「0未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

Q8喫煙 熊本県 男性

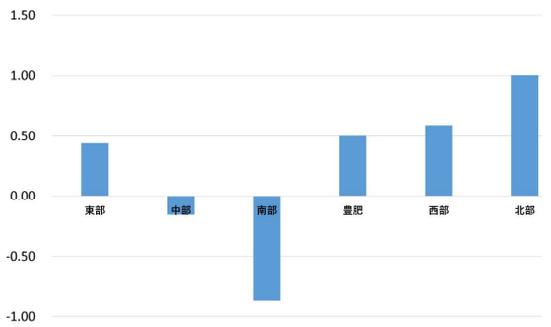


Q8喫煙 熊本県 女性

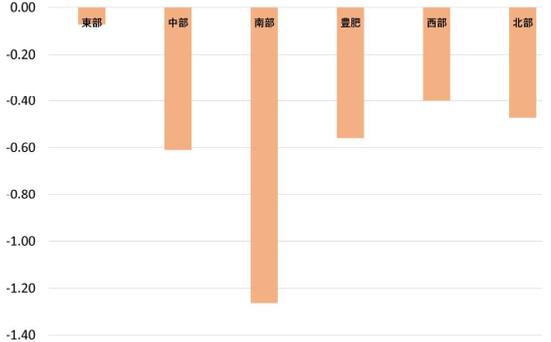


※：二次産業関係等に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「0未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

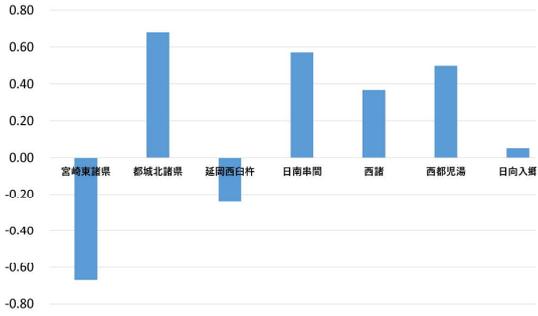
Q8喫煙 大分県 男性



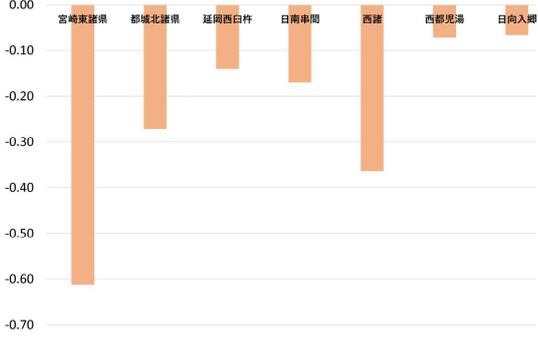
Q8喫煙 大分県 女性



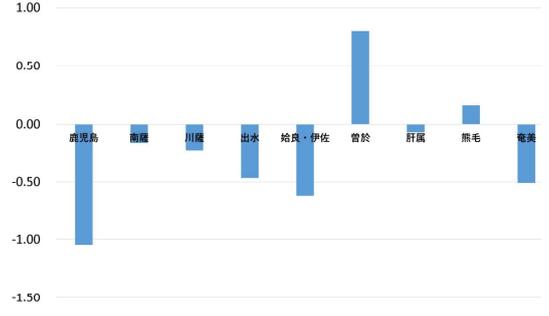
Q8喫煙 宮崎県 男性



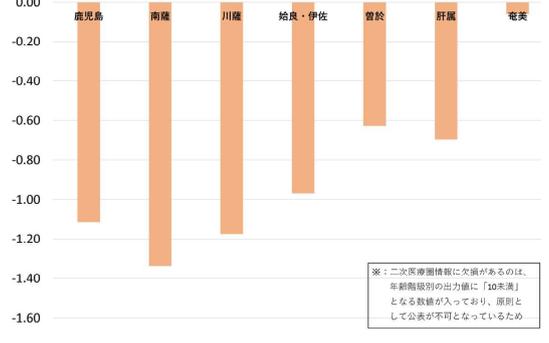
Q8喫煙 宮崎県 女性



Q8喫煙 鹿児島県 男性

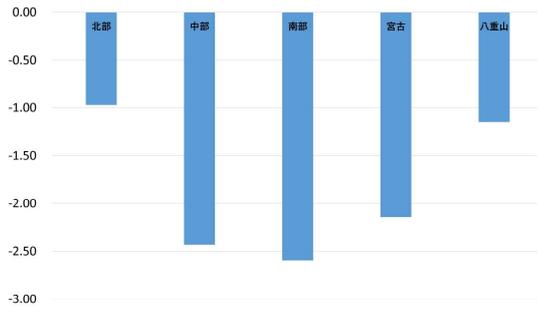


Q8喫煙 鹿児島県 女性

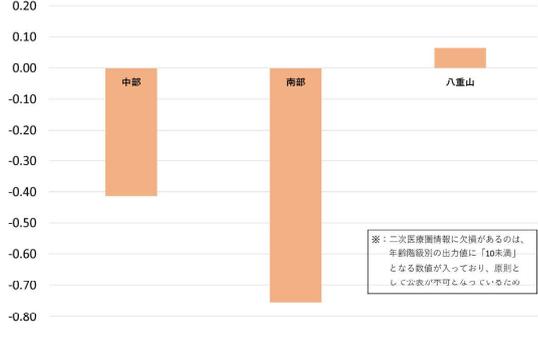


※：二次医療圏情報に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「10未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

Q8喫煙 沖縄県 男性



Q8喫煙 沖縄県 女性



※：二次医療圏情報に欠損があるのは、年齢階級別の出力値に「10未満」となる数値が入っており、原則として公表が不可となっているため

2015年度（平成27年度） 質問8「現在、たばこを習慣に吸っている」

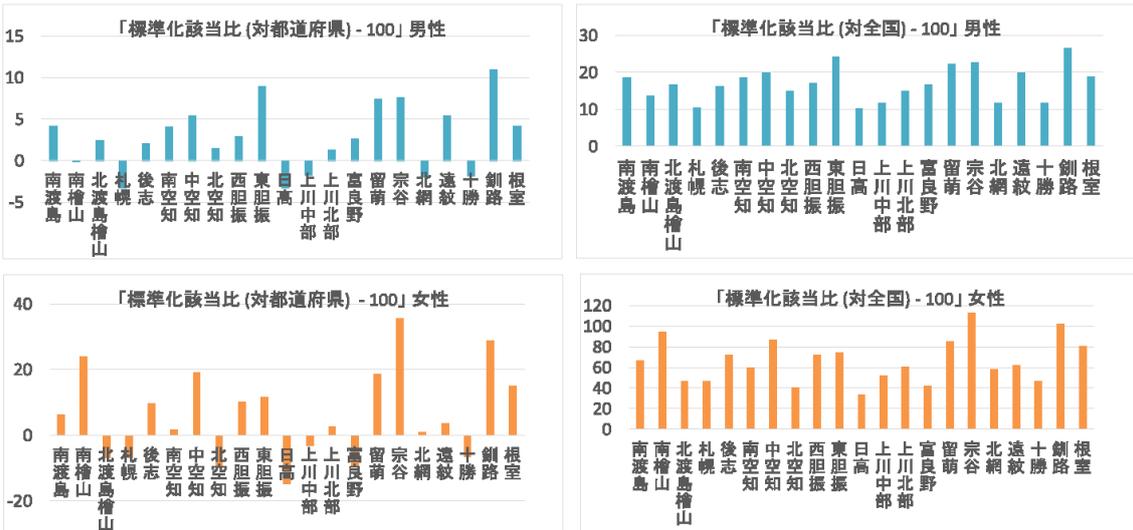
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。（「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者）

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道



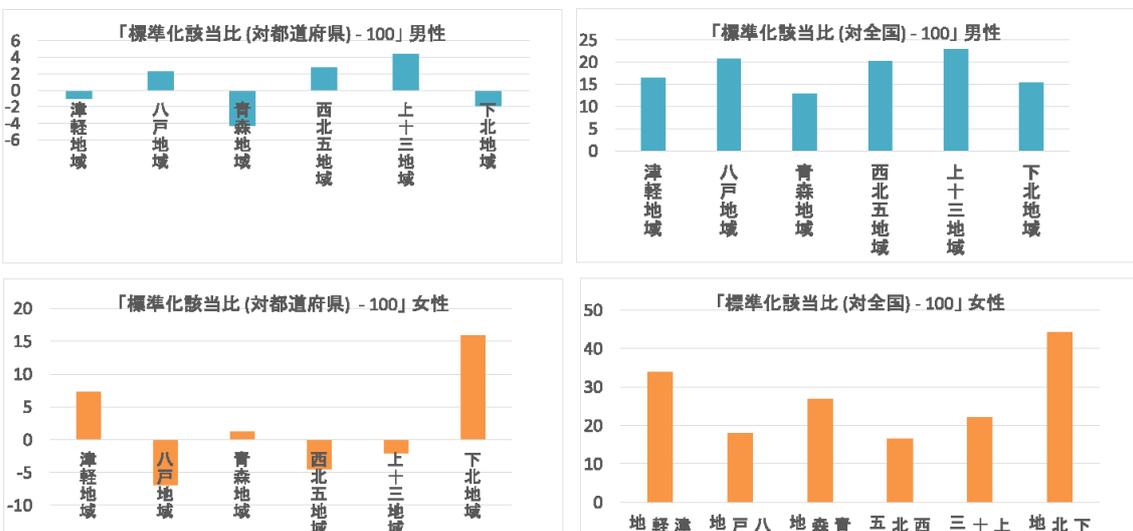
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。（「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者）

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

青森県



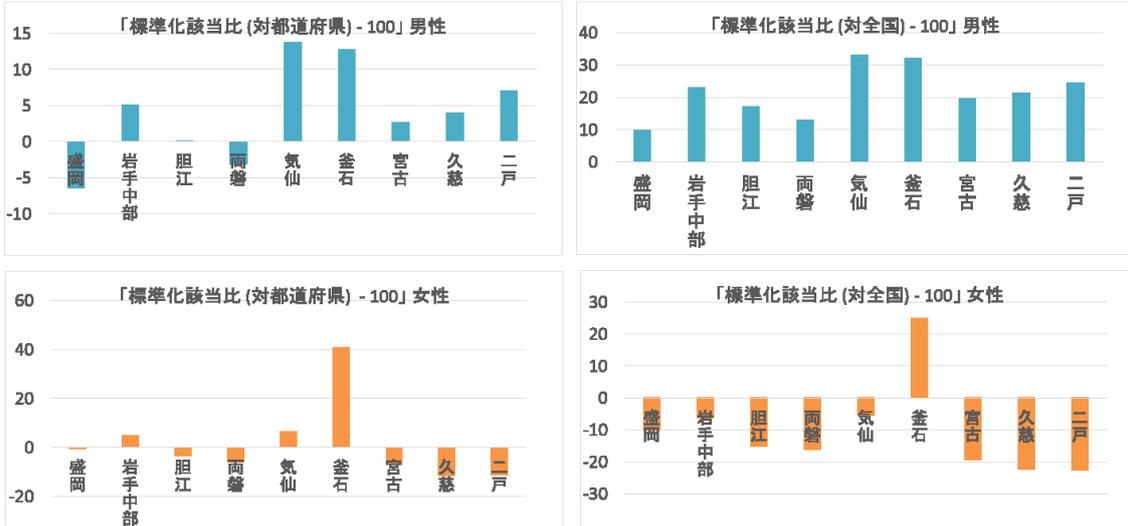
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岩手県



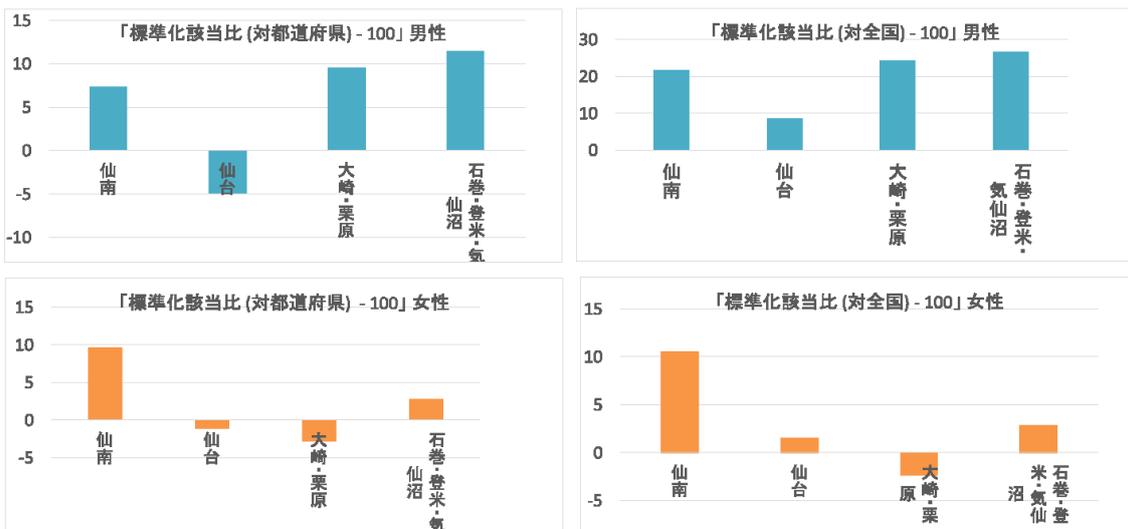
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮城県



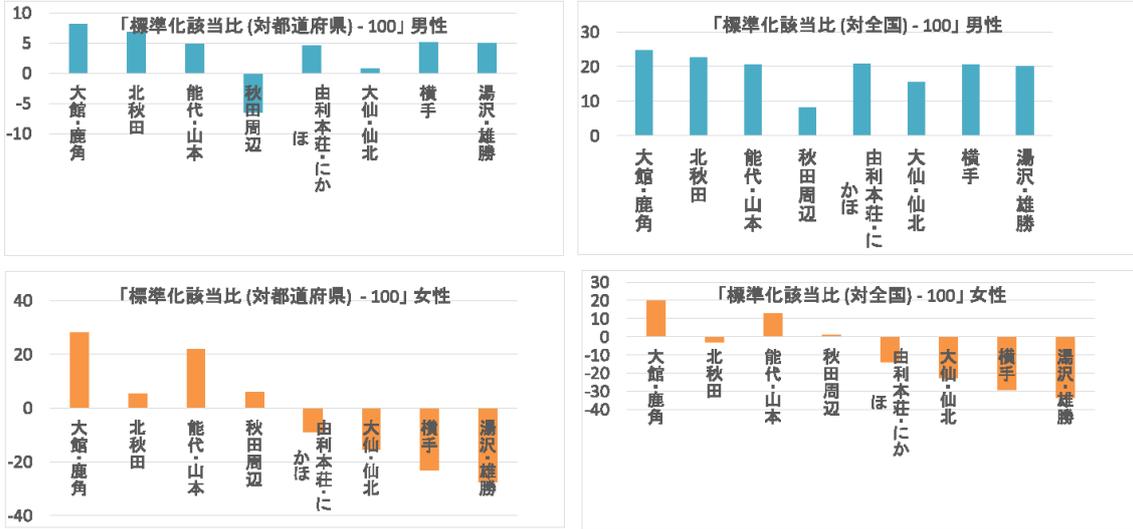
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

秋田県



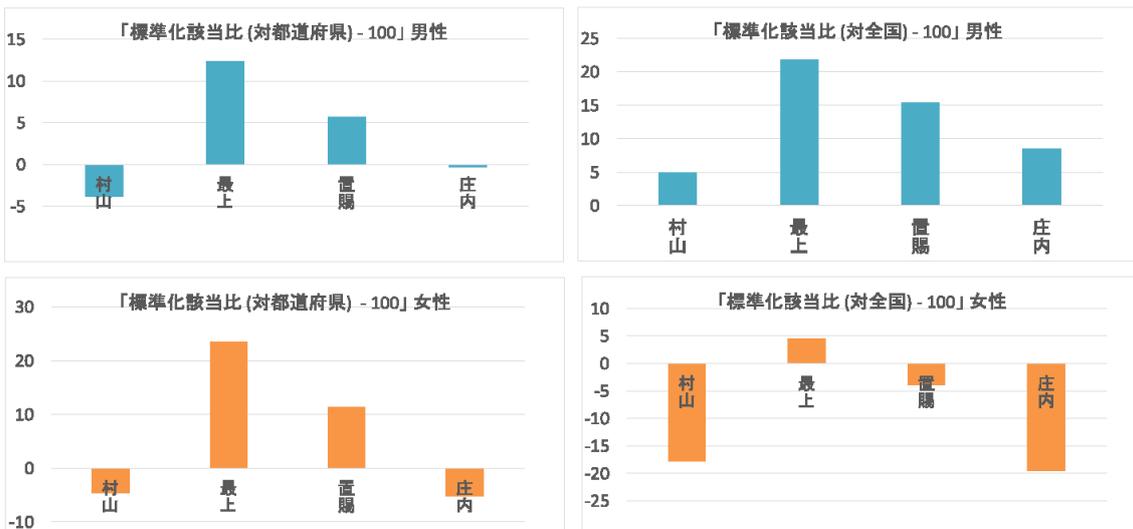
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山形県



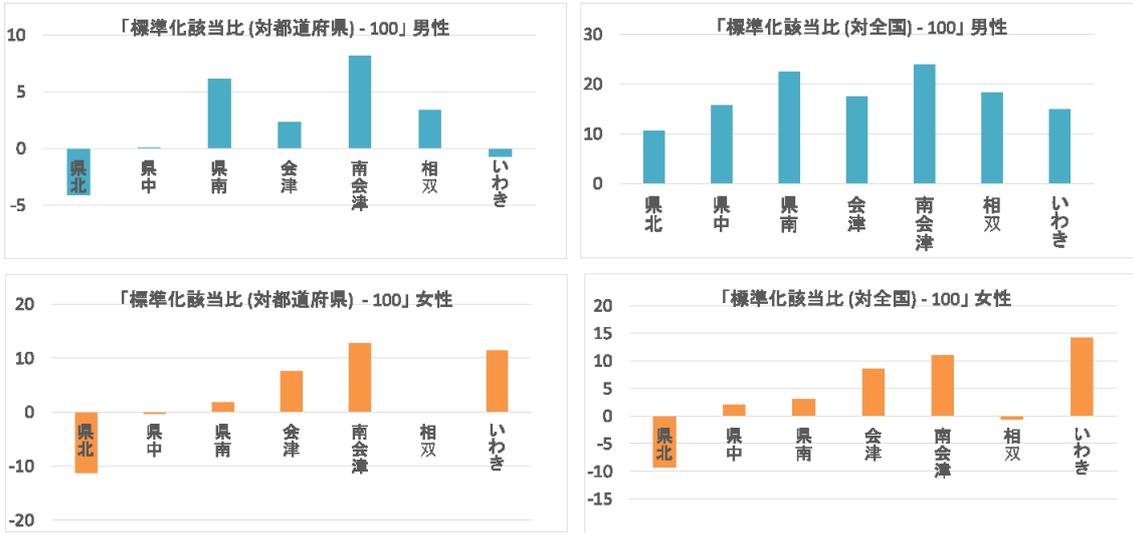
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



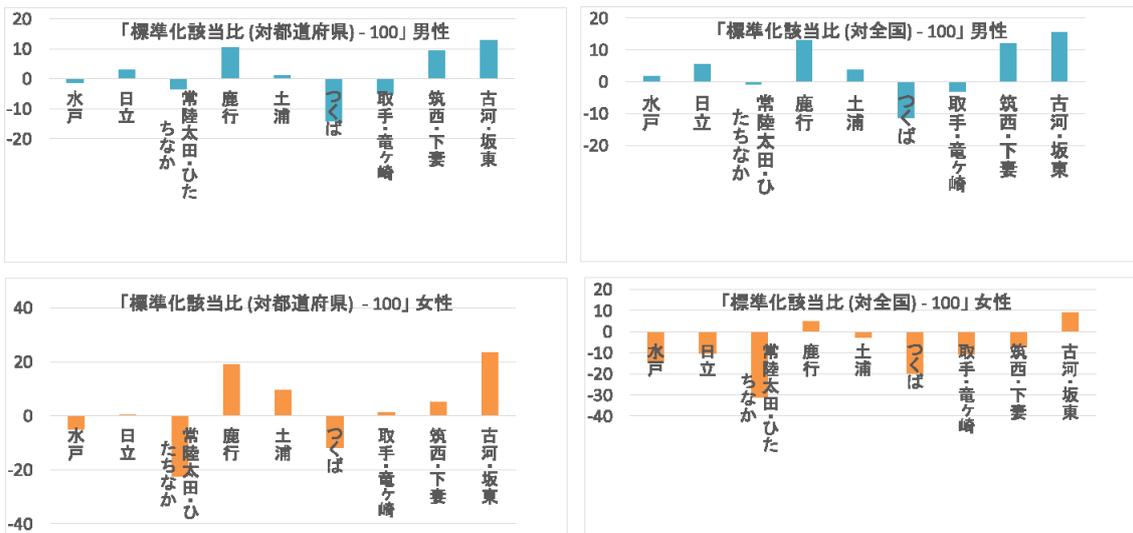
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

茨城県



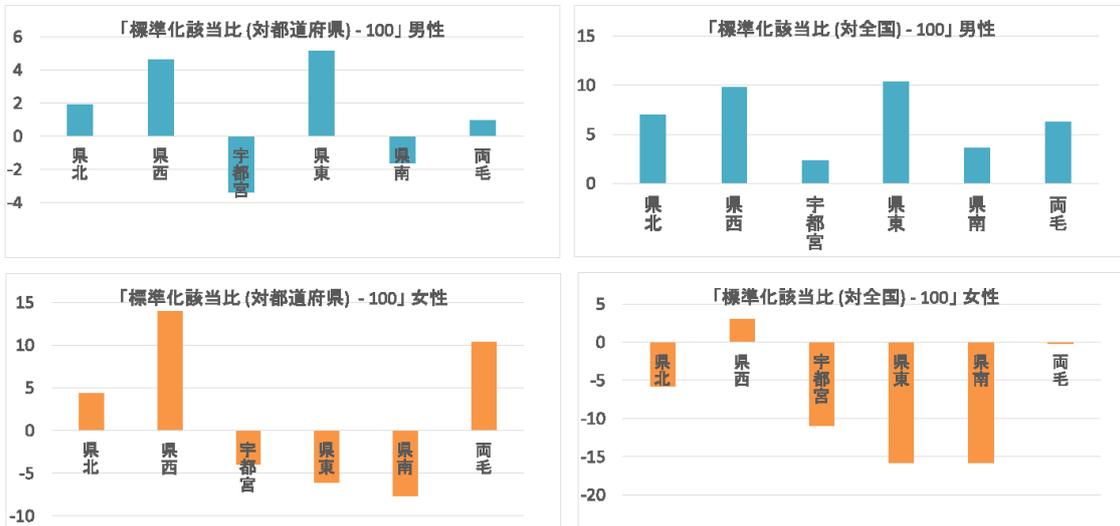
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県



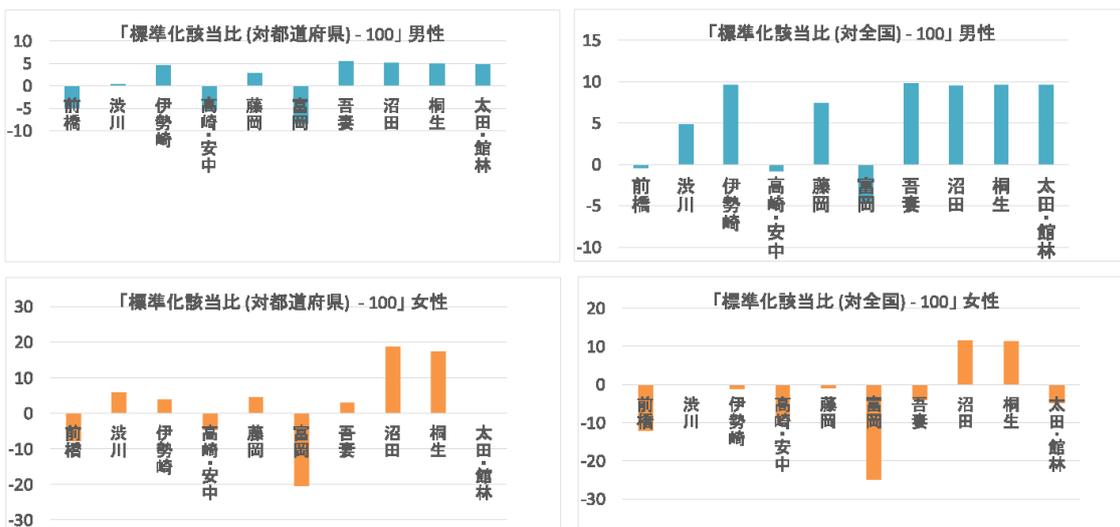
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

群馬県



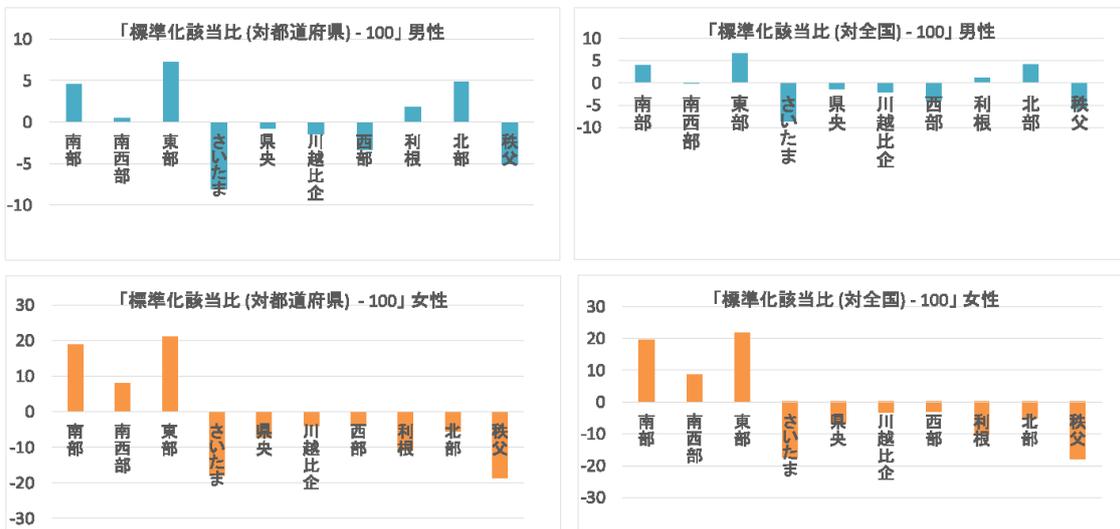
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

埼玉県



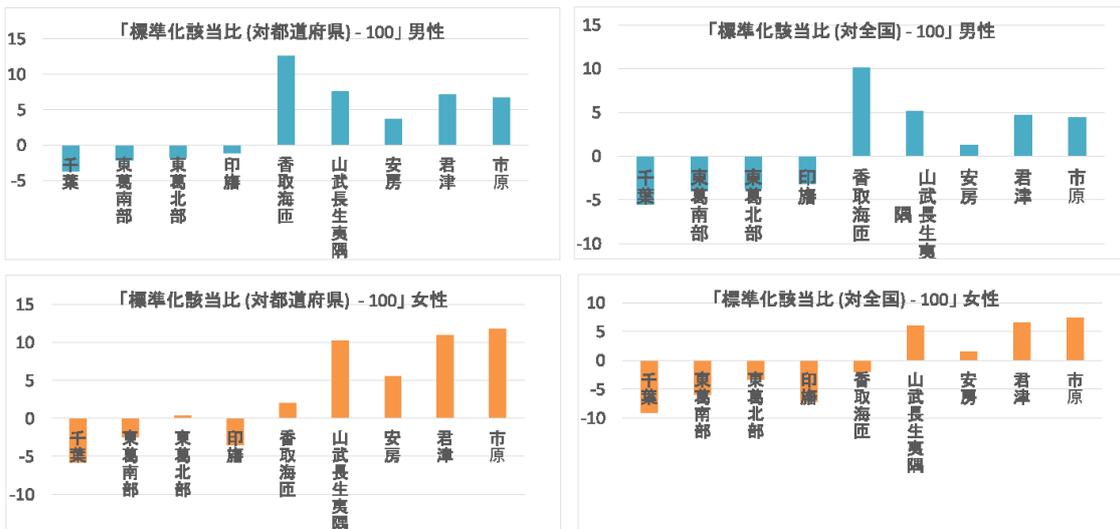
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

千葉県



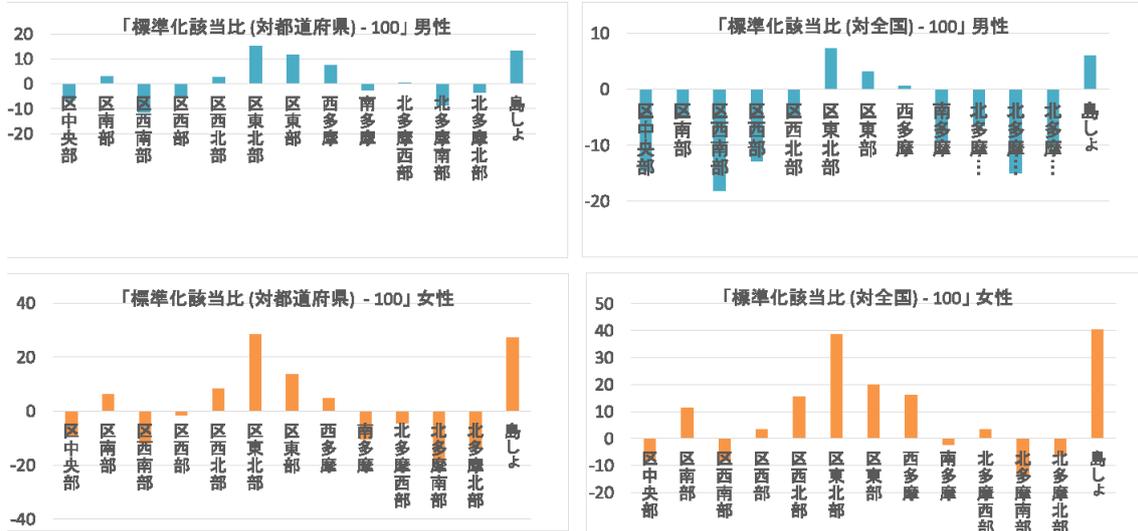
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

東京都



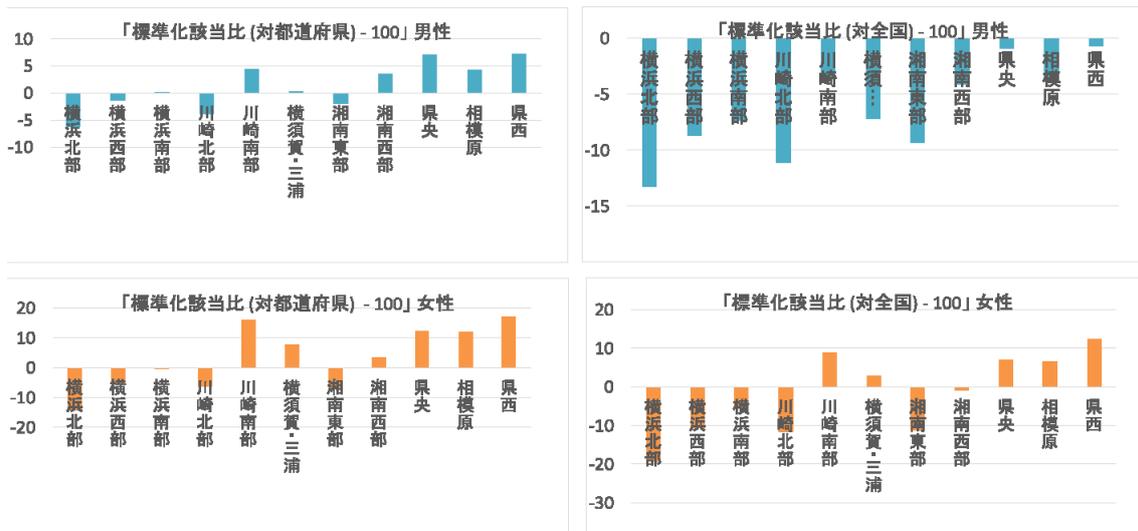
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

神奈川県



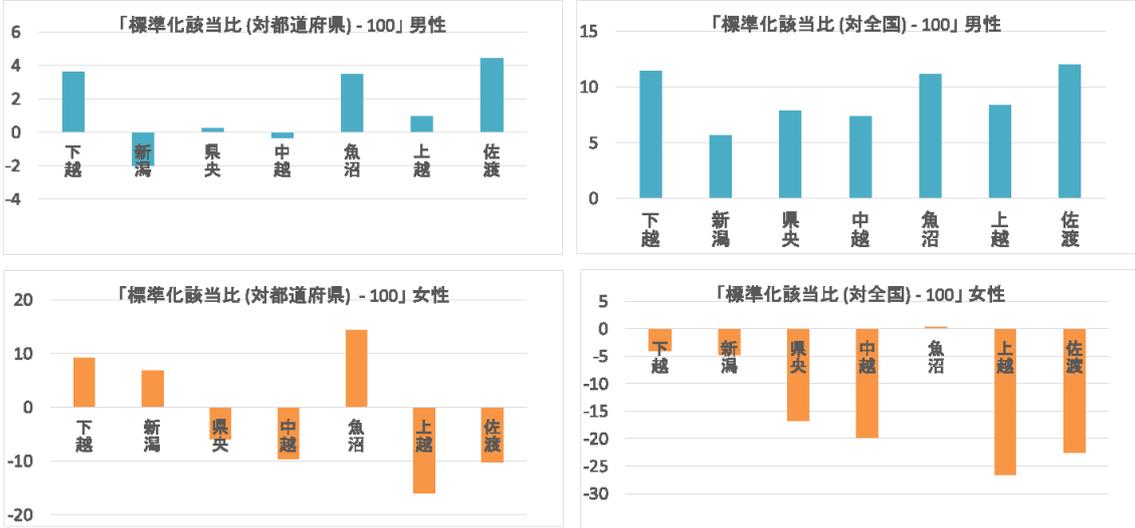
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



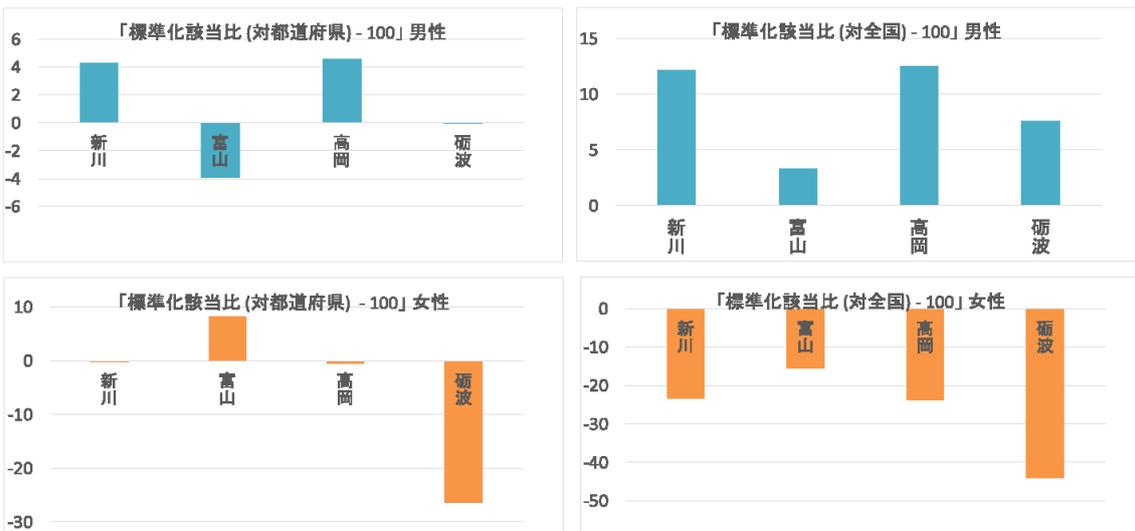
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

富山県



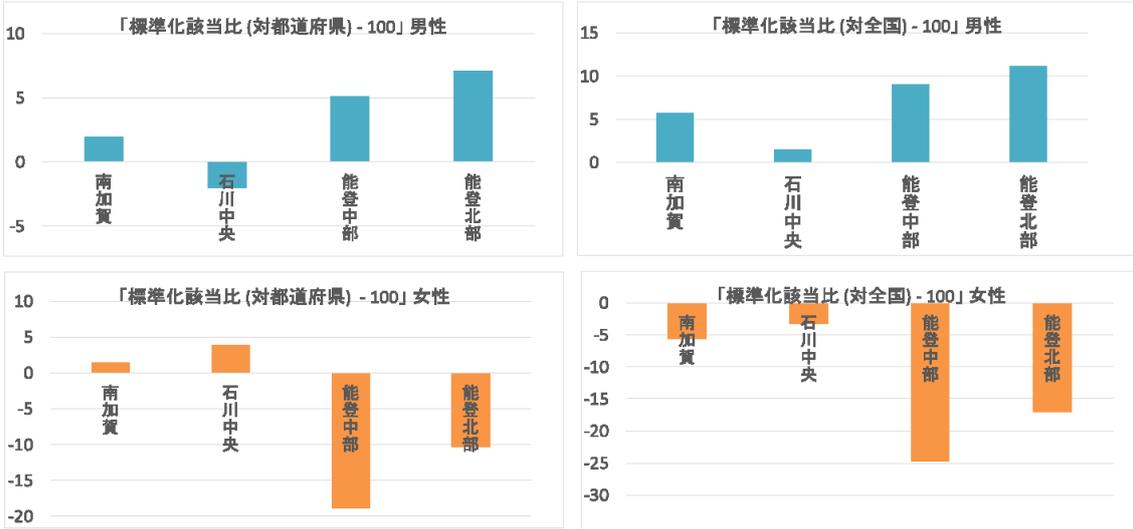
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県



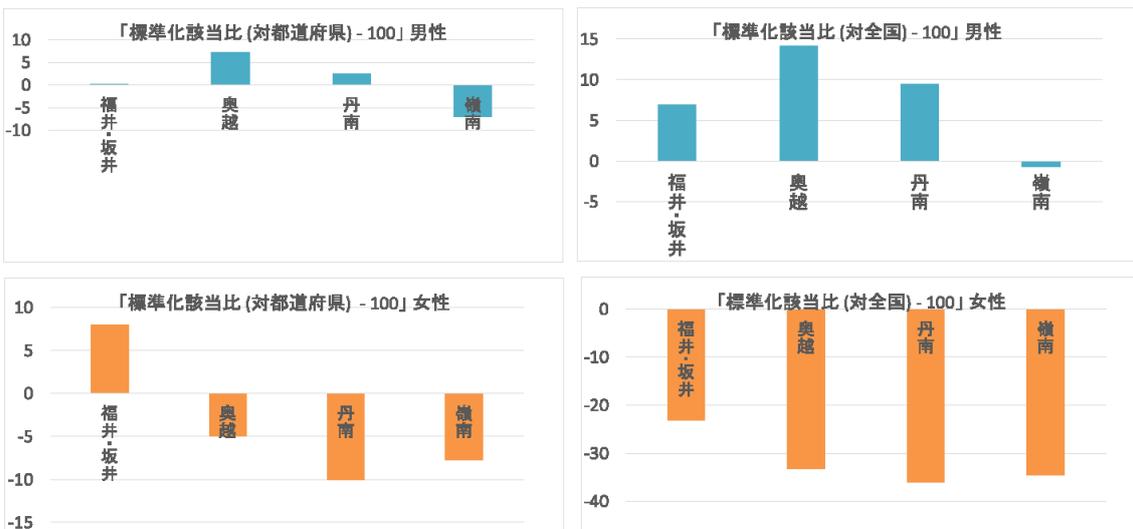
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福井県



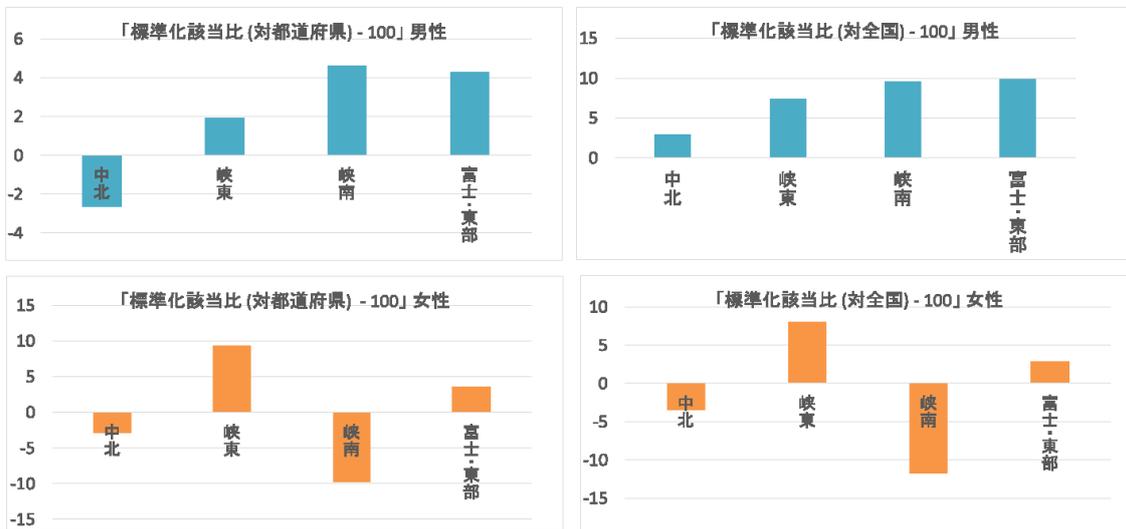
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山梨県



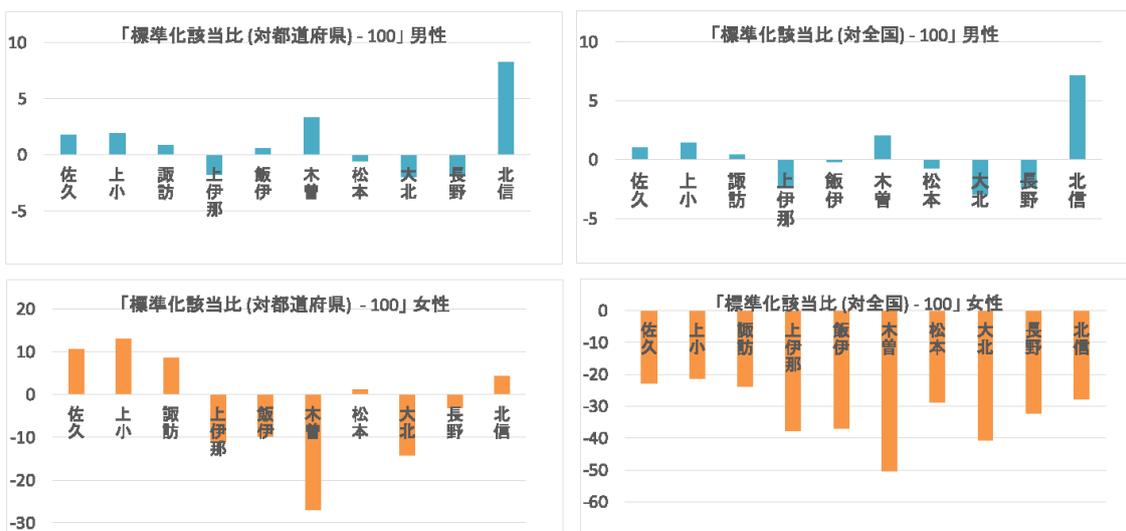
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長野県



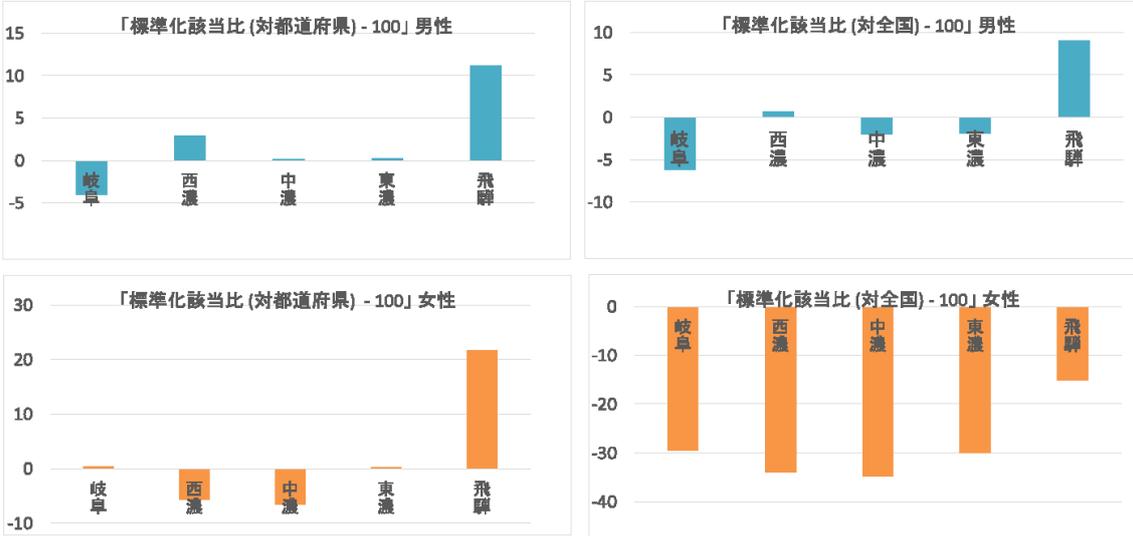
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



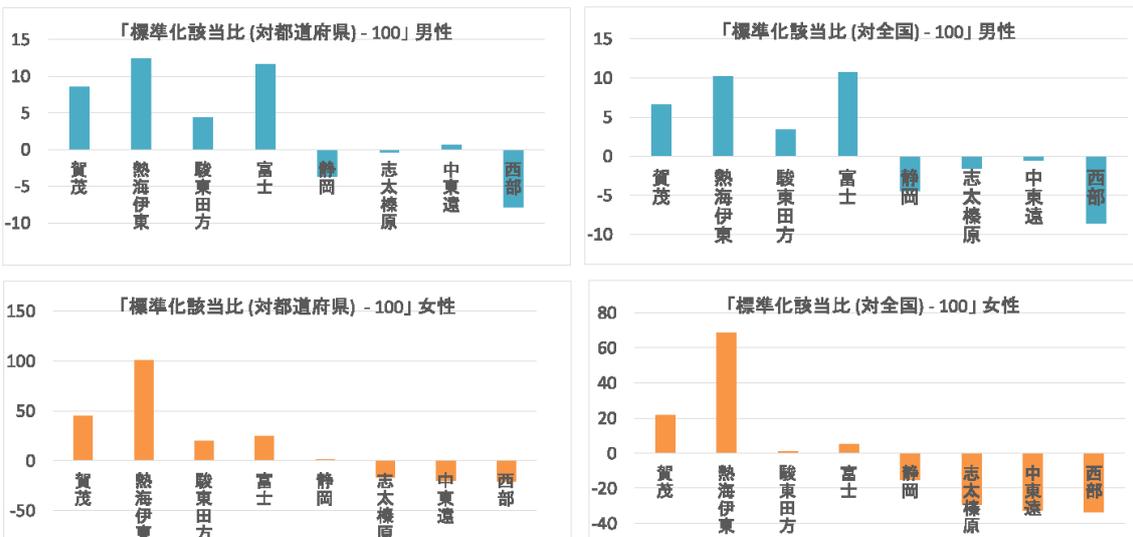
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

静岡県



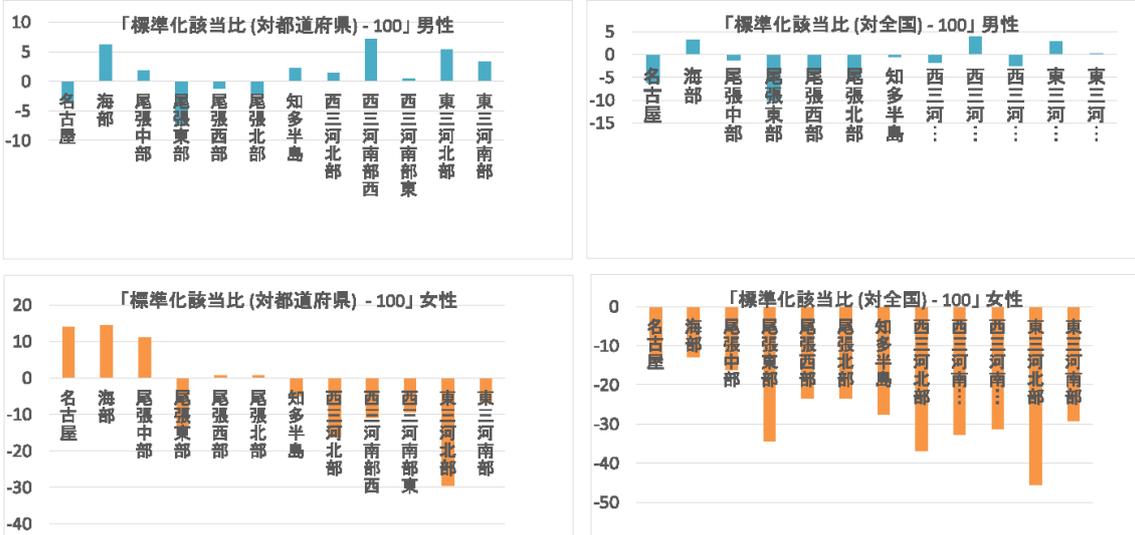
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県



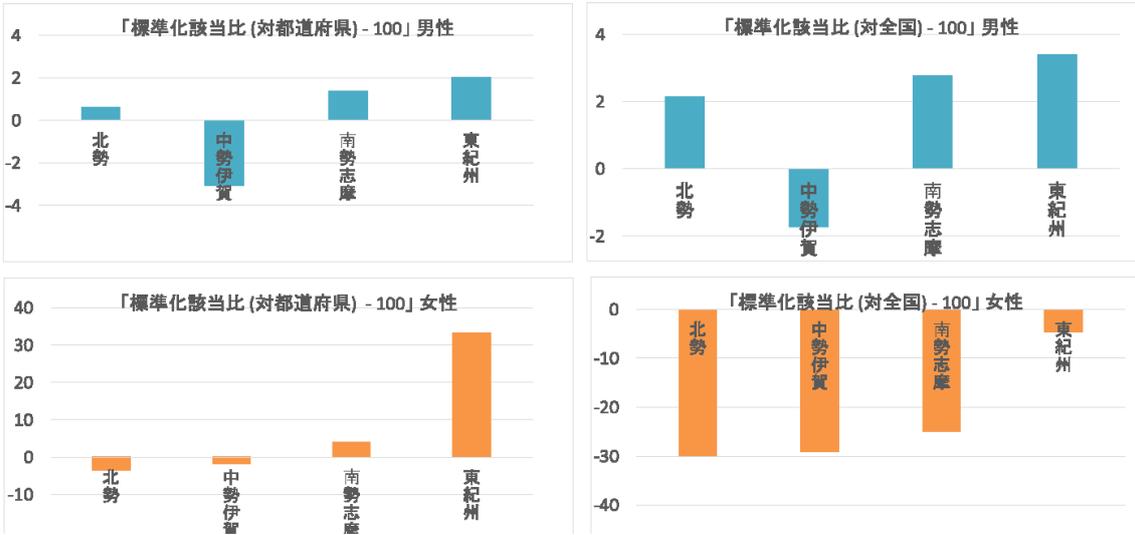
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

三重県



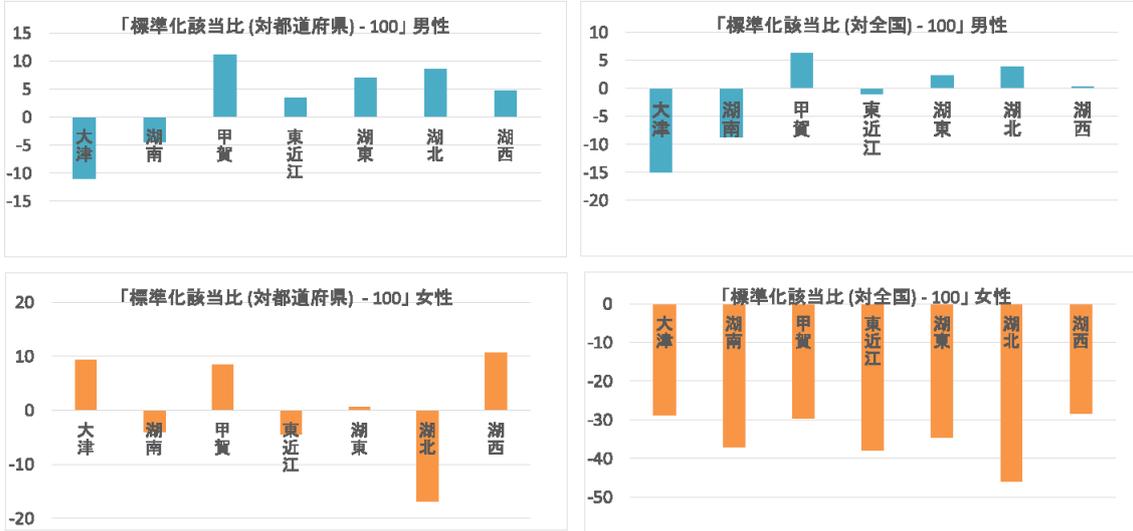
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県



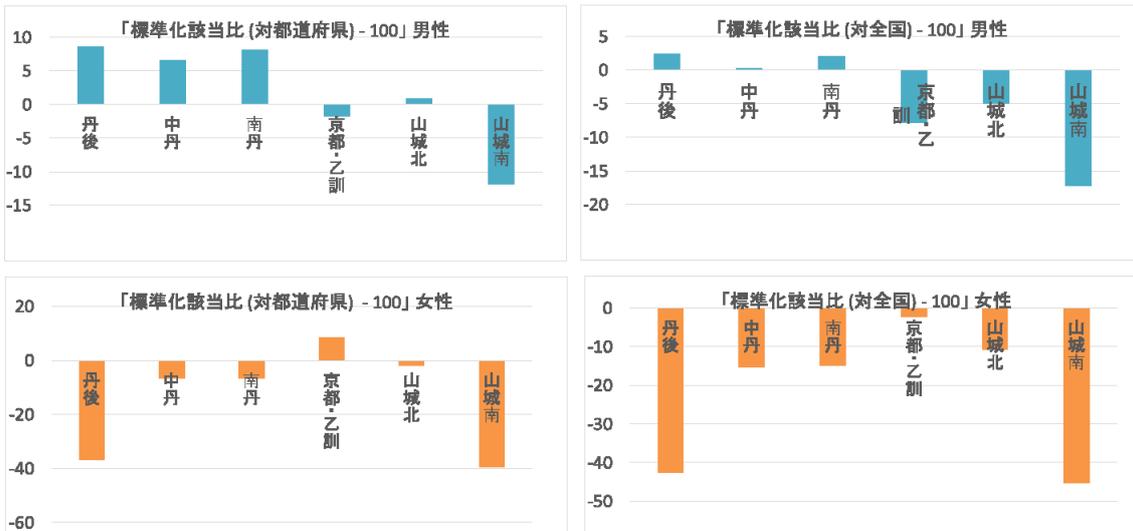
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

京都府



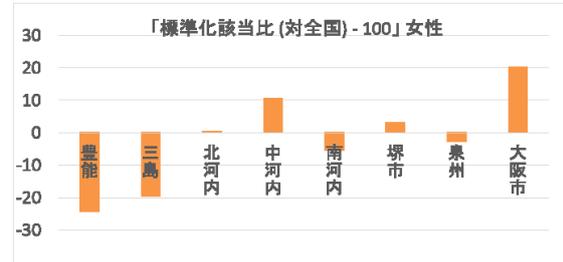
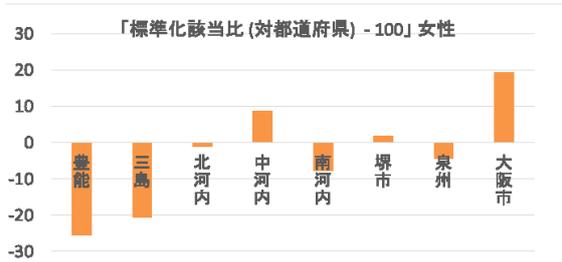
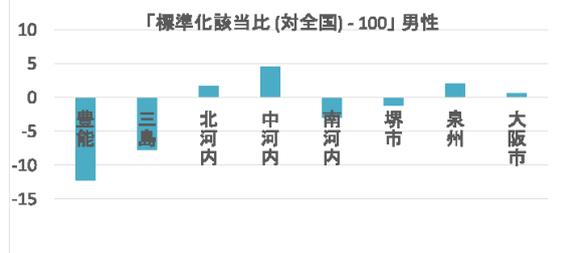
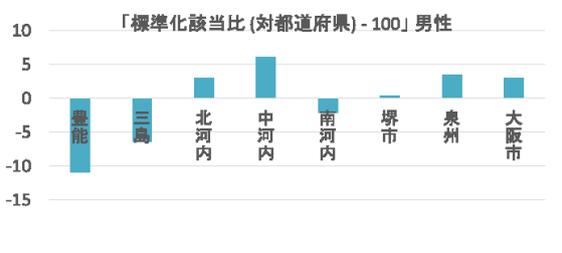
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



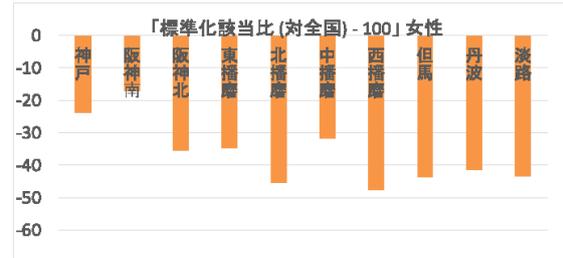
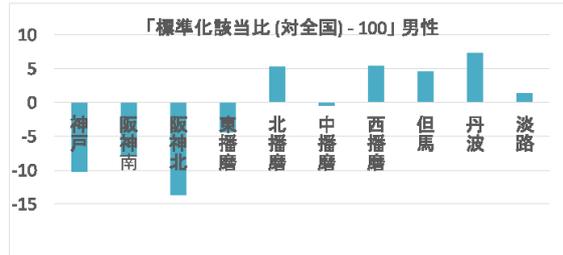
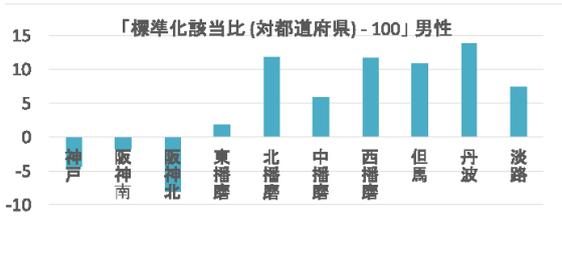
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は8ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



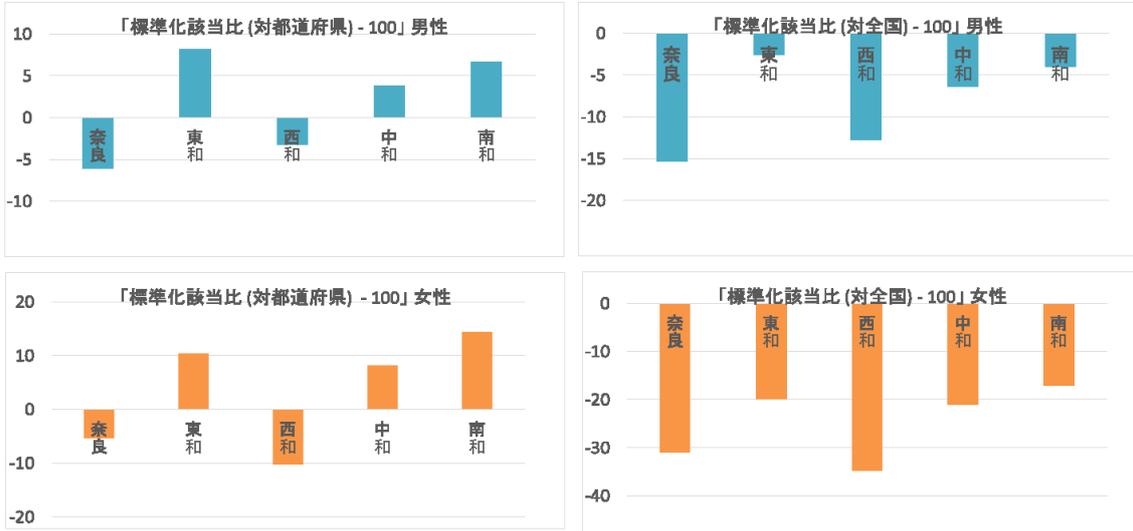
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県



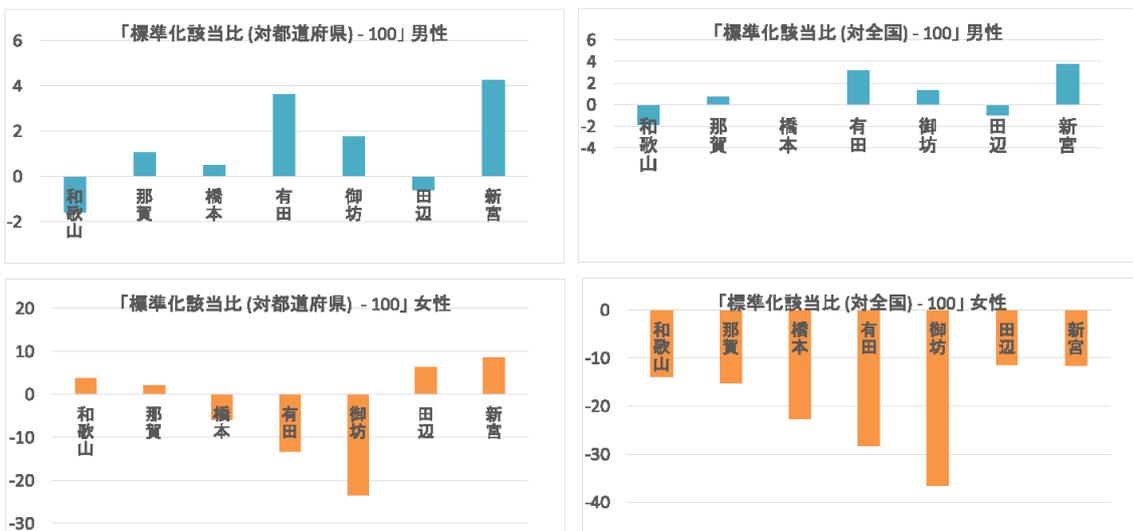
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

和歌山県



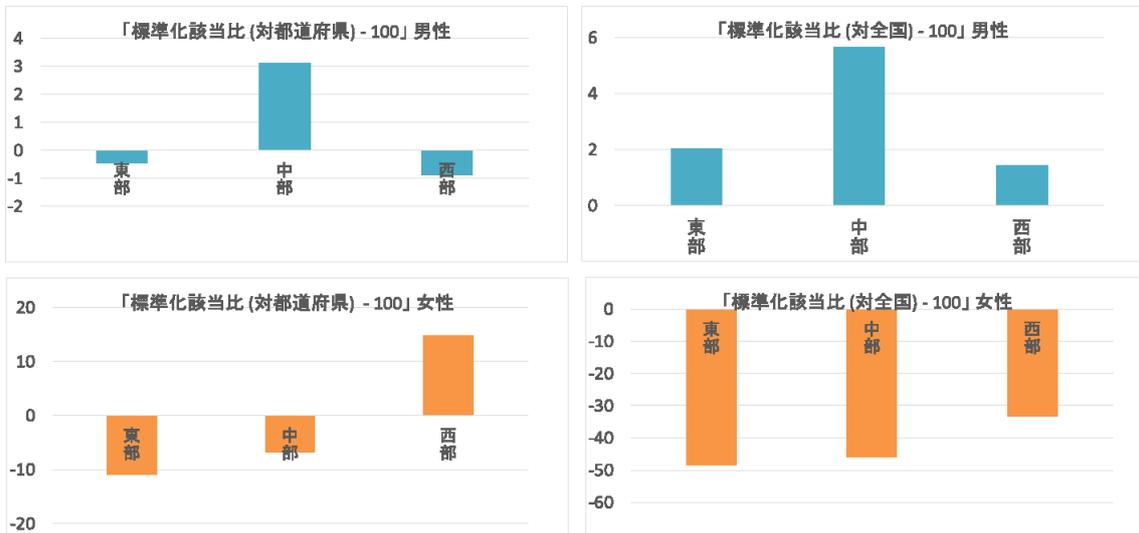
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鳥取県



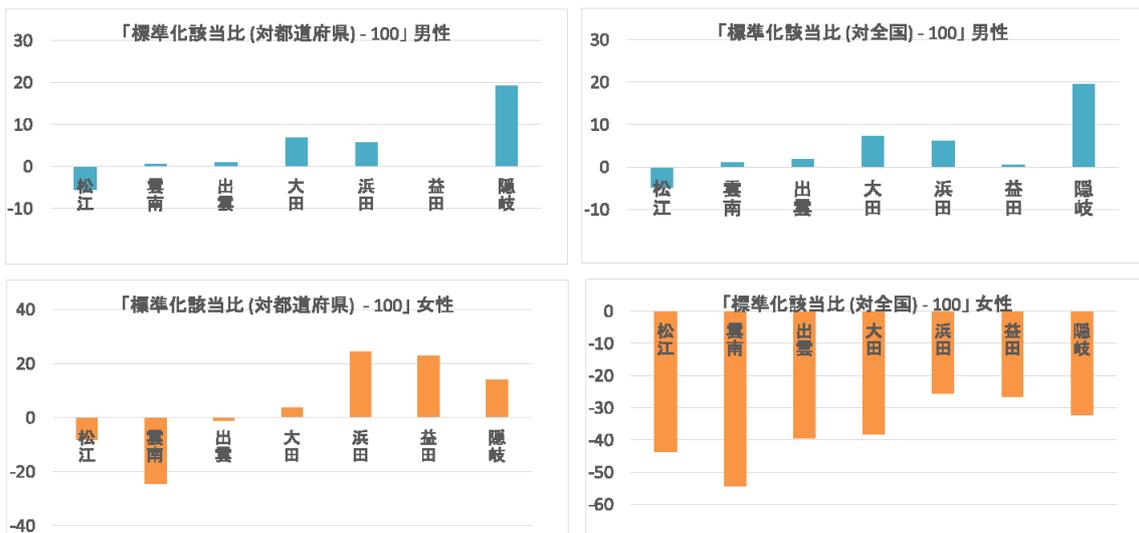
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

島根県



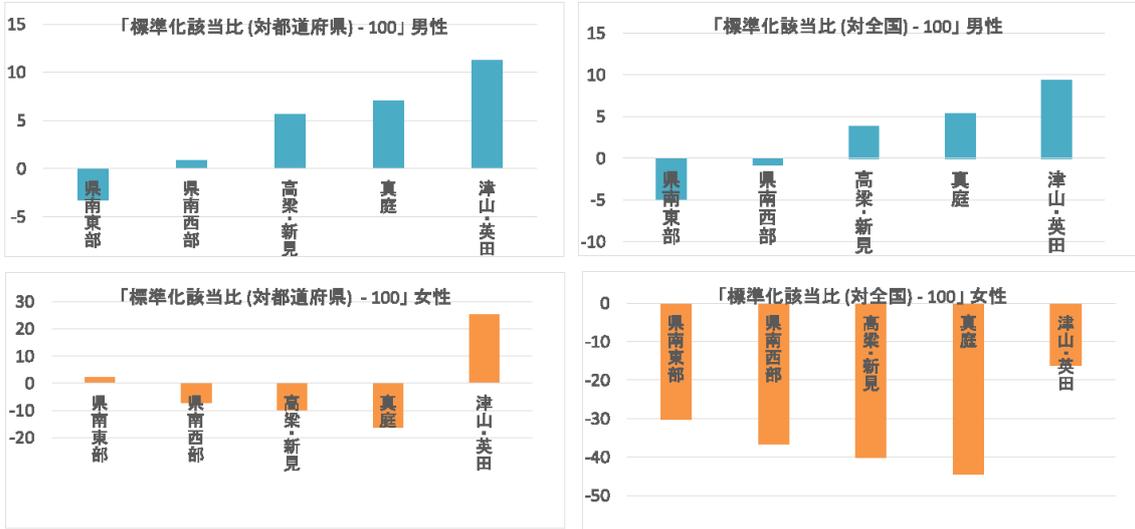
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県



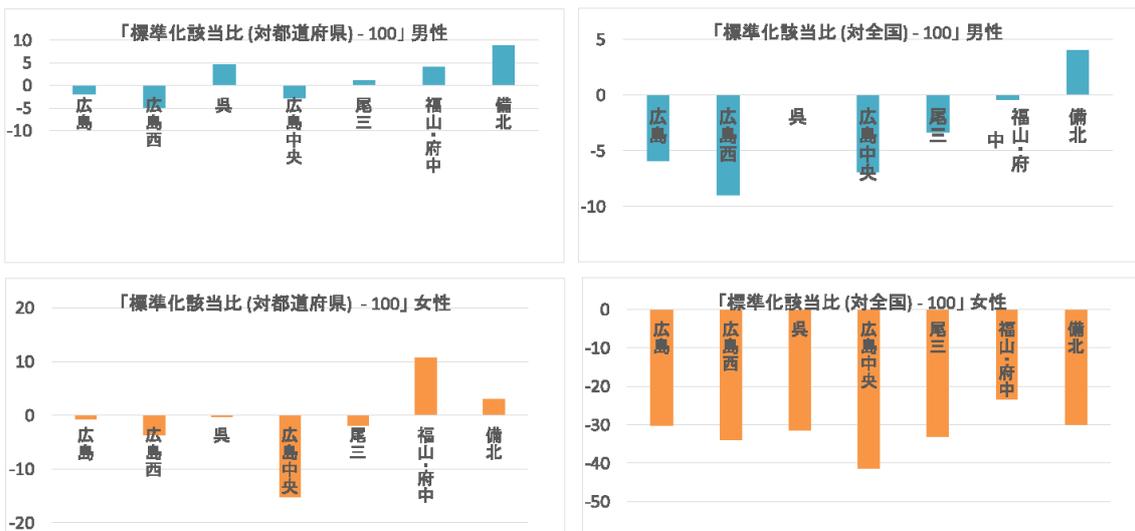
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせて変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

広島県



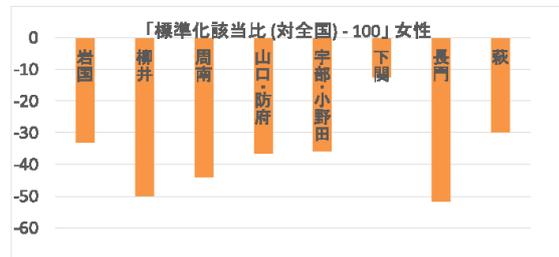
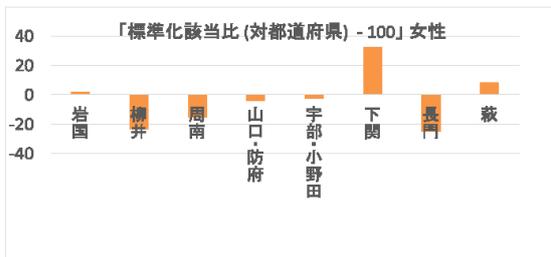
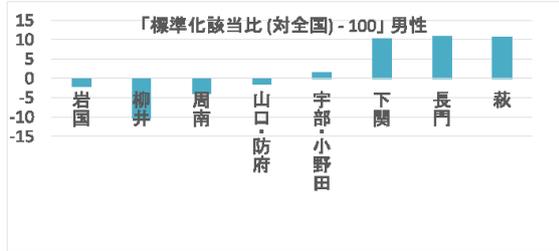
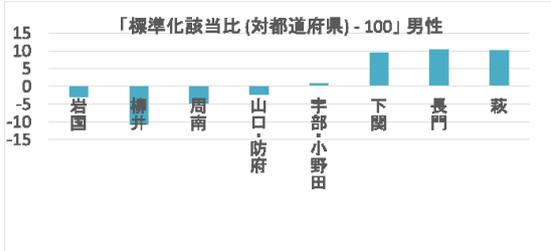
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山口県



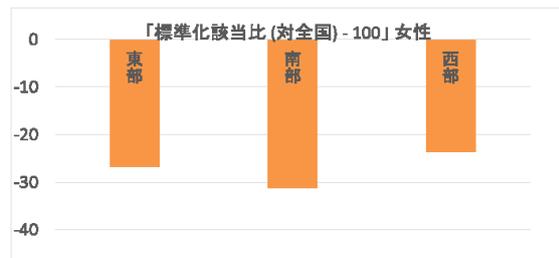
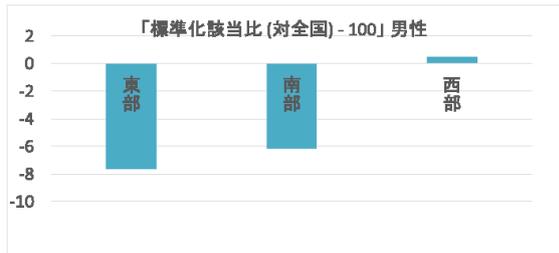
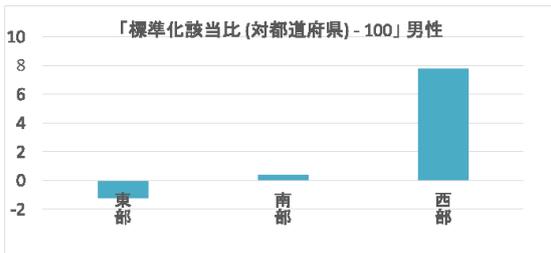
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

徳島県



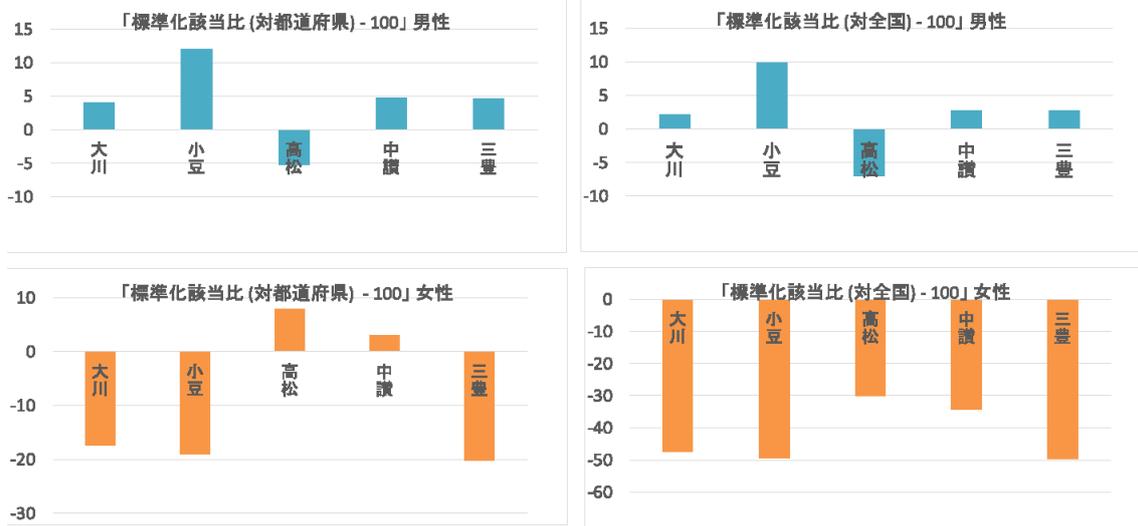
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県



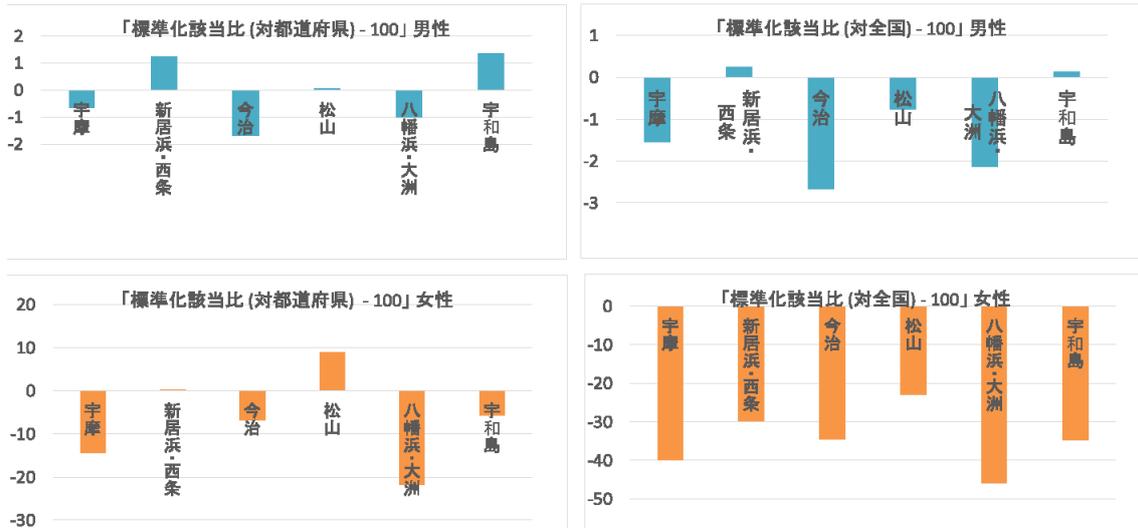
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛媛県



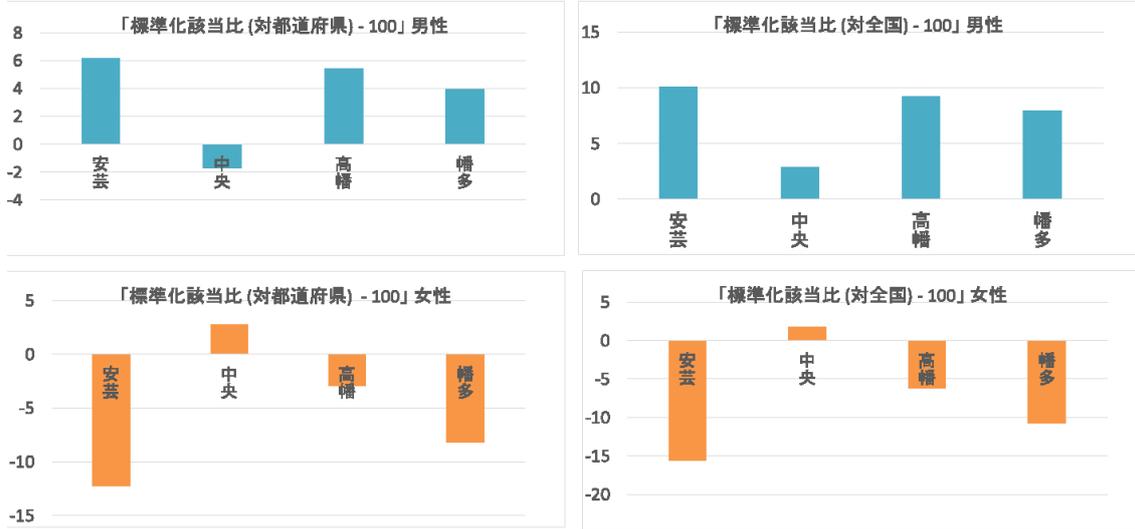
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

高知県



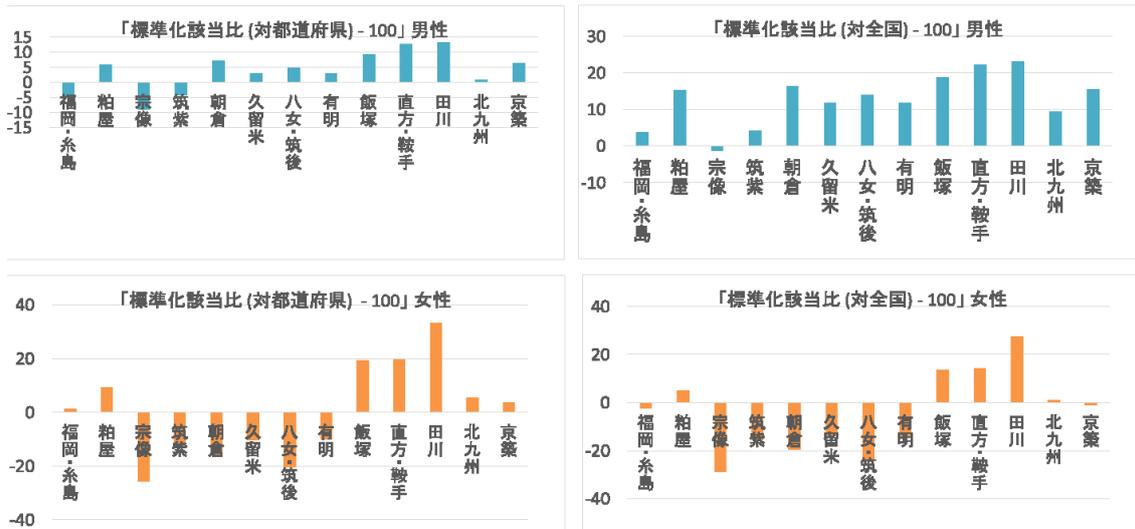
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福岡県



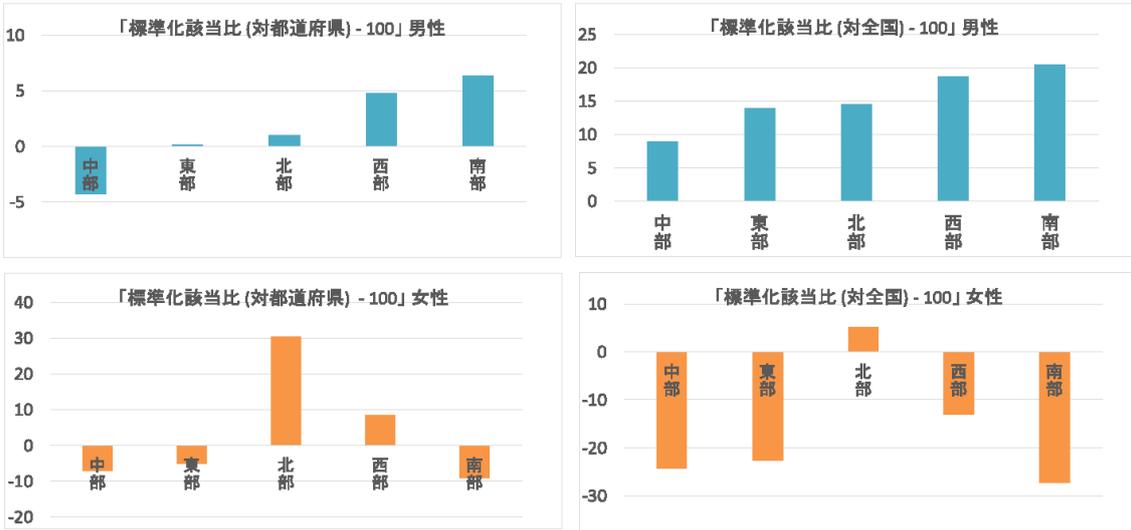
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県



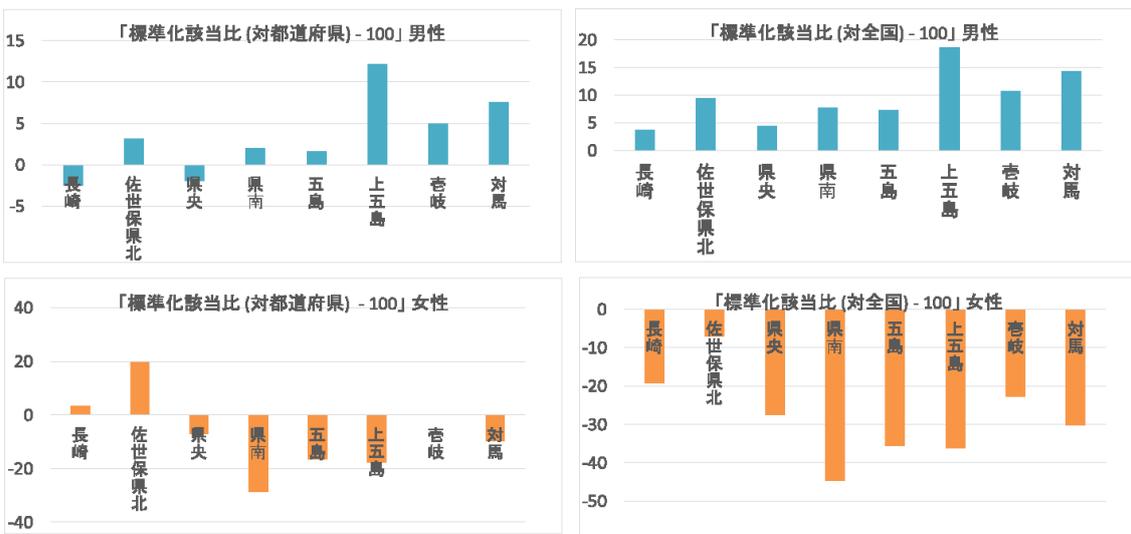
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長崎県



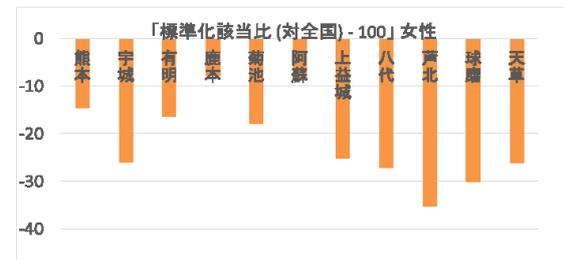
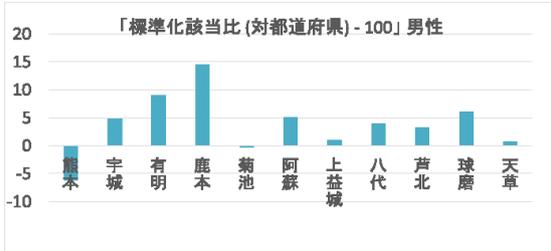
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

熊本県



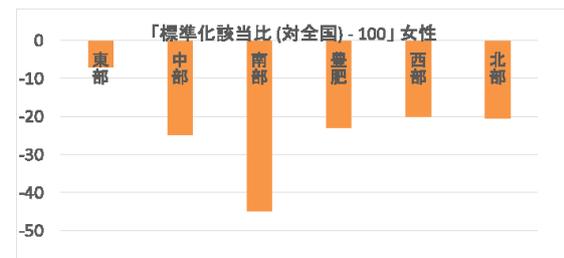
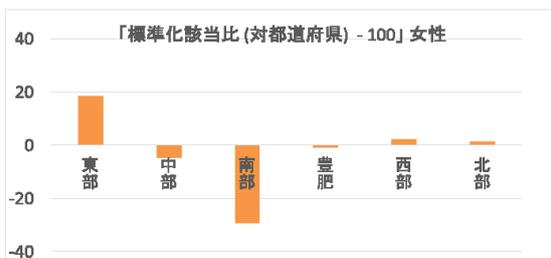
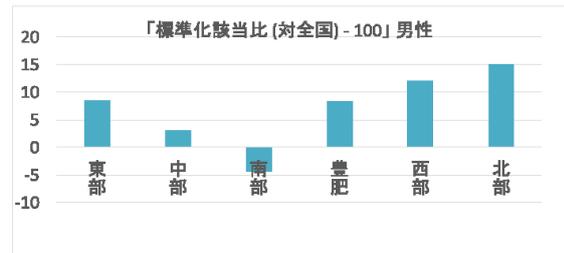
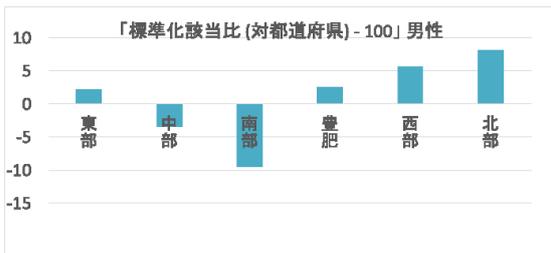
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大分県



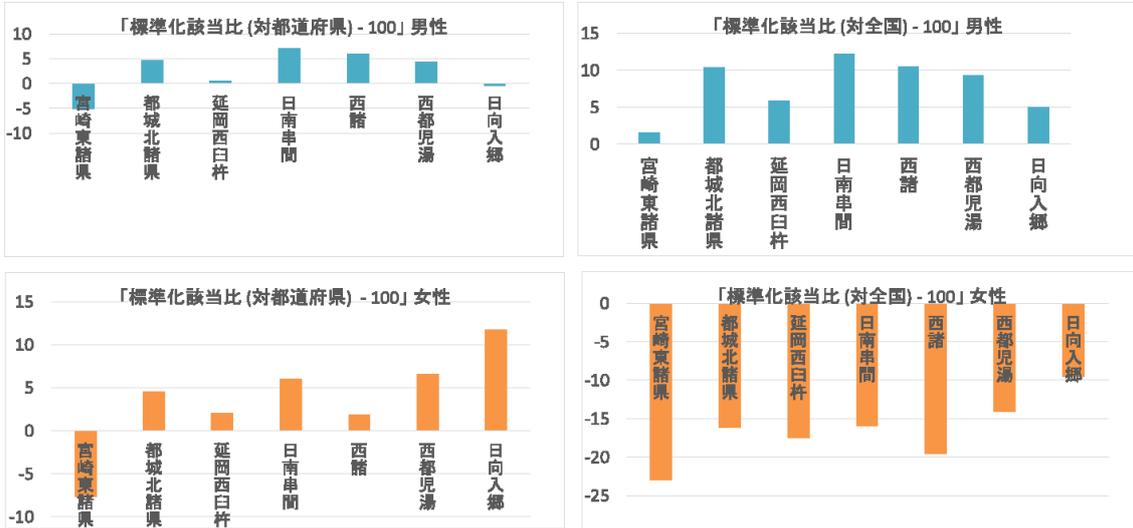
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮崎県



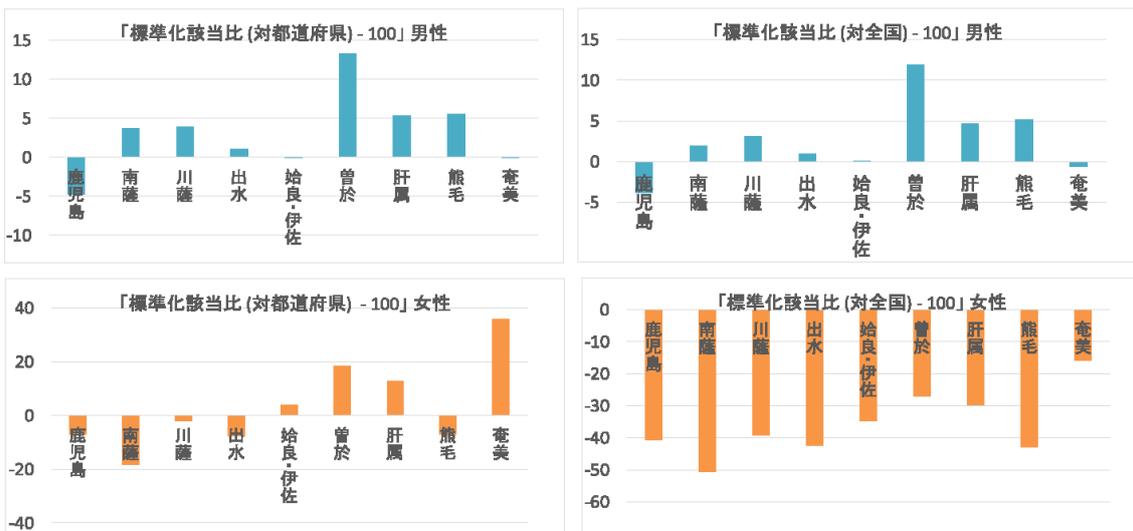
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鹿児島県



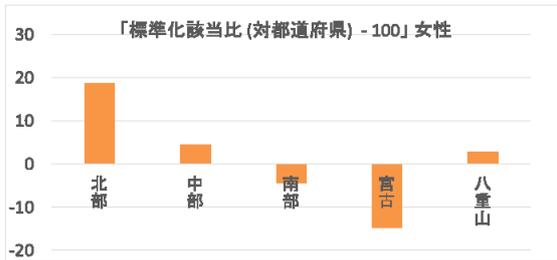
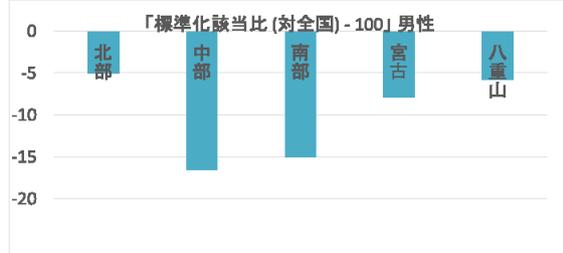
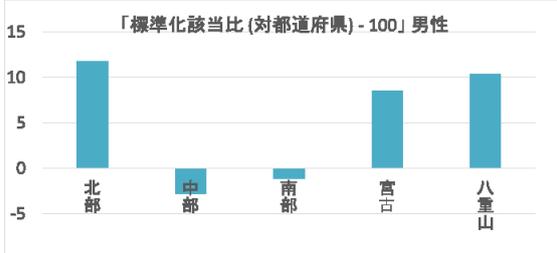
H26質問8: 現在、たばこを習慣的に吸っている。(「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

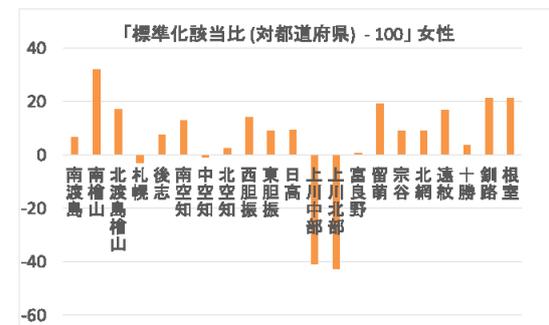
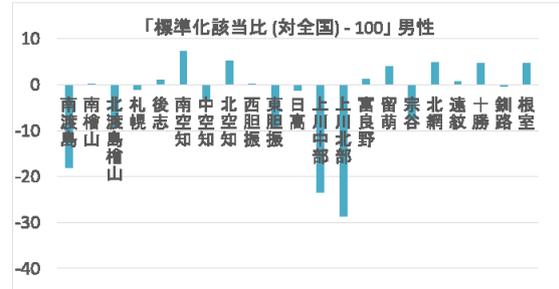
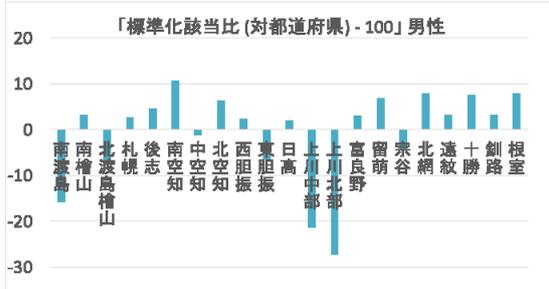
沖縄県



2014年度（平成26年度） 質問9「20歳の時から10kg増加している」

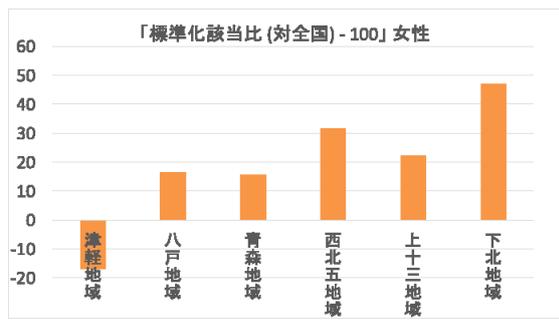
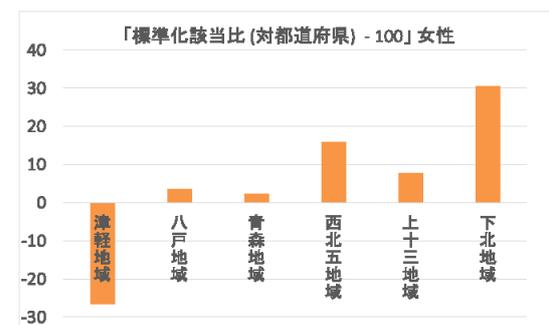
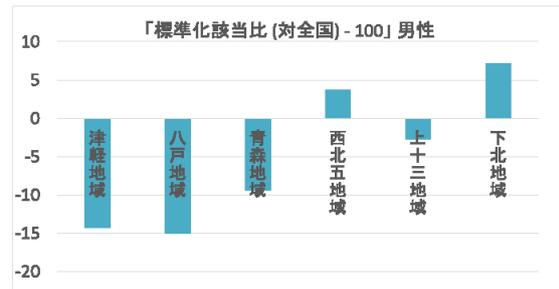
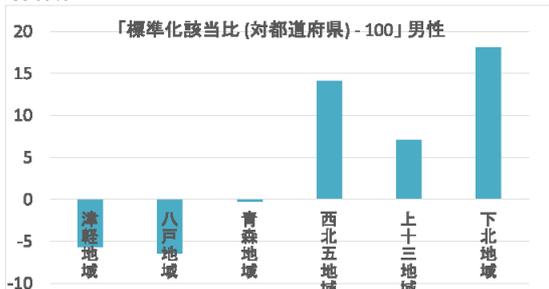
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道



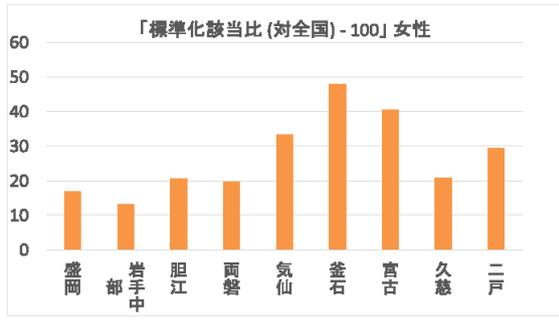
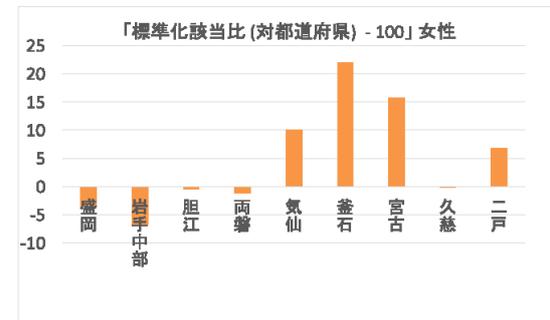
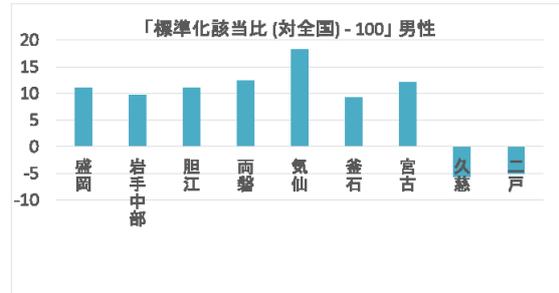
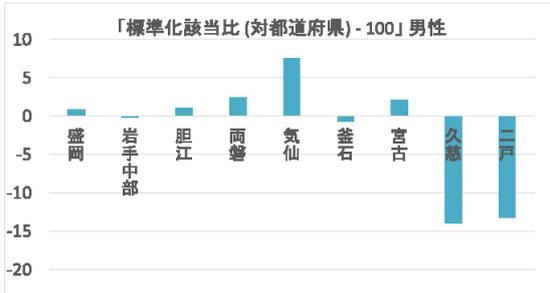
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

青森県



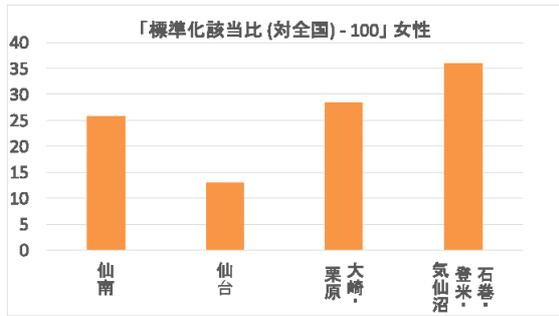
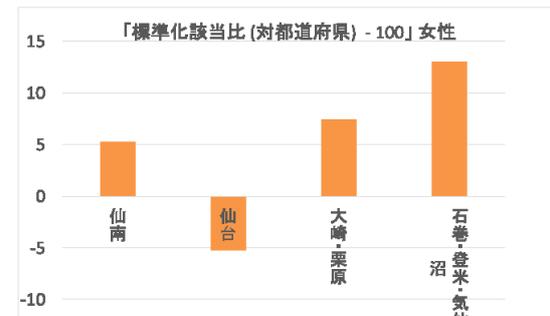
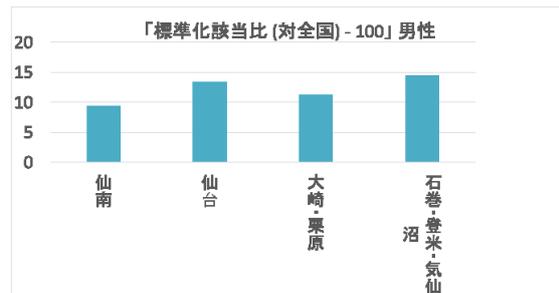
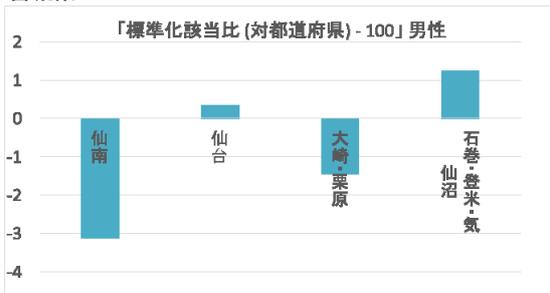
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岩手県



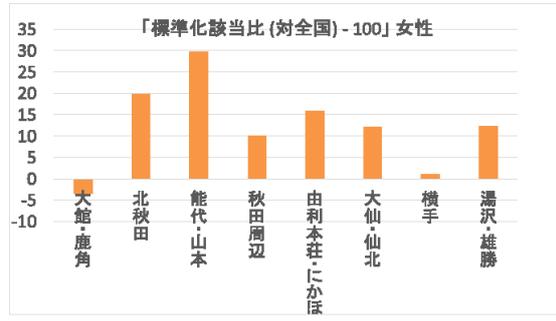
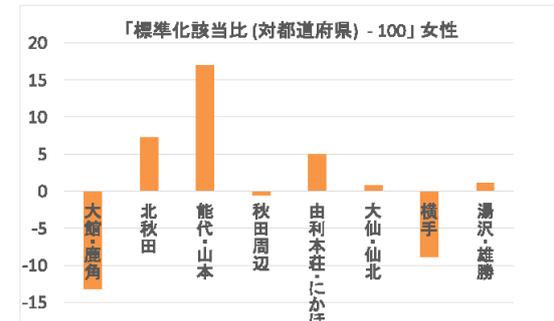
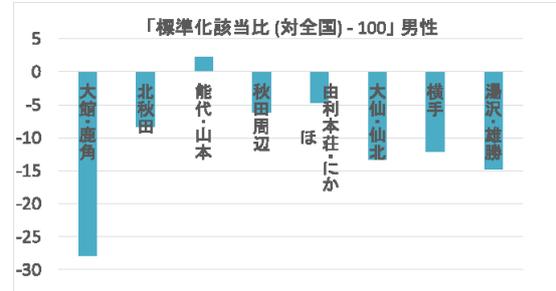
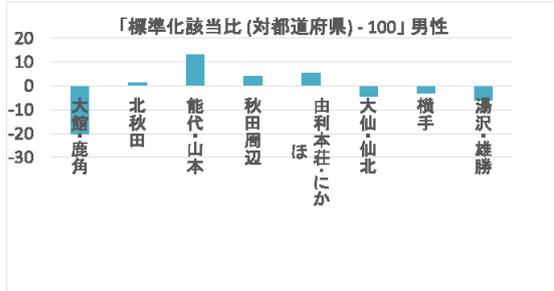
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮城県



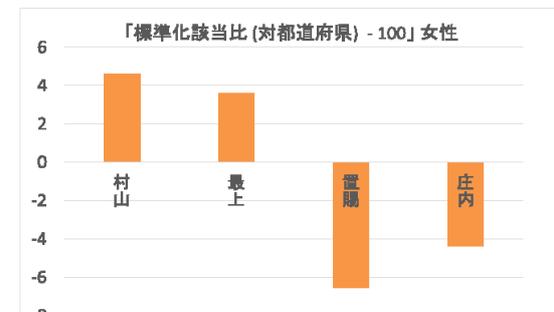
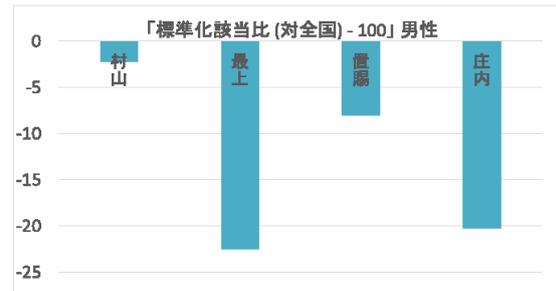
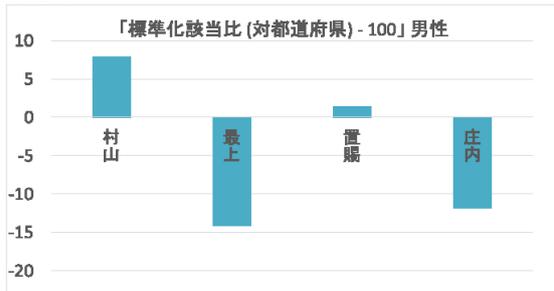
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

秋田県



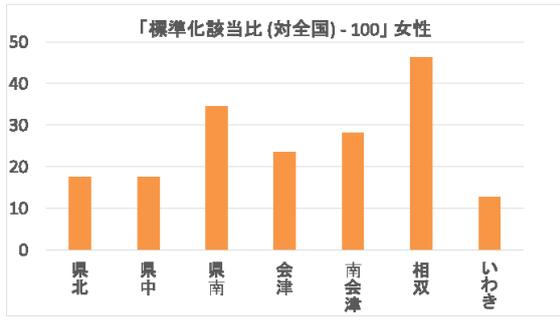
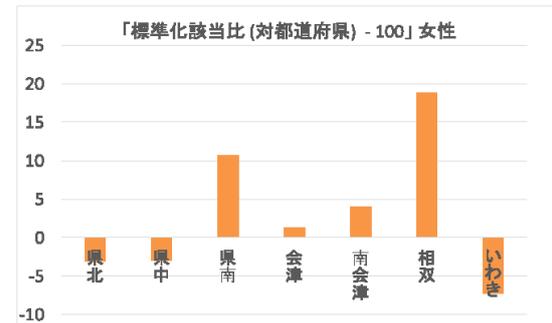
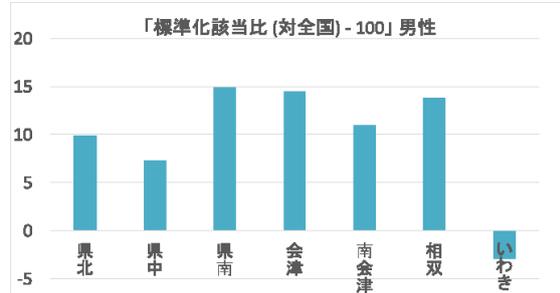
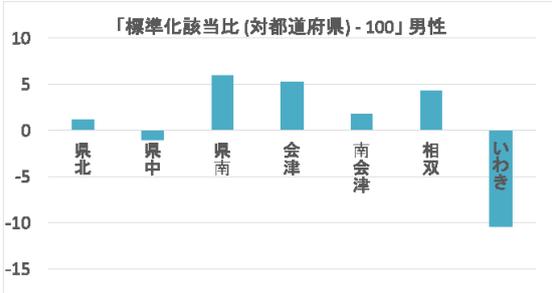
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山形県



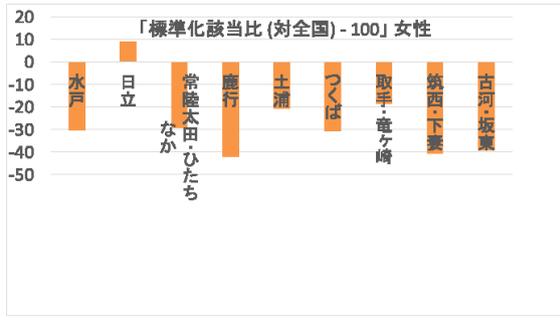
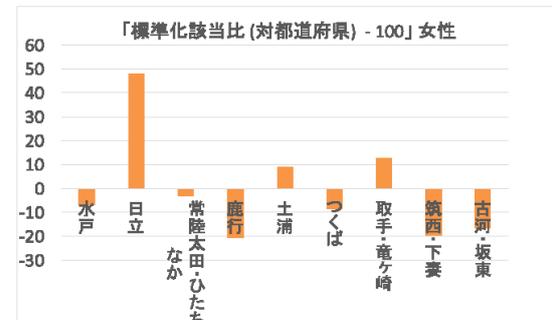
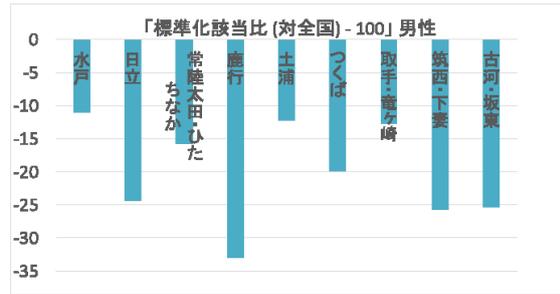
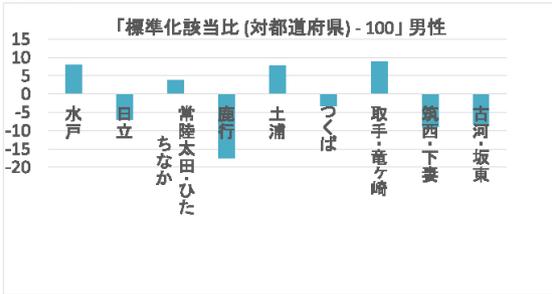
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



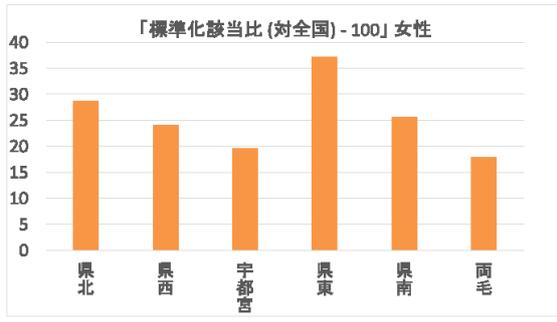
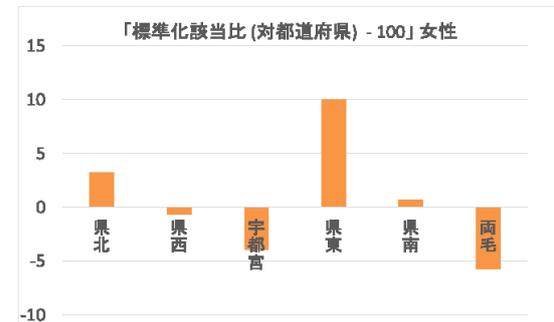
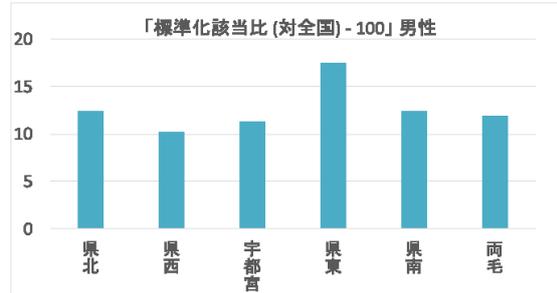
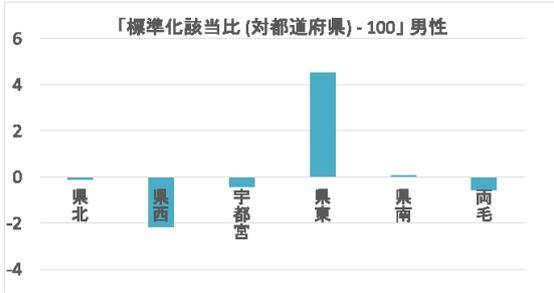
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

茨城県



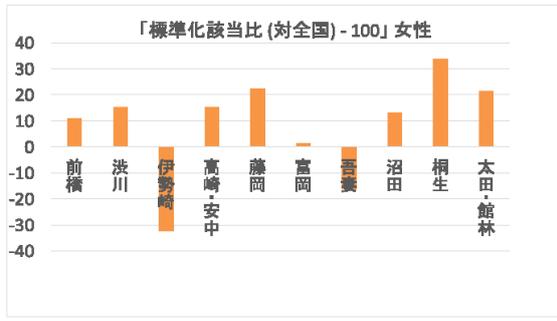
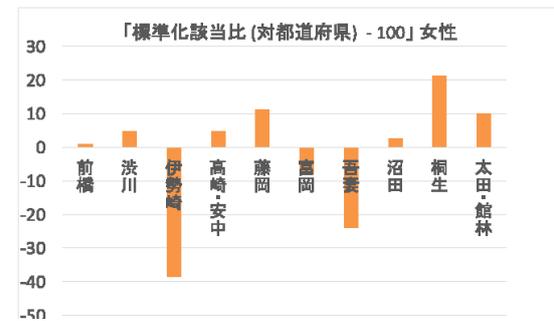
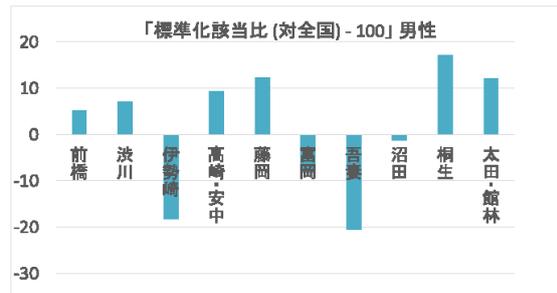
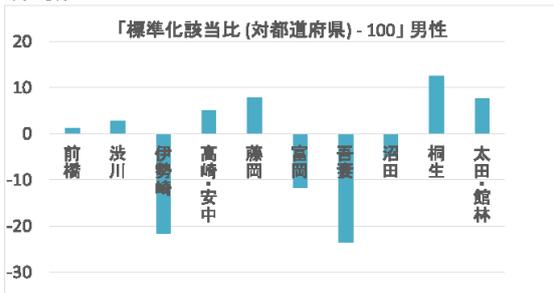
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県



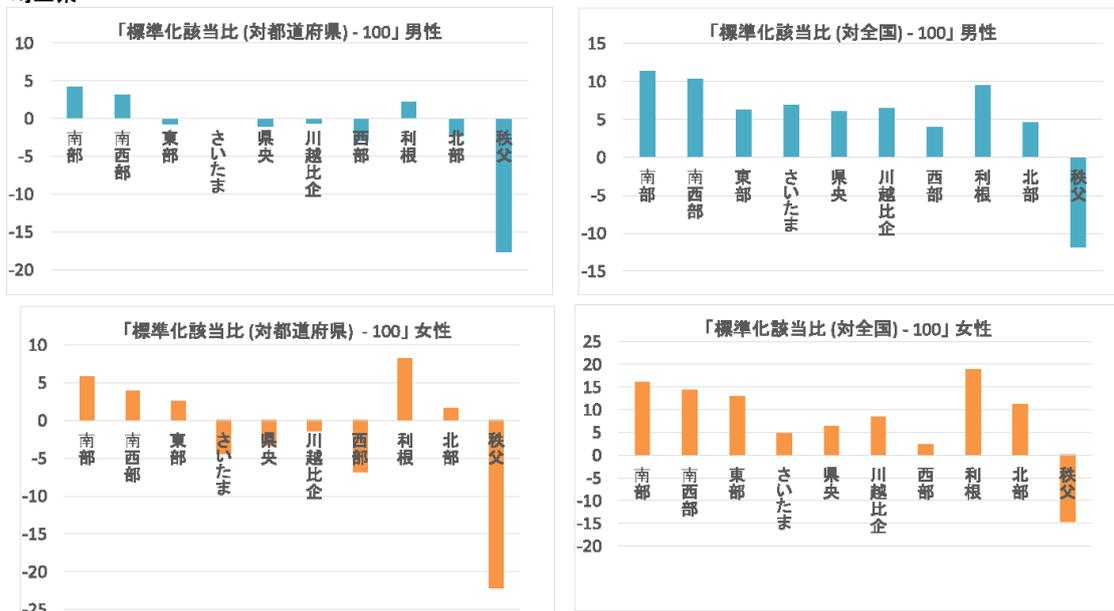
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

群馬県



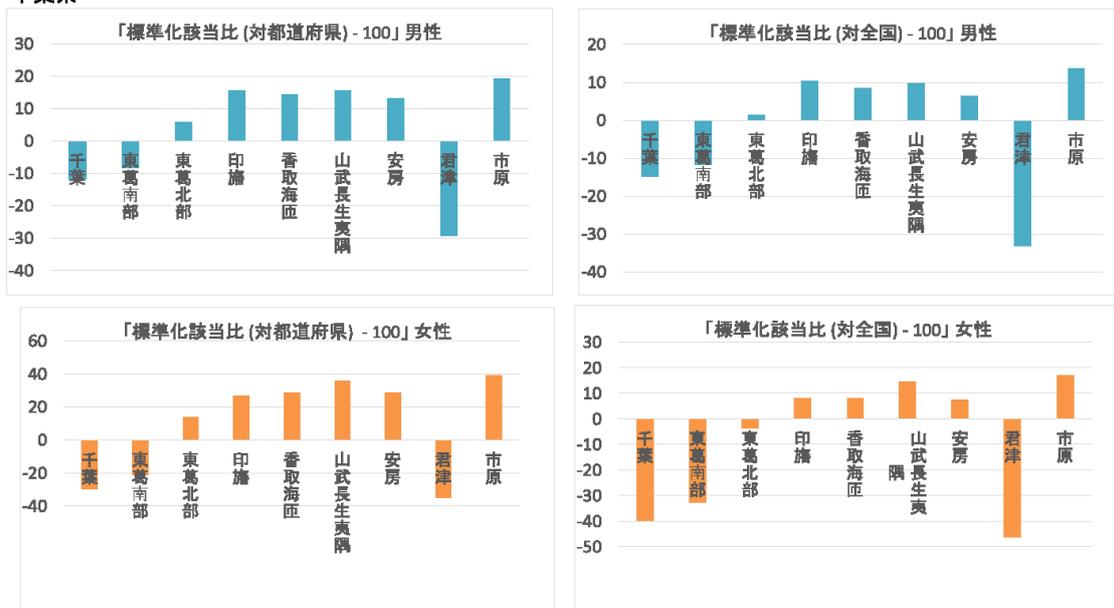
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

埼玉県



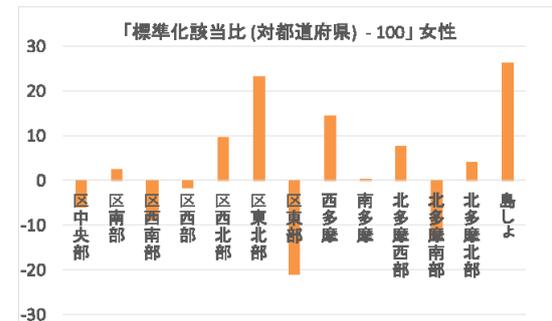
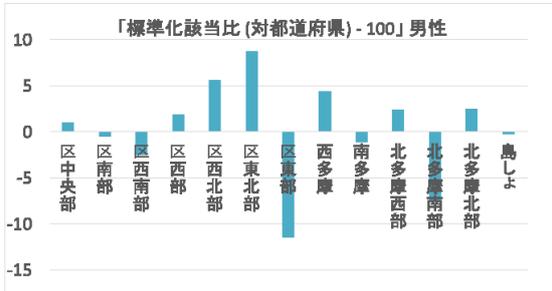
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

千葉県



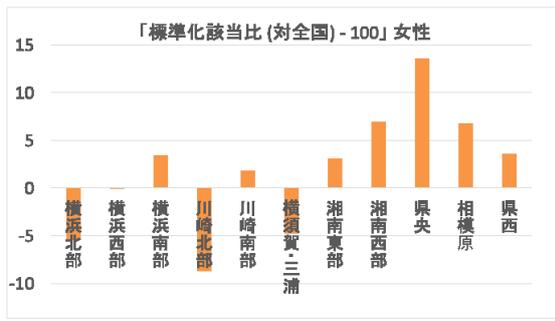
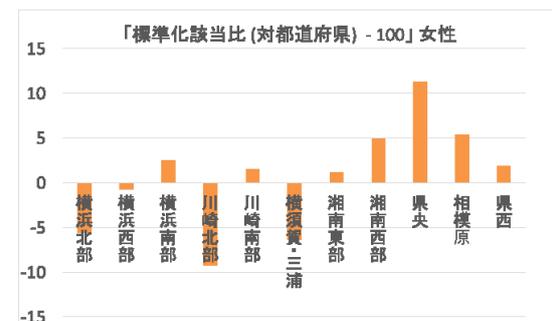
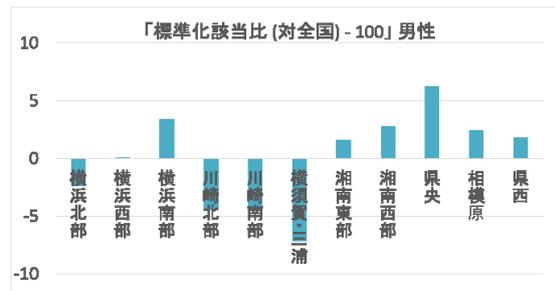
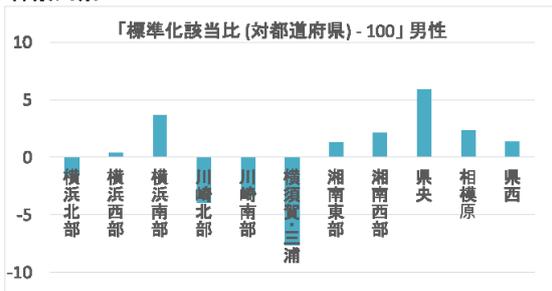
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

東京都



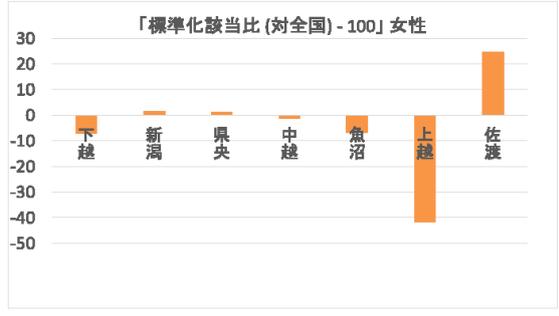
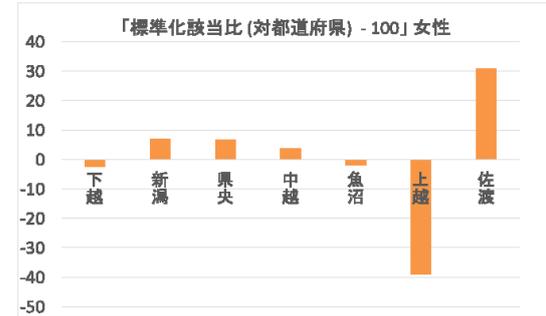
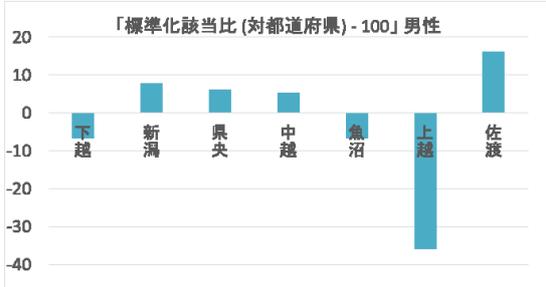
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

神奈川県



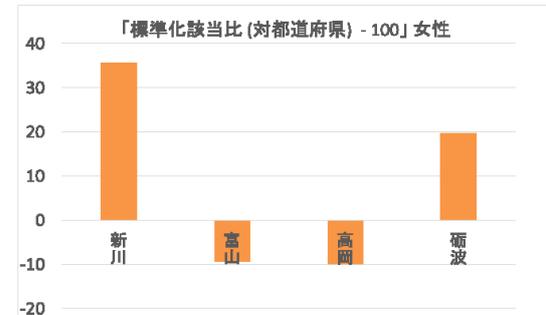
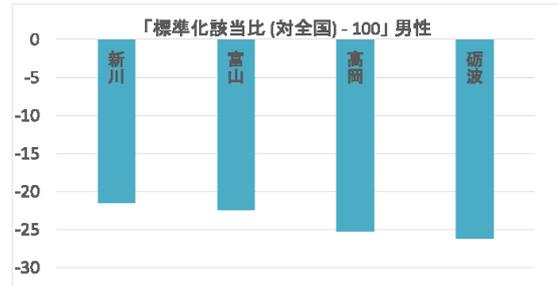
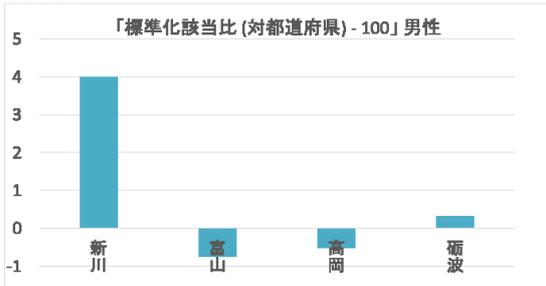
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



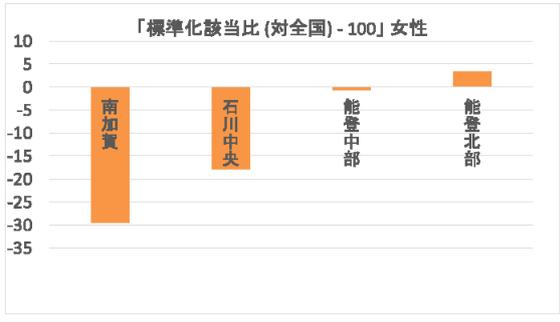
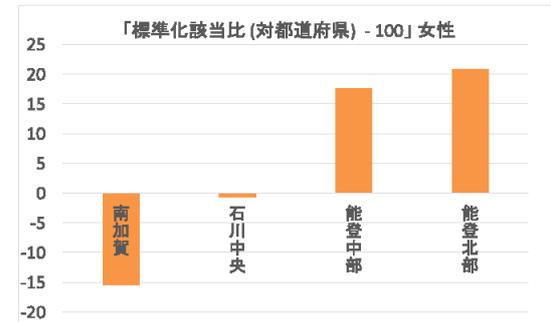
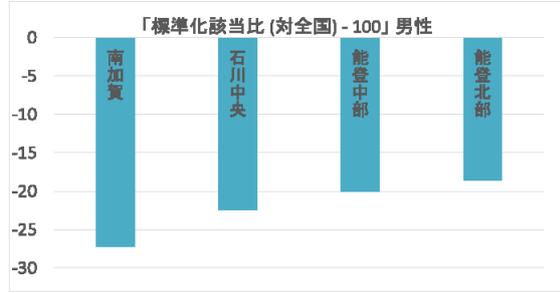
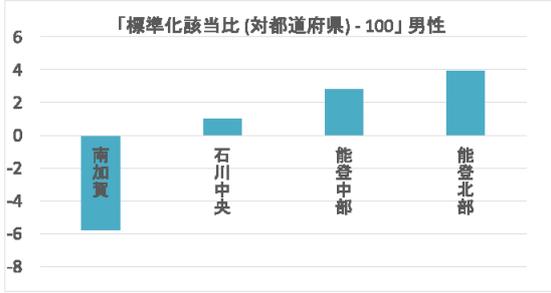
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

富山県



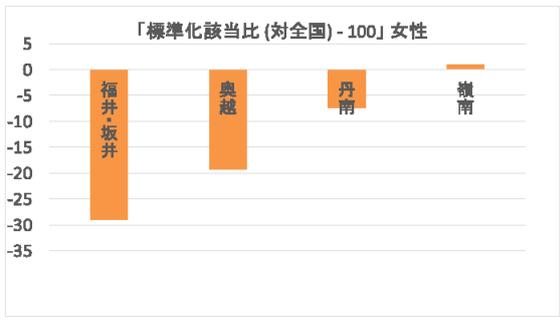
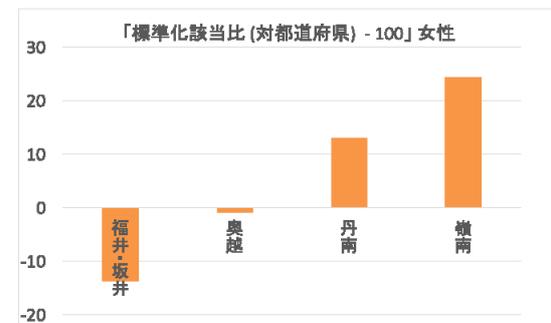
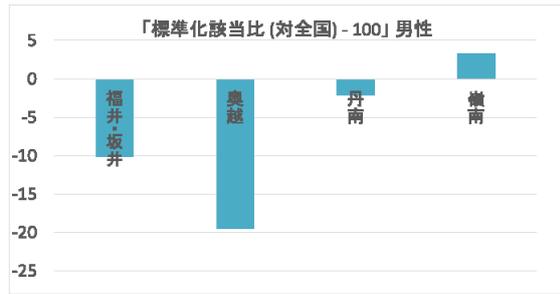
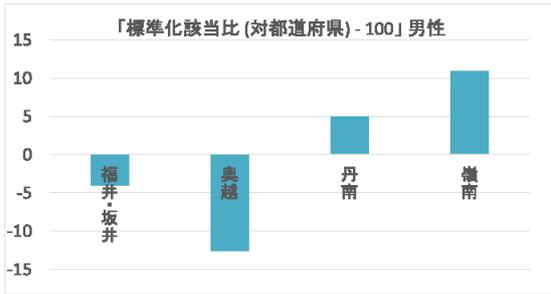
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県



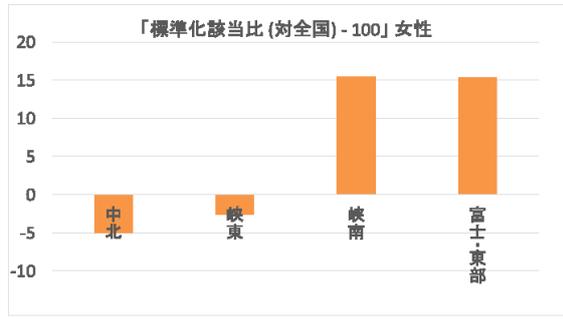
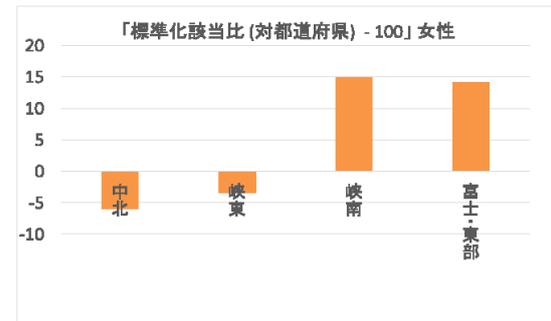
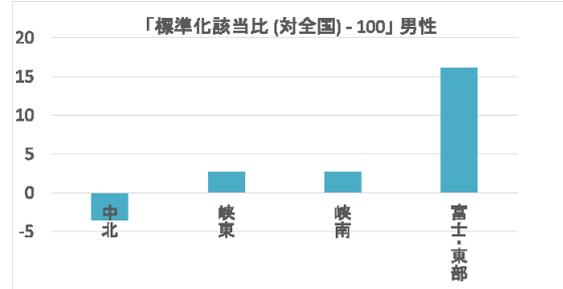
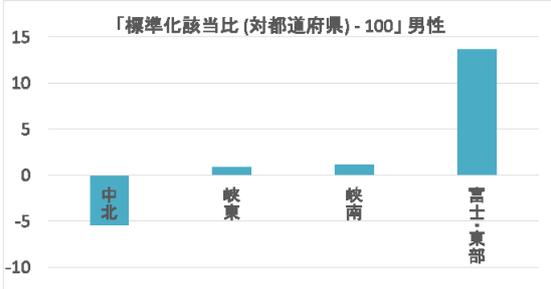
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福井県



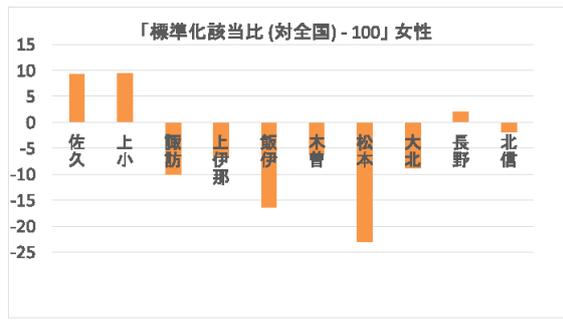
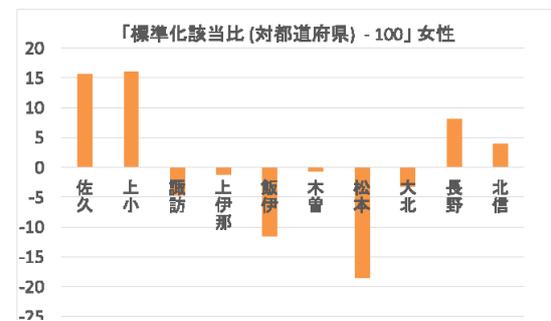
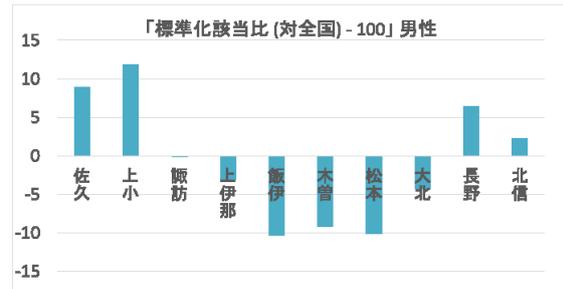
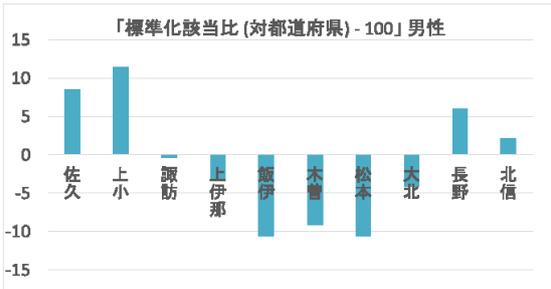
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山梨県



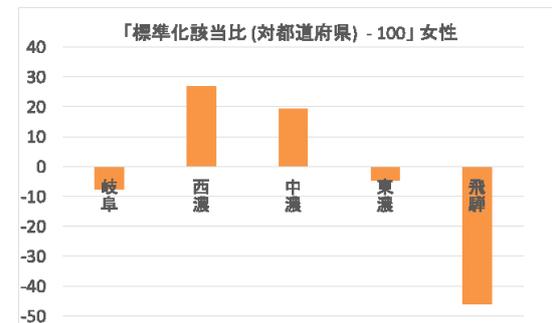
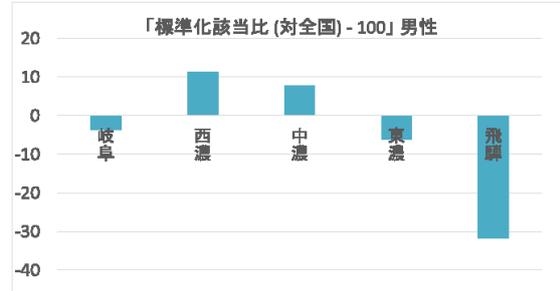
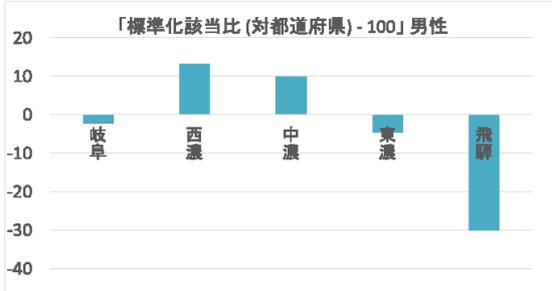
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長野県



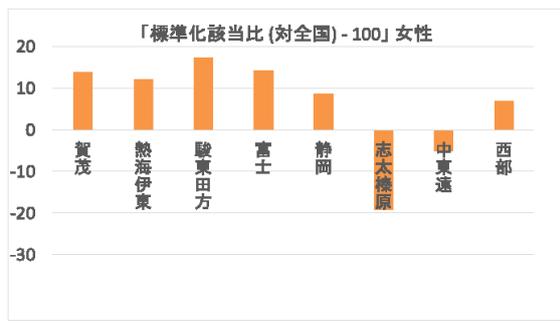
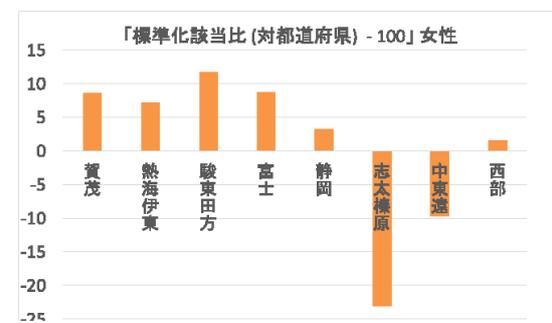
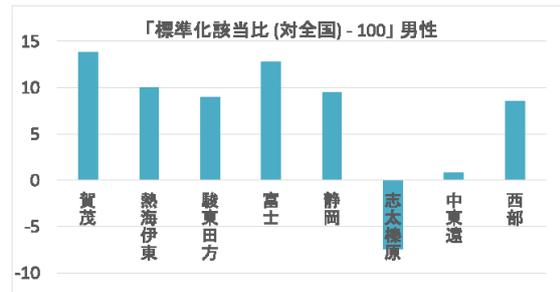
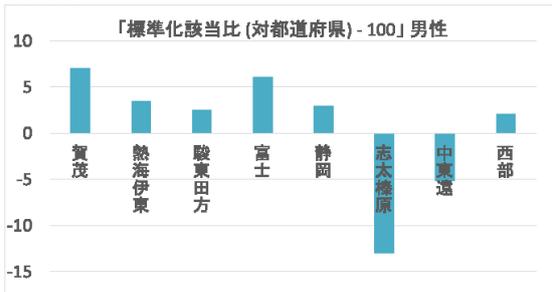
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



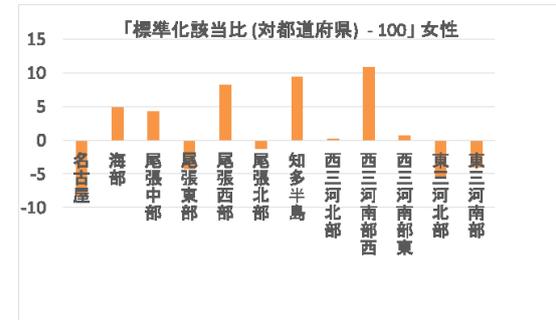
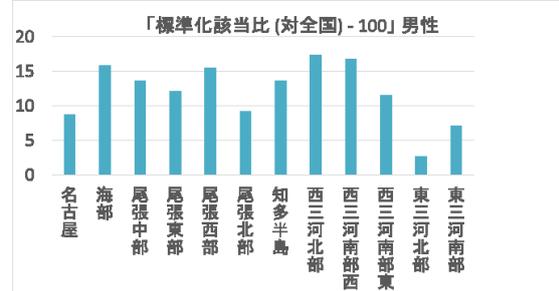
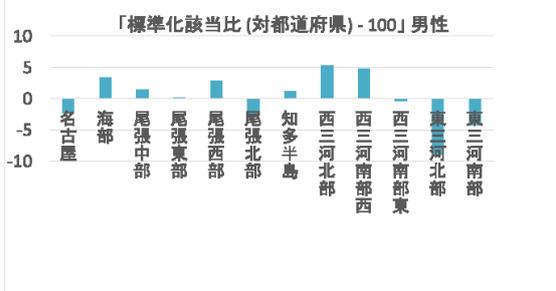
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

静岡県



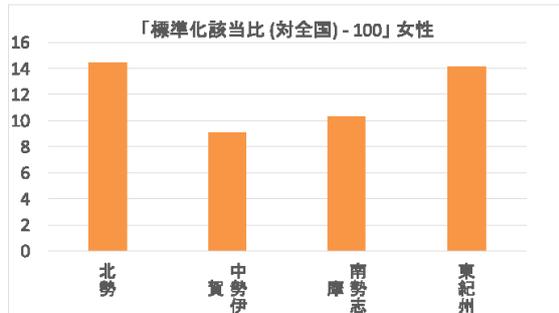
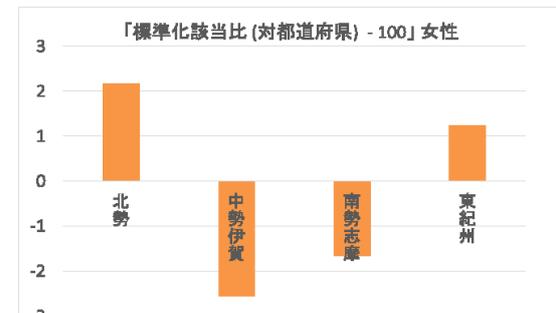
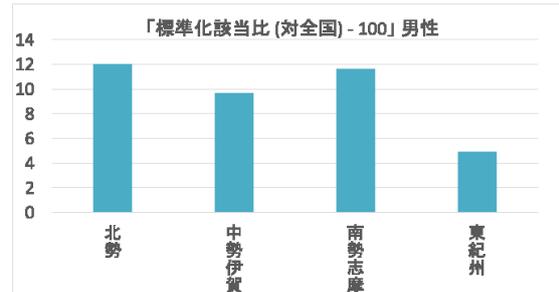
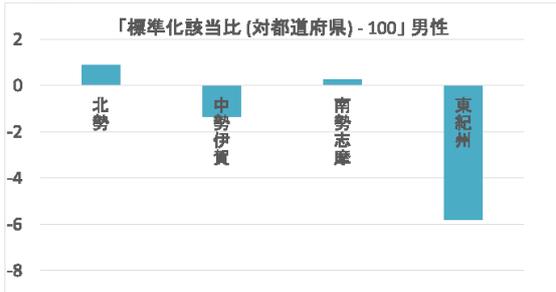
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県



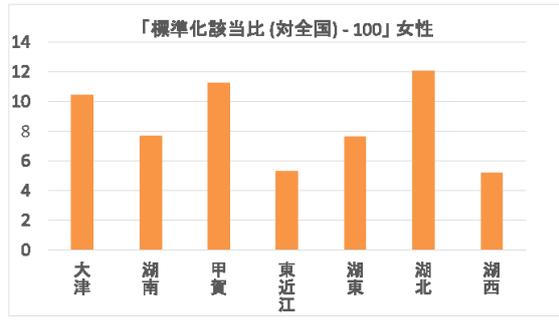
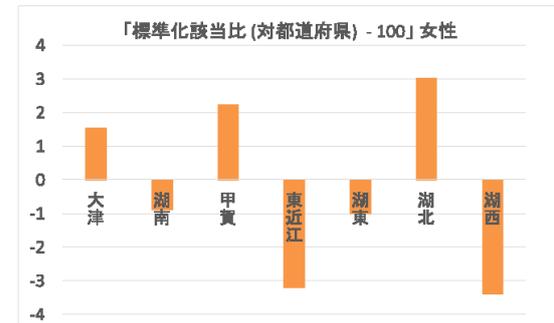
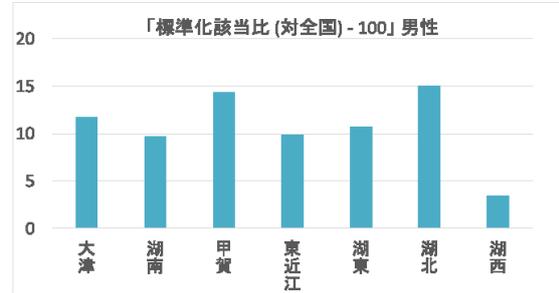
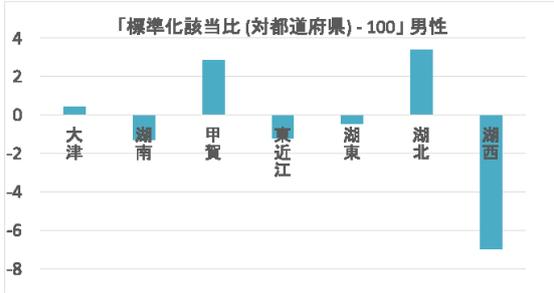
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

三重県



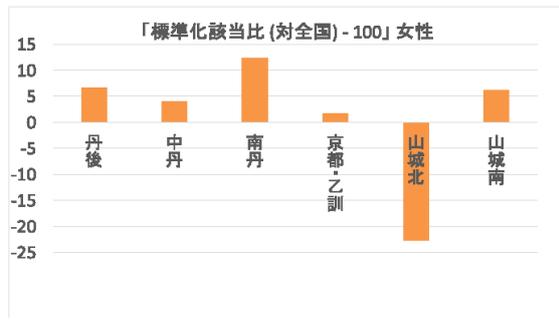
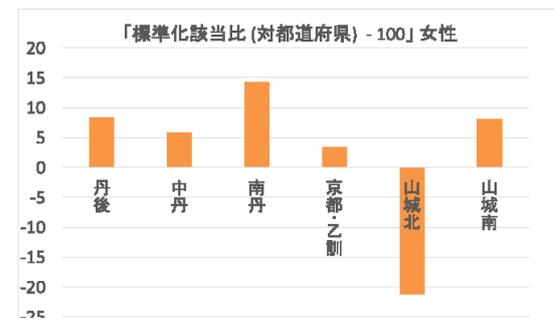
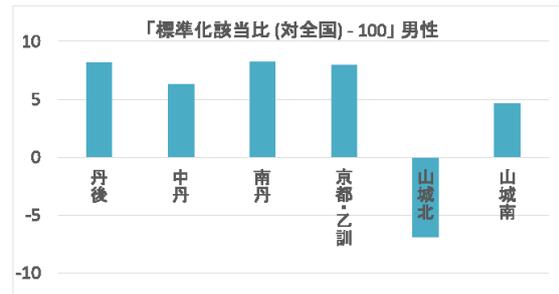
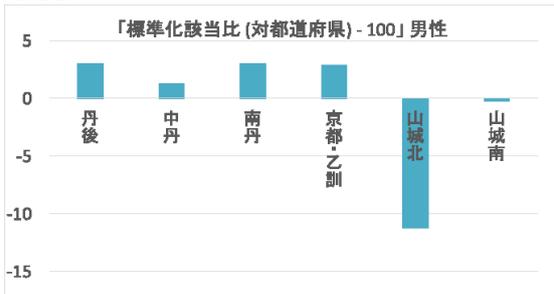
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県



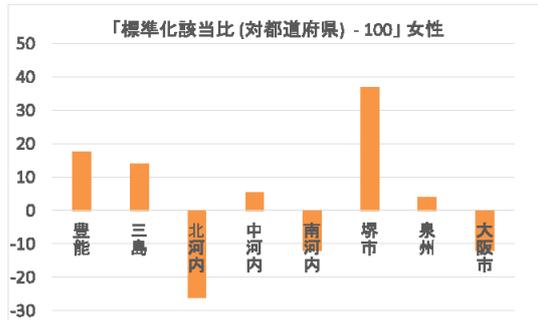
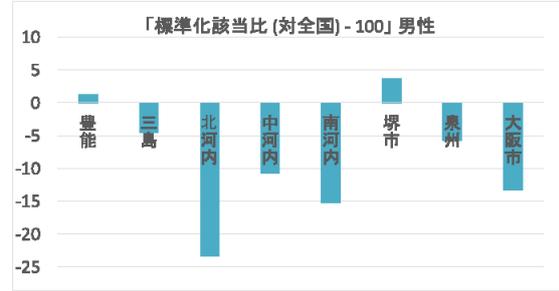
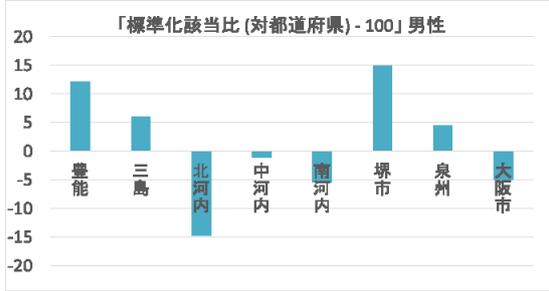
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

京都府



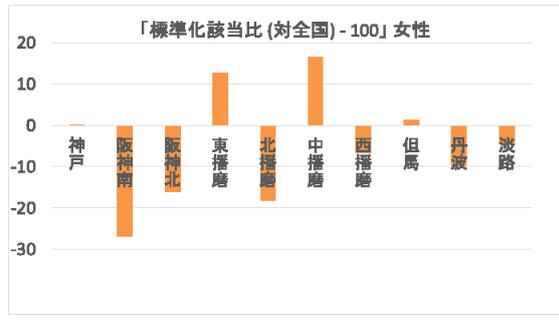
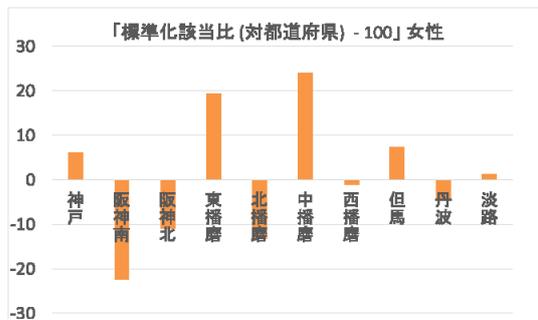
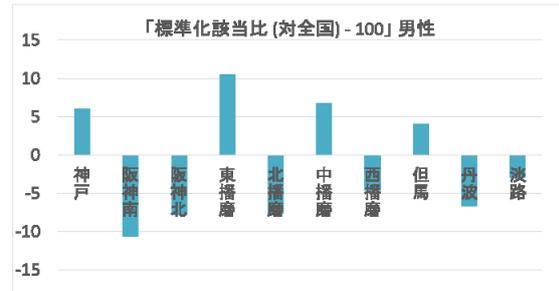
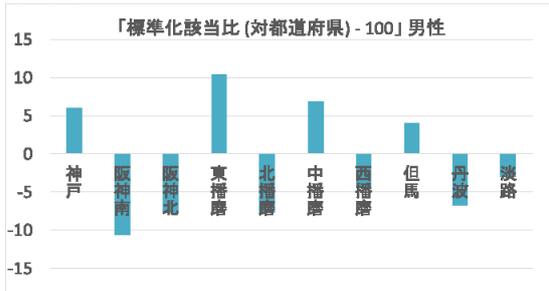
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



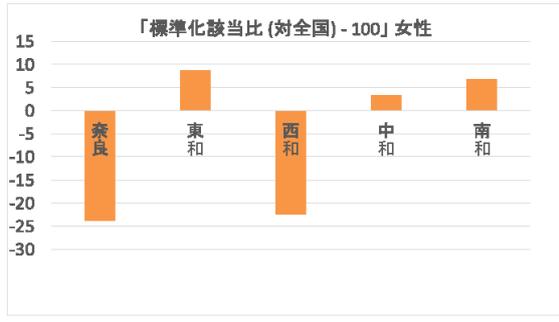
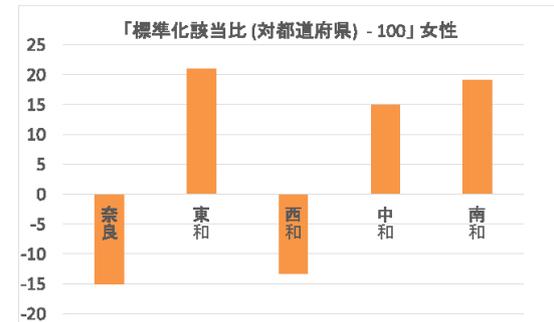
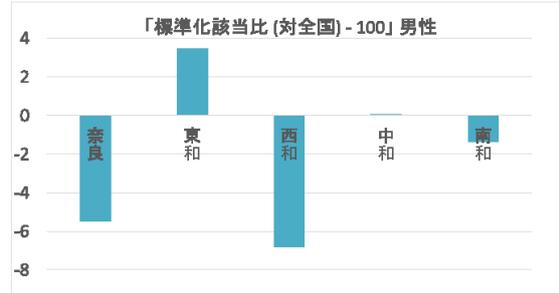
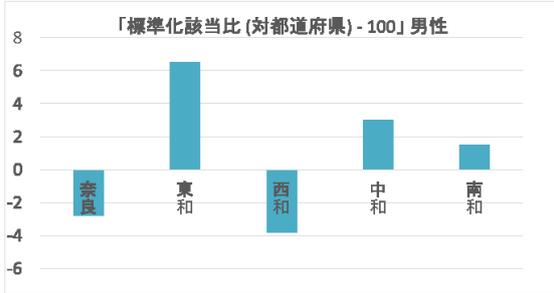
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



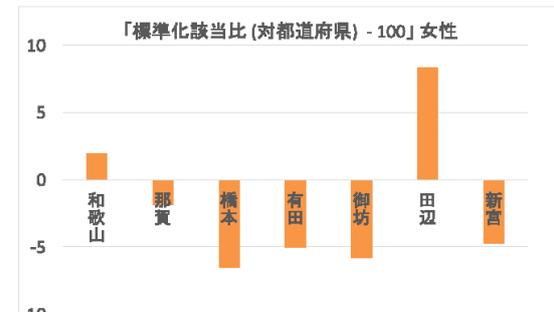
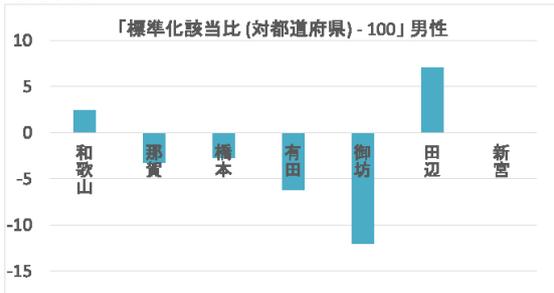
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県



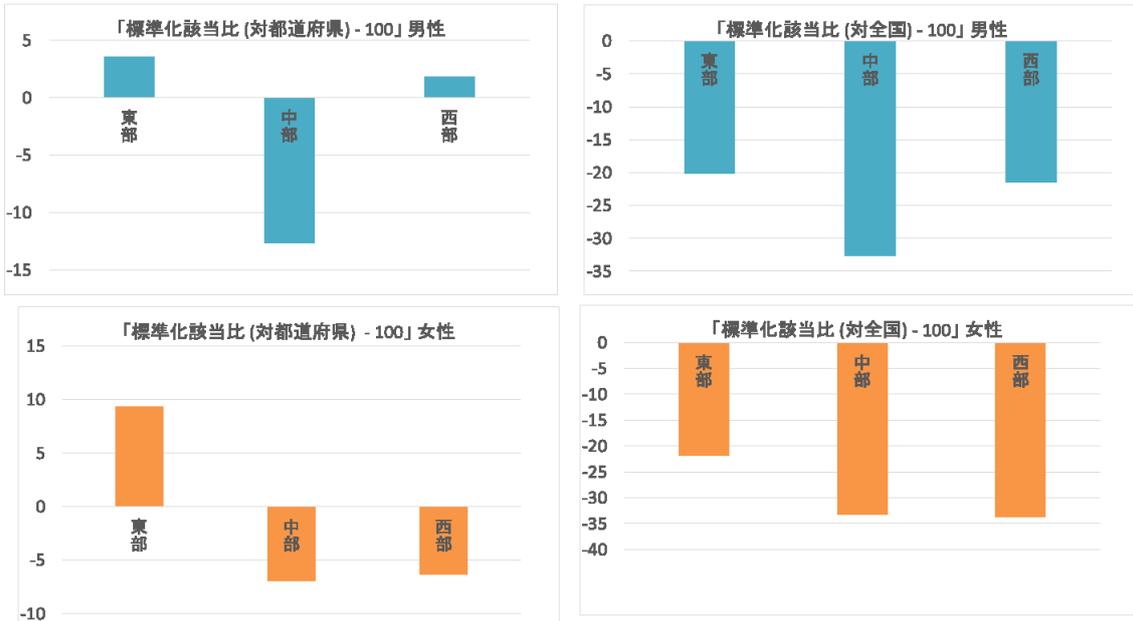
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

和歌山県



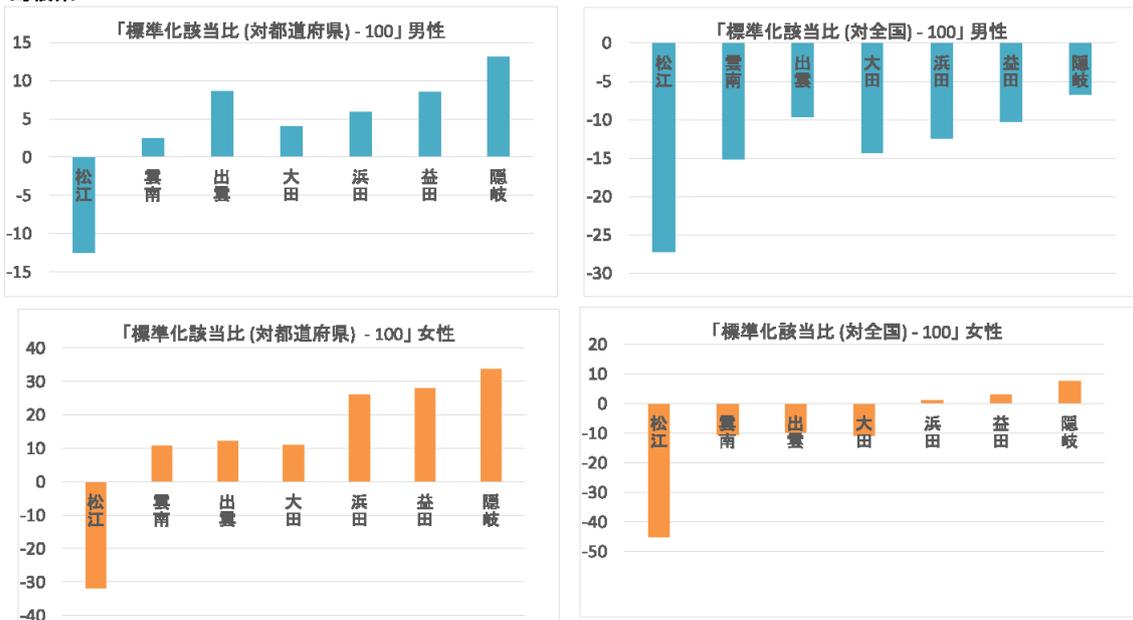
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鳥取県



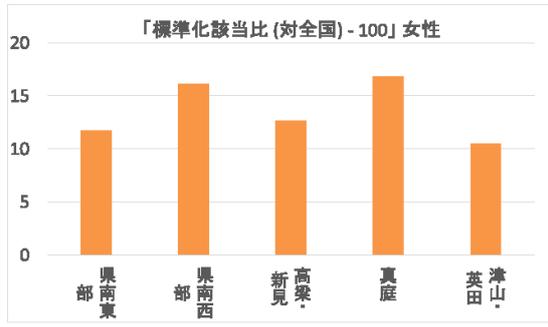
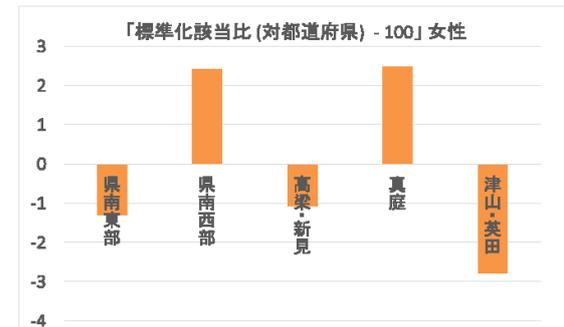
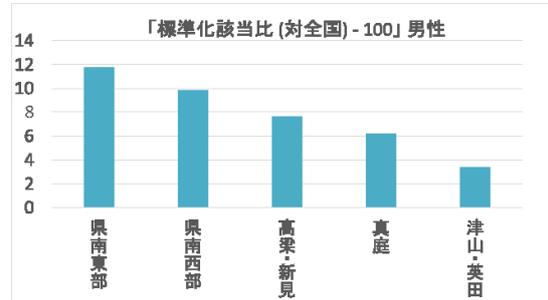
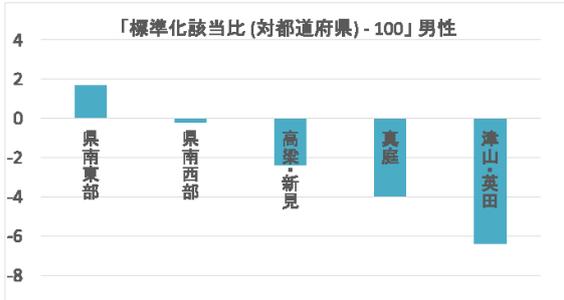
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

島根県



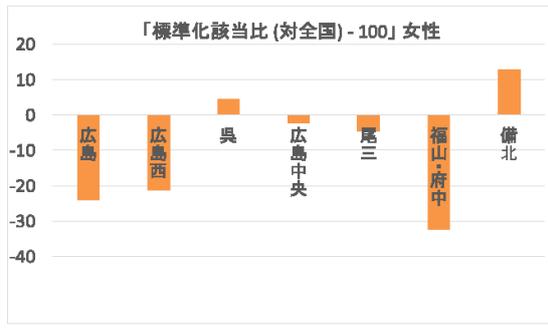
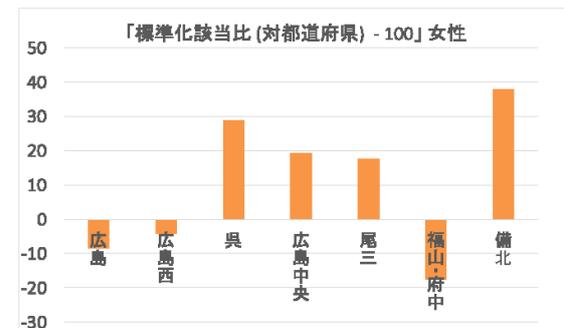
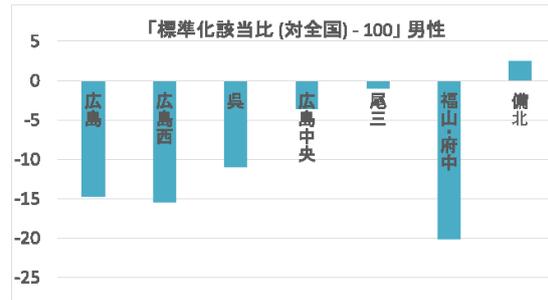
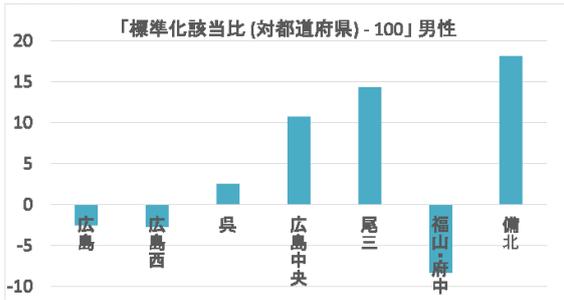
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県



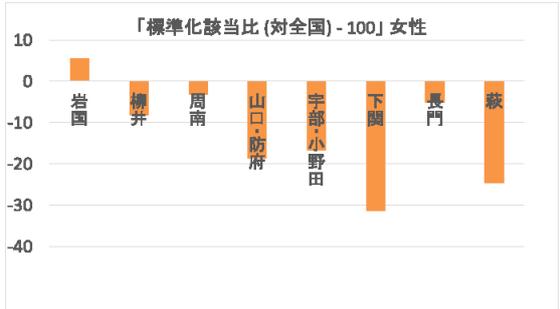
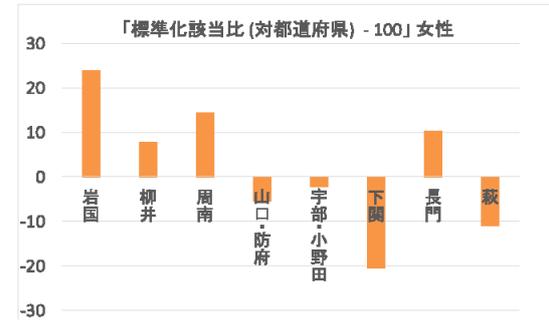
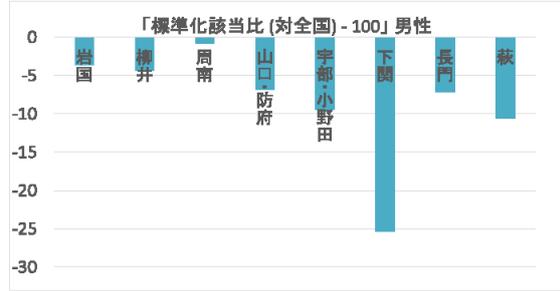
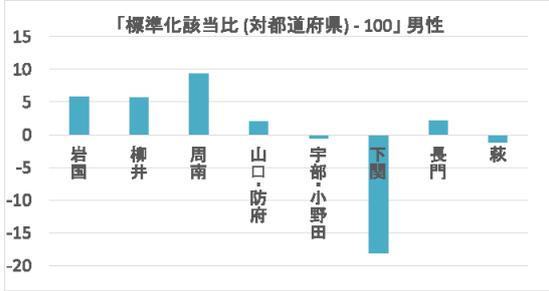
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

広島県



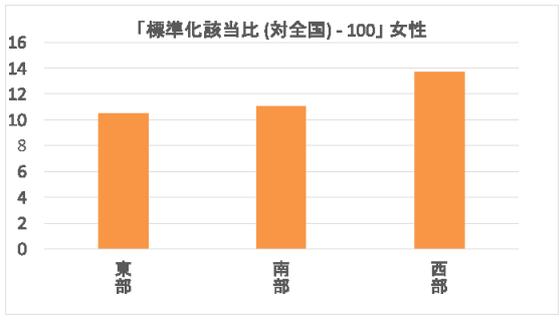
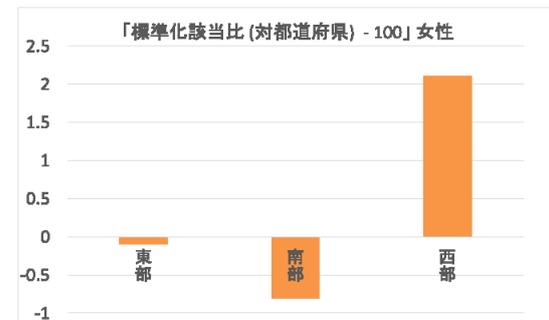
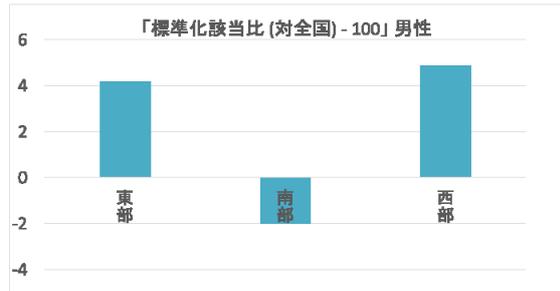
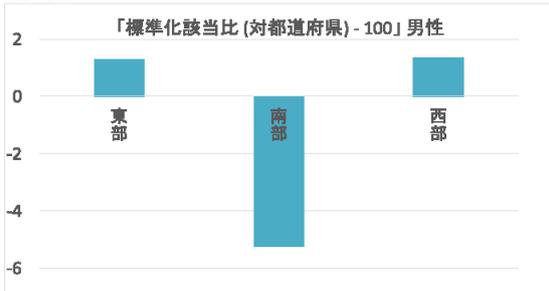
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山口県



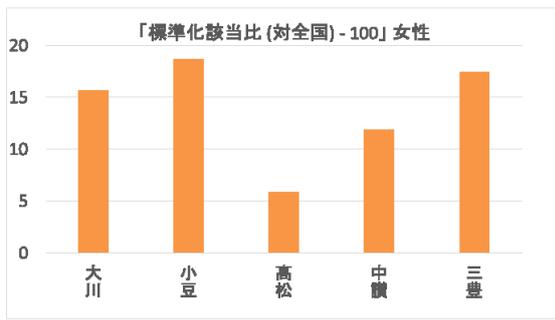
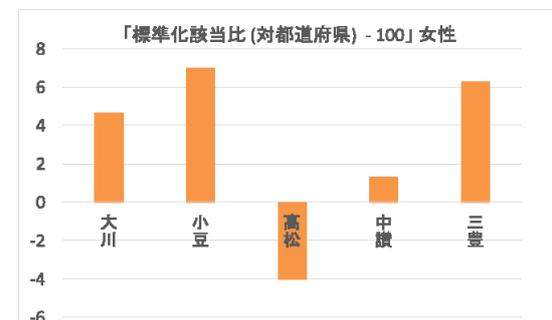
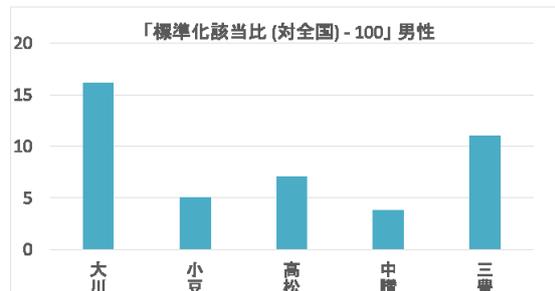
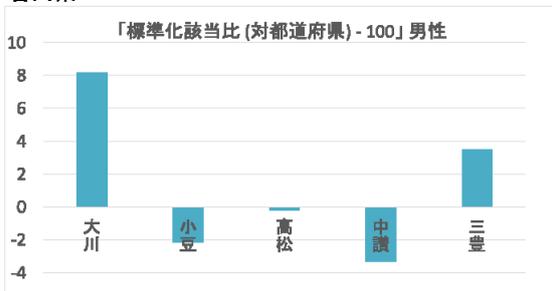
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

徳島県



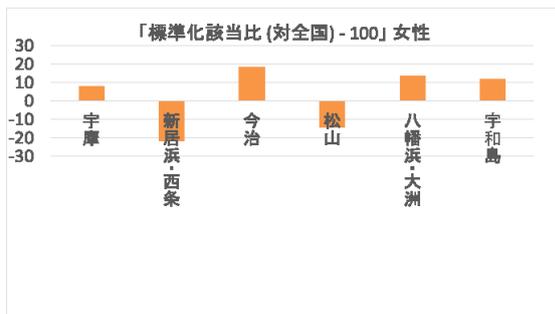
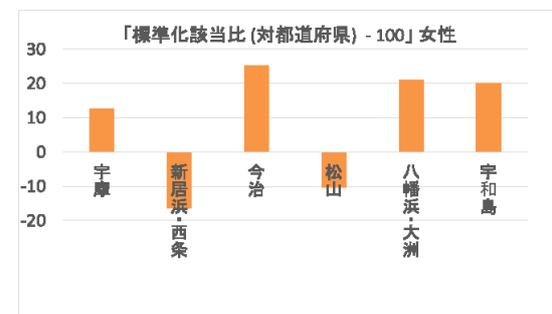
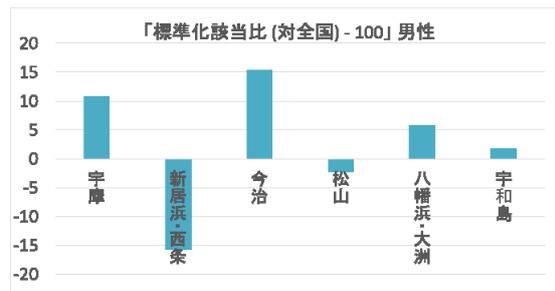
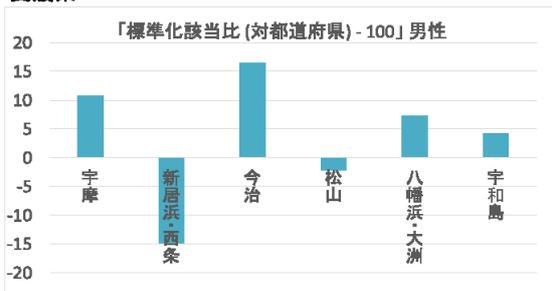
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県



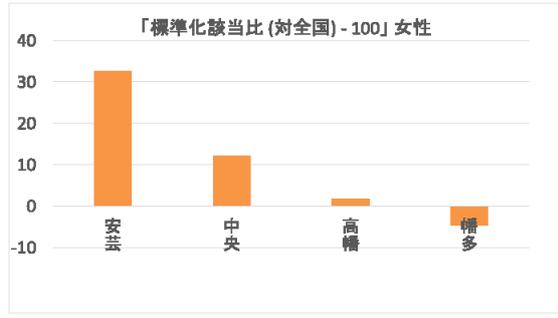
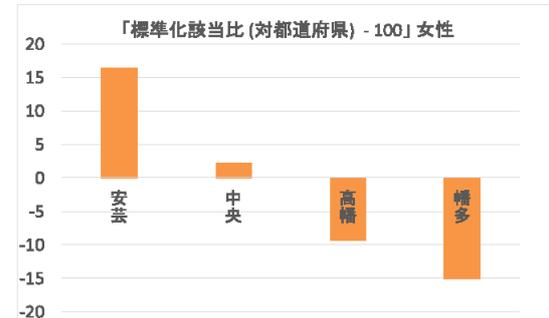
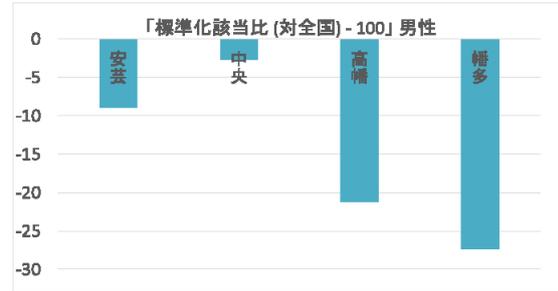
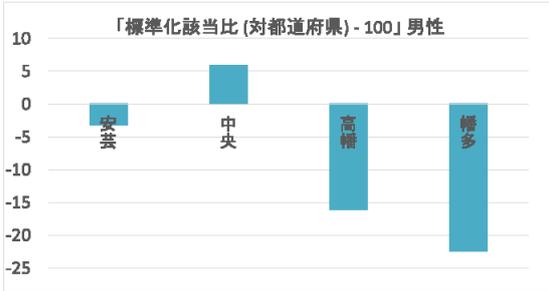
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛媛県



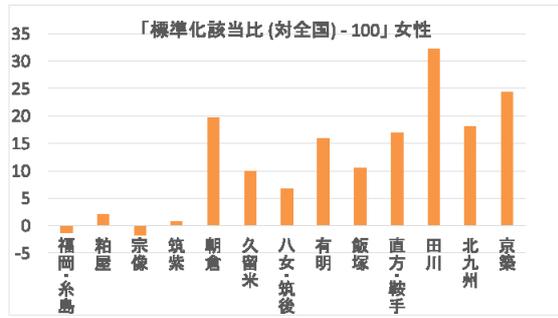
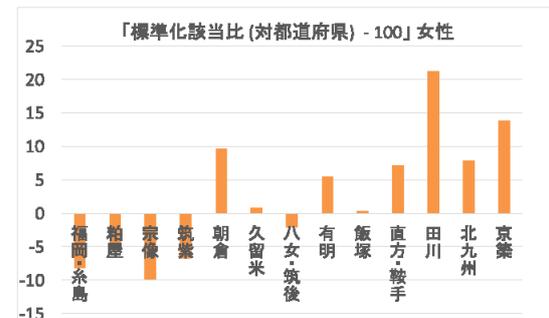
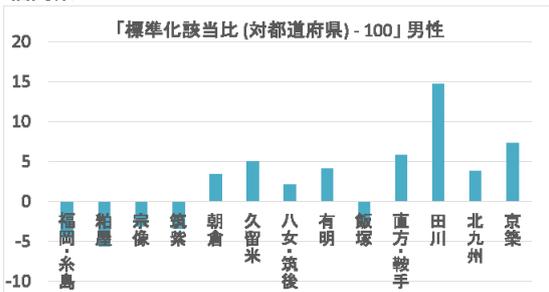
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

高知県



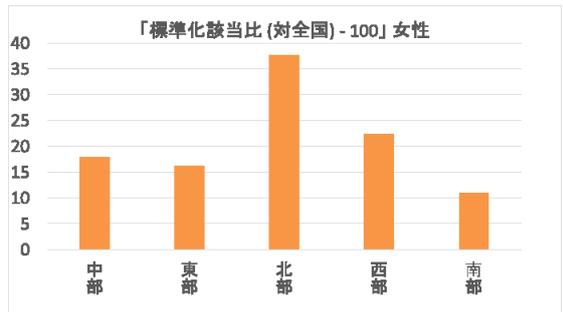
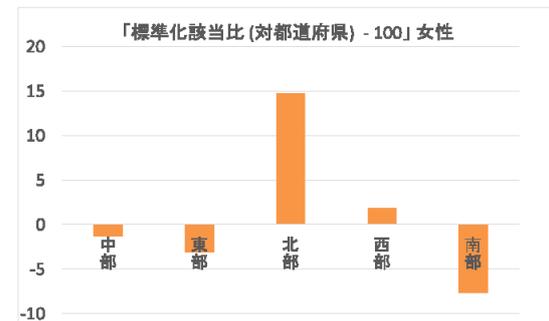
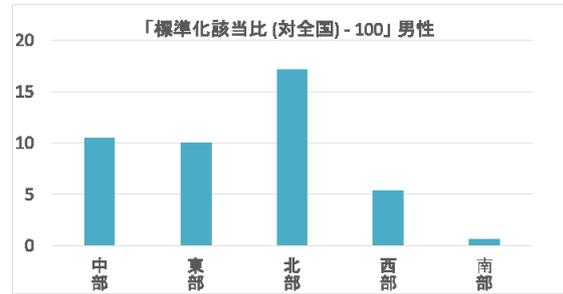
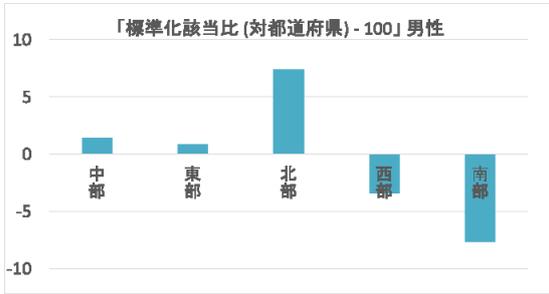
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福岡県



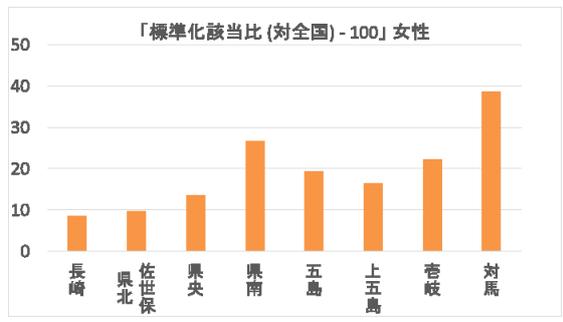
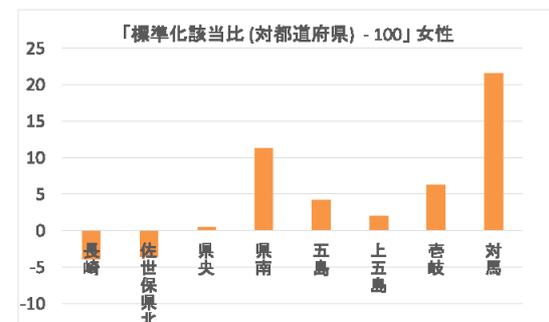
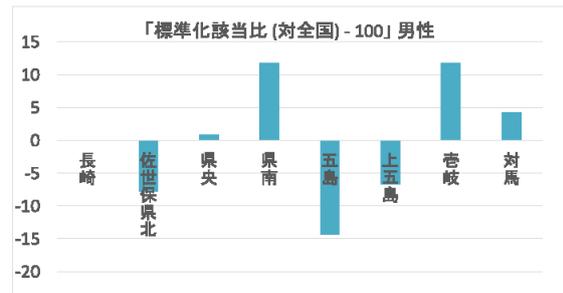
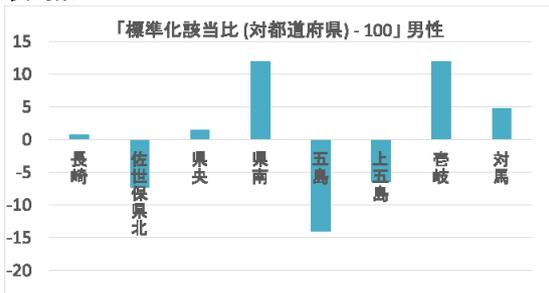
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県



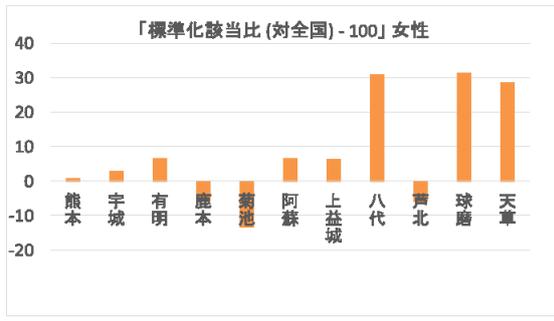
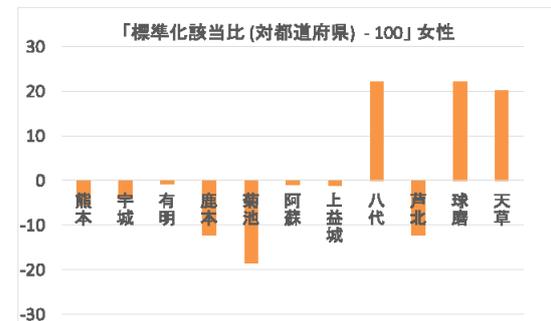
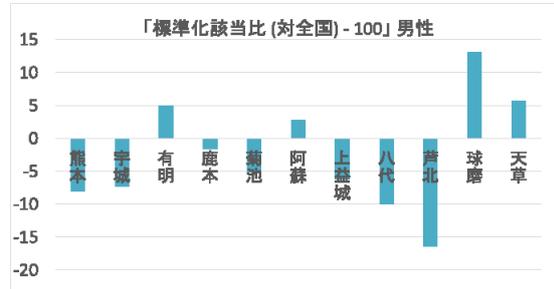
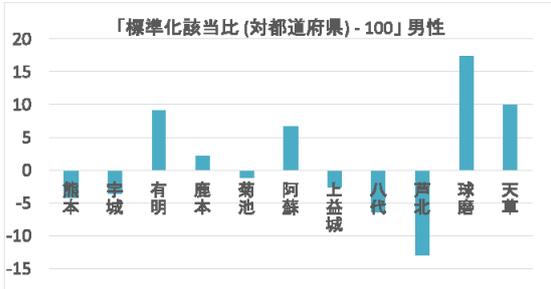
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長崎県



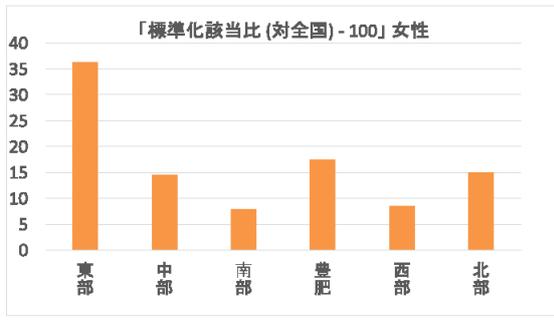
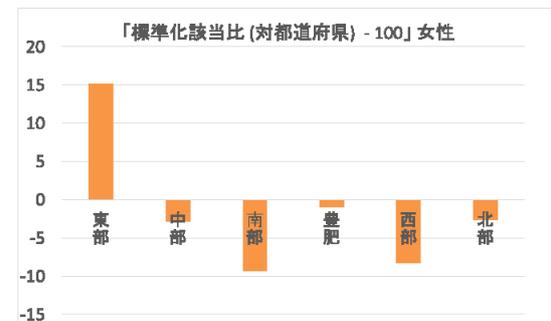
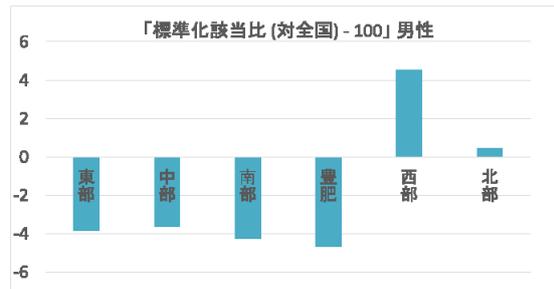
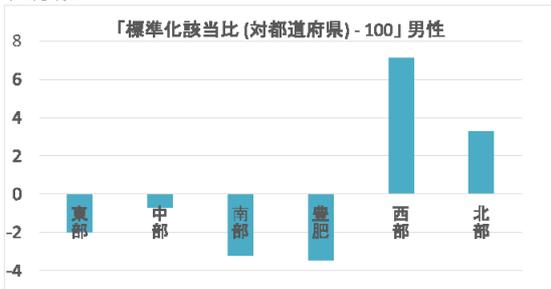
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

熊本県



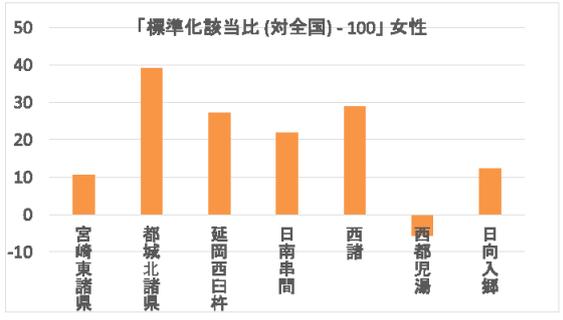
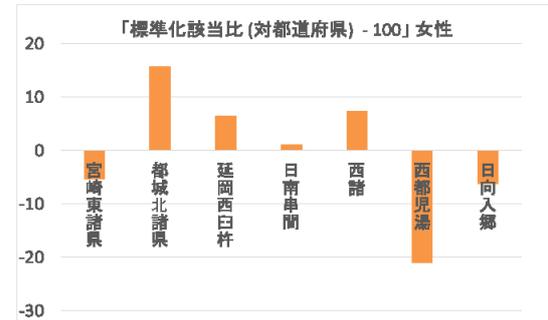
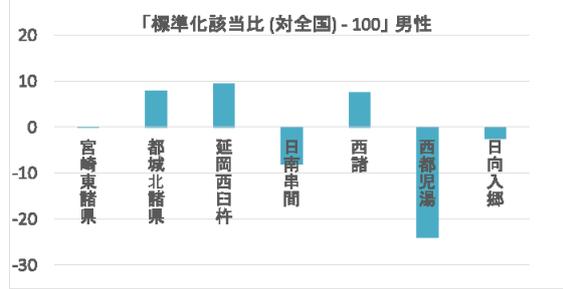
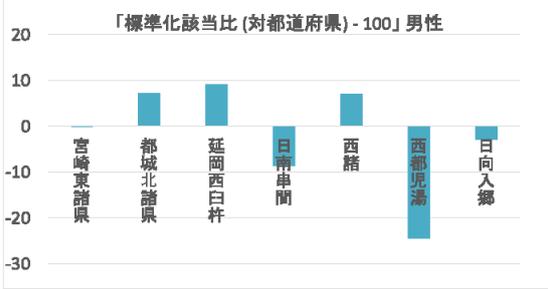
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大分県



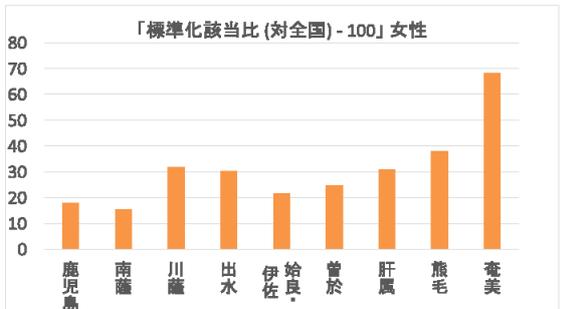
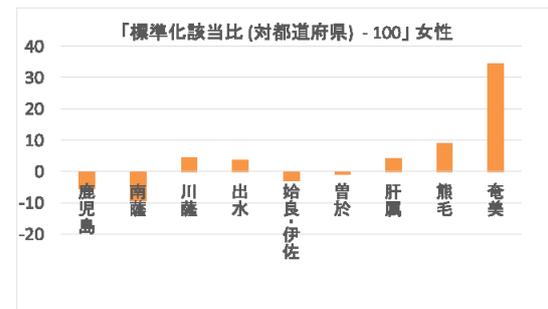
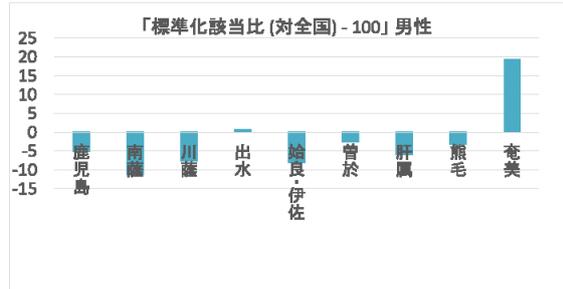
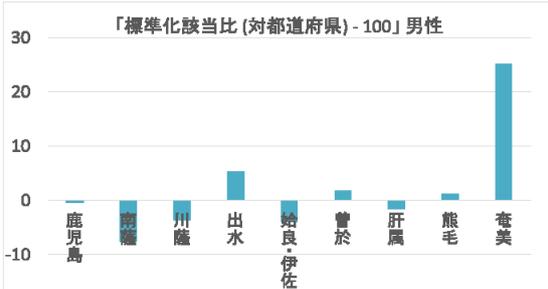
H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮崎県

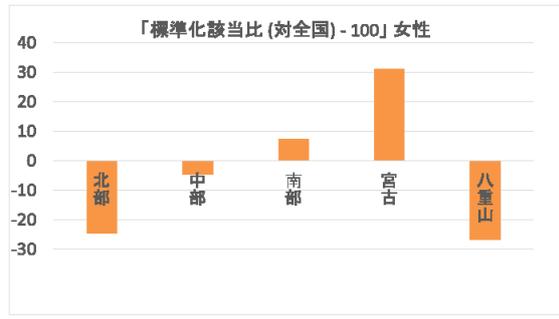
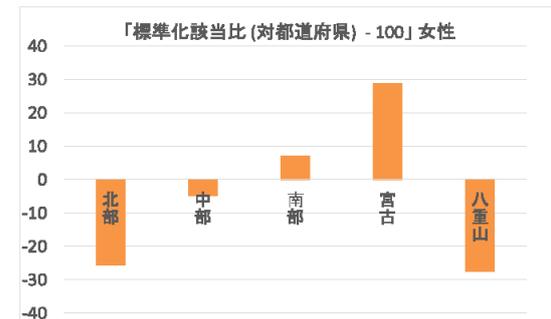
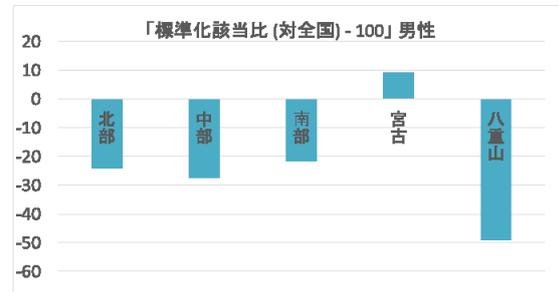
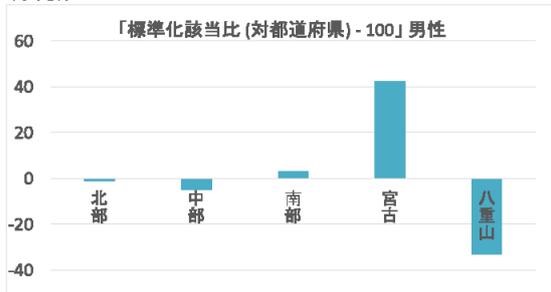


H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鹿児島県



H26質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県



2015年度（平成27年度） 質問9「20歳の時から10kg増加している」

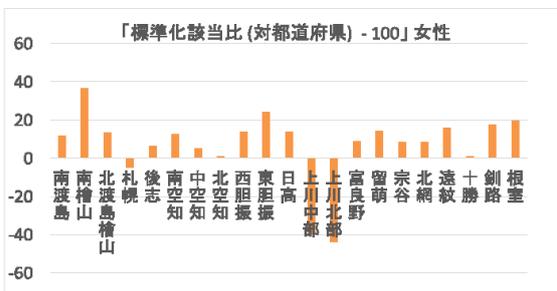
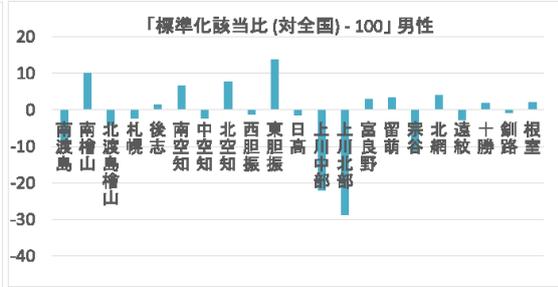
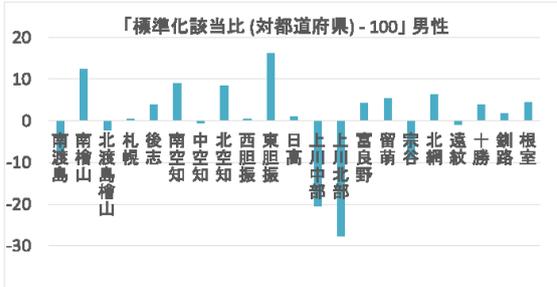
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道



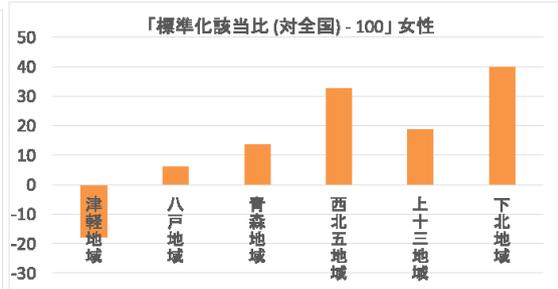
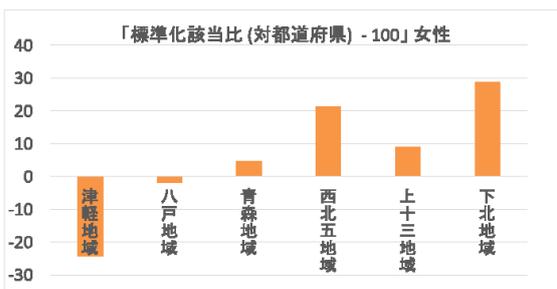
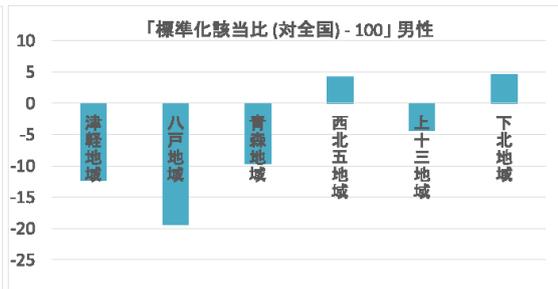
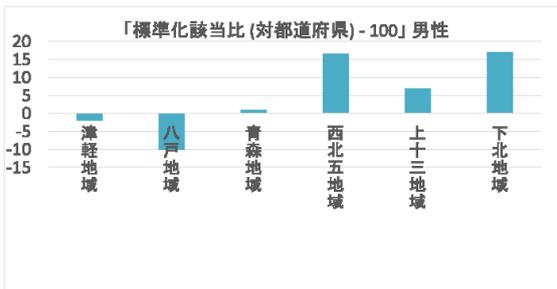
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

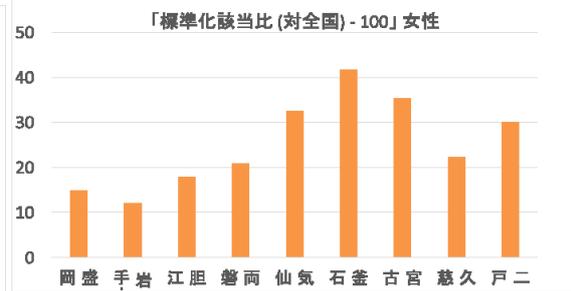
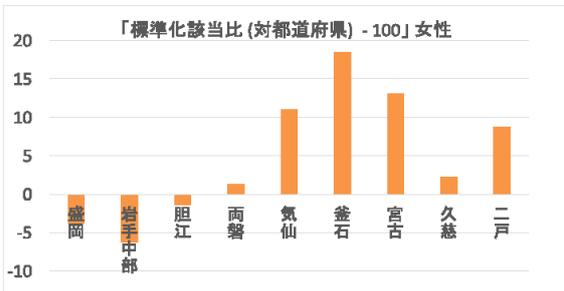
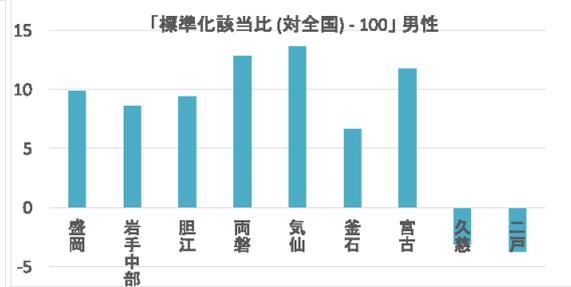
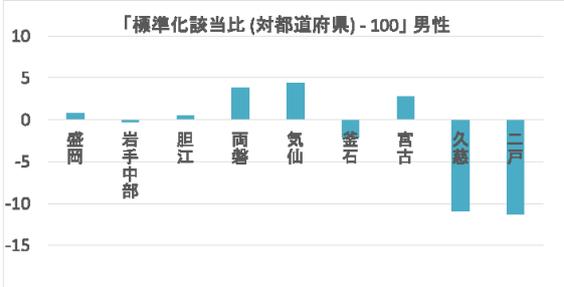
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

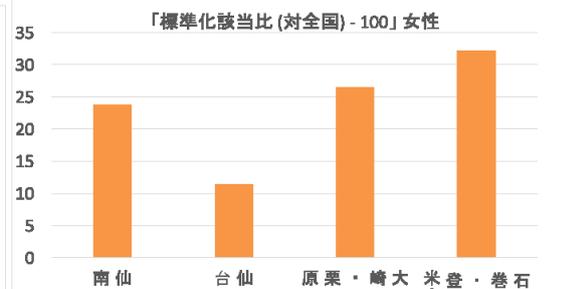
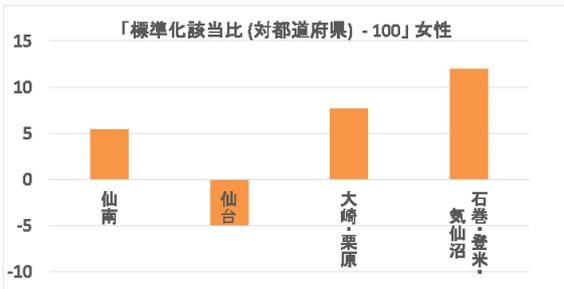
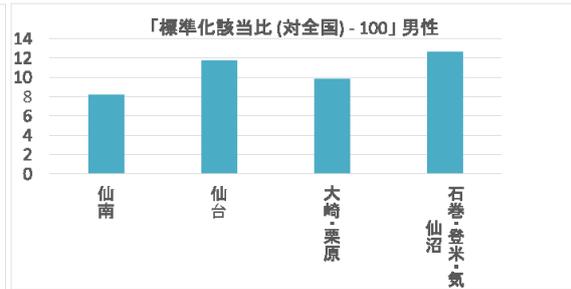
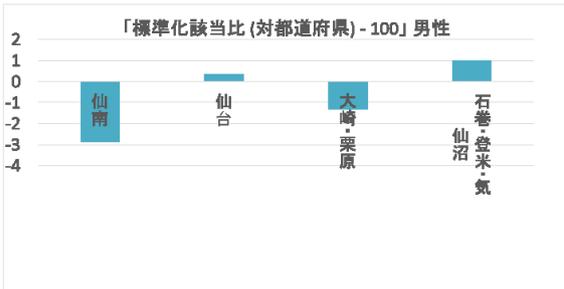
青森県



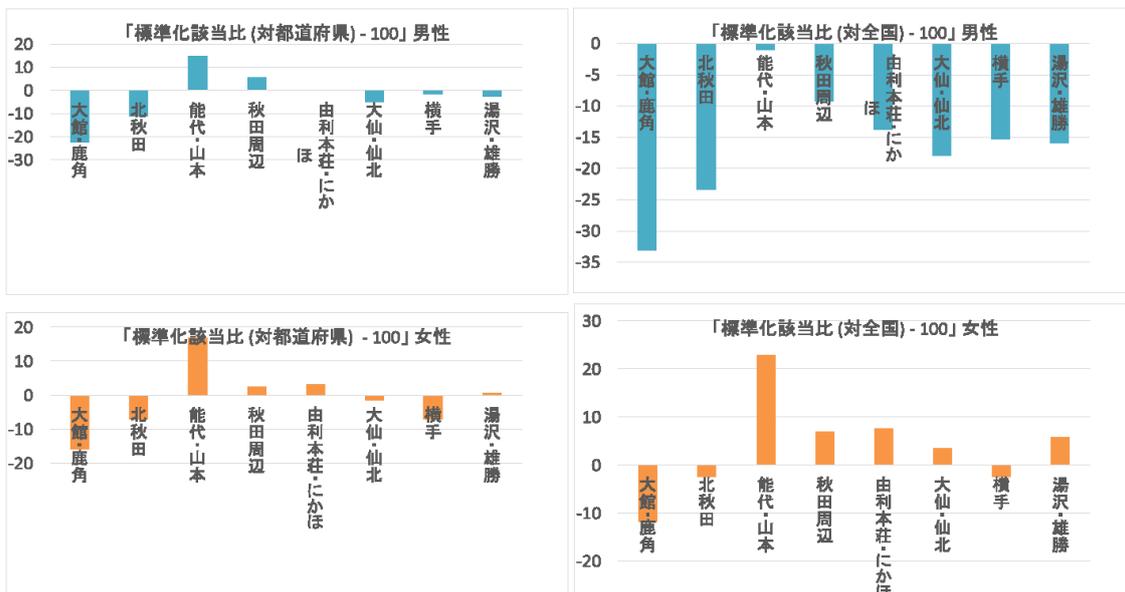
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岩手県



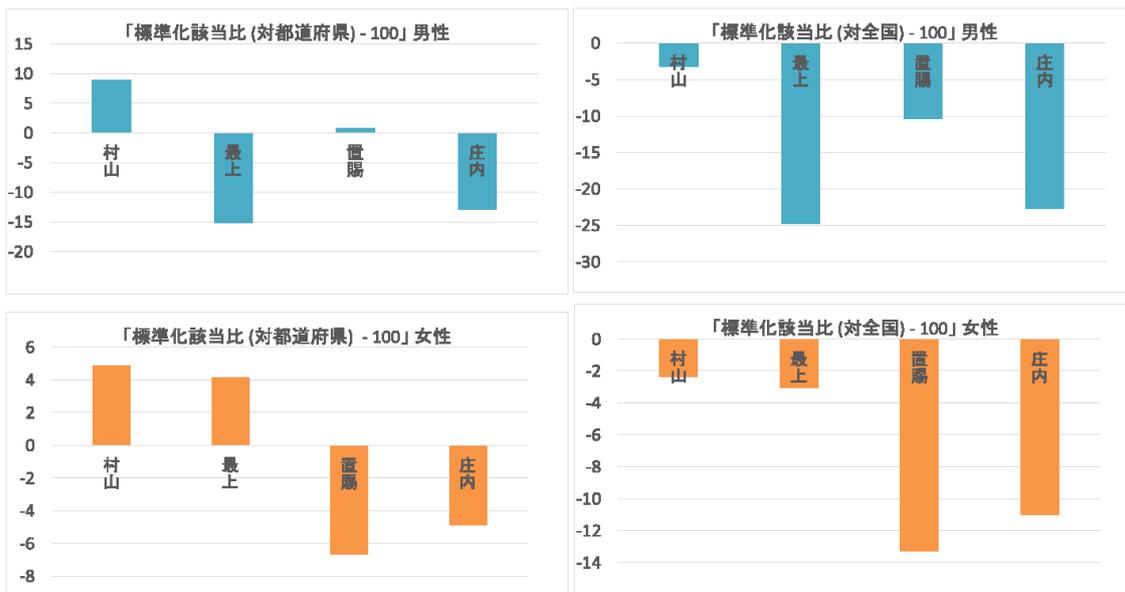
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮城県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 秋田県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山形県



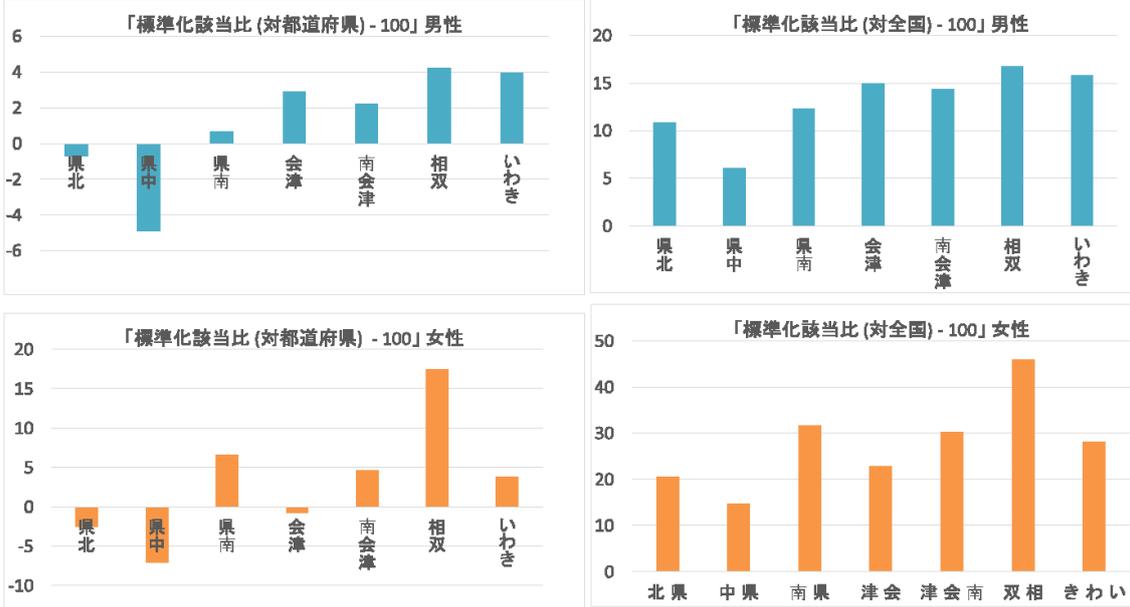
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



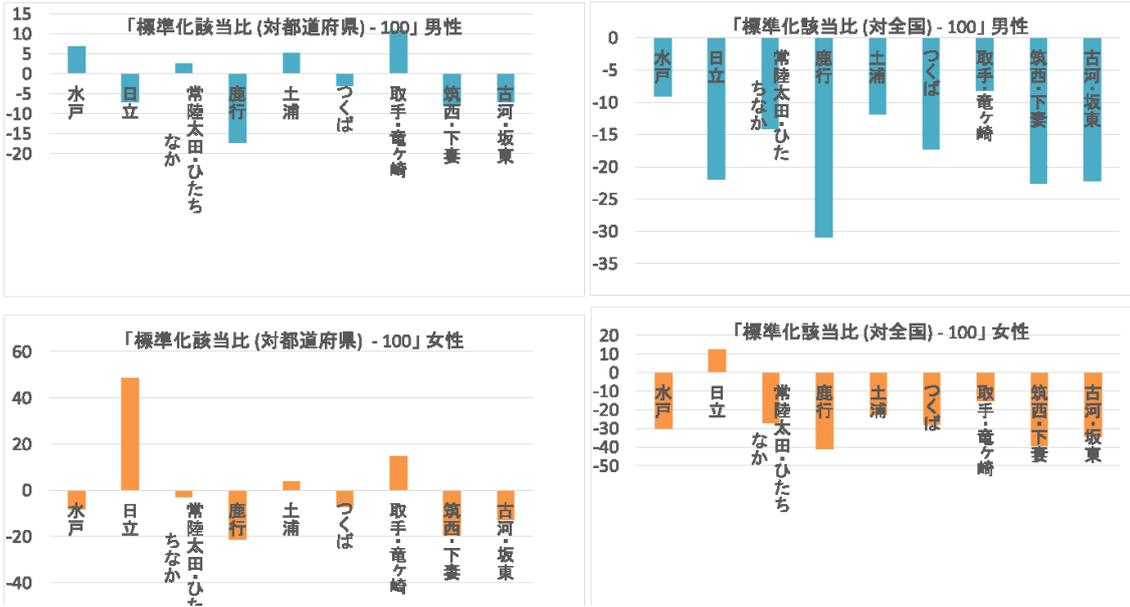
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

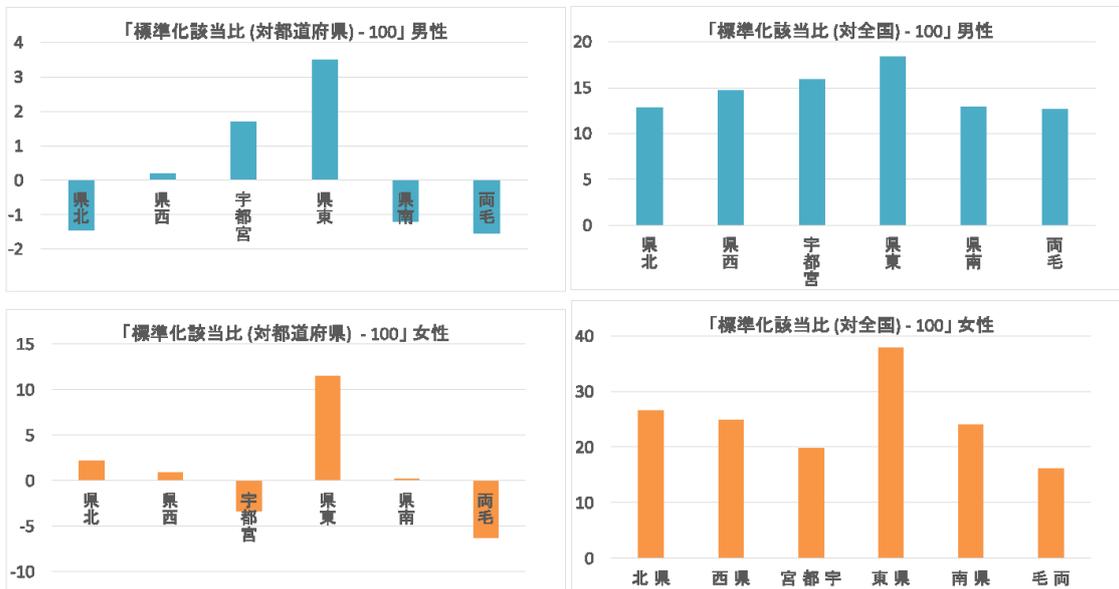
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

茨城県



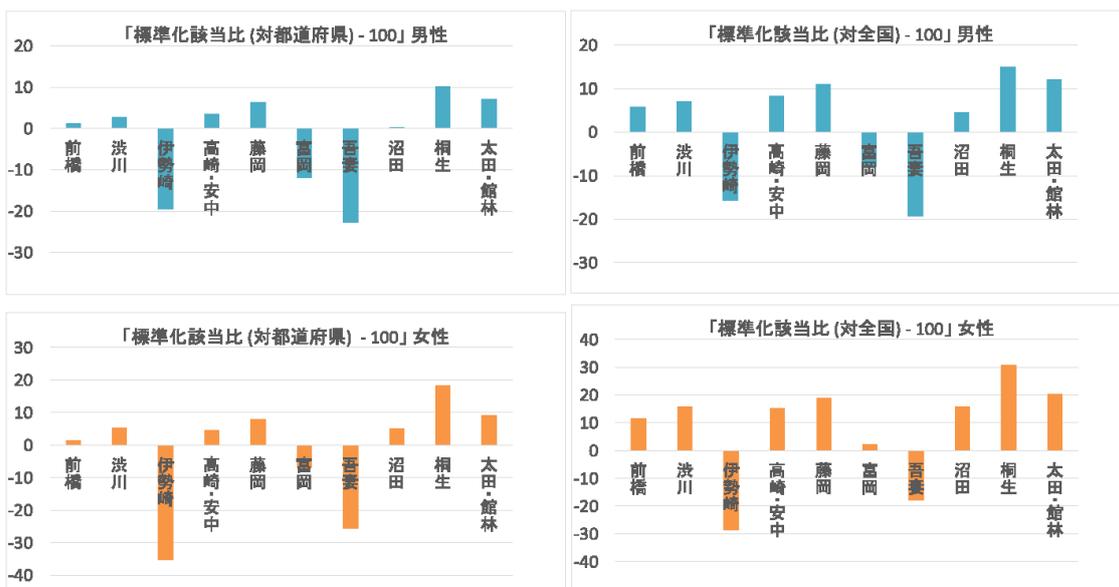
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

群馬県



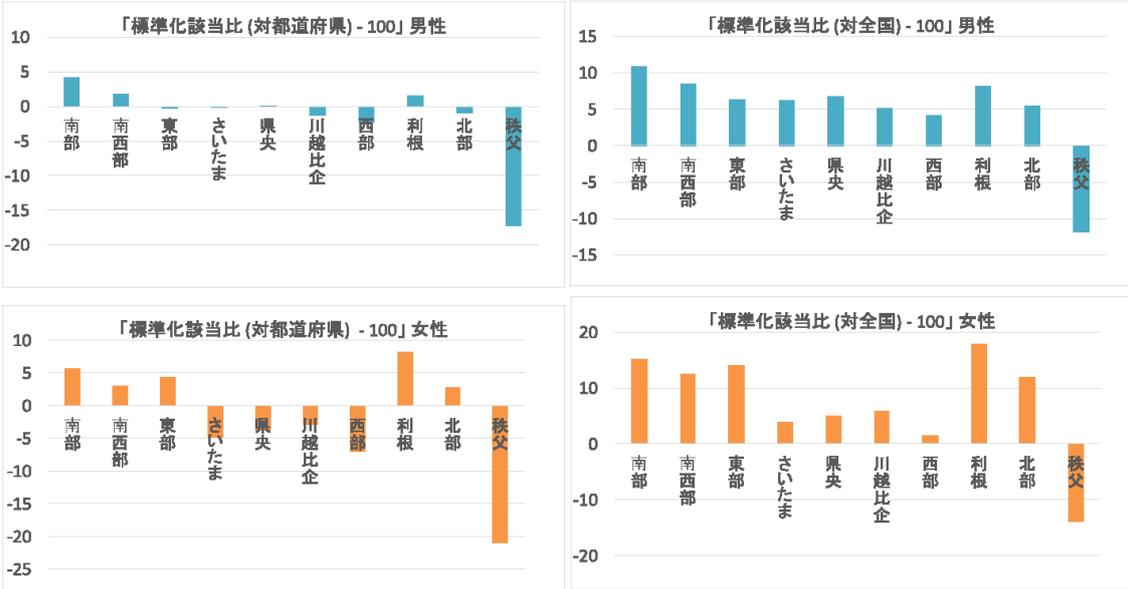
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

埼玉県



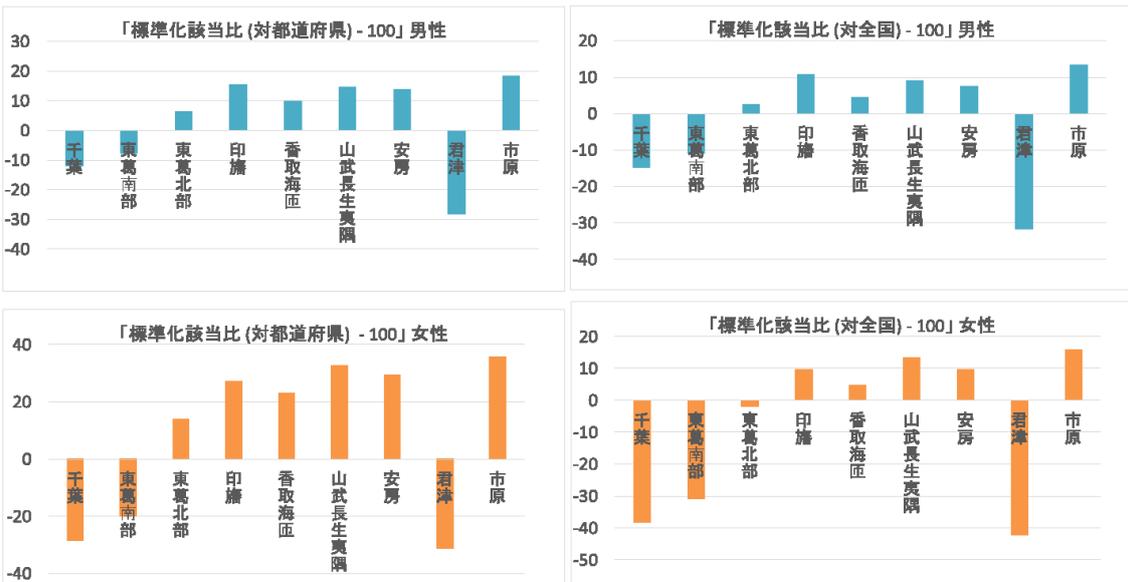
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

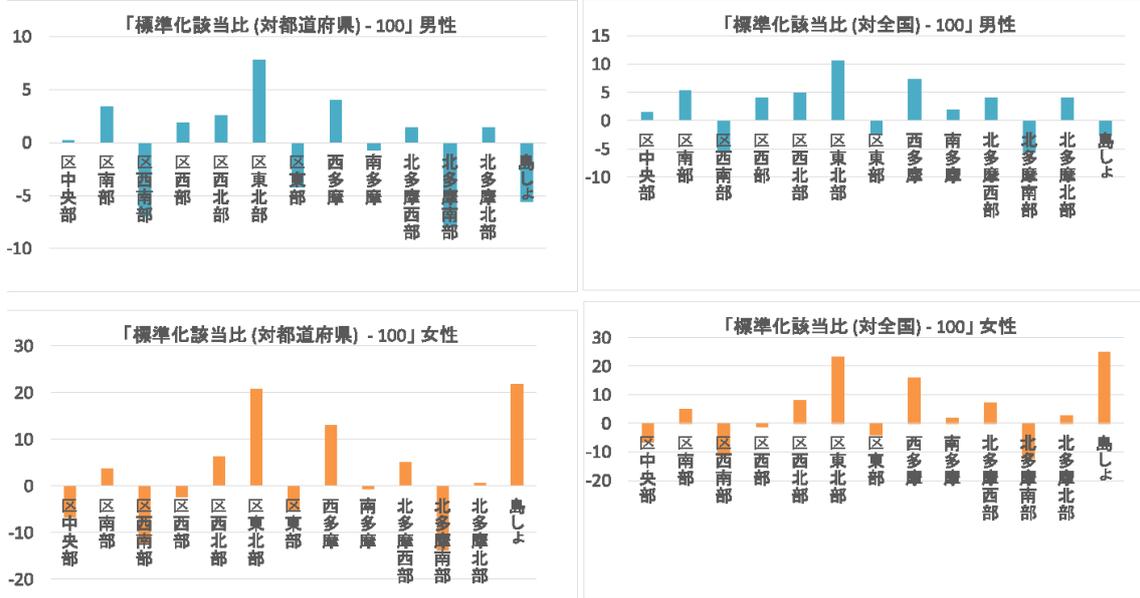
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

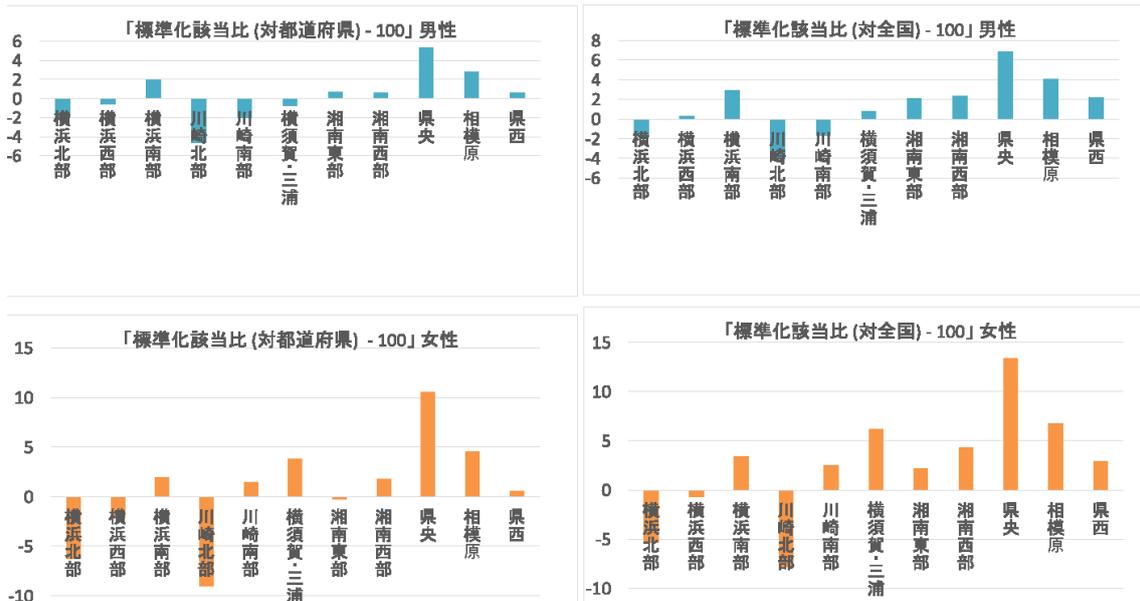
千葉県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 東京都



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 神奈川県



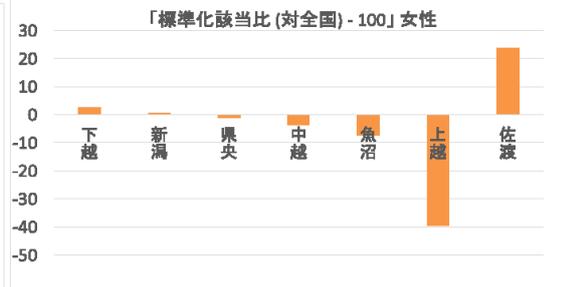
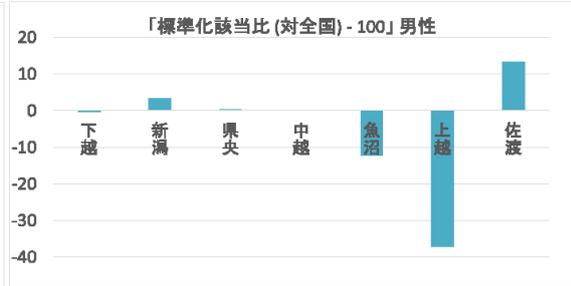
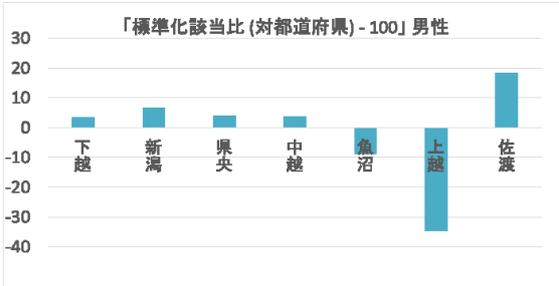
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



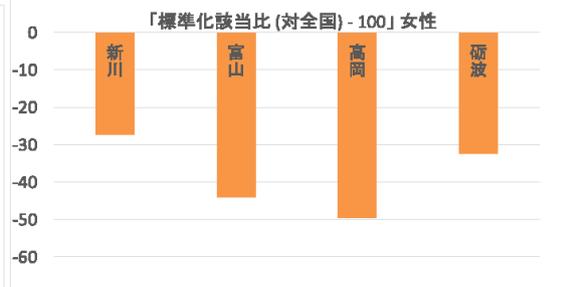
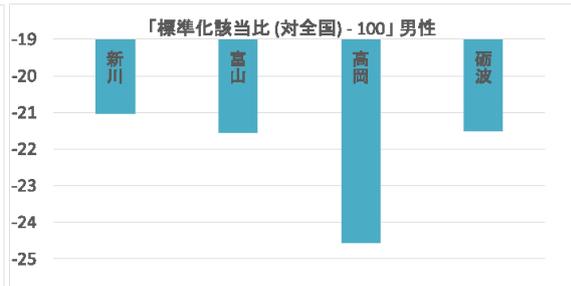
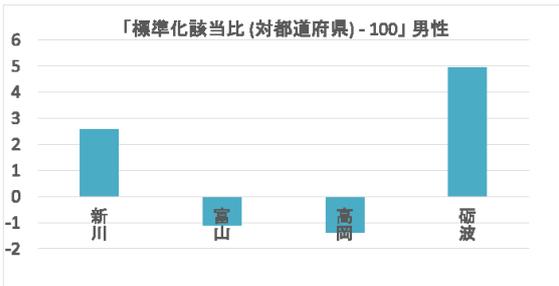
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

富山県



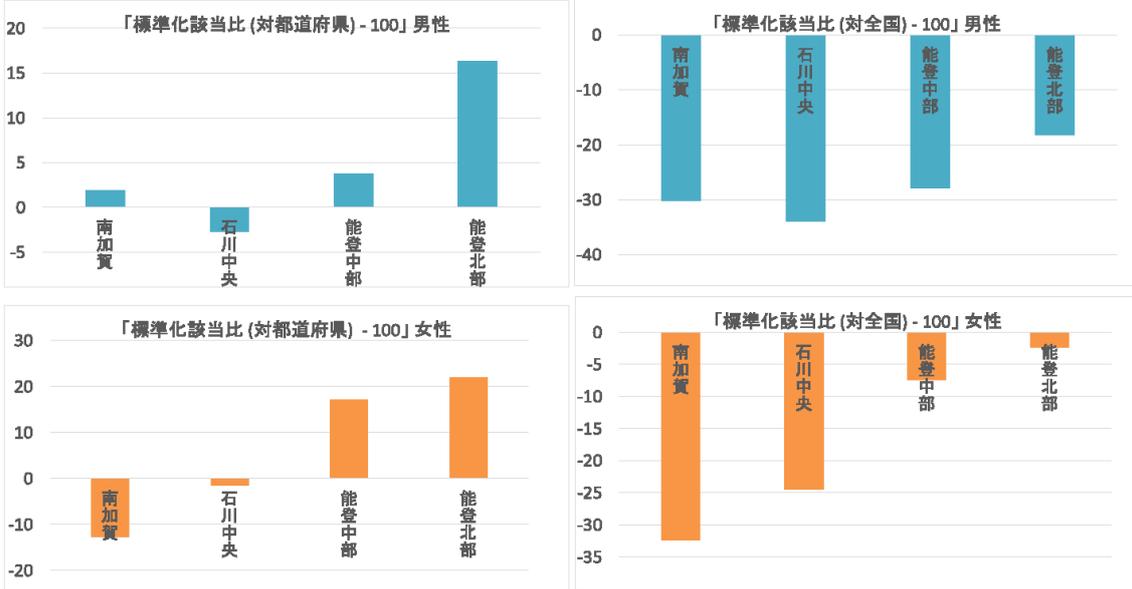
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県



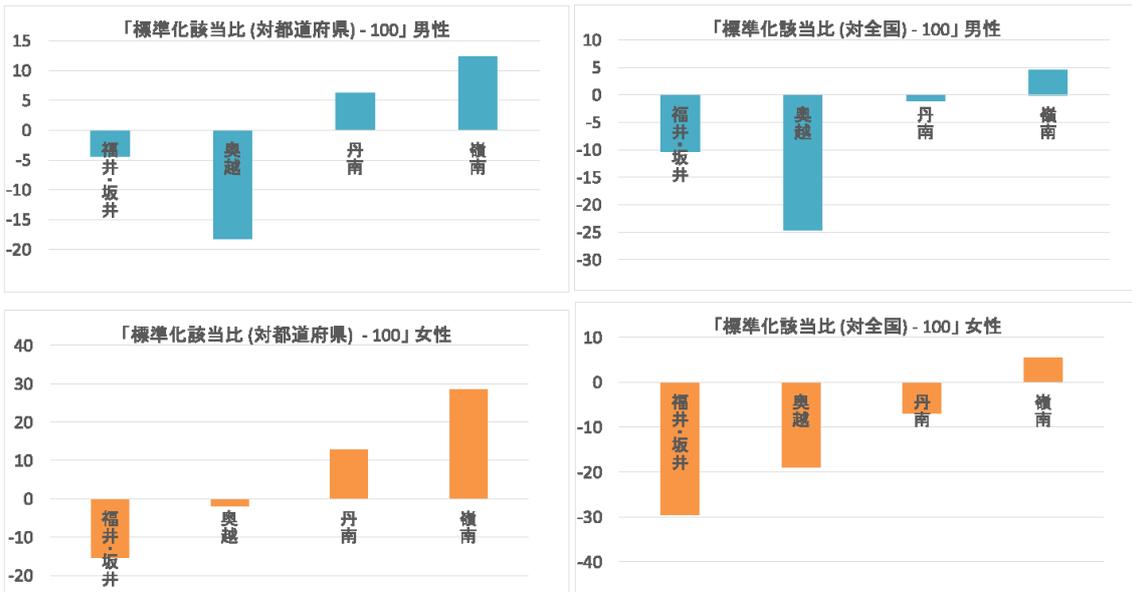
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

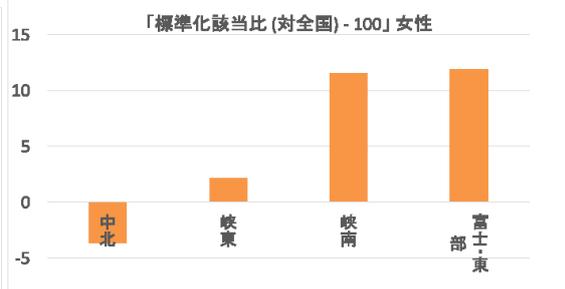
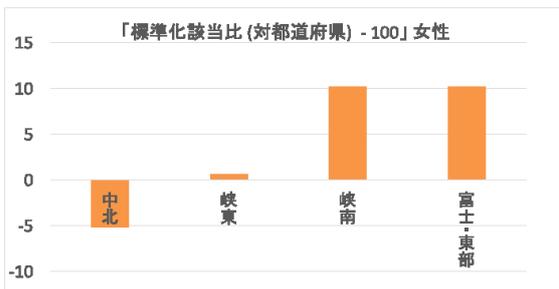
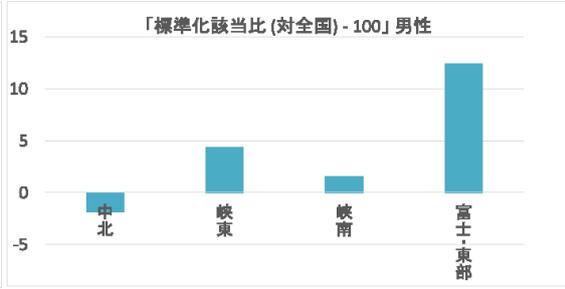
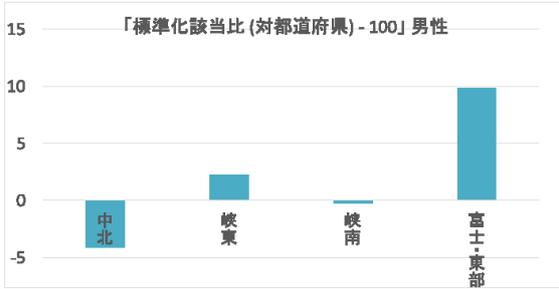
福井県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

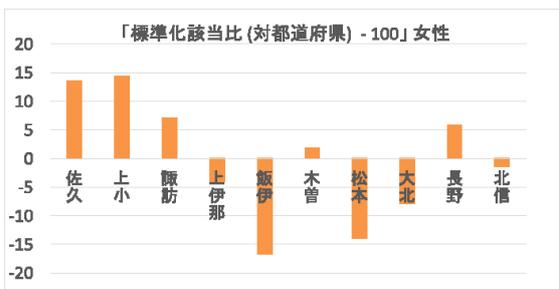
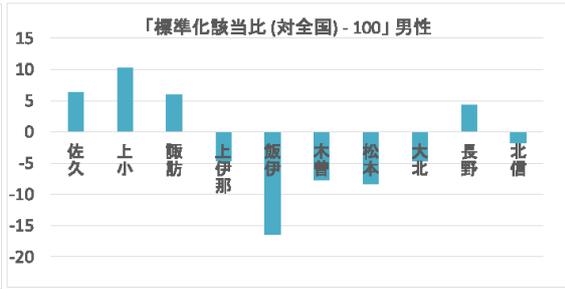
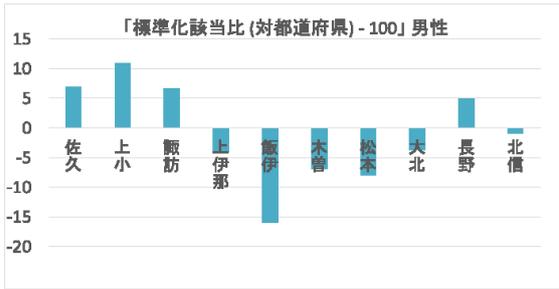
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
山梨県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

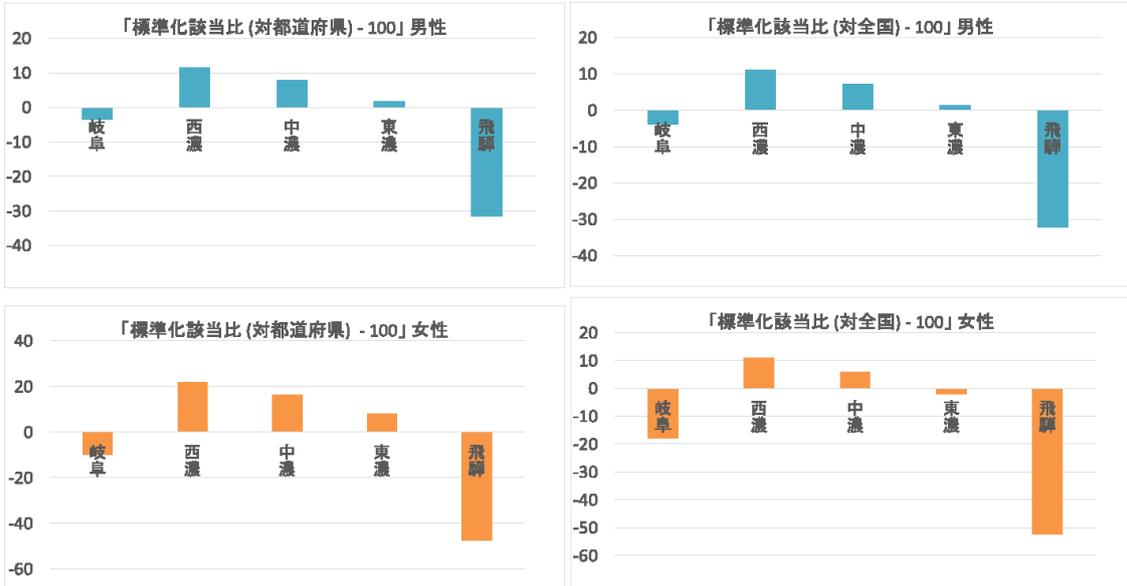
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
長野県



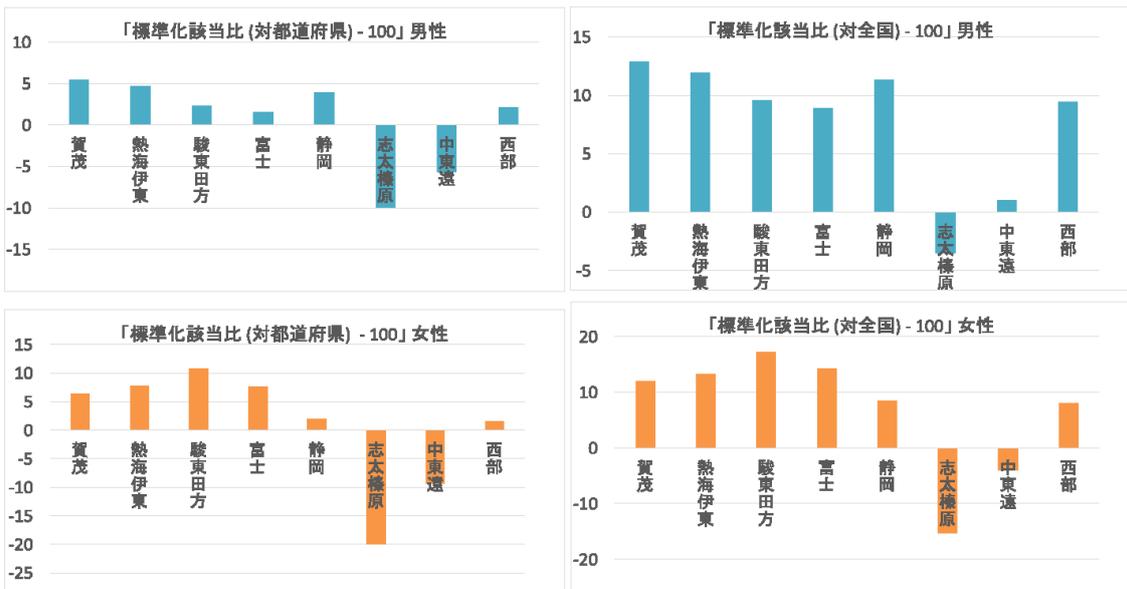
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

静岡県



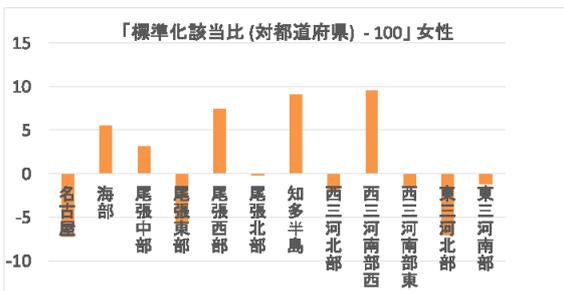
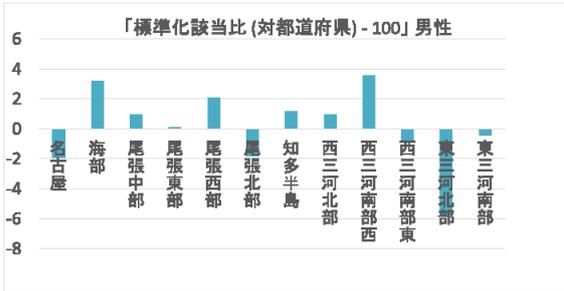
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県



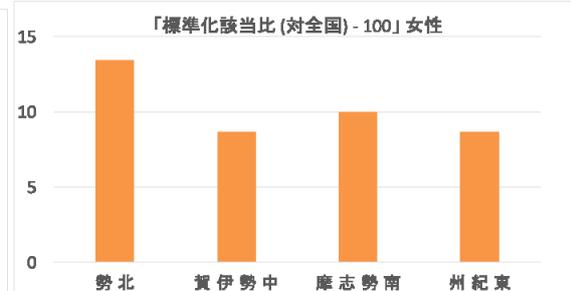
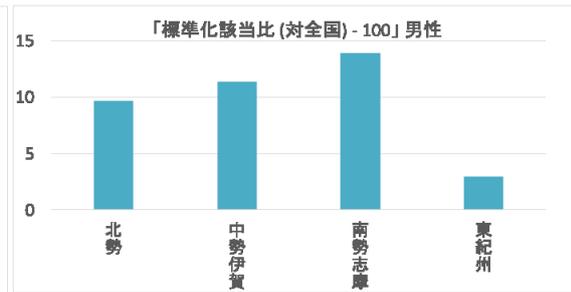
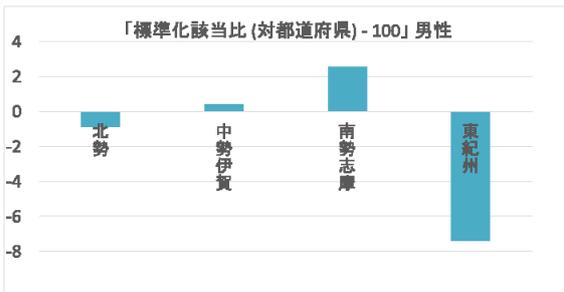
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

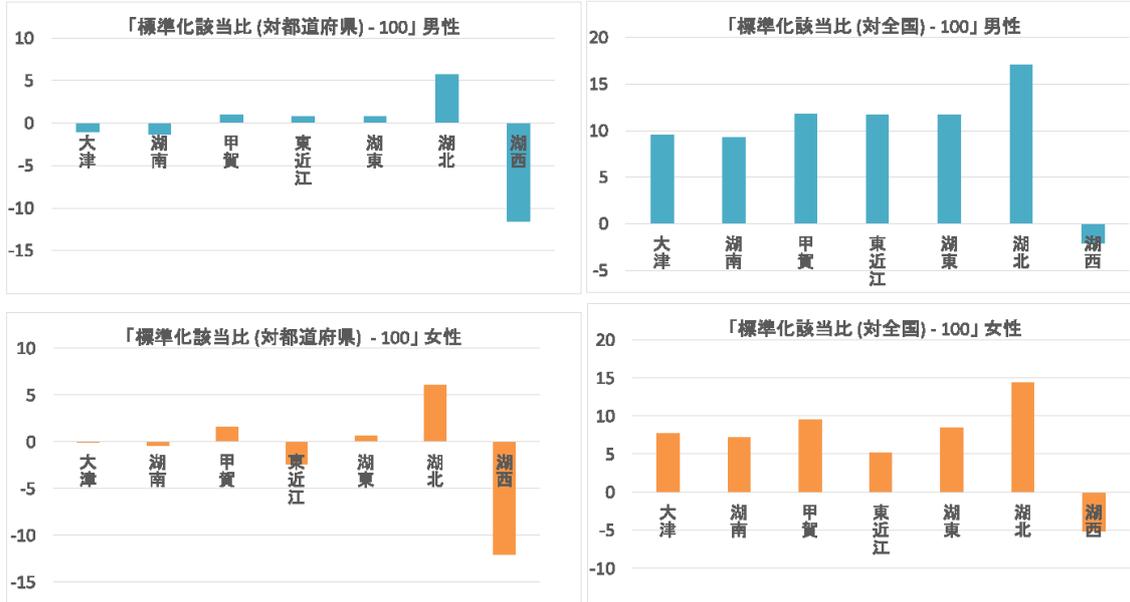
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

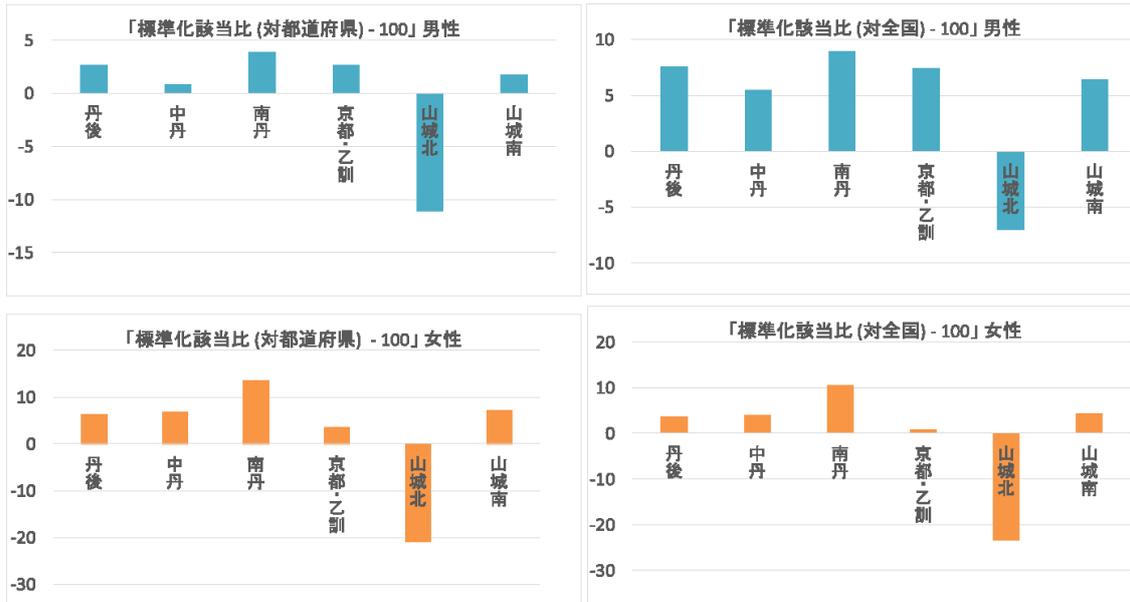
三重県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 滋賀県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 京都府



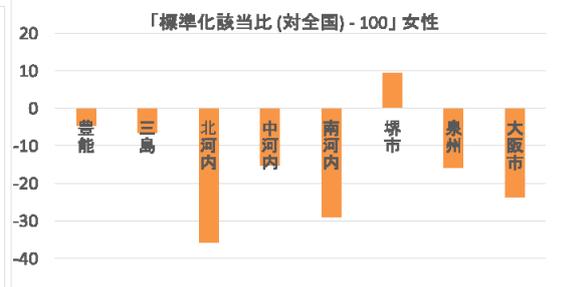
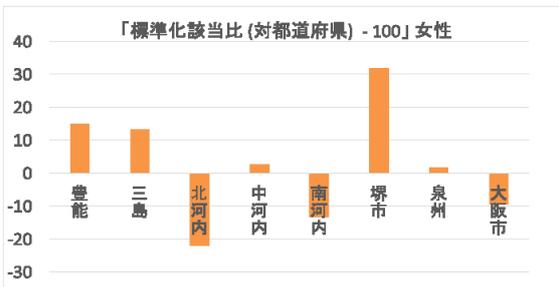
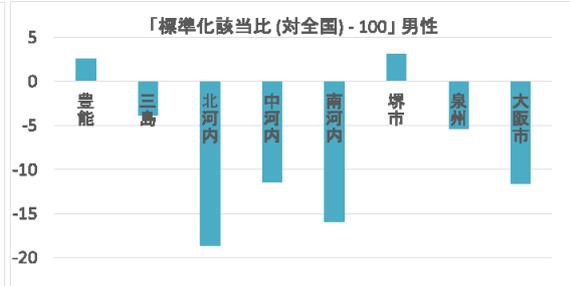
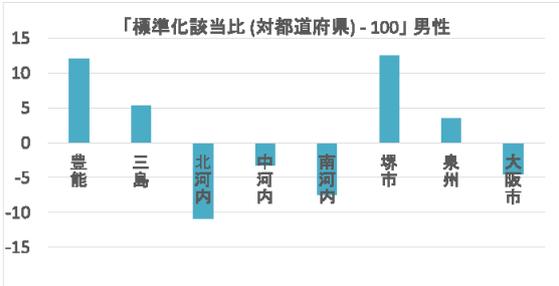
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



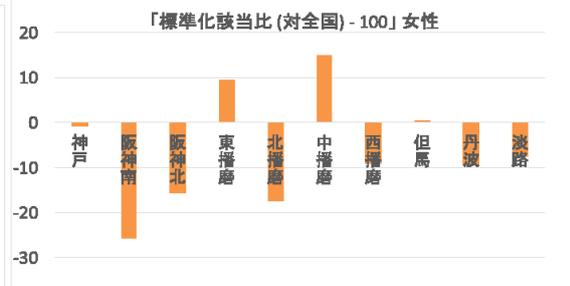
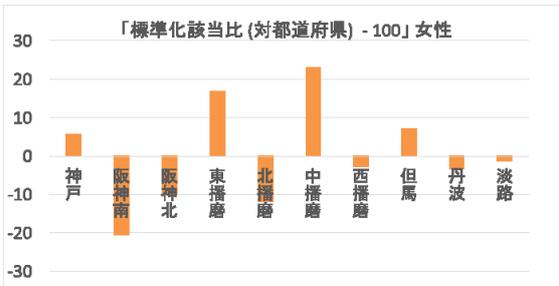
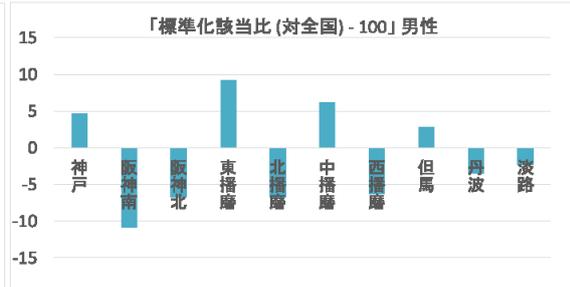
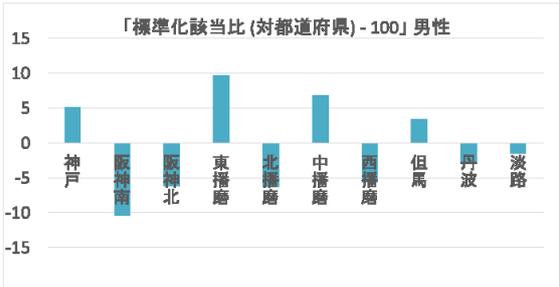
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



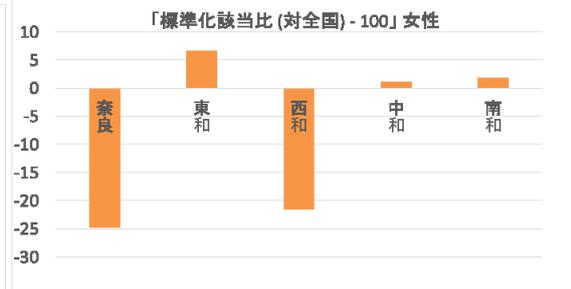
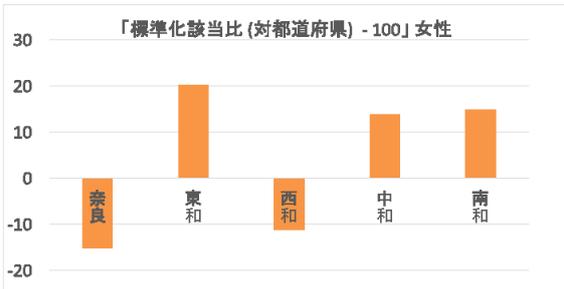
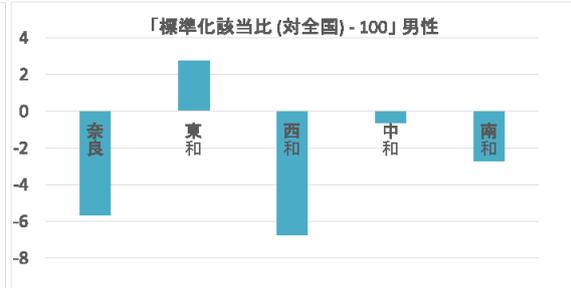
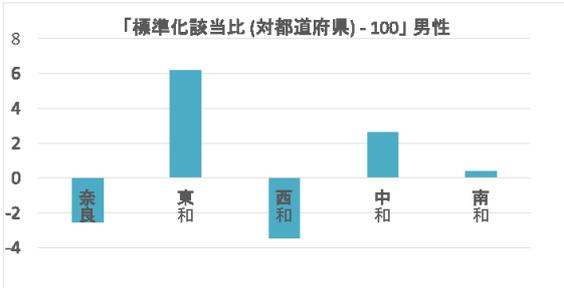
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県



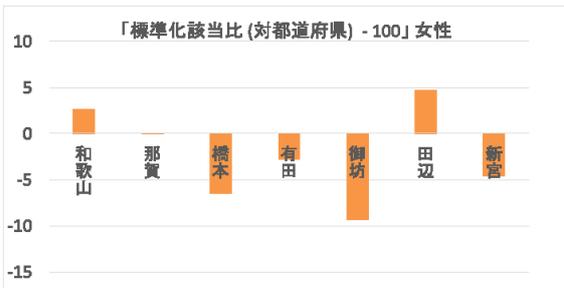
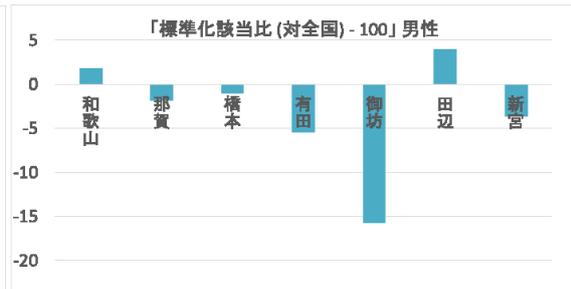
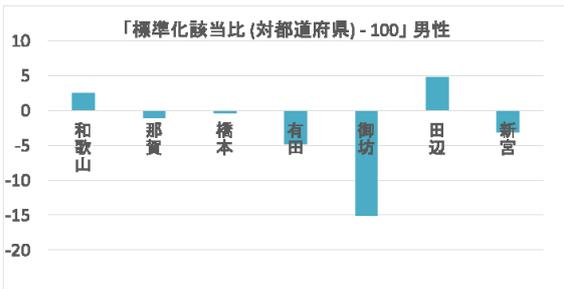
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

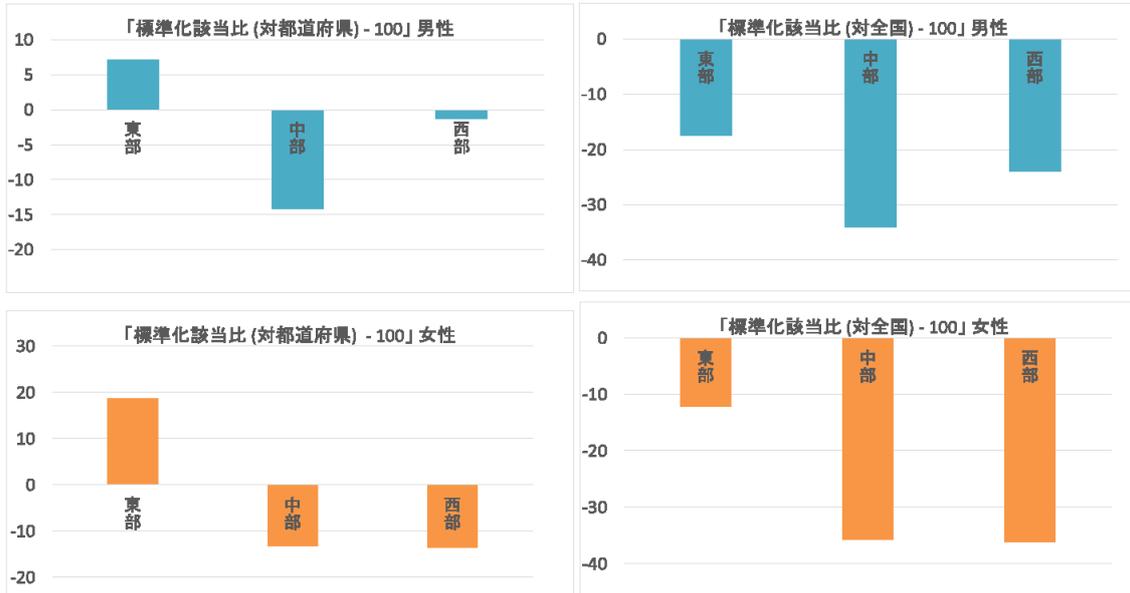
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

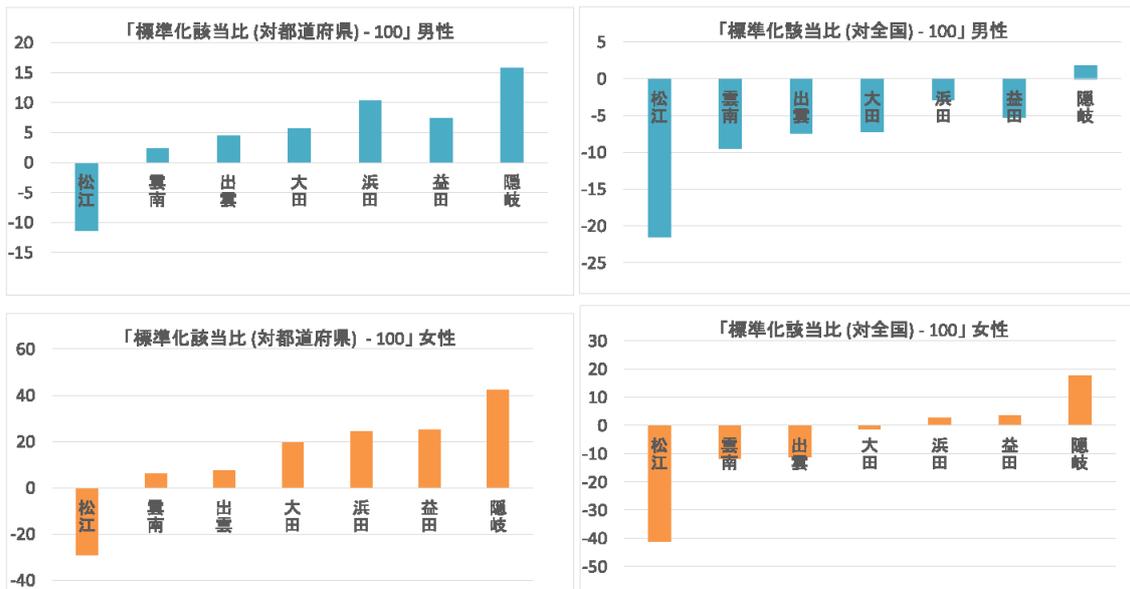
和歌山県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



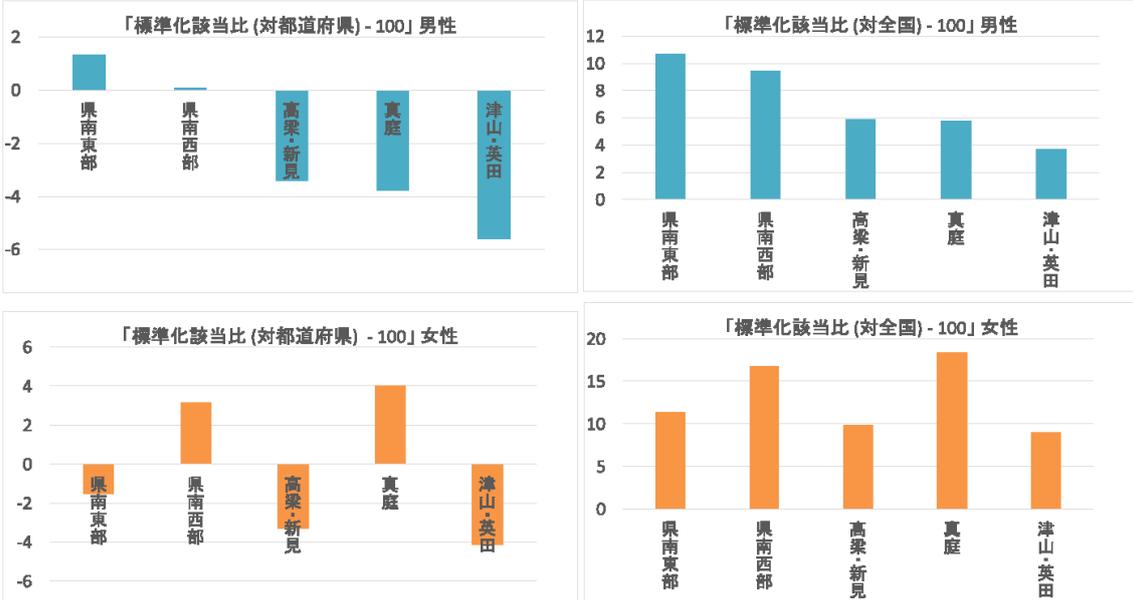
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県



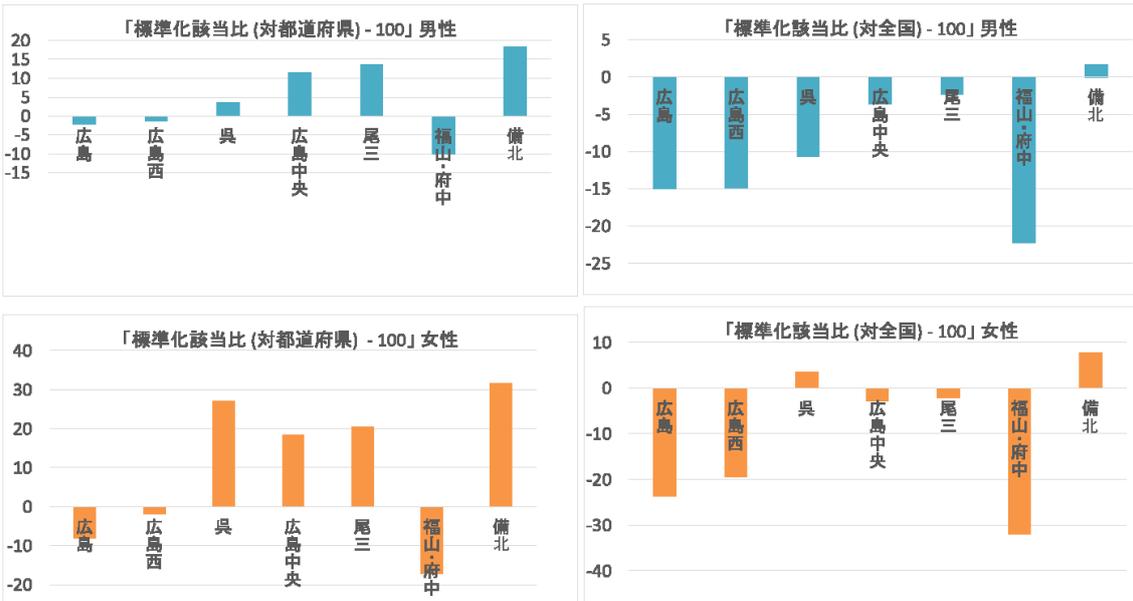
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

広島県



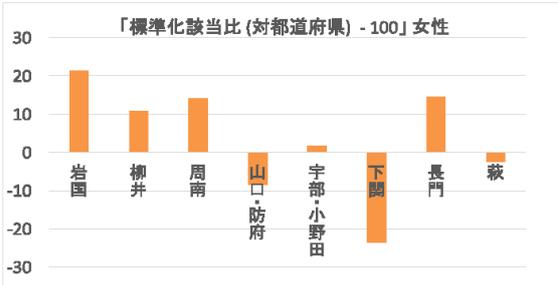
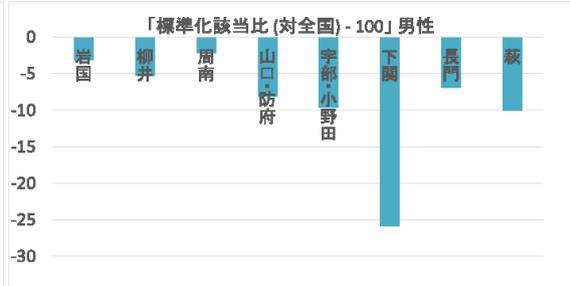
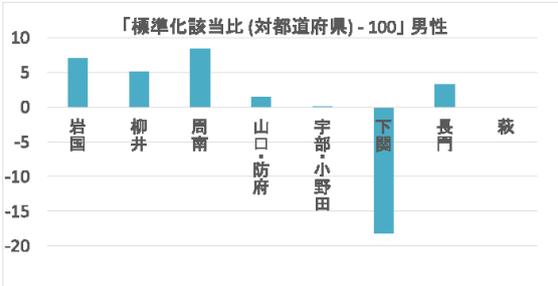
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山口県



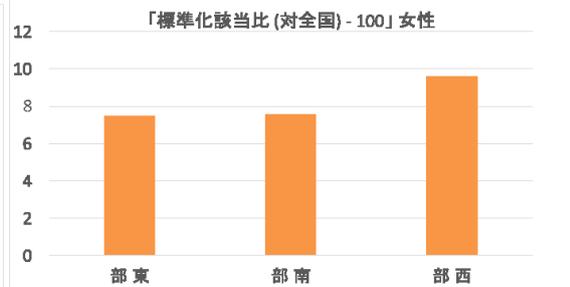
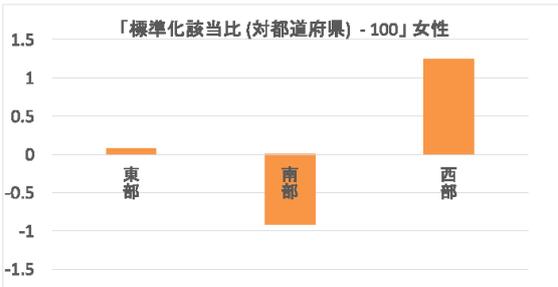
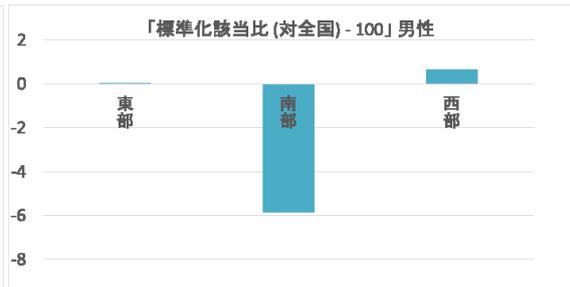
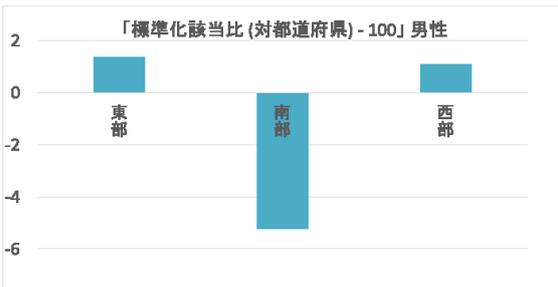
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

徳島県



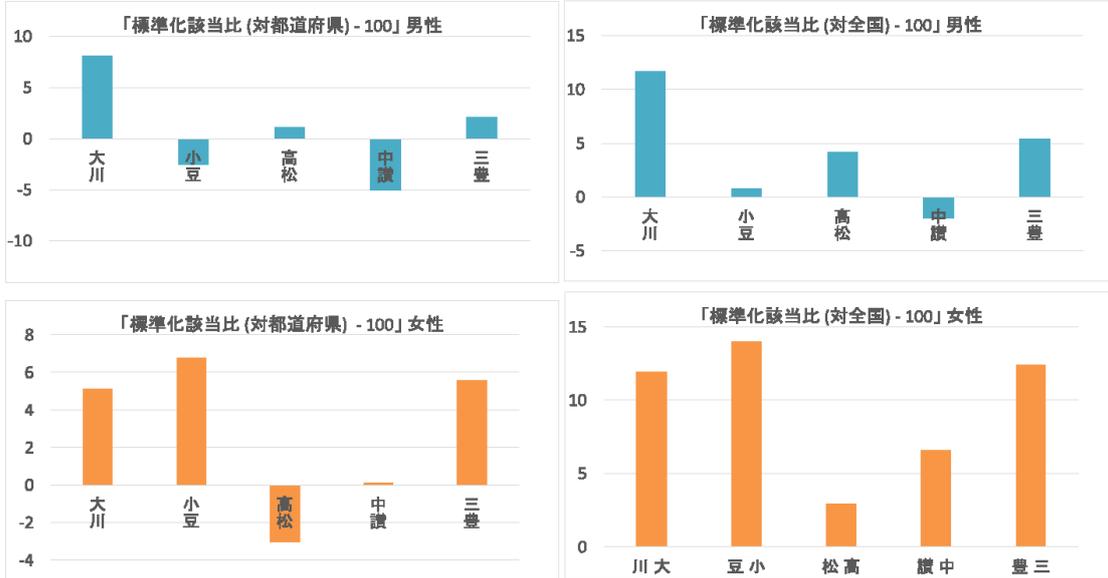
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県



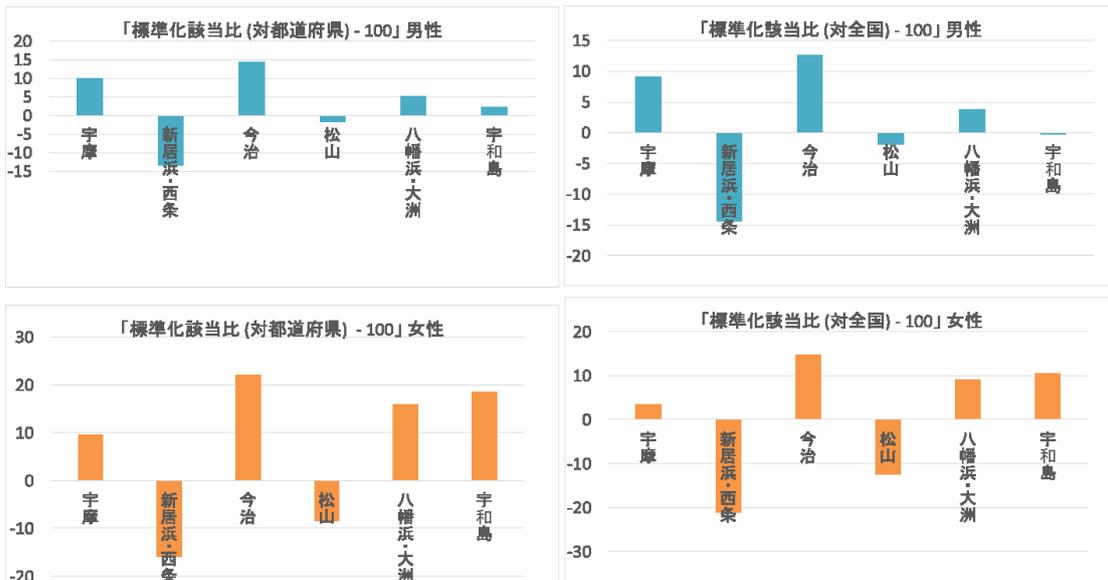
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛媛県



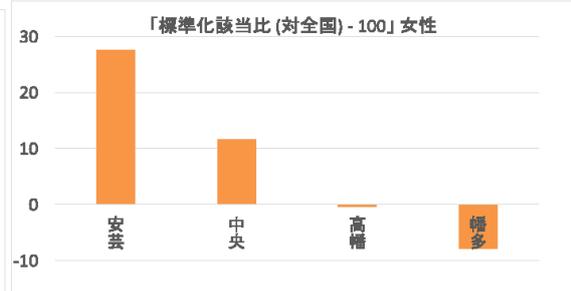
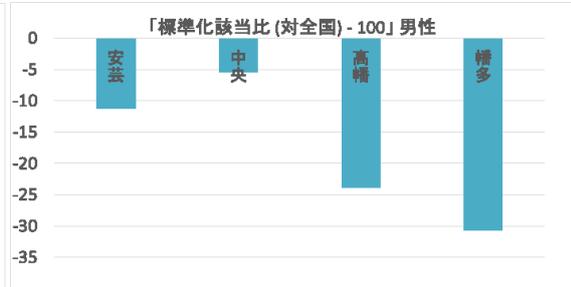
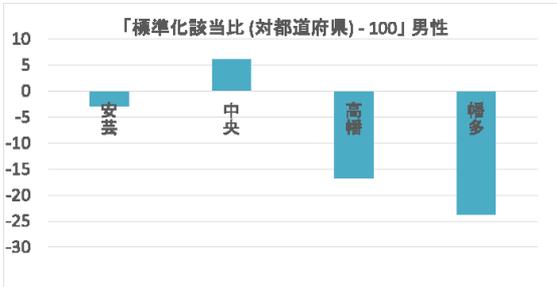
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

高知県



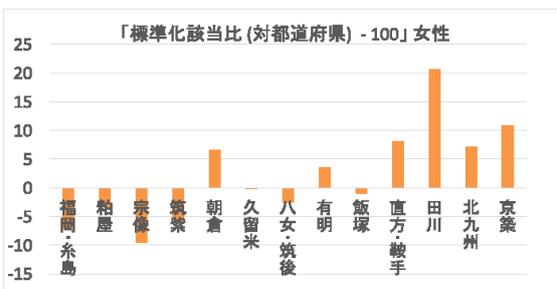
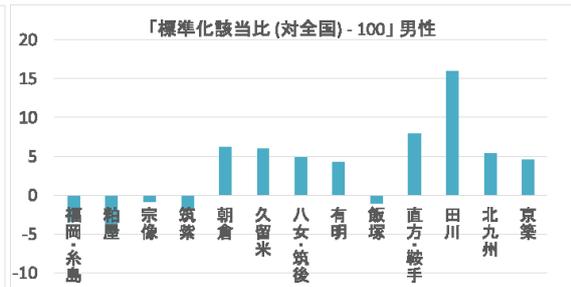
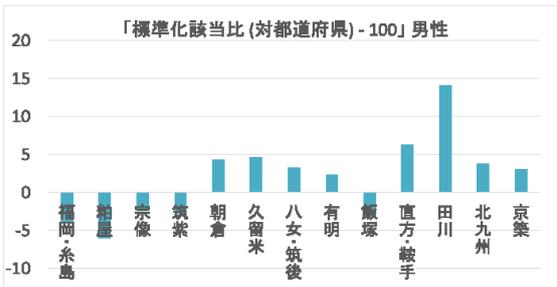
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福岡県



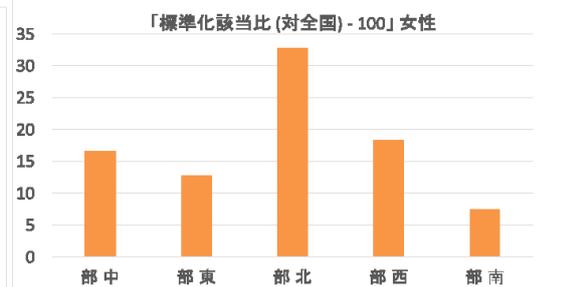
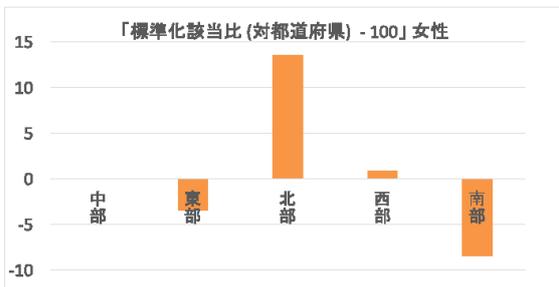
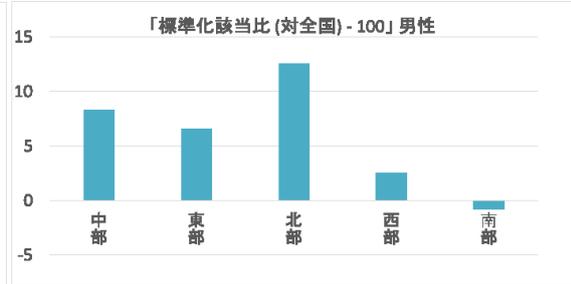
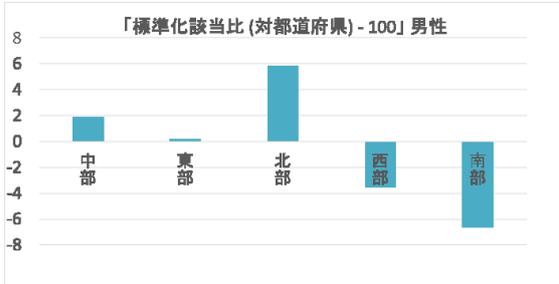
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県



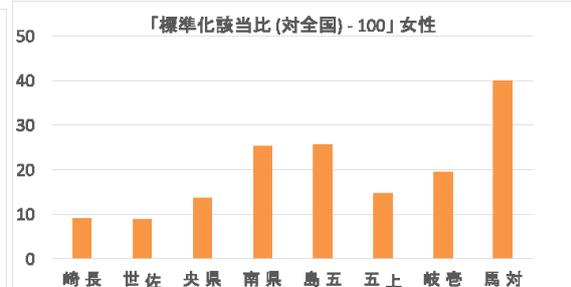
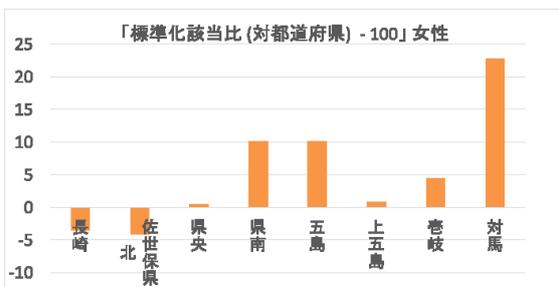
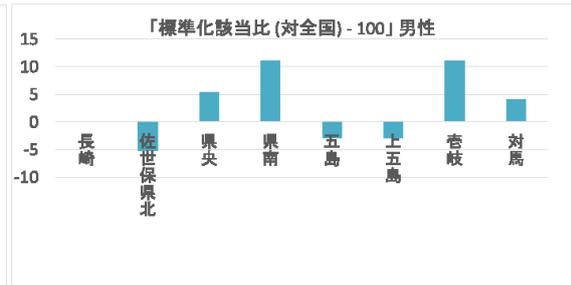
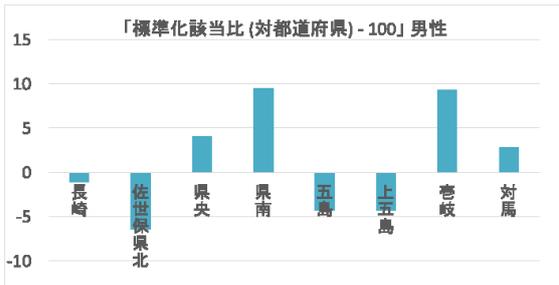
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

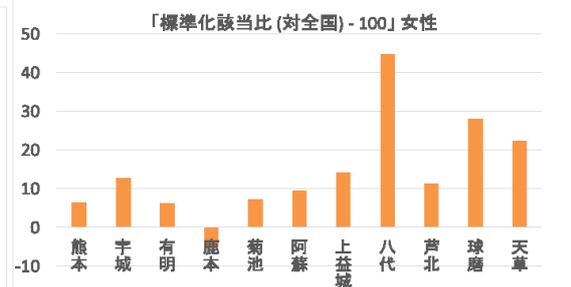
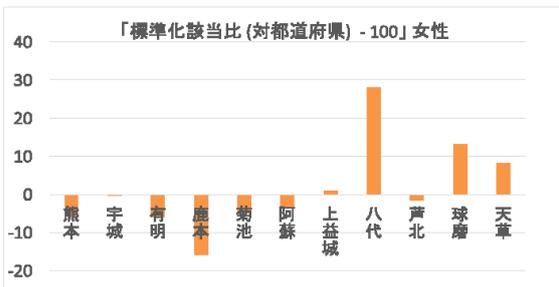
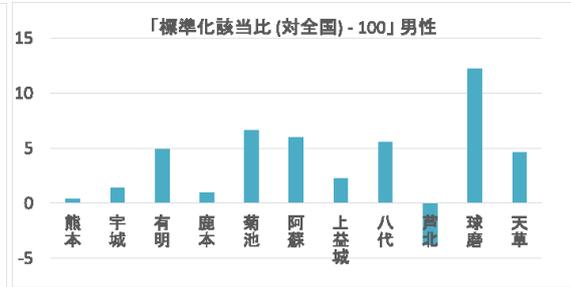
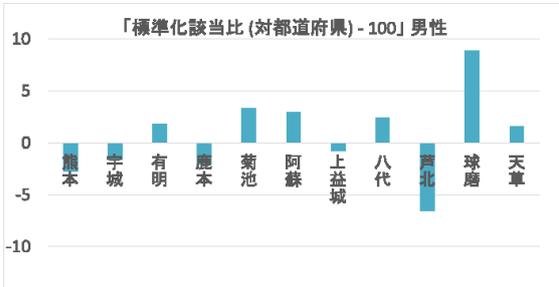
長崎県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

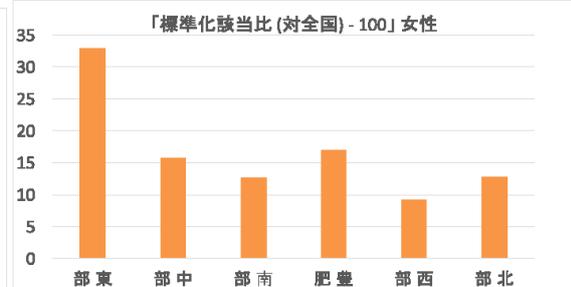
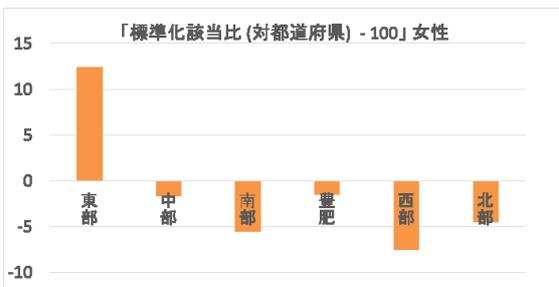
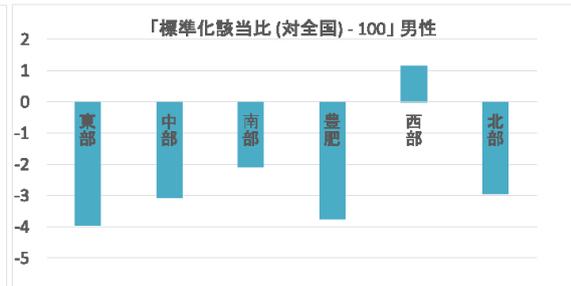
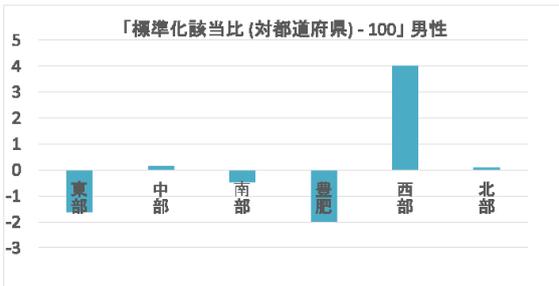
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 熊本県



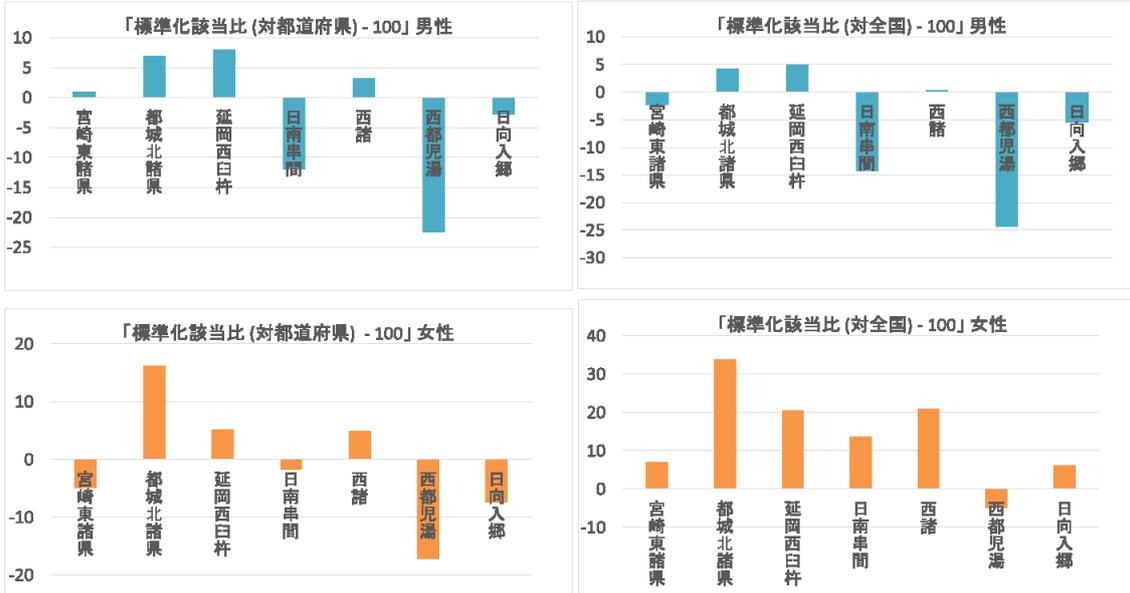
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

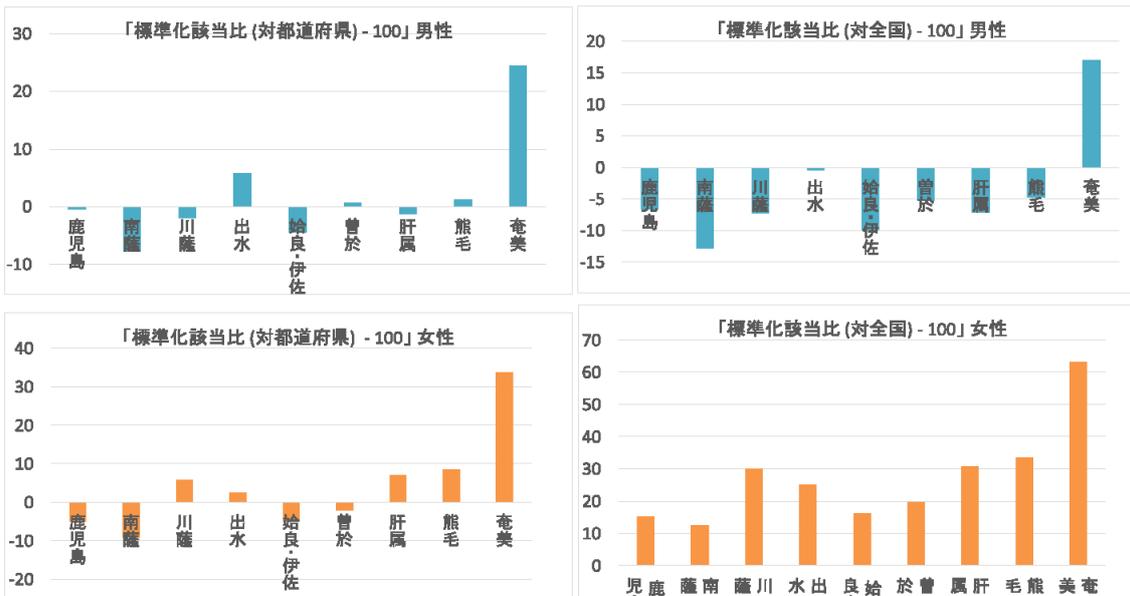
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大分県



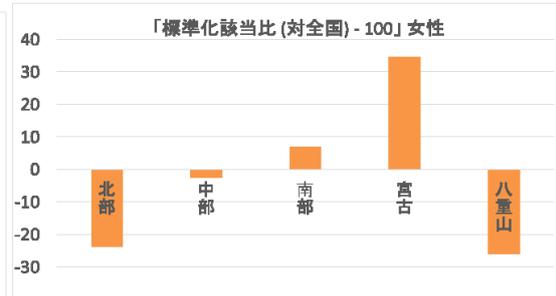
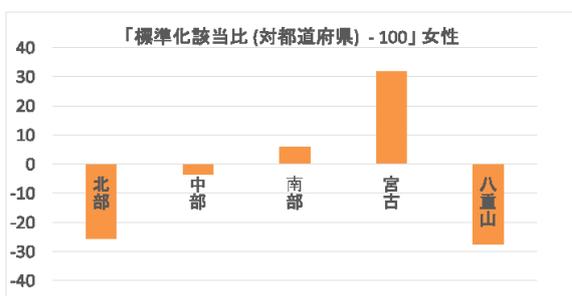
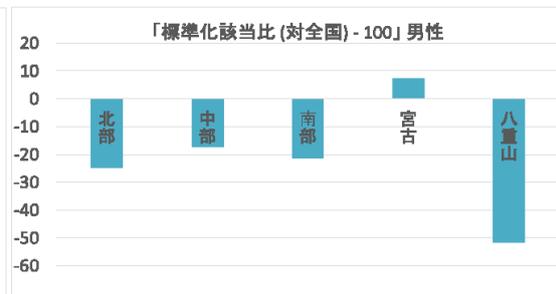
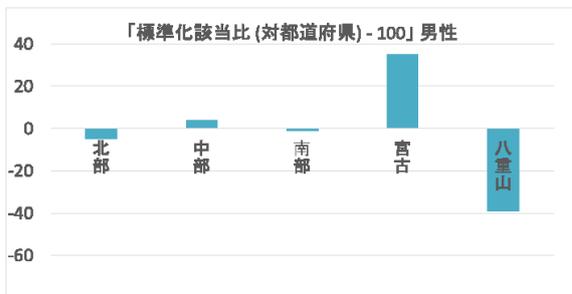
H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県

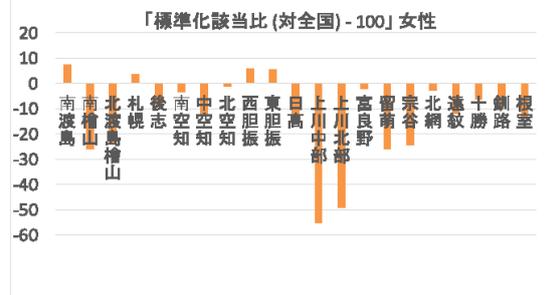
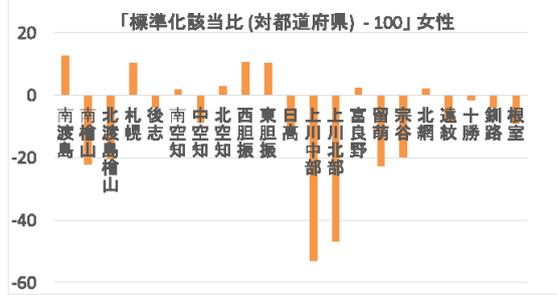
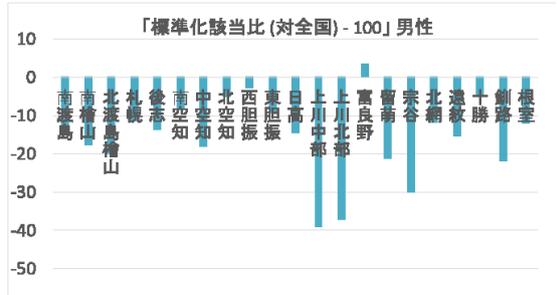
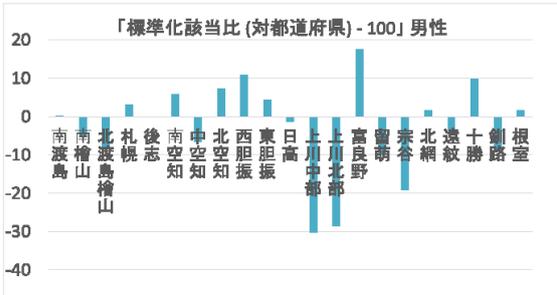


H27質問9: 20歳の時の体重から10kg以上増加している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県

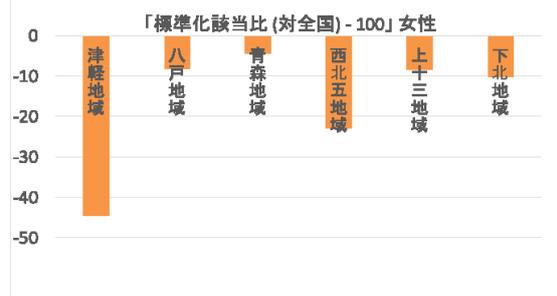
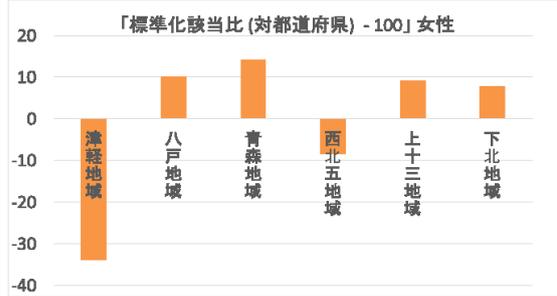
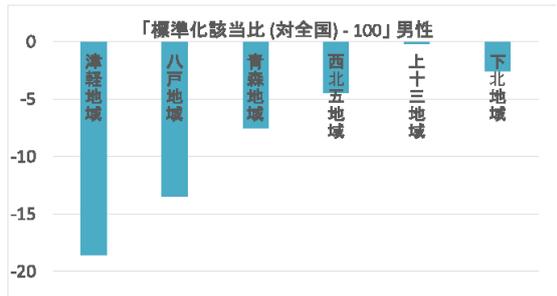
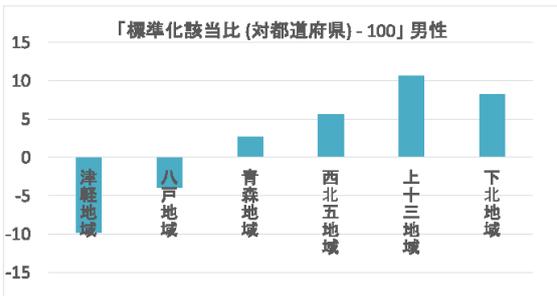


2014年度（平成26年度） 質問10「1回30分以上の運動を週2、1年以上行っている」

H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 北海道



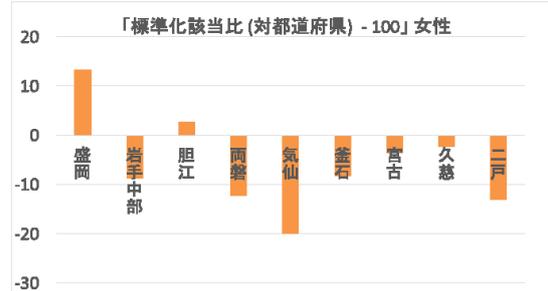
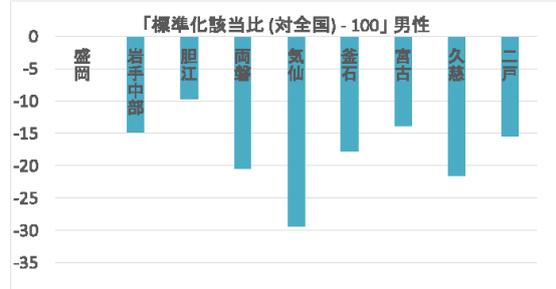
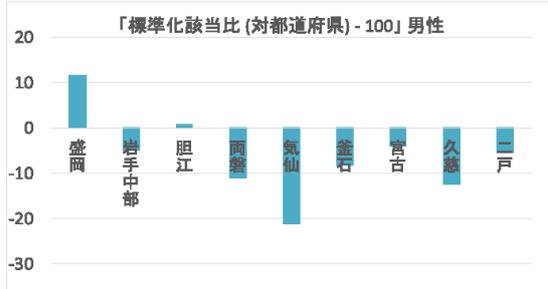
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 青森県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

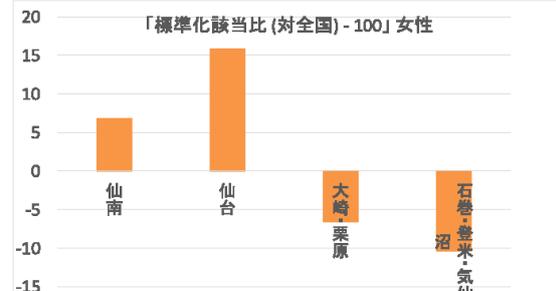
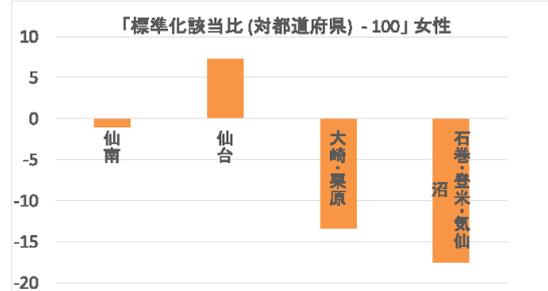
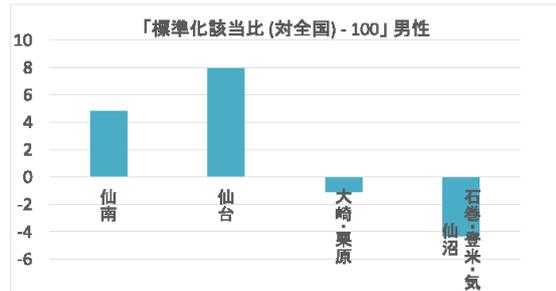
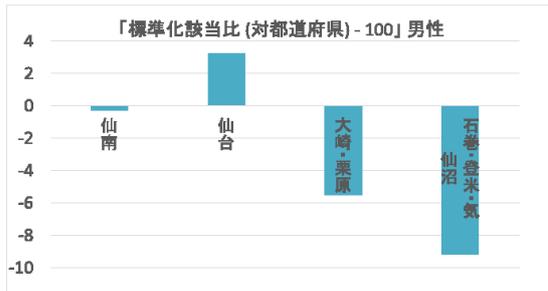
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
岩手県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

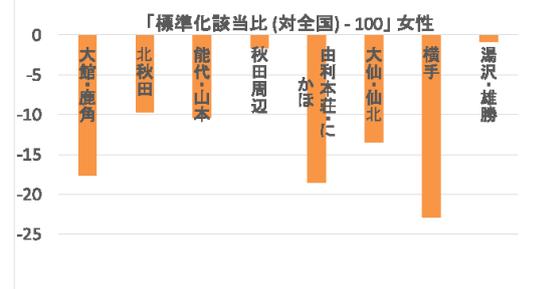
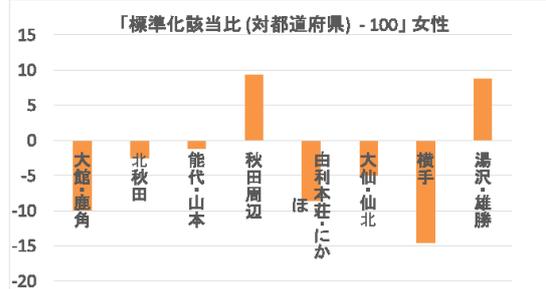
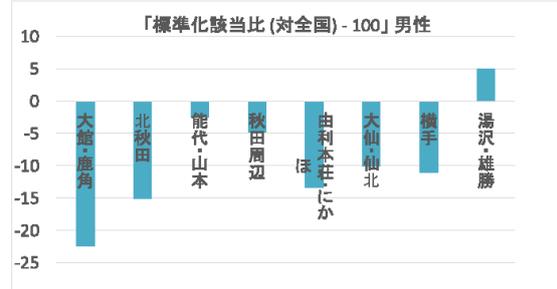
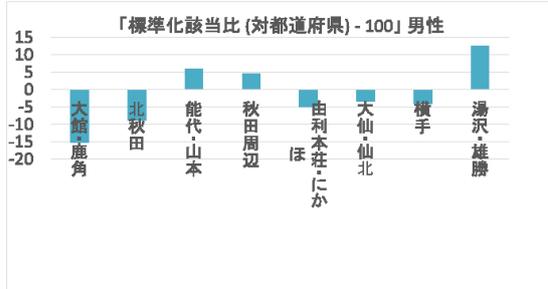
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
宮城県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

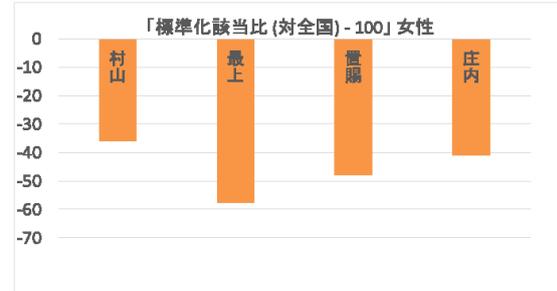
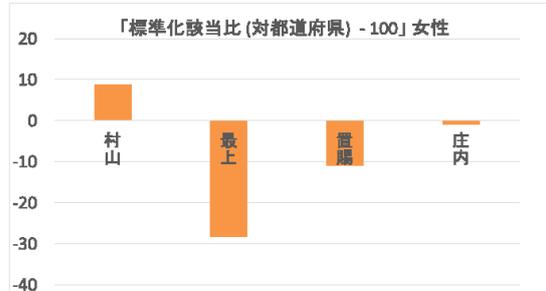
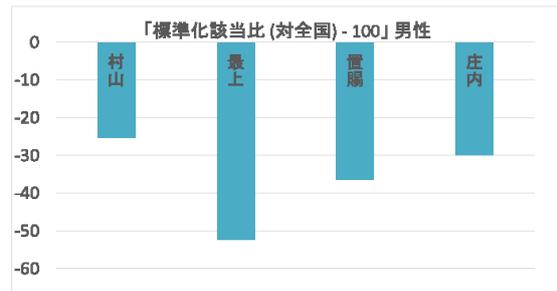
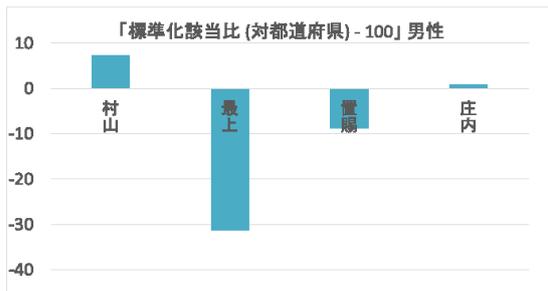
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
秋田県



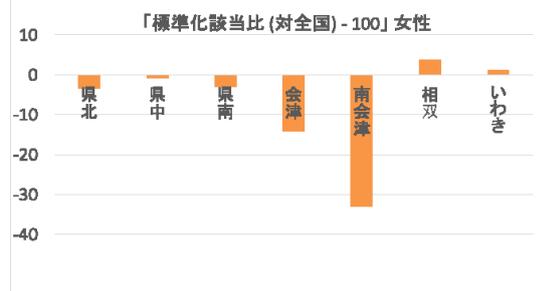
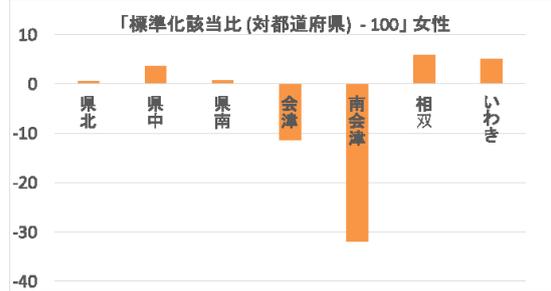
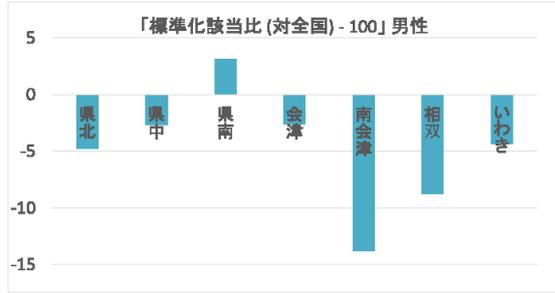
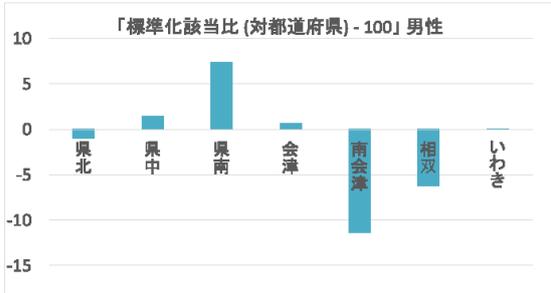
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

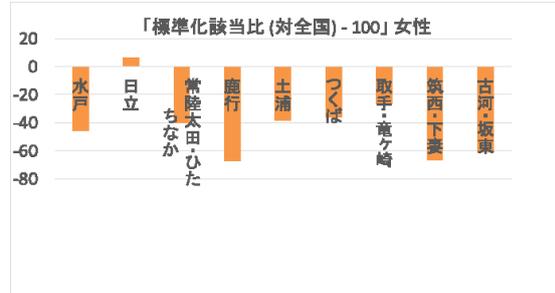
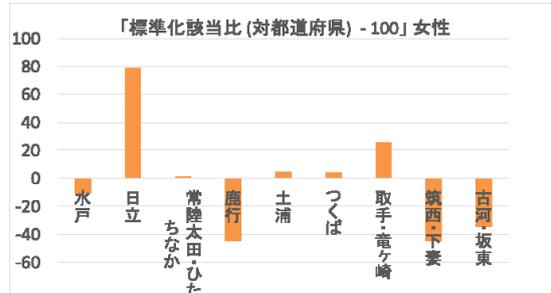
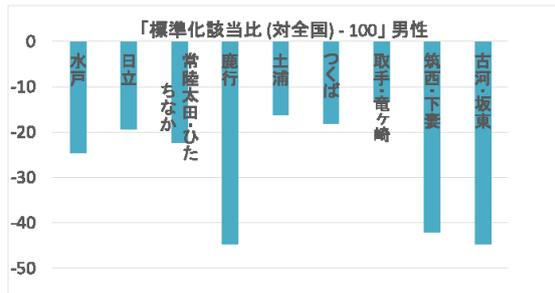
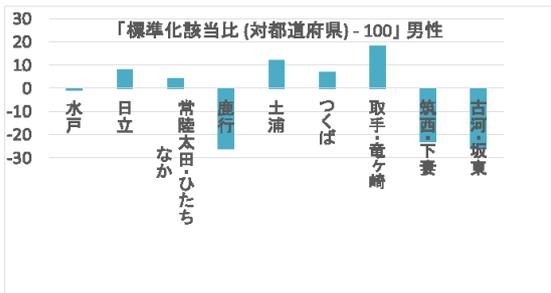
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
山形県



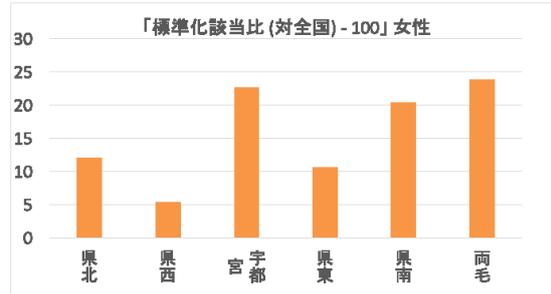
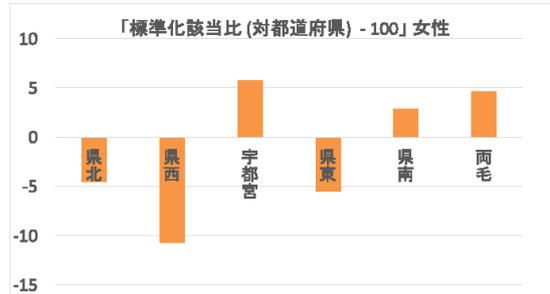
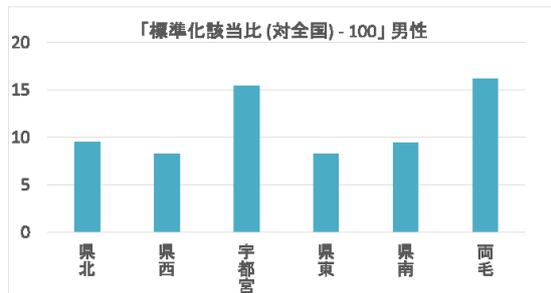
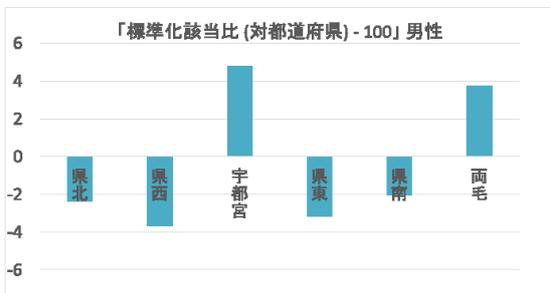
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福島県



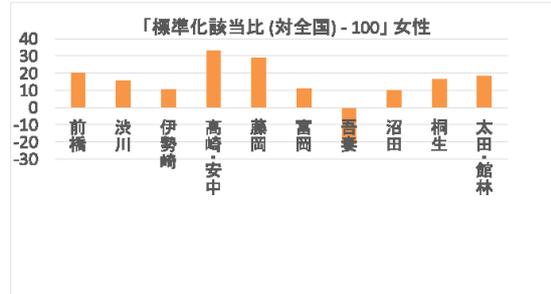
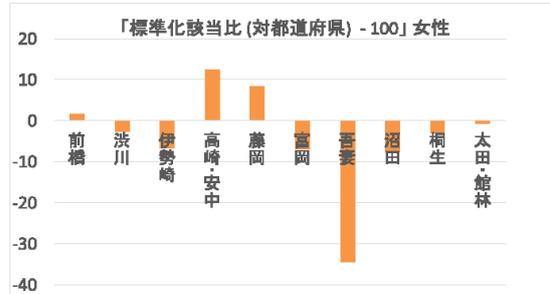
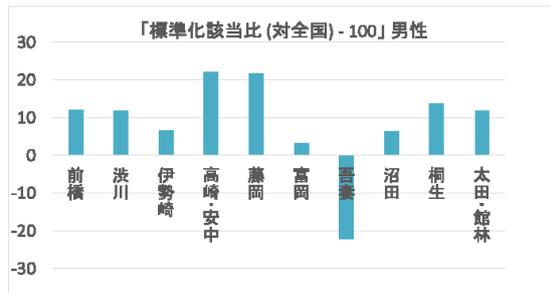
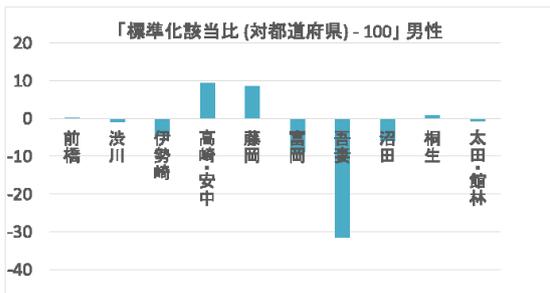
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 茨城県



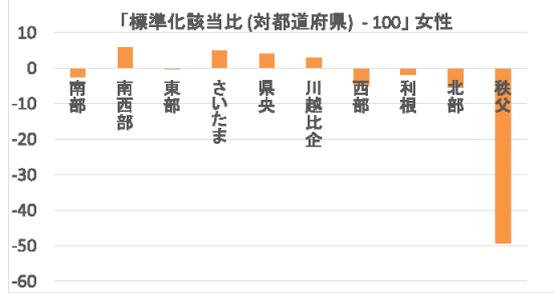
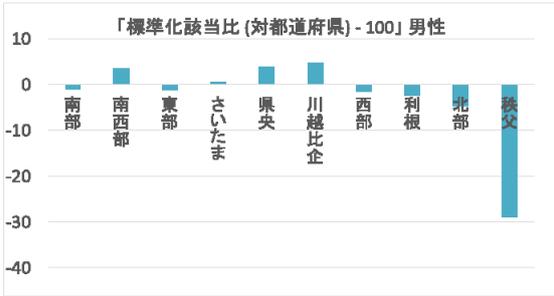
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 栃木県



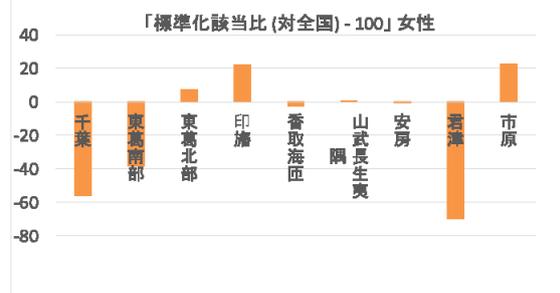
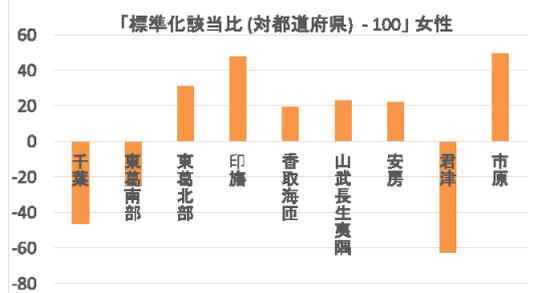
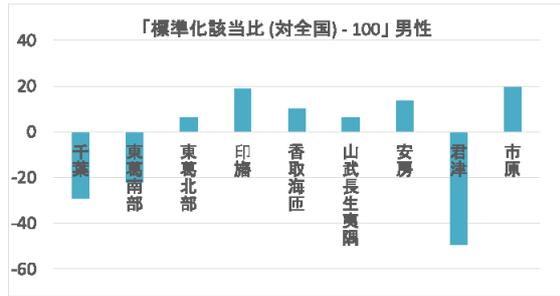
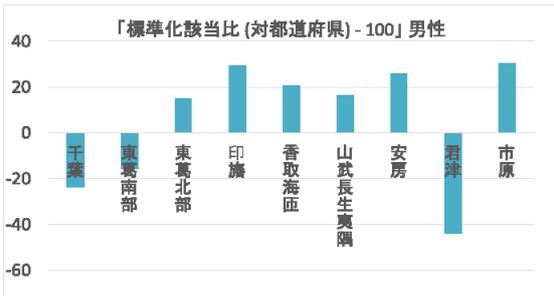
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 群馬県



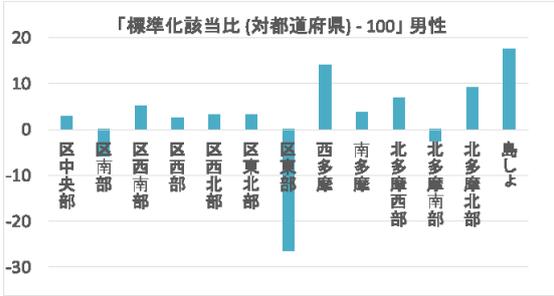
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 埼玉県



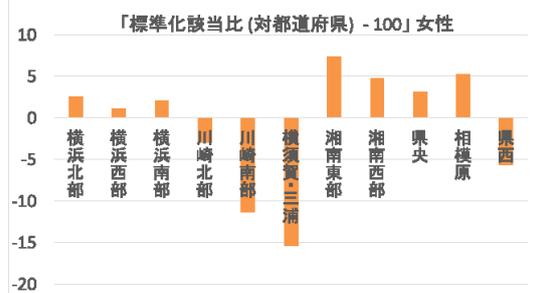
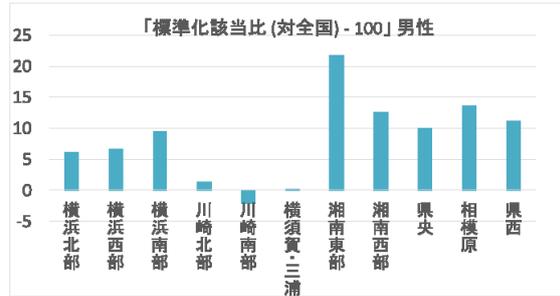
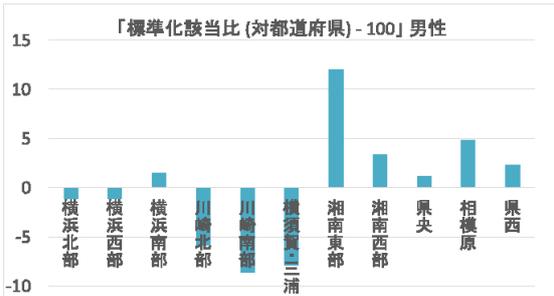
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 千葉県



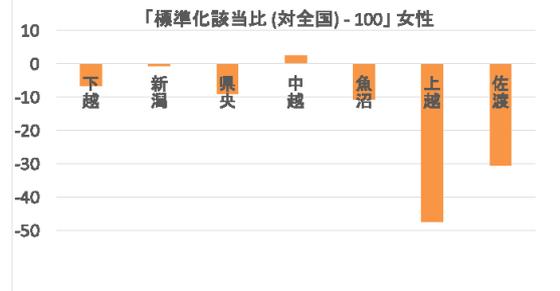
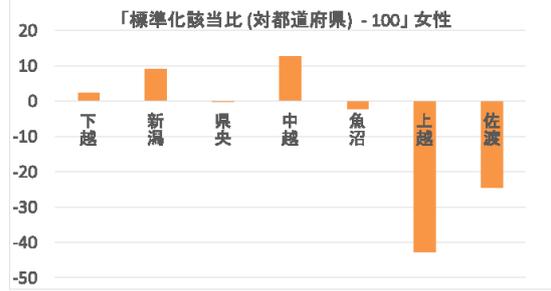
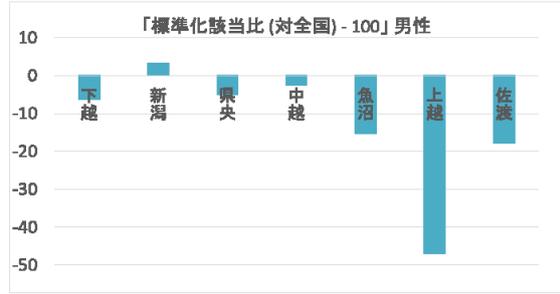
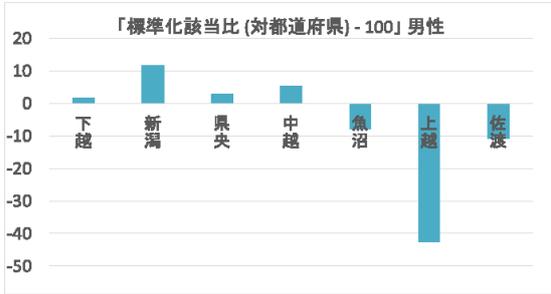
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 東京都



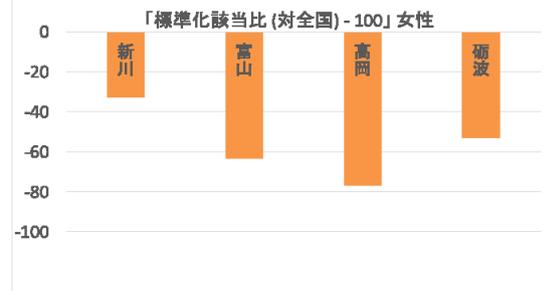
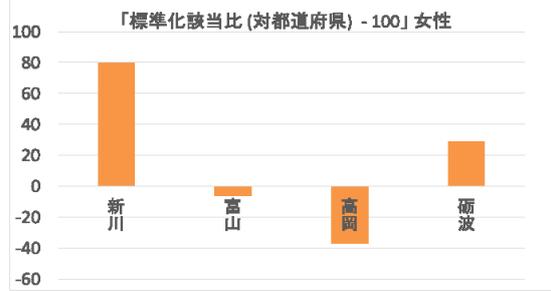
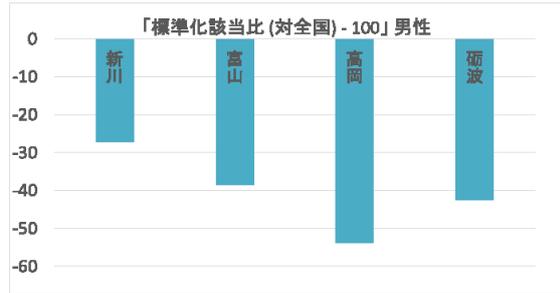
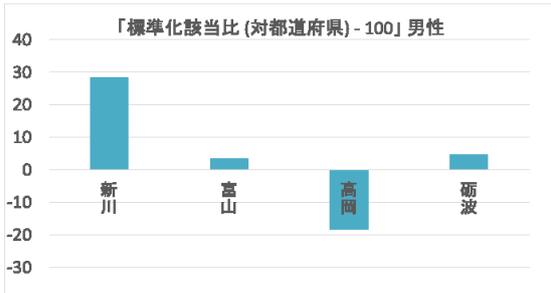
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 神奈川県



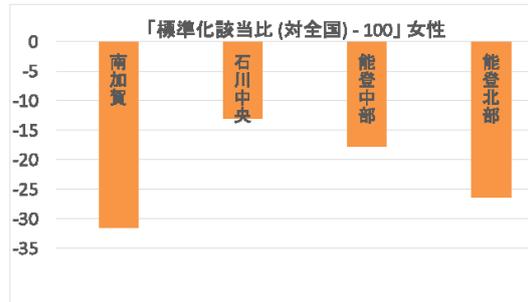
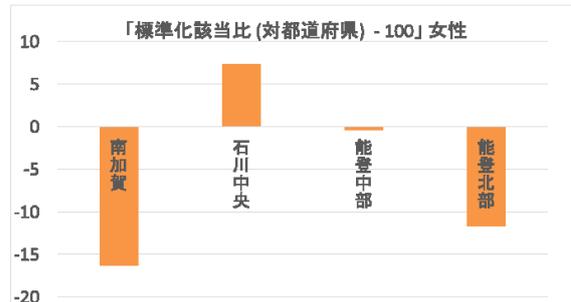
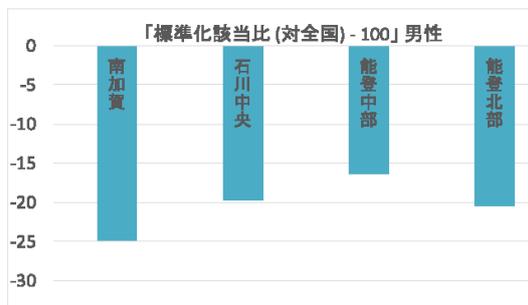
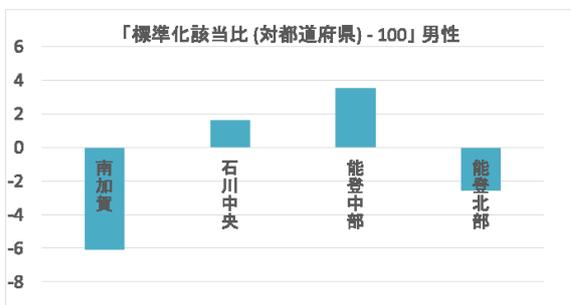
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 新潟県



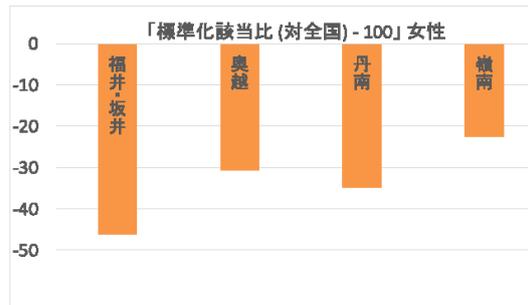
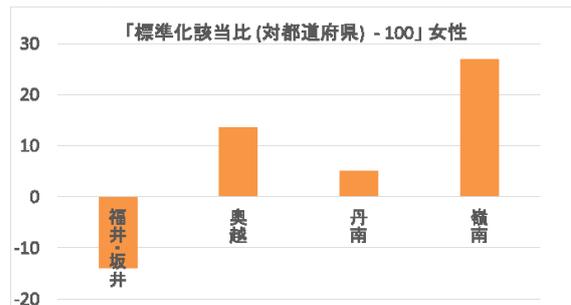
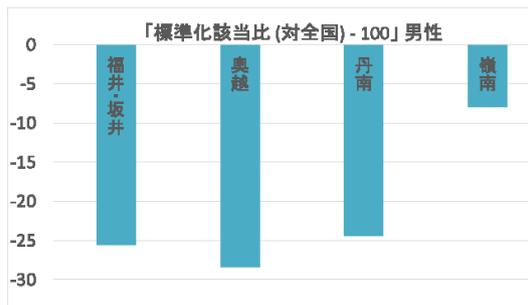
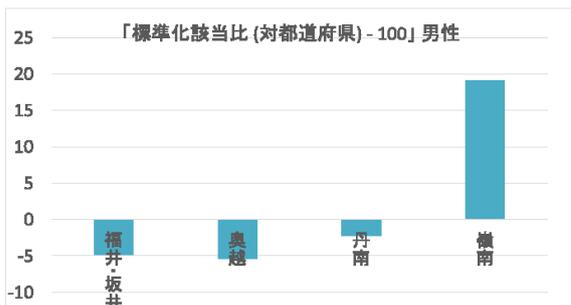
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 富山県



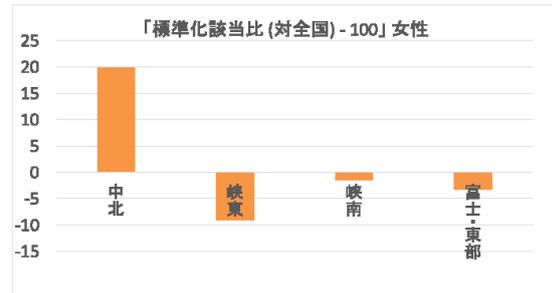
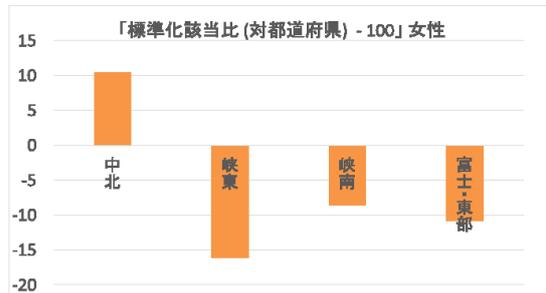
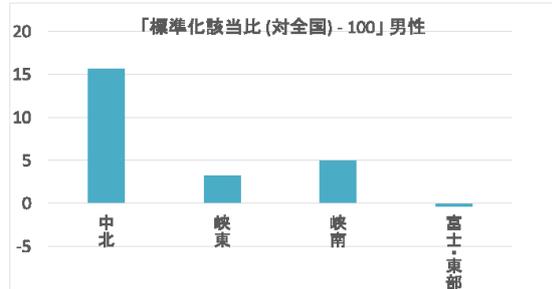
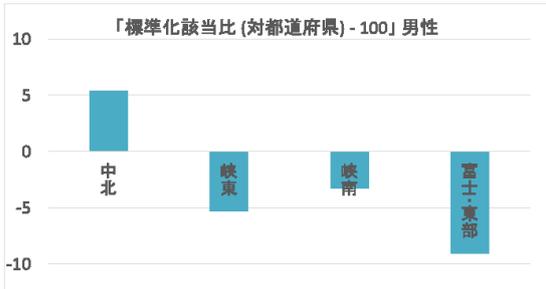
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 石川県



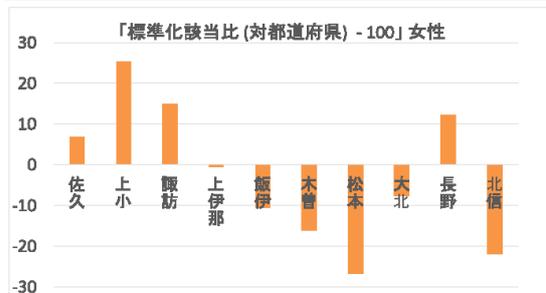
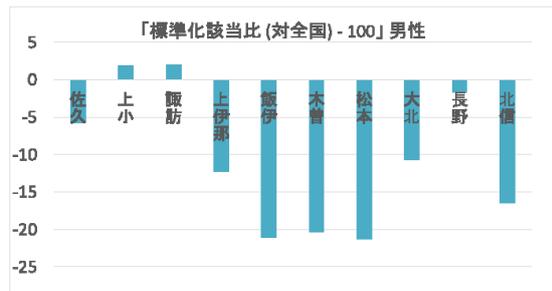
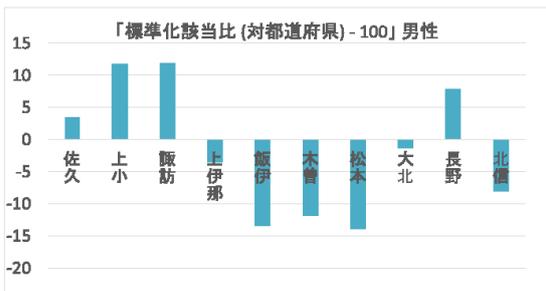
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福井県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山梨県

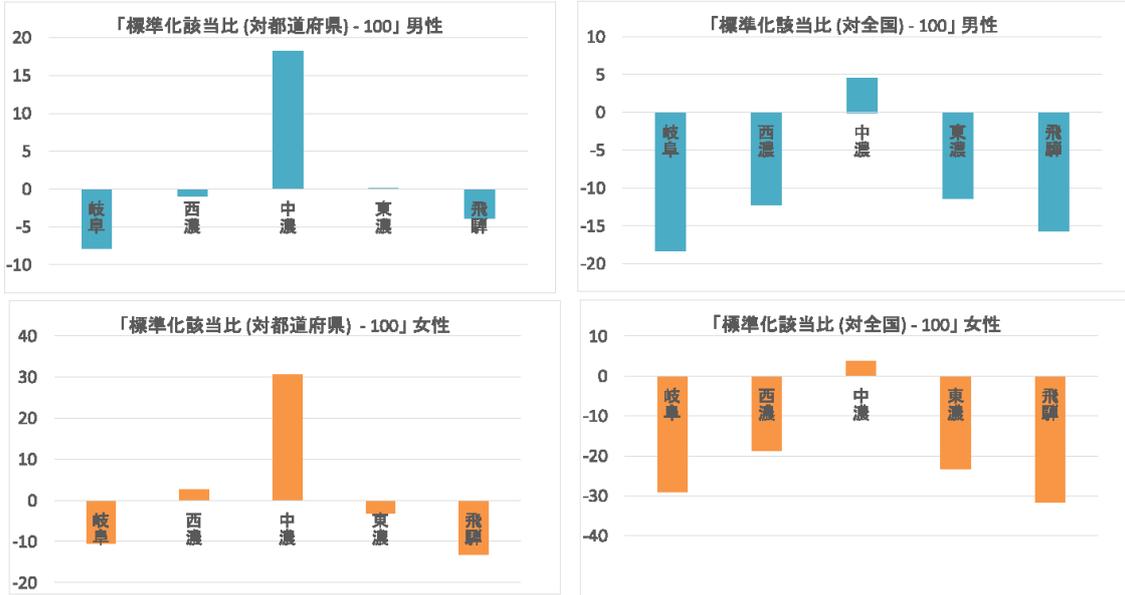


H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長野県



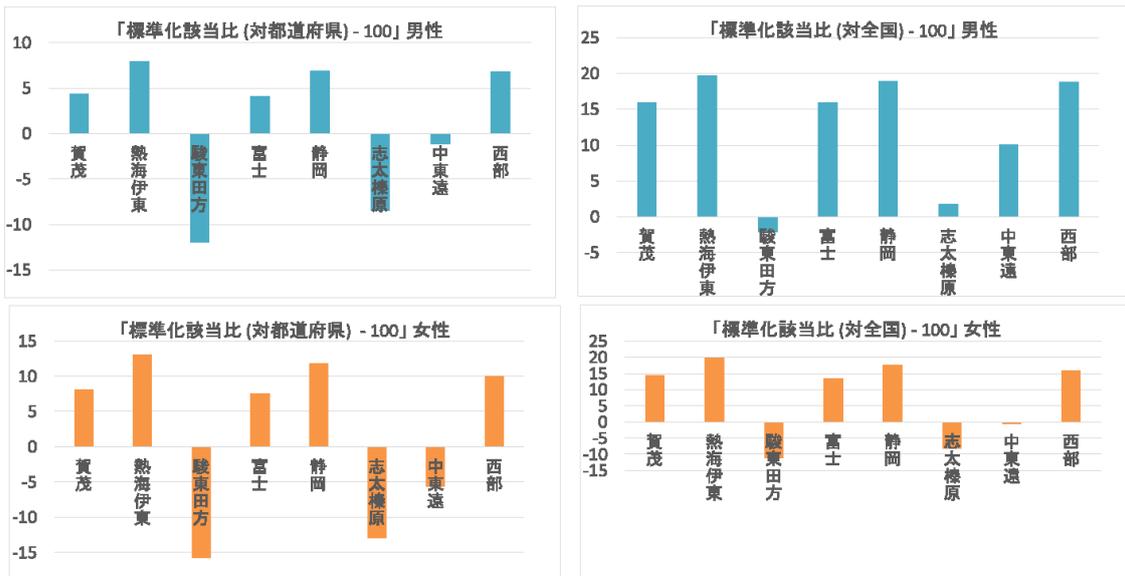
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

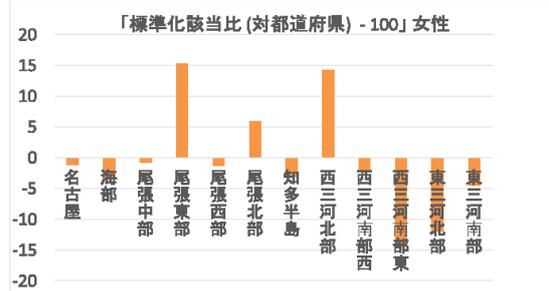
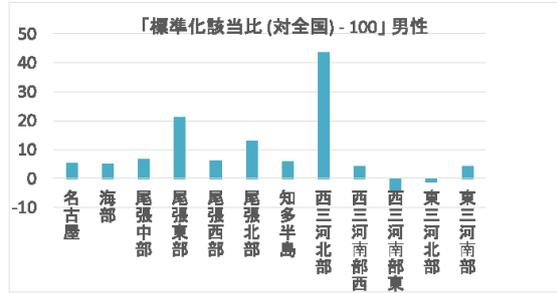
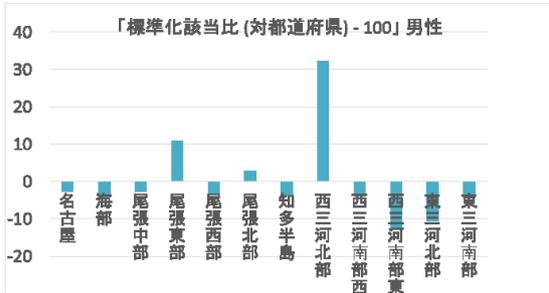
静岡県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

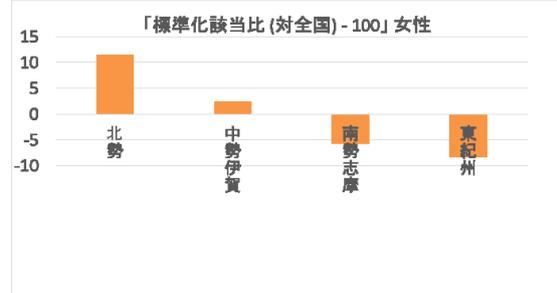
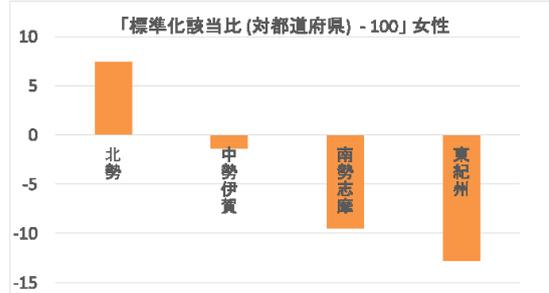
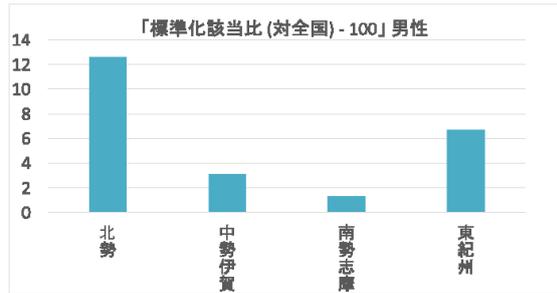
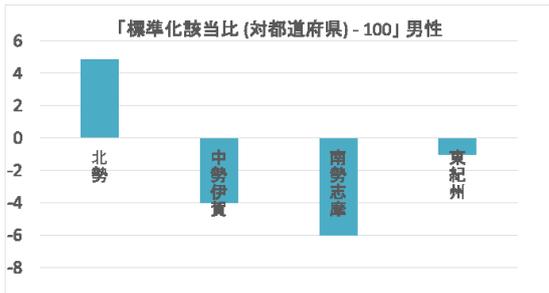
愛知県



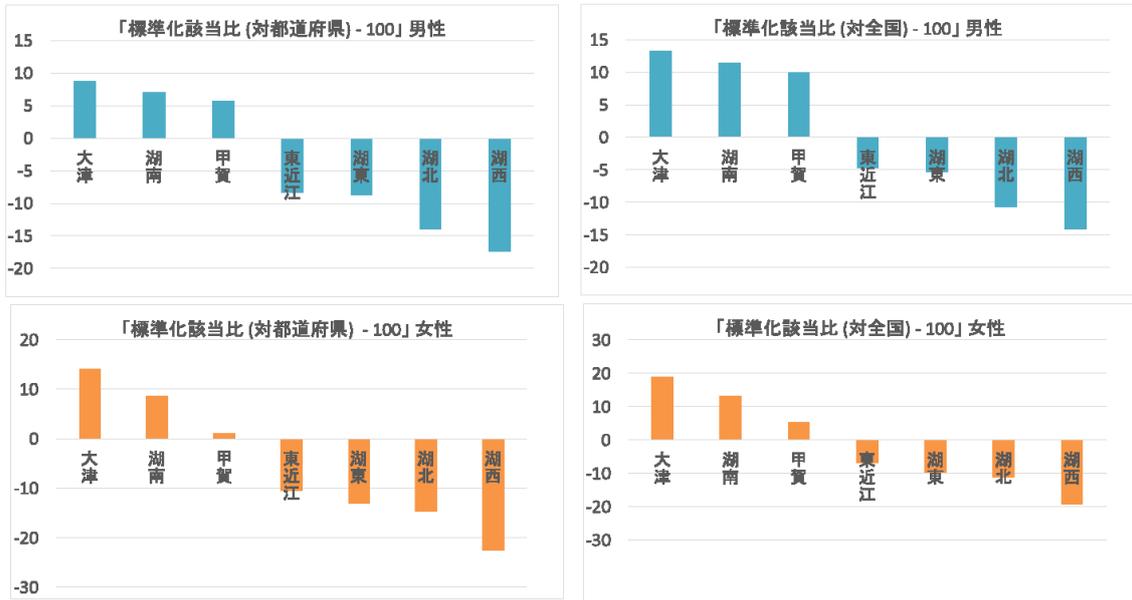
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

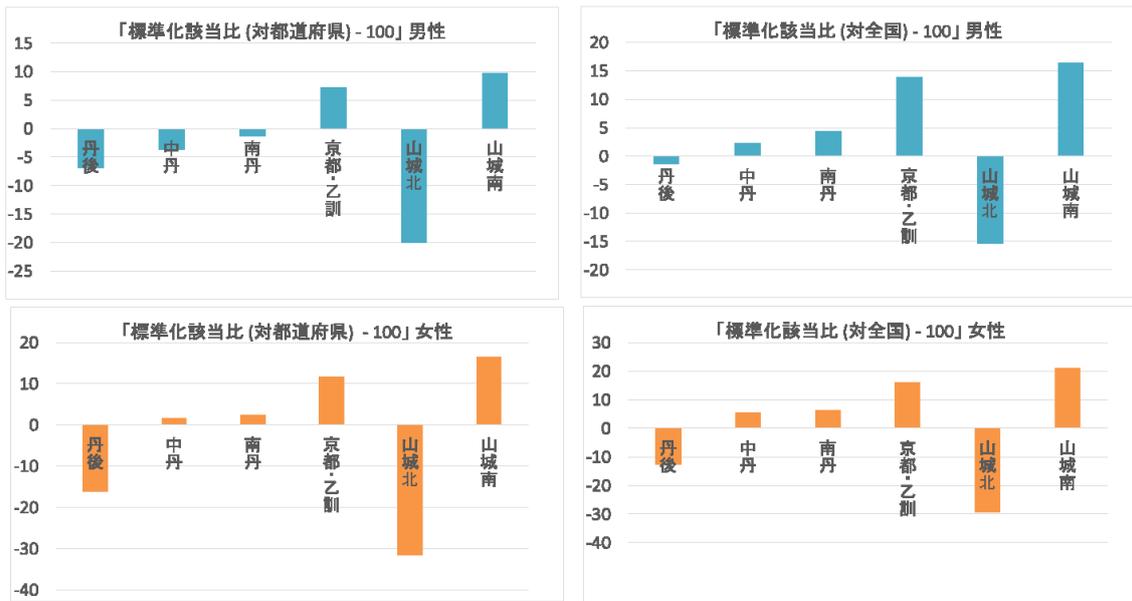
三重県



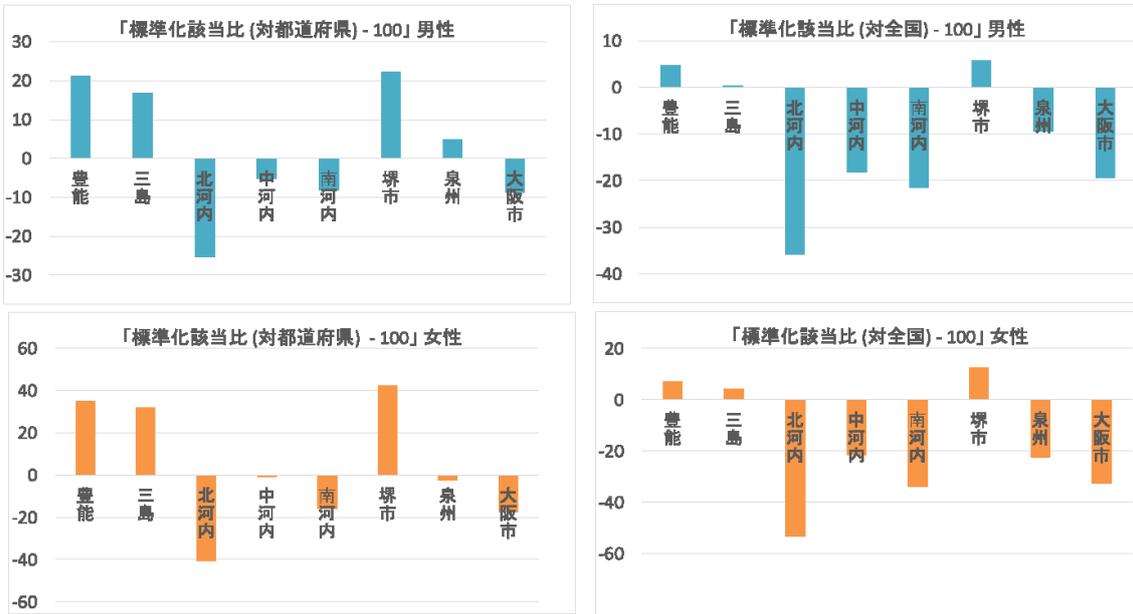
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 滋賀県



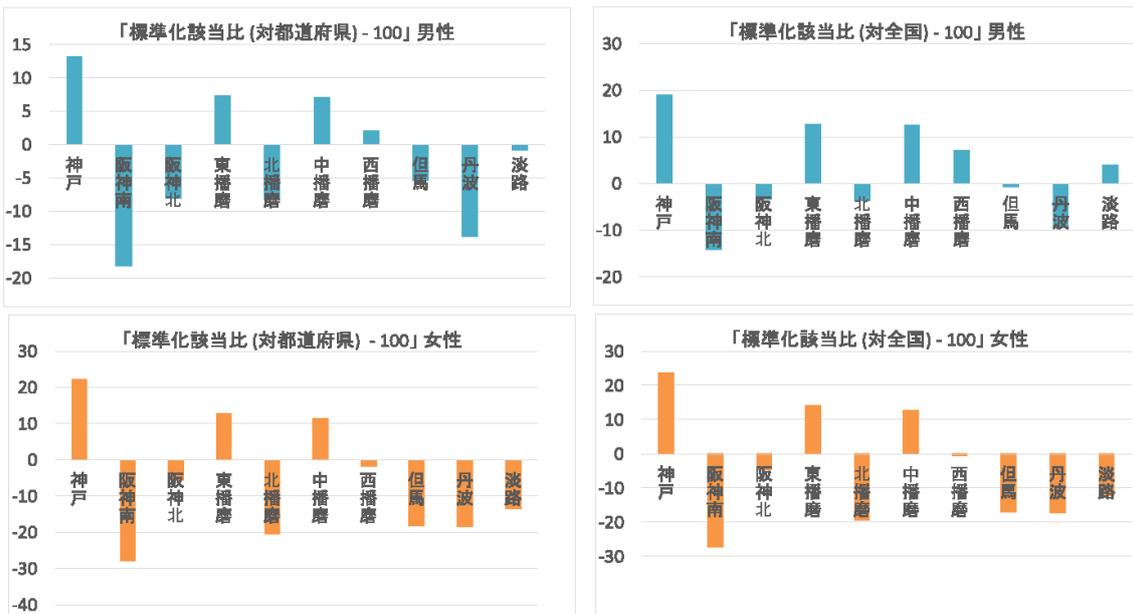
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 京都府



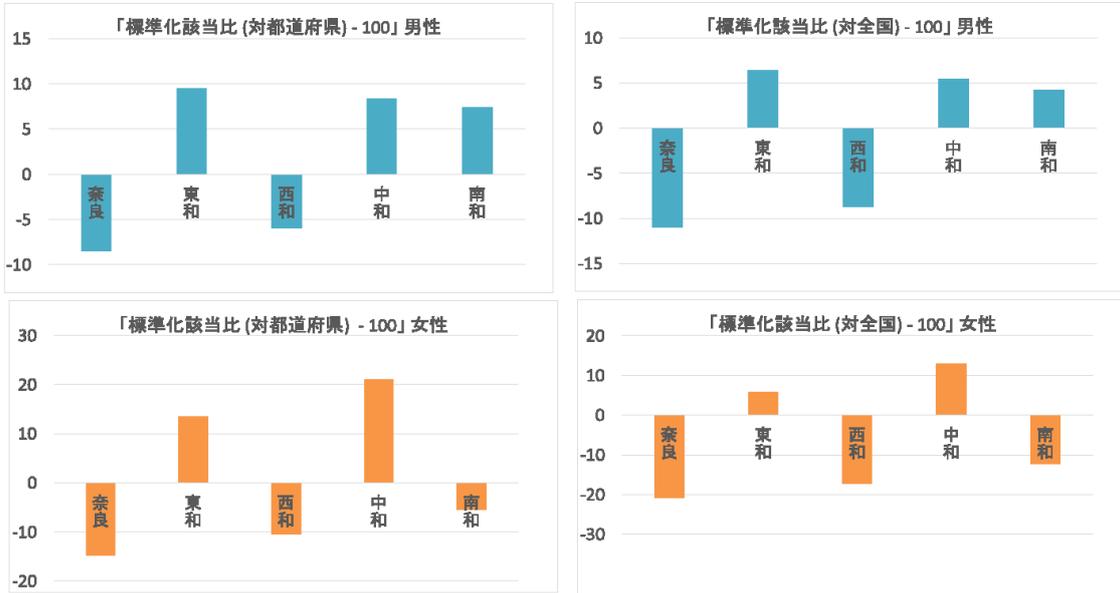
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大阪府



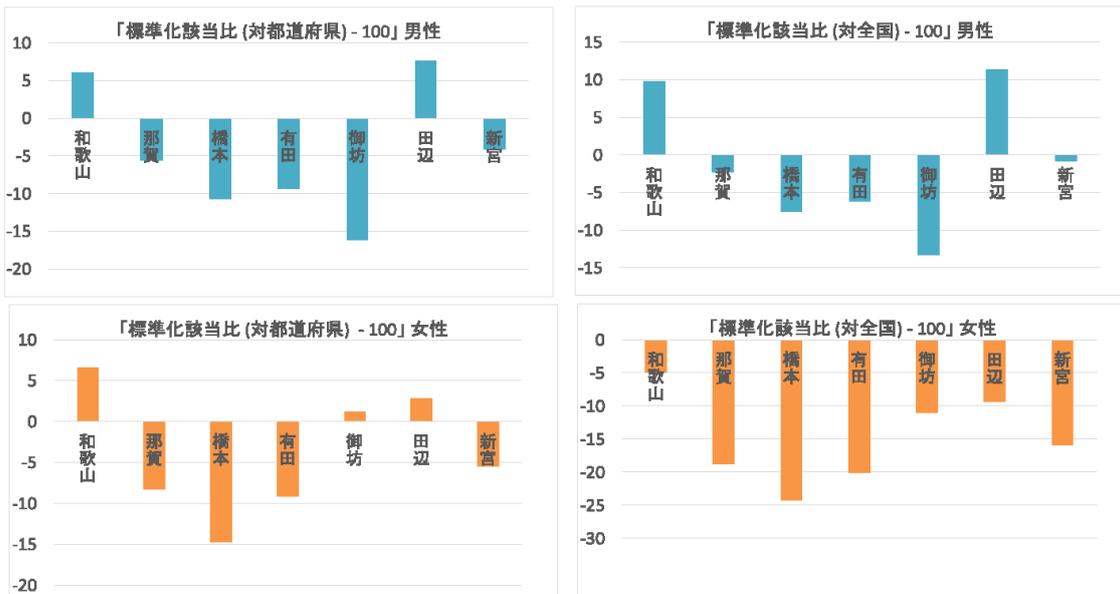
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 兵庫県



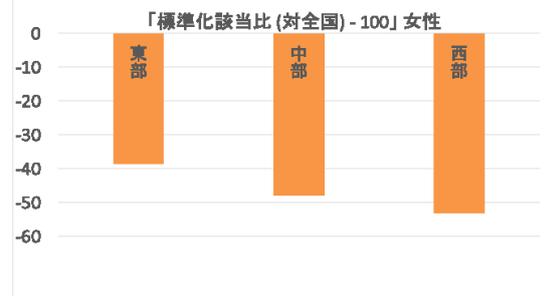
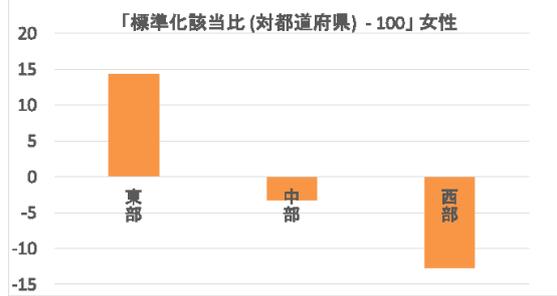
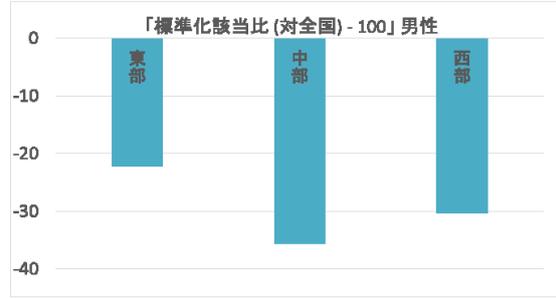
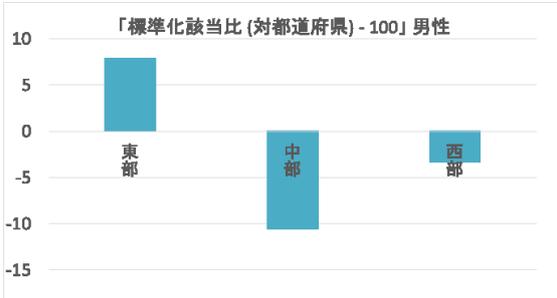
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 奈良県



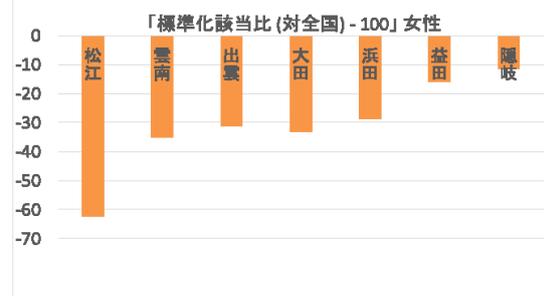
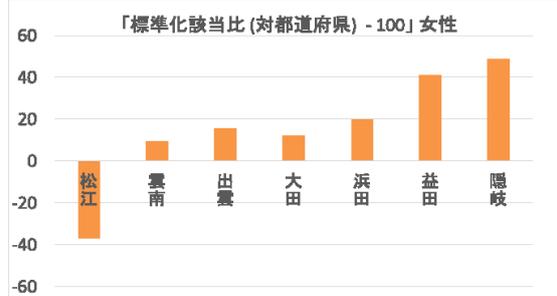
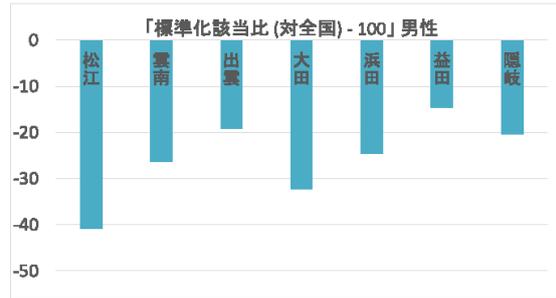
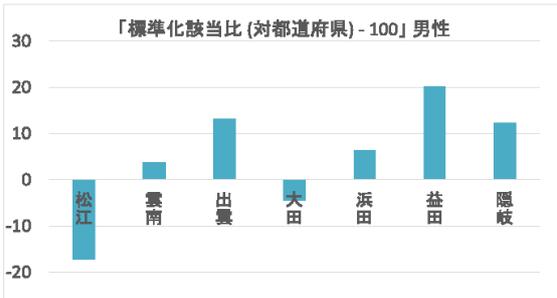
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 和歌山県



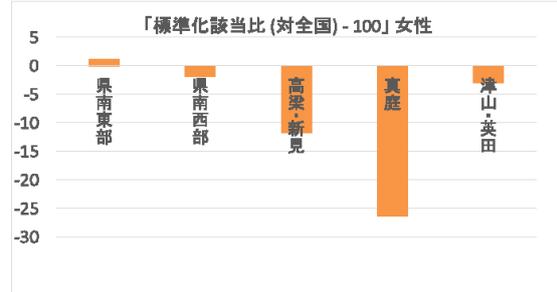
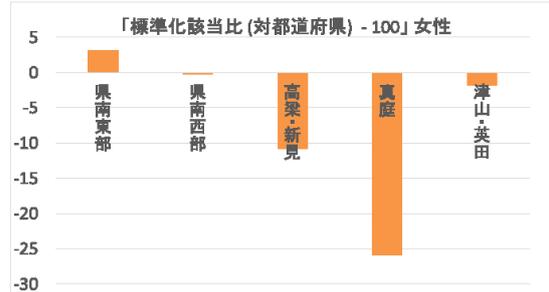
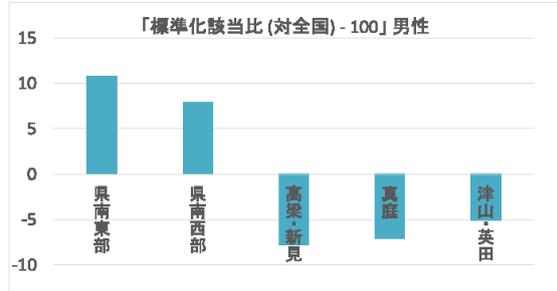
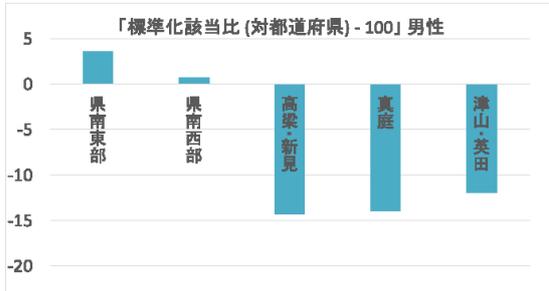
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県



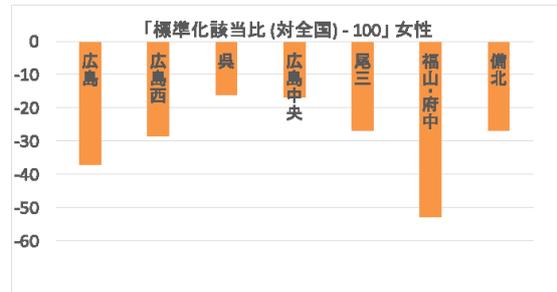
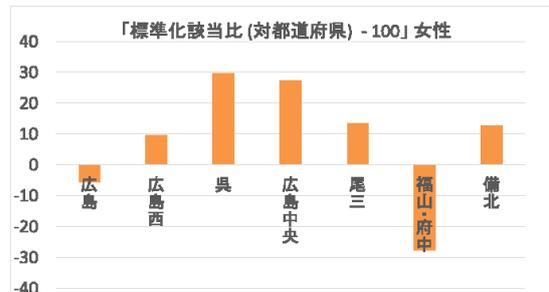
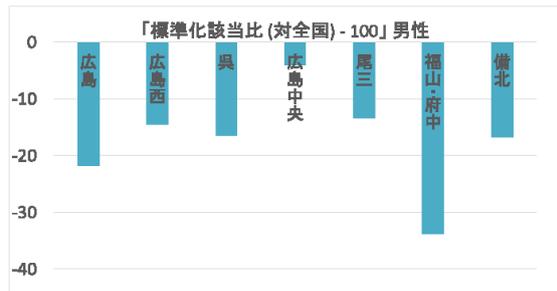
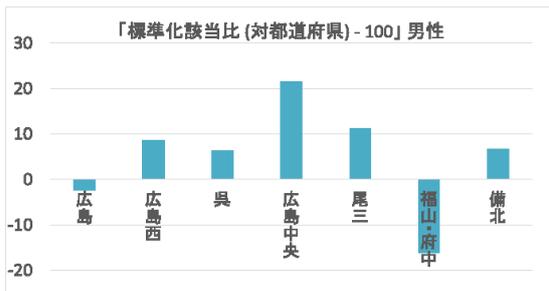
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



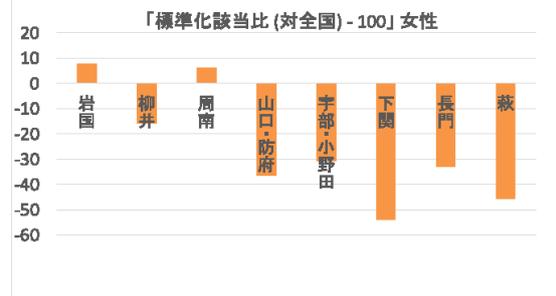
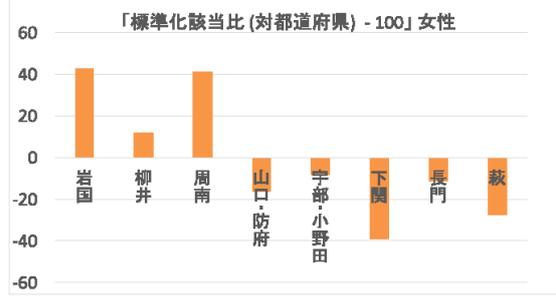
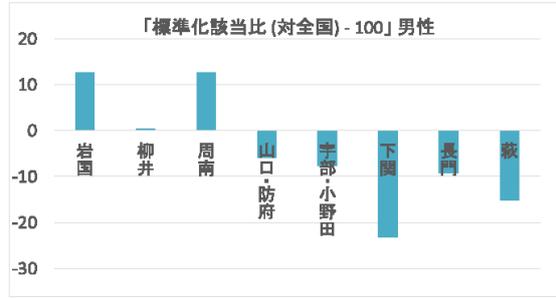
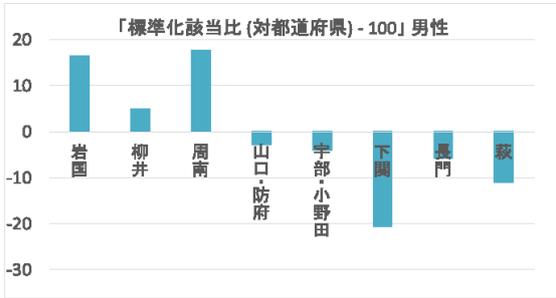
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岡山県



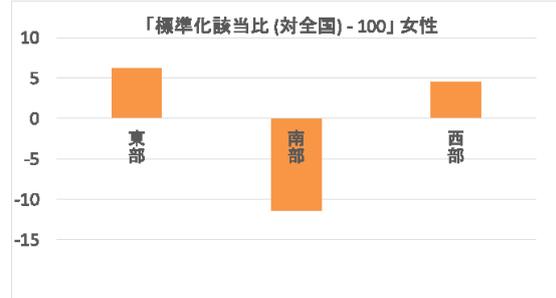
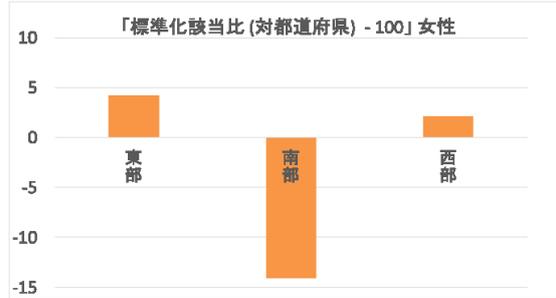
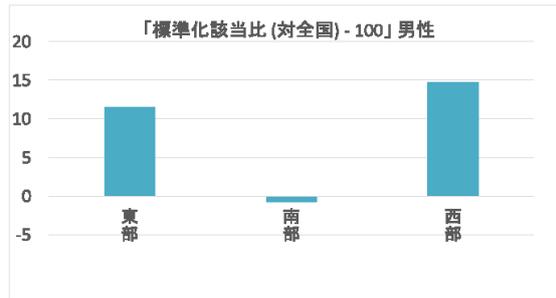
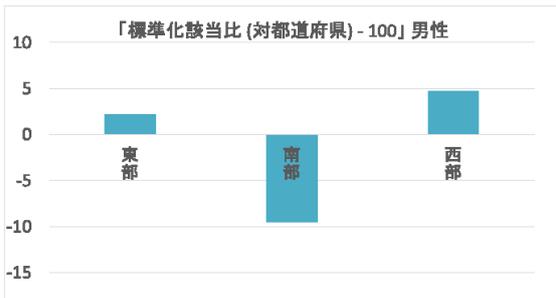
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 広島県



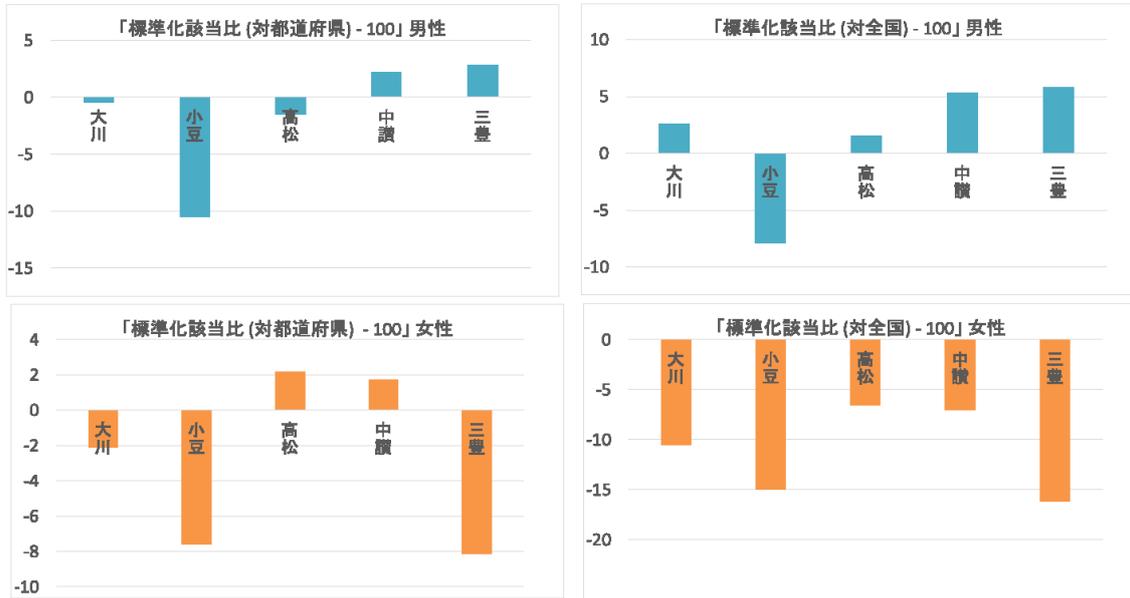
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山口県



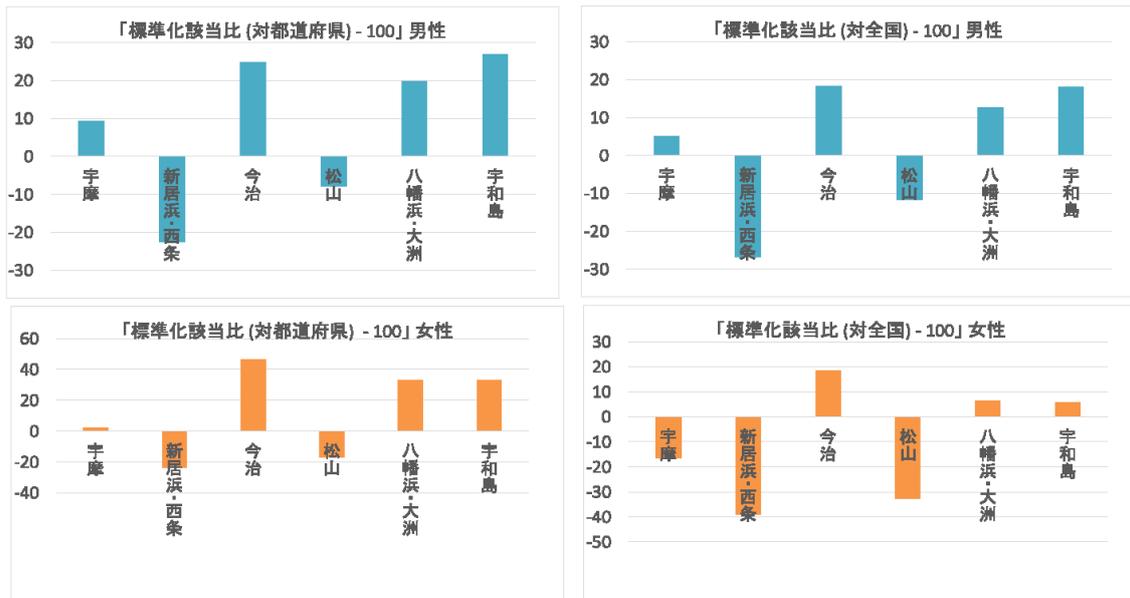
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 徳島県



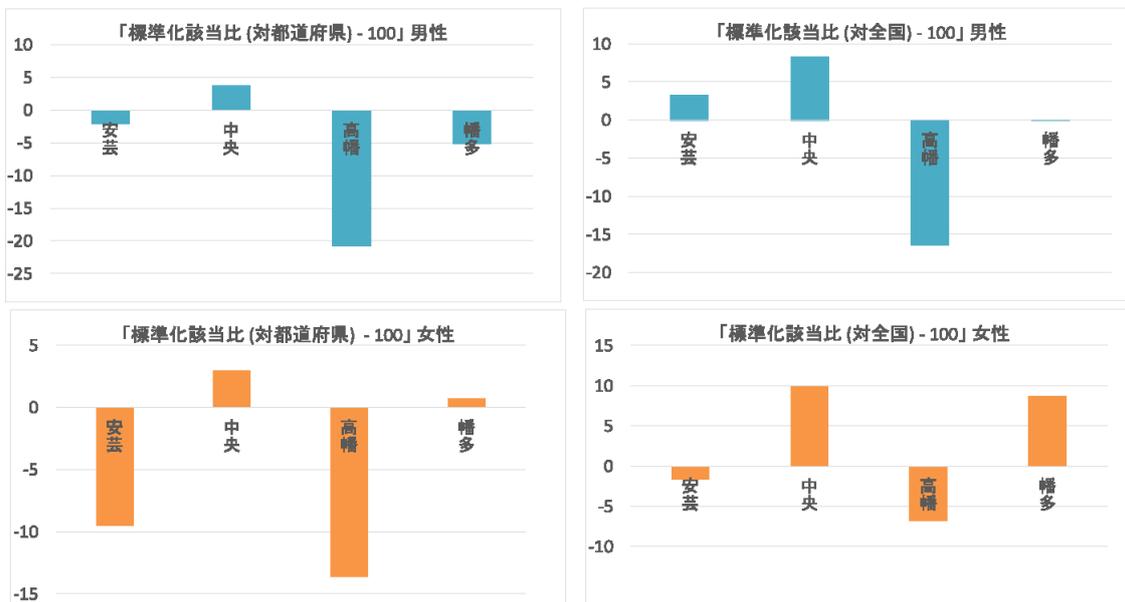
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 香川県



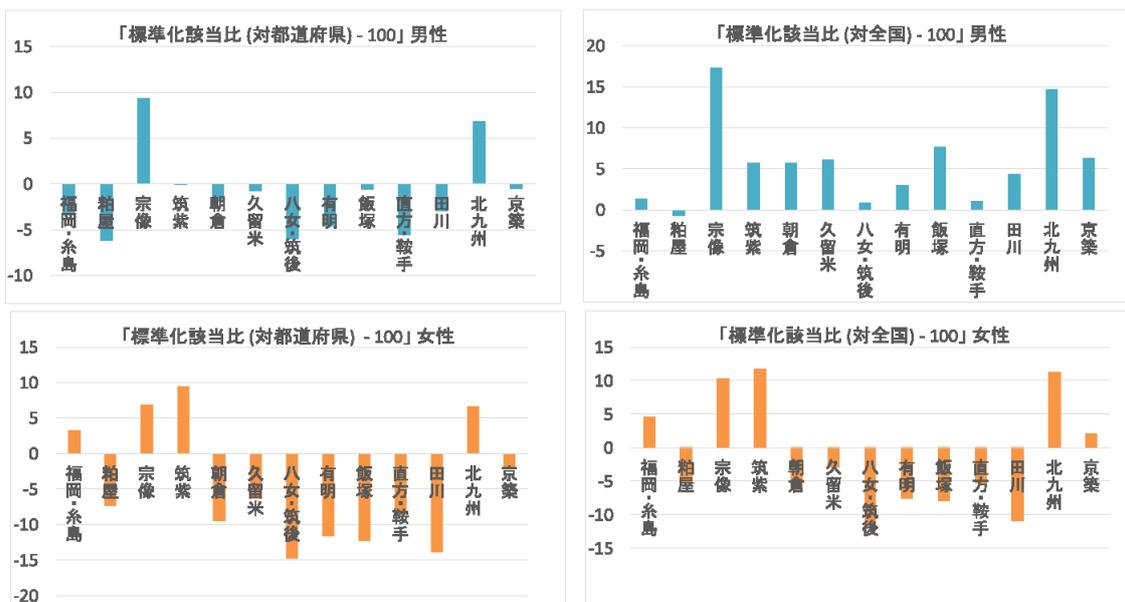
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛媛県



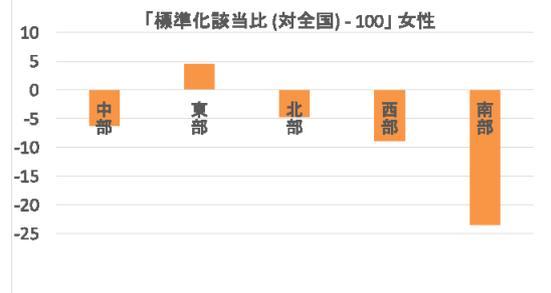
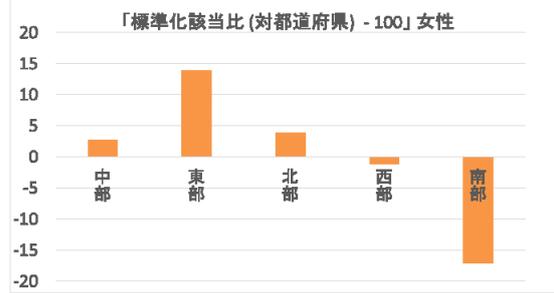
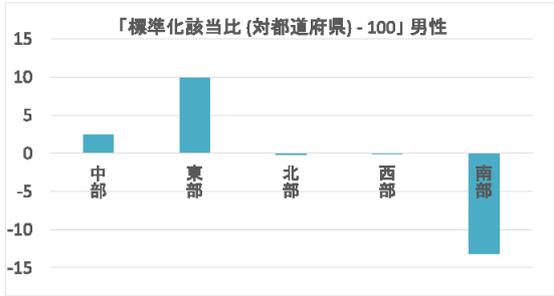
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 高知県



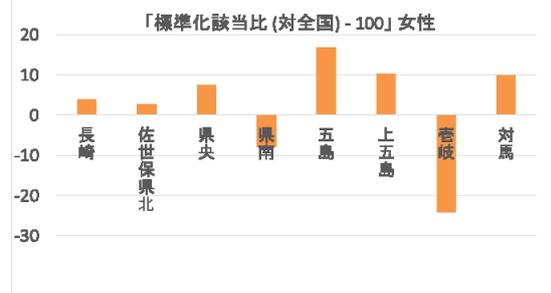
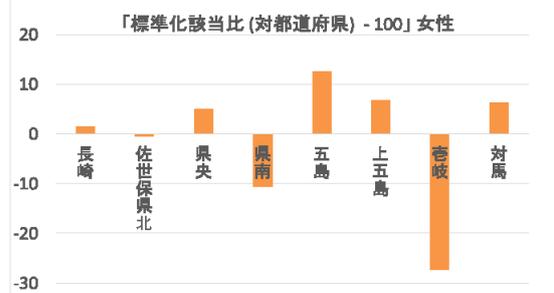
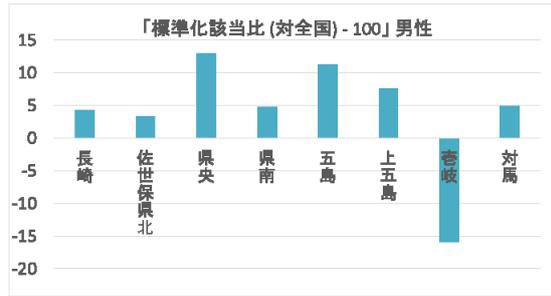
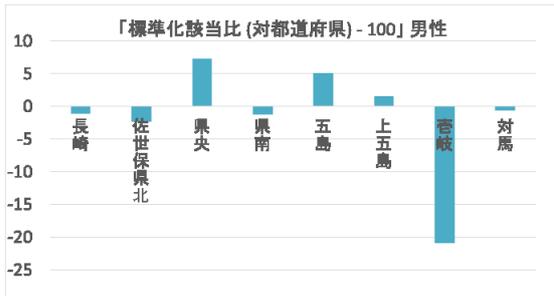
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福岡県



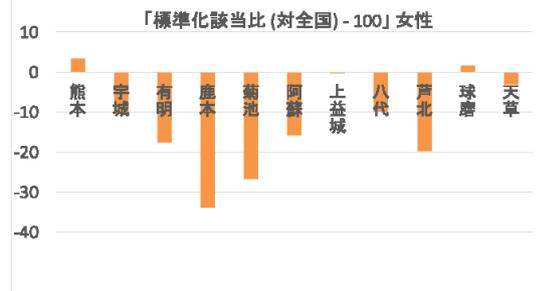
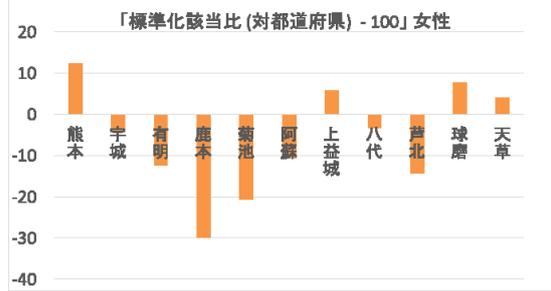
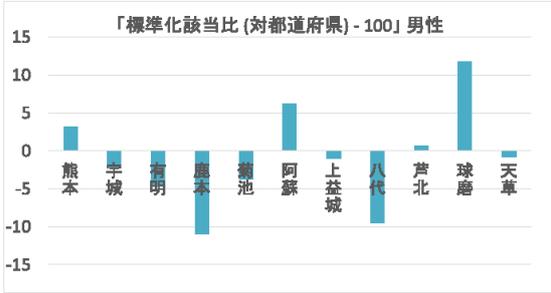
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 佐賀県



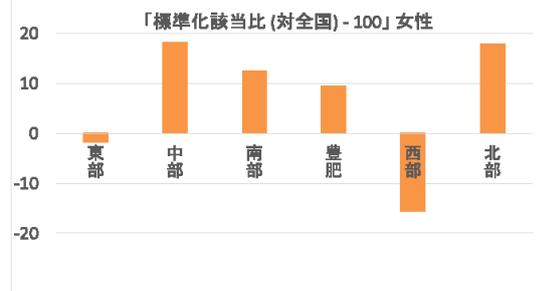
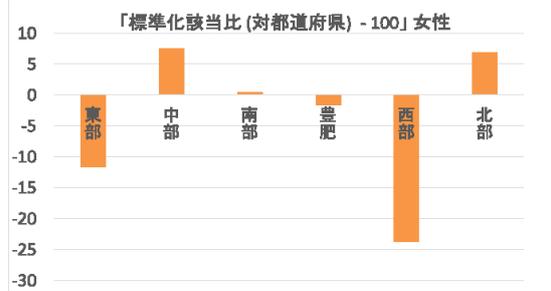
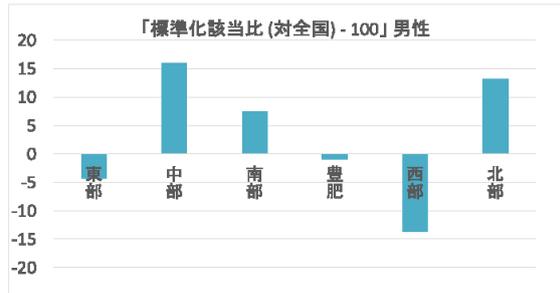
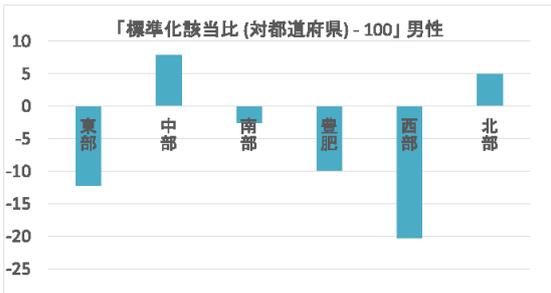
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長崎県



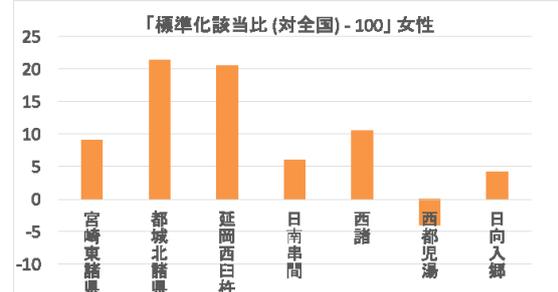
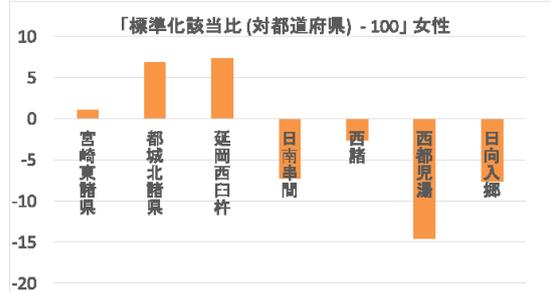
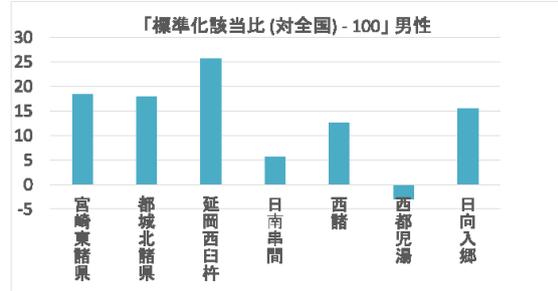
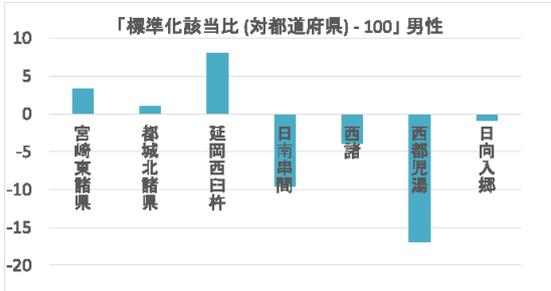
H28 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 熊本県



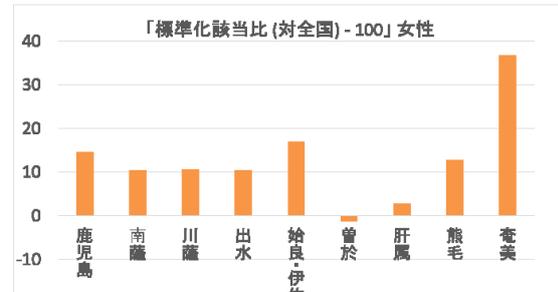
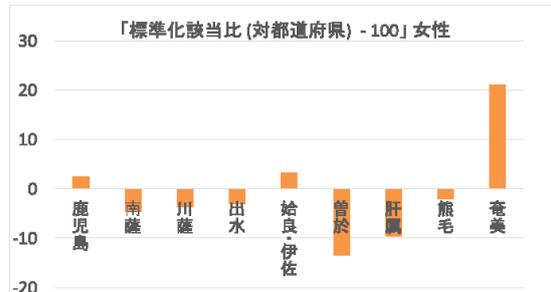
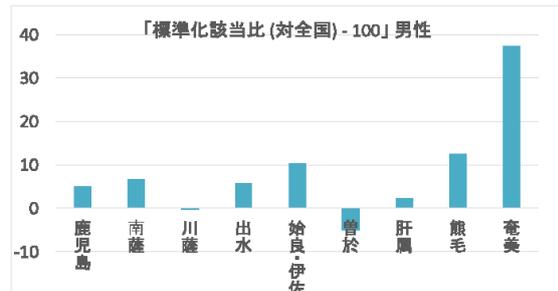
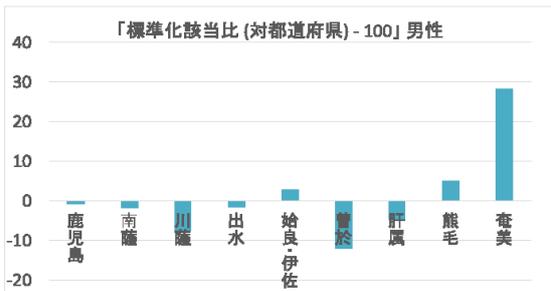
H28 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大分県



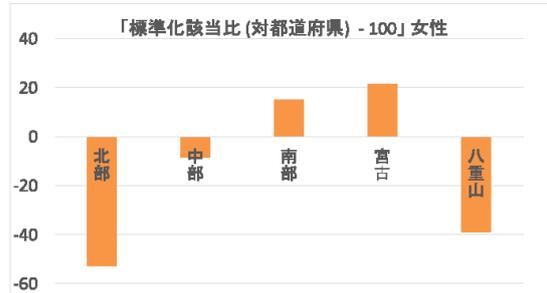
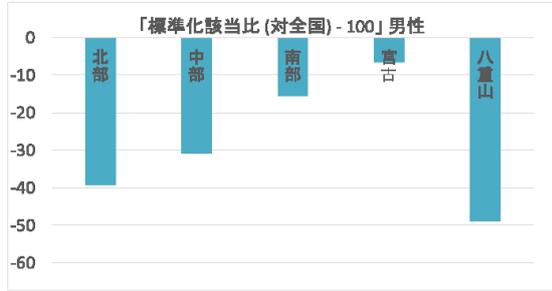
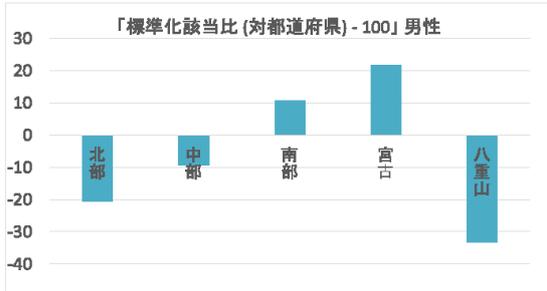
H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県

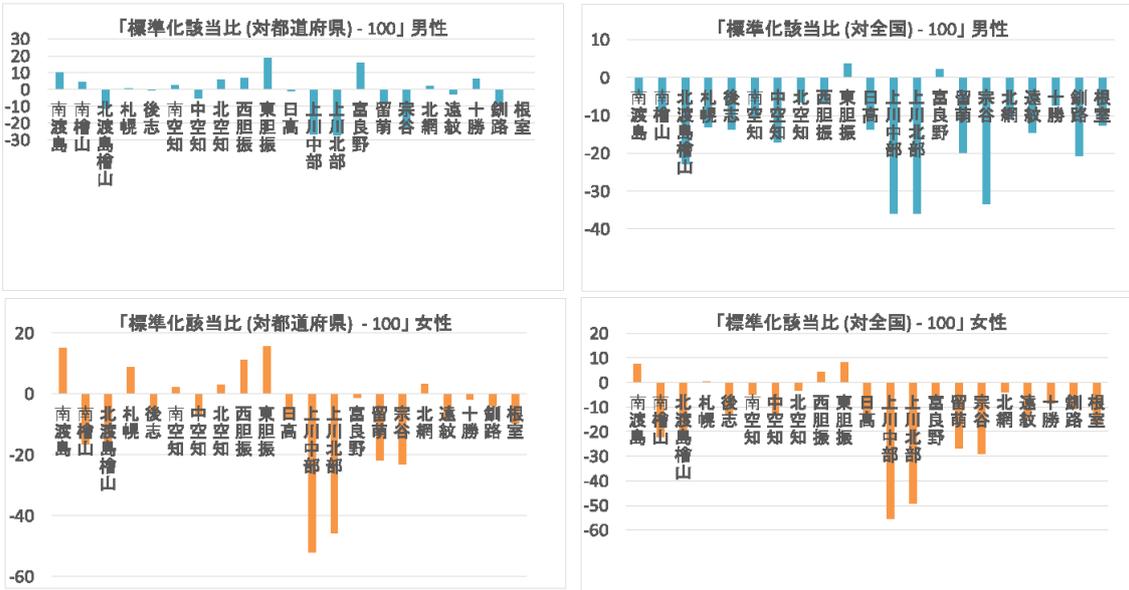


H26 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県

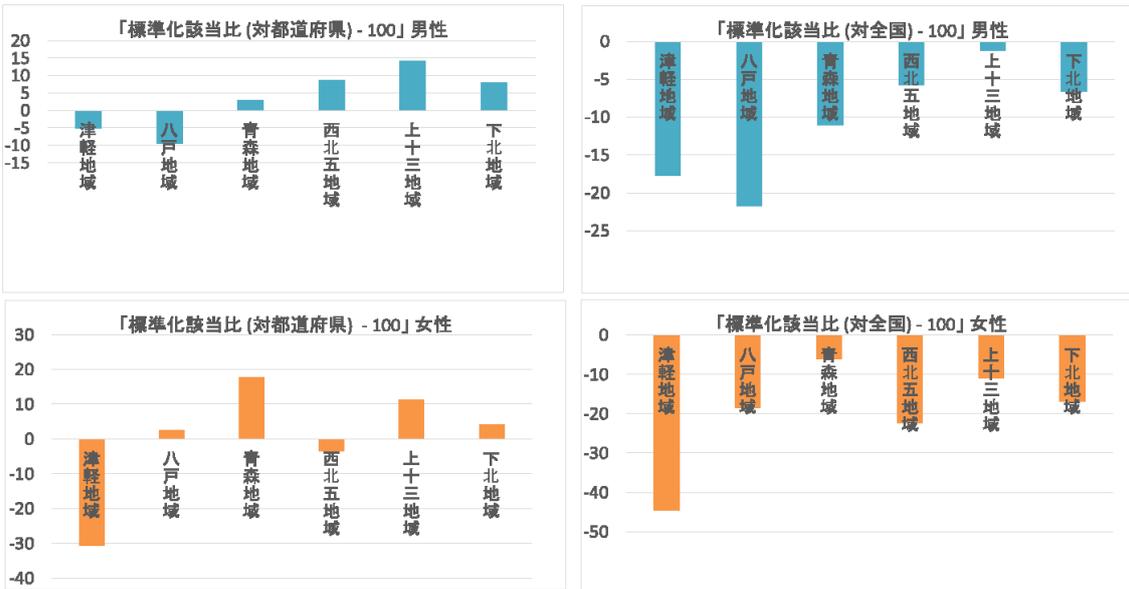


2015年度（平成27年度） 質問10「1回30分以上の運動を週2、1年以上行っている」

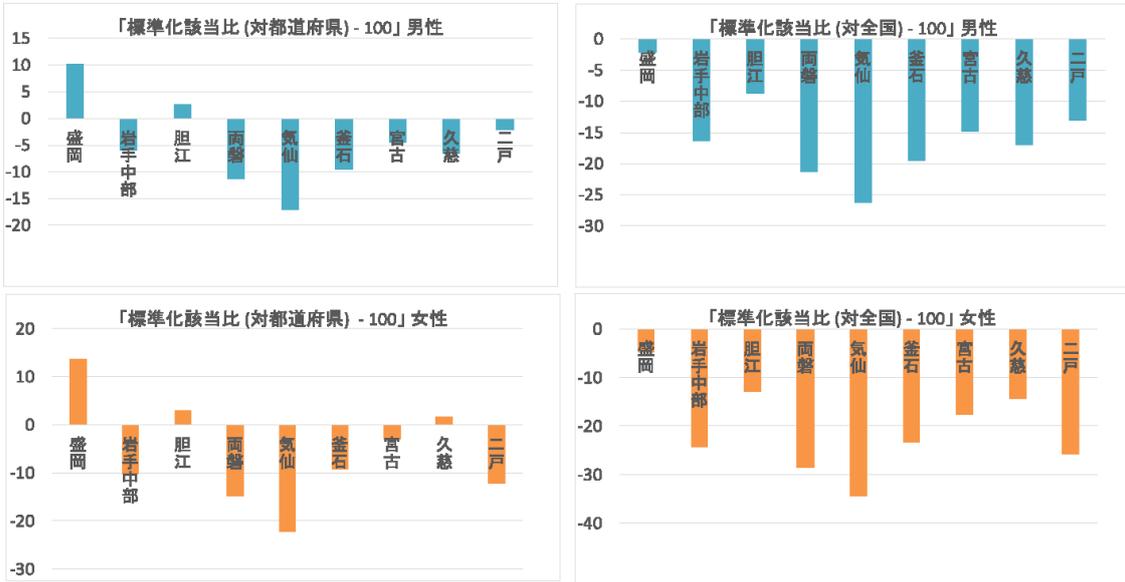
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 北海道



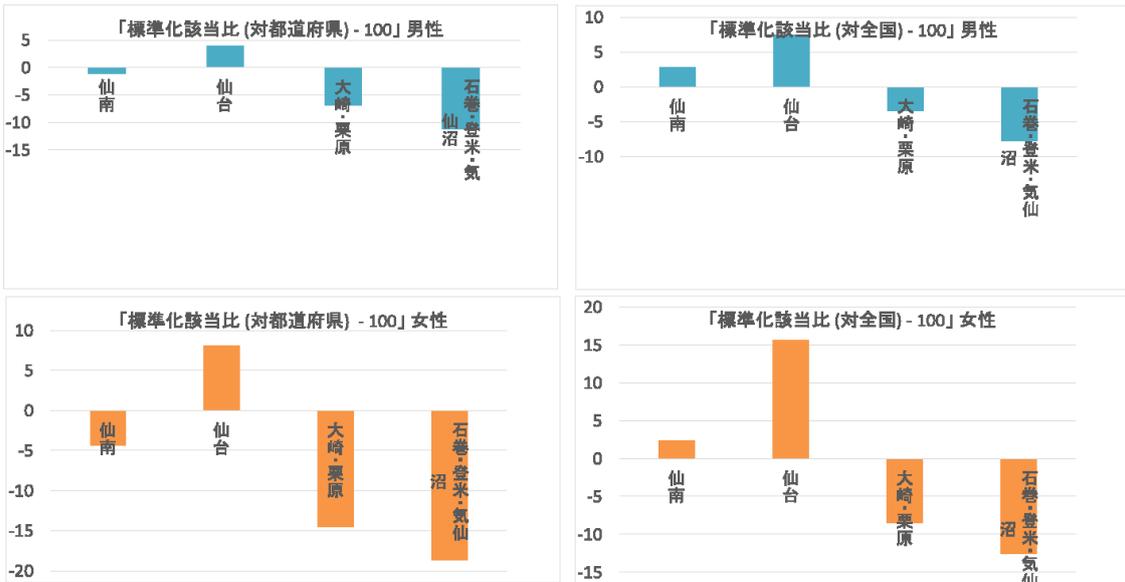
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 青森県



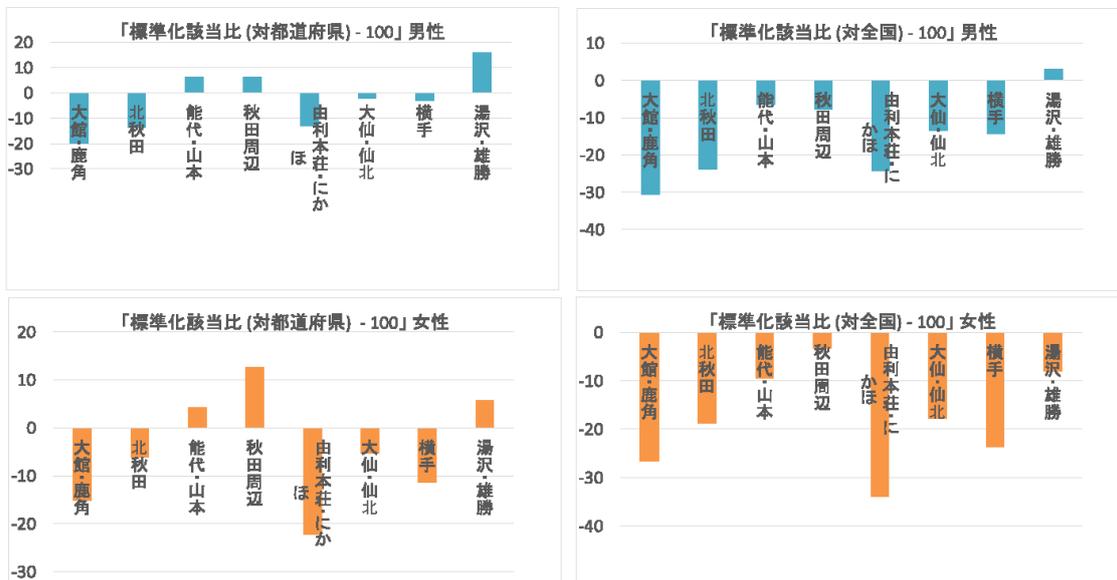
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岩手県



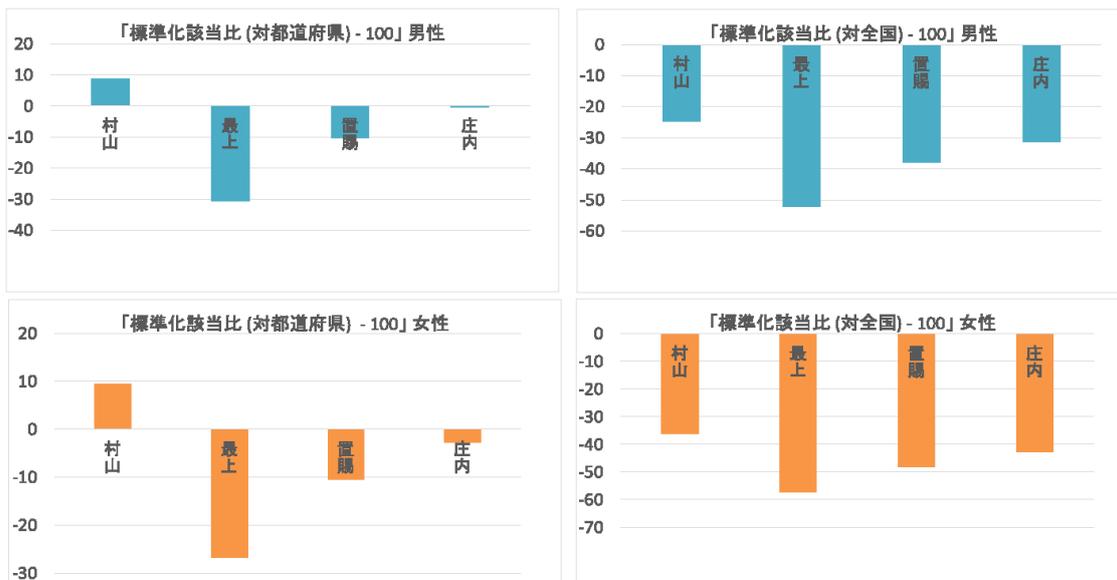
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮城県



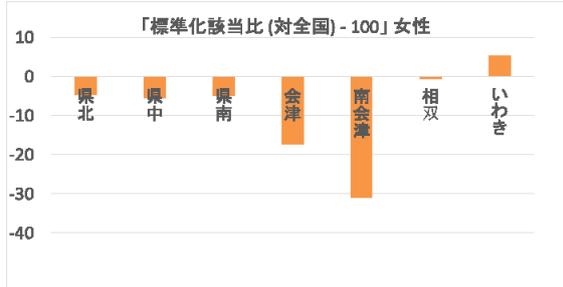
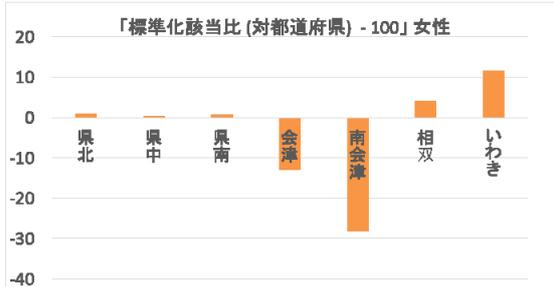
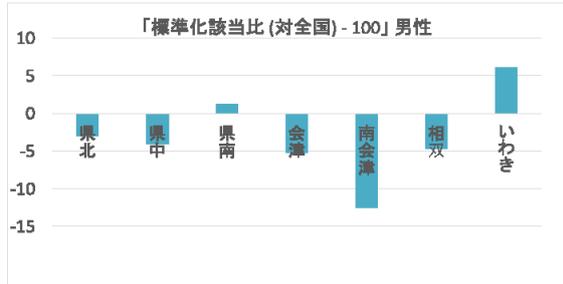
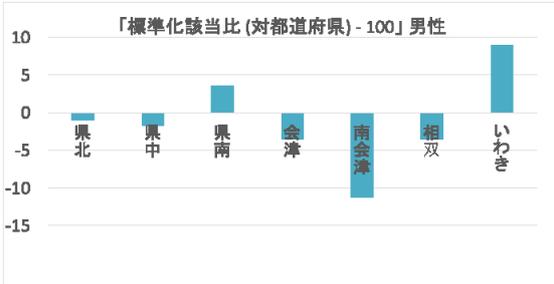
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 秋田県



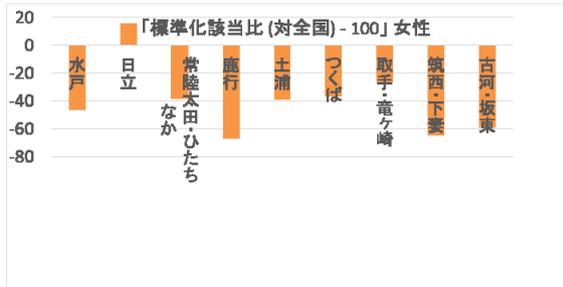
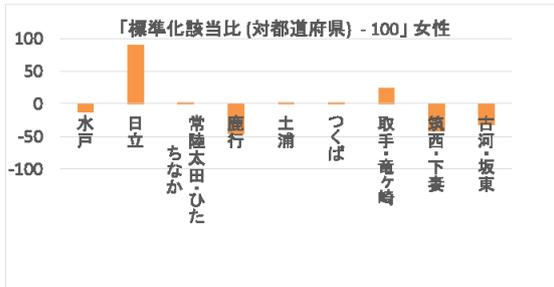
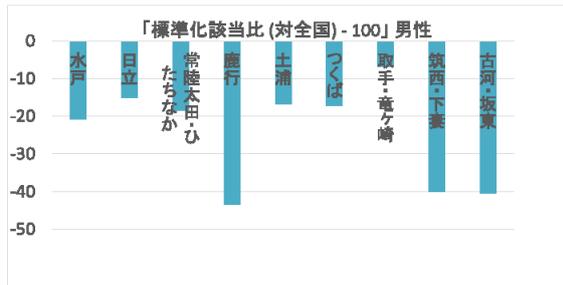
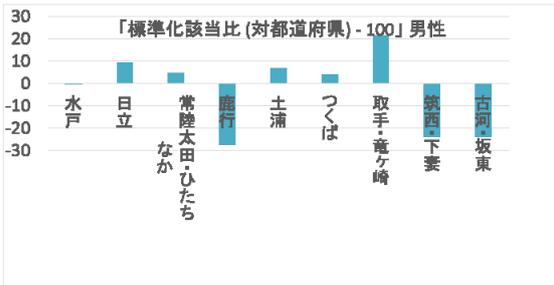
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山形県



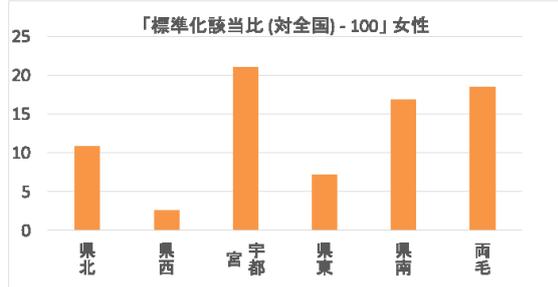
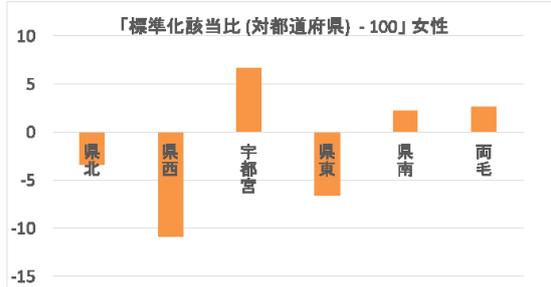
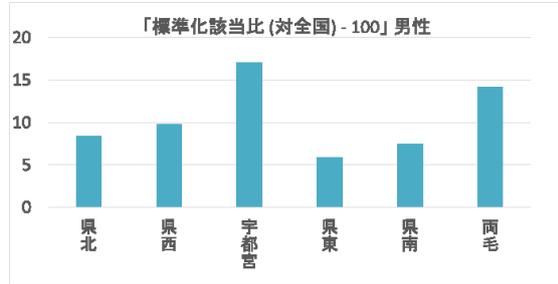
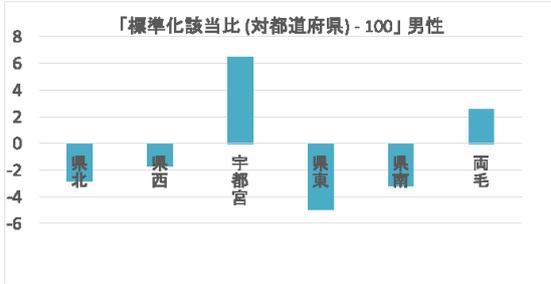
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福島県



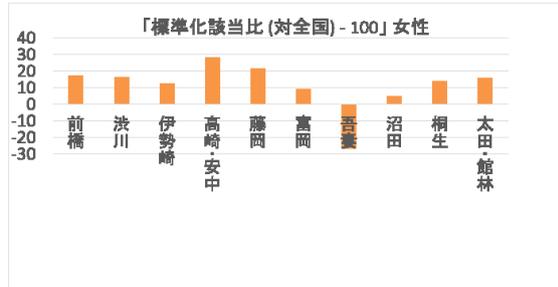
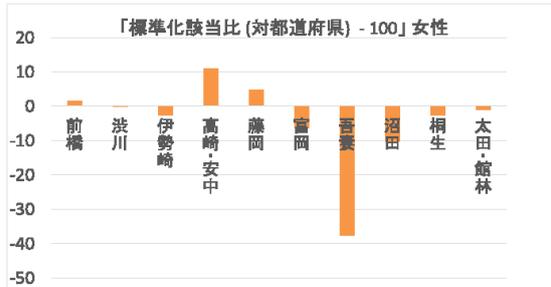
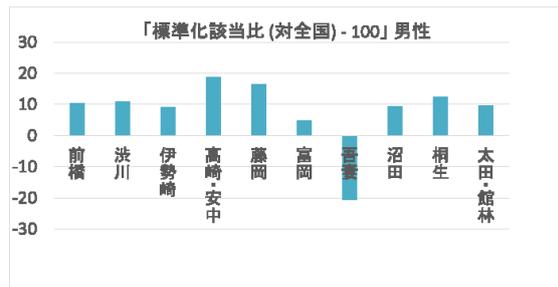
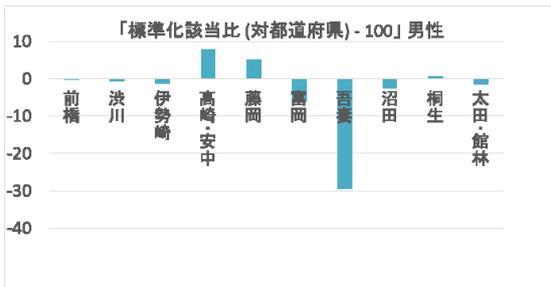
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 茨城県



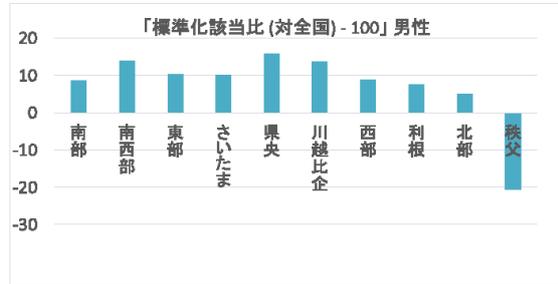
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 栃木県



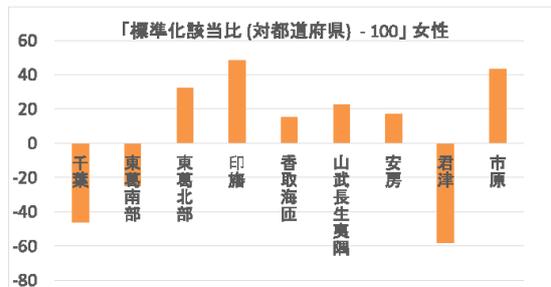
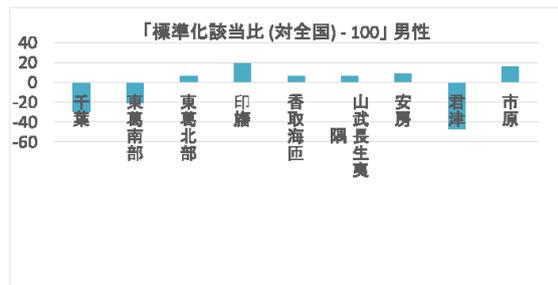
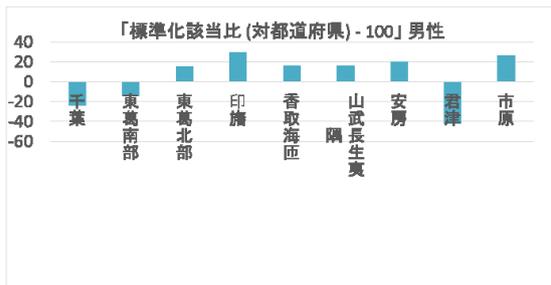
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 群馬県



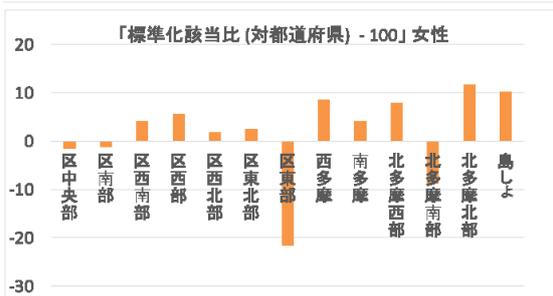
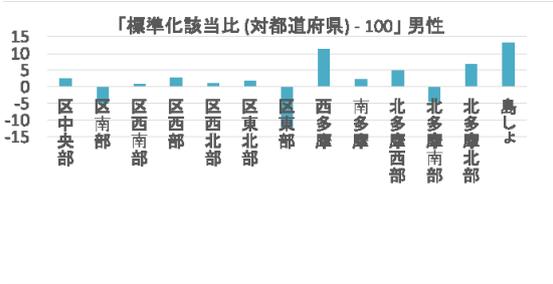
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 埼玉県



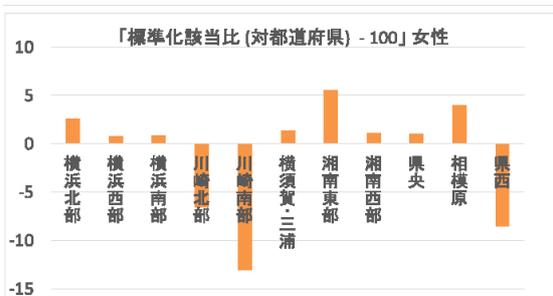
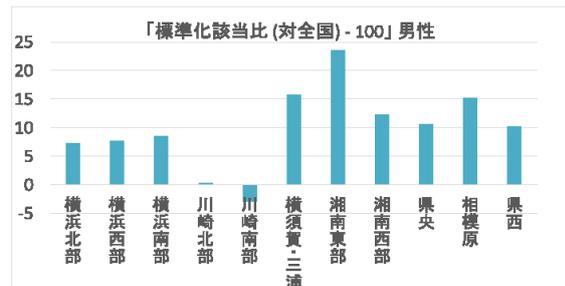
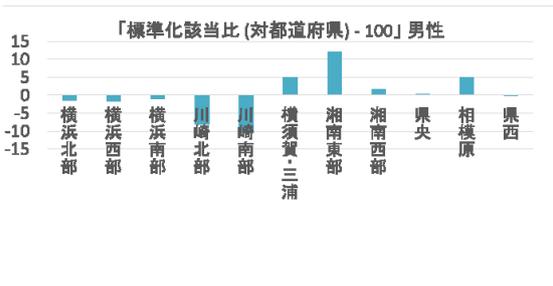
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 千葉県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 東京都



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 神奈川県



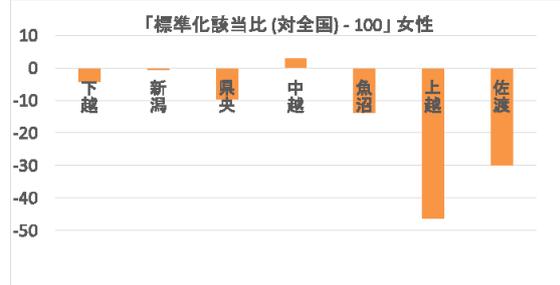
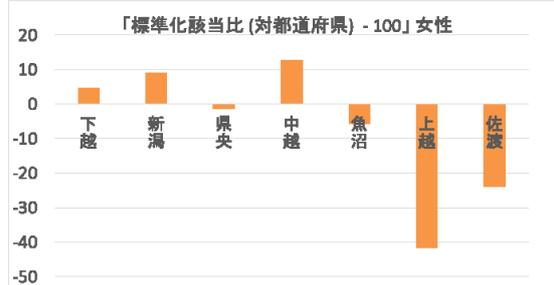
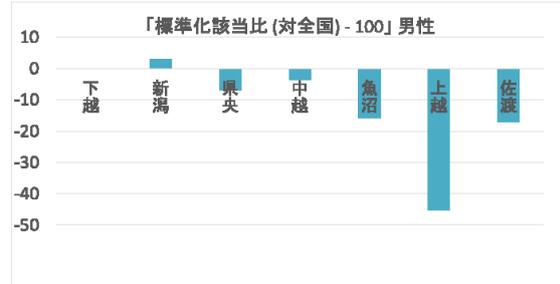
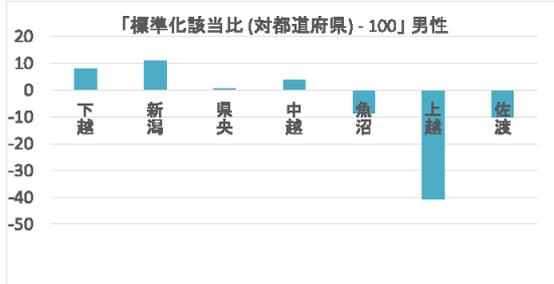
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



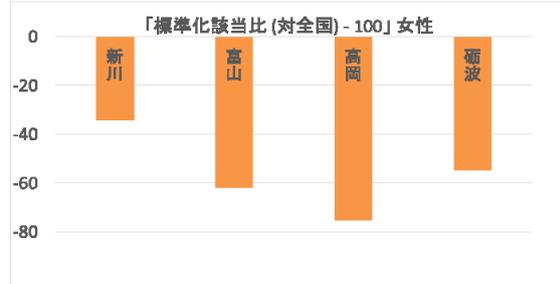
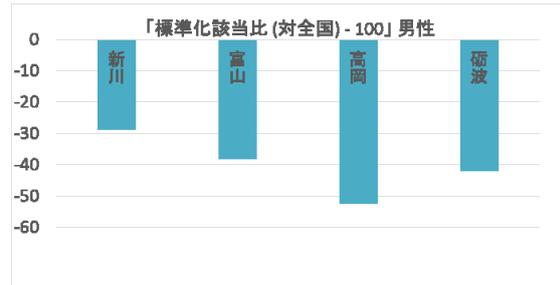
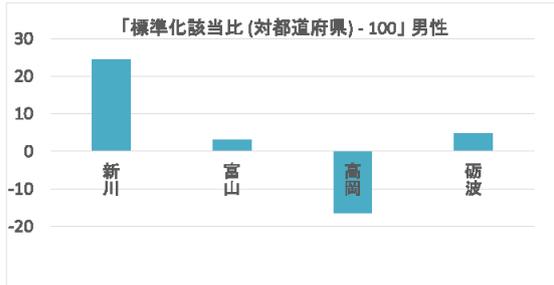
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

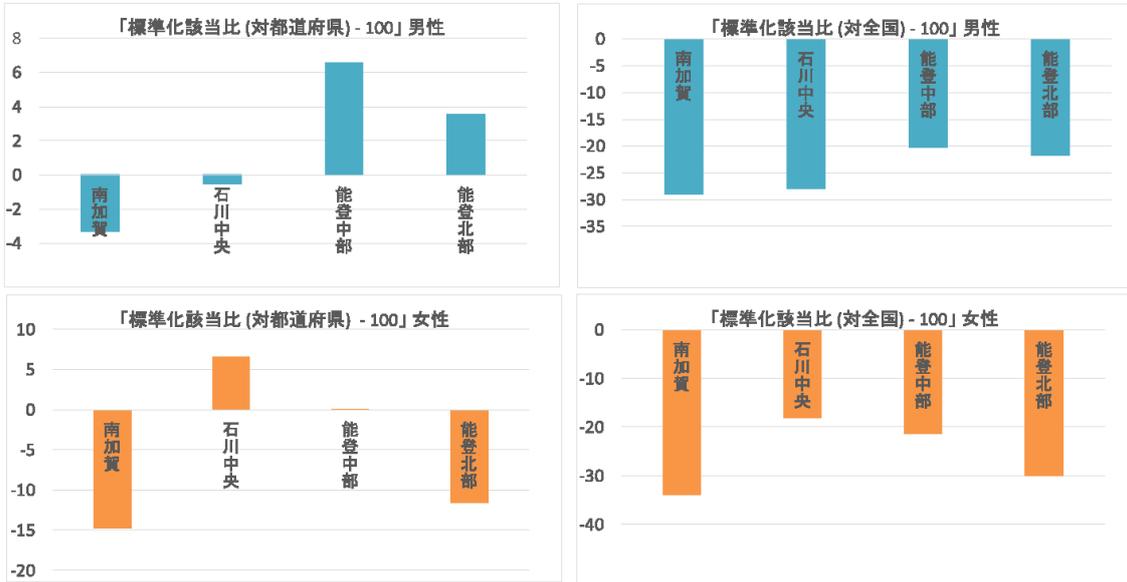
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

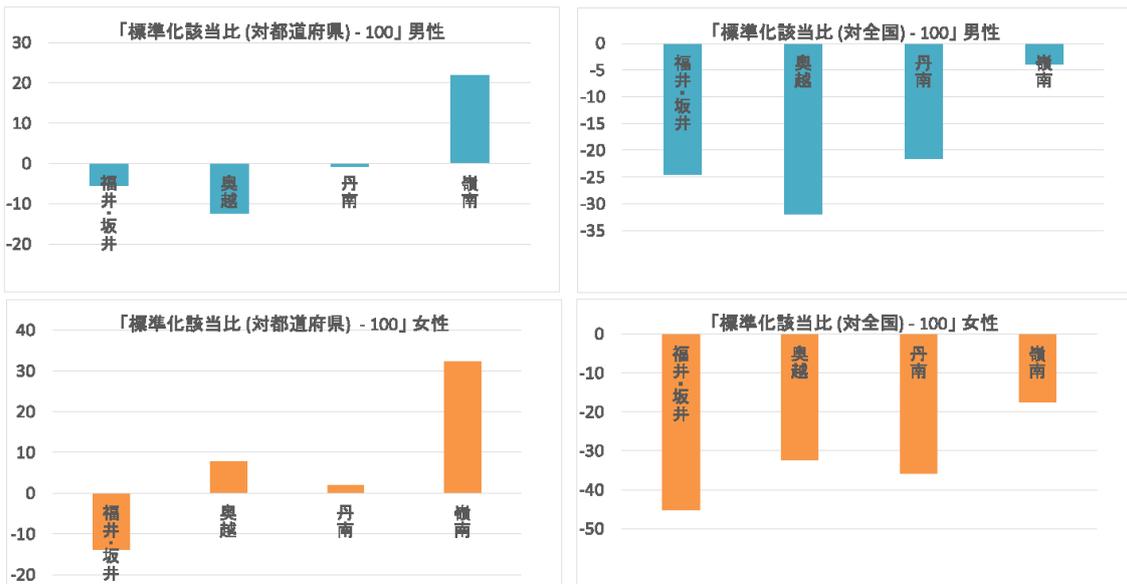
富山県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 石川県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福井県



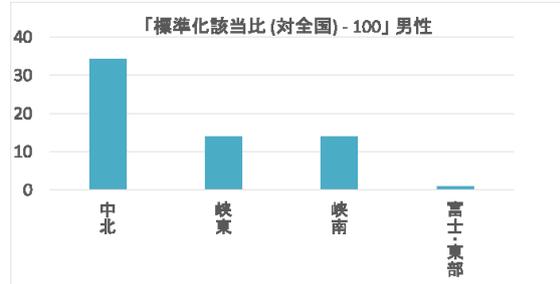
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山梨県



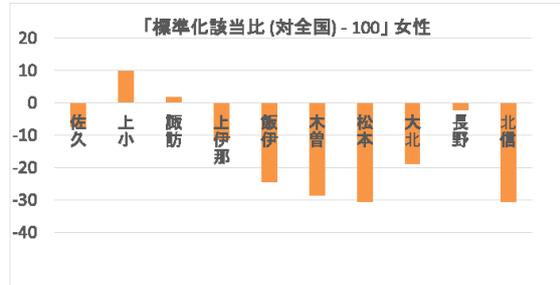
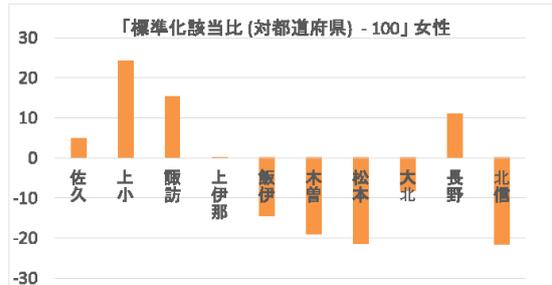
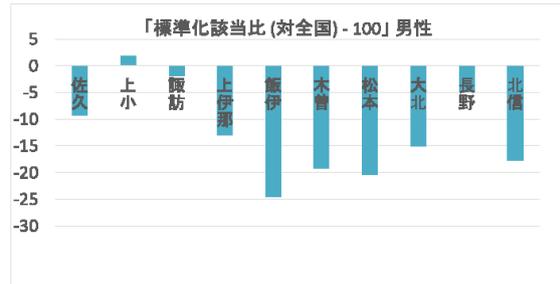
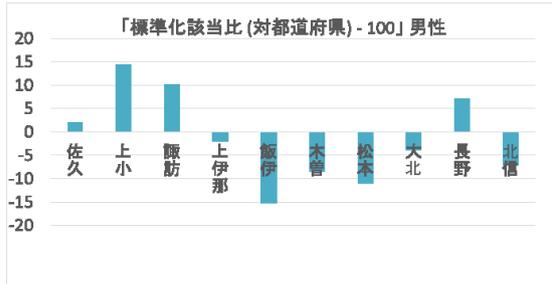
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

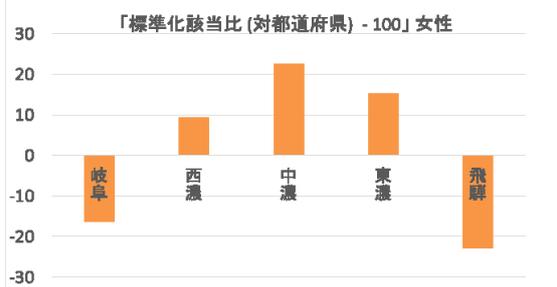
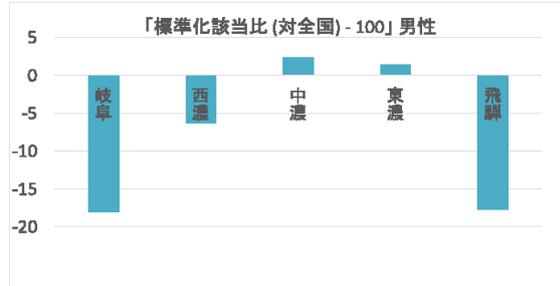
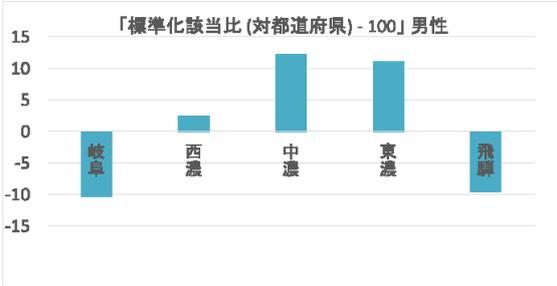
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

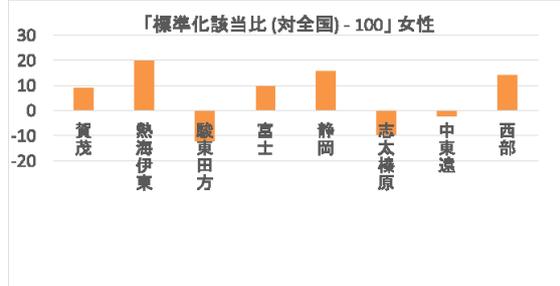
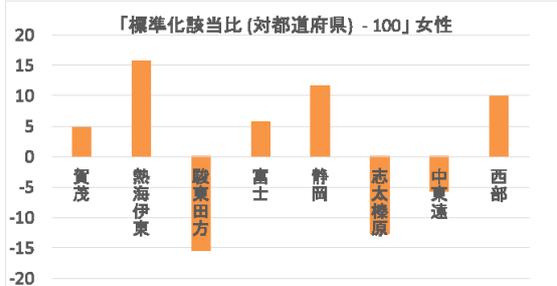
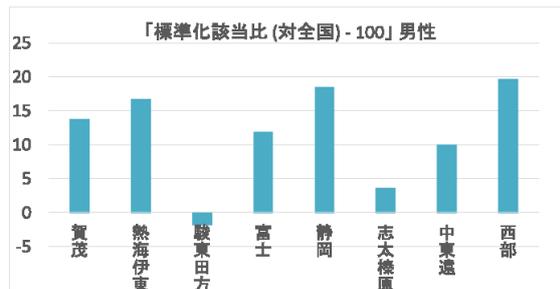
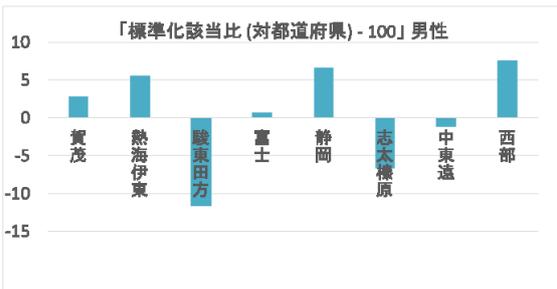
長野県



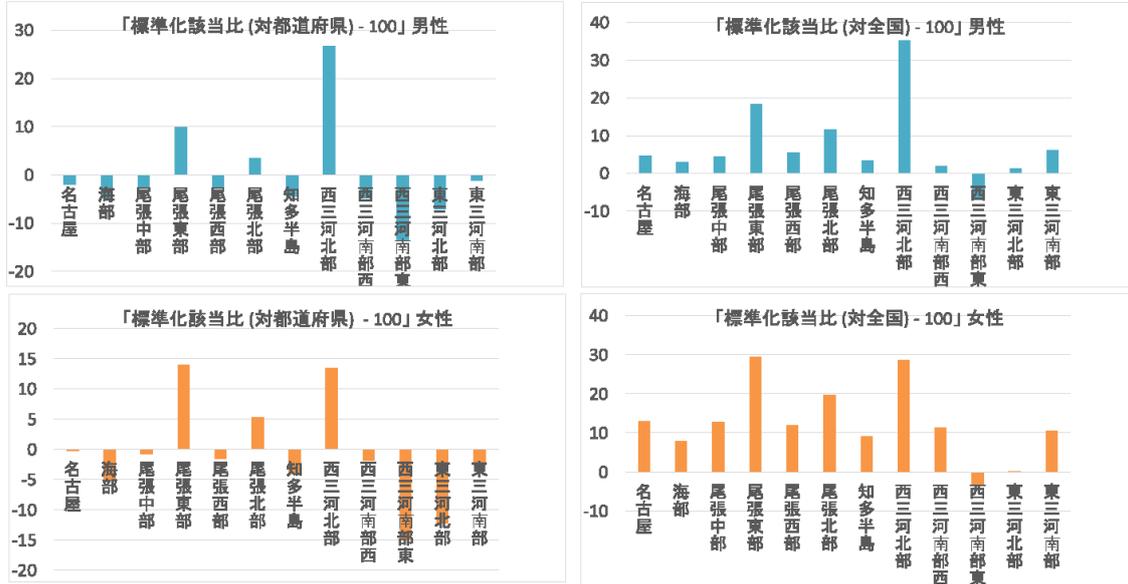
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
岐阜県



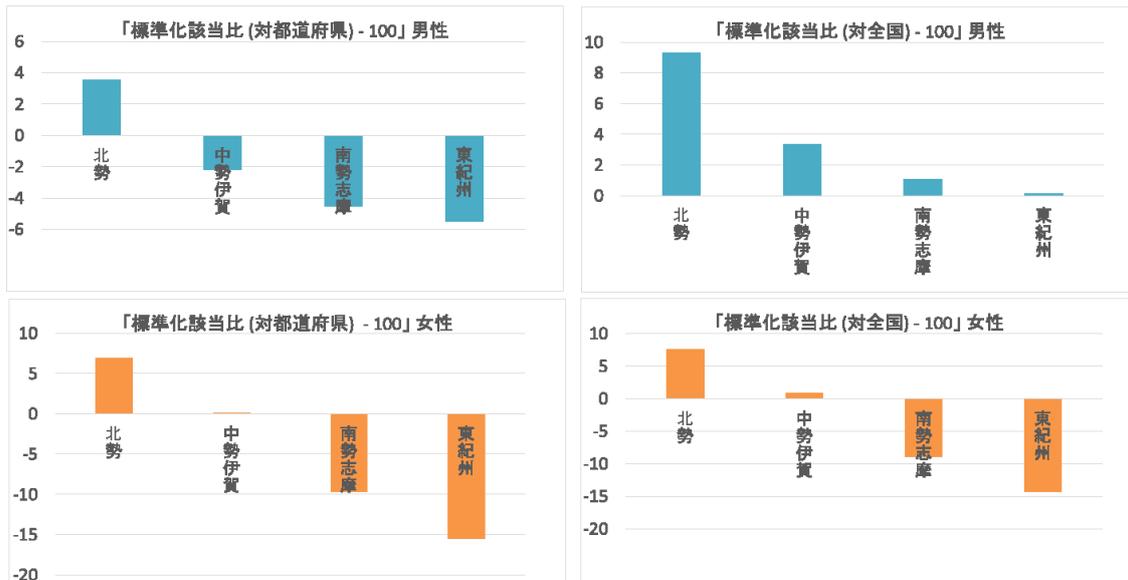
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
静岡県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛知県

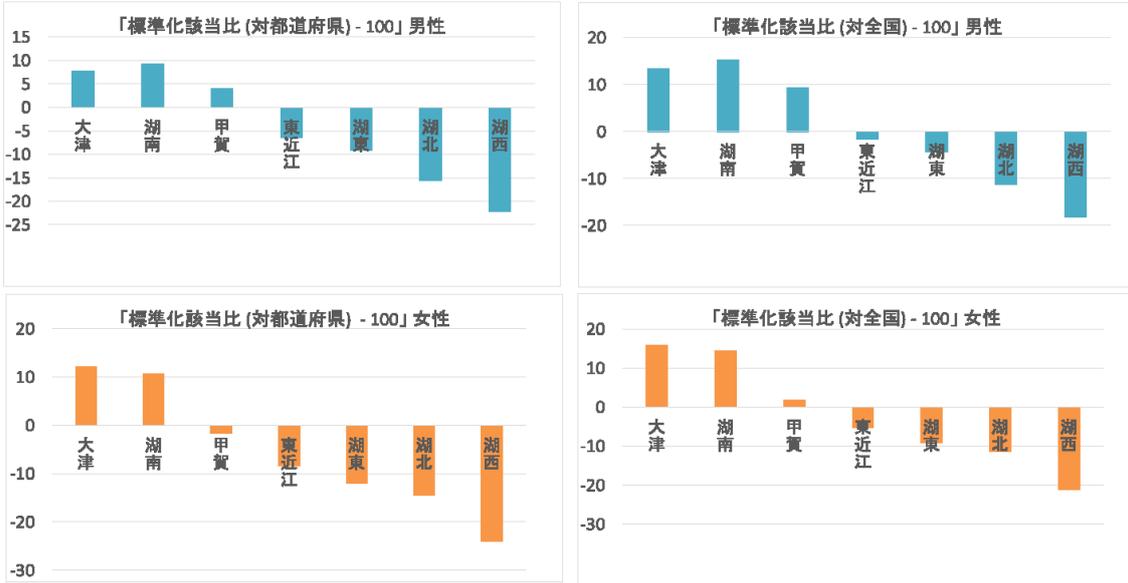


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 三重県



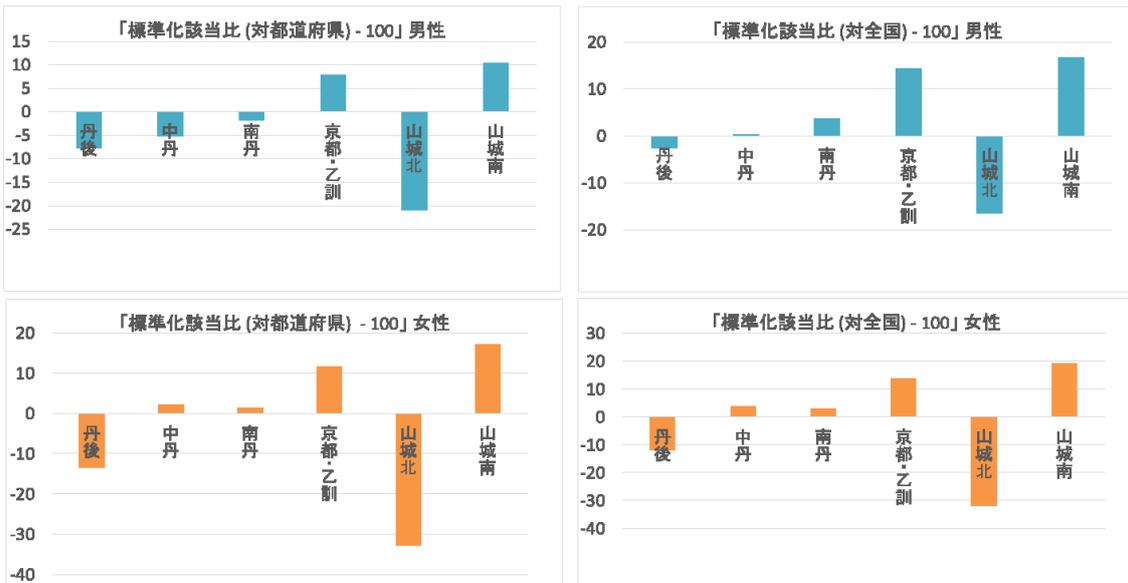
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県

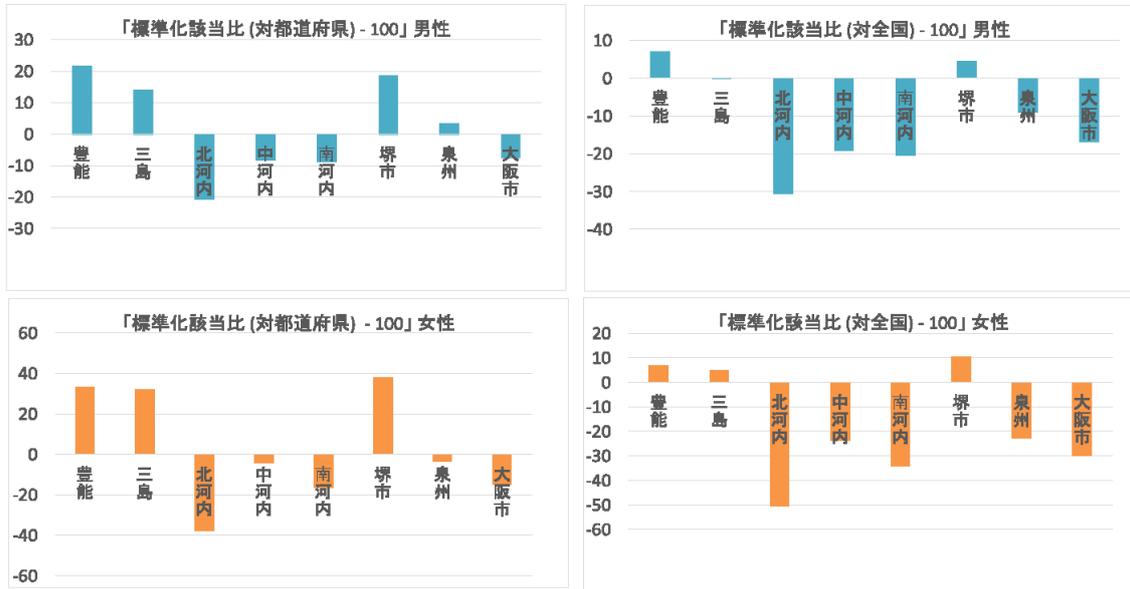


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

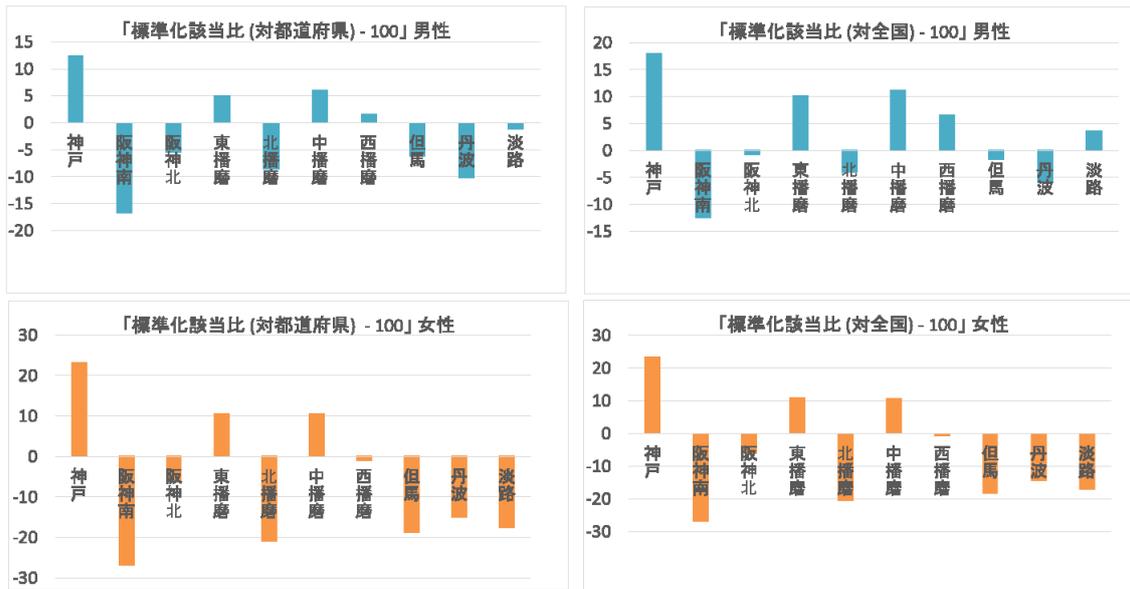
京都府



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大阪府

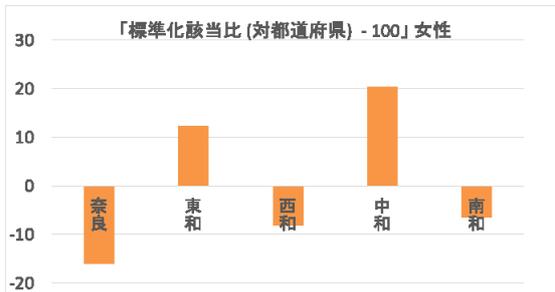
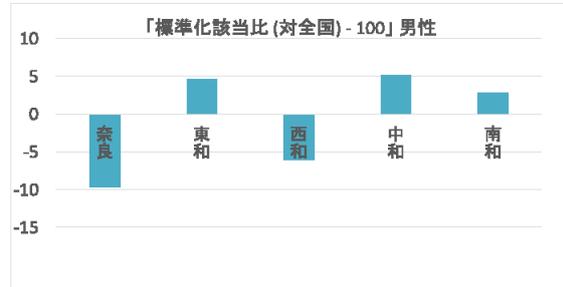
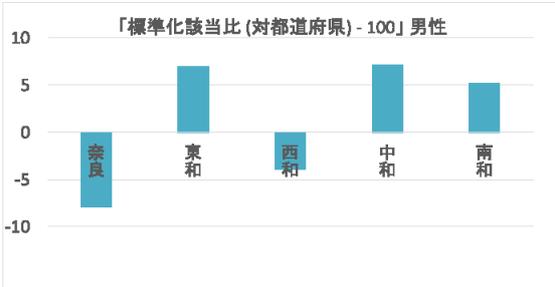


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 兵庫県



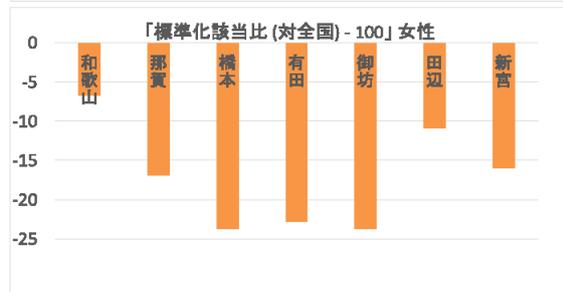
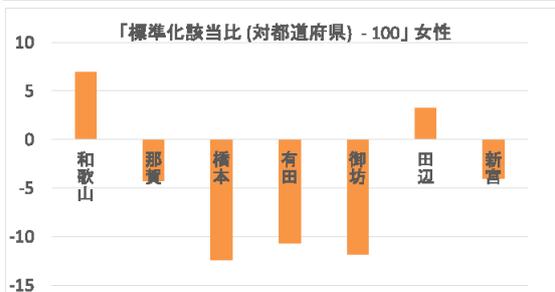
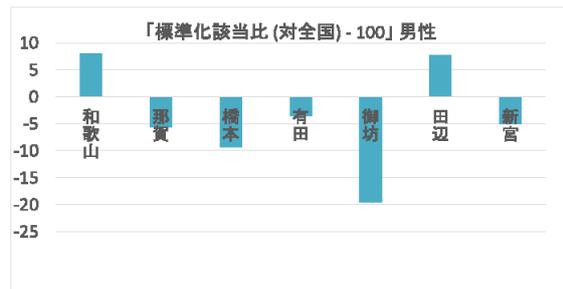
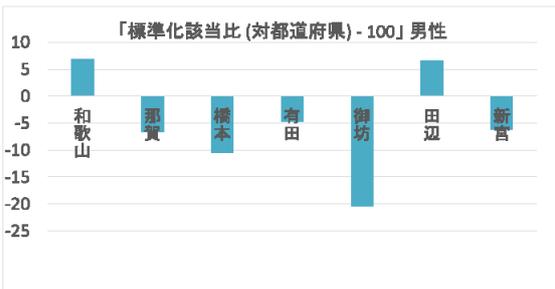
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県

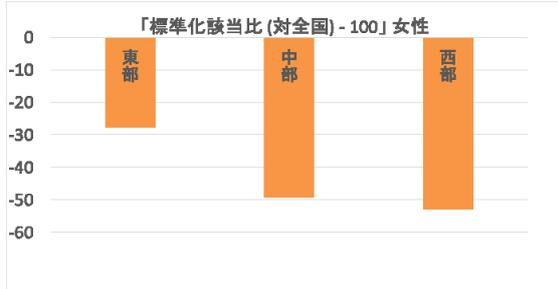
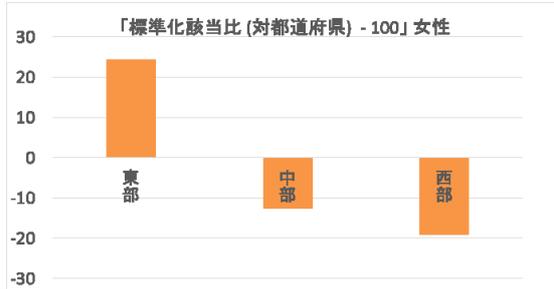
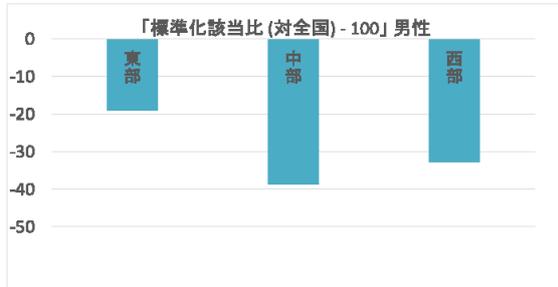
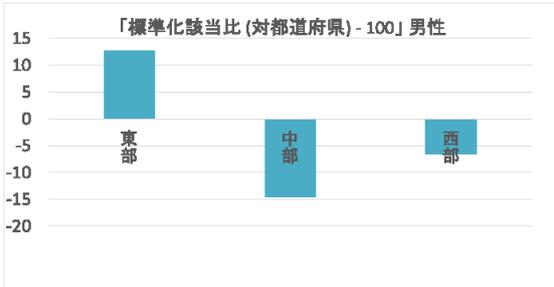


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

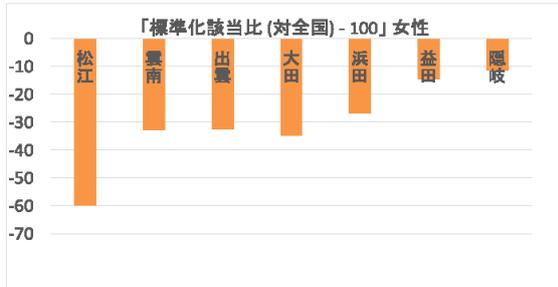
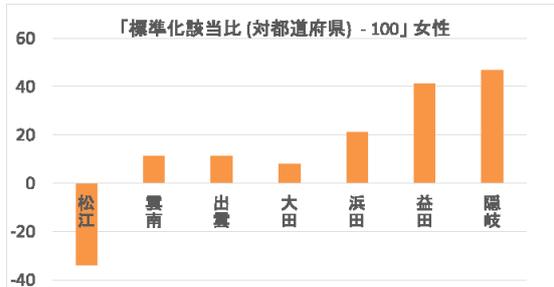
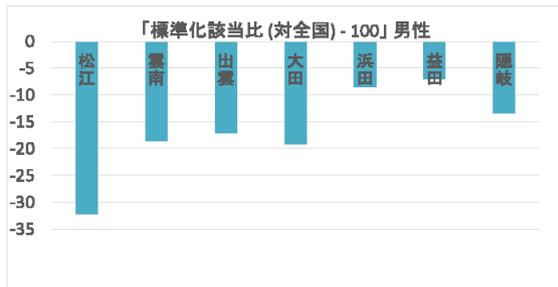
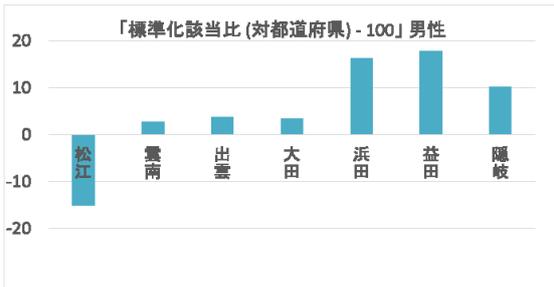
和歌山県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県

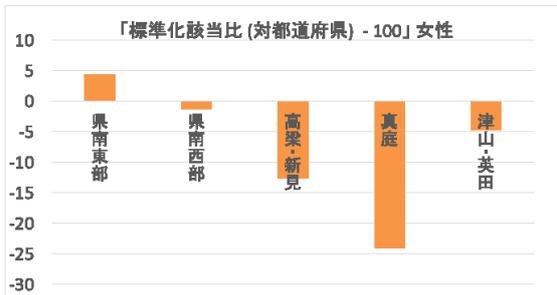
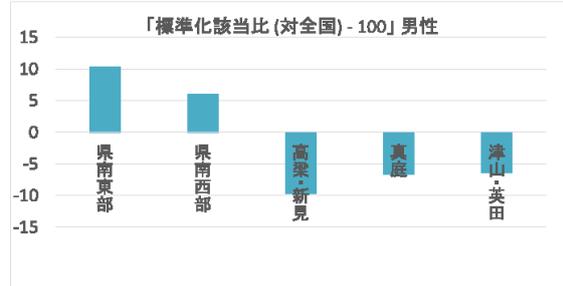
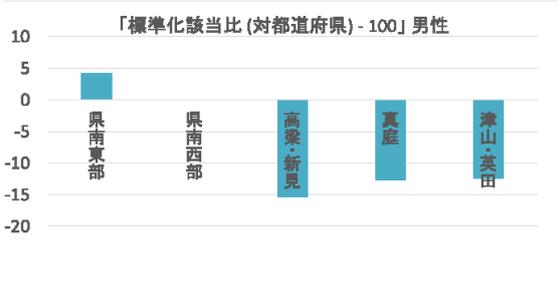


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



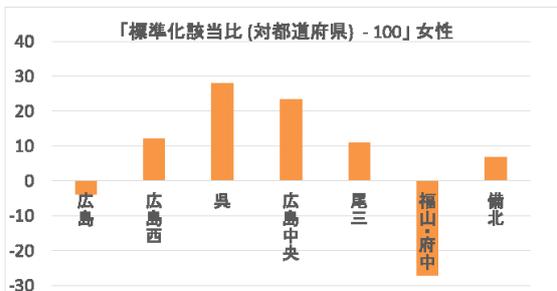
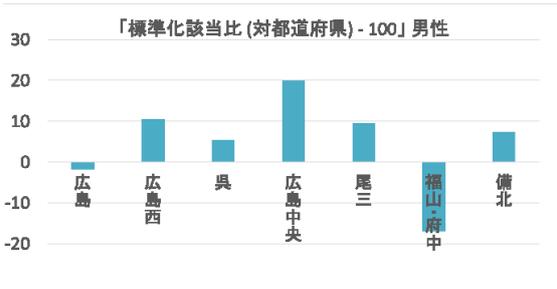
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県

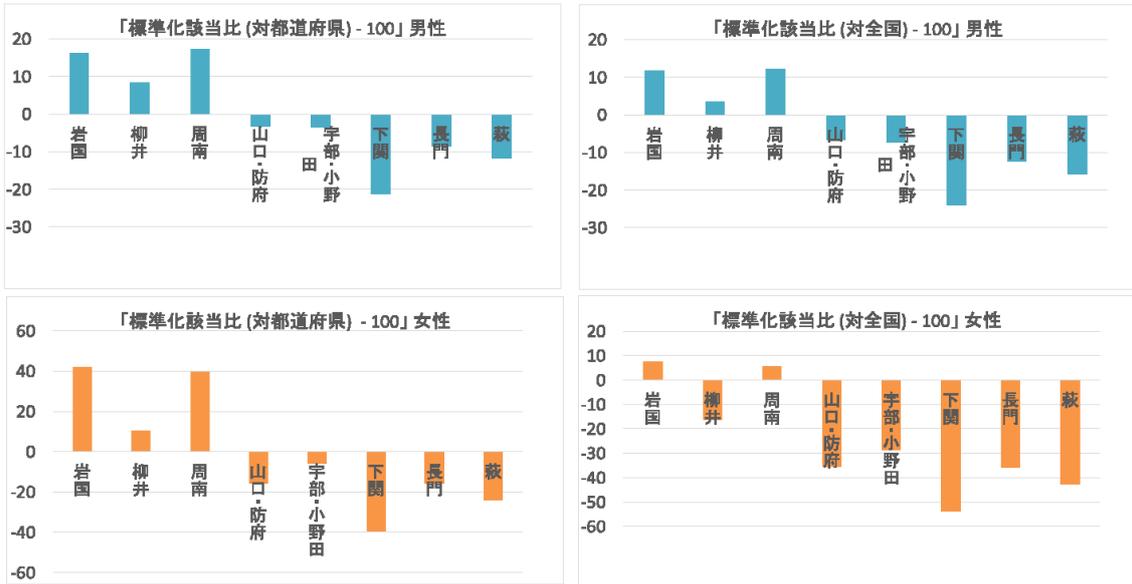


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

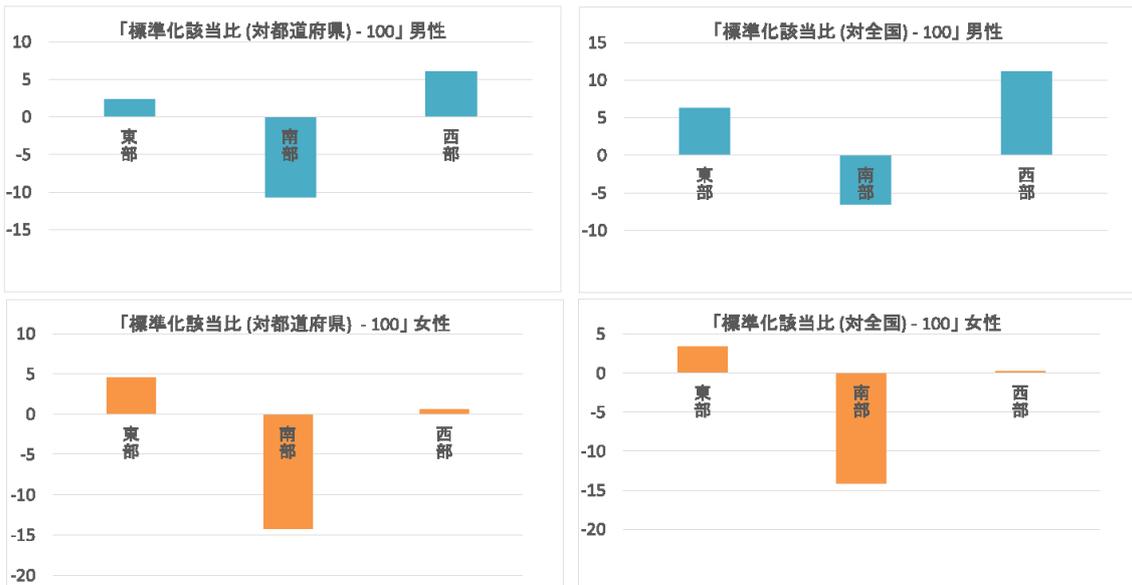
広島県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山口県

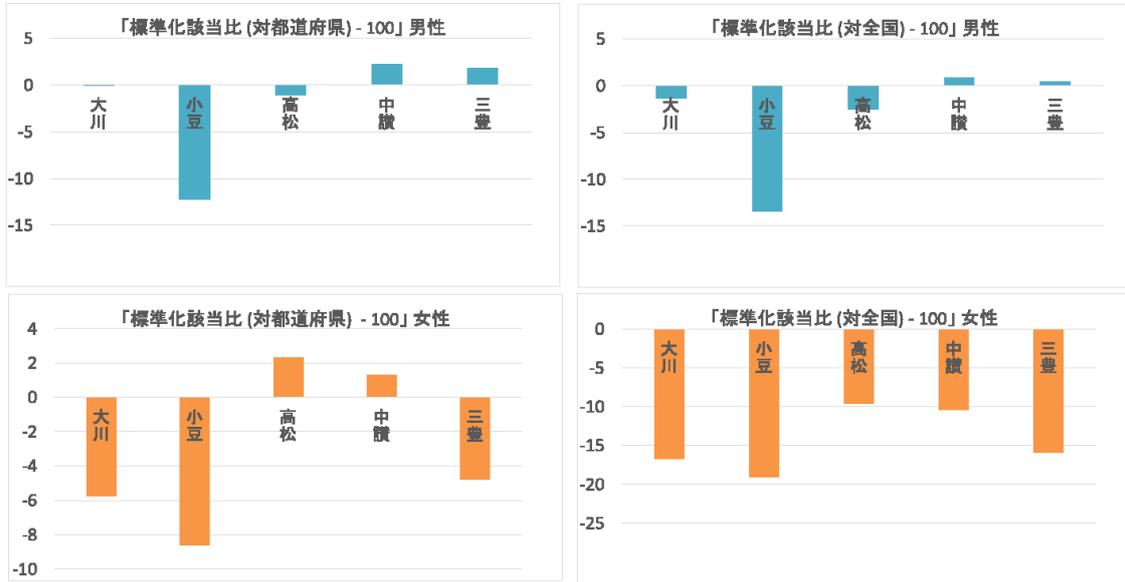


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 徳島県



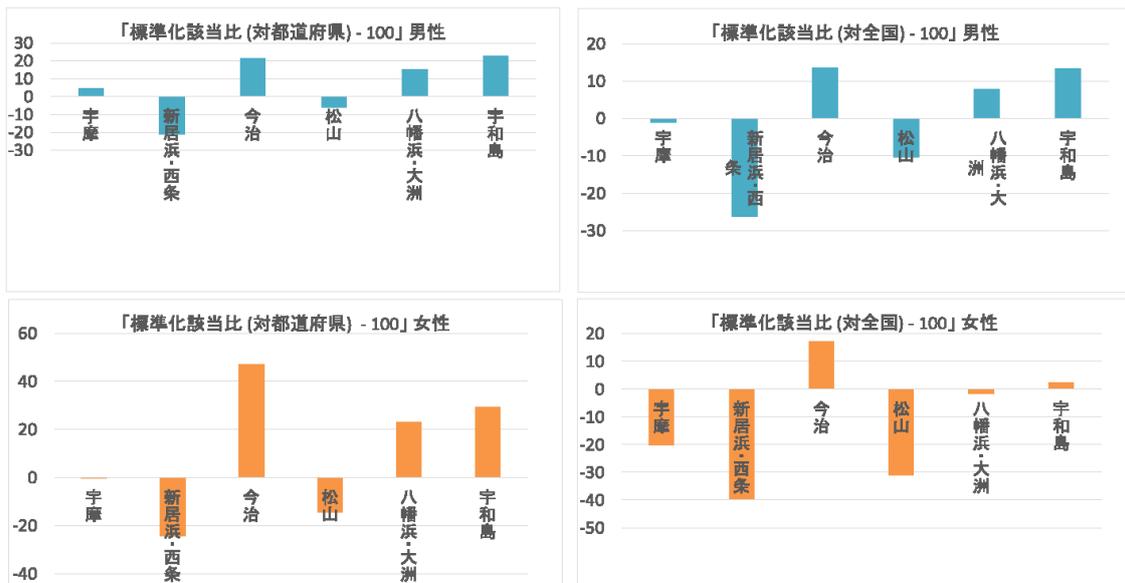
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県

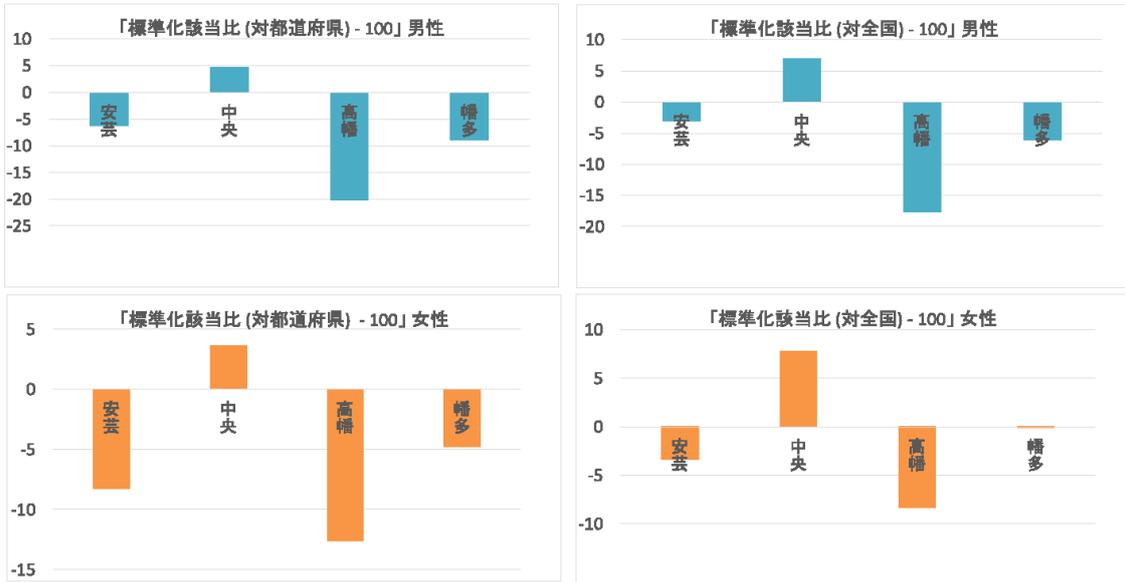


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

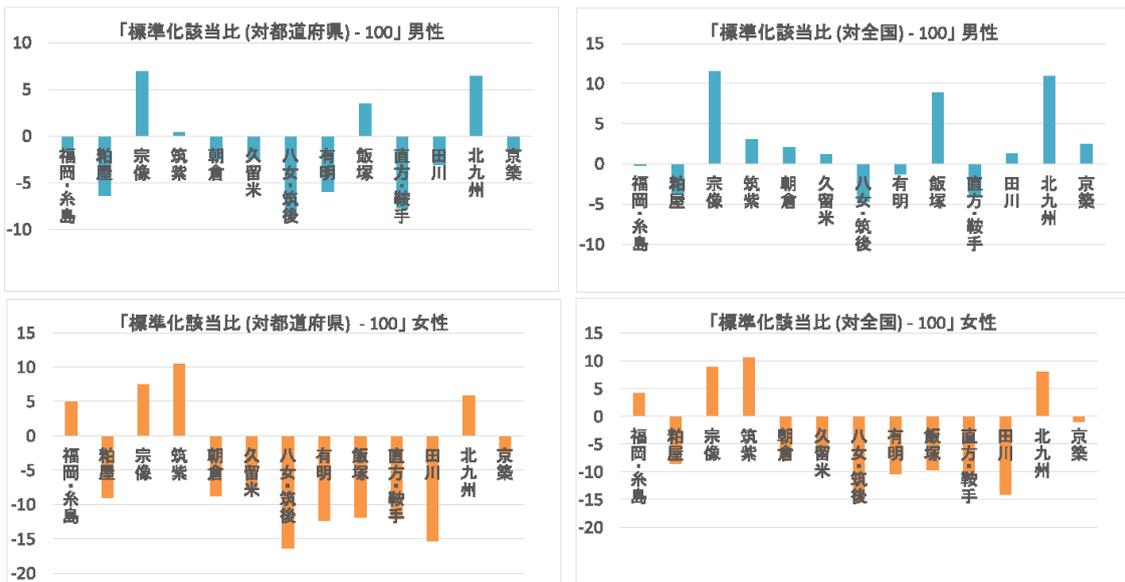
愛媛県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 高知県

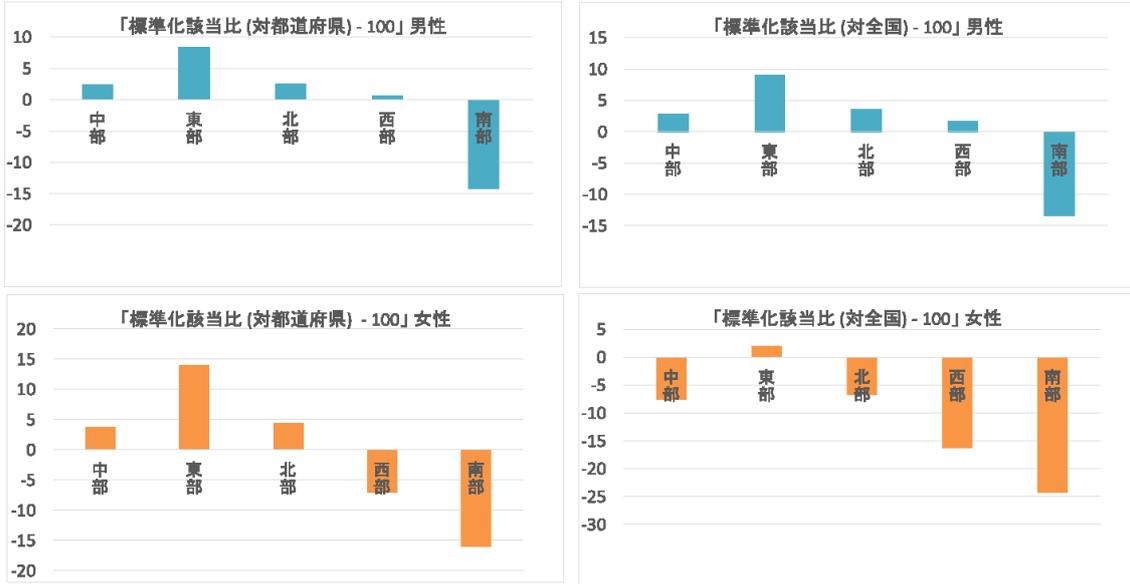


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福岡県



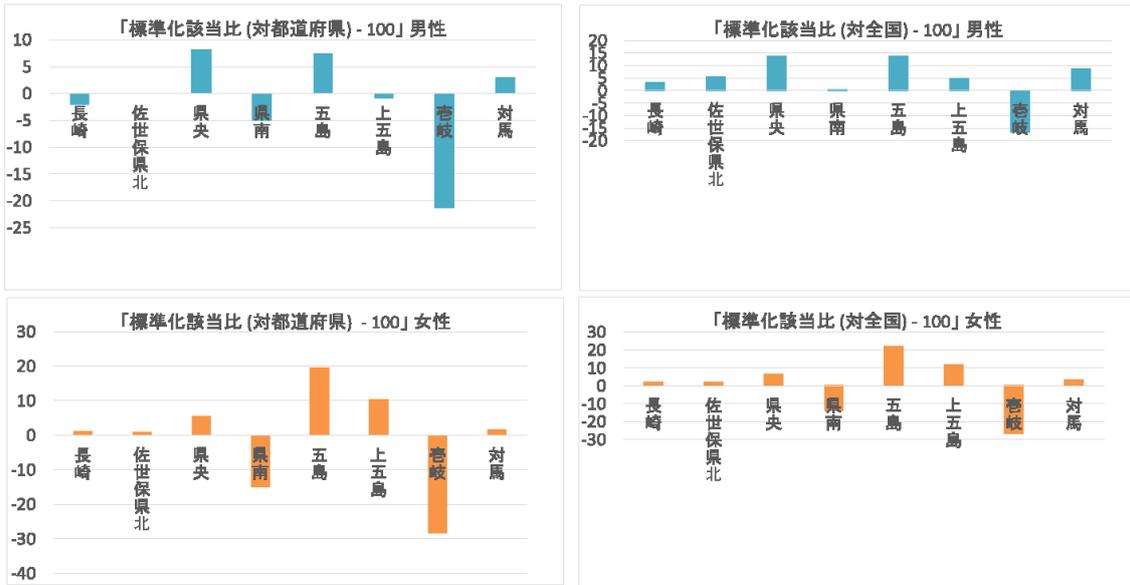
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県

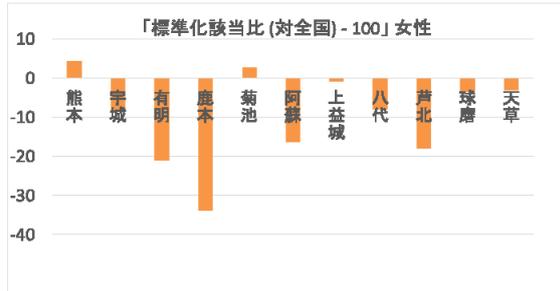
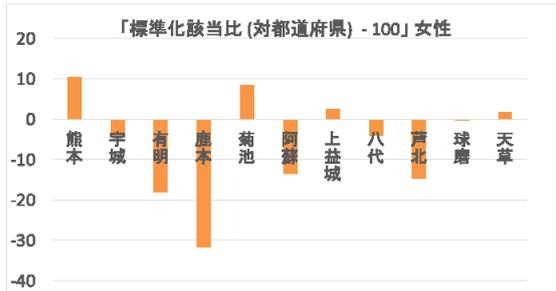
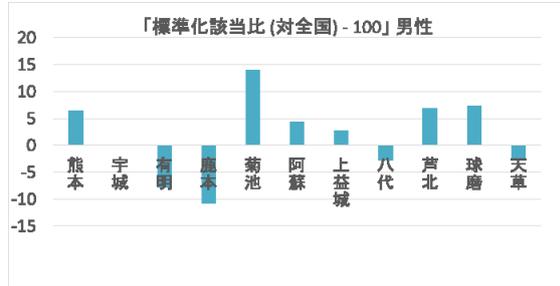
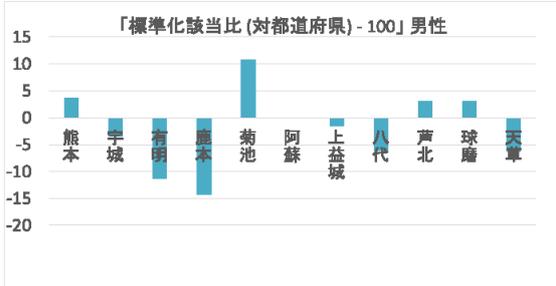


H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

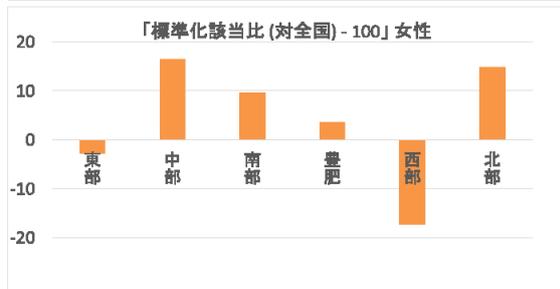
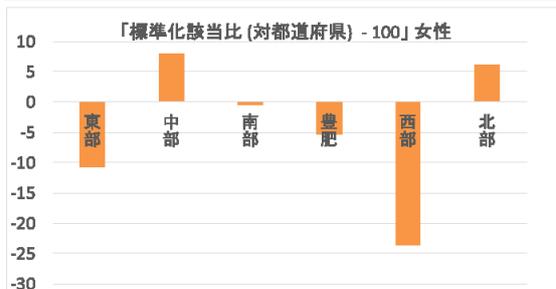
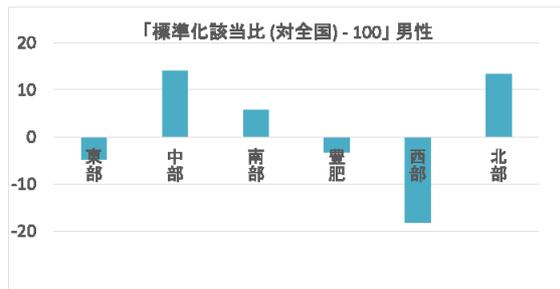
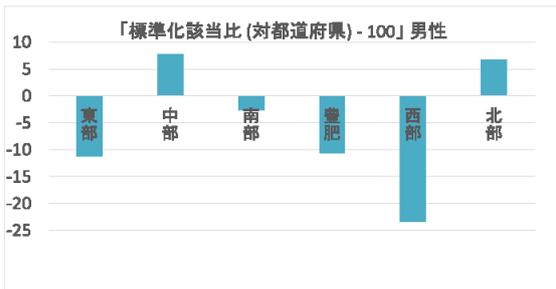
長崎県



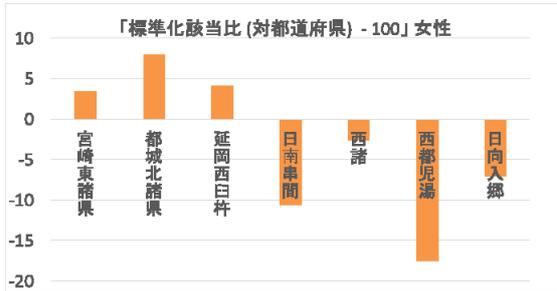
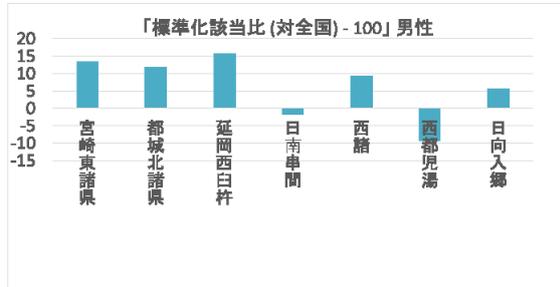
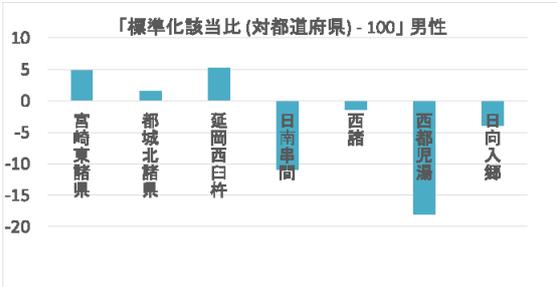
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 熊本県



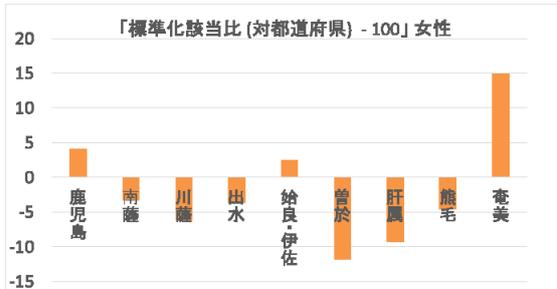
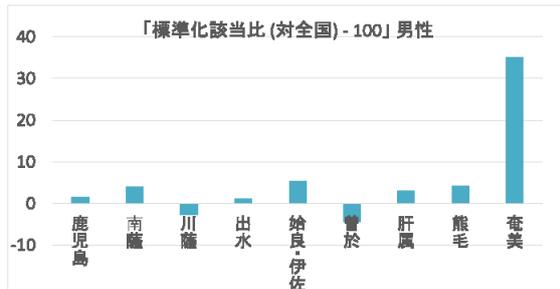
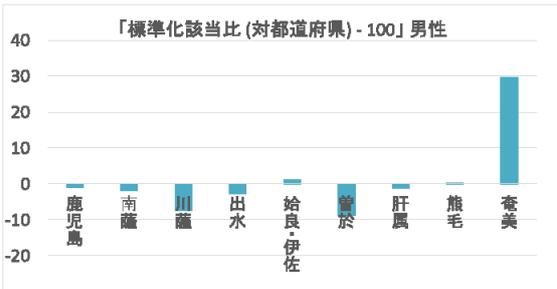
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大分県



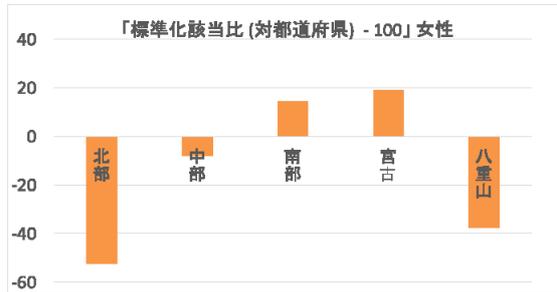
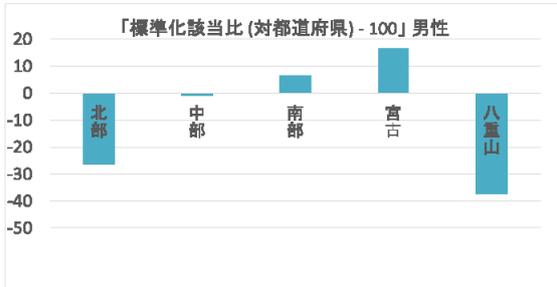
H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県



H27 質問10: 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県

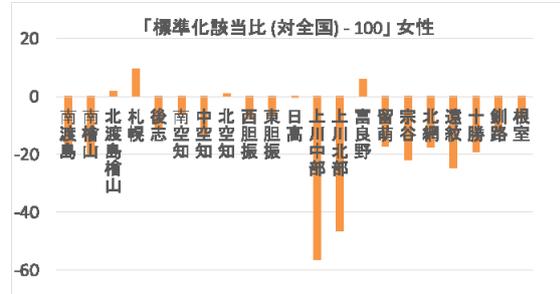
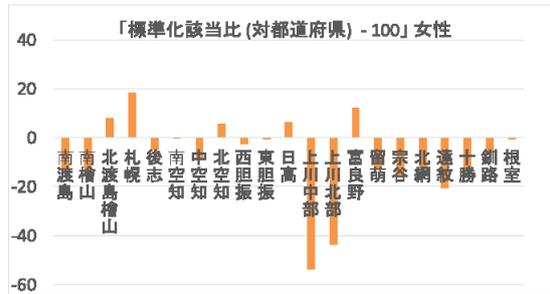
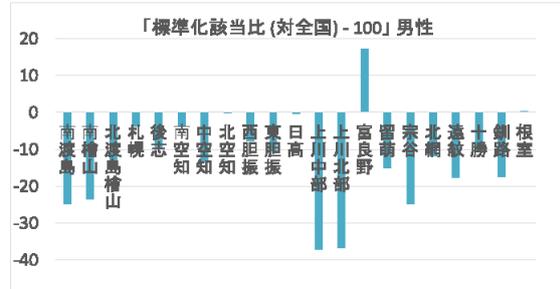
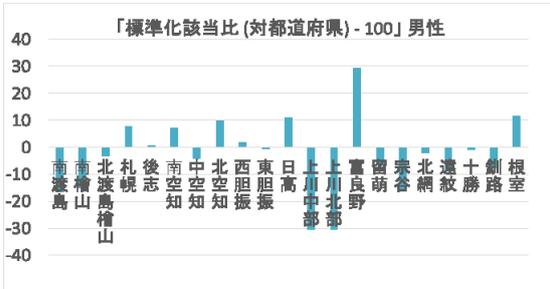


2014年度（平成26年度） 質問11「歩行又は同等の運動を1日1時間以上実施」

H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

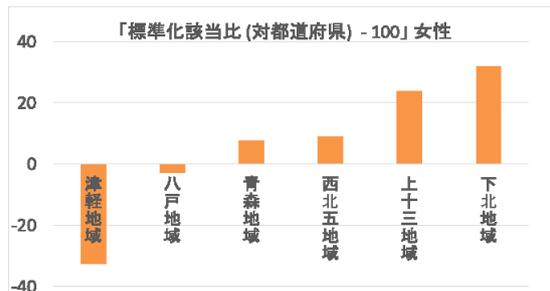
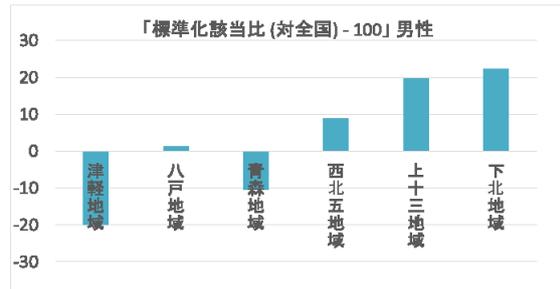
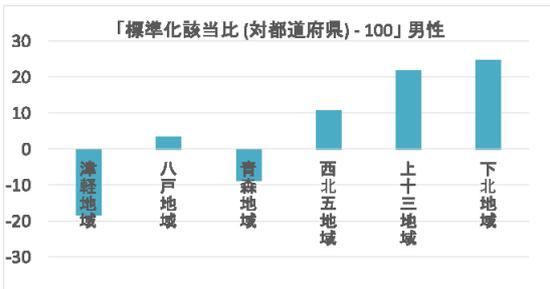
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
北海道



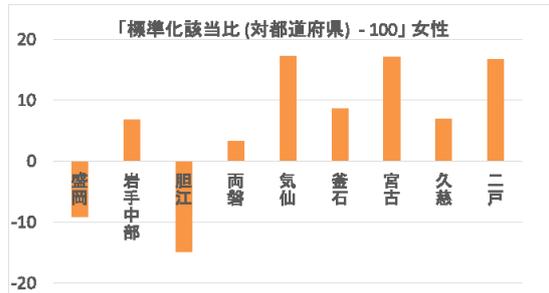
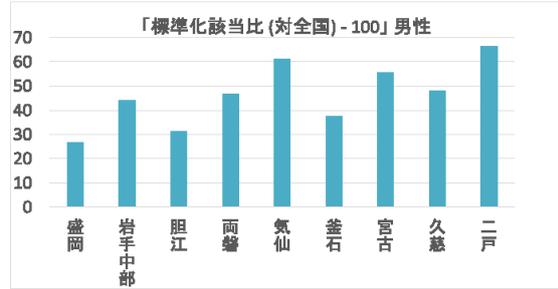
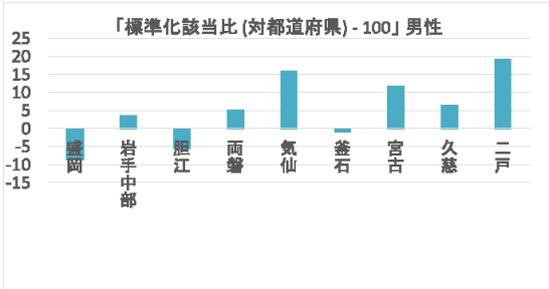
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

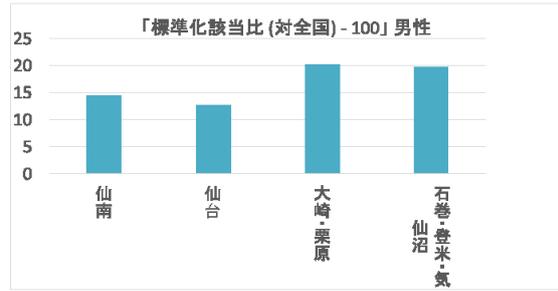
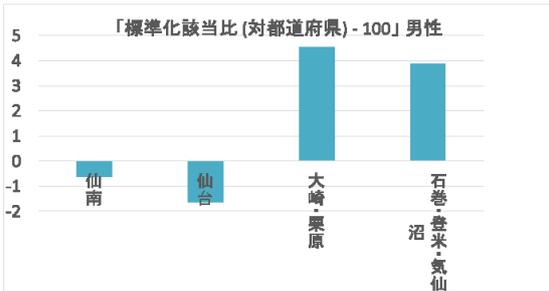
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
青森県



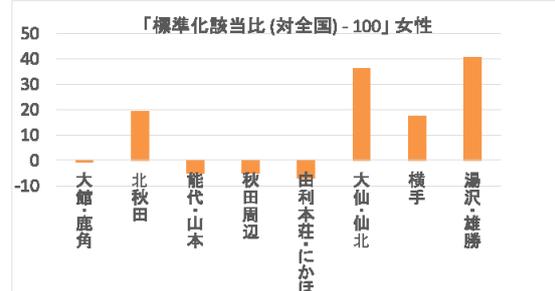
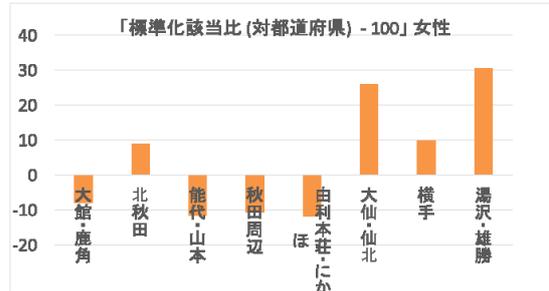
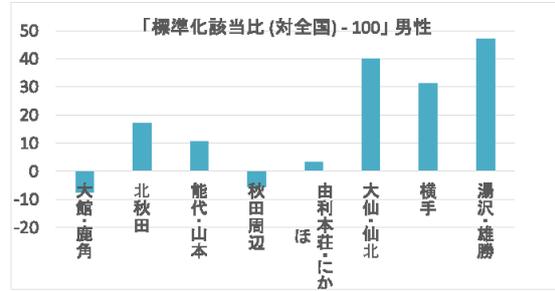
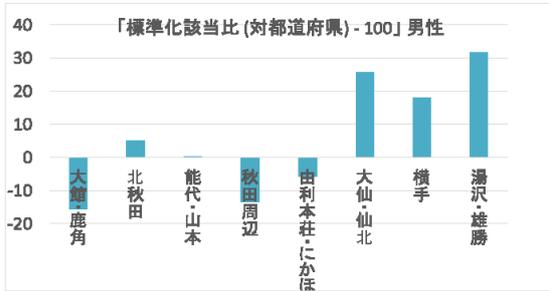
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岩手県



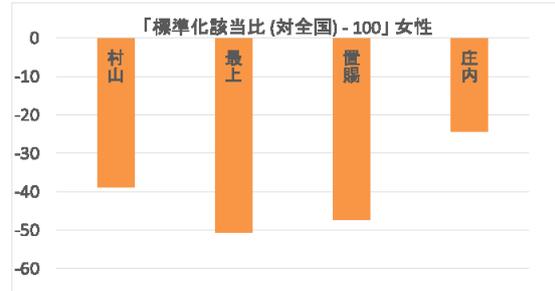
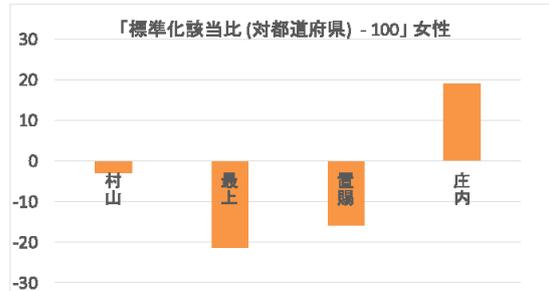
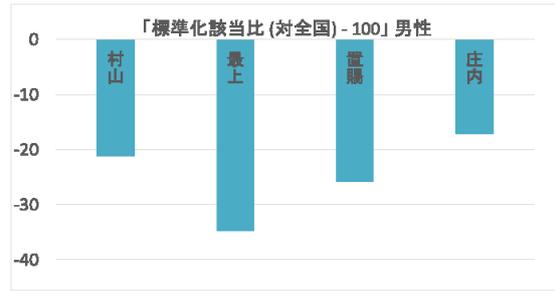
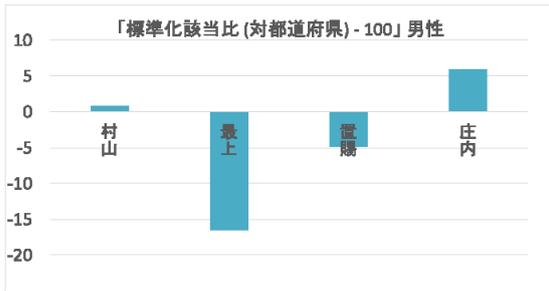
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮城県



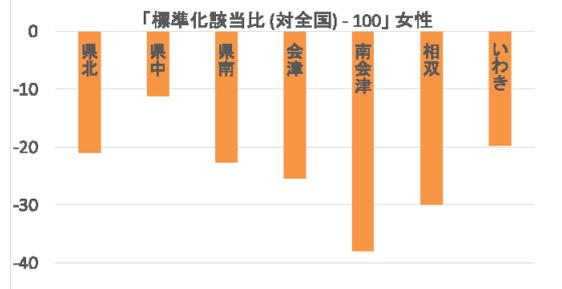
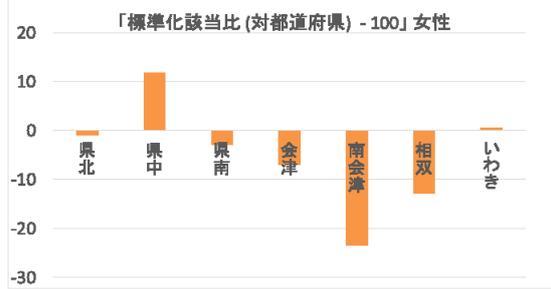
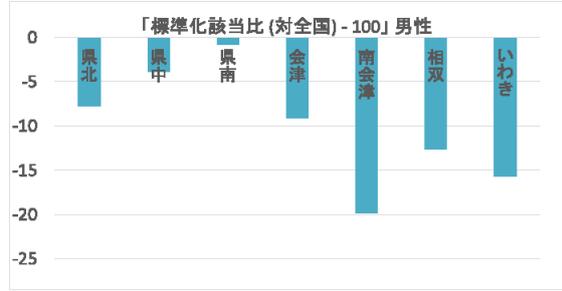
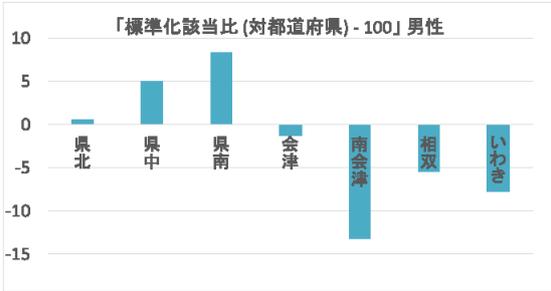
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 秋田県



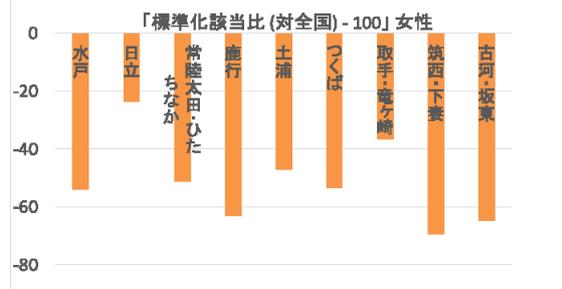
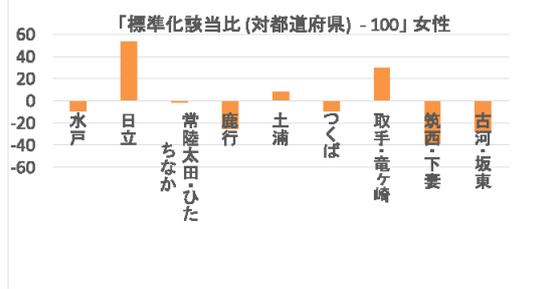
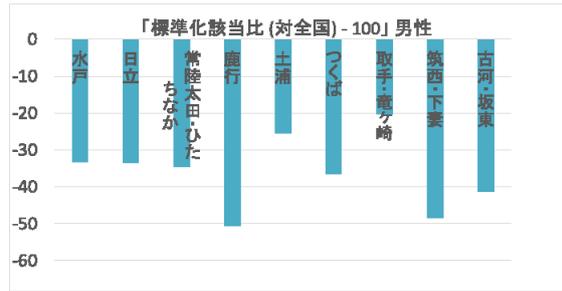
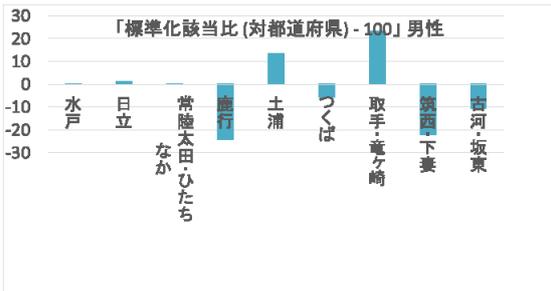
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山形県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福島県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 茨城県

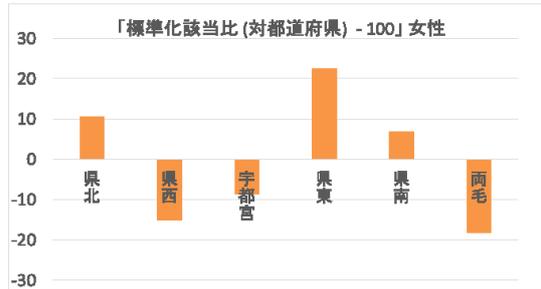
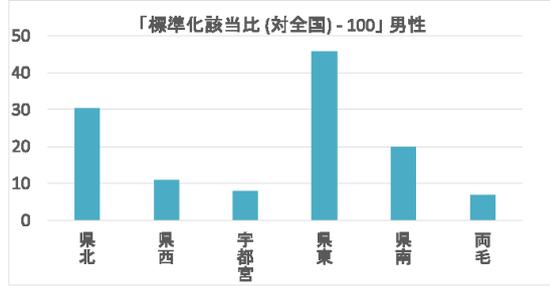
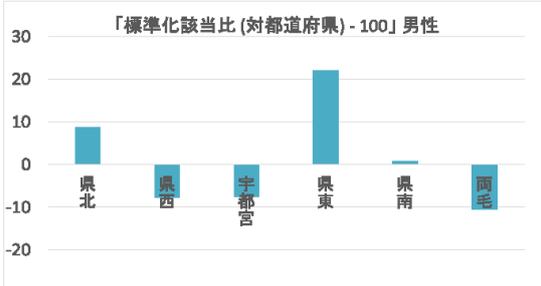


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県

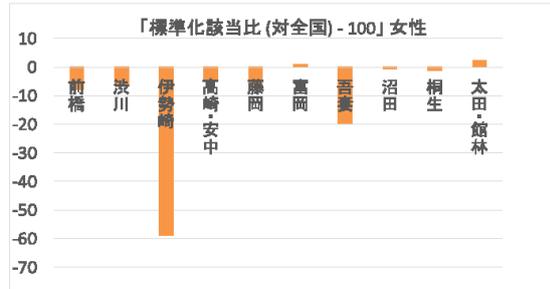
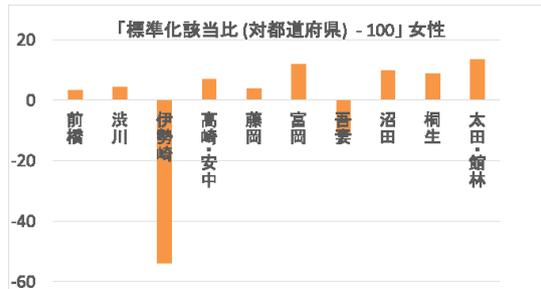
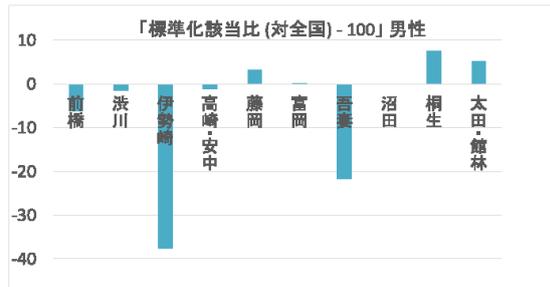
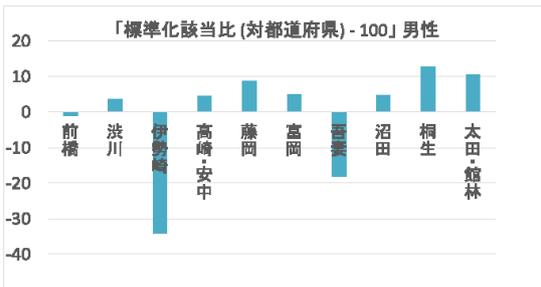


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

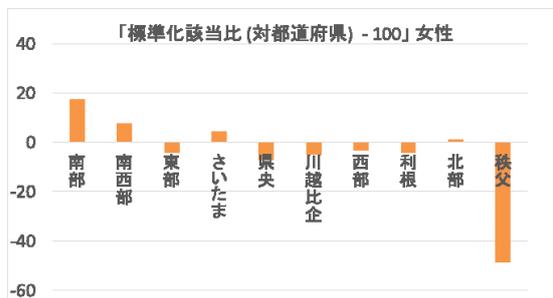
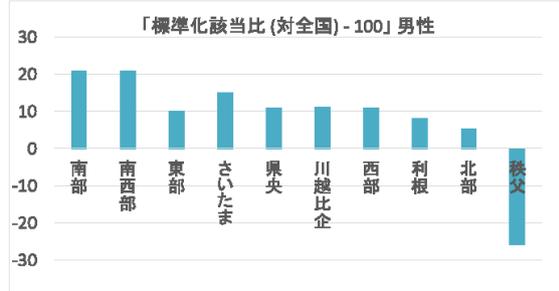
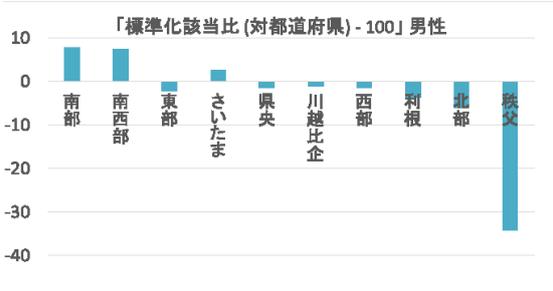
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

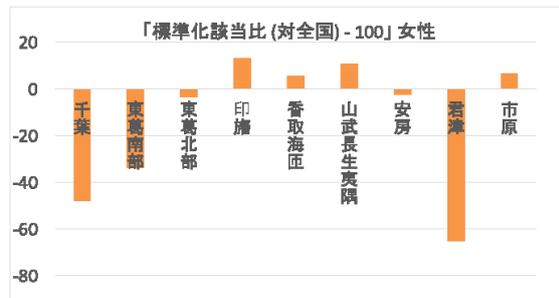
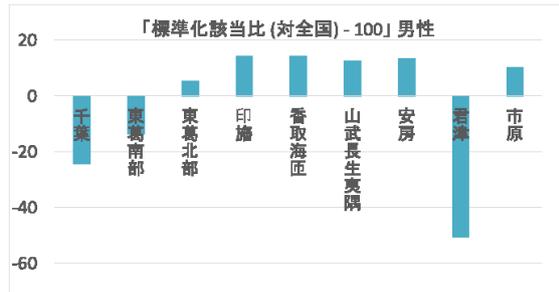
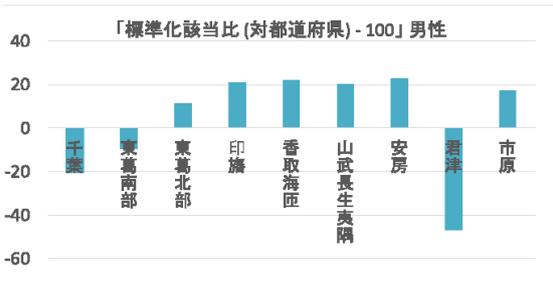
群馬県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 埼玉県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 千葉県

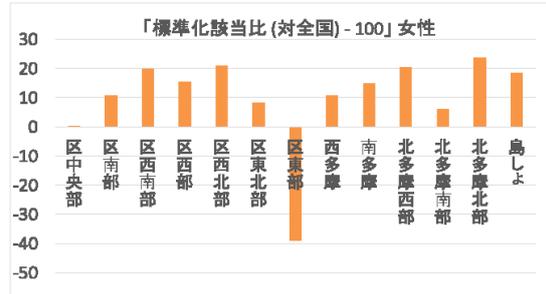
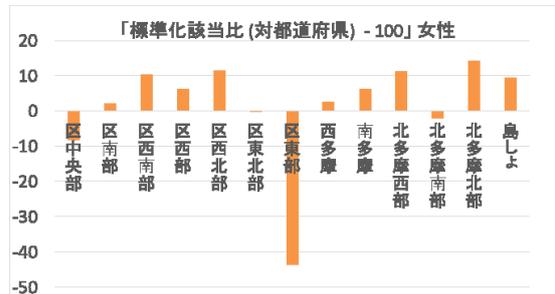
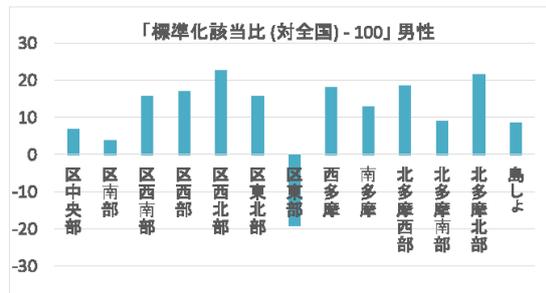
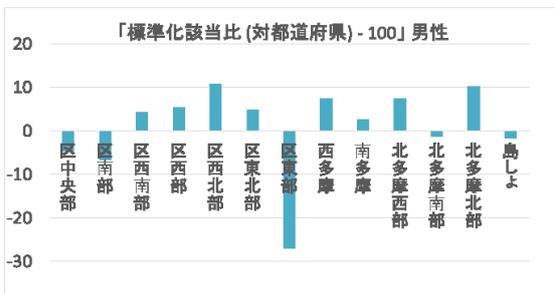


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

東京都

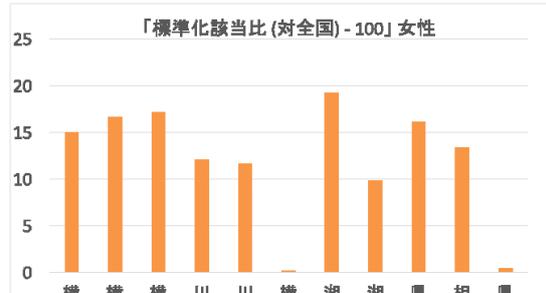
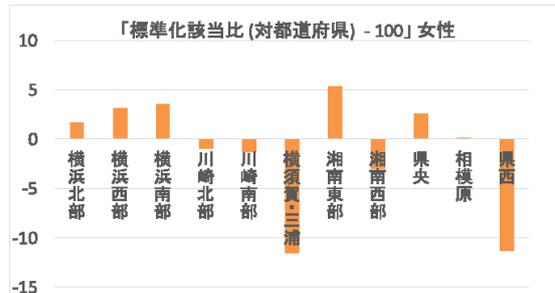
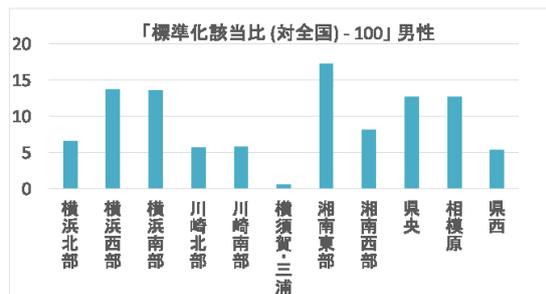
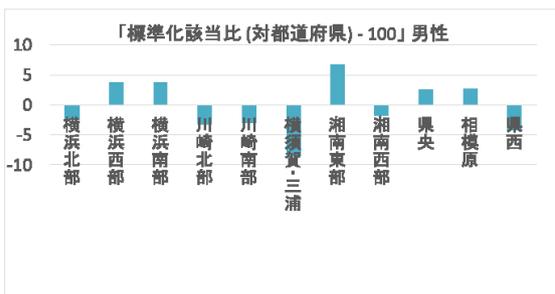


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

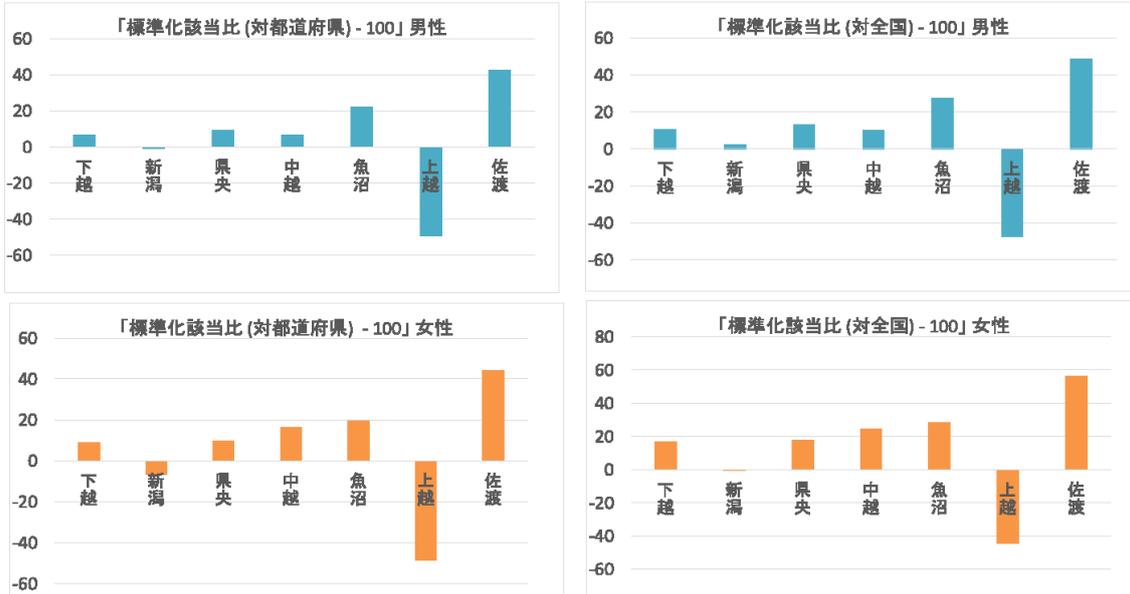
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

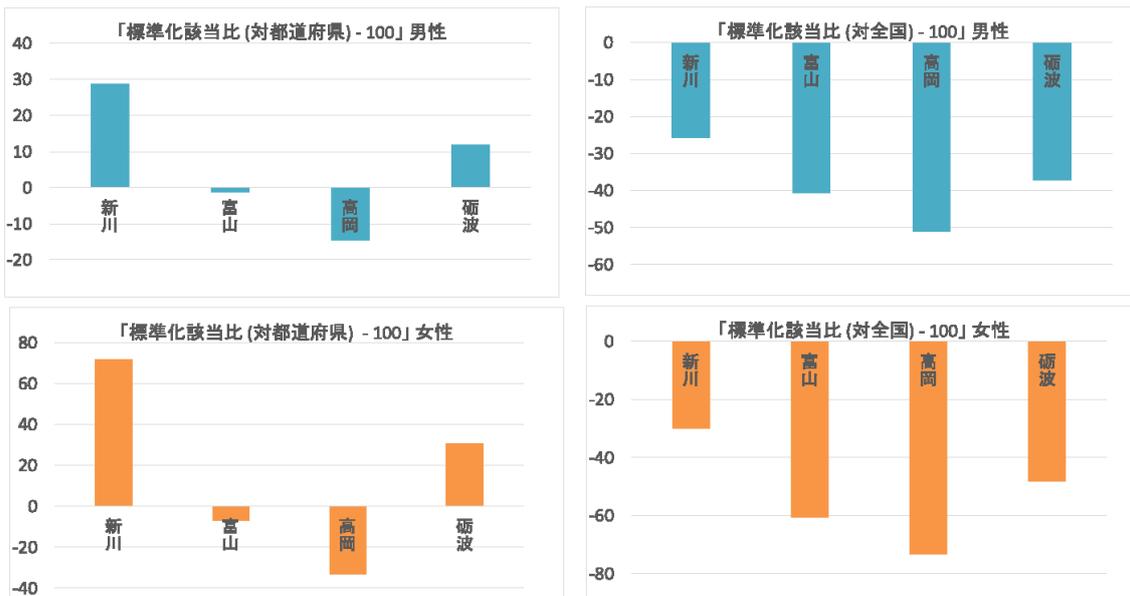
神奈川県



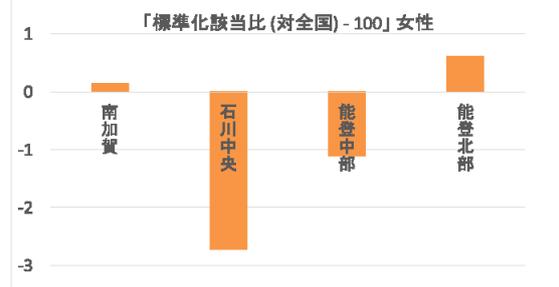
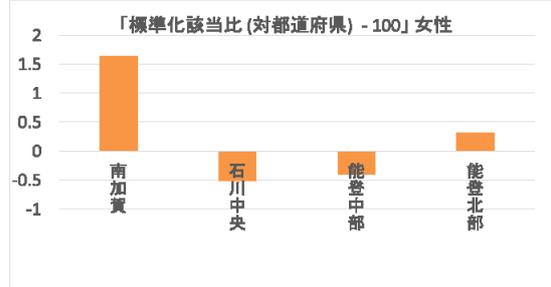
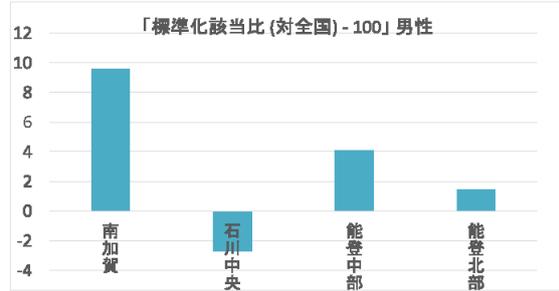
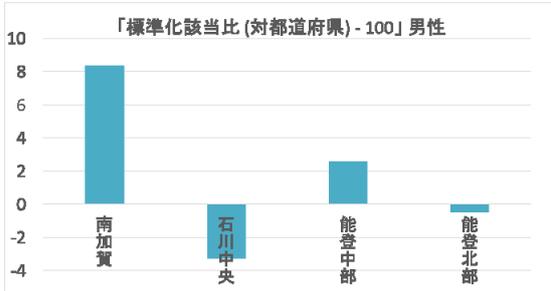
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 新潟県



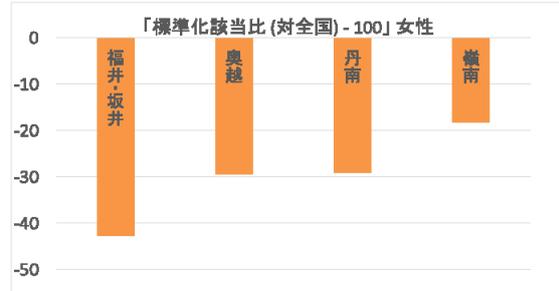
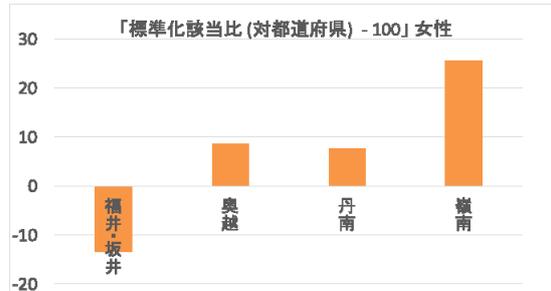
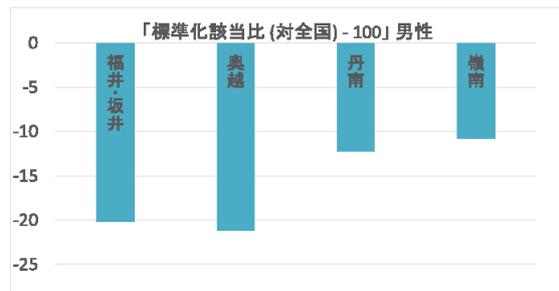
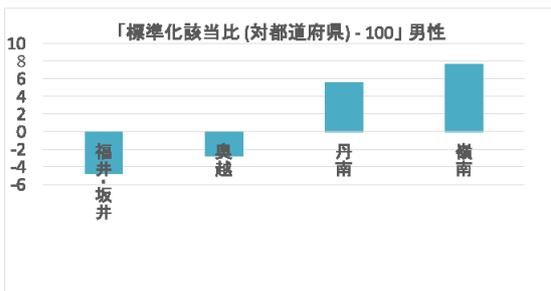
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 富山県



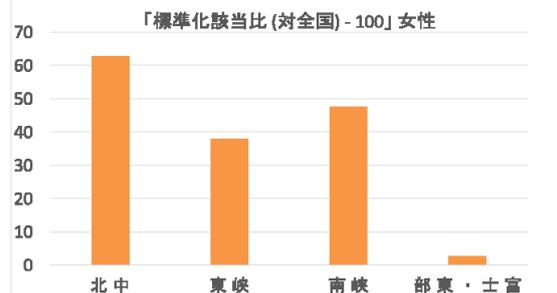
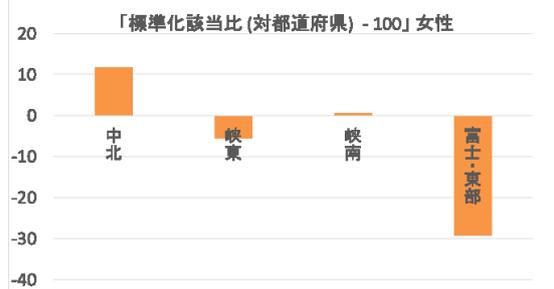
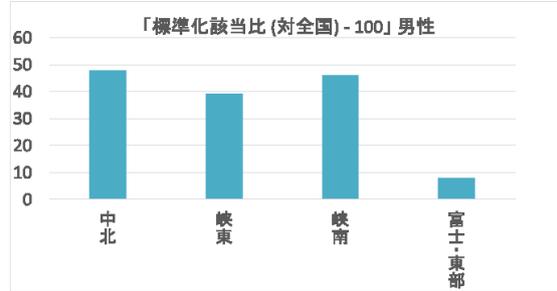
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 石川県



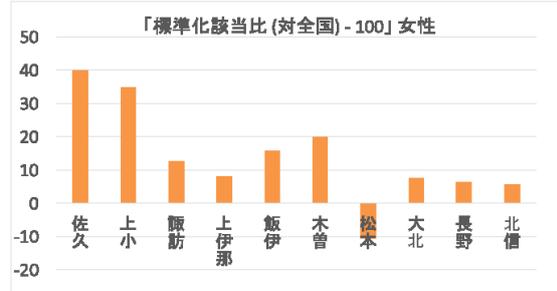
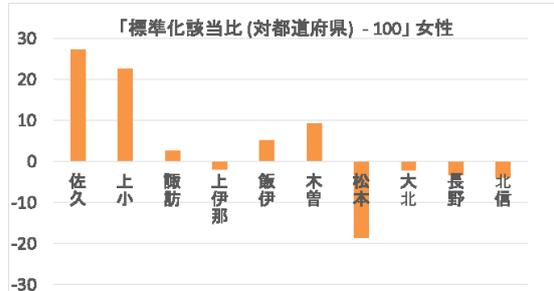
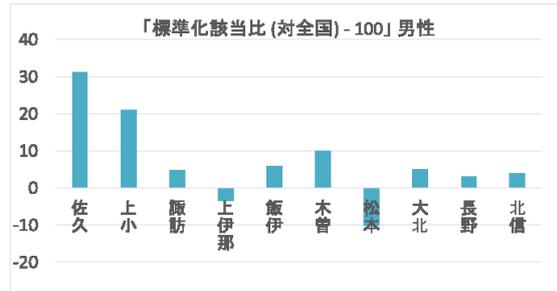
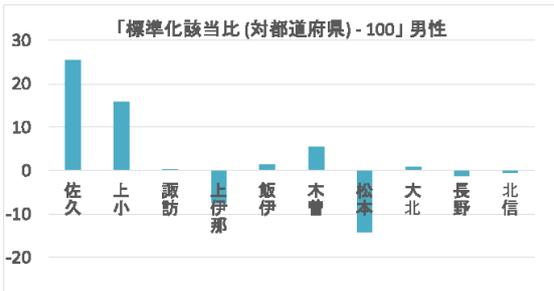
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福井県



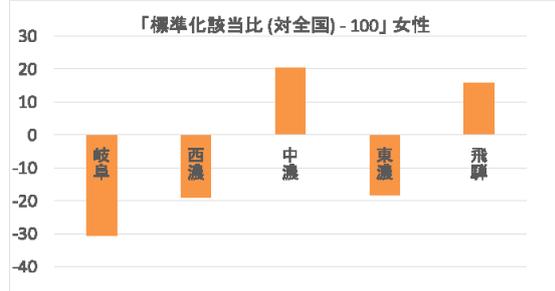
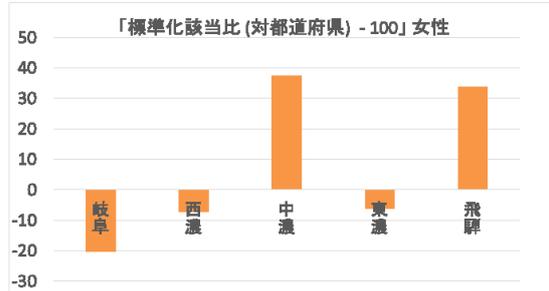
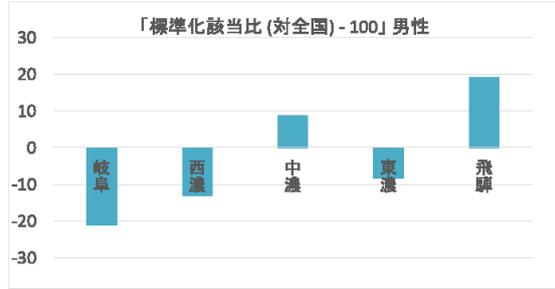
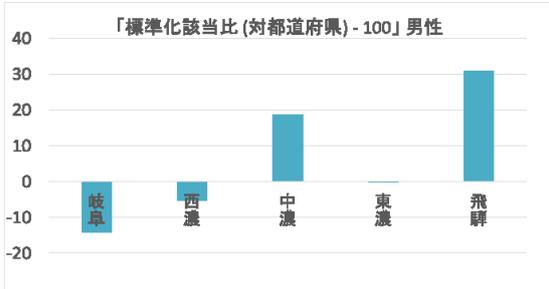
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山梨県



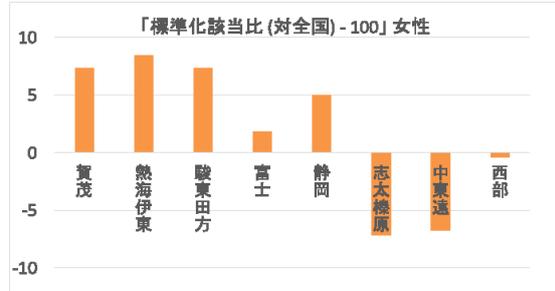
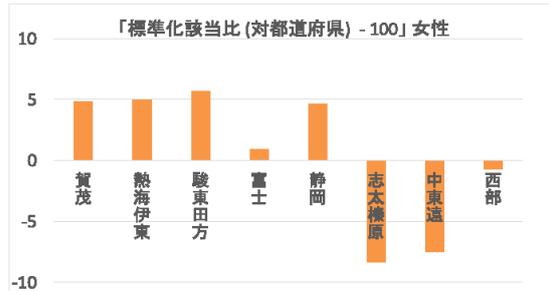
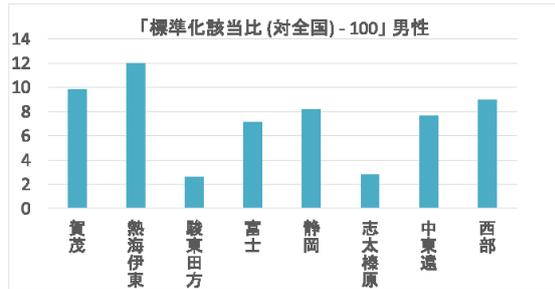
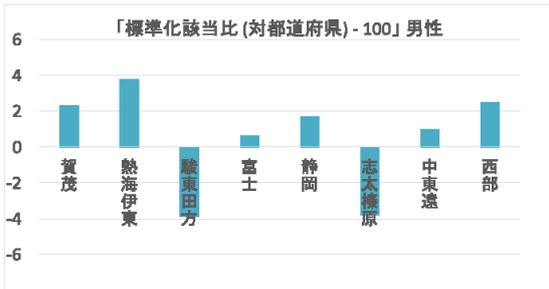
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長野県



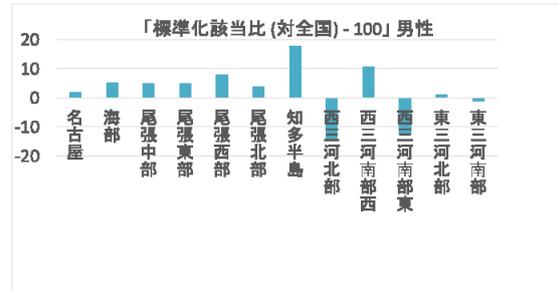
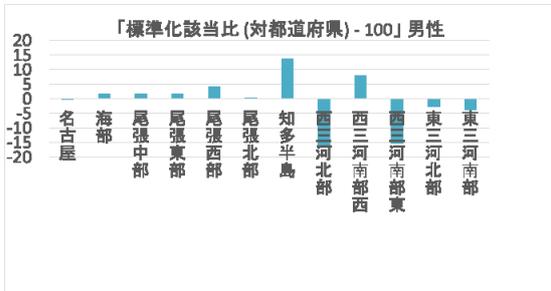
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岐阜県



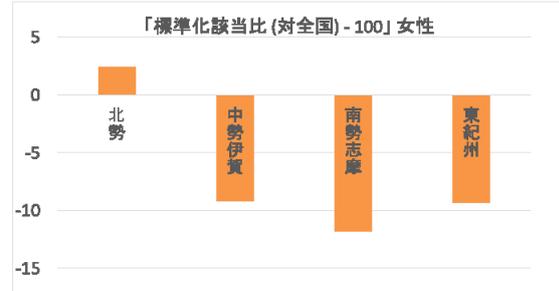
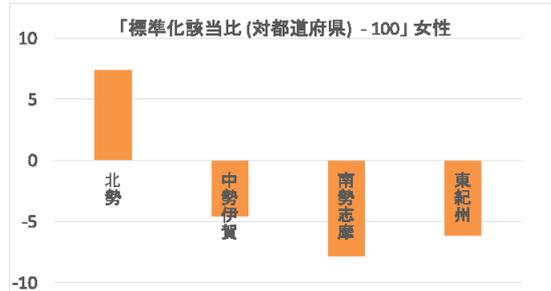
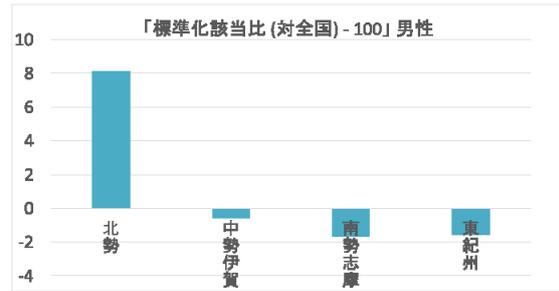
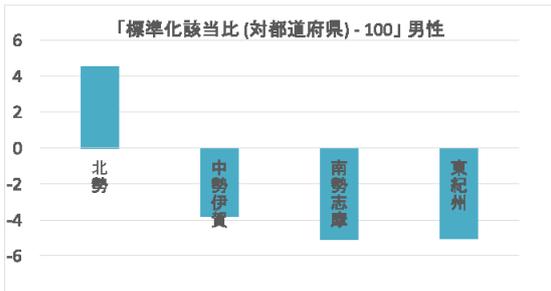
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 静岡県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛知県

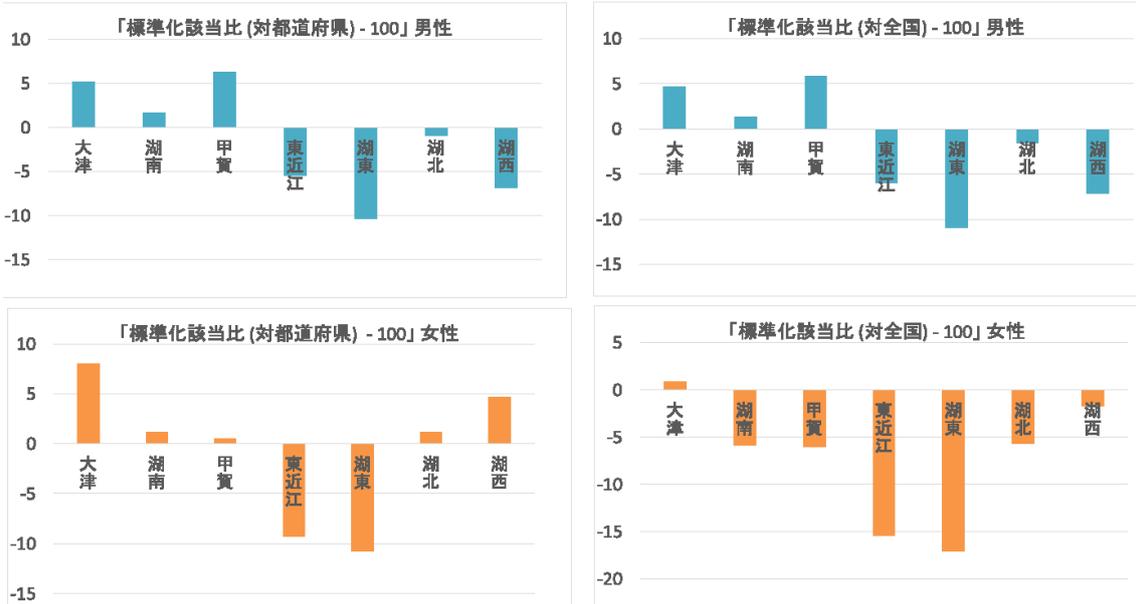


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 三重県



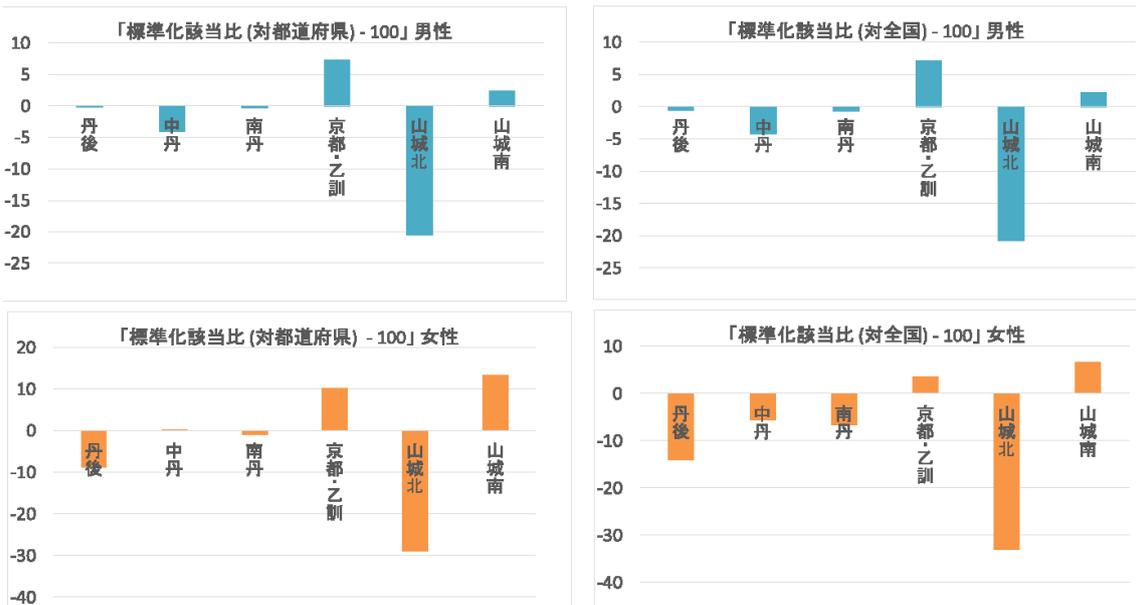
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県

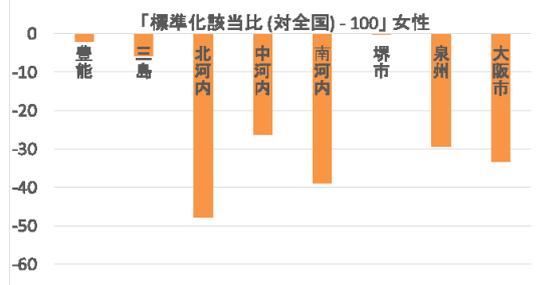
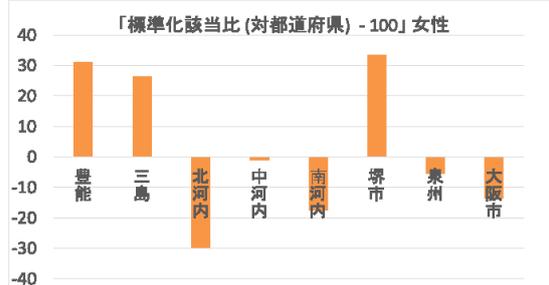
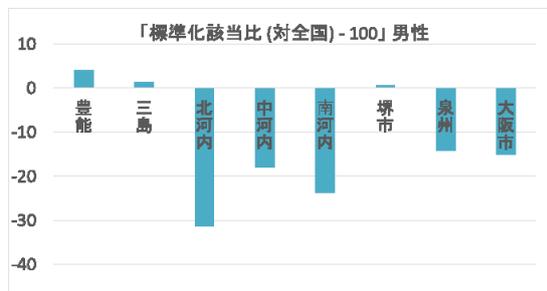
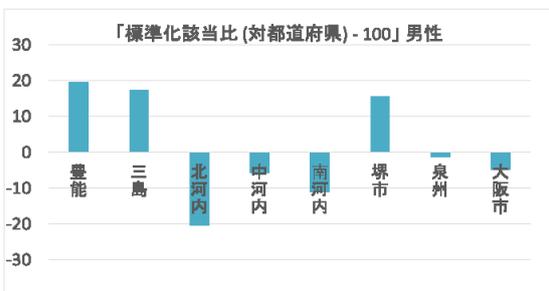


H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

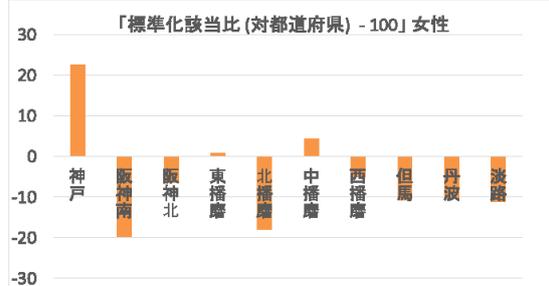
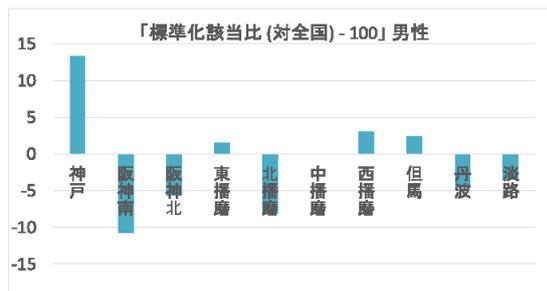
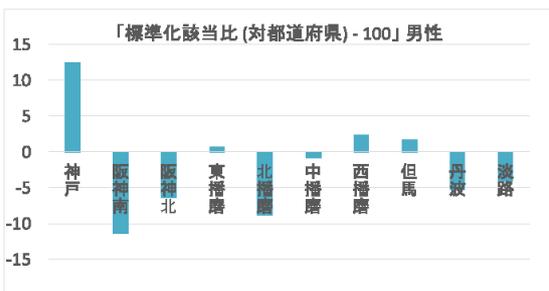
京都府



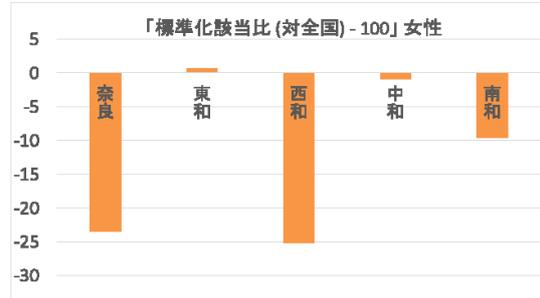
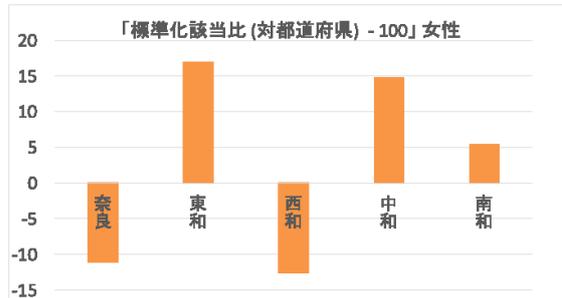
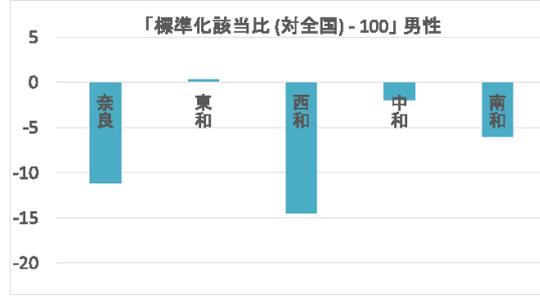
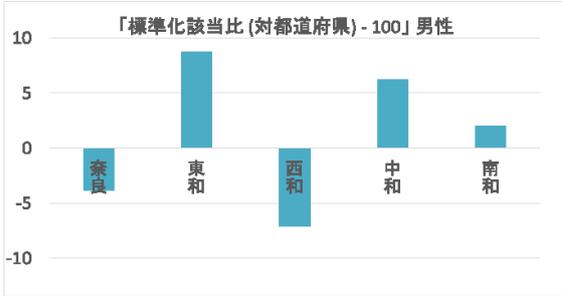
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大阪府



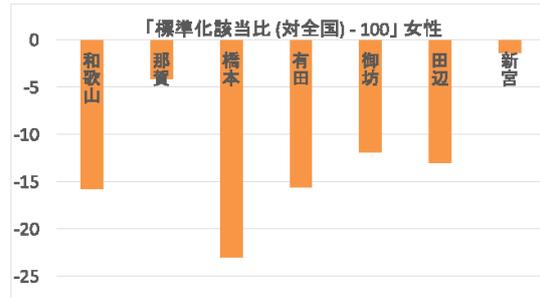
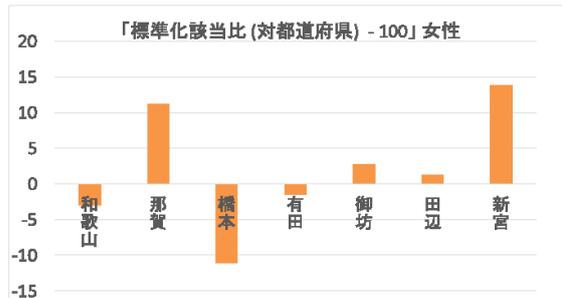
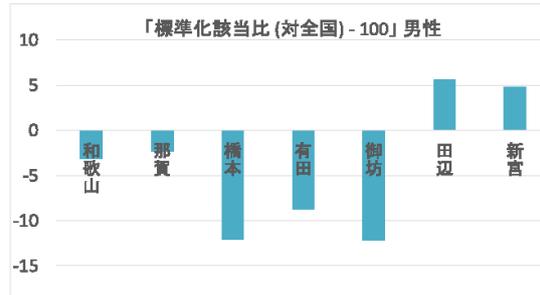
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 兵庫県



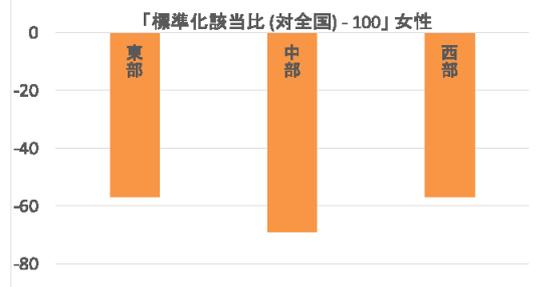
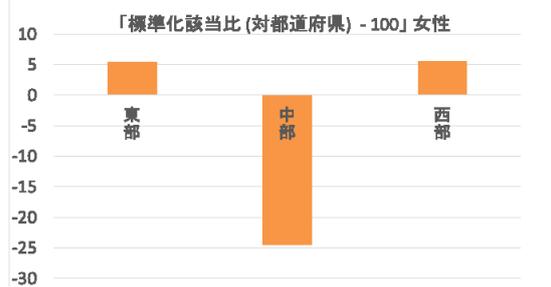
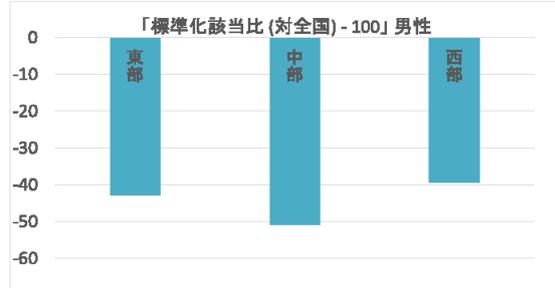
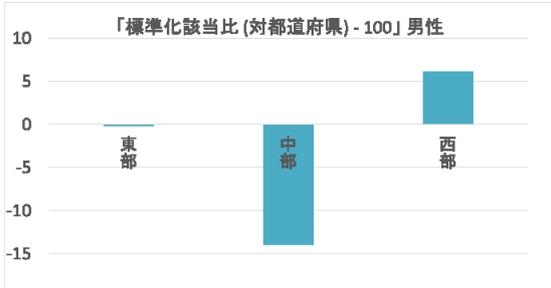
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 奈良県



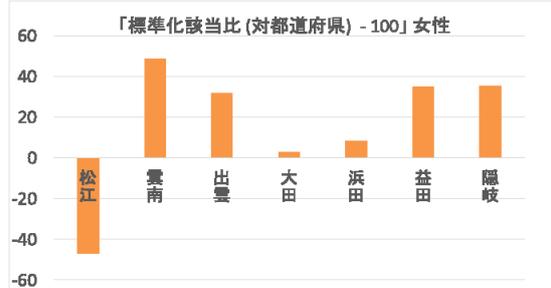
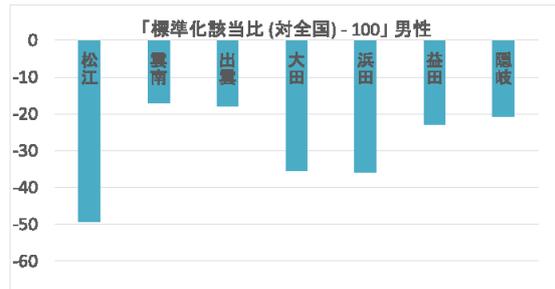
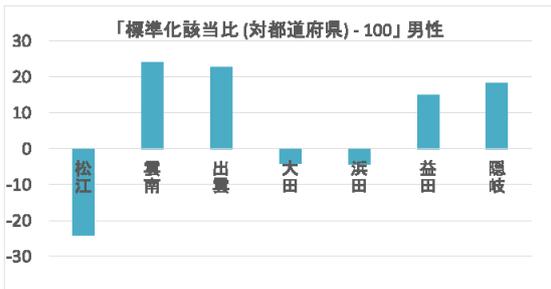
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 和歌山県



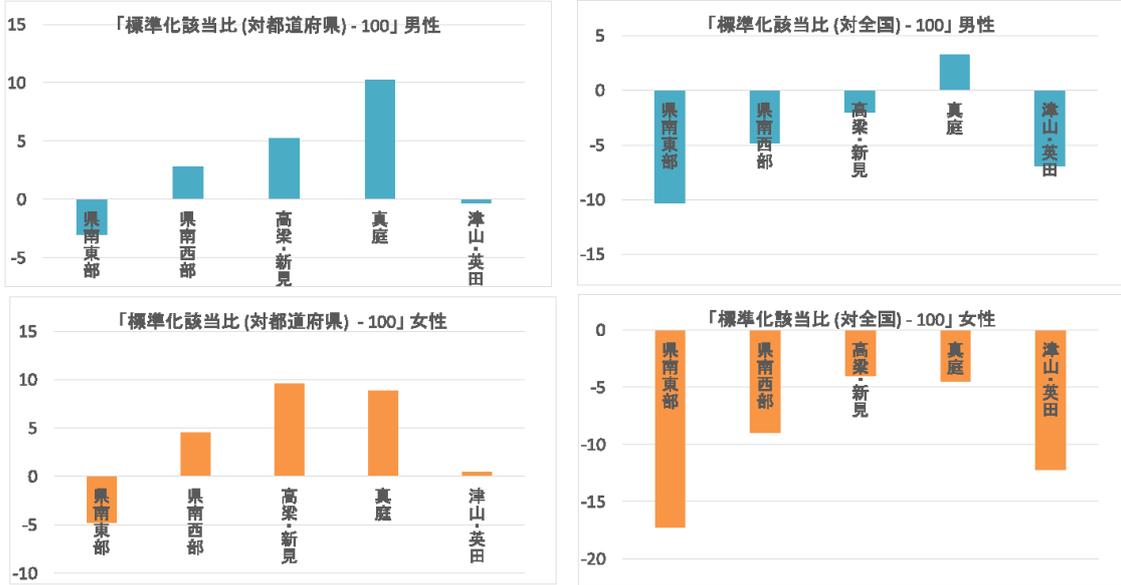
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県



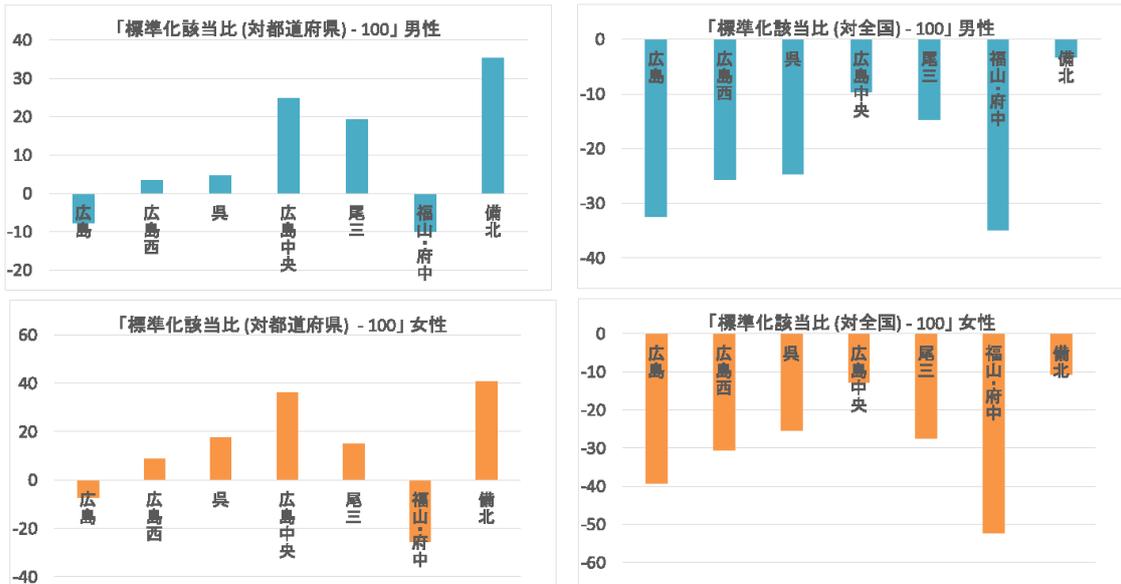
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



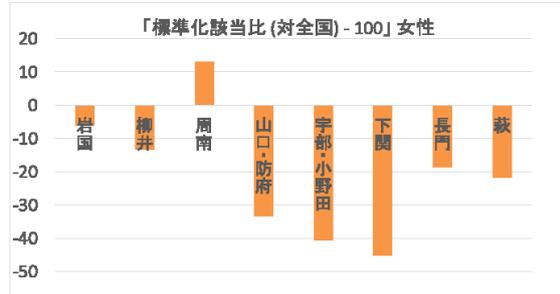
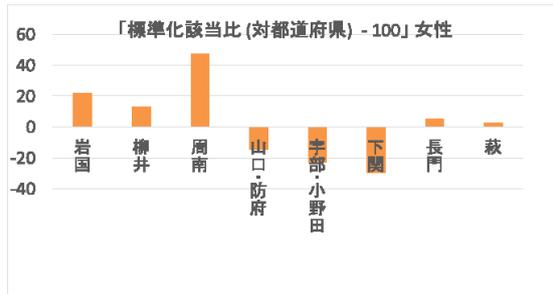
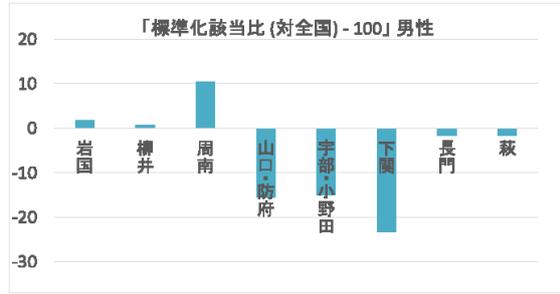
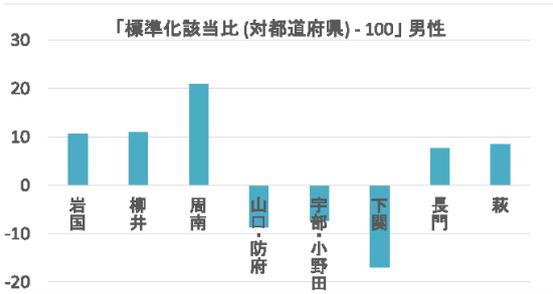
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岡山県



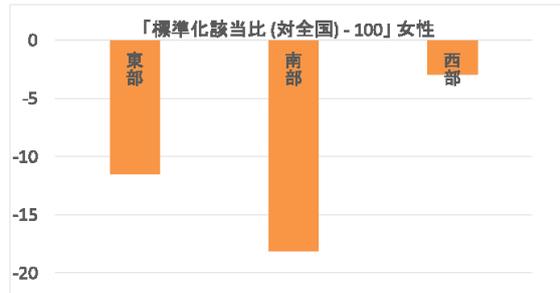
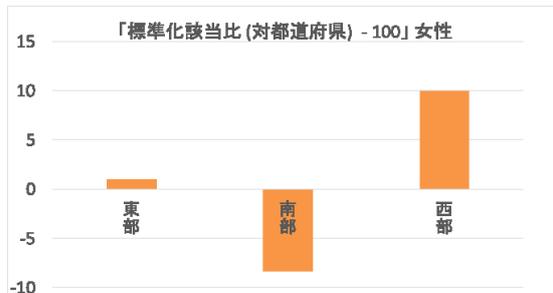
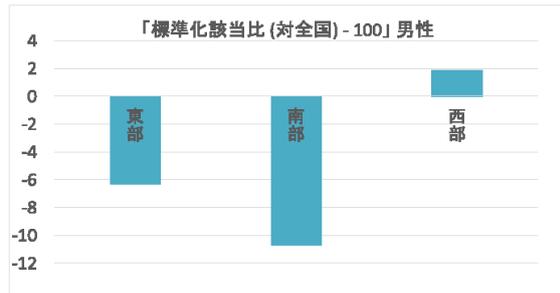
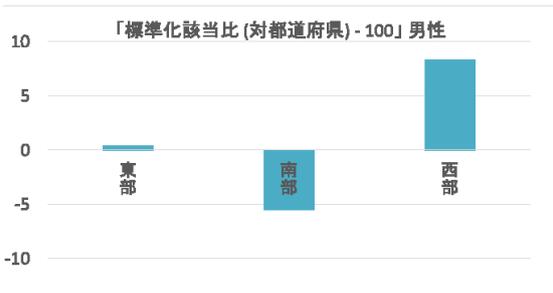
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 広島県



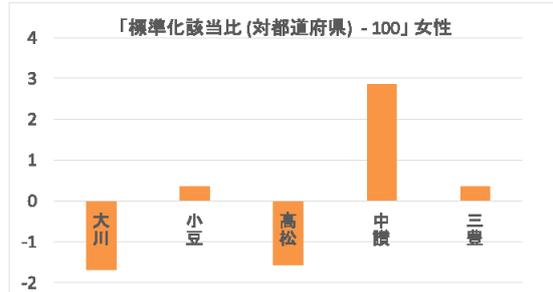
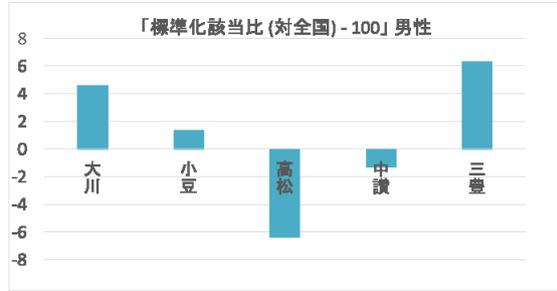
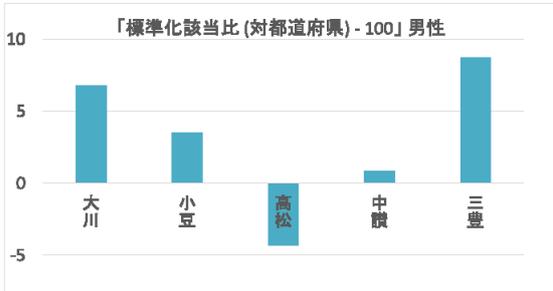
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山口県



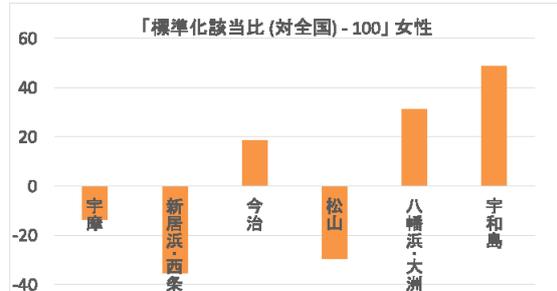
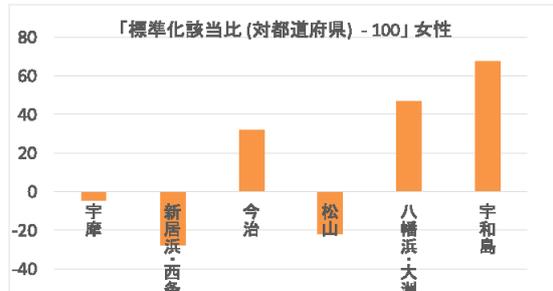
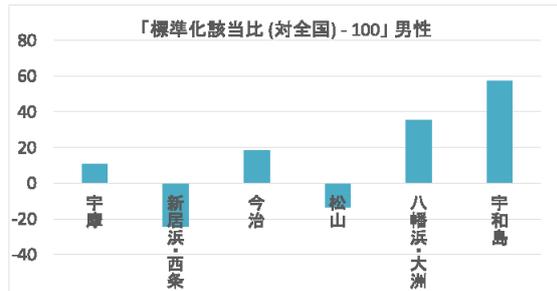
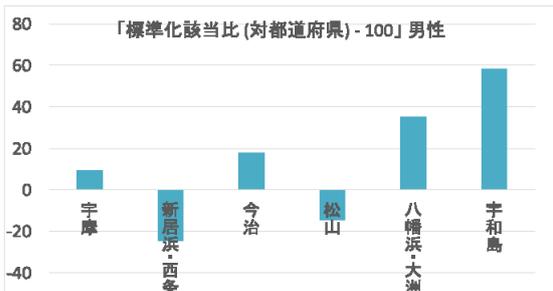
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 徳島県



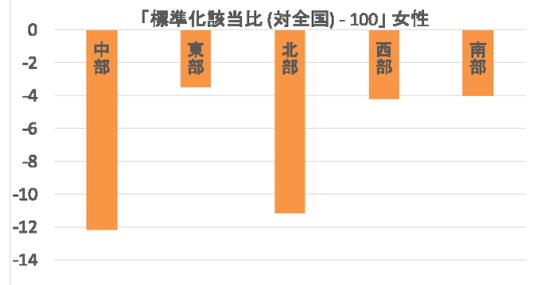
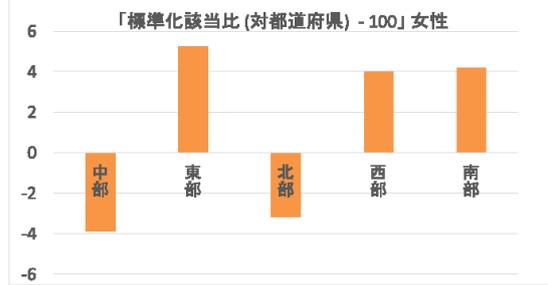
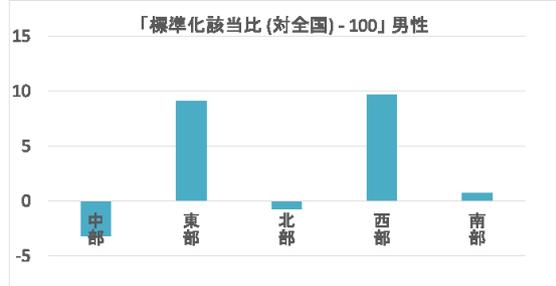
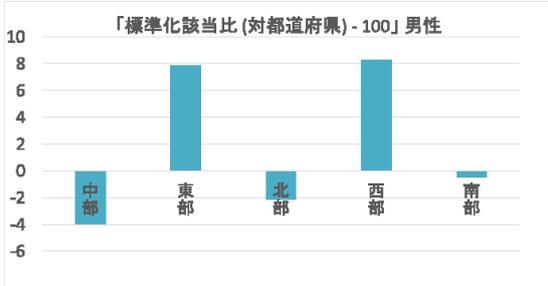
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 香川県



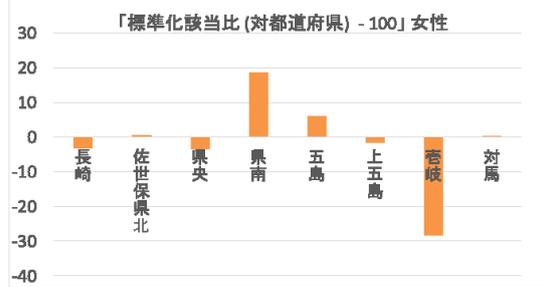
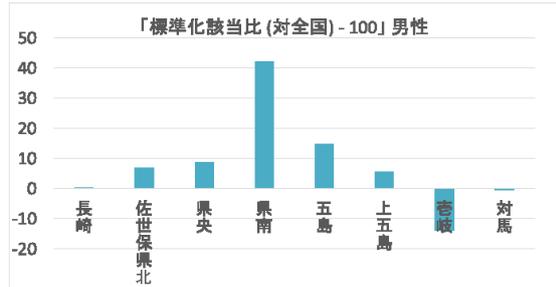
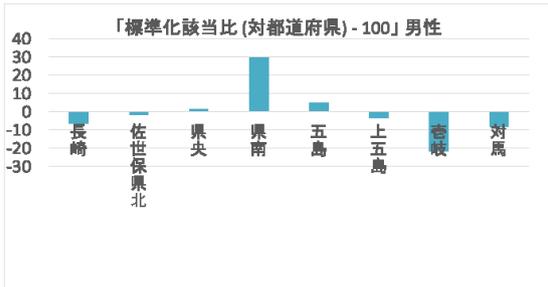
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛媛県



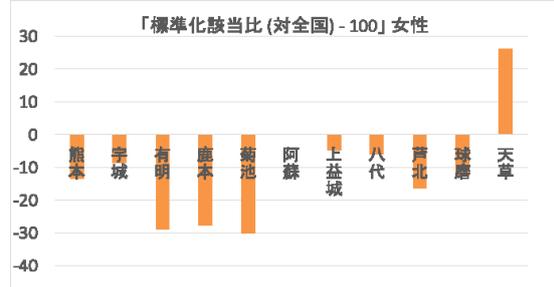
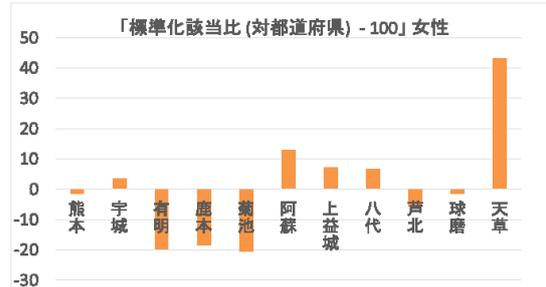
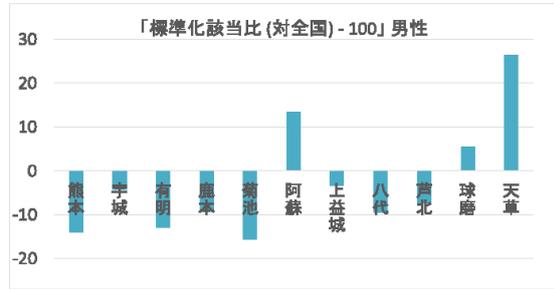
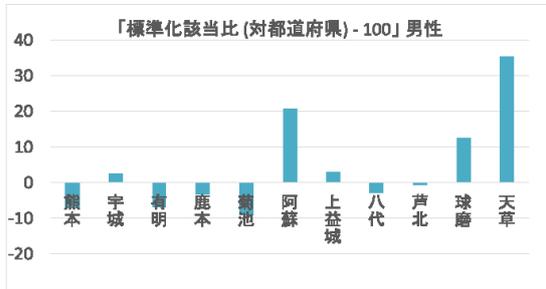
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 佐賀県



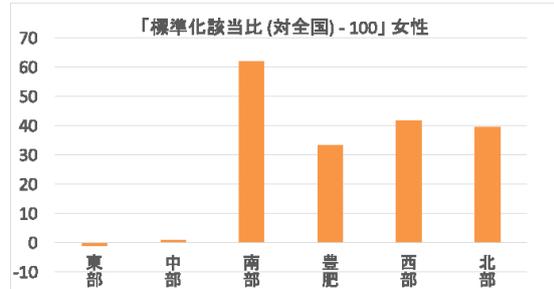
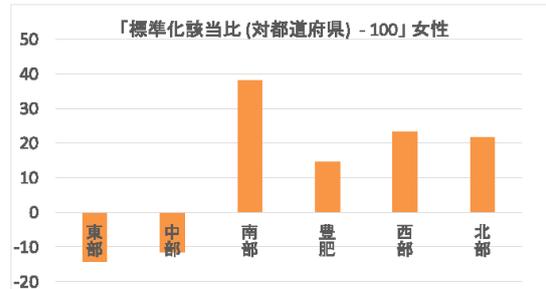
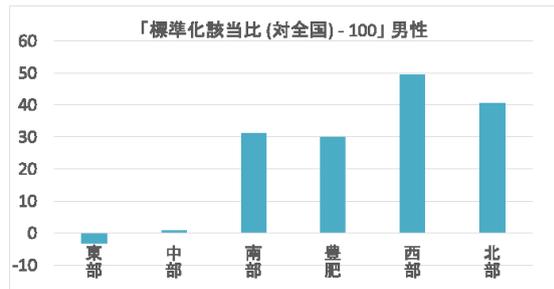
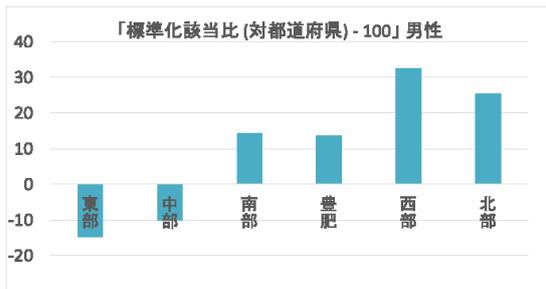
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長崎県



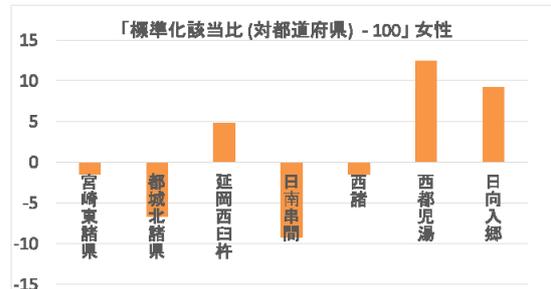
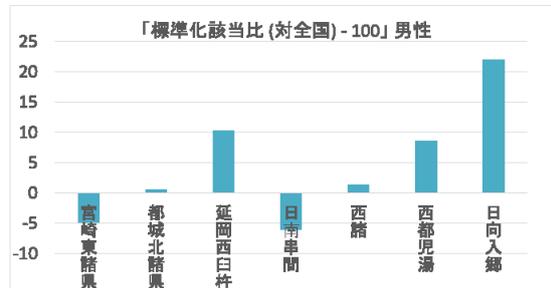
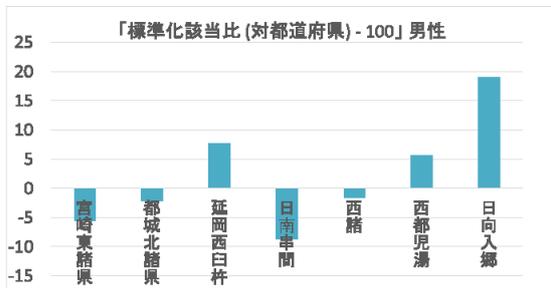
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 熊本県



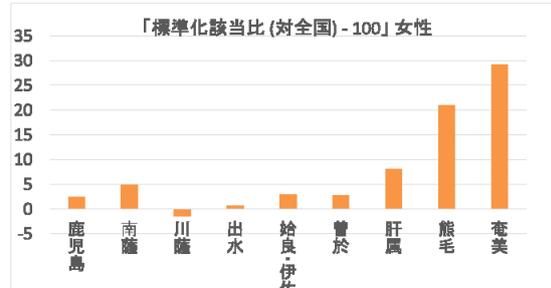
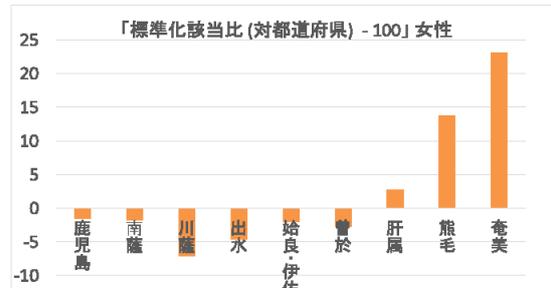
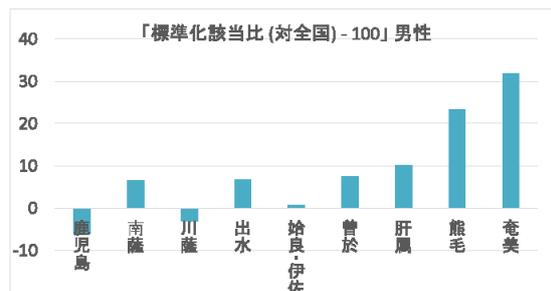
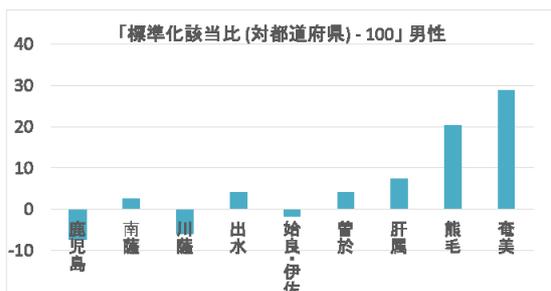
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大分県



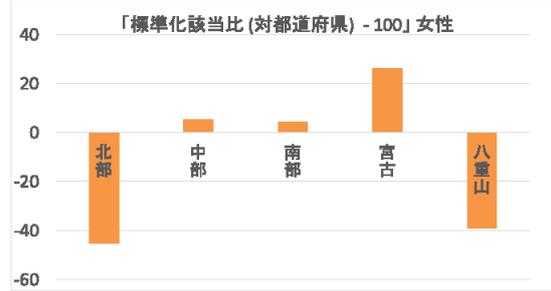
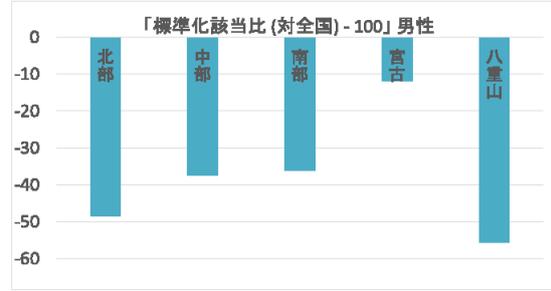
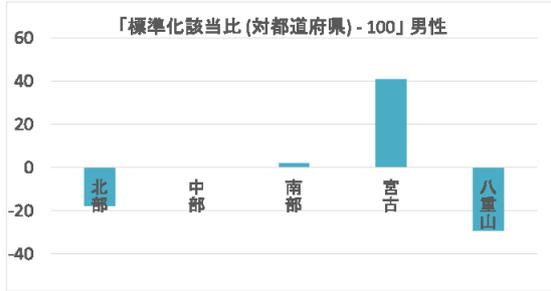
H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県



H26質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県



2015年度（平成27年度） 質問11「歩行又は同等の運動を1日1時間以上実施」

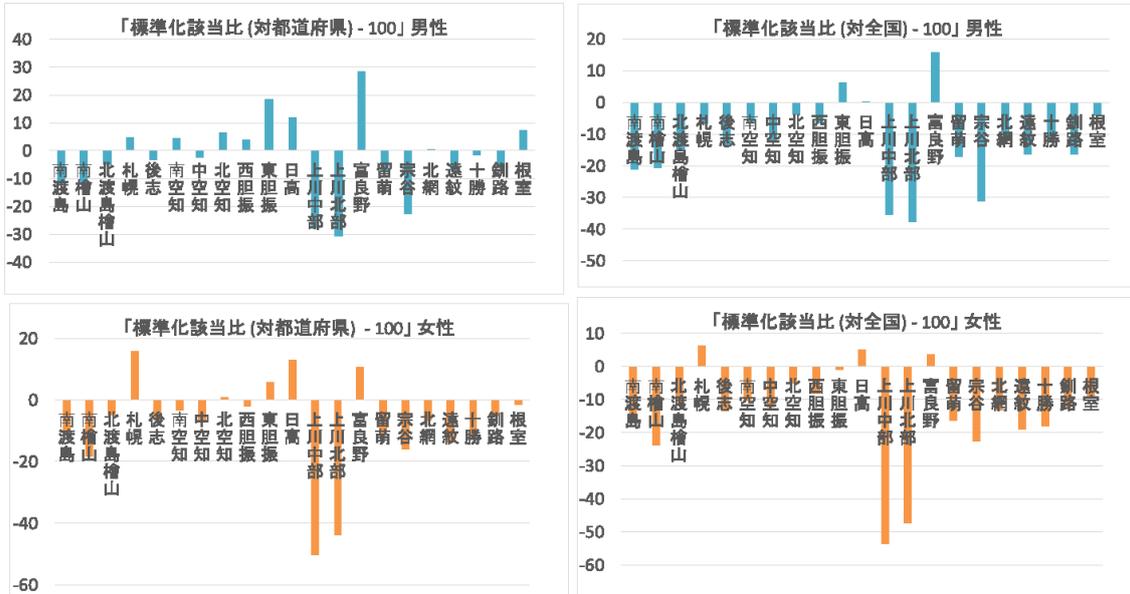
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道



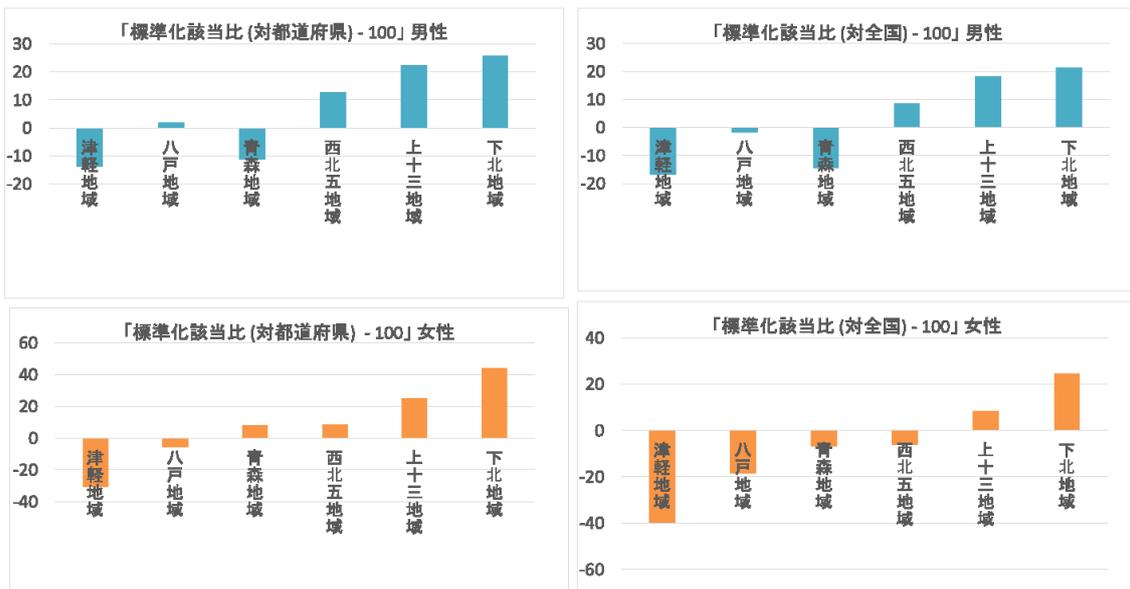
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

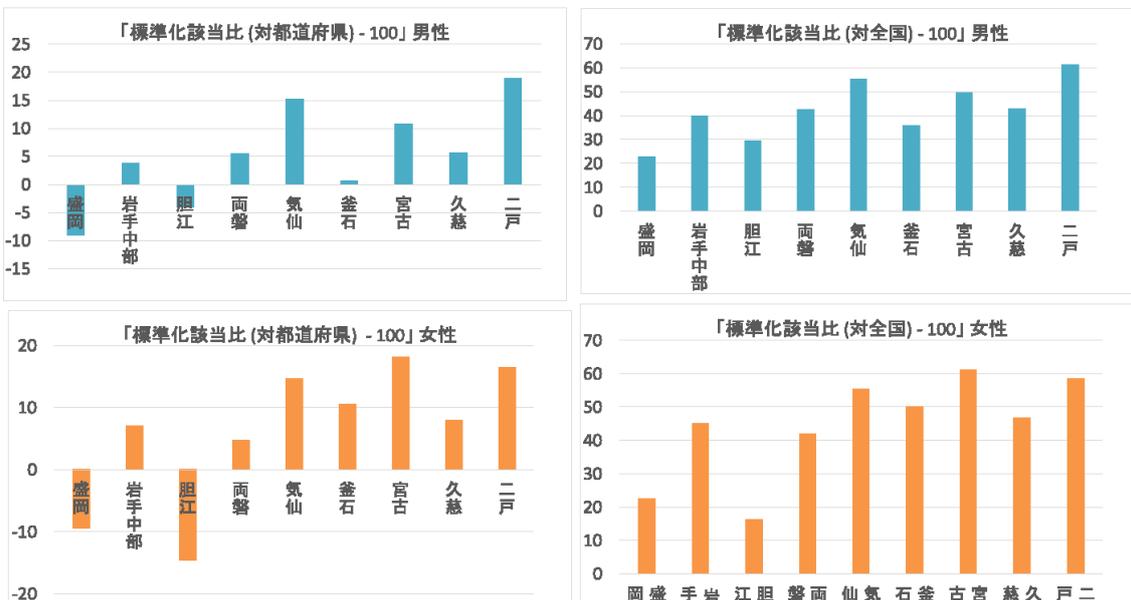
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

青森県



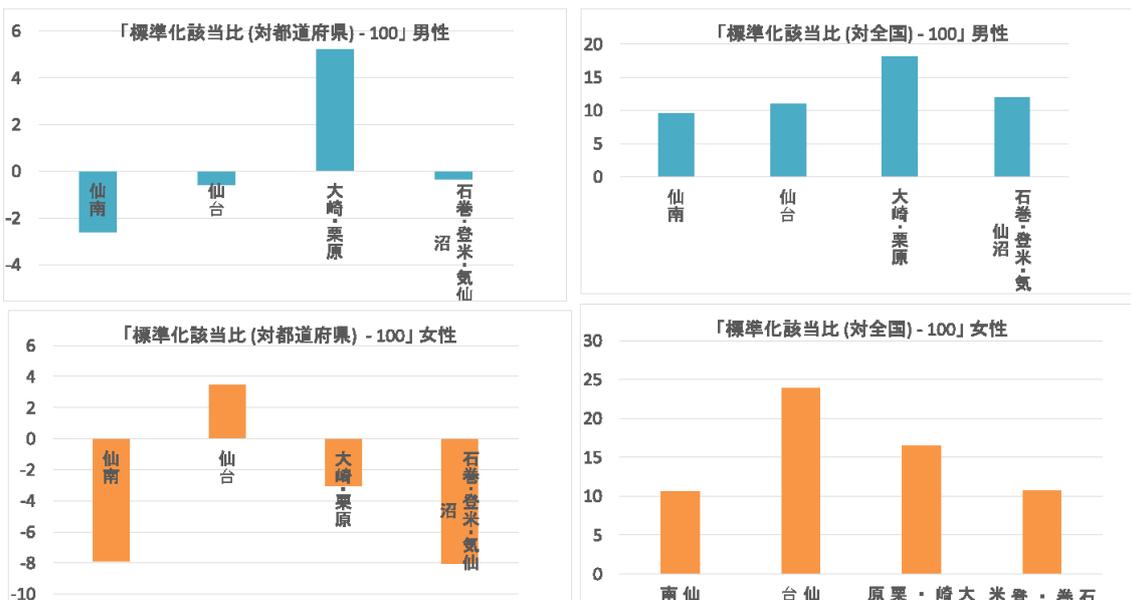
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岩手県



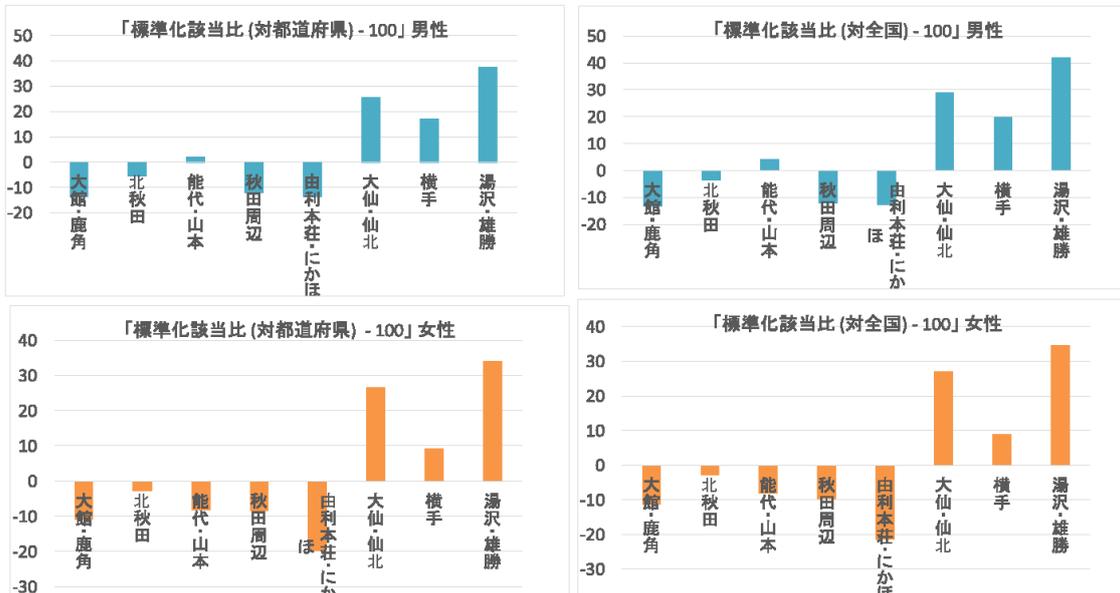
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮城県



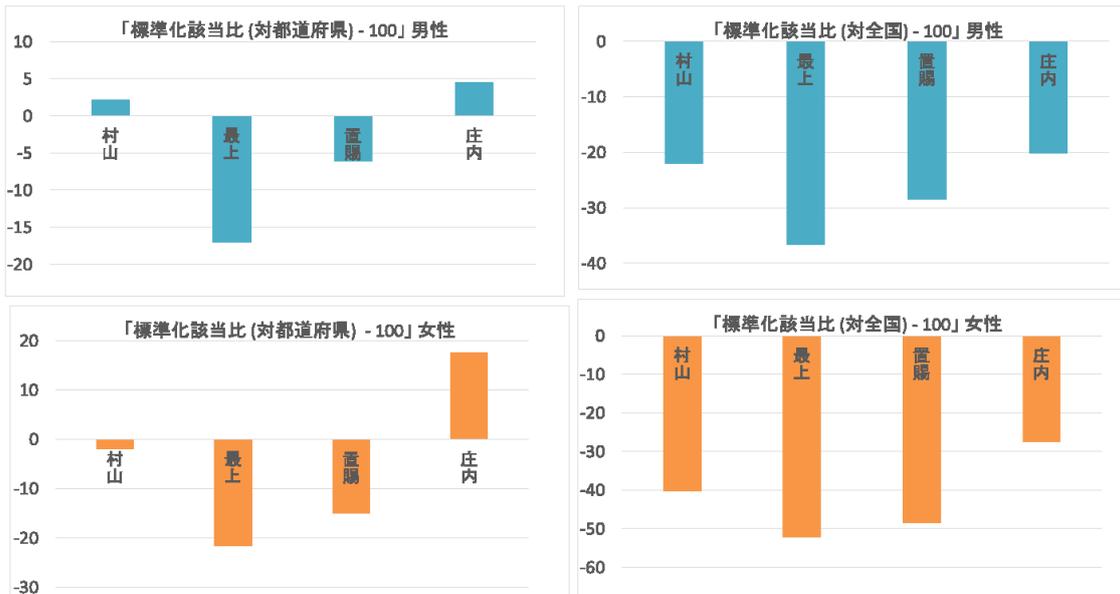
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

秋田県

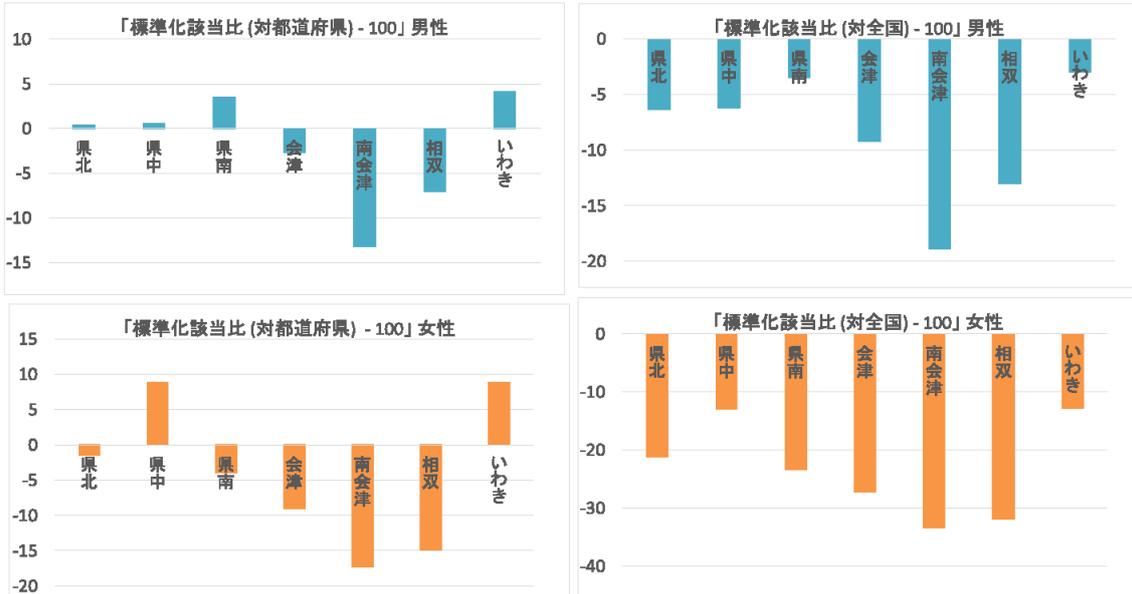


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

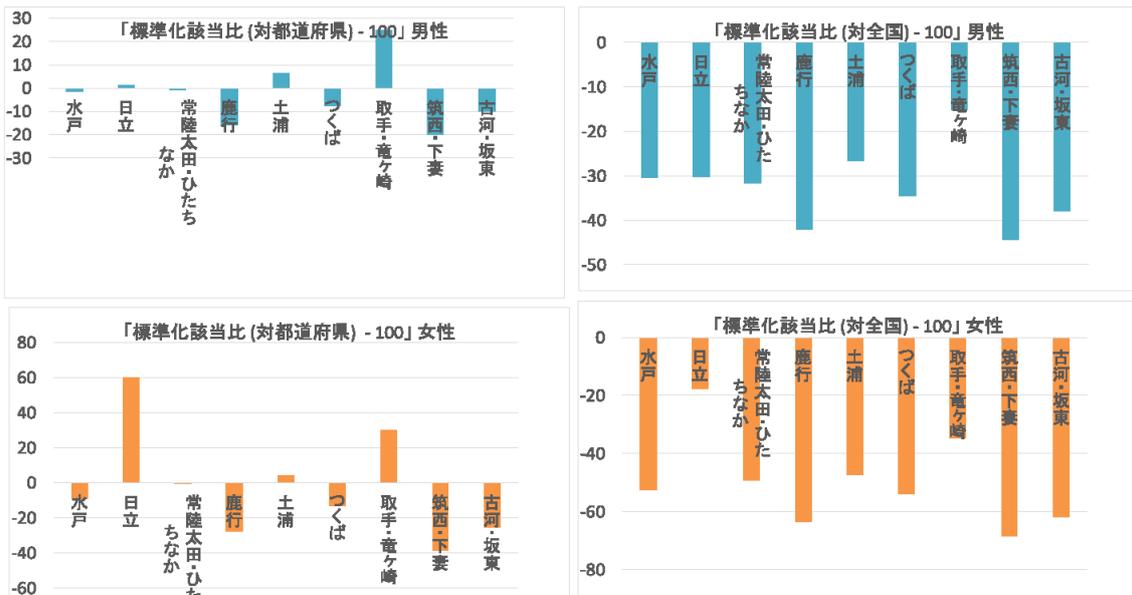
山形県



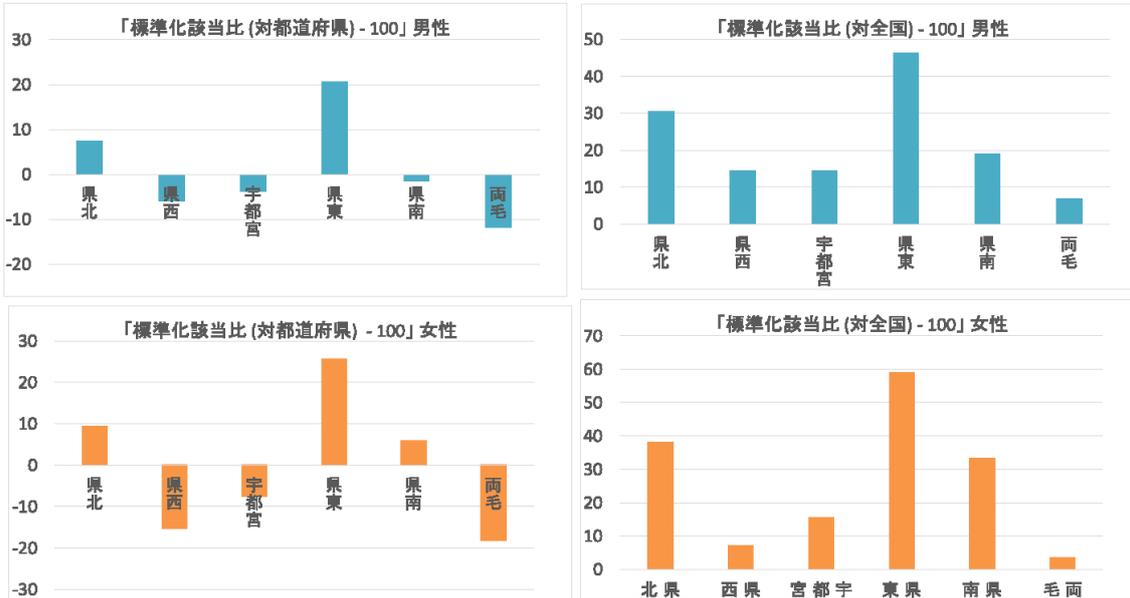
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福島県



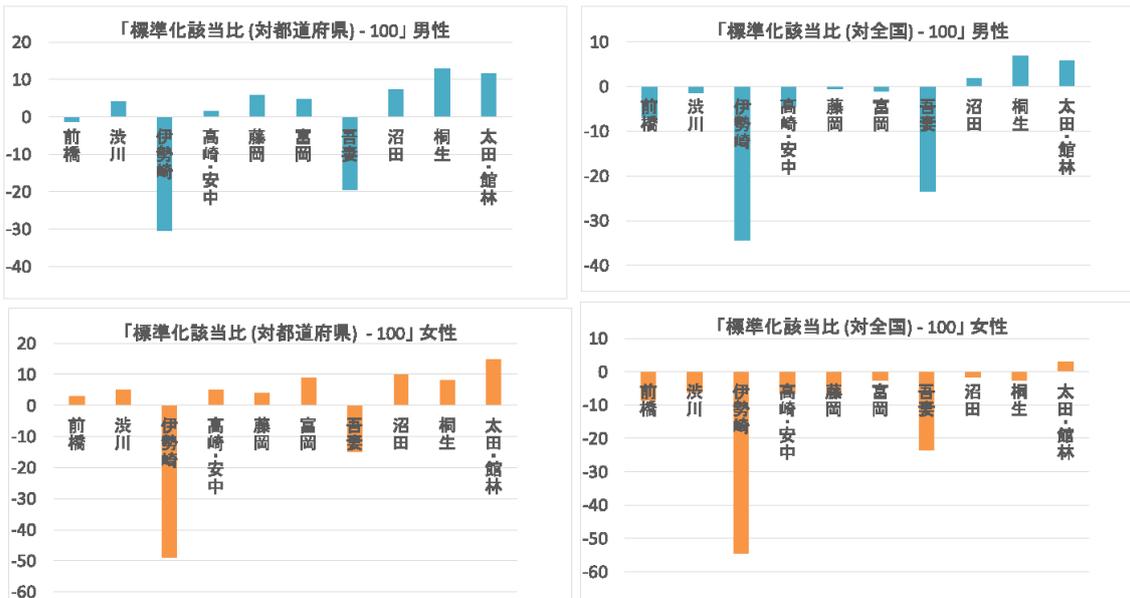
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 茨城県



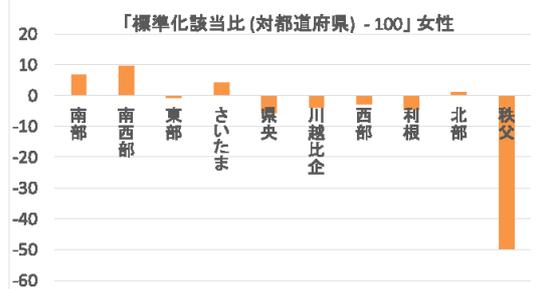
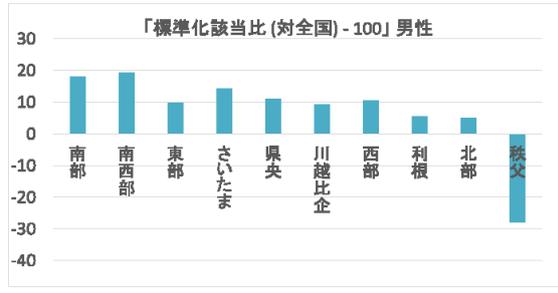
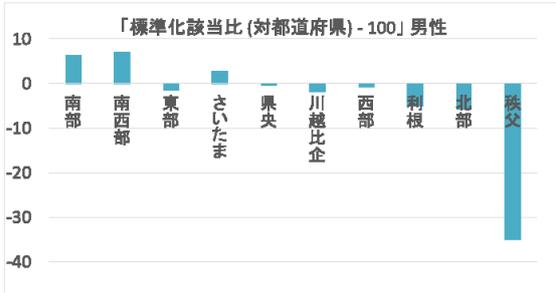
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 栃木県



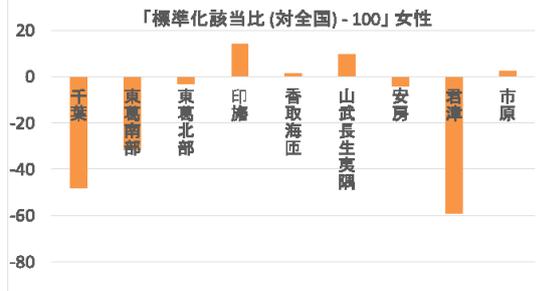
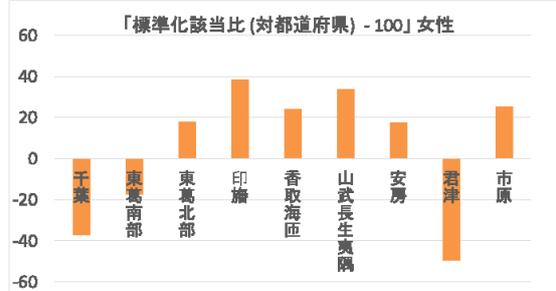
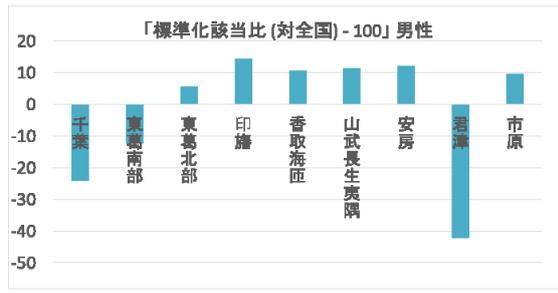
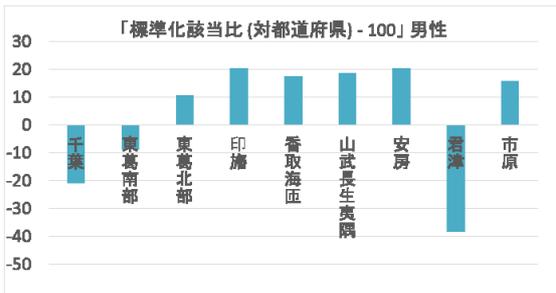
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 群馬県



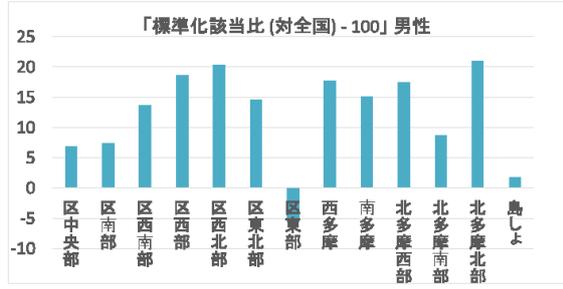
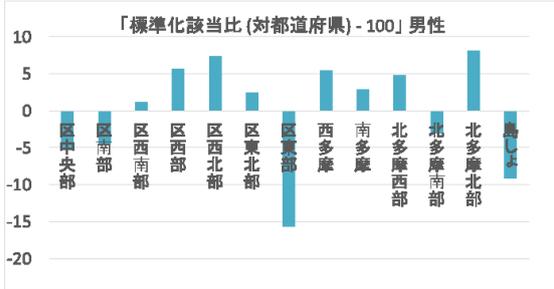
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 埼玉県



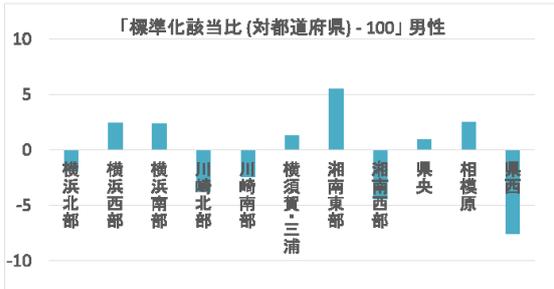
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 千葉県



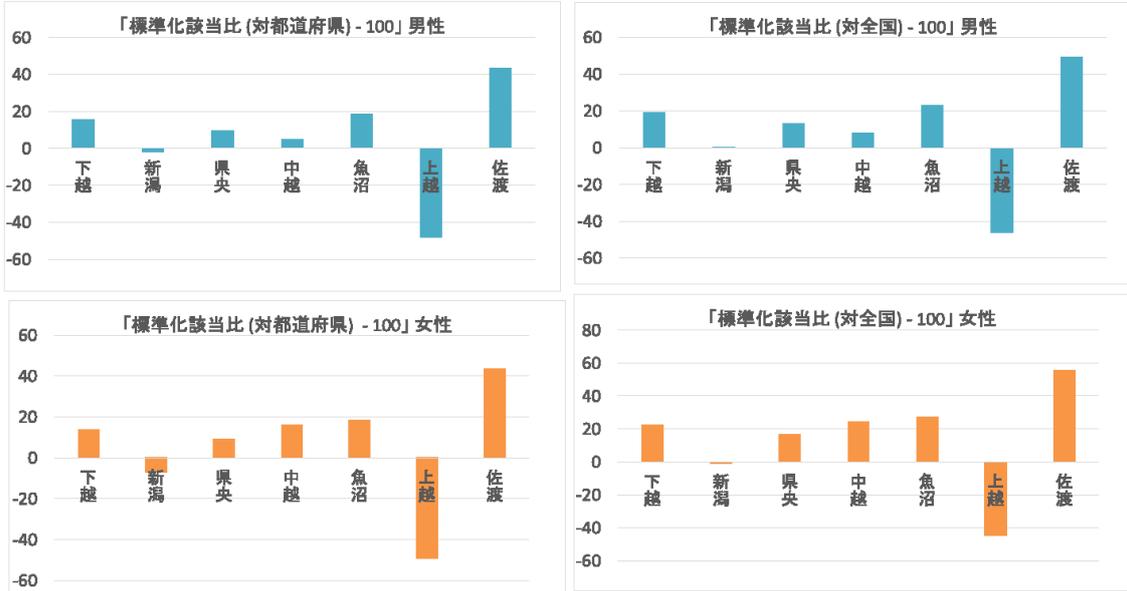
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 東京都



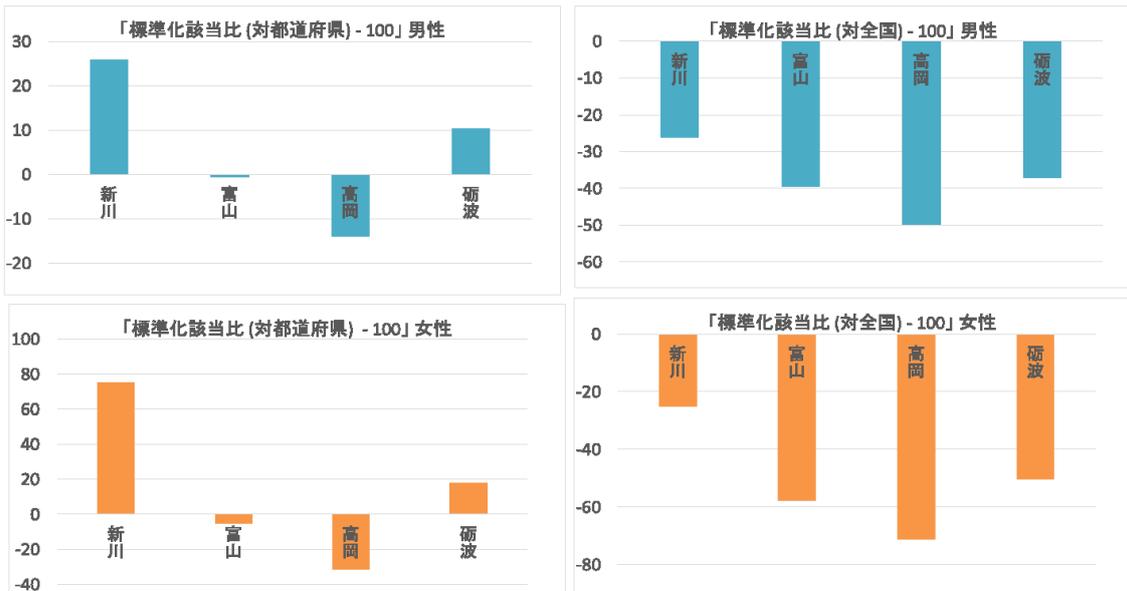
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 神奈川県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 新潟県

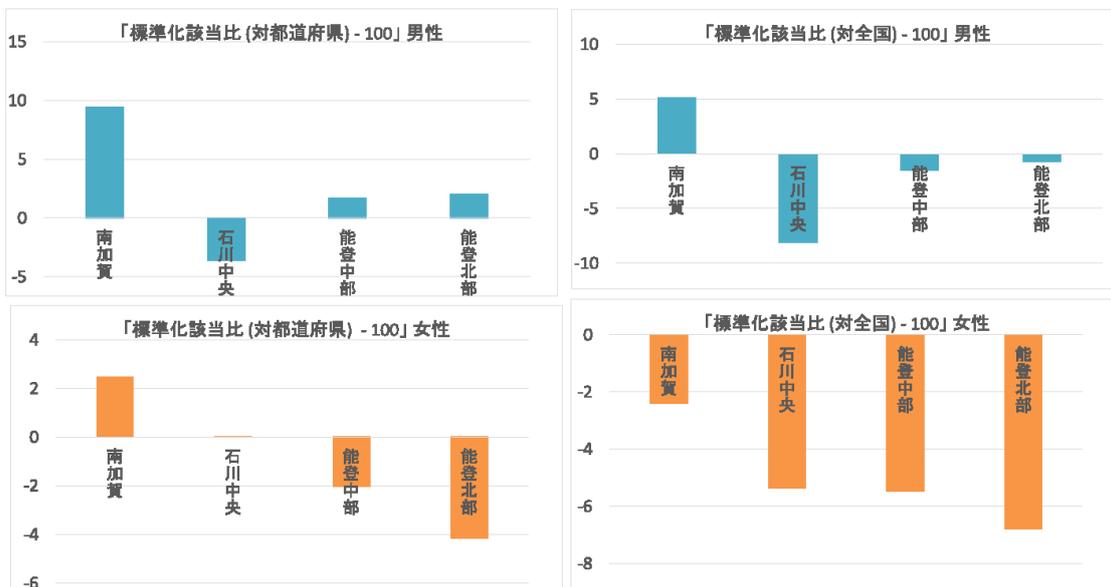


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 富山県



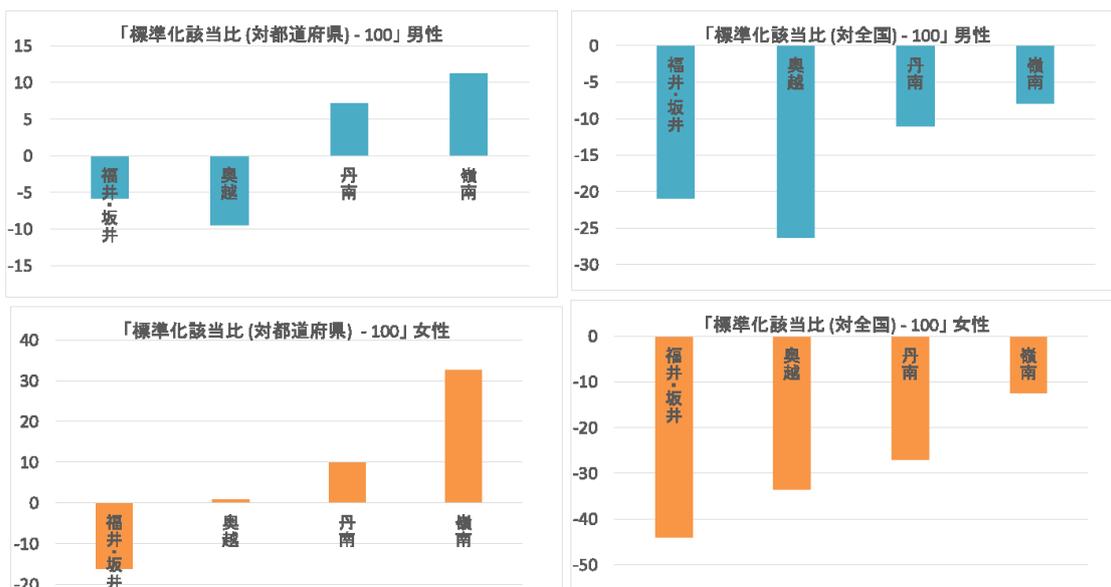
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県

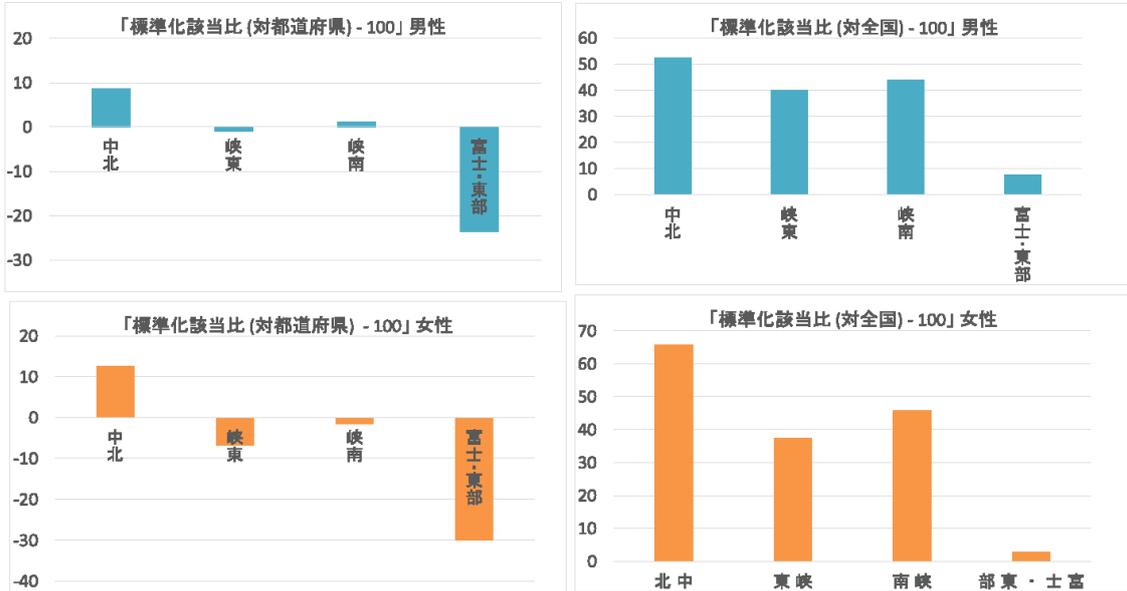


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

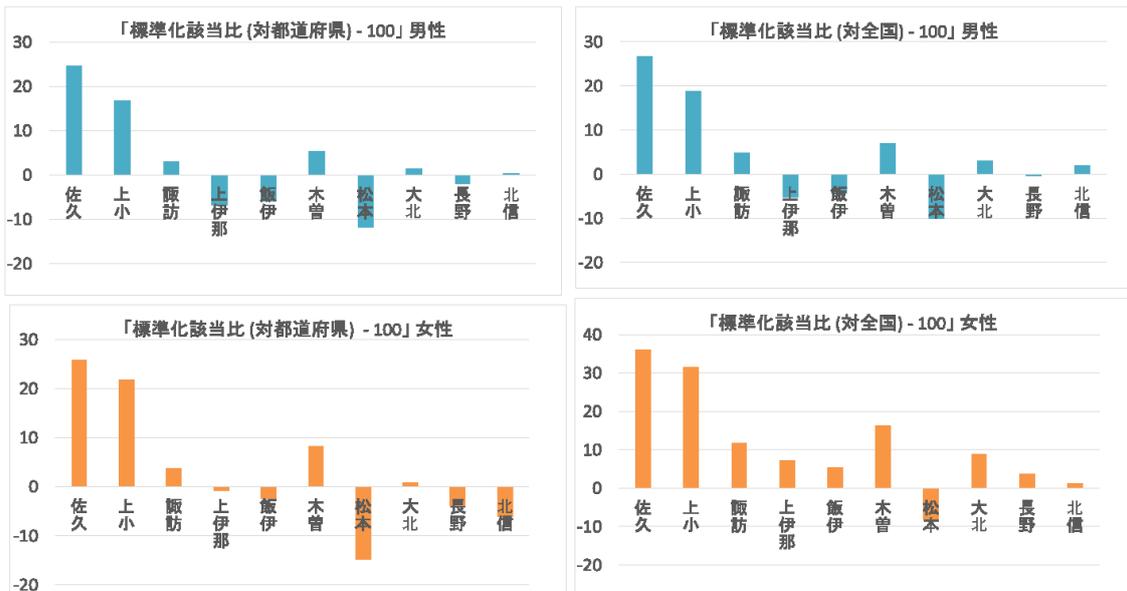
福井県



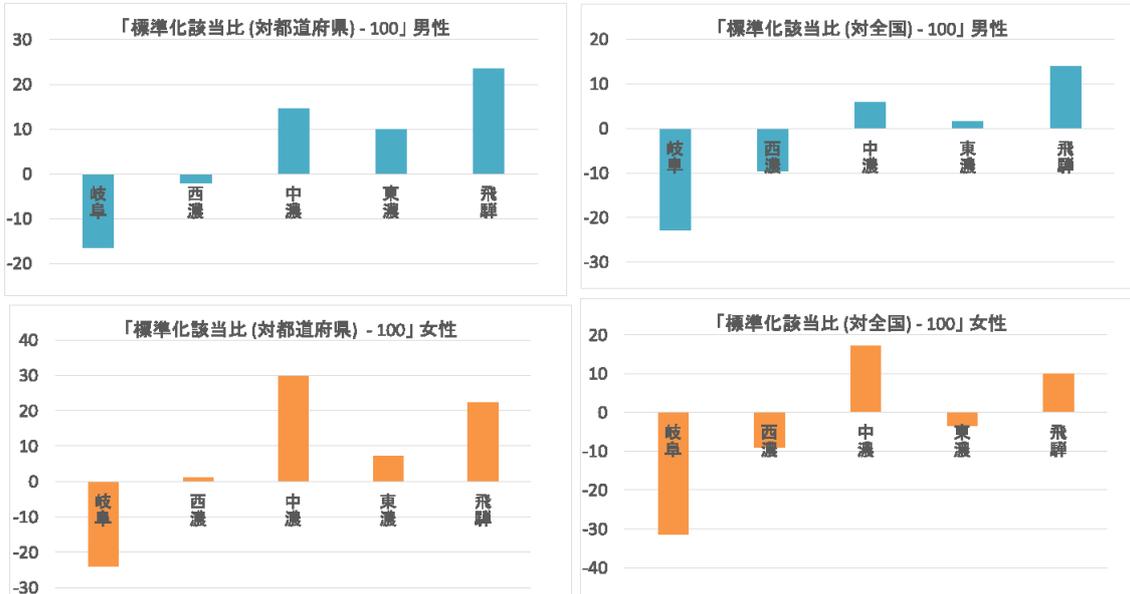
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山梨県



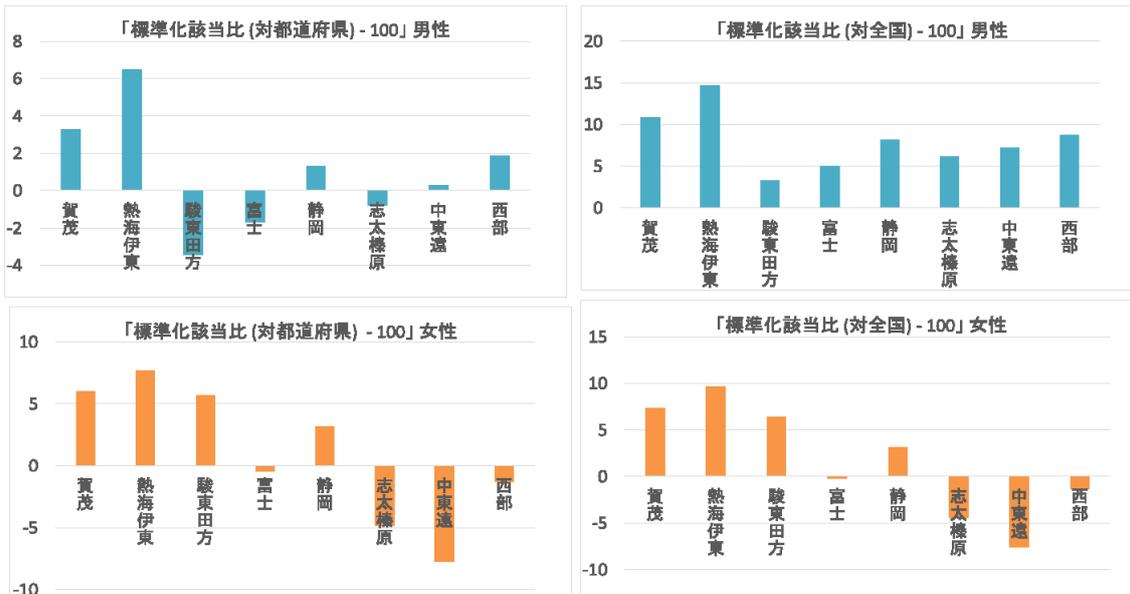
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長野県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岐阜県

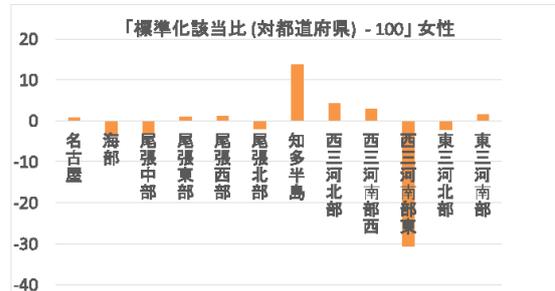
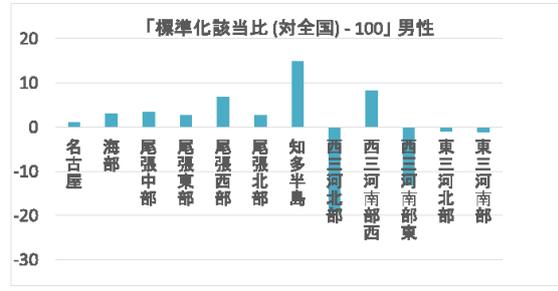
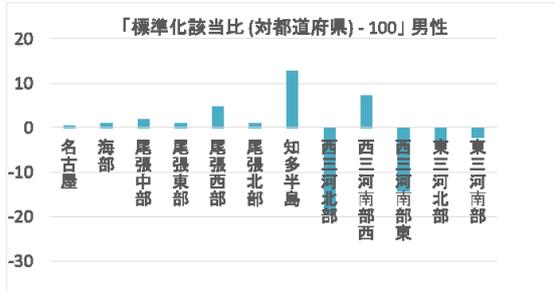


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 静岡県



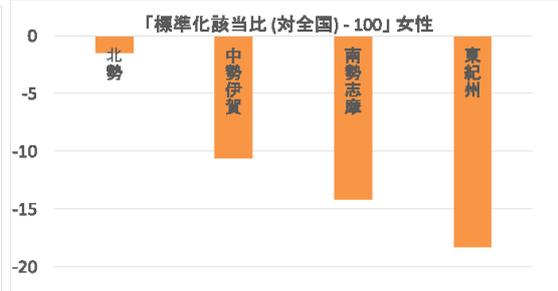
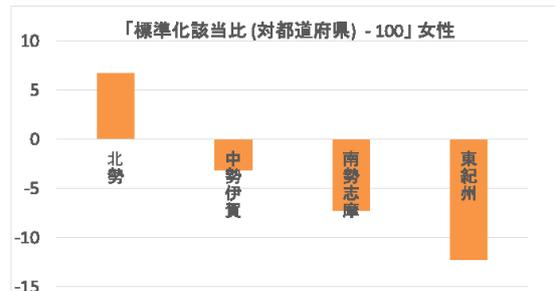
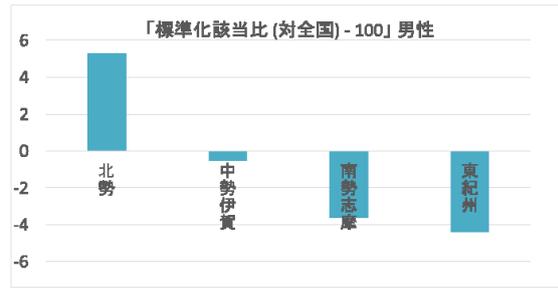
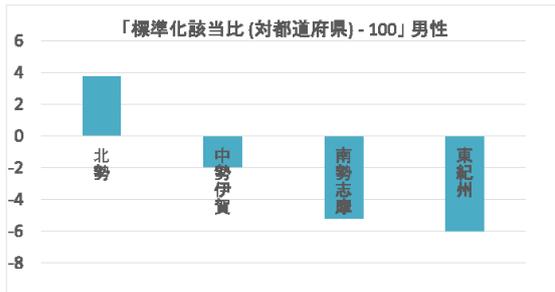
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県

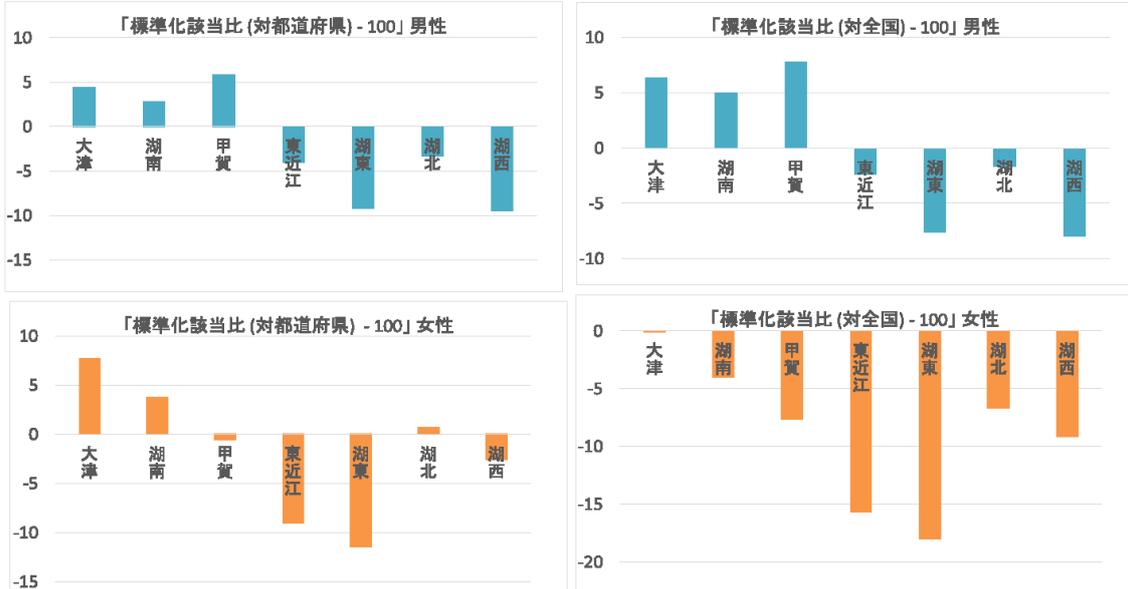


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

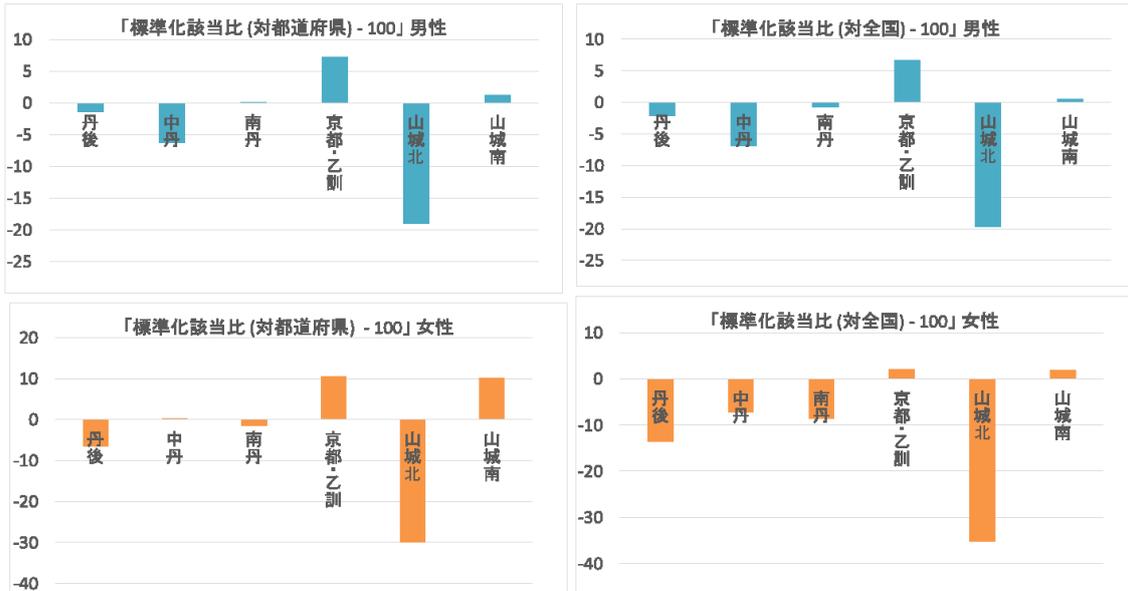
三重県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 滋賀県

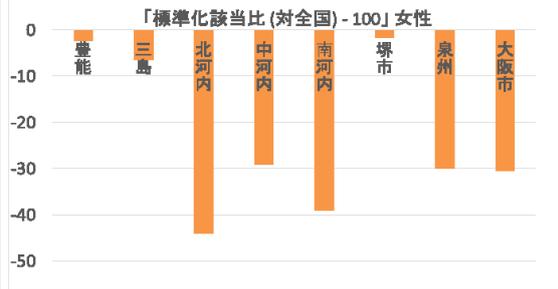
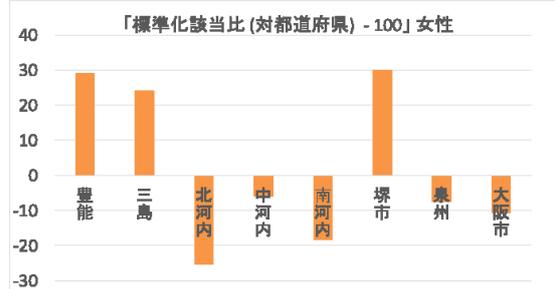
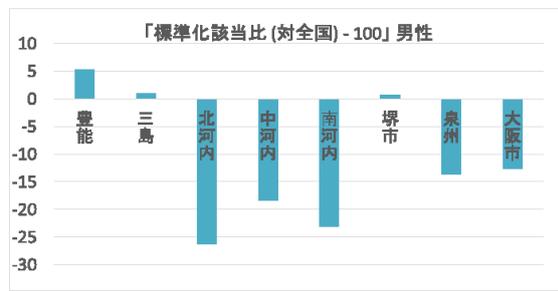
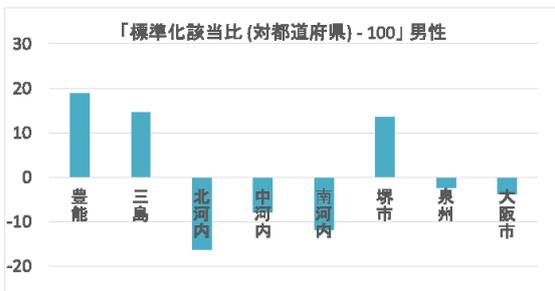


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 京都府



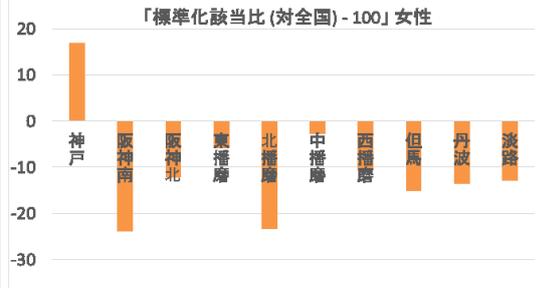
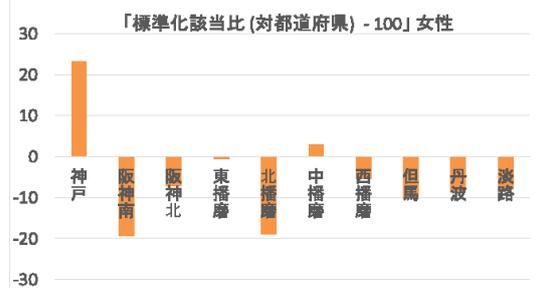
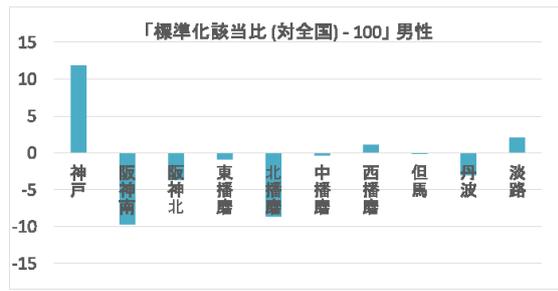
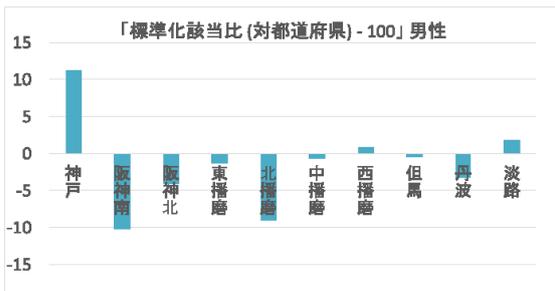
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



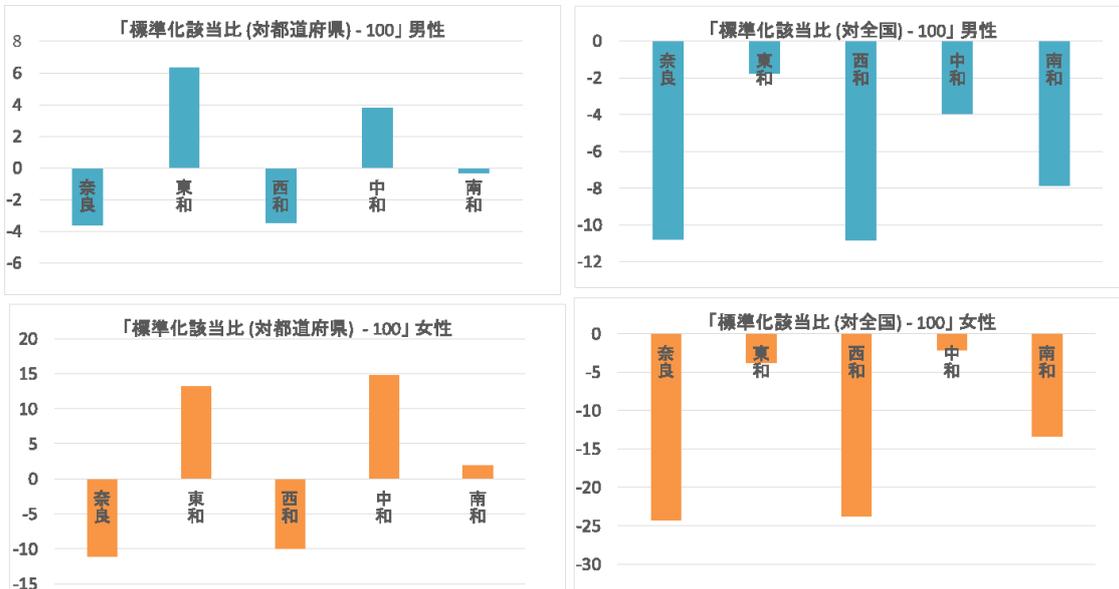
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



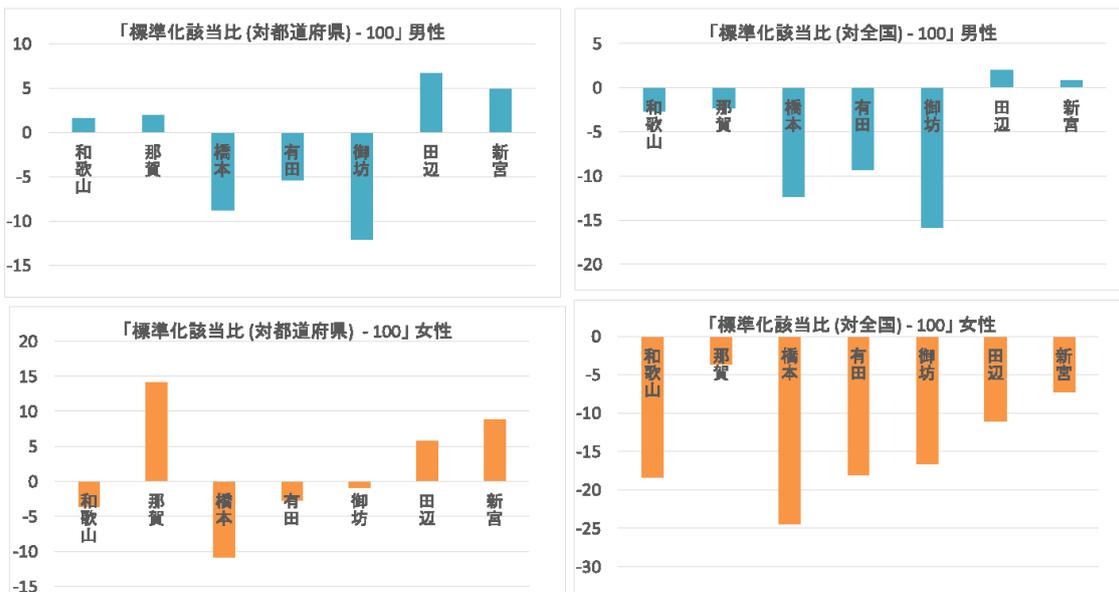
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県

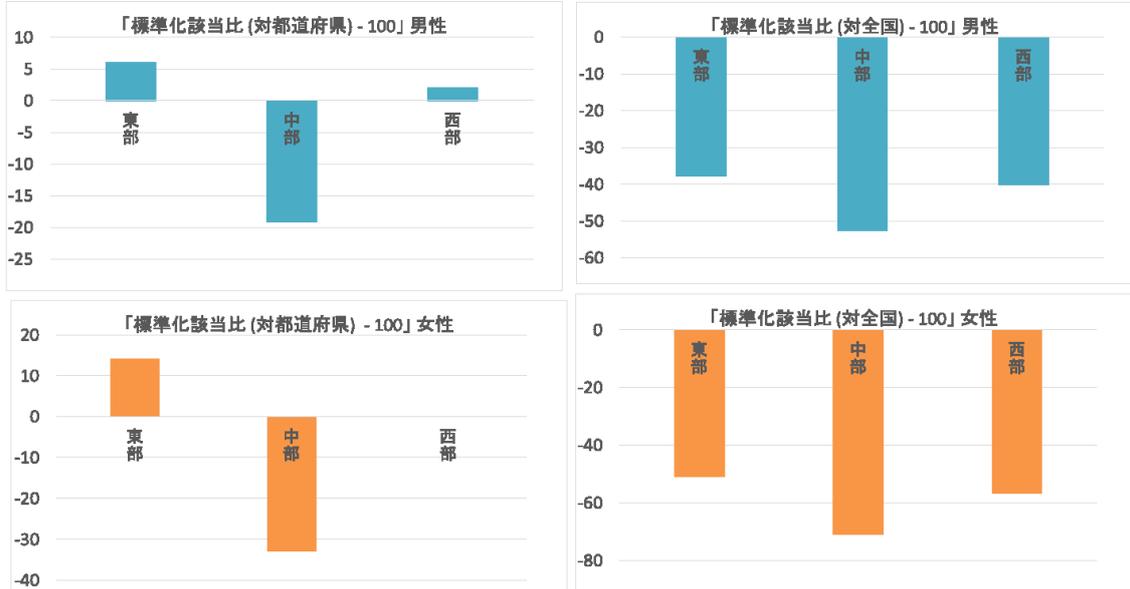


H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

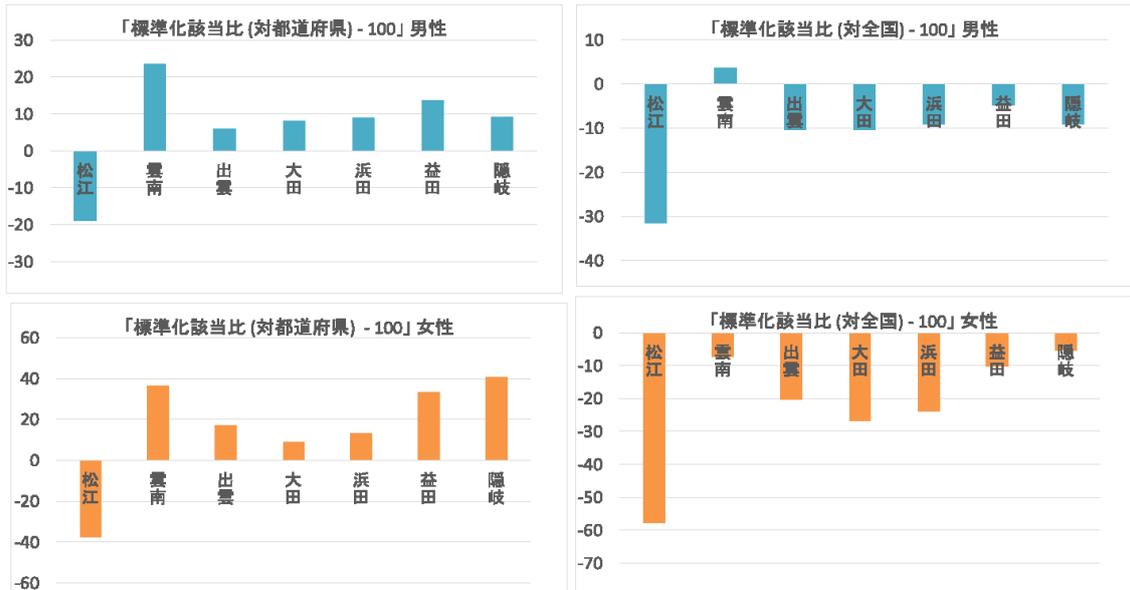
和歌山県



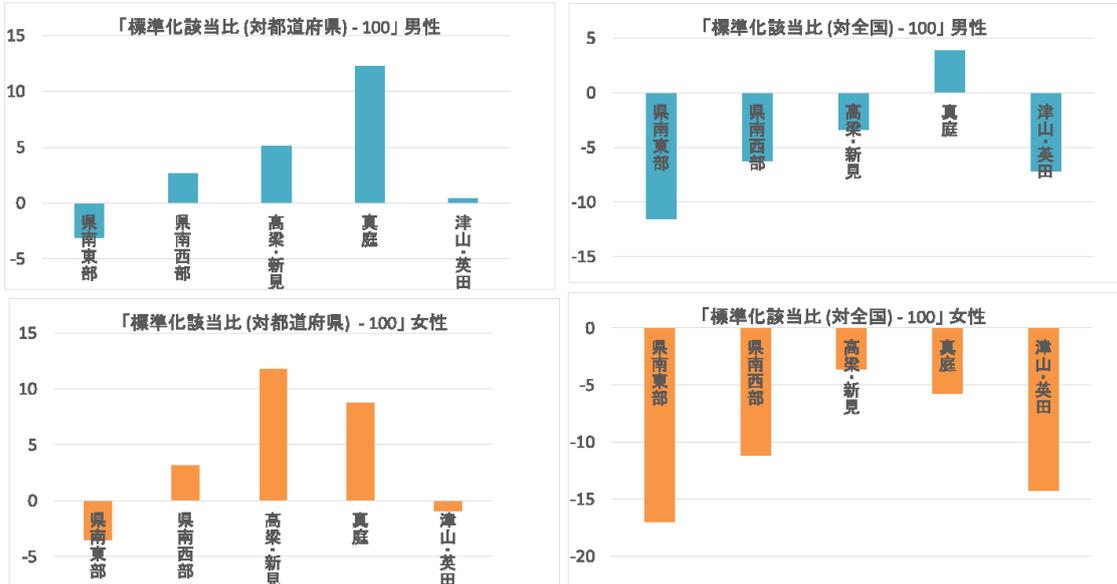
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県



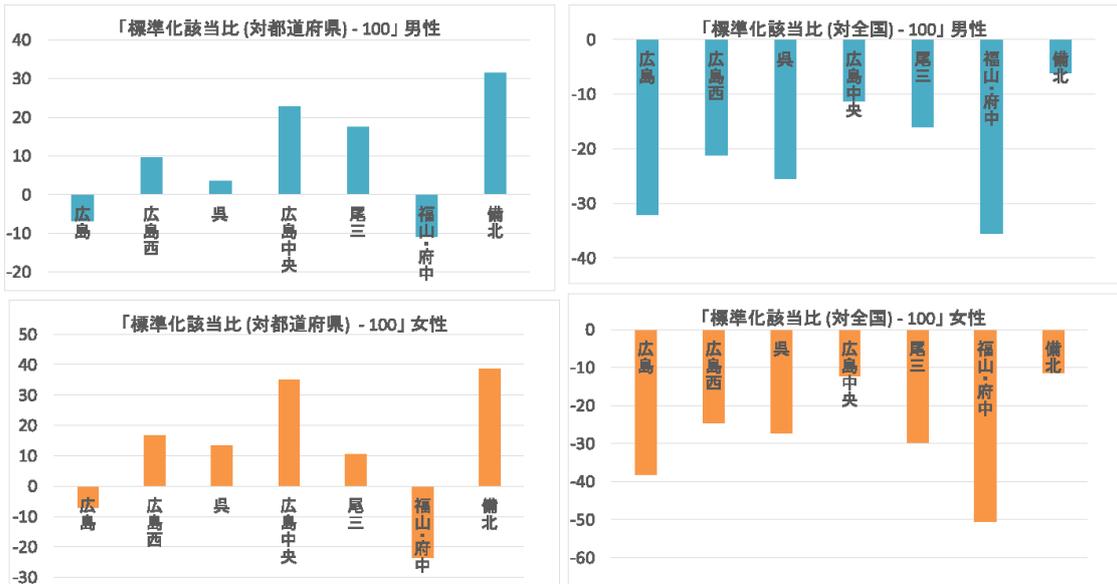
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



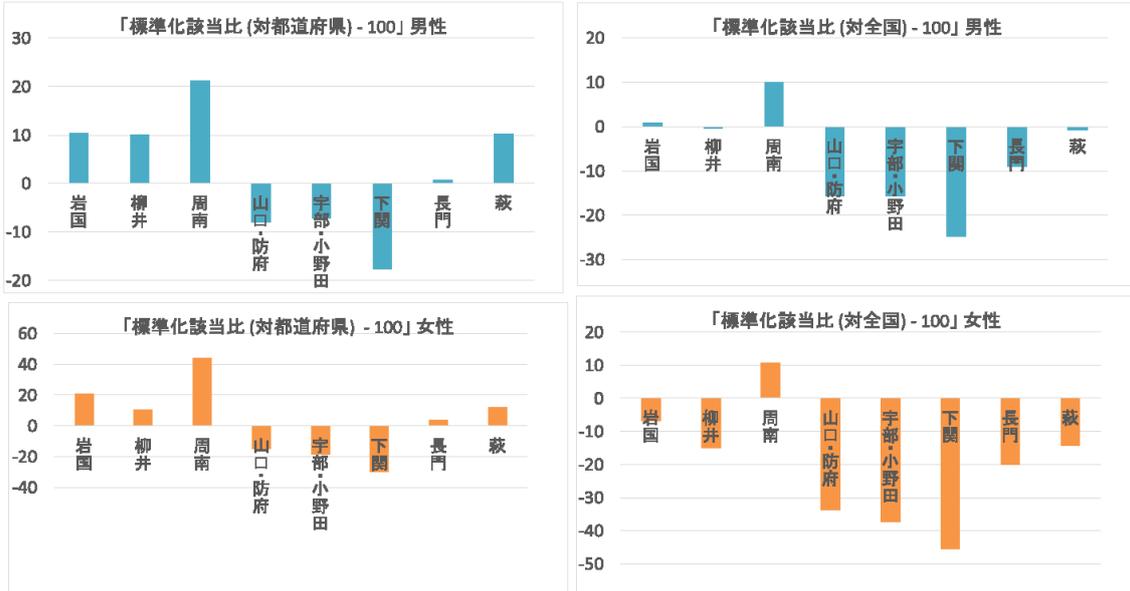
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岡山県



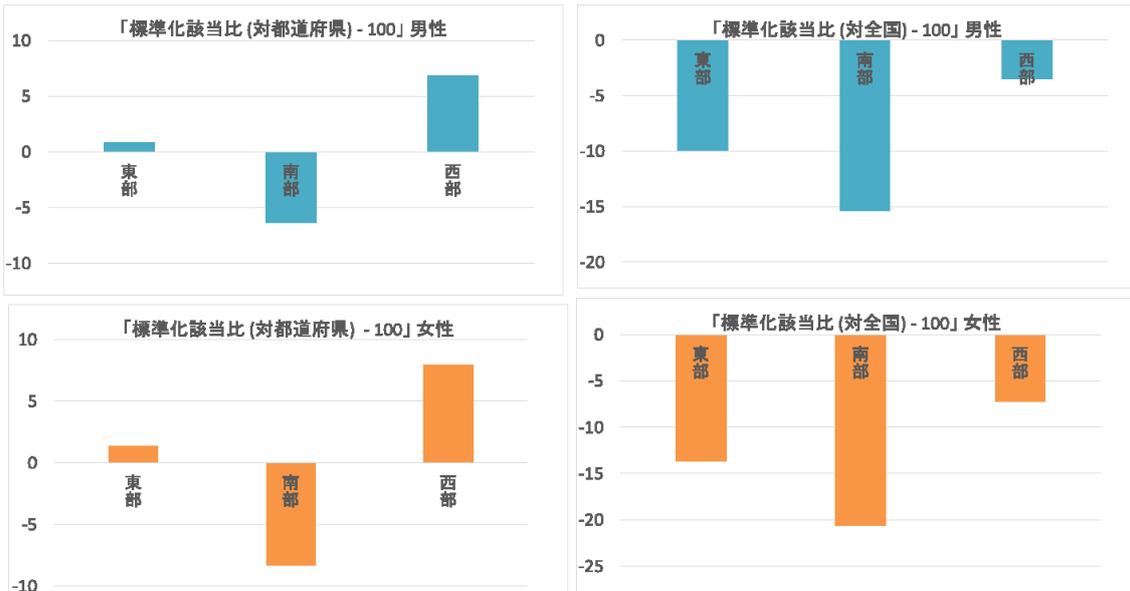
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 広島県



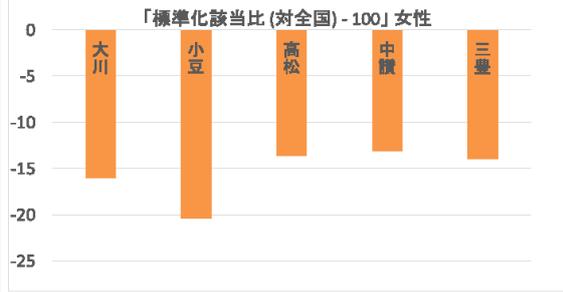
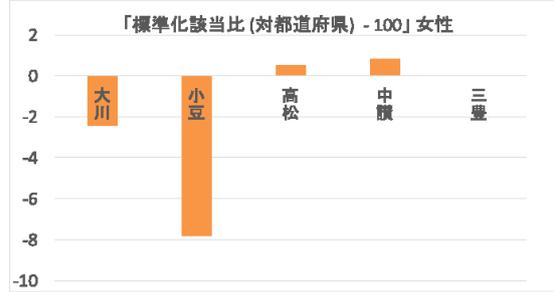
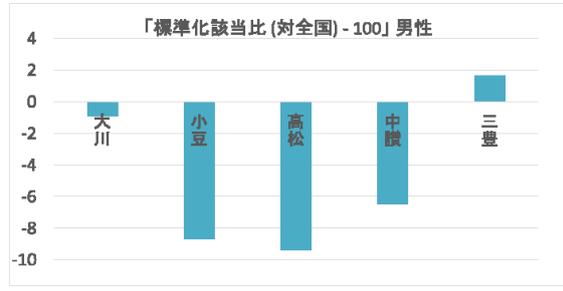
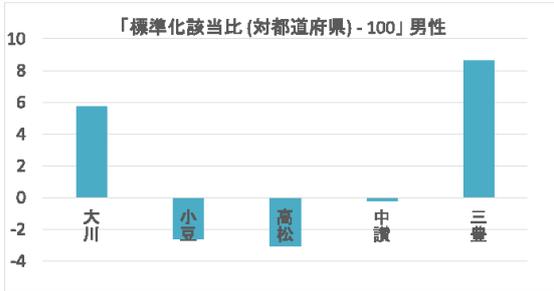
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山口県



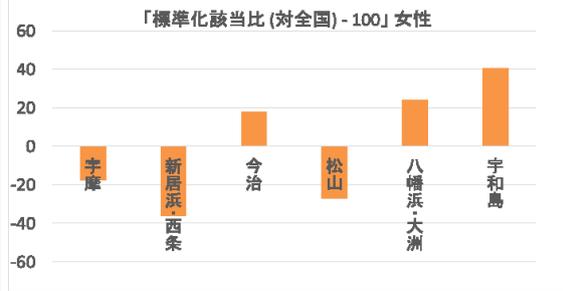
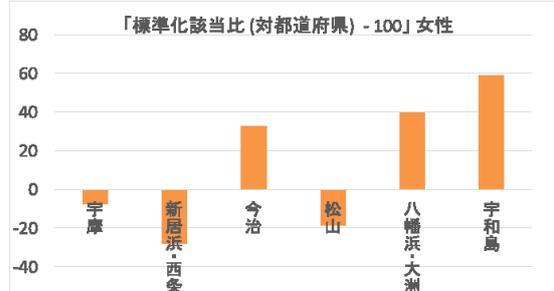
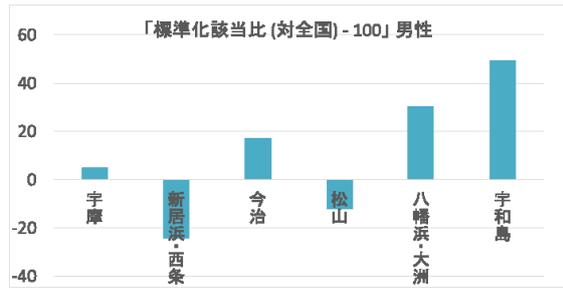
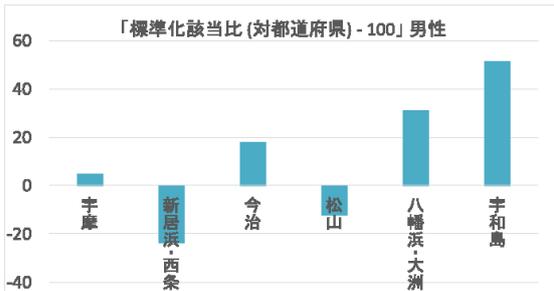
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 徳島県



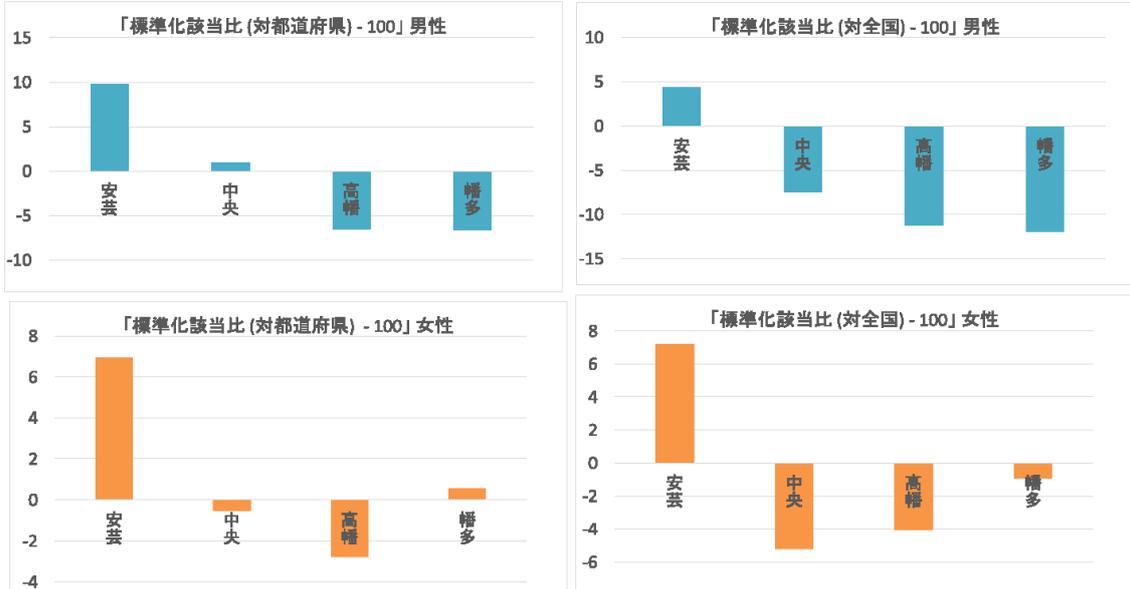
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 香川県



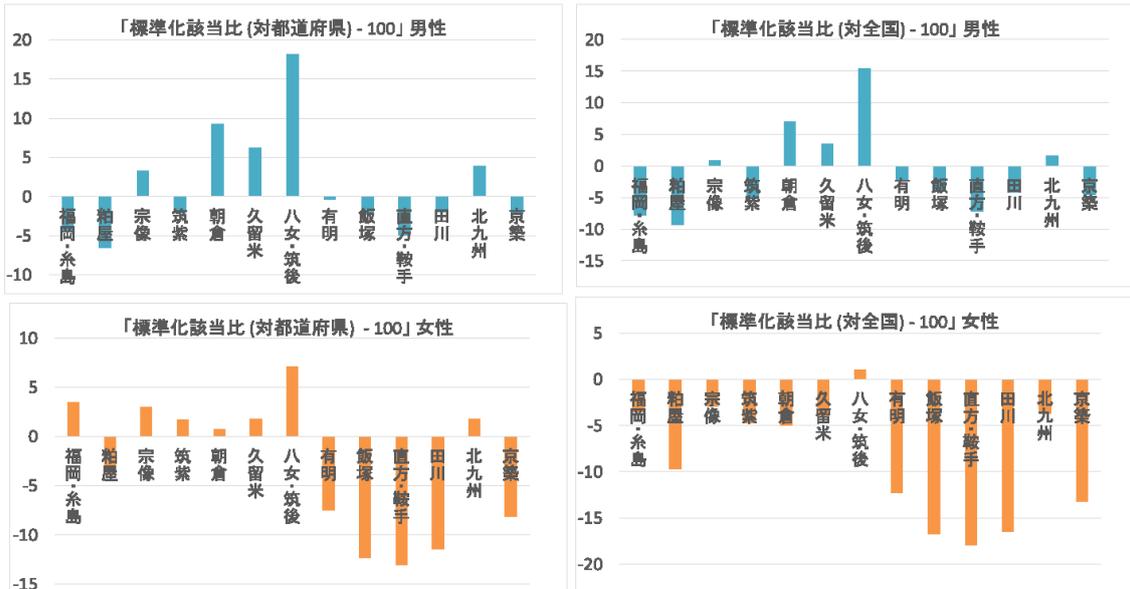
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛媛県



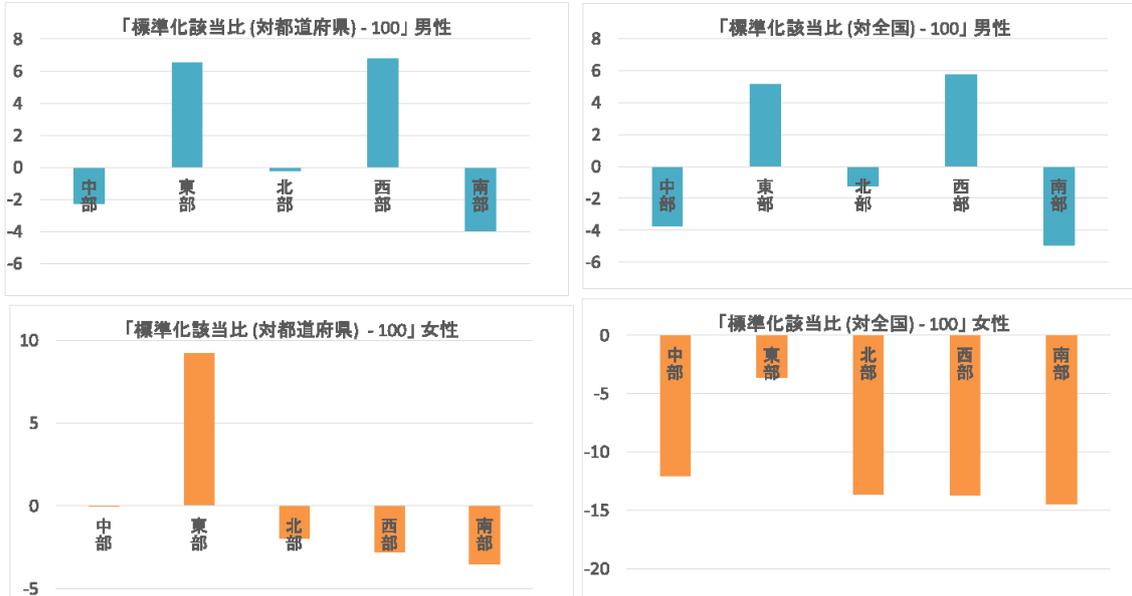
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 高知県



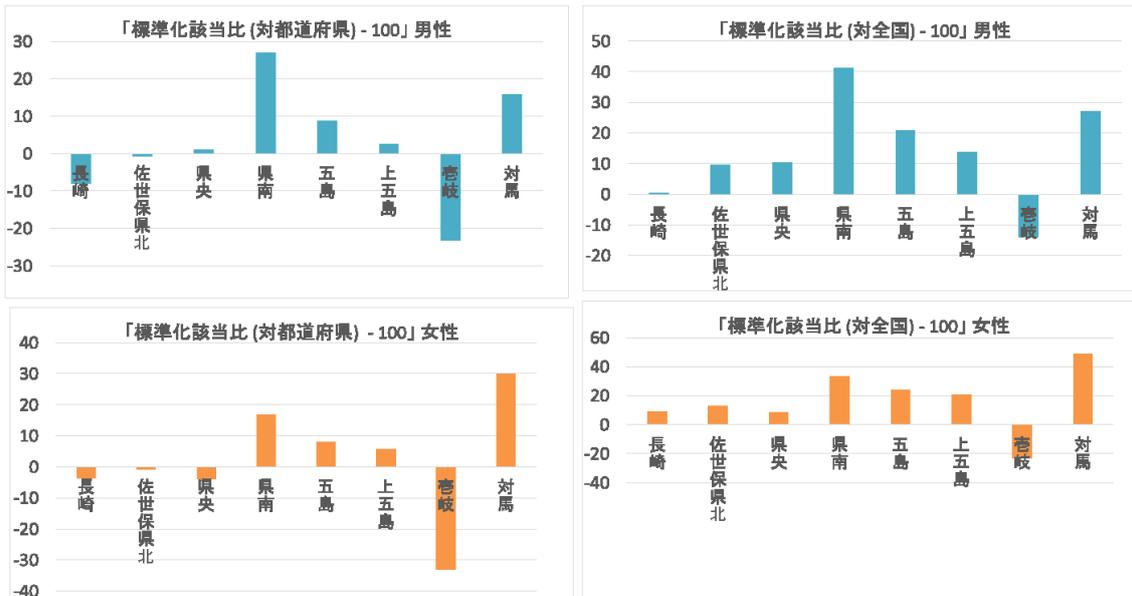
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福岡県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 佐賀県



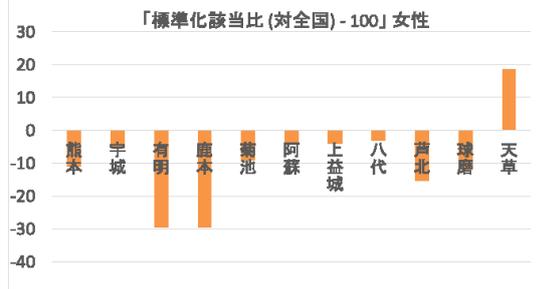
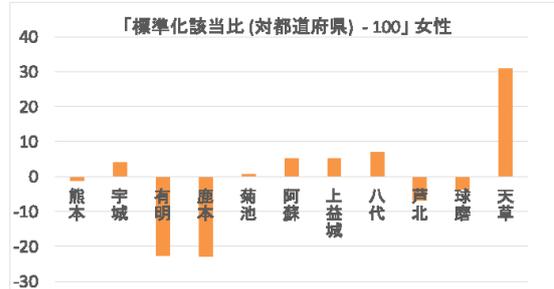
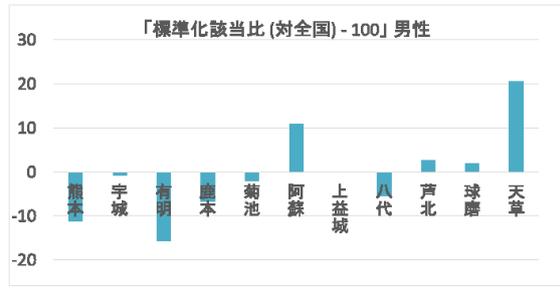
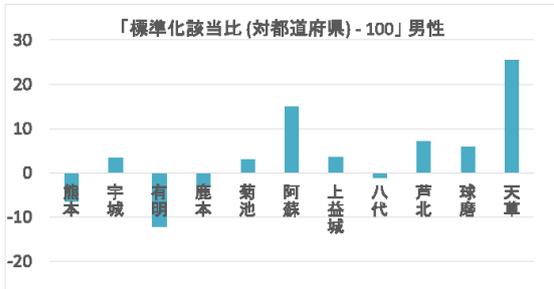
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長崎県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

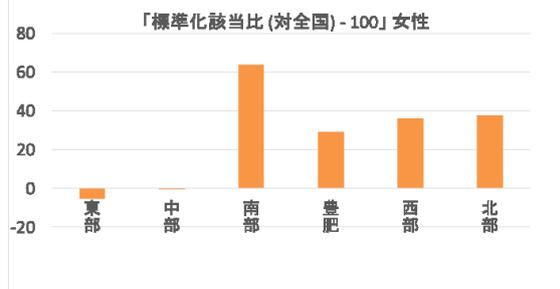
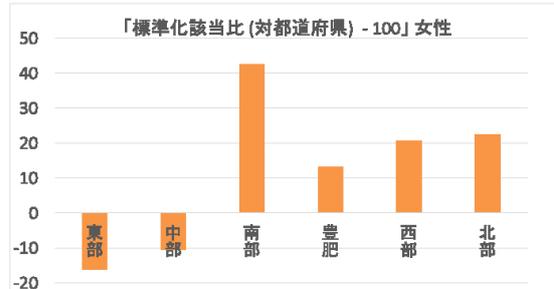
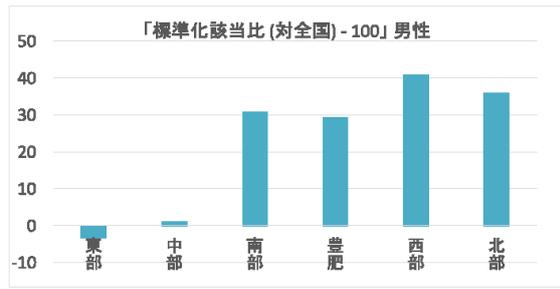
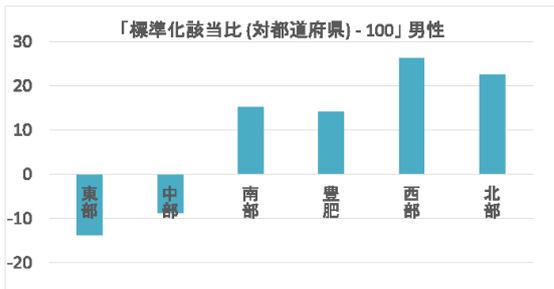
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
熊本県



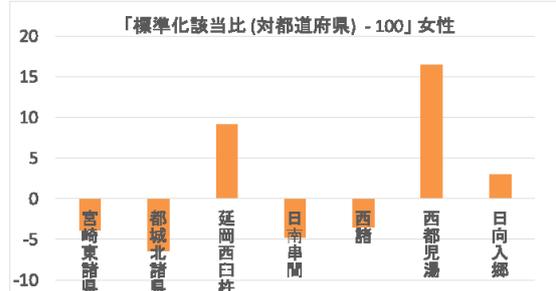
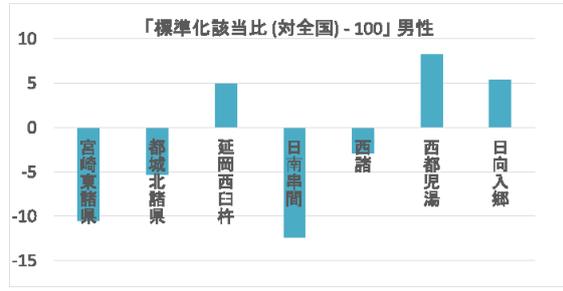
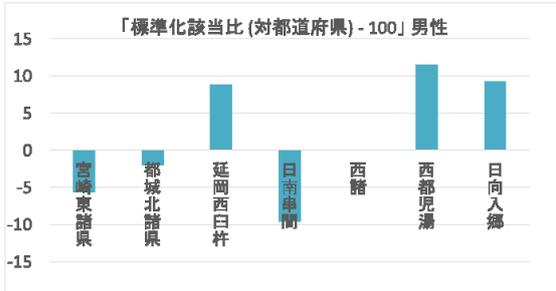
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

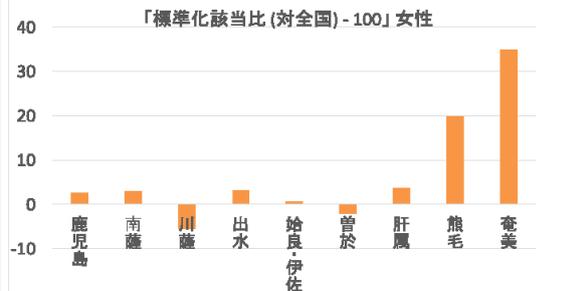
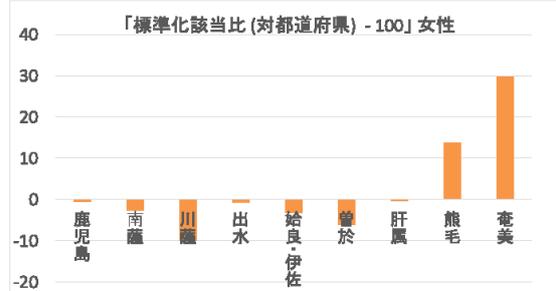
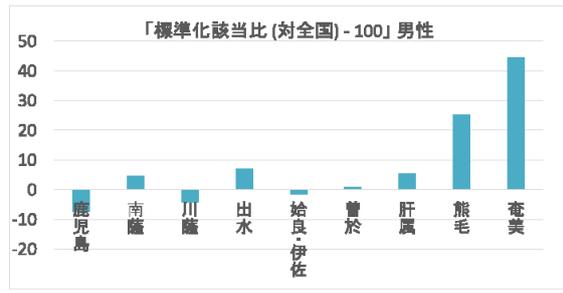
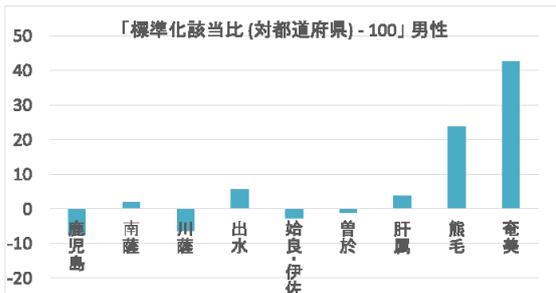
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
大分県



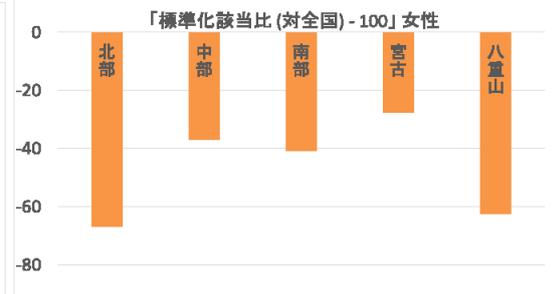
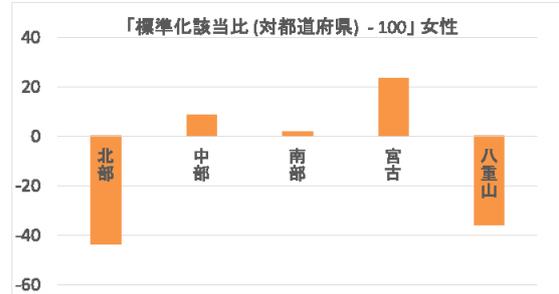
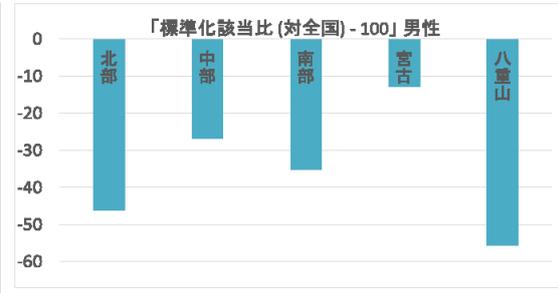
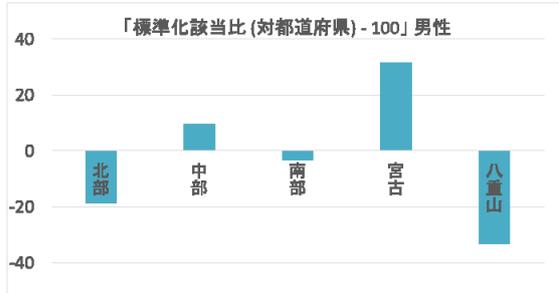
H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県



H27質問11: 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県



2014年度（平成26年度） 質問12「ほぼ同じ年齢の同性と比較し歩くのが早い」

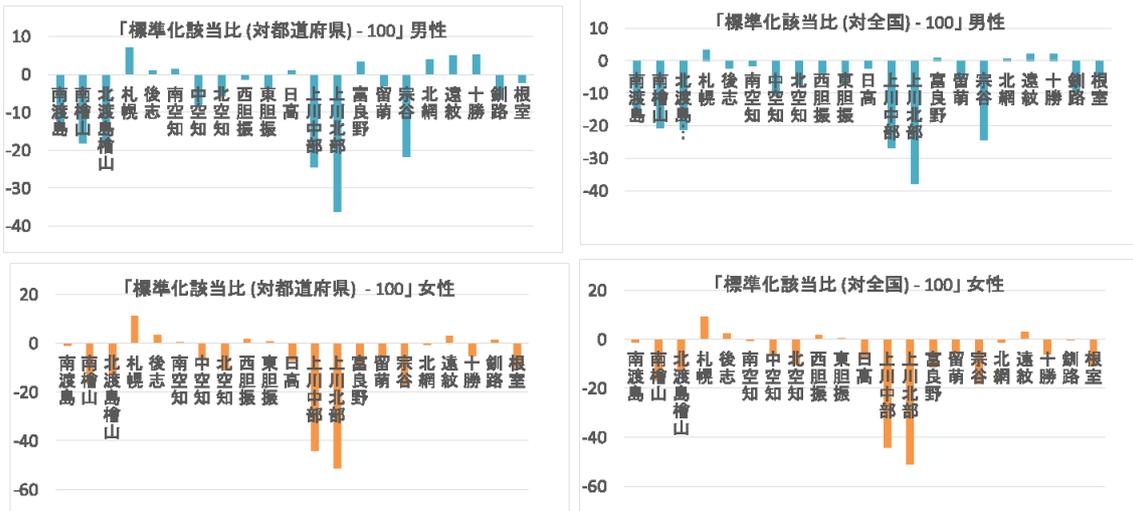
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道



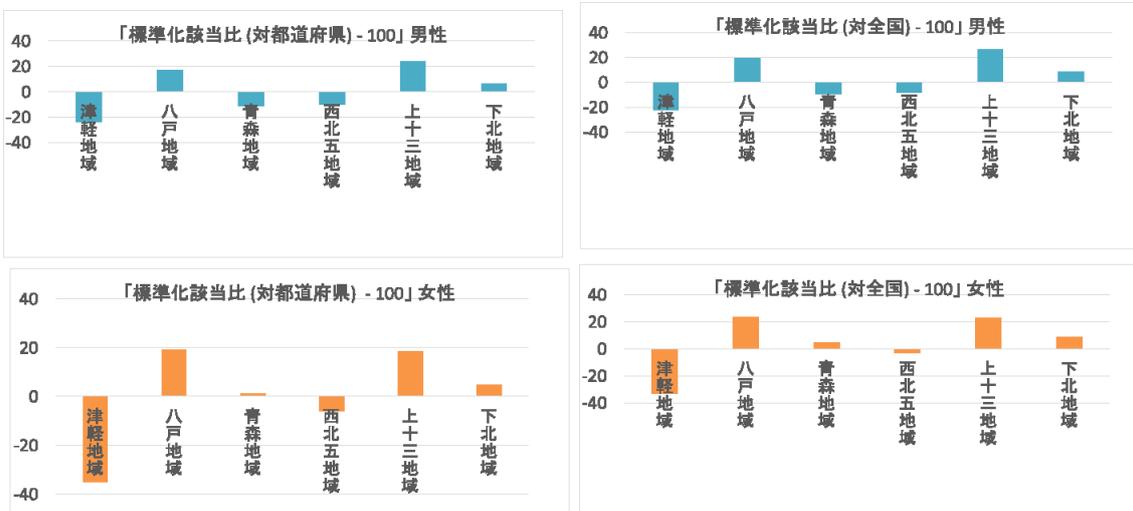
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ（縦軸の範囲はグラフに合わせ変動）

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

青森県



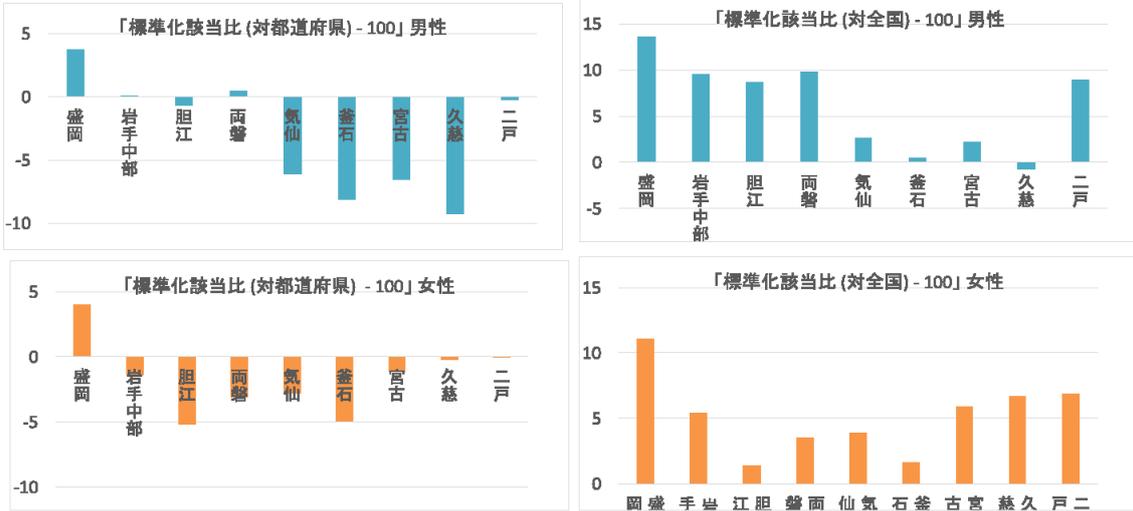
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岩手県



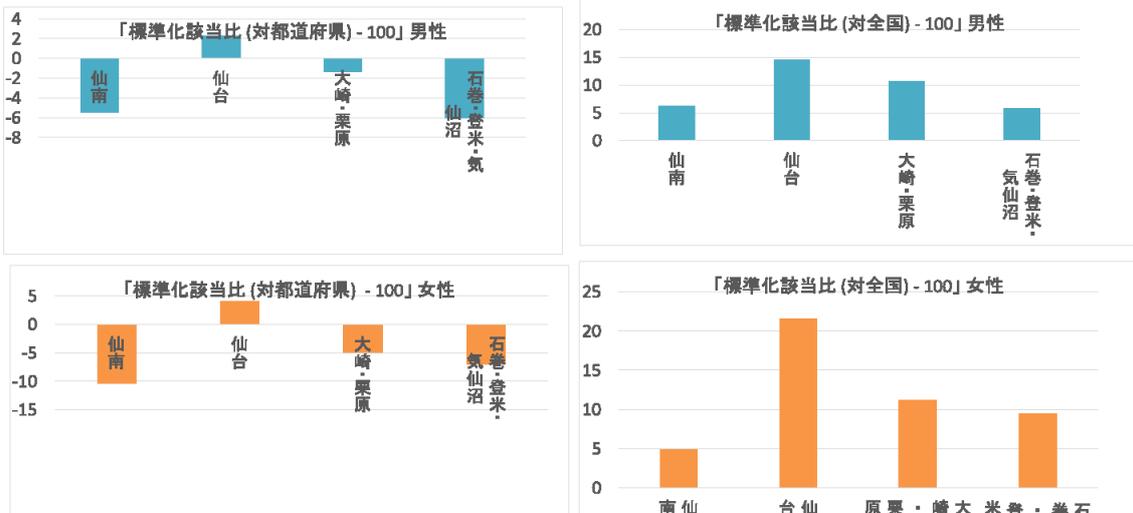
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮城県



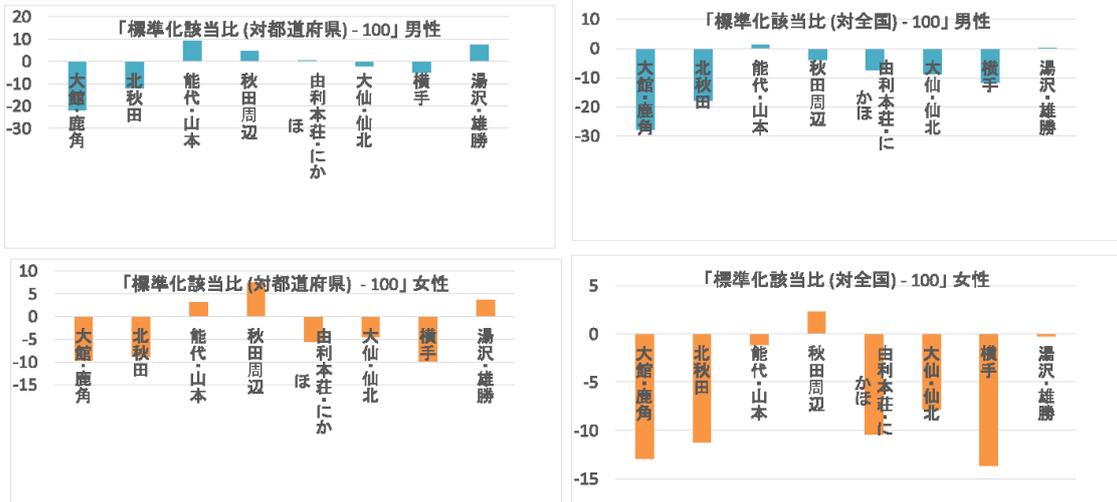
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

秋田県



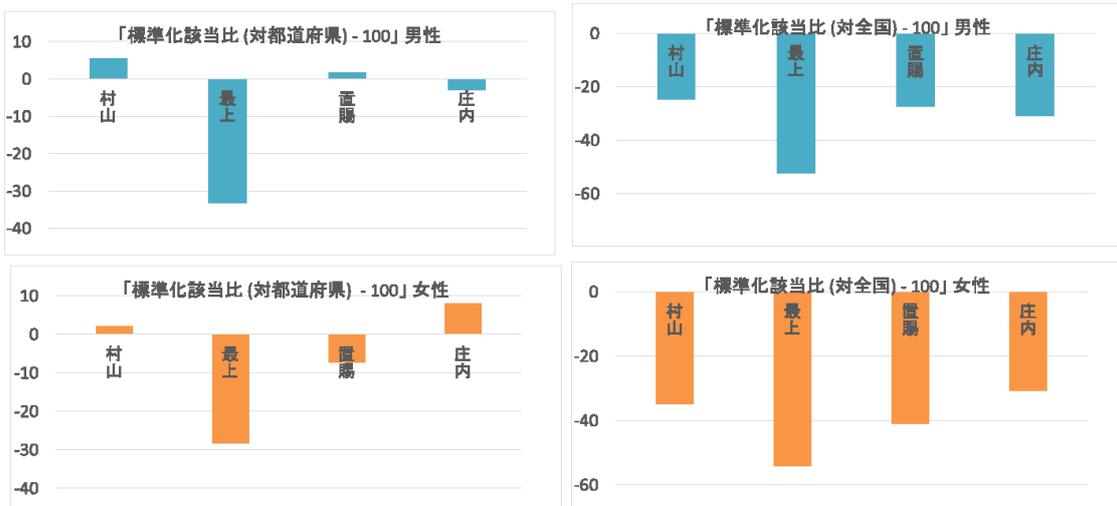
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山形県



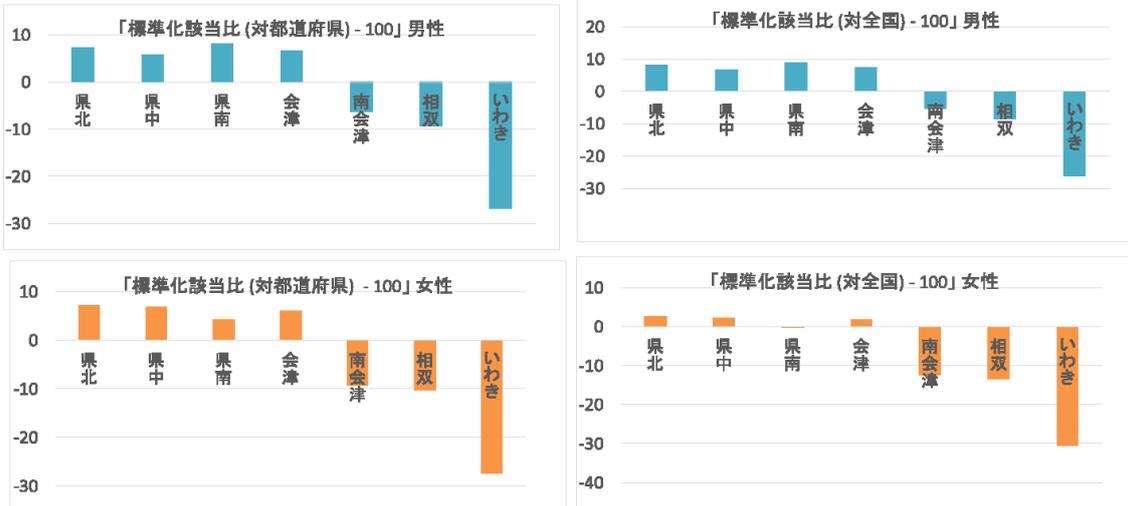
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



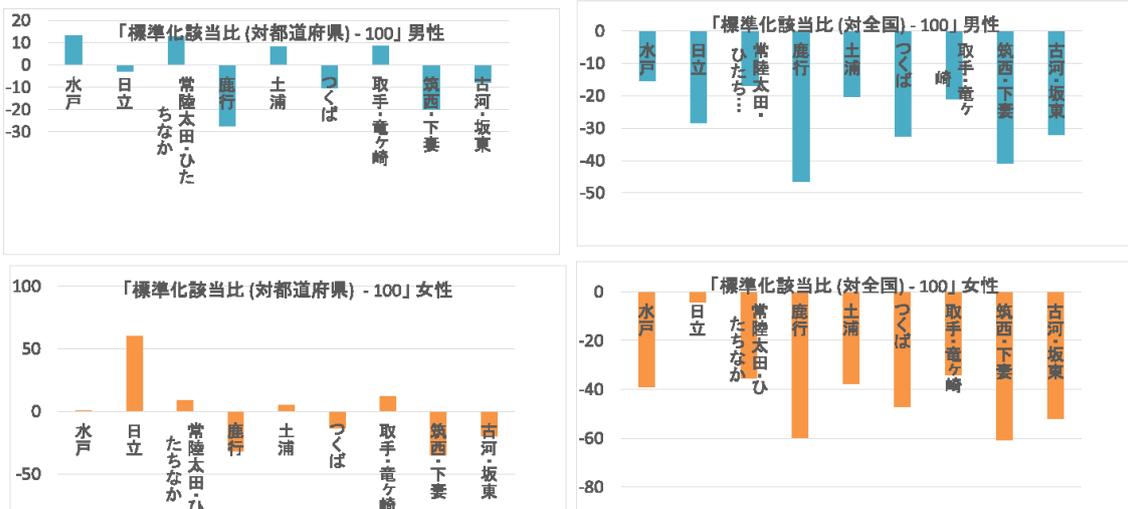
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

茨城県



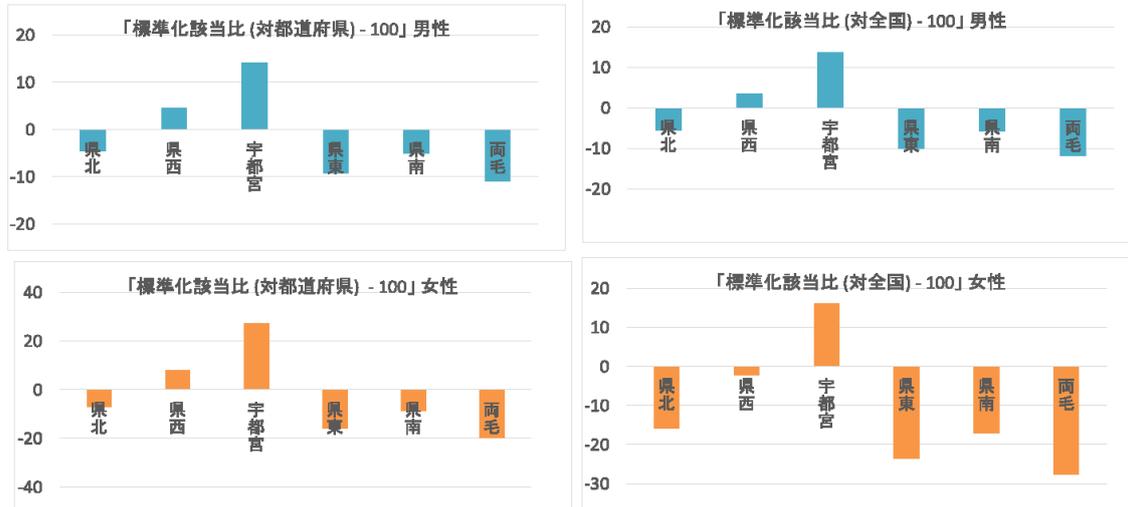
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

栃木県



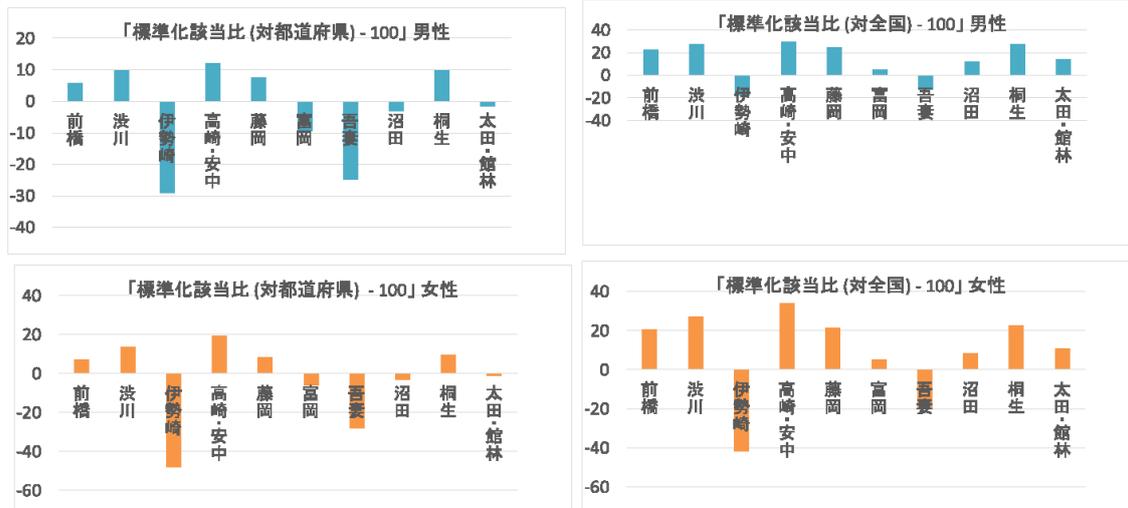
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

群馬県



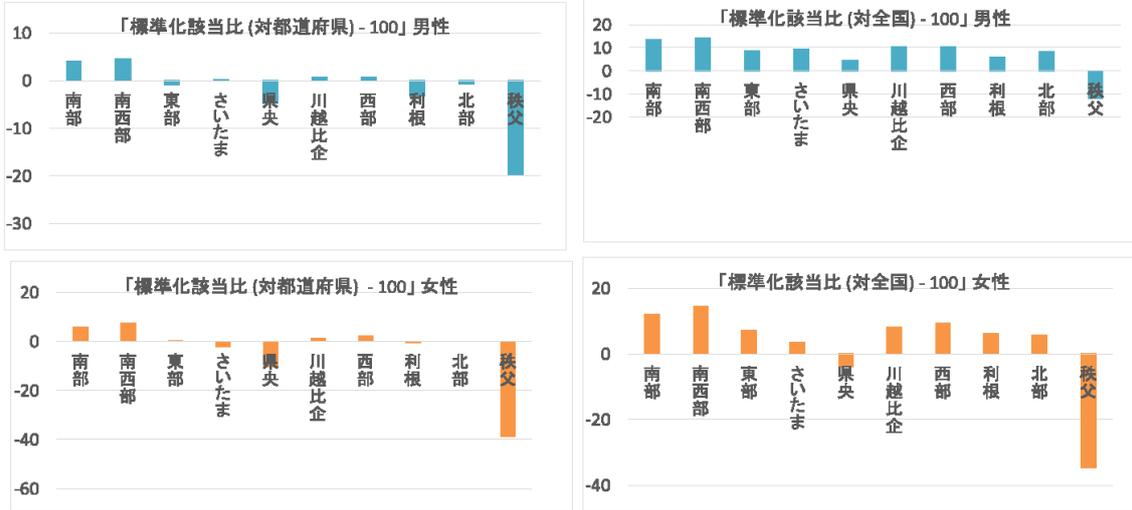
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

埼玉県



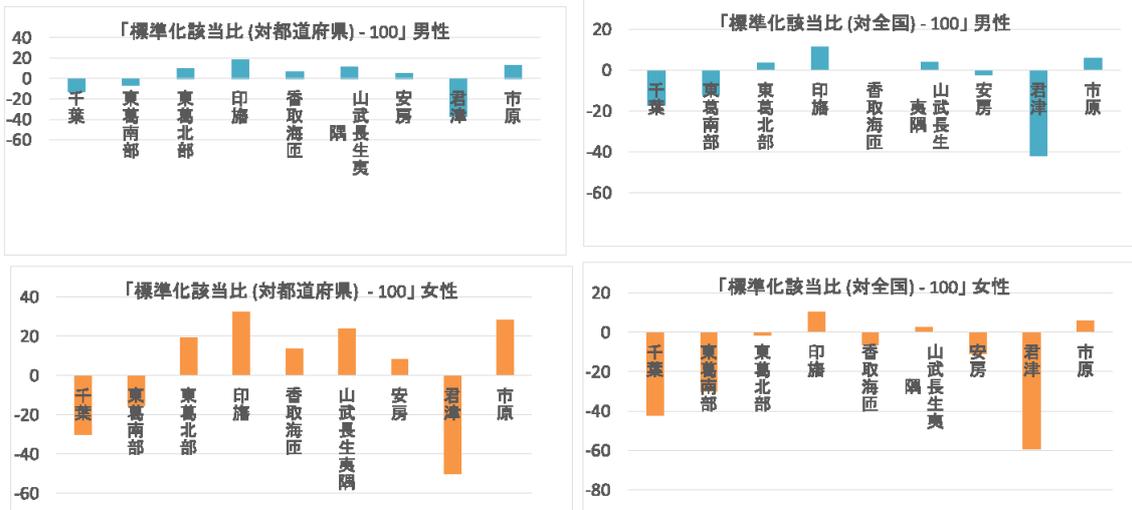
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

千葉県



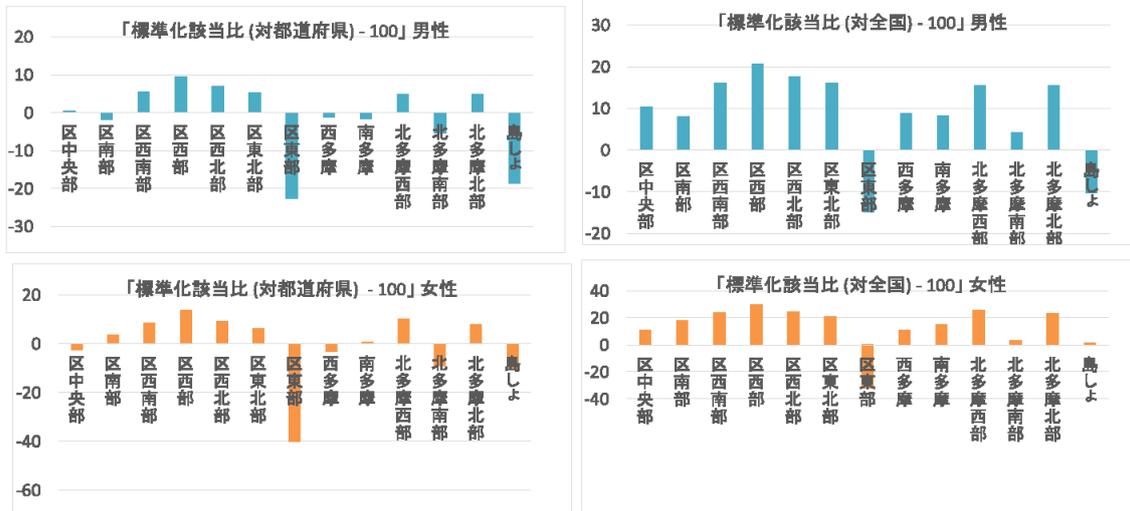
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が○%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

東京都



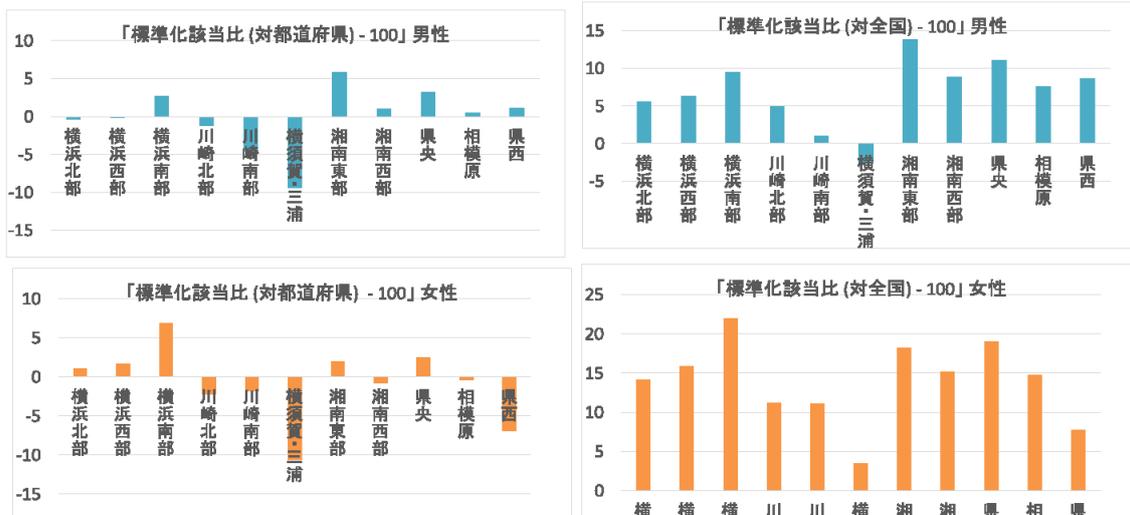
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が○%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

神奈川県



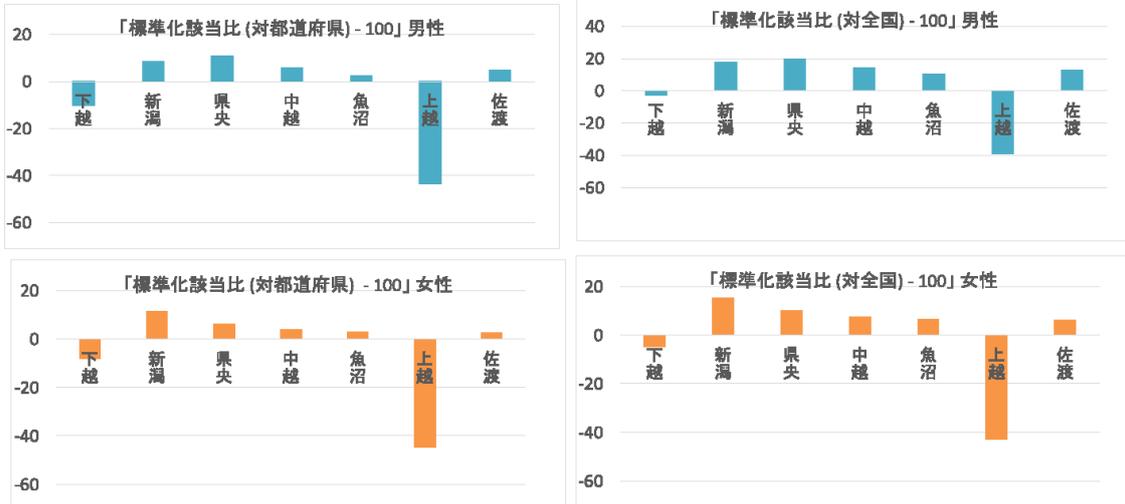
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

新潟県



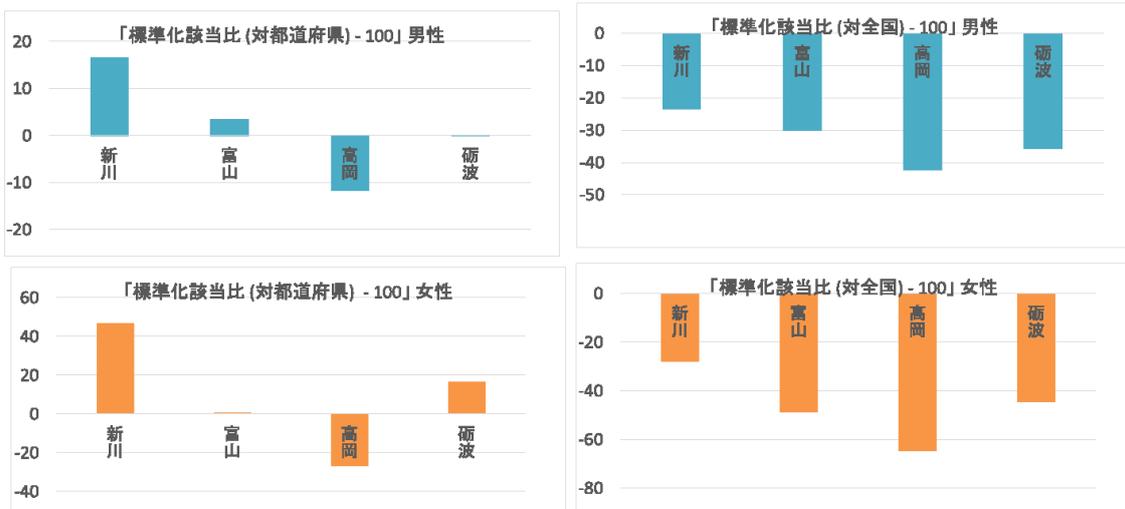
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

富山県



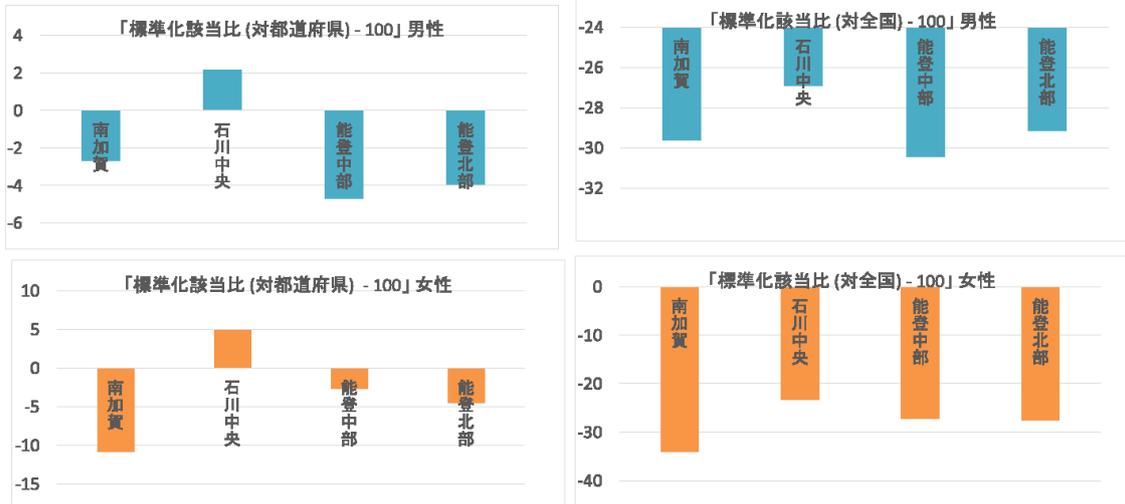
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

石川県



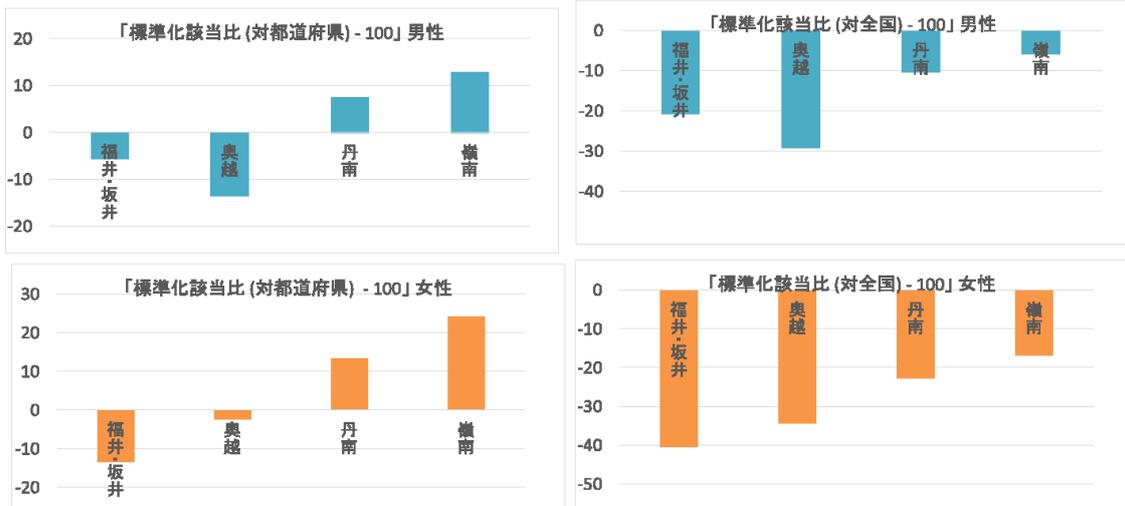
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福井県



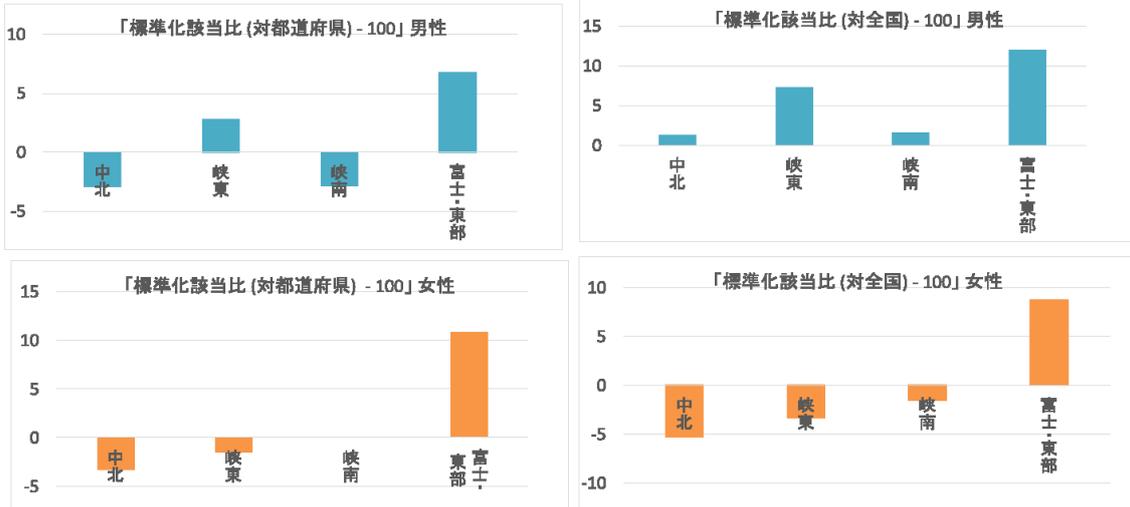
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山梨県



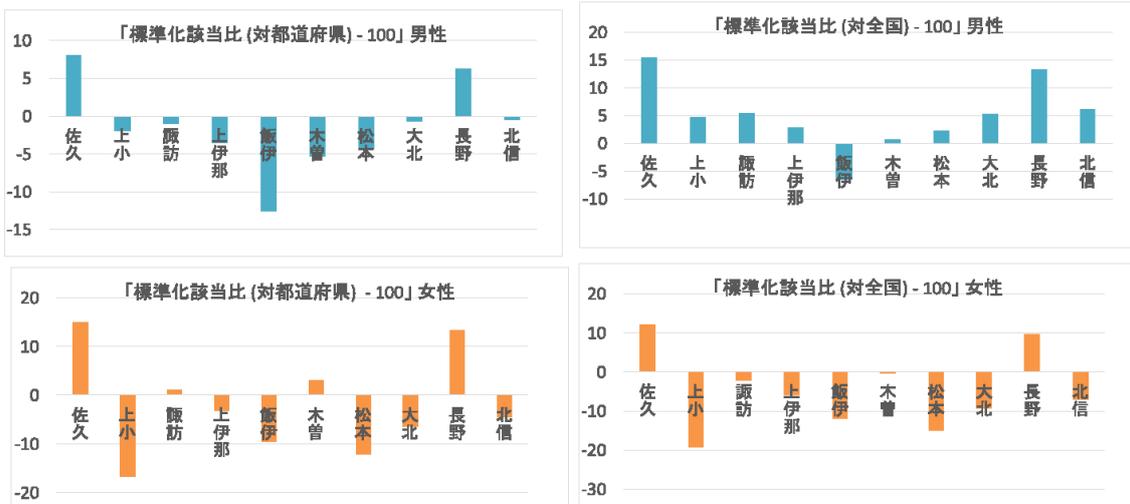
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長野県



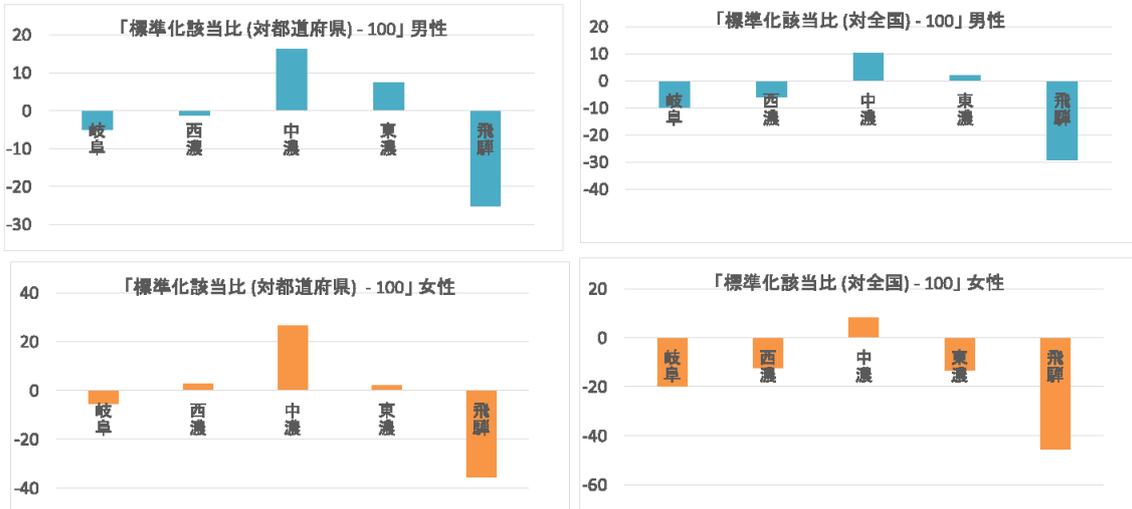
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岐阜県



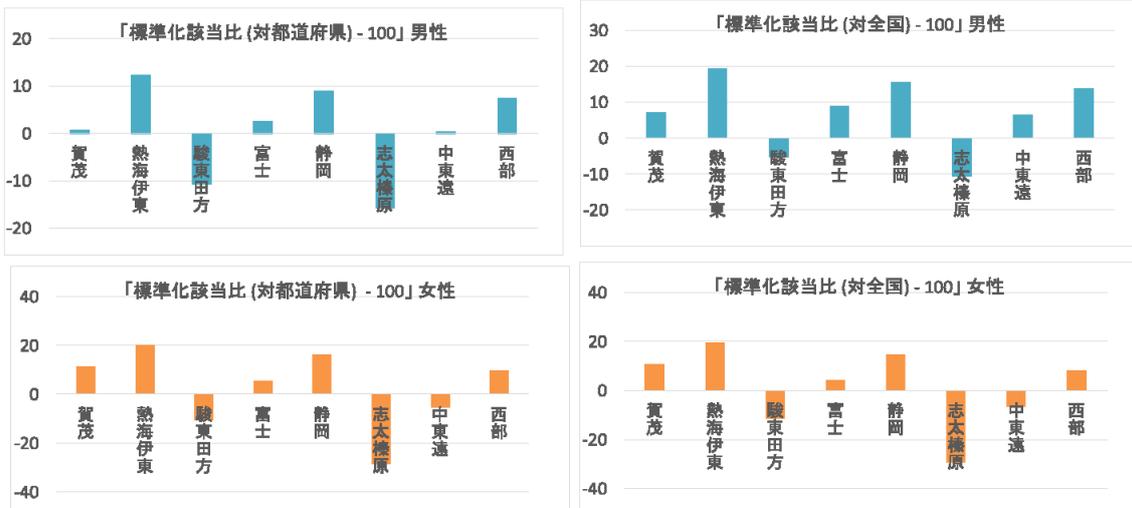
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

静岡県



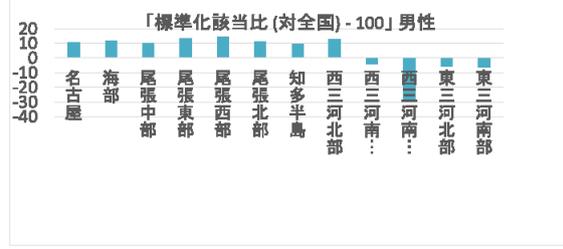
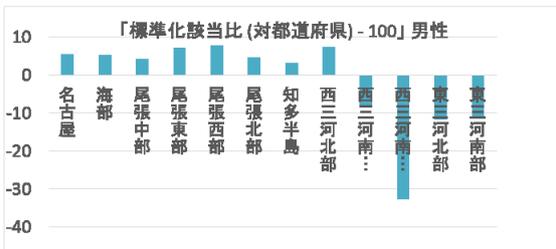
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛知県



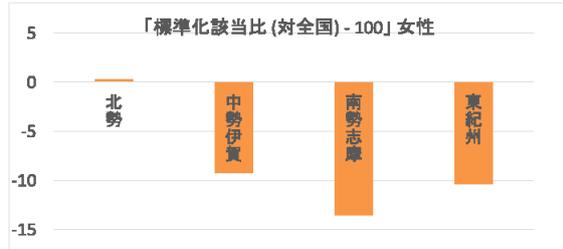
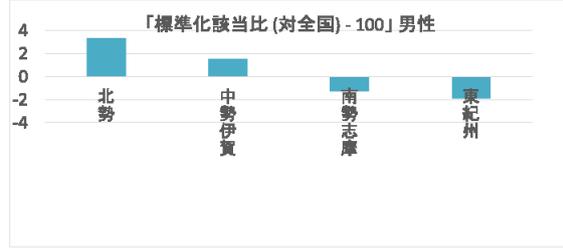
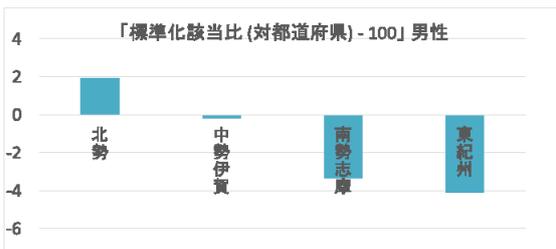
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

三重県



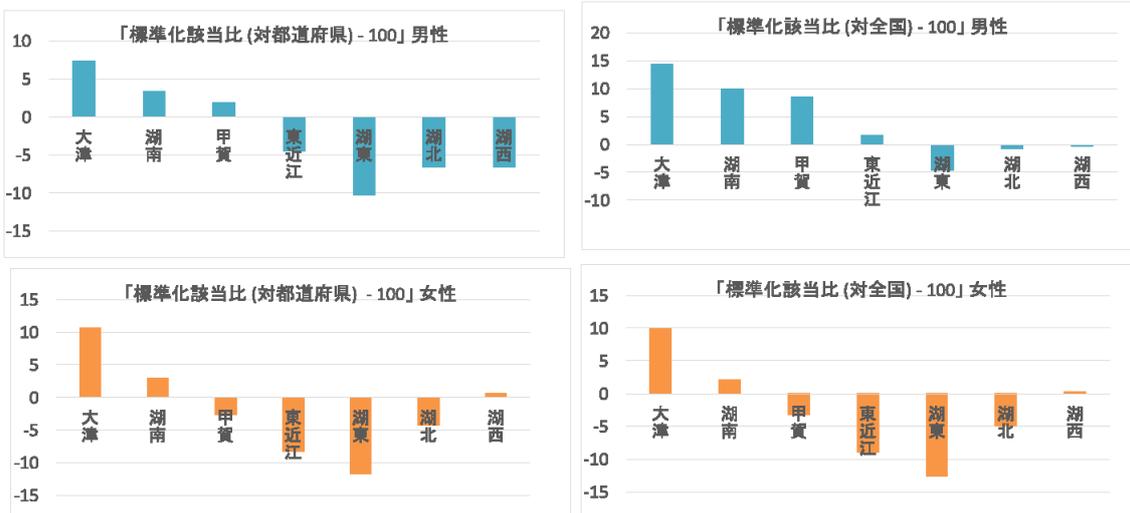
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

滋賀県



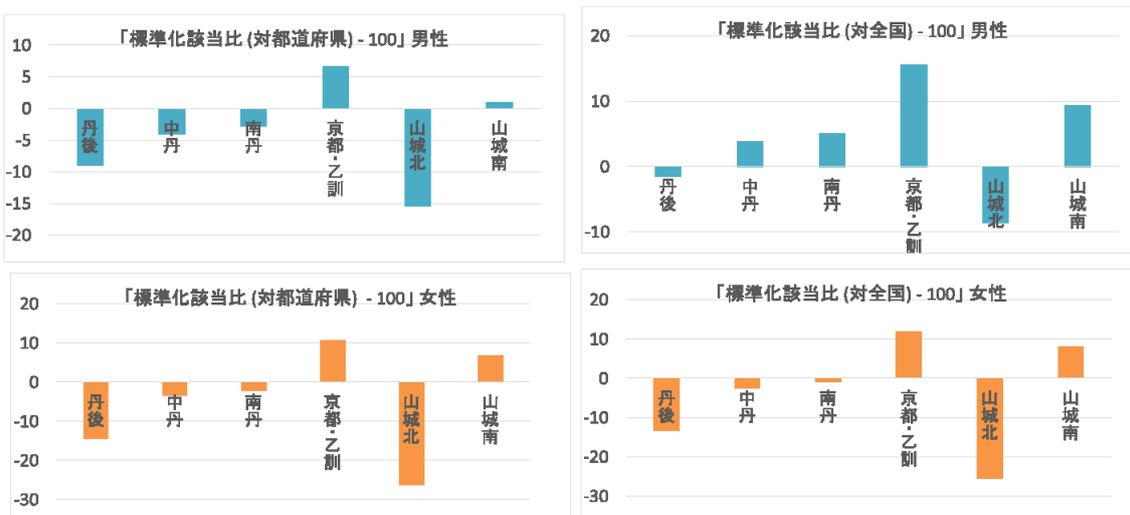
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

京都府



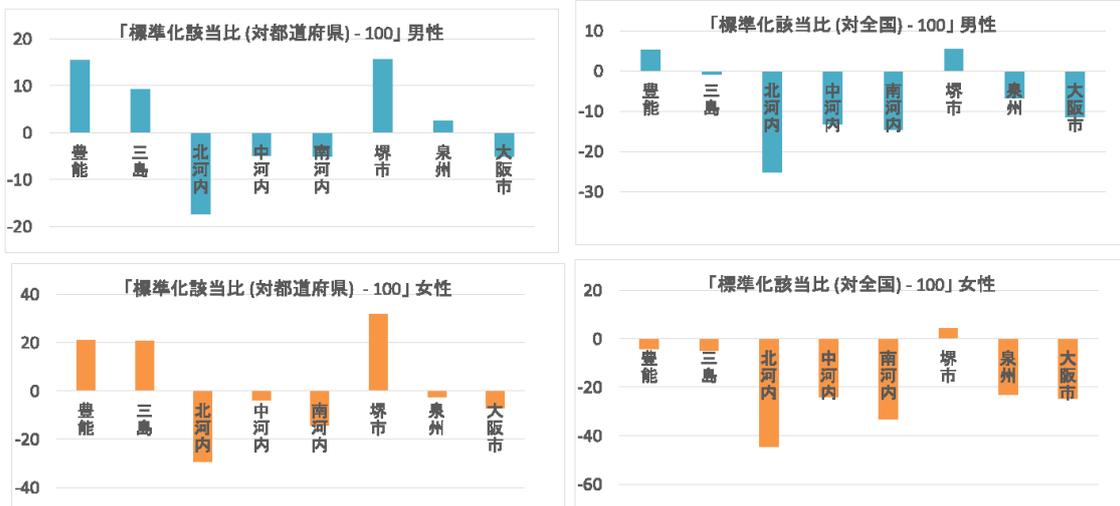
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大阪府



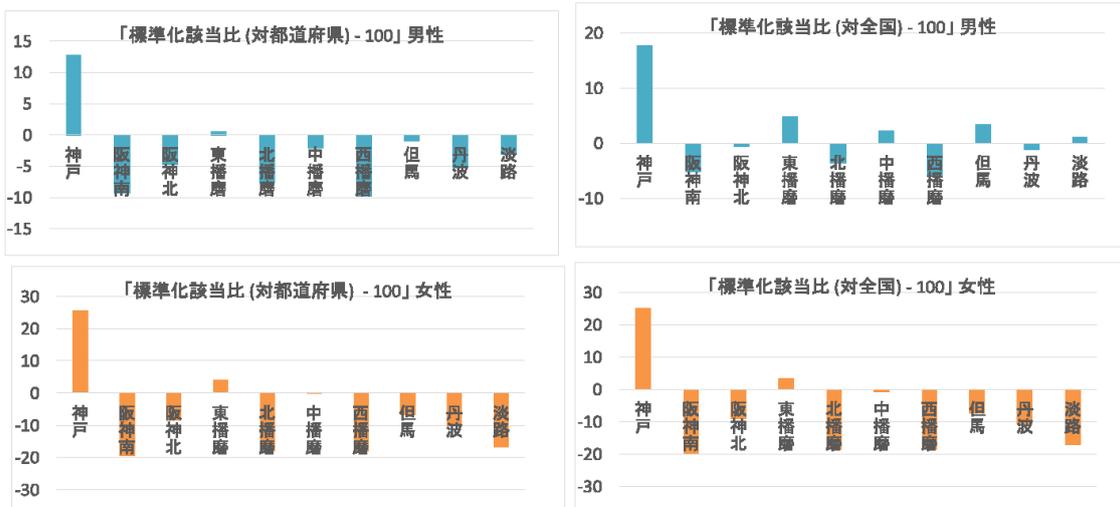
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

兵庫県



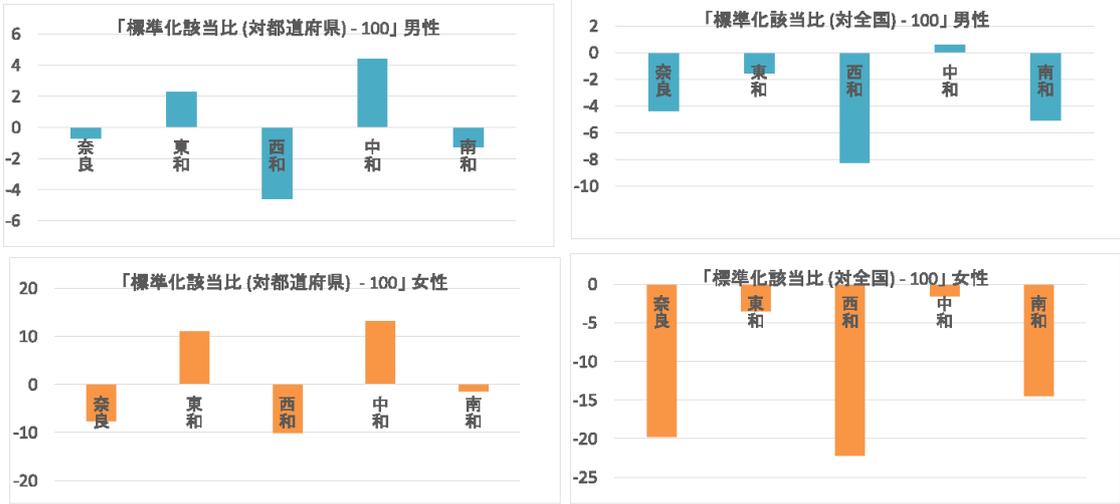
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

奈良県



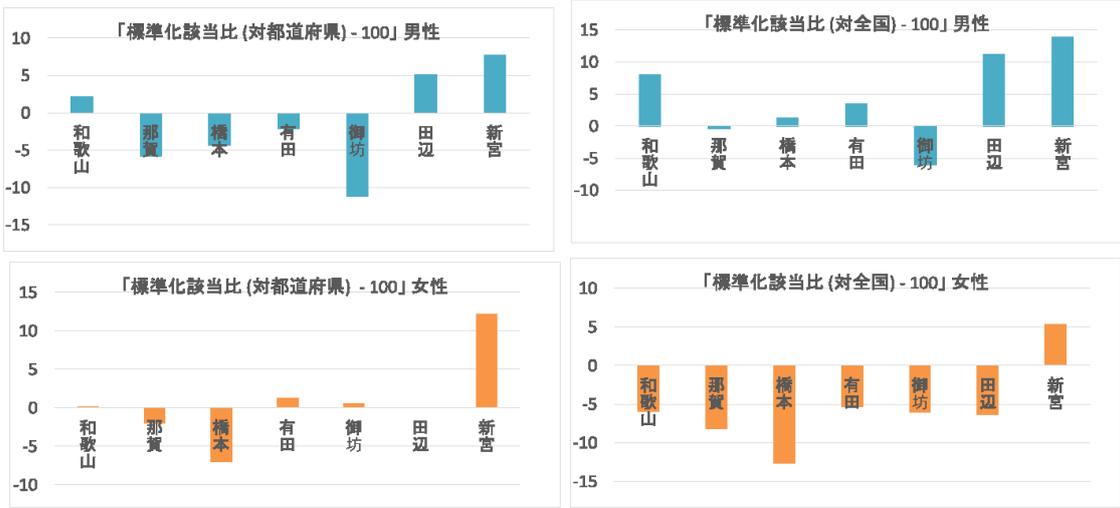
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

和歌山県



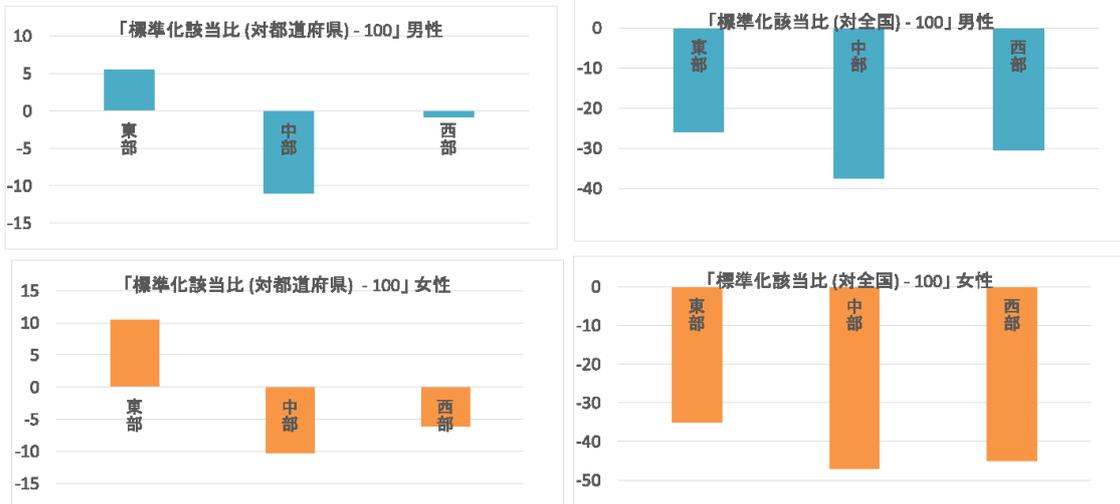
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鳥取県



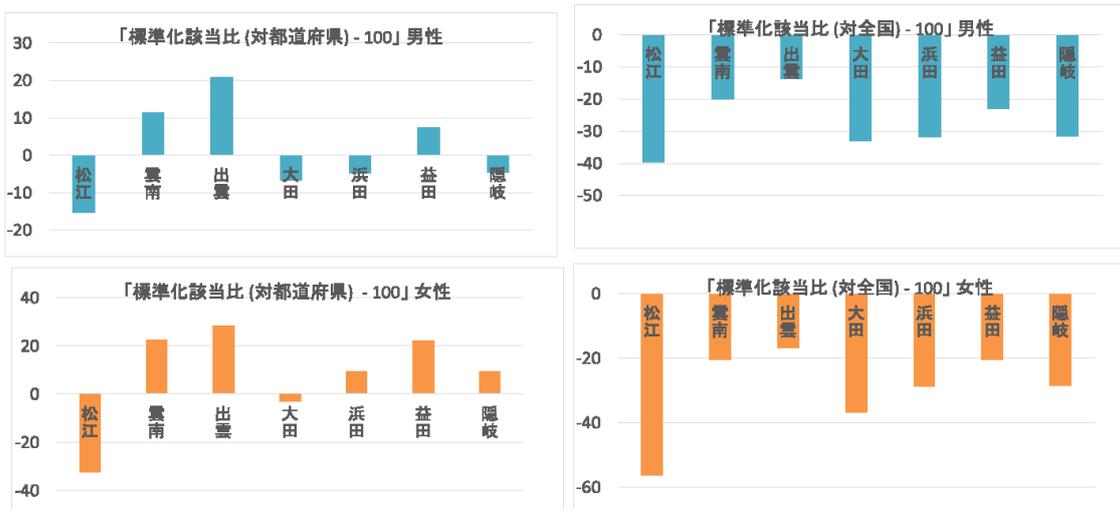
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

島根県



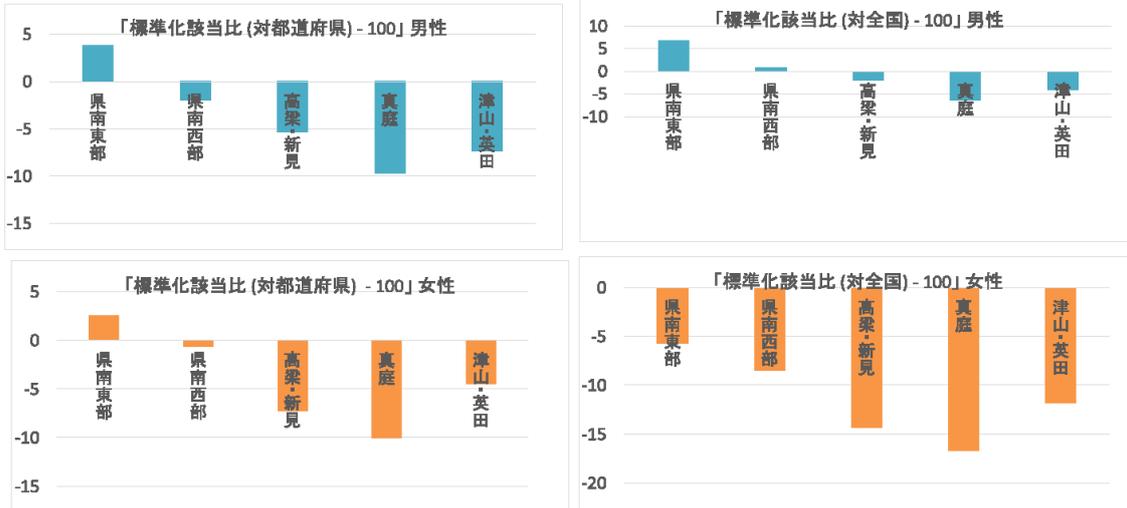
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

岡山県



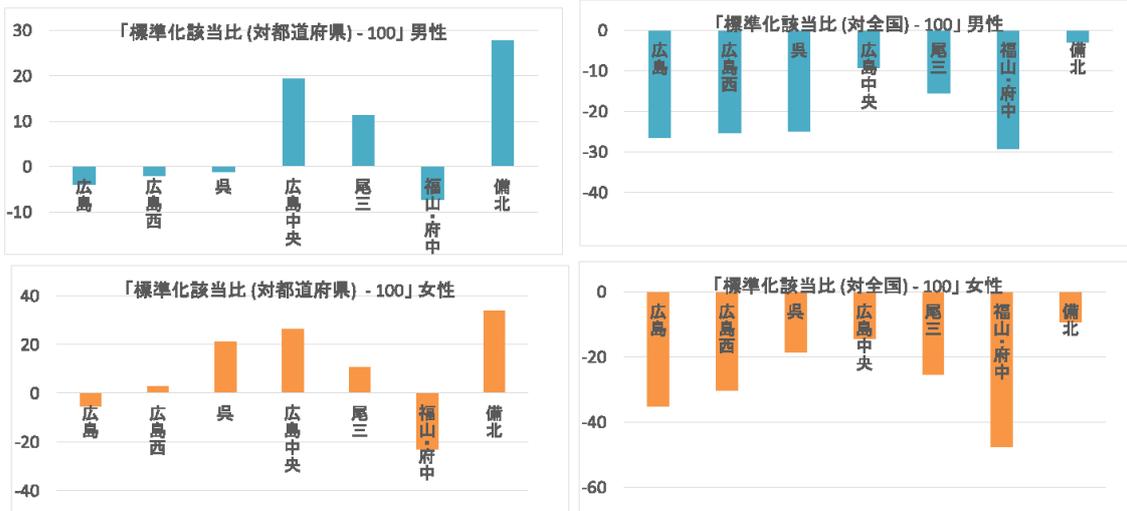
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

広島県



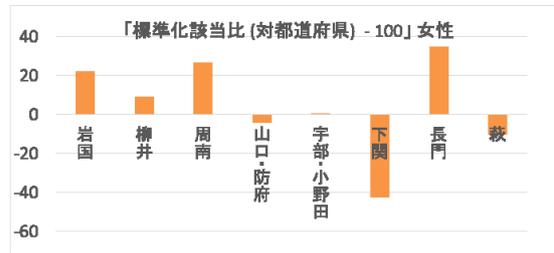
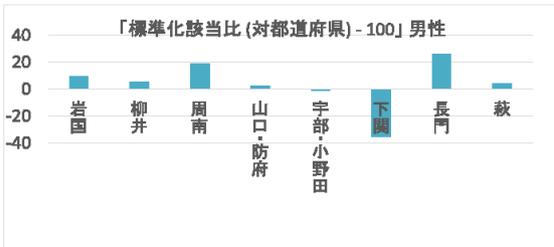
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

山口県



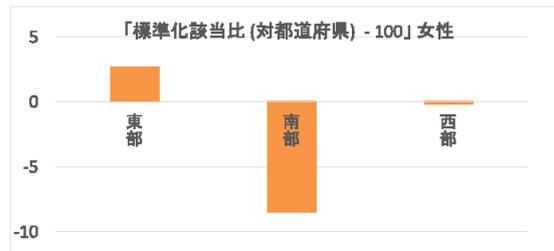
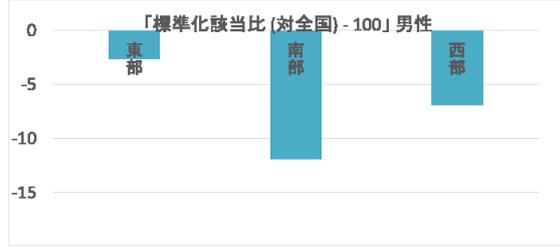
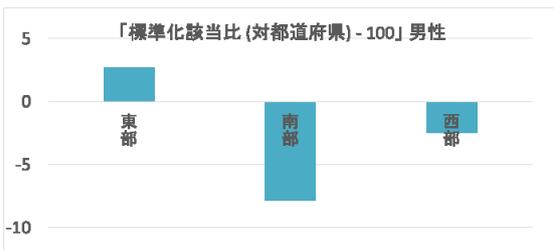
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

徳島県



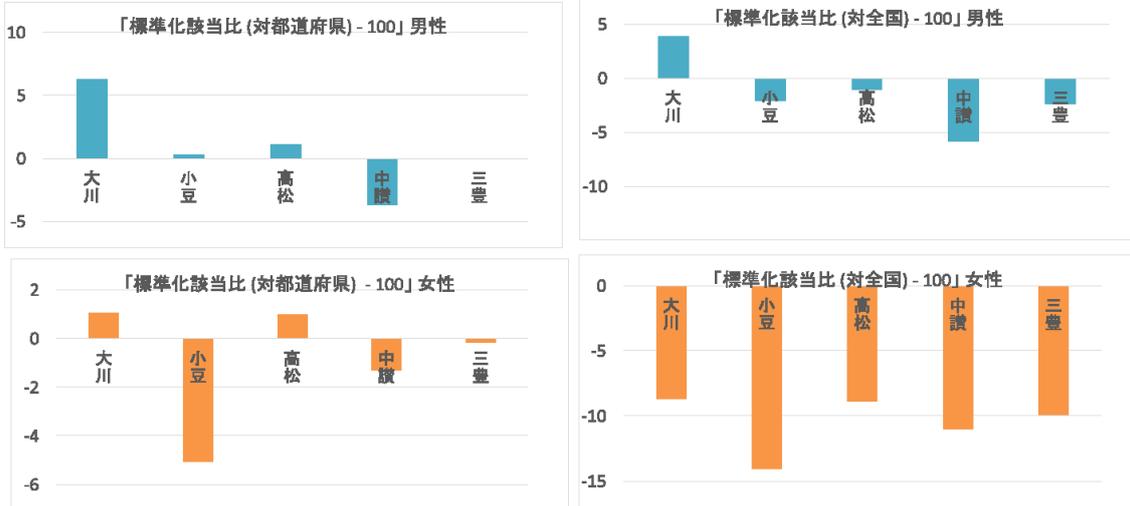
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県



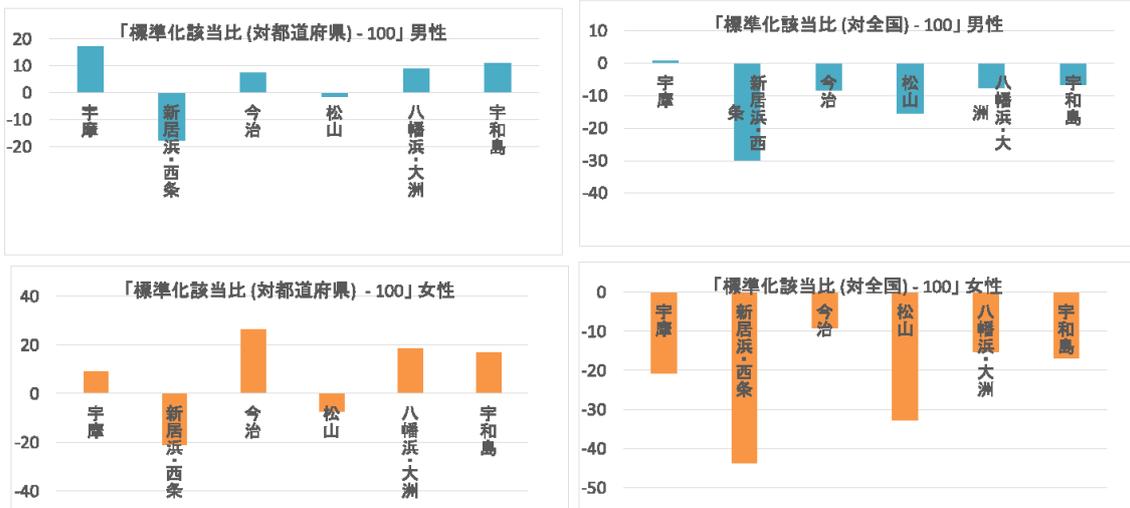
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

愛媛県



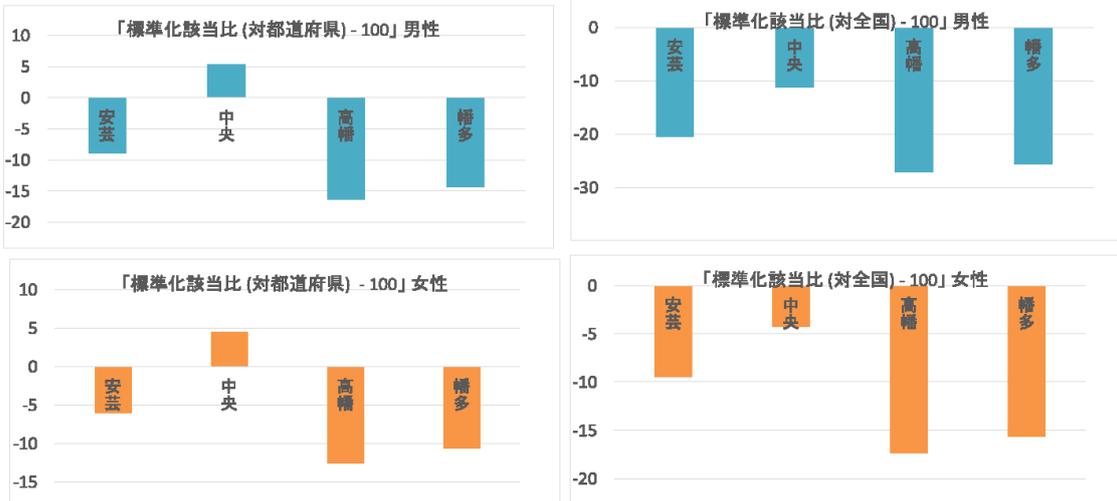
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

高知県



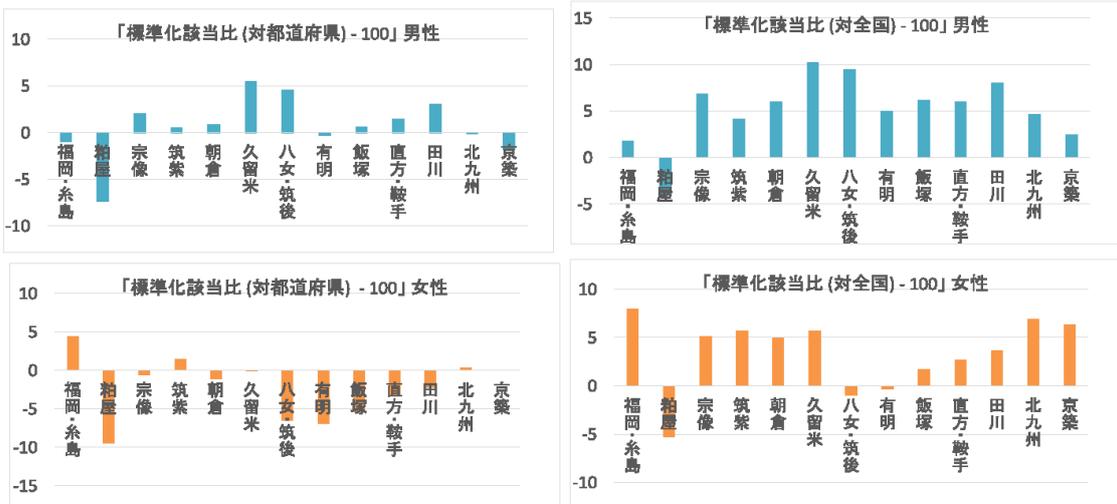
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福岡県



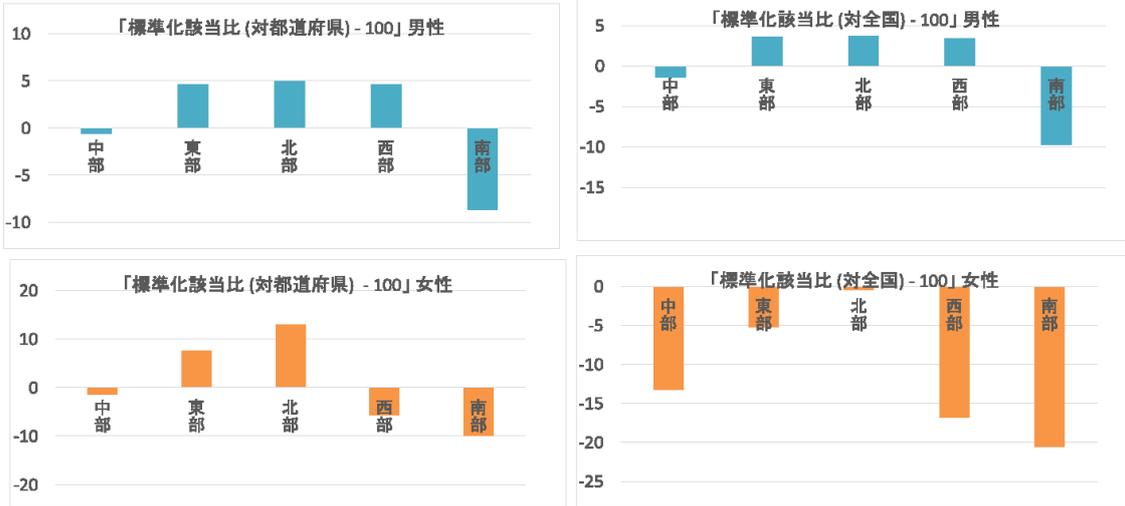
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

佐賀県



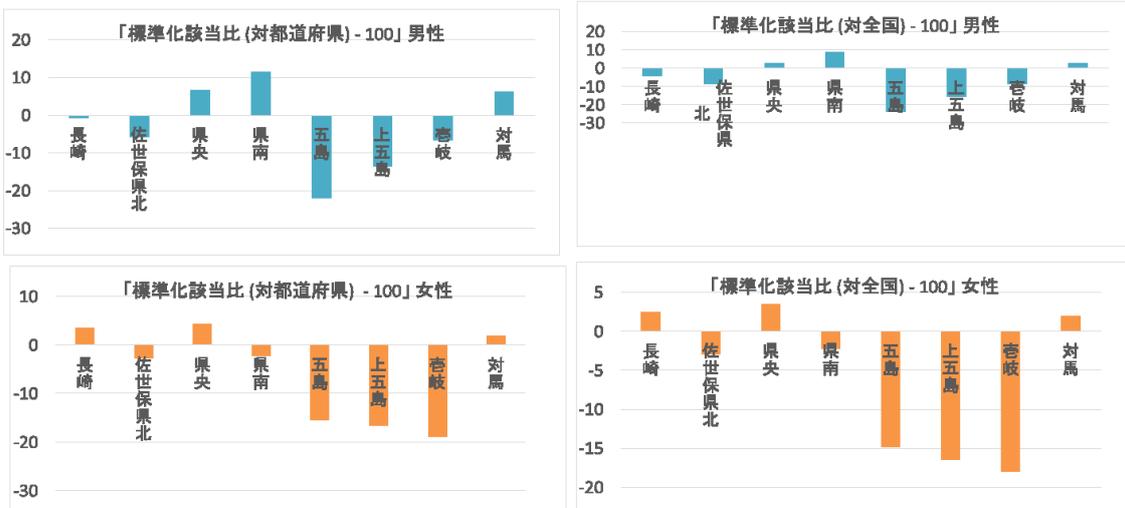
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

長崎県



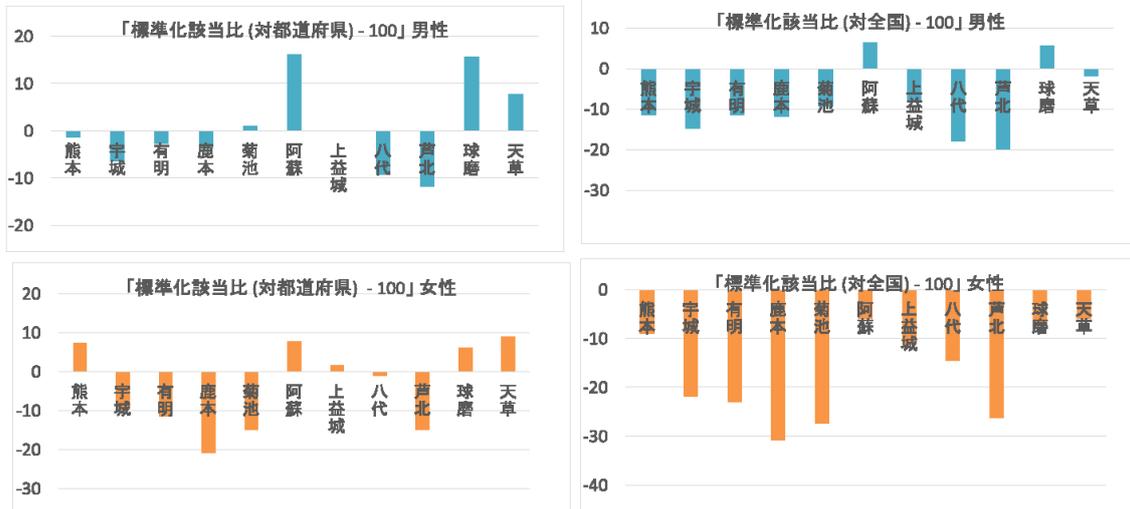
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

熊本県



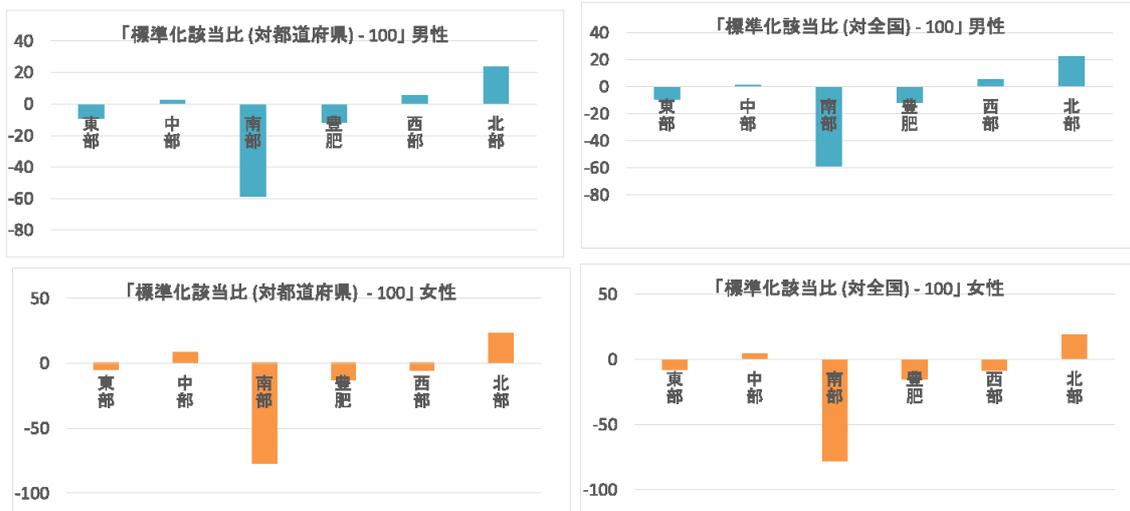
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

大分県



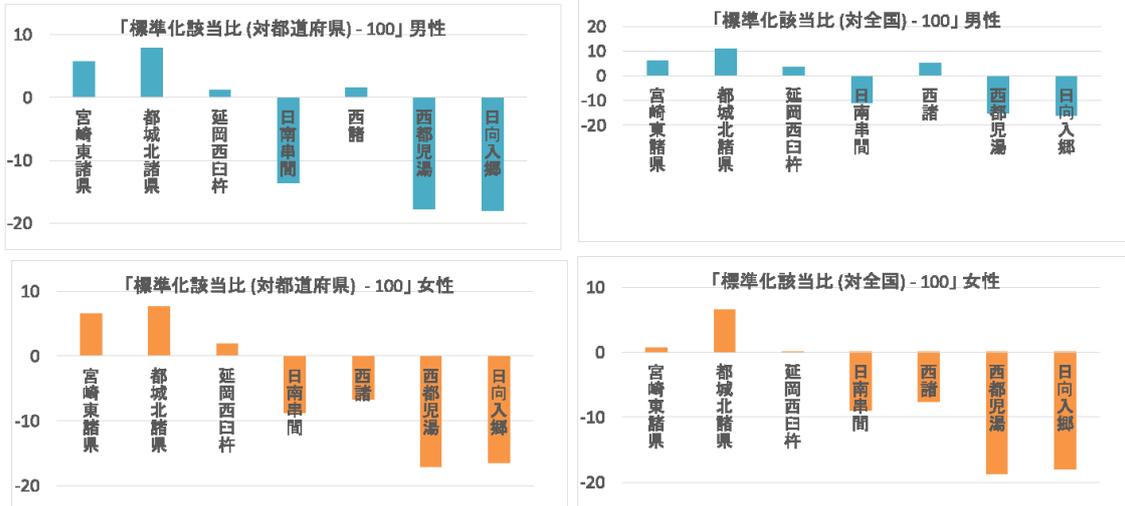
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

宮崎県



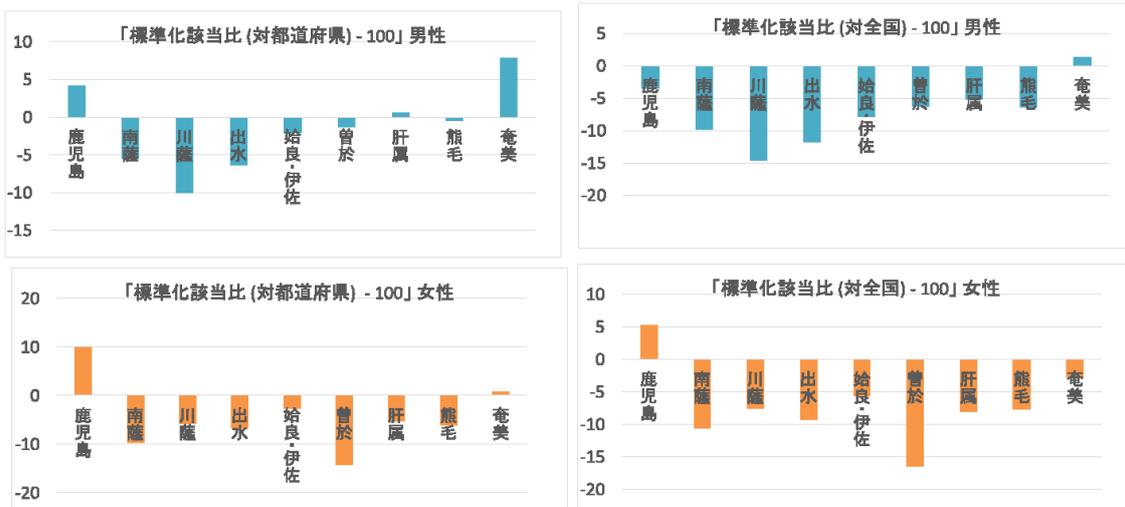
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

鹿児島県



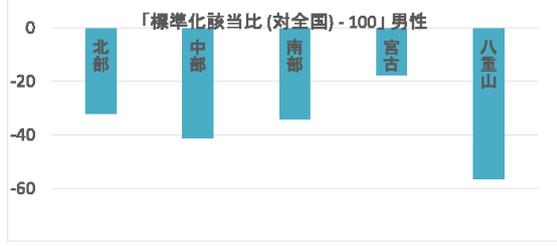
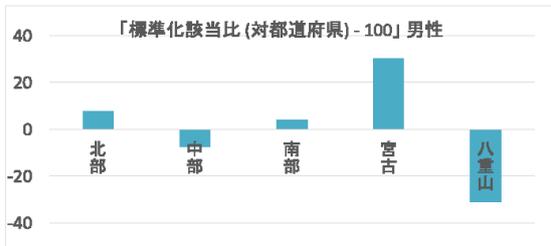
H26質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

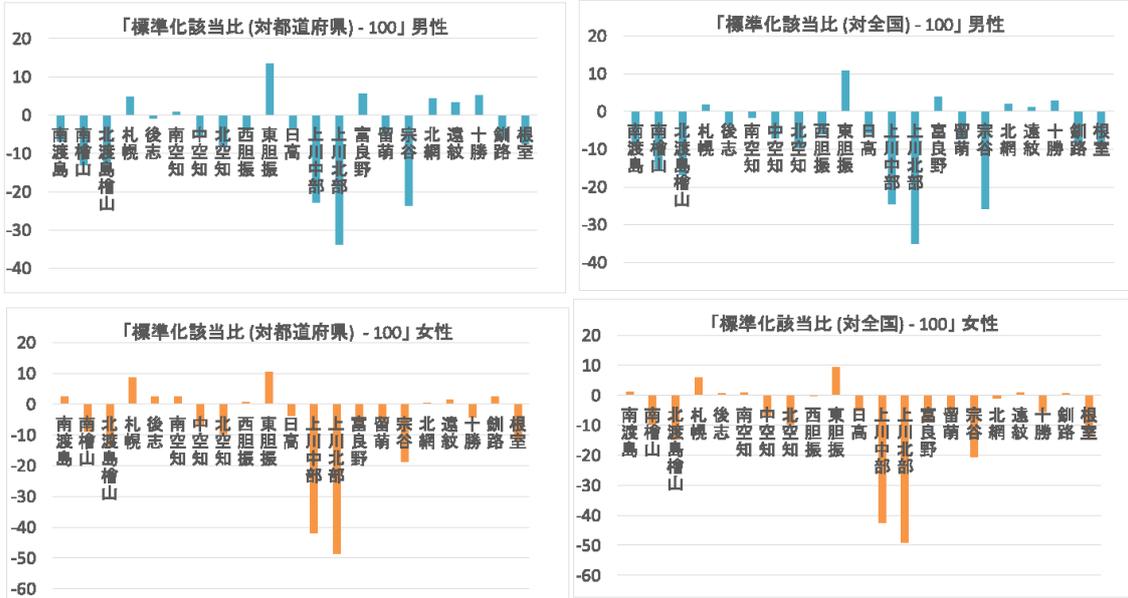
沖縄県



2015年度（平成27年度） 質問12「ほぼ同じ年齢の同性と比較し歩くのが早い」

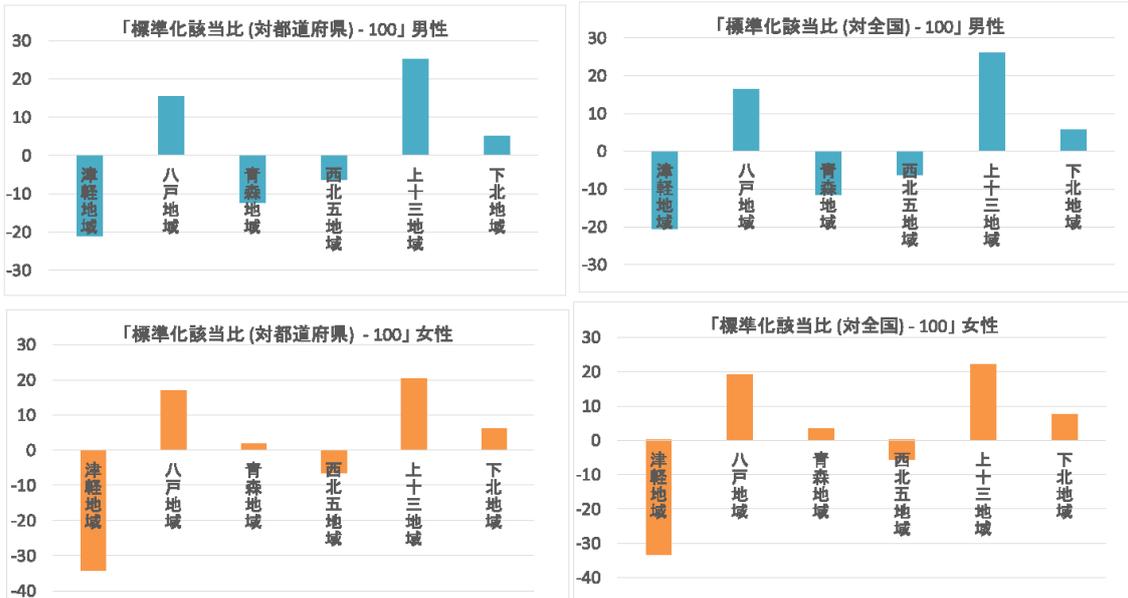
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

北海道

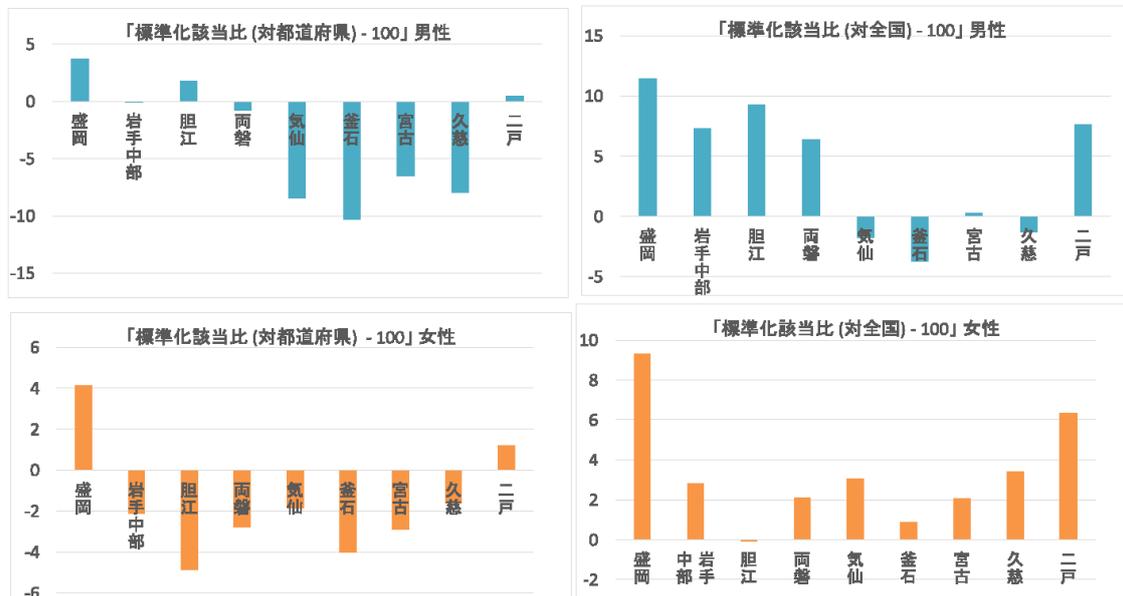


H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

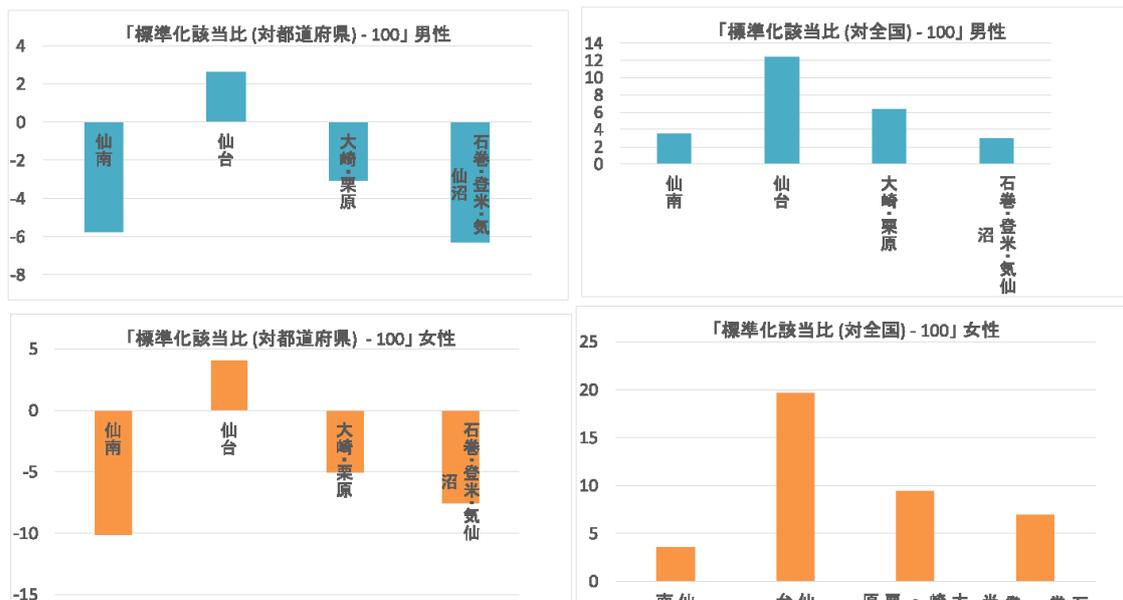
青森県



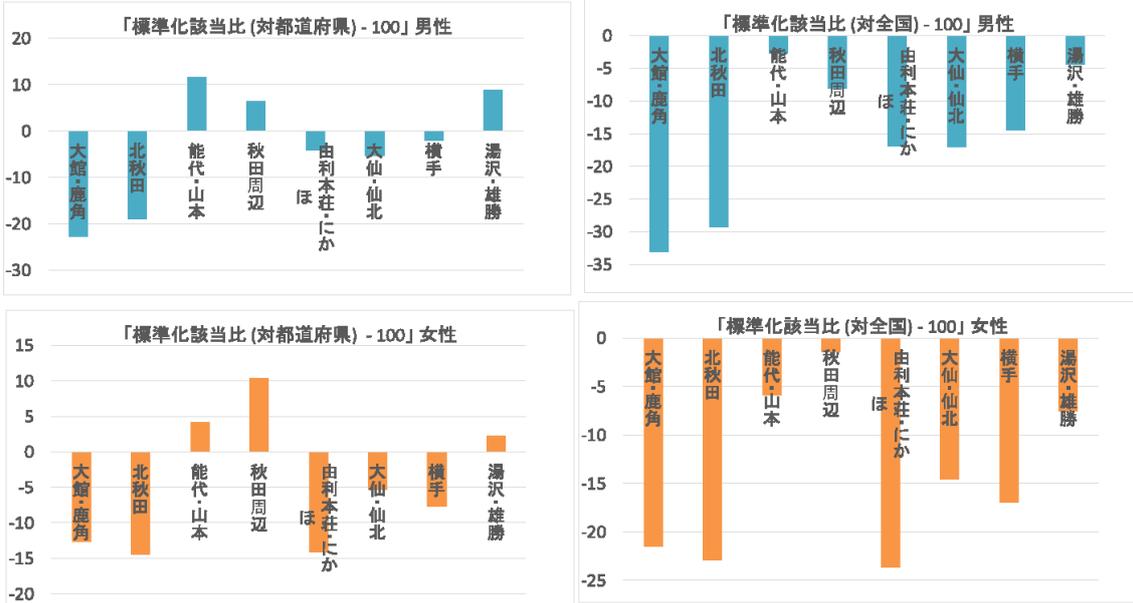
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岩手県



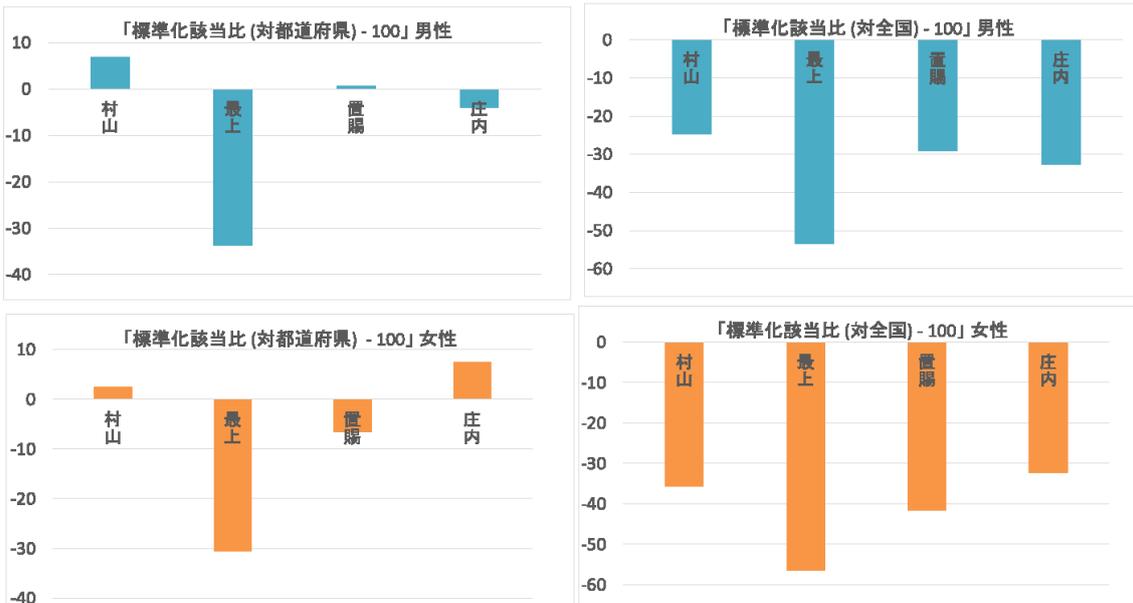
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮城県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 秋田県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山形県



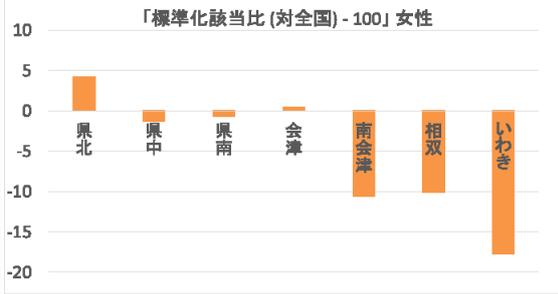
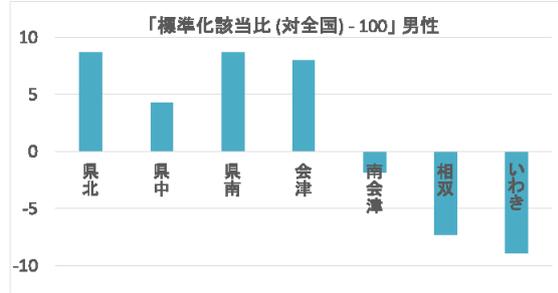
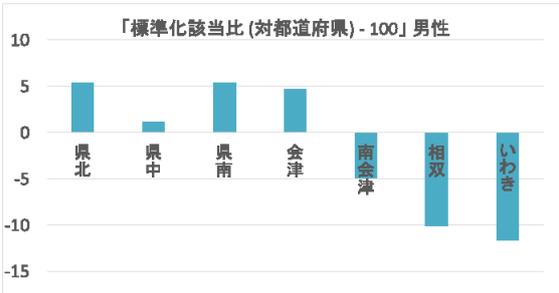
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

福島県



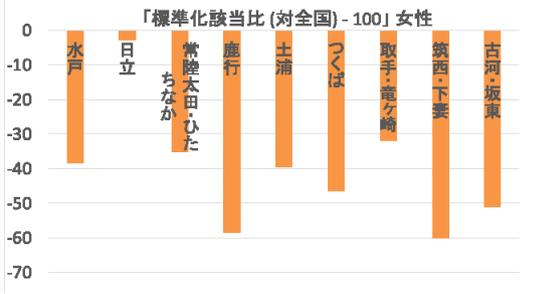
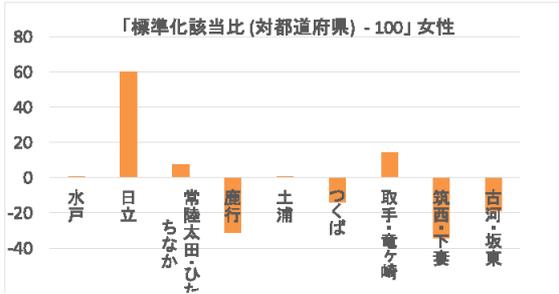
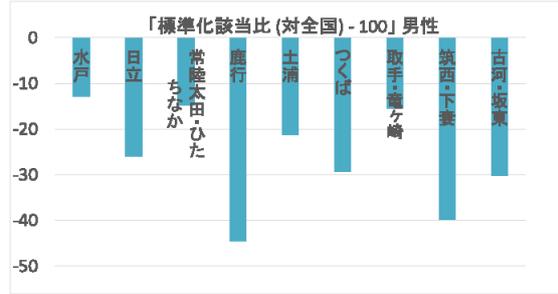
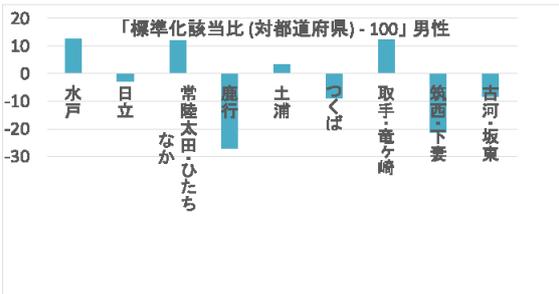
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い

基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

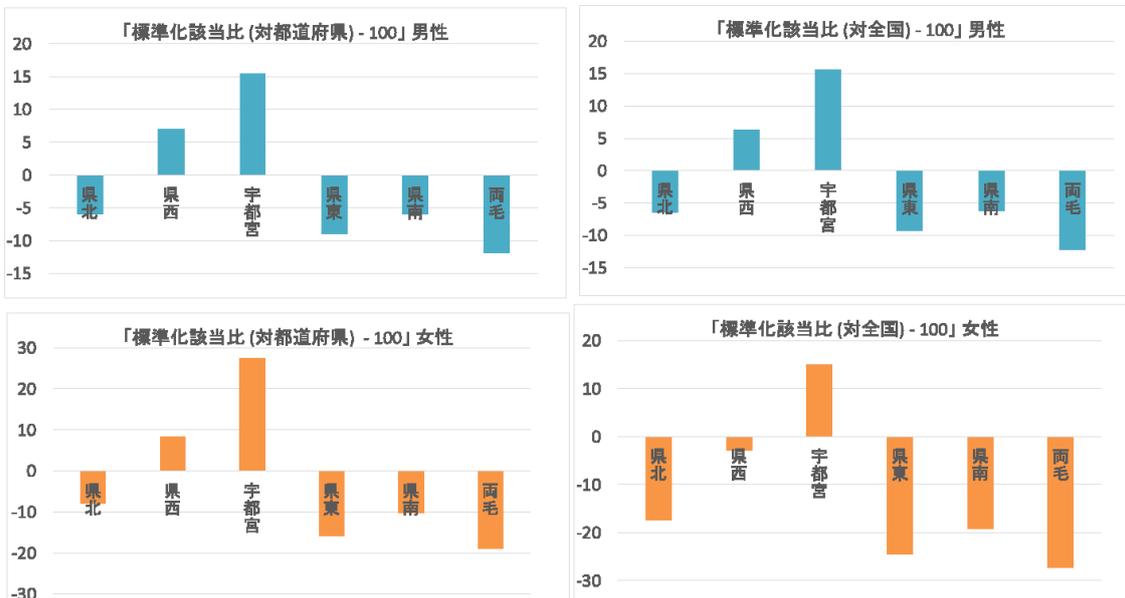
→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

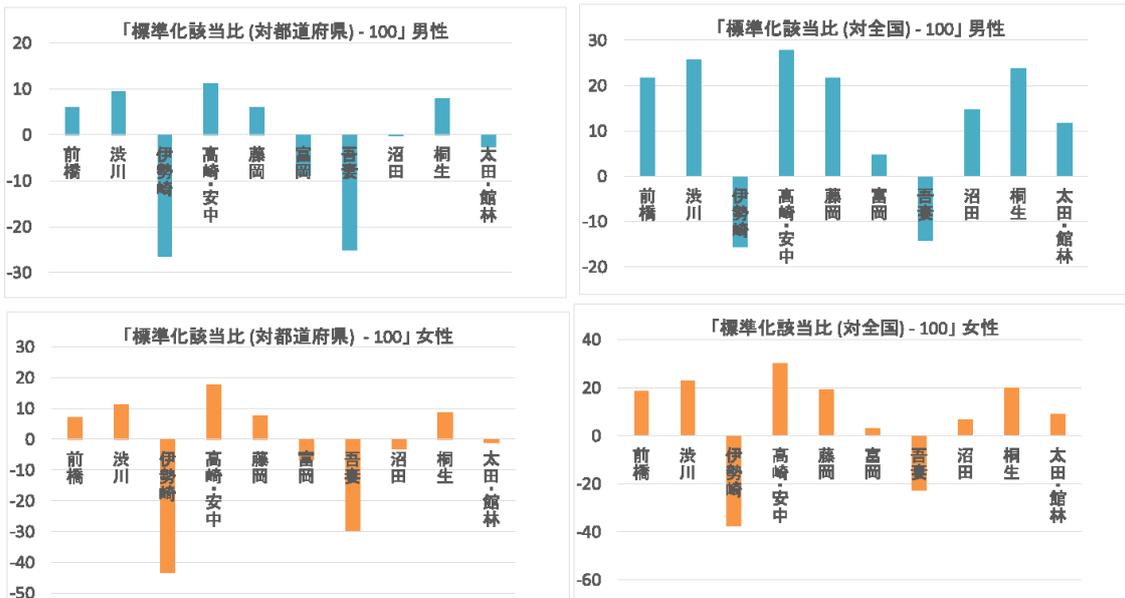
茨城県



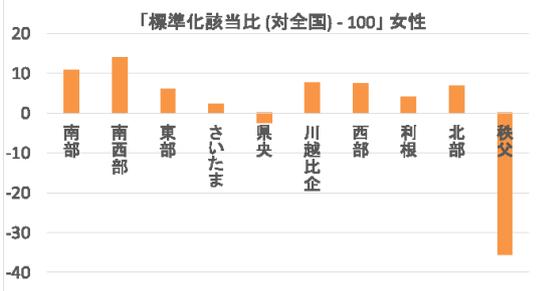
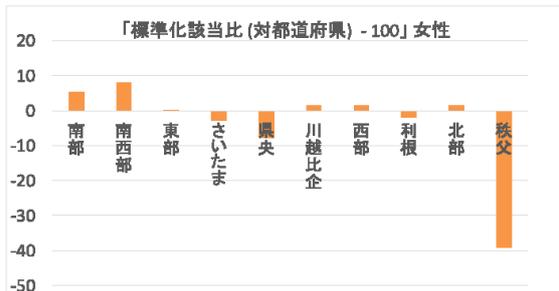
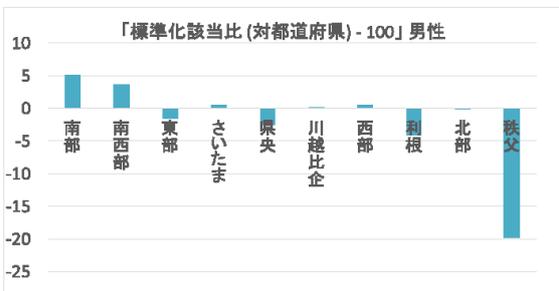
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 栃木県



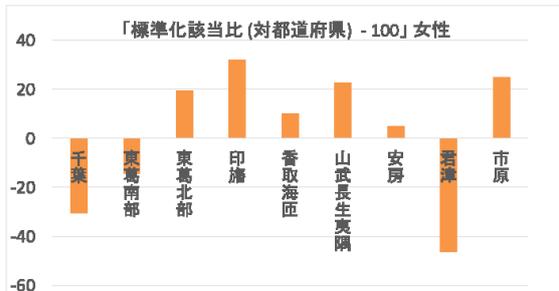
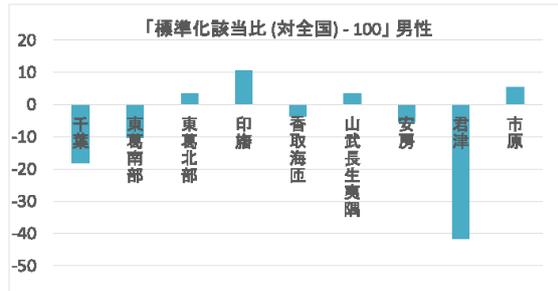
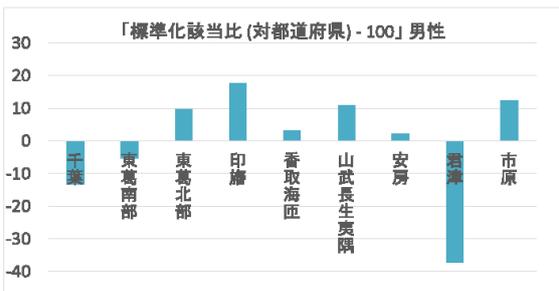
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 群馬県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 埼玉県



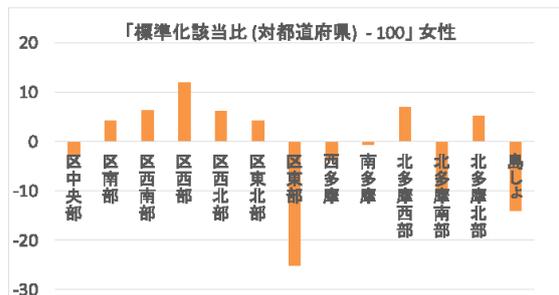
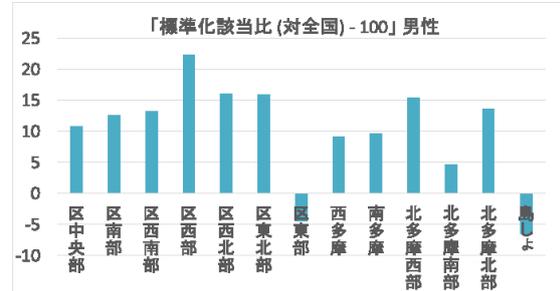
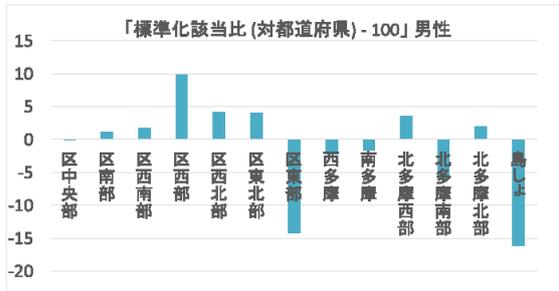
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 千葉県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

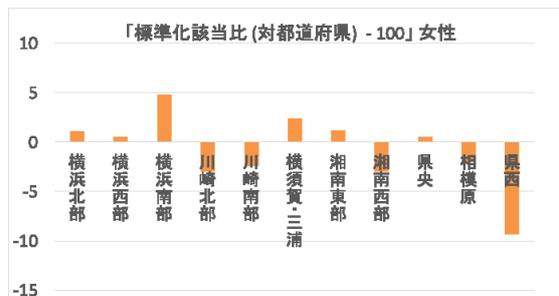
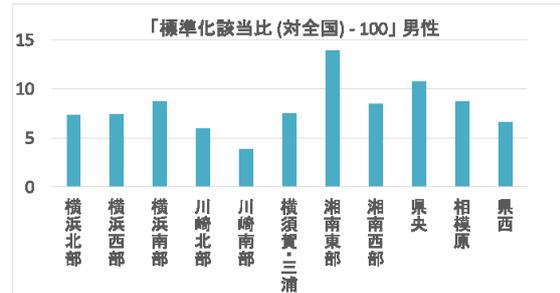
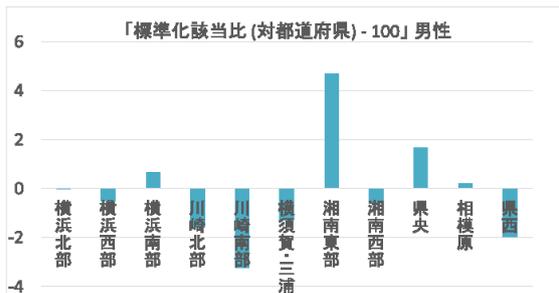
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
東京都



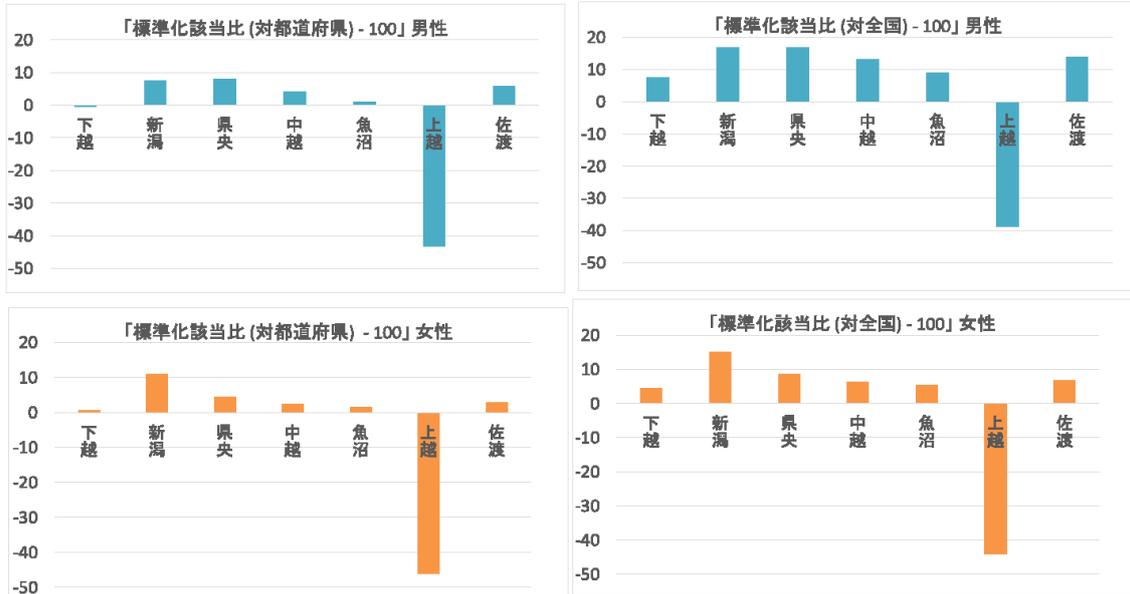
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)

→ 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない

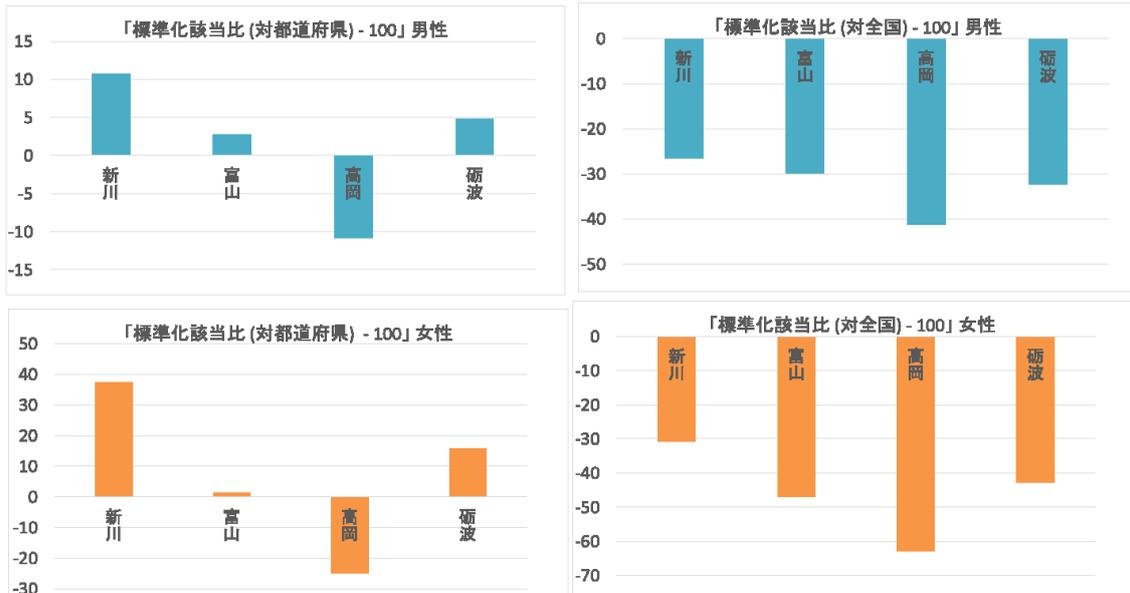
グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
神奈川県



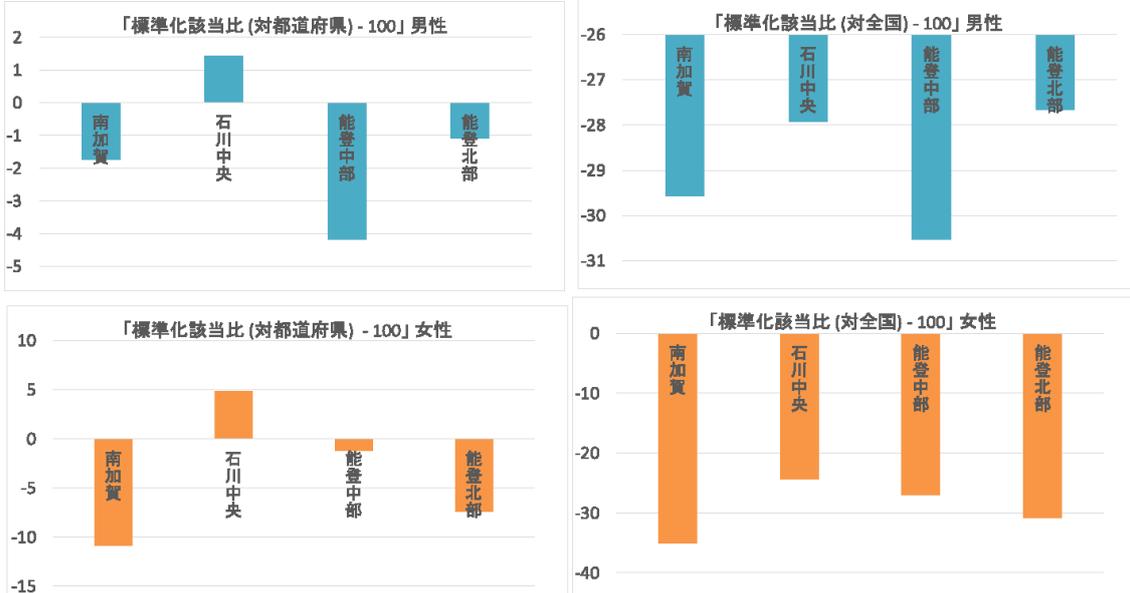
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 新潟県



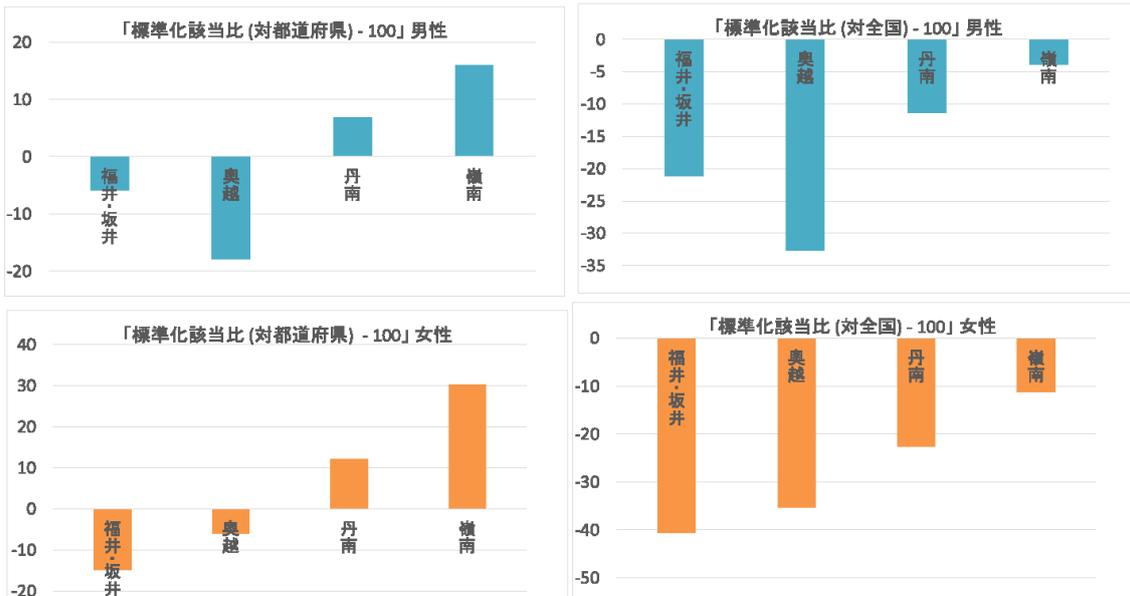
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 高山県



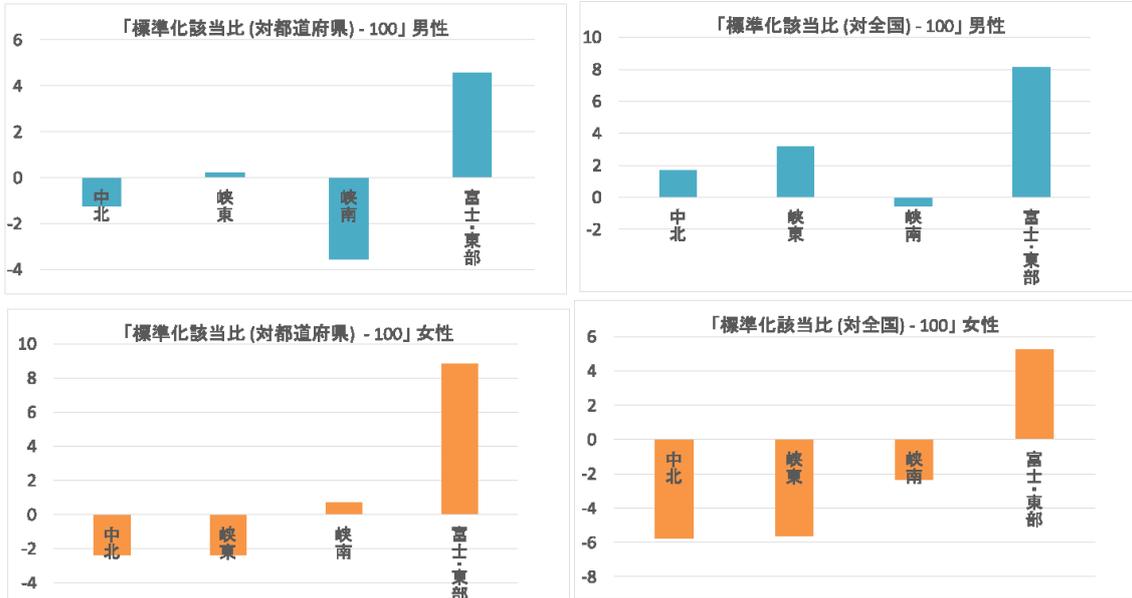
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 石川県



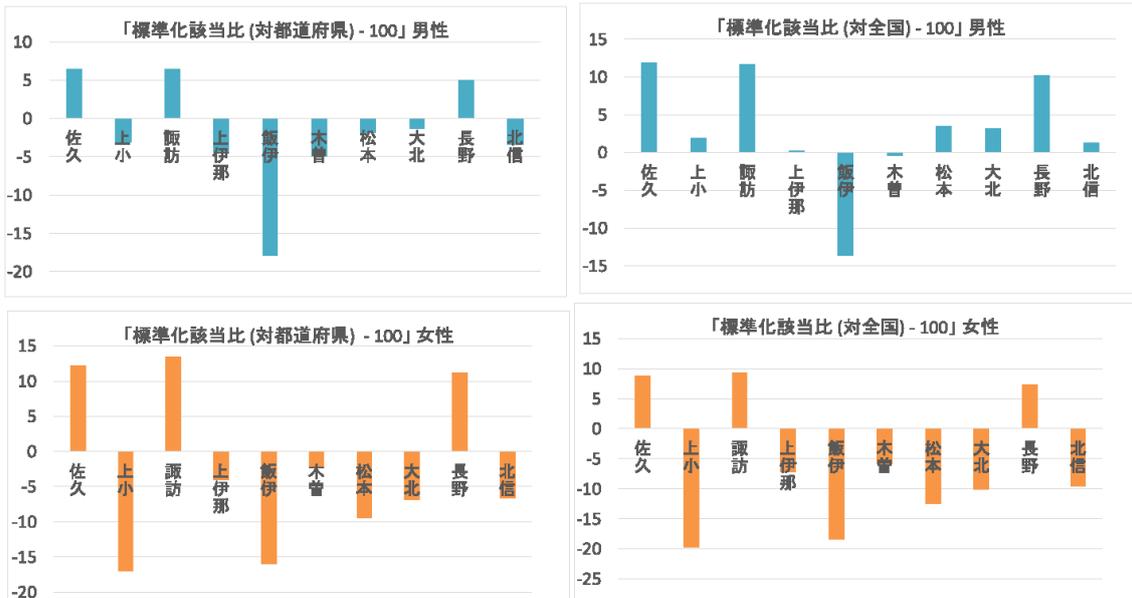
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福井県



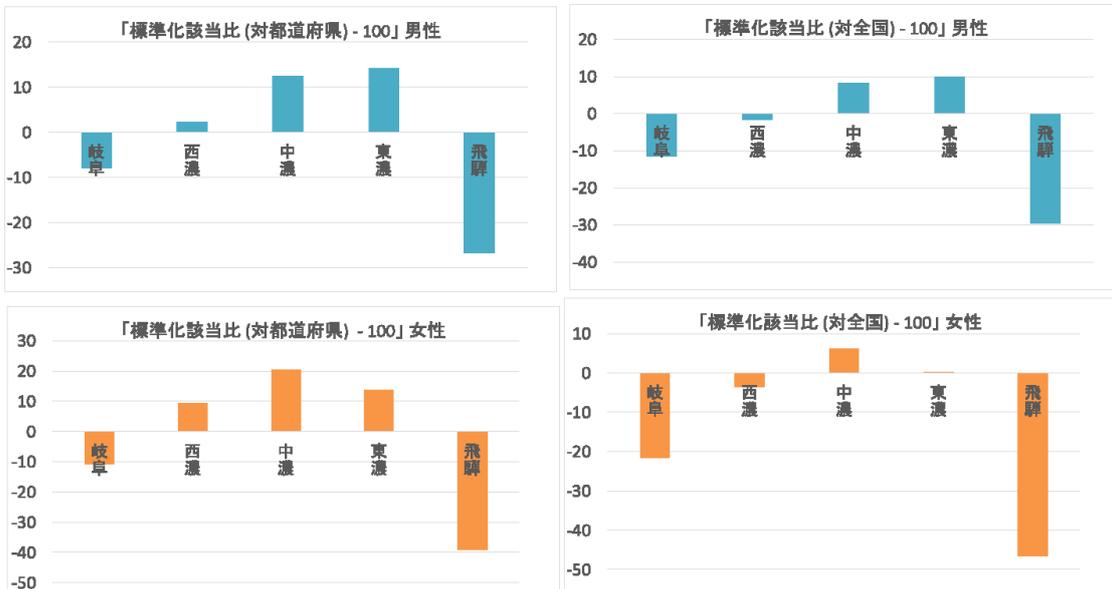
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山梨県



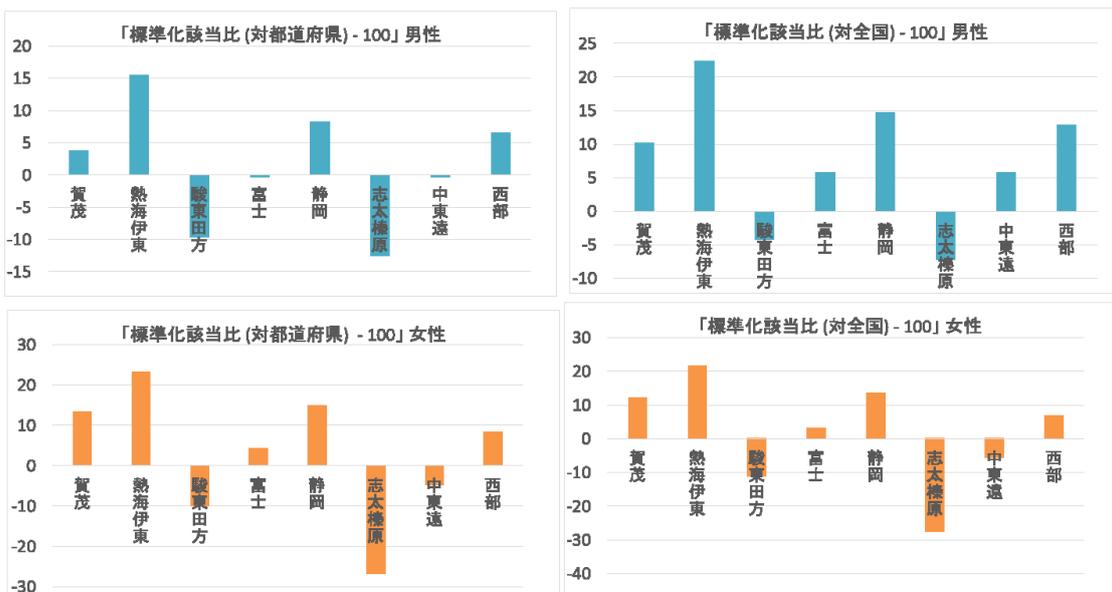
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長野県



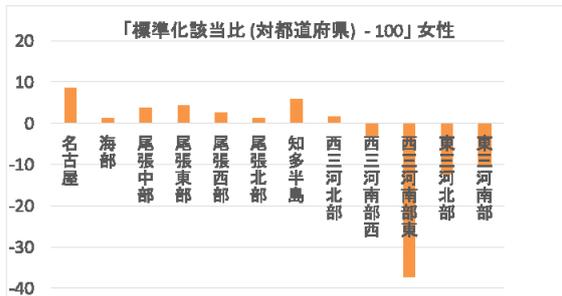
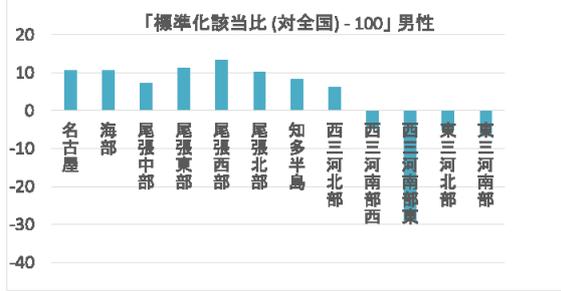
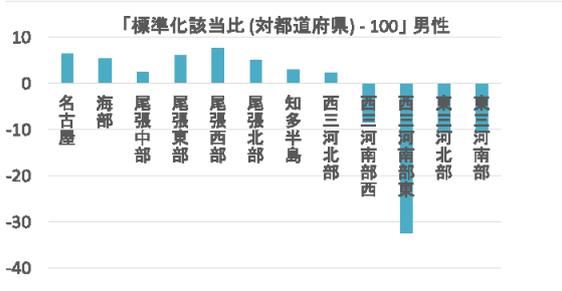
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岐阜県



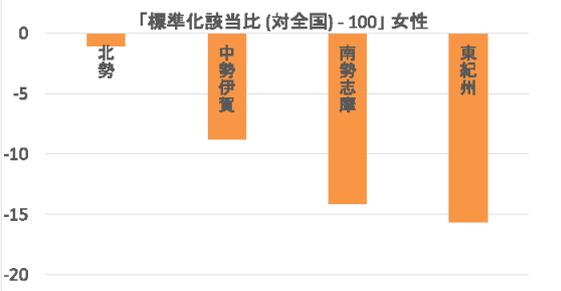
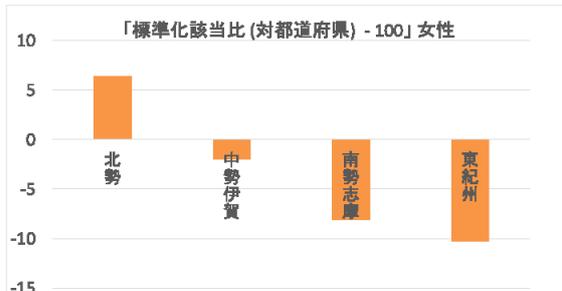
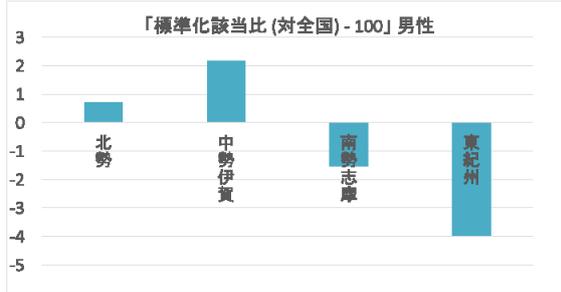
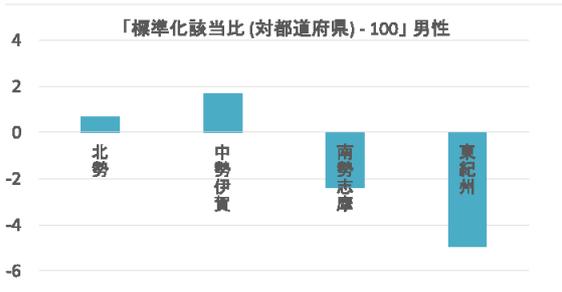
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 静岡県



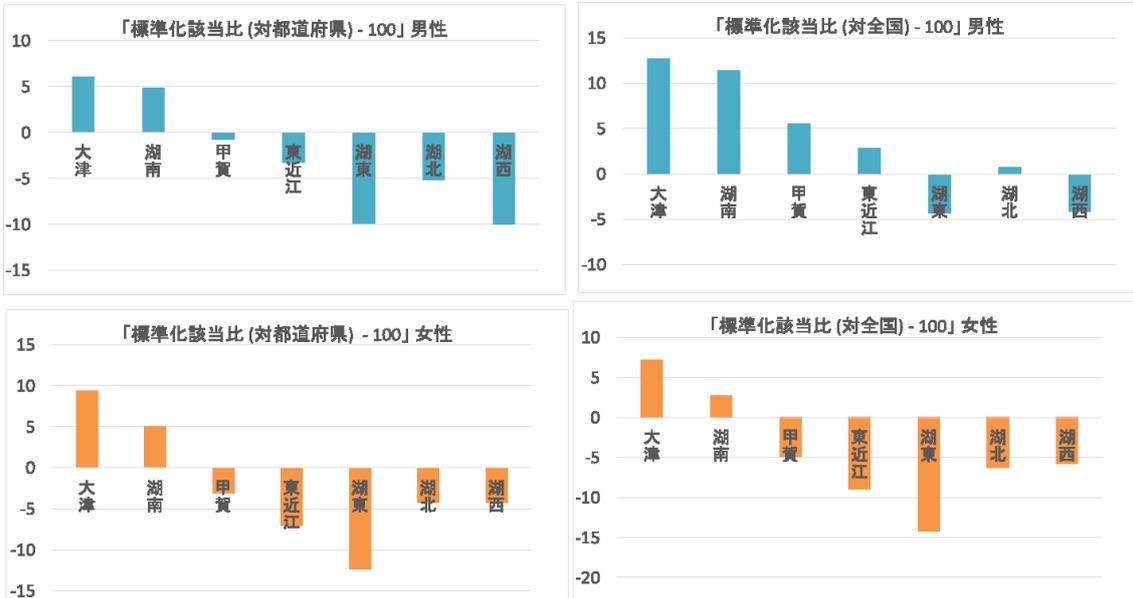
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 愛知県



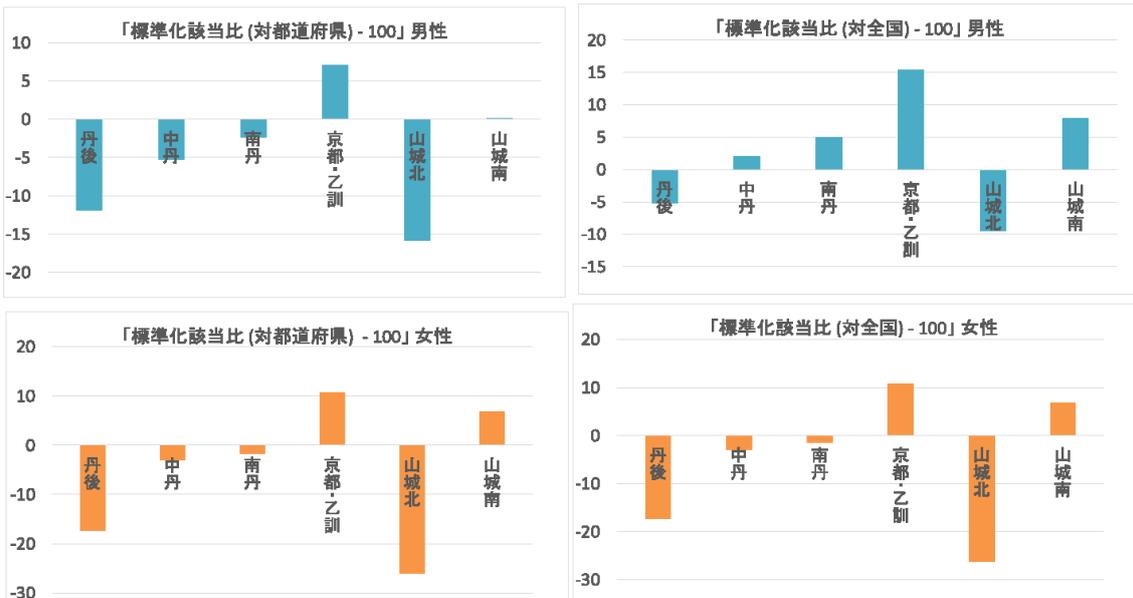
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 三重県



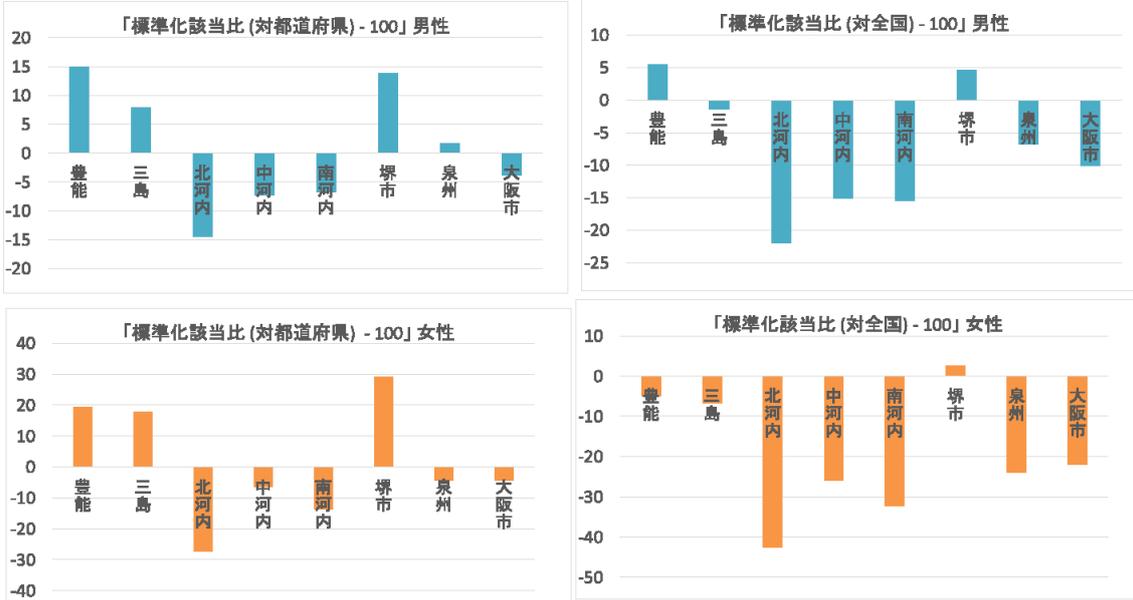
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 滋賀県



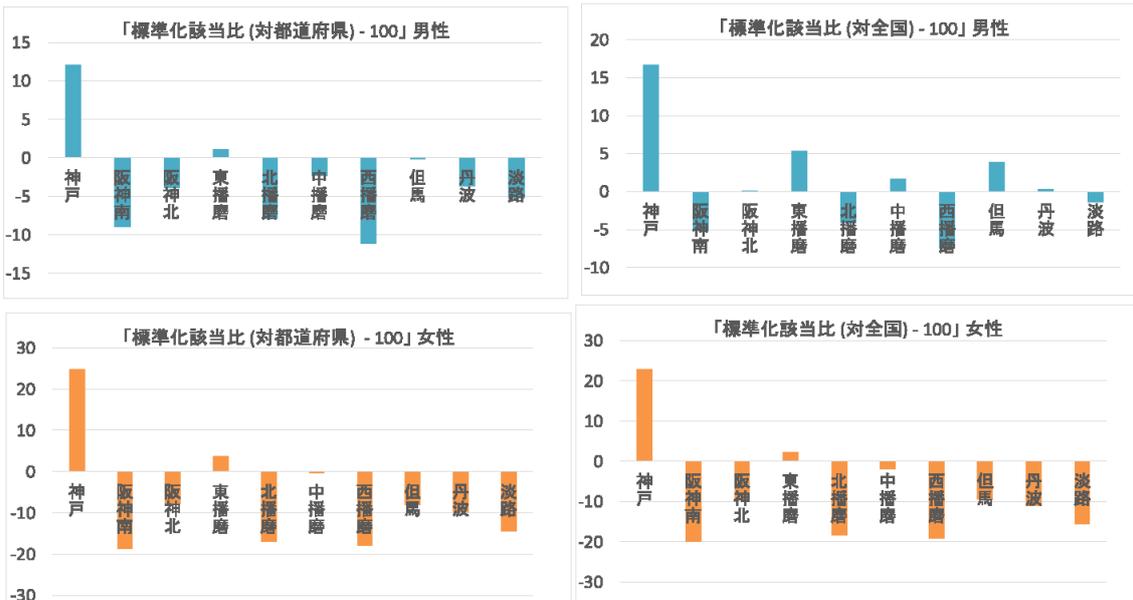
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 京都府



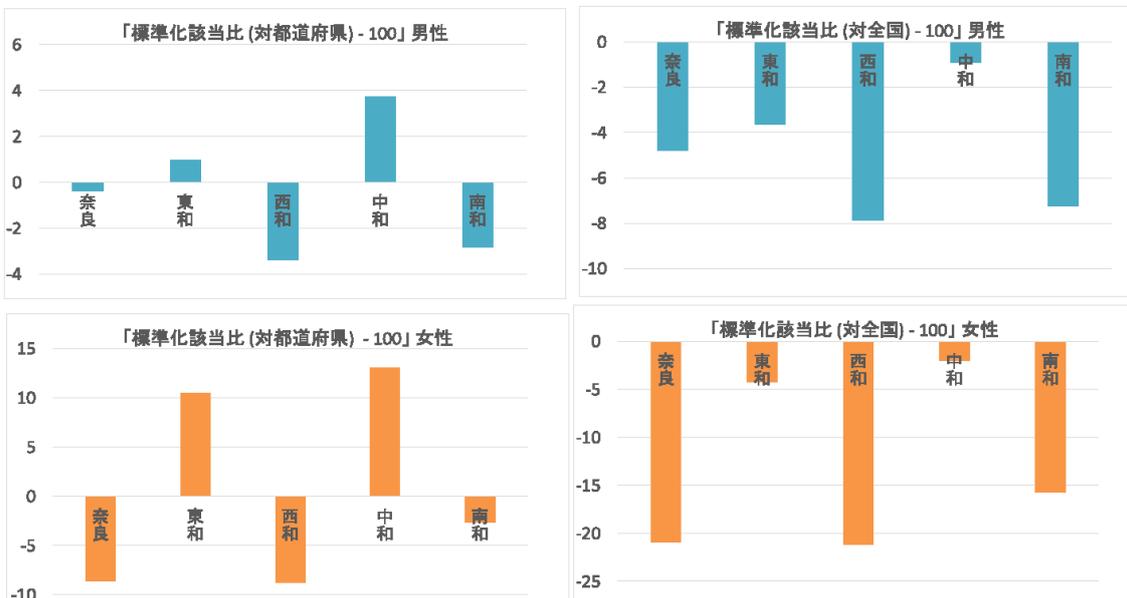
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大阪府



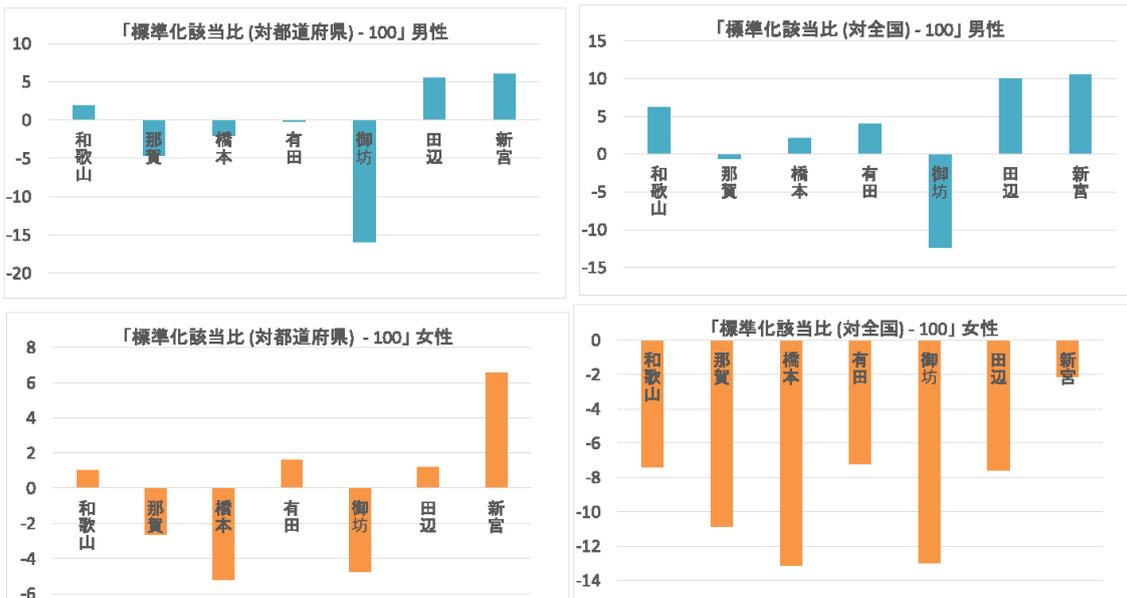
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 兵庫県



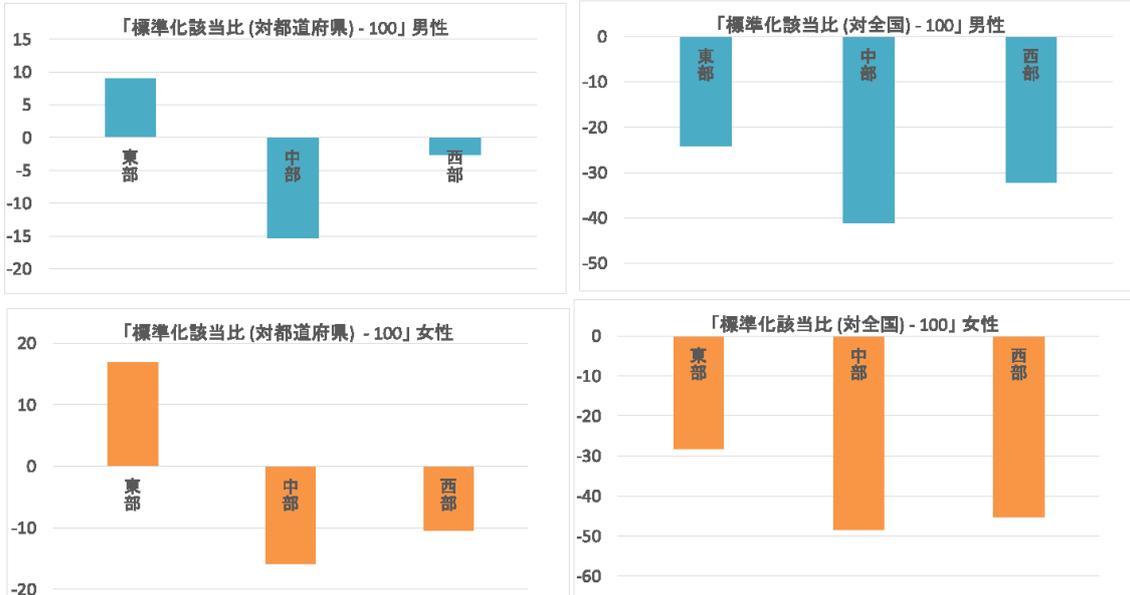
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 奈良県



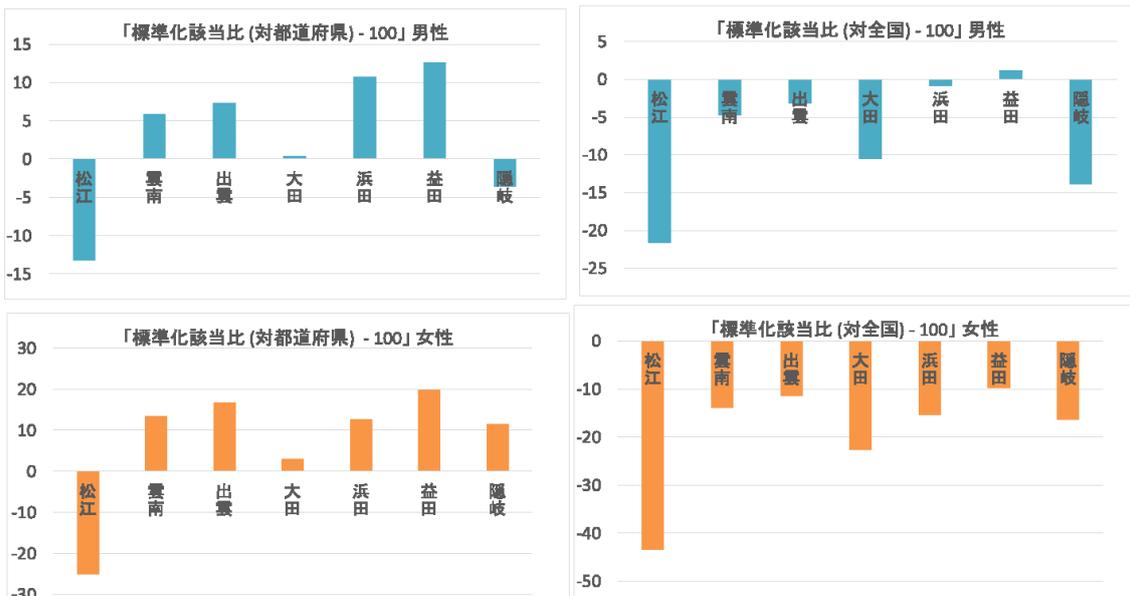
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 和歌山県



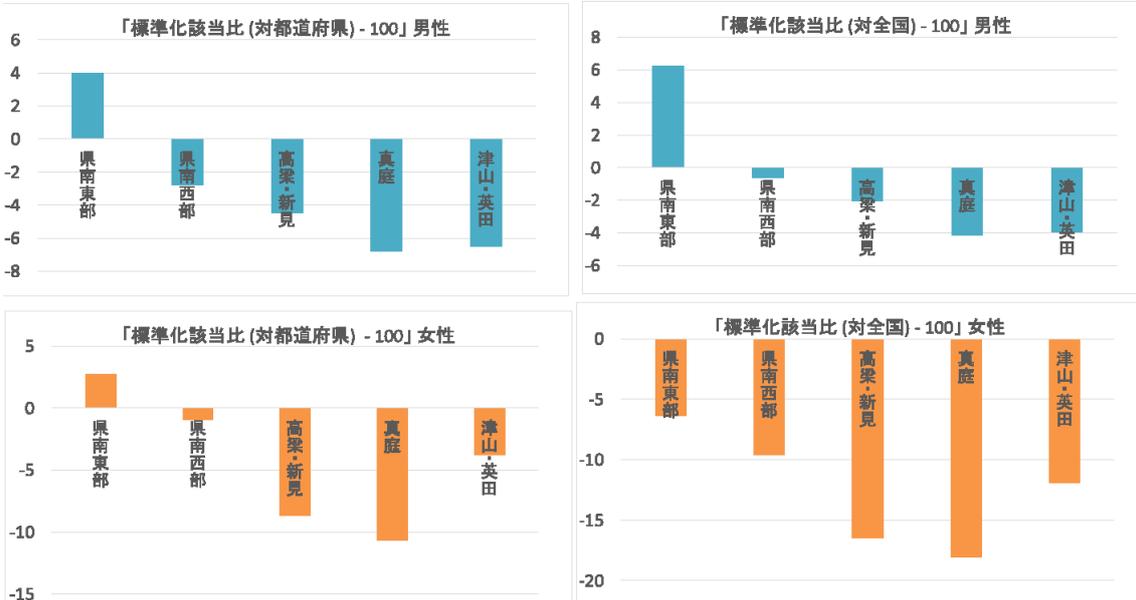
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鳥取県



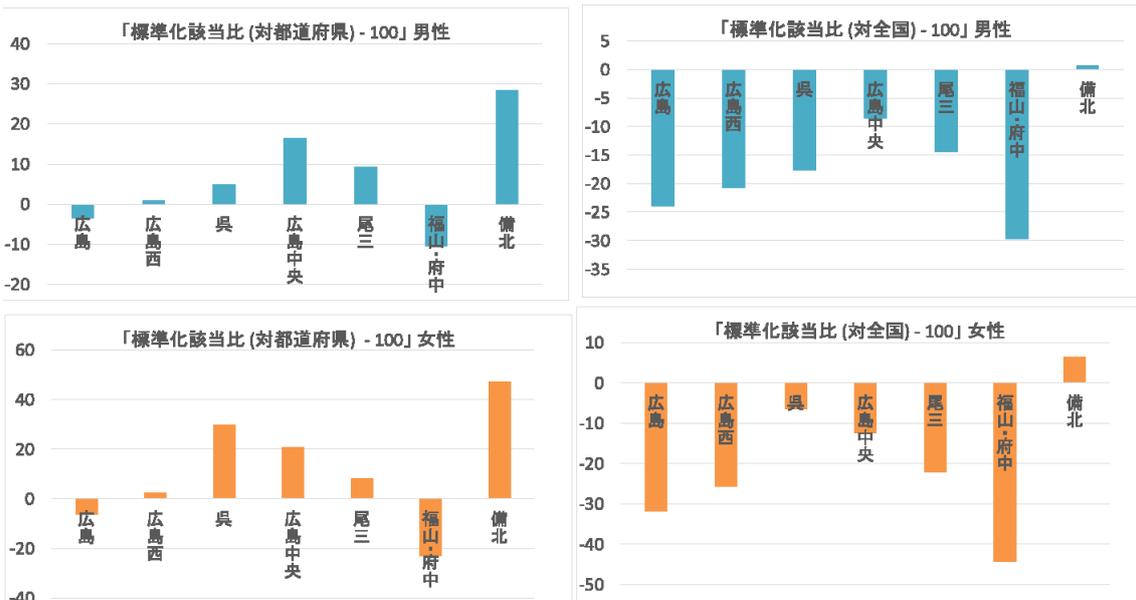
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 島根県



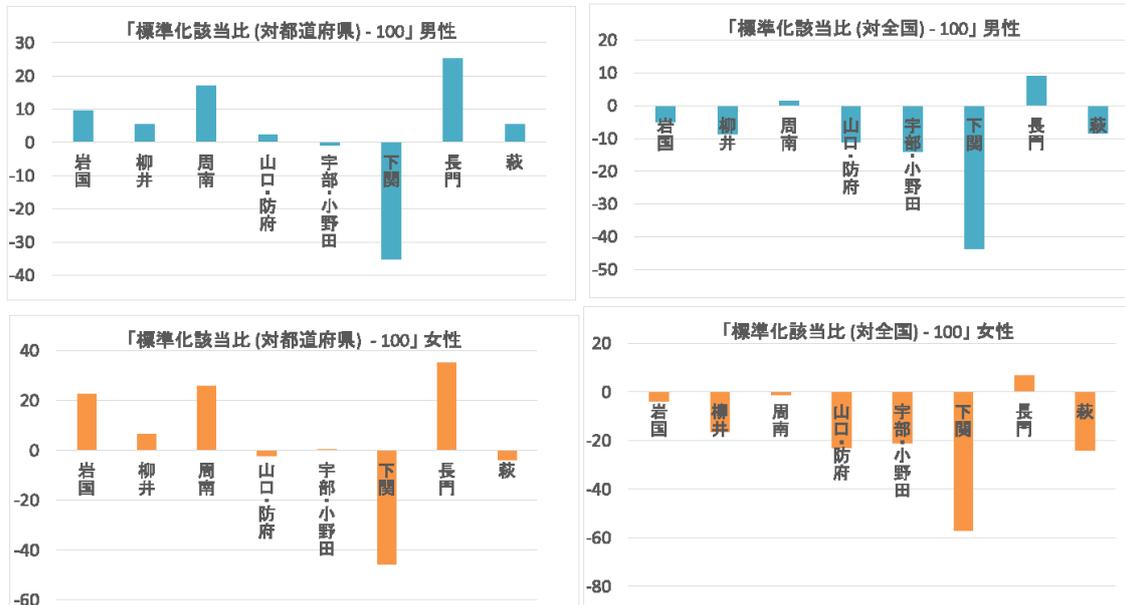
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 岡山県



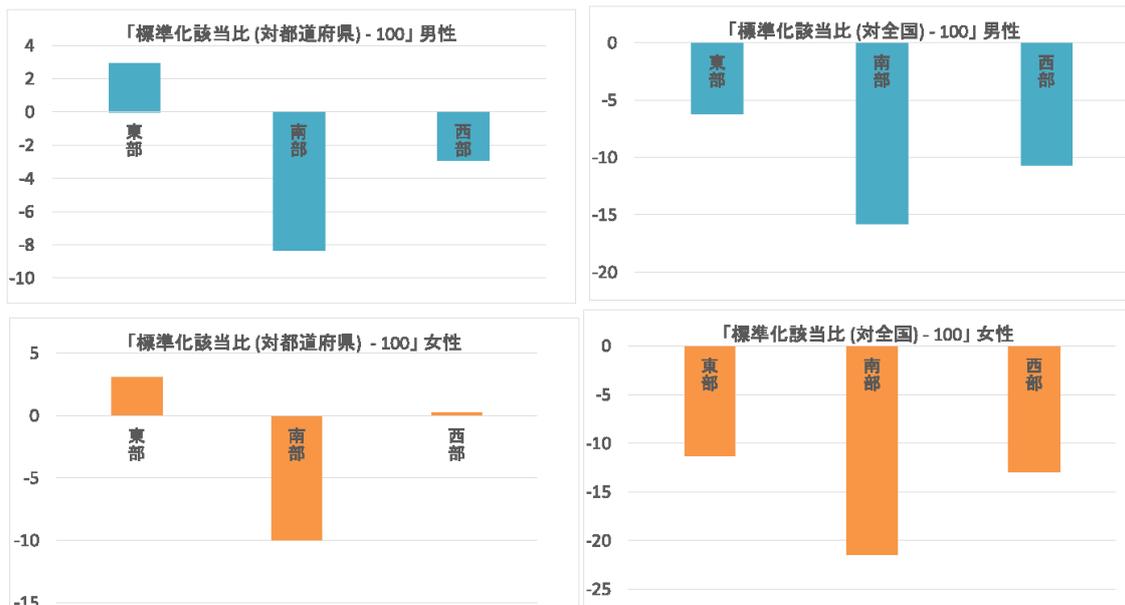
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 広島県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 山口県

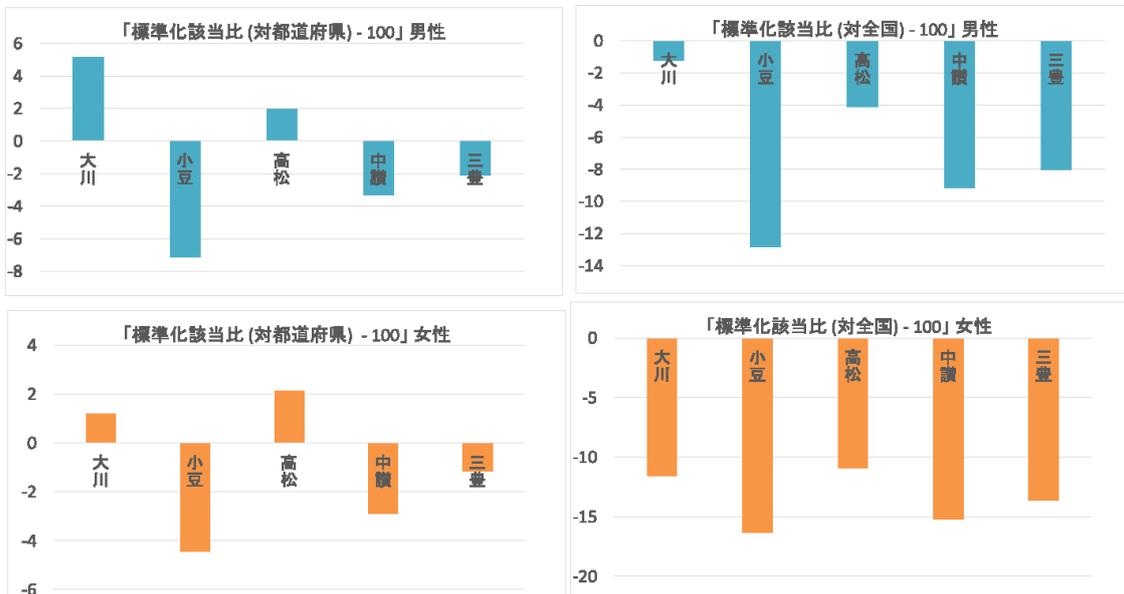


H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 徳島県



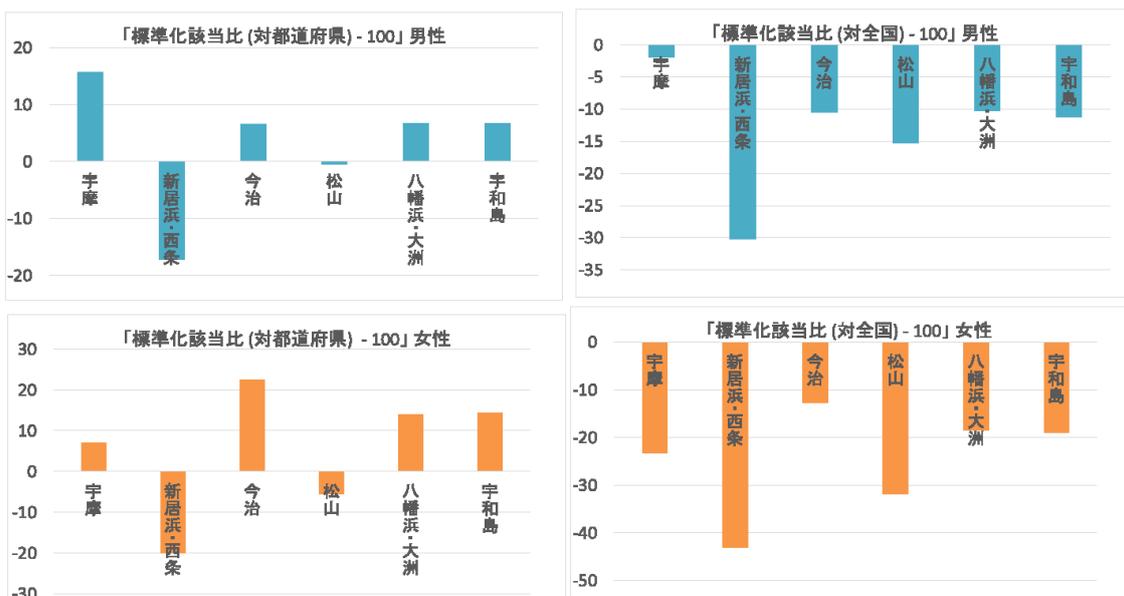
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

香川県

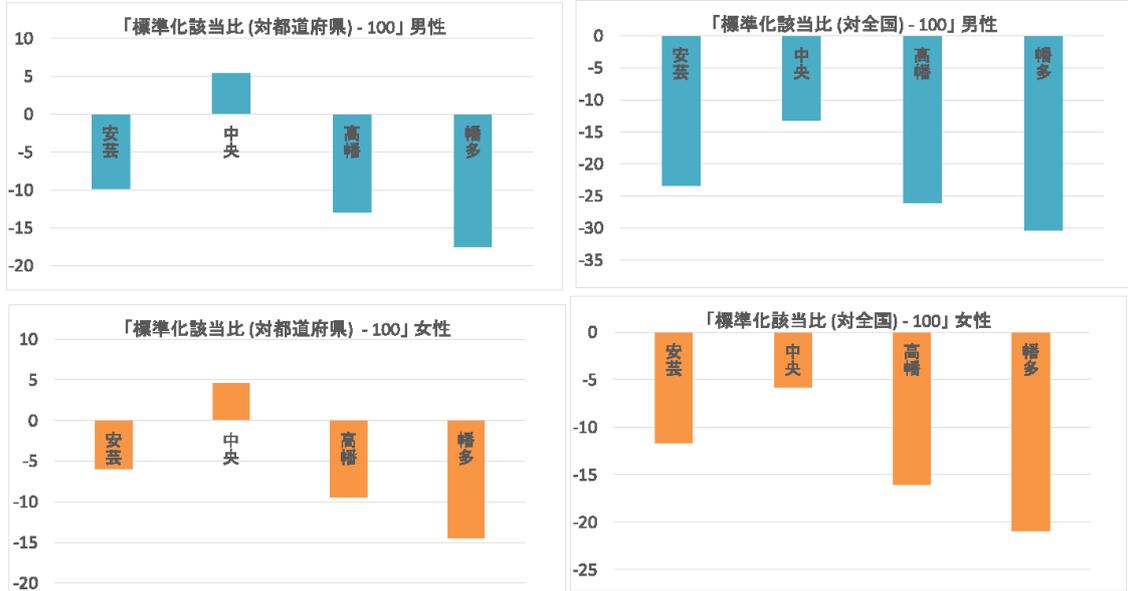


H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100

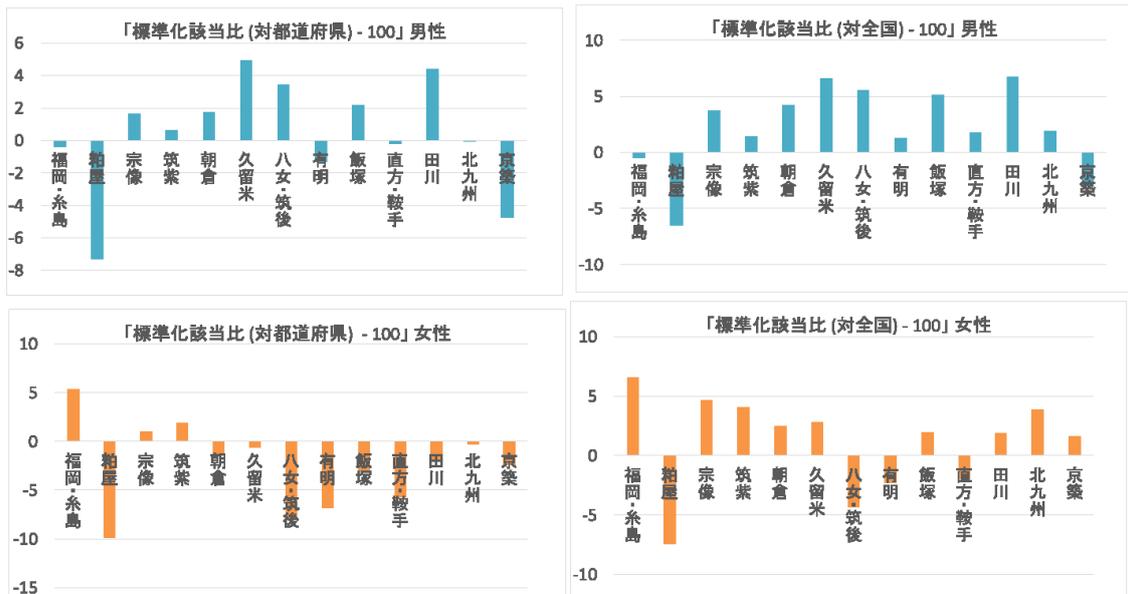
愛媛県



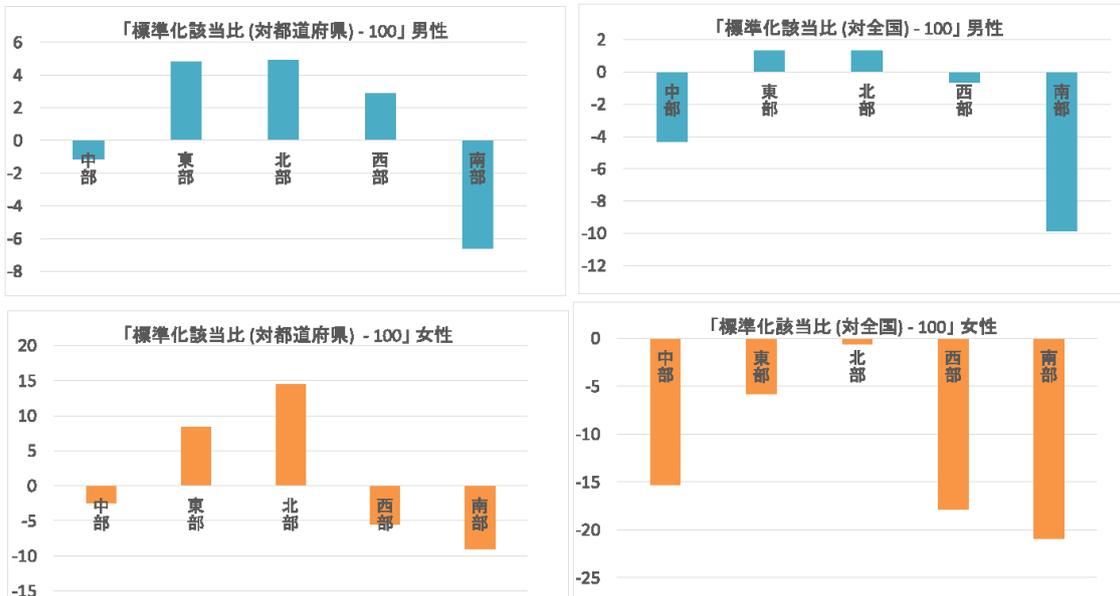
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 高知県



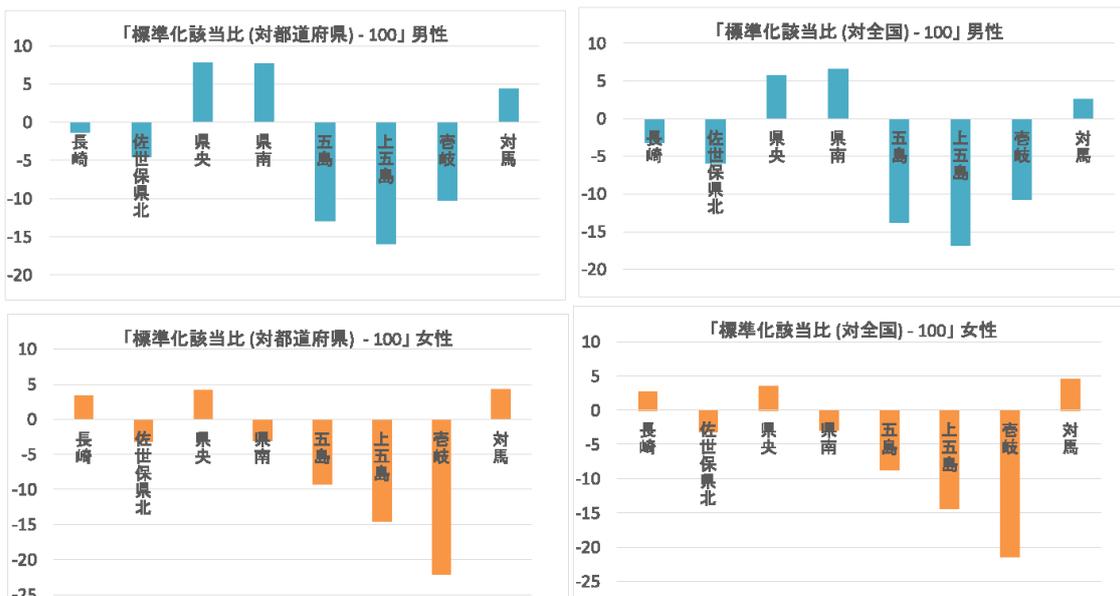
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 福岡県



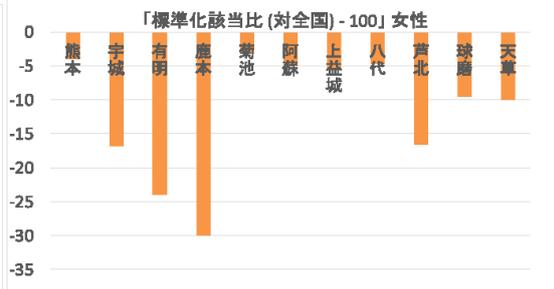
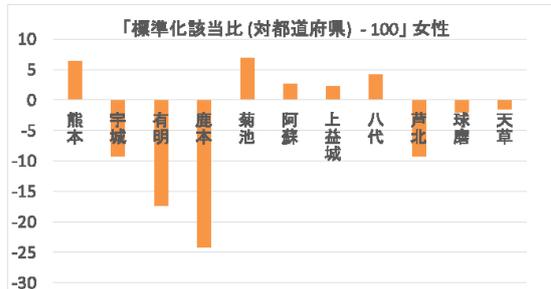
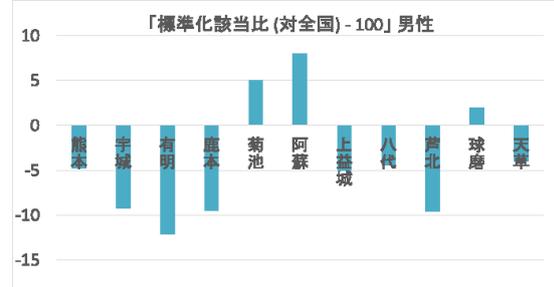
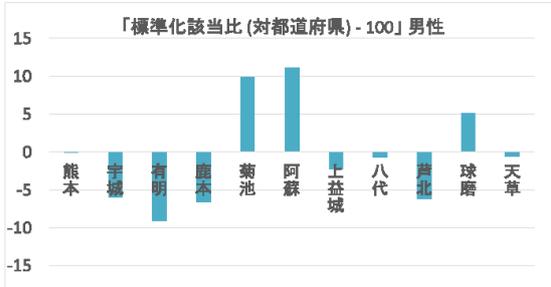
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 佐賀県



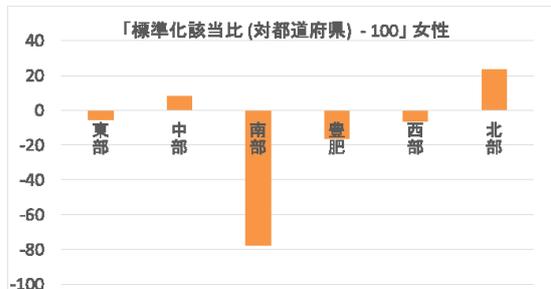
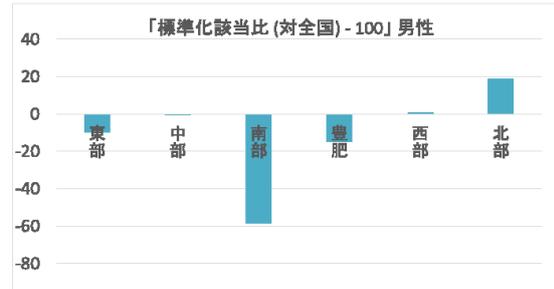
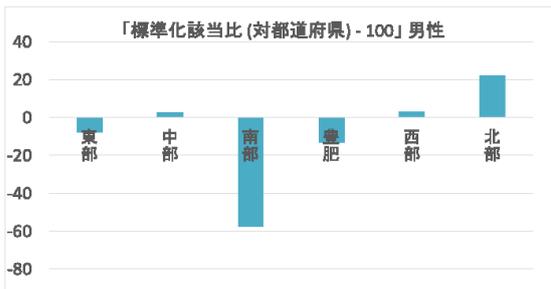
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 長崎県



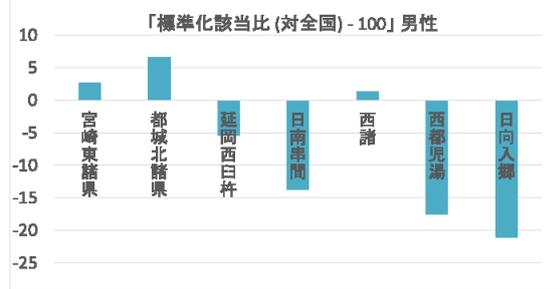
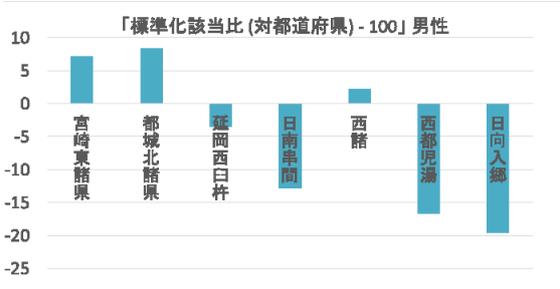
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 熊本県



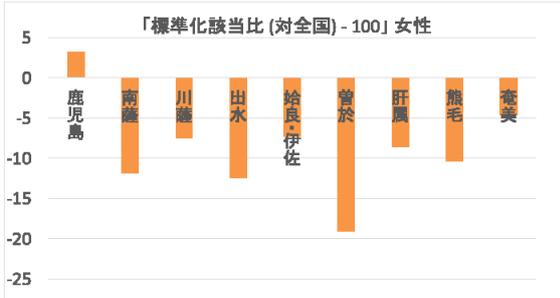
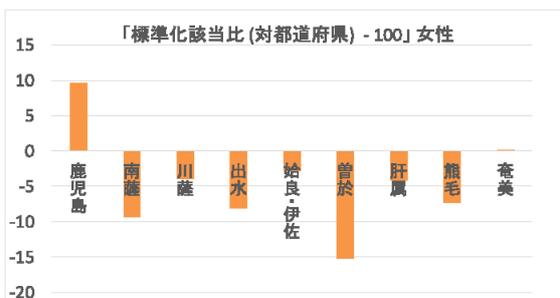
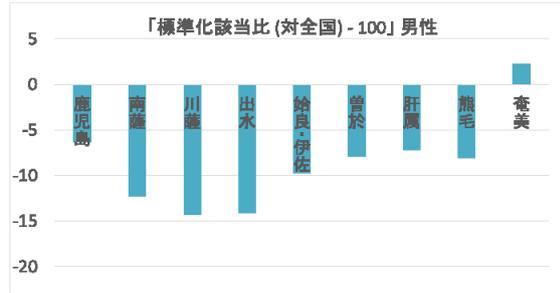
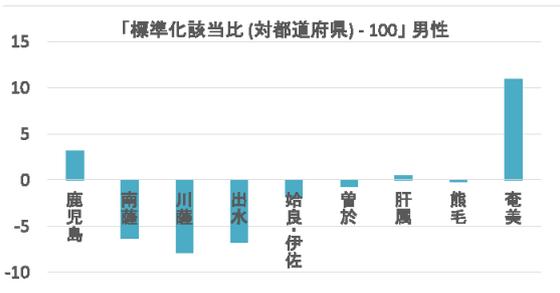
H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 大分県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 宮崎県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 鹿児島県



H27質問12: ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が遅い
 基準集団との差異に焦点を当てたグラフ(縦軸の範囲はグラフに合わせ変動)
 → 基準集団において期待される該当者数よりも、実際に観察された該当者数が〇〇%多い、少ない
 グラフの縦軸の値 = 標準化該当比 - 100
 沖縄県

